ZN-33

昭和二十年十月二日(火)
第三五六二號

同盟通信 海外電報

(229)

大正十五年十月廿日第三種郵便物認可　編輯發行人　田中正太郎　東京都麻布區日比谷公園二番　社團法人　同盟通信社

世界の焦点

樞軸の崩壞後世界に殘された全體主義國家は南米のアルゼンチンとイベリア半島のスペインだけになつたが、アルゼンチンの民主々義者は日本の降伏後ペロン大佐一派の現政府に對する全國的鬪爭を企圖、去る十九日ブエノスアイレスで約五十萬の市民が「自由と憲法」を求める大示威運動を展開して以來全國は蜂の巢をつついたやうな政治的混亂の最中にある模樣だ、何故ペロンが之まで米洲諸國の糾彈にも拘らず獨裁的政權を維持出來たのかといへば、(一)ペロンは軍部と密接な關係を有し、その力によつて國内を戒嚴狀態に置き一切の反對運動を抑壓しうること、(二)アルゼンチンは經濟的自給度が强く他の南米諸國に比し米國に依存する程度が弱いこと、(三)第二次世界大戰のため他國の干涉が少かつたことなどが擧げられるが、政治活動、言論の自由その他一切の民主々義的自由を許さぬ暗黑政治がさう長く續きうるものではない、十九日の示威に續き二十四日にはコルドバで元大統領アルツーロ・ローソンとオスワルド・マルチンを首領とする叛亂が勃發、二十六日にはそれまで一時解除されてゐた戒嚴狀態が再施行されたが、民衆はこれを無視して一齊に起ち上り、二十八日全國の大學教授と學生がストライキを開始すれば科學者團體の大部分もこれを支持する有樣で、獨裁者ペロン副大統領がこれをよく抑壓出來るかどうか甚だ疑問であり彼の傀儡たるファーレル大統領や若干の閣僚の間にも動搖が起つてゐる模樣だ、三十日のモンテヴイデオ電報によると同地に到着したア國社會黨のアルフレド・パラシオ博士は「ペロン政府を顚覆する革命が二ケ月以内に起らう、勞働者の總罷業が國内の全活動を痲痺狀態に陷れ、海軍がペロン反對の急先鋒とならう」と豫言したやうだ、他方これまでブ市駐劄米國大使であつたスプルイル・ブレイドン氏はワシントンに歸還、アチソン國務次官その他と對ア政策を練つてゐるが、米國が西半球の安全のため近くアルゼンチンに對し斷乎たる對策をとることが一般に豫想されて居り内外からの民主々義の攻勢によつてペロンが覺悟をきめねばならぬ時が來るのは必至とみられる

【目　次】

獨管理の報告を發表……二七二四
獨通信社を私的經營へ……二七二五
十四次獨戰爭犯罪人名簿發表……〃
非ナチ化法廷開設……〃
外相理事會終幕近し……二七二六
バルカン方式の管理委員會を提案……〃
米、妥協案を提出か……〃
希、伊に二十六億弗の賠償要求……二七二七
【戰後處理】
天皇陛下UP記者に賜謁……二七二八
平和的法治國を期待……〃
四大財閥の處分檢討中……〃
日米貿易再開問題……二七二九
對日經濟使節團近く派遣……二七三〇
【歐　洲】
外相理事會難航……二七三一
ア元帥、パツトン將軍と會談……〃
米政治本部伯林に移轉か……〃
【米　洲】
ハルゼー引退の意向を表明……二七三二
米陸軍死傷者數……〃
新大西洋航空師團を設置……〃
下院、戰後艦隊案審議開始……二七三三
亞政府公表を發表……〃
對亞政策檢討の要……〃
南米諸國の反響……〃
ボリヴイア社西斷交……〃
【原子爆彈】
國際管理說有力……二七三四
【資　料】
トルーマン大統領議會教書全文(四)……二七三五

告

本社におきましては九月三十日第三十三回理事會を開催、現下の諸情勢に鑑み同盟通信社がこのまま業務を繼續するよりも進んで解體し、新通信社の結成とその發展に寄與するを適當と認め、來る十二日臨時社員總會を招集し、同盟の解散を付議することになり、古野社長以下常務理事は新通信社發足まで從來通り業務を掌理することに決定しました

なほ本通信は何らかの形で必ず發行を繼續する方針でありますから、讀者各位におかれてはこの點御懸念のなきやう念のため申添へます

昭和二十年十月一日

社團法人　同盟通信社

獨管理の報告を發表

（ワシントン二十九日發SF）米國陸軍省は二十九日、アイゼンハワー元帥が八月二十日附をもつて發表したドイツ米軍占領地帶内における軍政府の活動に關する最初の廣汎な報告を發表した、右によればナチ黨の組織並びに機關は既に撤廢され人種差別に關するナチの法令を廢止し、ナチ黨の宣傳は除去されたといはれ、また米軍政府はこの間米國統合參謀本部の發令した政策並びに指令に基いて運營されたもので、右の政策は米軍占領地帶内における生活のあらゆる部面―政治活動、經濟、通信、通商、工業、財政、非ナチ化問題等一切を包含してゐる、アイゼンハワー元帥の報告要旨左の通り

△米軍占領地帶内においては目下約八萬に上る委任逮捕の範疇に屬する人物が拘禁されてをり、又現在捕虜として逮捕されてゐる三萬五千人も以上に附加されることになるとみられる、更に委任逮捕の範疇に屬さない七萬人に上る熱心なナチ主義信奉者は既に職場から除去され「名儀上のナチ」以上のものは學校、教會、病院、並びに同樣の機關から除去されようとしてゐる

△一切のナチ並びに軍國主義的宣傳はドイツのラジオ、新聞、刊行物、映畫、劇場、音樂等の媒介手段を絶對的に禁止することにより最初に除去された、然し情勢の許す限り、以上の禁止は聯合軍の運營によつて代表され、又漸次、責任を愼重に肅正されたドイツ人に委讓する方針で、現代運營されてゐる、又將來運營されるすべてのかかる媒介手段は以上聯合軍の目的に嚴重に卽應せしめられるであらう、軍政府當局はドイツ人の考へを軍國主義から方向轉換せしめる目的でドイツ語による新聞、ラジオ、並びに米國で發行された書籍、定期刊行物を使用してゐる

△ドイツの政治的機構並びに經濟を地方分散させ且つ地方における民主々義的傾向の發展を助長するために州政府以下あらゆる水準の修正された政府が樹立されてゐる、しかしてこの場合州政府といふのはバワリア、バーデン、ヴルテンベルグの如き政治的單位を指すのである、一切の宗教團體は既に任務遂行を許可され、また政治活動も認められてゐる

ポツダム協定までは、米軍占領地帶においては政治活動が禁止されてゐたが、ソ聯占領地帶においては既に六月十日政治活動が認められてゐた

△ドイツ全土を通じて政治活動を認めるといふ三國協定に鑑み今後、數ケ月の間に相當の政治活動並びに組織が起るものと期待される、バワリア自由運動を除き現在提唱されてゐる政治組織の大半は以前の社會民主々義者並びに共產主義者による主として指導された性格を反映してゐる

新しいドイツの勞働組合の發展過程においては二つの特徵が共通して認められる、一地域に一つ以上の組合が組織されたといふ報道はなく、特にソ聯占領地帶においては强力に中央集權化された組織が發展してをり、地方並びに地區勞働局が既に設置されてゐる

△ドイツ西部における食糧事情は恐らく占領に關する最も重大な問題であり、この情勢に對處するため、食糧の分配は嚴重に配給制によつて統制されてゐる、ドイツ國民に對しては、「食糧不足を減少するため收穫をあげる責任は一に彼らにあり、又今冬は暖房用石炭がなく、從つて木材を貯藏しなければならぬ」旨の警告を發したが、之に對する彼らの答は寔に滿足すべきものがあつた

目下操業してゐる工場は全體の大體一〇%であるが、このうち殆ど半分は軍需用材並びに炭坑の支柱用材を供給する製材所である、機械生產は手持ち資材による組立並びに修理のみに限定され、金屬產業は占領以來事實上仕事をしてゐない、但し數種の藥品に限り生產を認められてゐる

IG染料會社の生產は嚴重に米國の政策に基いて許可されてゐるもの―醫療並びに衞生品、石鹼肥料、驅蟲劑、殺菌劑―に限られてゐる、ドイツの戰爭機構において染料工業が演じた役割に鑑みこれが管理の手段については特別の考慮を必要とする

昭和二十年十月二日(火)
第三五六二號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

米軍占領地帶における各中央行政機關並びにその有する一切の財産は記錄類の破壞乃至占領に對する受動的若しくは潛在的抵抗を阻止し、且つ最後的に戰爭を起す潛在力を破壞するために押收することに決定した

△インフレーション的傾向は明瞭なものがあり、米軍占領地帶内においては既に國立銀行の全支店及び他の銀行の大半は開かれてをり、數大商社の海外資産は目下調査されてゐる、公的通信連絡のための民間經路(シヴイル・チヤンネル)の設置は洲政府をナチ制度下におけるよりも遙かに大きな權限と責任ある地位においてゐるが、これらの通信經路はドイツ當局をして彼らに對して發せられた諸命令を履行せしめるために設置されたのである、七月においては、米軍占領地帶内のドイツ人は全般的に秩序整然とし、從順であり、重大な騷擾事件はなかつた、七月二十一日から二十二日にかけて行つた奇襲捜査の結果、八萬名が逮捕されたが、米軍當局に對する抵抗の準備を行つてゐる證據は發見されなかつた、警察組織は既に再編され、大抵の場合民衆の尊敬の念を得てゐる、米軍占領地帶における保健狀態は概して良好で、諸學校は十月一日には開かれる豫定である、更に軍政府はナチが他國から掠奪してきた藝術品を保護乃至返還するための措置をとつた

△米軍地帶における非軍事化工作は急速に進捗してをり、七月三十一日現在における米軍占領地帶における捕虜並びに武裝解除された敵は百八十萬三千六百九十六名であり、既に多量の兵器並びに軍需品は破壞され、他の裝備はドイツの民間機關に使用せしめるため軍政府の支部に引渡された

獨通信社を私的經營へ

(フランクフルト・アム・マイン二十九日發SF)UP報道によれば、ドイツ占領地域の米軍情報管理部はドイツ人の所有經營する通信社を設置する計畫である旨二十九日發表した、同部は現在DANA(ドイツチエ・アルゲマイネ・ナハリヒテン・アゲンツール)と稱する通信社を經營、米軍占領地域の認可ドイツ語新聞七紙にニユースを供給してゐるが、明年初めには更に二十紙が認可される筈で、米軍當局の計畫では各新聞發行人をもつて新通信社の理事會を組織するにあり、DANAの經營を引渡すため各紙發行人の會議が召集された、出版事業を私的經營に復させるための措置がとられたのは米軍占領地域が初めてである

新ドイツ新聞發刊

(ベルリン二十八日發SF)米軍政府並びにドイツ民間人と共同で二十七日から新しいドイツ語新聞「デア・ターゲスシユピーゲル」がベルリンで發行された、部數は二十萬、同紙は戰後ドイツで發行されたドイツ語新聞としては九番目で、ベルリンの六紙はソ聯の管理下にあり、一紙は英軍當局によつて發行され、一紙は米軍當局の主宰下に發行されてきた「ターゲスシユピーゲル」紙のドイツ人記者四名のうち三名は作家で、一名は實業家である

十四次獨戰爭犯罪人名簿發表

(ロンドン二十九日發SF)聯合國戰爭犯罪委員會は二十八日次の通り發表した

聯合國戰爭犯罪委員會は今週の會議で第十四次戰爭犯罪人名簿の配布を正式に承認した、同名簿は千名以上の氏名を含み、いづれも委員會が明白な罪狀を認めたもののみで、名簿には各罪狀が詳細に敍述されてある、本祕密名簿は歐洲大陸その他の各軍事機關に直ちに配布され、即時抑留乃至逮捕拘禁に當らせる、名簿に記載された者全部が拘禁された場合は聯合國各政府に引渡され、裁判に附せられる

但し戰爭犯罪人の氏名は發表されてゐない

非ナチ化法廷開設

(ヴイスバーデン二十九日發SF)ロイター通信によれば、歐洲戰域米軍司法部は、目下非ナチ化されたドイツ法廷を開設中であり、この非ナチ化法廷の組織を利用することによつてドイツの司法事務が行はれることになつた、米軍の公報によれば、從來の法廷組織が新組織の基礎となつてゐるが、ナチの導入した人種、國籍、宗教に關する一切の差別待遇は除去されることになつた、法廷の開設及び運營についてはドイツ人民政機關が責任を有し、米軍政府が司法組織の維持と獨立性を保證することになつてゐる、開設を許容された法廷の種類は區裁判所、地方裁判所、控訴院の三つである

外相理事會の終幕近し

（ロンドン三十日發ＢＢＣ）英國外務省は次の通り發表した

三十日午後の外相理事會は米國代表バーンズ國務長官司會の下に開催され會期の十八時間延長が決定された

ロンドンの官邊筋によれば議定書に就ての討議を完了するため三十日二十一時三十分に會議が再開される筈と傳へられる、各外相は右會議をもつて今會期の最後のものたらしめんとしてゐることは明らかだが、十月一日以前に最後の公報が發表されることは豫想されてゐない

米、協案を提出か

（ロンドン二十九日發ＳＦ）五ケ國外相理事會は二十九日朝モロトフソ聯代表司會の下に行はれたが、午後も再會される豫定である、一方「ニューヨーク・タイムス」紙特派員ザルツベルガー氏の二十八日附電報によると、理事會の現在の運營方式につきソ聯代表と他國代表との間に意見の相違があり、米國代表は妥協方式を作成し會議の圓滿な進捗を期してゐるといはれる、ザルツベルガー氏の報道要旨左の通り

「外相理事會米國代表はこれまで會議のあらゆる重要議事を停滯させて來たバルカン問題を打開するために妥協方式の作成を完了した、米國代表部では新案により意見の相違が旨く除去されるだらうとの相當の自信を持つてゐる、そしてこの新案の基本的考へはルーマニア、ブルガリア、ハンガリーとの條約に關する討議の大半の部面にフランスは入れるが、この問題に直接關係しない中國は除外するといふのである、ソ聯代表モロトフ外相が現在行はれてゐる外相理事會で絕えず四對一となるのに困惑してゐることは周知の通りで、同代表は中國及びフランスを或る種の基本的討議から除外することによつて、巧妙にも四對一を二對一にしようと努めてゐるやうに見られる、更に一部代表はソ聯が米國の支持下にある歐洲諸國政府の自信を「現在のやうに困難な時期に、米國から支持が與へられるものではない」といふことを示すことによつて低下させようと努めてゐると感じてゐる

しかし米國代表部では、バルカン問題の大半の部面にフランスを參加させるといふ新案は以上のソ聯の努力を止めさせ、結局モスクワの服從を確保することになるだらうと信じてをり、目下のところ理事會はモスクワからの新提案を注目して待つといふ政策をとつてゐるのだ、なほ現在理事會が直面してゐる重要問題の中にはバルカン諸國の平和條約、フランスから提案されたライン、ルールの分離、ソ波國境問題並びにドイツ在住各國人の送還問題があり、各國代表が歸國を急いでゐるにも拘らず、會議は來週まで繼續されると信ぜられる」

バルカン方式の管理委員會を提案

（ロンドン二十九日發ＳＦ）「ニューヨーク・タイムズ」紙特派員は二十九日次の通り報じてゐる

二十八日の外相理事會においても依然として聯合諸國の日本占領參加問題が最重要議題の一つであつた、米國代表團は英國のベヴィン外相、ソ聯のモロトフ外務人民委員その他の各國代表との間にこの問題に關する非公式討議を行つてゐる、ベルリンにある聯合國管理委員會とローマやロンドンにあるやうな諮問會議の中間的機構といつたやうなものが立案されてゐる模樣でマツカーサー元帥及び米國人が指導的役割を維持することが望まれてゐるから、バルカン方式による聯合國管理委員會が提案される模樣だ

希、伊に二十六億弗の賠償要求

（アテネ二十八日發ＳＦ）ＡＰ報道によればギリシヤ外相ジョン・ポリティス氏は二十七日夜記者團に次の通り言明したといはれる

ギリシヤはイタリアに二十六億七千七百六萬三千弗の賠償を要求する、政府は右要求を媾和會議に提出する豫定である、勿論ギリシヤの蒙つた損害は獨伊兩國の責であるが、イタリアは自から侵略行爲に出たのであるから一切の賠償を負擔する責任がある

【戰後處理】

日本の進むべき道は平和と協調

＝天皇陛下UP記者に賜謁＝

(東京二十五日發SF)　天皇陛下は二十五日UP通信社長ヒュー・ベイリー氏に拜謁を仰せ付けられたが、同氏は會見の模様について次の通り報じてゐる

「余の　天皇陛下拜謁は約二十五分間に亘つて通譯を介して行はれた、ゴルフ、野球、生物學その他種々の話題についてお答へを賜つたが、特に日本の民主々義的政體については日本の將來の民主主義政體は米英民主々義の型にそのまま追隨したものではないであらうが、日本國民に民主々義政體の價値を認識させることが　天皇陛下の御希望でもあり、意圖されるところであるとの御意見であつた、また　天皇陛下は日本が現在特に必要とするのは食糧であると言明された

余は數日前質問事項を文書にして豫め提出しておいたが、余が宮内省を退出するとき、質問とそれに對する　天皇陛下の御回答が余に手交された内容は次の通りである

問＝日本における將來の民主々義についてどうお考へか?

御答＝日本の政體を卽時革命的に變革することは可能でもなければ、望ましくもない

問＝日本の將來は?

御答＝日本は今平和の新道を踏み始めてゐるが、朕は國民が平和の決勝點に到達出來ることを衷心から希望してをり、またあらゆる手段を講じて以上の目的達成に努める決意である、朕は聯合國の諸國民に日本の將來の動向を注視するやう要請したい意向である、日本國民は今や全く新たな足場に立つてをり、諸國家の家族の一員となるに適しいことを自分達の力で實證するであらう、現在日本の將來についてあまりにも多くの約束をすることはこの際控へたい、なぜならば單なる言葉の上のことではなく實際の行爲が眞に問題となるのだからである

問＝報道の自由及びニューズの自由な交換についてどうお考へか

御答＝當然實現されねばならぬことである、この極めて望ましい目的は事情の許す限り出來るだけ早く達成されるべきである、各國間の自由なニューズ交換は國際間の誤解發生を阻止する最大の安全瓣である」

平和的法治國を期待

(ワシントン二十七日發SF)　天皇陛下の聯合國新聞記者に對する賜謁に關し二十七日附「ワシントン・ポスト」紙は要旨次の如き社說を掲げてゐる

陛下は日本における新聞の自由、教育制度の改革、民主々義的政府政態をいづれも支持されてゐる御模樣であるが、そのお積りであらせられるならば、十分の期待を持つことができる、何となれば　陛下の御言葉が本當である限り、日本國民に向つて現在指導者が明かに言明してゐる途を擧つて歩むやうに御命令を下され以て日本をして眞に平和的な、又信用のできる法治國にされるものと思はれるからである

報道の自由は競爭から

(サンフランシスコ二十八日發SF)INS東京特派員ハワード・ハンドルマン氏は新聞ラジオを通ずる日本の民主々義化に關するドナルド・フーヴア大佐の計畫に就て二十八日次の通り報じてゐる

「フーヴア大佐は既に報道の自由を聲明し新聞並びに通信社間の競爭を助長する規程を公表したが更に非公式にではあるが依然實施されてゐる日本政府の檢閲を除去するため新たな措置を採る計畫を進めてゐる、競爭こそフーヴア大佐の計畫の鍵である、大佐は次の通り言明した

「余は競爭が多くの惡弊を一掃出來ると考へる、たとへば日本の新聞編輯達が互ひに競爭相手が記事を掲載しはしないかと惧れるならば、如何に日本政府が非公式に電話を掛けたり訪問してこつそりと報道を統制しようと努めても出來るものではない、日本の新聞の調子は大分改善されてをり、「舊式な呪物崇拜」が力を喪ふのもさまで遠い將來のことではあるまい、結局日本では戰時下の報道禁止以前の自由で潑剌たる報道が行はれるものと余は考へる」

日本の新聞編輯者達は、種々の問題をフーヴア大佐の許に持ち込み、多年に亘つて拘束されてきた諸制約から解き放たれようと努めてゐる」

スチルウエル大將入京

（東京二十六日發SF）米國第十軍司令官ジョゼフ・スチルウエル大將は二十六日沖繩から東京へ到着した、同大將は恐らくマツカーサー元帥と協議を遂げるものと見られる

日本占領に比島兵五萬

（ワシントン二十七日發SF）米國上院は日本占領に比島兵五萬を使用すべしとするアリゾナ州出身民主黨上院議員カール・ハイデン氏の提案を承認した

日本の降伏意思を强調

（ニューヨーク二十七日發SF）二十七日附「ニューヨーク・ヘラルド・トリビューン」紙は日本管理に關するウオルター・リツプマン氏の評論を掲げてゐるが、要旨左の通り

「濠洲は續いて英國側はソ聯と共同戰線を布き聯合國の日本管理委員會の設置を提唱してゐる、これは豫てから期待されてゐたところである、聯合國は日本を各國の占領地域に分割するやうな提案は行つてゐない樣子だ、又聯合國はドイツにおけると同樣な聯合國軍政の樹立を要求してゐるのではなく、米國占領軍が日本政府に對して指示すべき政策を聯合國で管理すべきだと提唱してゐる譯だ、我々がこの提案を歡迎すべきことは當然である、我々が希望してゐる最後の問題はソ聯、支那英國、フランス、濠洲、カナダ、オランダ等の諸國に日本管理政策を自由に批判させるといふことだ、日本占領はドイツ占領とは根本的に相違してゐる、この點に就いては非常に誤解があるやうでこの誤解の結果我々の內の一部の人々は日本はドイツより寬大な取扱ひを受けてゐるとか、日本よりドイツに對するやり方の方が賢明でないと不滿を述べてゐる、しかし、兩國の情勢は非常に相違してゐる、從つて兩國の取扱ひにも相違の點がある筈である、日本は降伏の意思を有し降伏することの出來る政府といふものをもつてゐた、しかしドイツにはこのやうな政府がなかつた、ヒトラーには後繼者がなく又ヒトラーの後に蹶起する人もなかつた譯だ、ヒトラーはドイツ國家の全制度を故意に破壞したのでドイツにはヒトラーを繼ぐ政府は出來ない譯である、ナチスが逃亡したり自殺した後のドイツには國王も議會も中央政府も殘らなかつた、このために聯合國はドイツ中央政府をドイツに與へなければならなかつた、これは好むと好まざるとに拘らず造らねばならぬ政府であつた、何故なら、ナチスの崩壞前にもまたその後にもドイツ政府といふものは存在してゐなかつたからだ

一方、日本には　天皇を中心とする國家が存在し日本は降伏をすることが出來、事實降伏をした新しい政府を組織することが出來た譯だ、天皇は日本のヒトラーではなく日本のヒトラーは東條であつた、假りにドイツにヒトラーの上に國王とか大統領といつた人が存在してヒトラーをその地位から追放することが出來たとすればドイツの立場は日本の立場と比較出來たかも知れない、このためドイツ問題が日本の問題より一段と複雜である譯だ、その上に島嶼群から成り立つてゐる日本の國境といふものは海洋によつて劃定されてゐるがドイツの國境は人間が劃定したもので過去一千年以上ドイツの國境は長期に亘つて劃定されたままで殘つてゐたことはない、さらにドイツ問題が複雜な點はドイツは敗戰前に四方から軍隊の侵入をうけた、しかるに日本は本土に侵入される前に降伏した、故にドイツには聯合國數ケ國の軍隊が進駐してゐる、日本の場合には日本政府が降伏したのでただ米國の軍隊が進駐してゐる譯である、假りに日本が侵入されるまで戰鬪を行つたとしたら日本々土には米國軍隊以外にソ聯、英國、支那の軍隊が存在することになつたであらう、かういふことになれば日本の占領は一段と複雜になつたに相違ない、故に聯合國がこの點を要求してゐるとは考へられぬのである」

四大財閥の處分檢討中

（ロンドン二十八日發BBC）ロイター通信東京特派員ロバート・リユーベン氏の報道によれば、聯合軍最高司令部の經濟科學部は、從來皇室とともに日本經濟を完全に支配してゐた四大財閥の運命につき目下檢討を加へてゐるといはれる

日本管理に勞働代表の參加を提案

（パリ二十八日發SF）國際勞働組合會議のCIO代表シドニー・ヒルマン氏は二十八日の會議で次の提案を行つた

勞働組合は顧問の資格で聯合國管理々事會に代表を出すべきであり、日本の管理にも勞働界代表の參加が望ましい、またドイツの經濟的社會的狀態を調査檢討するため委員會を任命してドイツに派遣することが必要である

日米貿易再開問題

＝當初は軍管理下に＝

（ワシントン二十八日發SF）「ウオーカストリート・ジヤーナル」紙ワシントン特派員ヘンリーゲンムイル氏は別報の如く近く對日經濟使節團派遣について報道し、更に對日貿易問題に關し次の如く述べてゐる

「米國の製造業者の多くは廉價な日本製の電球や着物やその他細々した無數の日本品が戰前のやうに米國へ再び進出して來ることを氣に病むことだらう、日米貿易の早急回復を語る政府當局者もこの事實を知つてゐる、一方消費者の側でも日本品に敵意を示すかも知れないのである、征服された日本に對する基本政策の一部として、かくの如き日本品の輸入を許すのは、政府當局者としていやな仕事ではあるが、結局輸入を許可するほかはないとみてゐる、この政策は眞珠灣事件以來きはめて眞劍に考察して出來上つたものである、しかしながら九月初トルーマン大統領がマツカーサー元帥へ送り前週公表された日本降伏後の指令書の中においても、なほきはめて明白にされたとはいへないであらう、右政策は概していへば次の如くだ

一、破壞された日本經濟は日本人の努力によつて復興するが聯合國もこれを助長する

一、外國貿易の回復は日本の經濟的復興にとつて重要な鍵である

政府當局者の信ずるところによれば、日本の窮乏に鑑み軍事的管理の下で日本の對米通商が間もなく許されるかも知れないといふ、目下日本の石油供給は涸渇してゐる模樣であり、又およそ百萬噸の食糧、三百萬噸の棉花などを要望してゐるとつたへられる、但し以前の敵國であつた日本を救濟することは拒否されてゐるから、日本がその必要とする物資を得るためには日本から何か米國へ賣つてその代りに輸入する以外に途がない

日本から米國への第一回積出は日本國内で蓄積した商品在荷中から行はれるものと期待される、ワシントン當局筋では日本の輸出可能餘剩量がどの位あるかについて正確な情報は誰も持つてゐないが、しかし生糸、茶、樟腦等の在荷及び金在荷をすらこれに使つてもよいとの情報がある、いづれにせよ日本の諸工場が輸出用の消費財貨を生產し始めるまでにはもつと時期を要するであらう

究極においては、日本はその對外貿易の大部分を極東で見出さなくてはならないものとされてゐるが、今後數年間は日本が加へた「大東亞共榮圈」の不幸な行動の結果これは望み薄であらう、さりながら第一次世界大戰後の歷史をみても判る如く戰爭によつて生じた憎惡はやがて薄れ、利益追求心の方が勝つて來るならはしであり、この事實はワシントン政府當局者も認めてゐる、かくて印度中國、ビルマ及び極東の他の諸國の商人達は、自國で出來ない日本品を早晩取扱ふやうになるであらう、何となれば日本は西歐の勞働力で製造された商品よりは優れた競爭價格でなほ長期間輸出すると思はれるからである

さて再び當面の日米貿易に戻れば、米國の對日通商の初期にあつては、民間當業者が參加するとは思へない、それは一九一一年の日米通商航海條約が廢棄されたままになつてゐるからである、即ち當初の日米取引は軍事的管理の方で行はなければならないと思ふ、マツカーサー元帥はすでにこの種の一切の取引に對して正當な統制令を發してゐるが、これは金融及び商業取引において惡辣な富豪階級が拔け道を作るのを防ぐためであり、また同時に日本の輸出が必要品輸入のため行はれるやう嚴重監視するためでもある」

對日經濟使節團近く派遣

（ワシントン二十八日發SF）「ウオールストリート・ジヤーナル」紙のワシントン特派員ヘンリー・ゲンムイル氏は二十八日次の如く報道してゐる

日本が工業生産を再組織し、又船舶の入手が可能となつた曉には「メイド・イン・ジヤパン」と銘打つた商品が恐らく米國の埠頭に陸揚げされる事となるだらう、國務省通商政策局のウツドベリー・ウイロウビイ氏を首班とする國務省派遣經濟使節團は近く日本へ向け出發の豫定である、右經濟使節團派遣については今までのところ何ら公表されてはゐないがその主要任務の一つとしては敗戰國たる日本の外國貿易を管理し回復するにある、なほ同使節團はマツカーサー元帥の政治顧問たるジヨーヂ・アチソン氏の下でその任務に就く筈である

日本の船舶活動を監視

（サンフランシスコ二十七日發SF）東京來電によれば、レイモンド・スプルーアンス提督麾下第五艦隊が日本人の本國歸還やその他一切の日本の船舶活動を監視することになつたと報ぜられる

殘存商船三十五隻

（横須賀二十七日發SF）「ニューヨーク・タイムズ」紙特派員ロバート・トランブル氏は二十七日次の通り報じてゐる

「曾て大商船隊を誇つた日本には僅かに約三十五隻の船しか殘つてゐない、然かもその中五百噸以上のものは數へる程しかない、この事實は日本の使用し得る船舶について調査してゐる第五艦隊の將校により曝露されたものである、これらの殘存船舶は支那、朝鮮、滿洲方面に在る數百萬の日本國民の引揚に使用されるほか、トラツク、パラオ琉球等の各基地の守備隊の引揚げに使用されよう日本の大型商船は殆ど全部潛水艦乃至は空軍によつて擊沈された、曾て世界中の港に日章旗を揭げた船を出入させた國家は今や世界で最少の商船隊を有する國家の一つとなつた」

捕虜虐殺將兵逮捕命令

（米軍渉外局二十九日發表）聯合軍最高司令官は第八軍にたいして、一九四四年十二月十四日比島パラワン島における聯合軍俘虜虐殺に參加したと推定される三十四名の日本軍將校、兵士の逮捕を指令した、當日百名以上の聯合軍俘虜は群をなして防空壕の中に押しこめられガソリン・バケツと松明で火をつけられたものである、防空壕から逃れ出た人々は機關銃と手榴彈或ひは銃劍で薙ぎ倒された、逮捕を指令せられたものは中佐一名、大尉四名、中尉十三名、小尉十名、見習士官一名、准尉二名、曹長一名、軍曹二名である

日米對抗野球贊成論

（ニューヨーク二十五日發SF）「ニューヨーク・ヘラルド・トリビューン」紙は「日本における野球」と題し次の社說を揭げてゐる

「米占領軍で作つた野球チームが近き將來日本チームと試合する旨發表があつたが、これについては一部で遺憾の意を表する向きがあるやうだ、反對者がいふのは、野球試合の如きは危險な日米交驩であるのみならず日本の殘虐行爲によつて死亡した米軍の勇士達に對して相すまぬことではないかといふにある、この反對理由は甚だ尤もだと思ふが、又少し考へ過ぎではなからうか、元來野球は戰前の日本では立派なスポーツとされてゐた、戰爭になつてから日本の當局者は野球をくだらない米國の遊戲として禁止したけれども、日本人自身はやはり野球が好きであつた、日本には相當な野球選手がゐる、勿論米國のリーグ戰に出て來るやうな大物ではないにしても、けつして馬鹿にならぬ選手である、試合をすると實に敏捷だが缺點としては打擊力が弱いことだ、つまり「內野滿點ノー安打」といふわけだ、もし米國が日本に民主主義の何たるかを教へ込むつもりならば、野球が一番よい、野球が教へるスポーツマンシツプを日本人に十分吸收させることだ」

昭和二十年十月一日(月)
第三五六一號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

【歐　洲】

外相理事會難航

(ロンドン二十八日發BBC)五ケ國外相理事會は二十八日前後二回に亘つて會議を開催、ドイツ管理並びに統治に關するフランス側の覺書を中心に討議を進めると共に、理事會が討議の繰延べに意見の一致をみた議題に關する五ケ國代理の報告を檢討した、理事會は二十九日朝も開催される豫定だが、恐らく同日は二度會議を開き更に三十日も開催されるものと解される、理事會は目下議定書並びに最終公報の作製に當つてゐるが、恐らく以上の文書に盛られる協定は論爭の對象とならなかつた事項だけとみられてゐる、理事會が二十八日代理會議の報告を檢討したことは、各國外相間に意見の齟齬を來した多くの問題を解決しようと試みる最後の努力と解されるが、決定をみたのはイタリアとの媾和條約及びオーストリアに對する補給問題のみで、その他の問題は悉く次期理事會開催まで未解決のまま殘される危險が多分にあるやうだ

ア元帥、パットン將軍と會談

(フランクフルト・アム・マイン二十八日發SF)米第三軍司令官ジョージ・パットン將軍は二十八日米占領軍司令部にアイゼンハワー元帥を訪問、二時間二十分に亘つて要談した
なほアイゼンハワー元帥は去る二十六日パットン將軍に對し米第三軍占領地帶におけるナチ肅清工作につき卽時報告を行ふやう要請してゐる

米政治本部伯林に移轉か

(ベルリン二十七日發SF)米軍政長官代理ルシアス・クレー中將は二十六日次の通り發表した
聯合軍の管理下にドイツ人の各中央執政部がベルリンに設置された曉には、米占領軍は政治本部をフランクフルト・アム・マインからベルリンに移す筈である

ナチス黨員にも配給增加

(ベルリン二十八日發SF)ベルリンの佛英ソ占領當局は二十七日、勞働の種類に應じて食糧割當をなすべしとする米占領當局案を採用した、これまでは米占領地外にある前ナチス黨員は重勞働者として使用されてゐる場合でも最低の食糧配給しか與へられてゐなかつたものである、右に關聯して米軍政長官代理フランク・ハウレイ大佐は次の如く語つた
われわれの政策は生ぬるいものではない、しかし勞働の種類に應じての食糧配給は合理的であると考へる、われわれの政策の下ではナチス黨員はただ勞働者としてのみ使用され得るが、彼等に重勞働をさせ同時に飢ゑさせるといふ遣り方はナチスがやつたことだ、人間を勞働させようとすればそれに應じて養つてやらねばならぬことは自明である
一方四國の占領當局はナチスの迫害下にあつた七萬のユダヤ人の配給を增加すると共に九歲から十四歲までの子供の配給增加に同意した

英、パナマ運河經由を中止

(サンフランシスコ二十六日發SF)二十六日のメルボルン放送によれば、英國政府は濠洲及びニユージーランドを往復する同國の全船舶に對し、パナマ運河經由を中止すべしとの命令を發したと傳へられる、中止の理由は、パナマ運河の使用料があまりにも多額に達するためだといはれ、英國とニユージーランドを航行する船舶が支拂ふ料金總額は、每年約三十萬磅(約百萬弗)に達してをり、英國—濠洲航路の船舶が支拂ふ料金總額はそれ以上に上つてゐると傳へられる、英國戰時海運省はパナマ運河に代つてケープ・ホーン、喜望峰スエズ運河經由の航路をとるべき旨命令したと報ぜられる

イツキーズ長官歐洲視察

(パリ二十八日發BBC)ロンドンで開催された米英石油會談に出席、改訂石油協定に調印を終へた米內務長官兼石油調整官ハロルド・イツキーズ氏は九名の隨員を帶同、二十八日ロンドンよりパリに到着した、一行は歐洲の石油事情調査のため二十九日パリを出發、フランクフルト、ベルリン及びコペンハーゲンの各地を視察する

ハルゼー引退の意向を表明

（パールハーバー二十八日發SF）米第三艦隊司令官ウイリアム・ハルゼー大將は二十八日記者團に對して次の通り言明した

「余は後進に道を開くために引退を要請したが、まだ海軍省から何等の回答にも接してゐない、余は十月二十七日の「海軍日」に間に合ふやう十月九日にパールハーバーを出發、米國西海岸に歸還する豫定である、第三艦隊の艦艇五十九隻が米國に歸るが、そのうちには巡洋艦ロサンジエルス、サンデイエゴおよび空母ハンコツクが含まれてゐる」

尙ワシントンの海軍省兵事局當局は、ハルゼー大將からはまだ退役の要請に接してゐないと言明した

加首相言明

（オツタワ二十八日發SF）カナダ首相キングは二十八日議會において次の通り言明した

我々はカナダが聯合國の平和會議において有力な發言權を與へられることを要求する、カナダは聯合國の相談をうけるだけでなくいやしくも世界の將來の平和に關する問題が議論されこの決定が行はれるやうな場合にはカナダがこれに參加する權利が明確に確められるべきである、余は來週早々カナダを出發してアトレー首相その他の英國指導者と會談を行ひ更に歐洲を旅行する豫定である

陸軍死傷者數

（ワシントン二十八日發SF）米國陸軍省は九月二十一日までの調査における米國陸軍の死傷者數を次の通り發表した

戰死　二十萬五千九百十八名
戰傷　五十七萬一千七百二十名
行方不明　二萬三千二百七十一名
捕虜　十二萬一千四百三十名
合計　九十二萬二千三百三十九名

なほ戰傷者の內三十六萬二千二百八十九名は勤務に復歸、捕虜の內九萬八千六百七十五名は交換され或は軍務に復歸した

ウ大將東部防衛司令官に

（ワシントン二十八日發SF）陸軍省はジヨナサン・ウエインライト大將が米國東部防衛司令官に任命された旨二十八日發表した

司法次官任命

（ワシントン二十八日發SF）トルーマン大統領は司法次官チヤールス・フエイヴイ氏辭職に伴ふ後任として二十八日J・ハワード・マクグラス氏を任命した

比島大統領米國へ

（マニラ二十六日發SF）オスメニア比島大統領は十名の幕僚を帶同二十六日比島を出發米國に向つた、出發に先立ち同大統領は

今回の旅行目的は米國政府と比島の問題と救濟等に關して協議をするにあり、約三週間でマニラに歸るつもりである

旨言明した

新大西洋航空師團を設置

（ワシントン二十七日發SF）米國陸軍省は二十七日、空輸司令部に屬する大西洋方面の航空諸師團を解消して新たに三箇部隊より成る大西洋航空師團を設置し、それぞれの部隊長が次の如く任命された旨發表した

大西洋航空師團長
陸軍少將ローレンス・キユーター
カリブ海方面部隊長
陸軍准將ヘイウツヅ・ハンセル（前第二十航空隊參謀長）
北大西洋方面部隊長
陸軍准將ローレンス・フリツツ（舊同方面師團長）
南大西洋方面部隊長
陸軍大佐トーマス・フアーギユツソン（舊同方面師團長）

右に關して空輸司令官ハロルド・ジヨージ中將は今回の再編成は必ずしも從來の任務と責任に變化を與へるものでない旨言明した

昭和二十年十月一日(月)
第三五六一號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

下院、戰後艦隊案の審議開始

(ワシントン二十七日發SF)下院は來週、一千七十九隻より成る戰後艦隊決議案の審議を開始することになつたと報ぜられる

海兵隊は待機姿勢

(ワシントン二十八日發SF)ヴアンデグリフト海兵隊司令官は二十八日下院海軍委員會において次のやうに言明した

余は戰後における海兵隊の勢力を兵十萬、士官九千二百名とする計畫を支持する、明年九月までには海兵隊は以上の勢力に削減される豫定だが、戰爭防止のための國際機構設置に對する努力が不成功に終る場合には海兵隊の勢力は增强されるだらう、海軍隊は常に待機の姿勢にあつて世界平和を阻害せんとする企圖が現れればその當初において直ちに行動を起し艦隊と共に世界のどこへでも出動して痛撃を加へるだらう

亞政府、公報を發表

(ブエノスアイレス二十八日發SF)アルゼンチン政府は二十七日夜次の公報を發表した

戒嚴令を公布した今回の措置は反革命主義者の痕跡を一掃し、國民選擧の準備をなすために採られたものである、戒嚴令は政府が最短期間に達成を希望してゐる憲法政治に對する進行にいささかの影響をも與へるものでない、政府は去る八月戒嚴令を解除した際、法律によつて許された自由が叛逆行爲のために利用されるといふことを全然考へてゐなかつた

なほ逮捕された人々の中にはブエノスアイレス、リトラル、ツクマン、コルドバ等各大學の總長も含まれてゐるといはれコルドバ大學の學生及び敎授はこれに抗議して休校を宣言すると共にツクマン大學の學生聯盟も二十七日同樣の措置を採つたと報ぜられる、一萬ブエノスアイレス大學の精密科學界も全學生に對して右二大學の行動に參加すべしとの宣言を發表したと傳へられる

戒嚴令下に報道管制

(ブエノスアイレス二十七日發SF)アルゼンチン政府は二十日、新聞及びラジオに對する新統制を實施して戒嚴狀態を一層嚴重ならしめた、各新聞は政府の事前檢閲なき記事を一切發表することを禁止され、放送局にも同樣の制限が加へられたまた各新聞は逮捕及び戒嚴狀態に關して言及することを禁止された、政府反對派指導者の逮捕はブエノスアイレスから各州へ擴大し、州によつては百名乃至二千名以上が逮捕されたと傳へられる、政治、外交、言論、敎育、司法、財政各界の著名人士を抑留されたと報ぜられるが「ラ・ナシオン」紙主筆ホアン・ヴアルマジア氏は二十七日、ブエノスアイレスのチリ大使館に難を避けたといはれる

對亞政策檢討の要

(ワシントン二十七日發SF)米國務省當局は二十七日夜、アルゼンチンにおける最近の政治的發展により、近く同國に對する政策の全般的檢討が行はれようと言明した、また前アルゼンチン駐劄大使ブレイドン氏はワシントンへ歸還の途次ボルト・リコにおいてアルゼンチン國内の戒嚴狀態及び著名人の逮捕に言及、「米洲諸國民は同國内の最近の諸事件を拱手傍觀する譯にはゆかぬ」と述べた

南米諸國の反響

(ブエノスアイレス二十八日發SF)リマ來電によればペルー國上院は二十七日、アルゼンチン國民に對する同情を表明し且つ市民權が早急に回復することを希望する旨の決議案を採擇したと傳へられる、一方モンテヴイデオ電報によればウルグアイ警官隊は政治亡命者の入國を豫期してアルゼンチンと隣接する同國の海岸を嚴重な統制下に置いたと報ぜれる、ウルグアイの新聞はアルゼンチン政府が採つた今回の措置はいくの暴虐政治であるの見解を下してゐる

ボリヴイア對西斷交

(ラパス二十八日發SF)ボリヴイア内閣は二十七日、對スペイン斷交に關する決議案を滿場一致可決した、右に關する政府布告は二十日發せられ、ラパス駐在のスペイン代理公使に通告されるが、駐スペイン・ボリヴイア公使は即時本國に召還されることになつてゐる

【原子爆彈】

國際管理說有力

（ワシントン二十七日發SF）原子爆彈の使用、管理問題は目下米國朝野の最大の關心を集め、トルーマン大統領は近々議會に對し原子爆彈の祕密を國外に發表すべきか否かに關する教書を送附するといひ、上院外交委員會は原子エネルギーの利用並びに管理を檢討するため、上下兩院の合同委員會創設を滿場一致勸告するといふ有樣だが、最近米國科學者間に原子爆彈を國際管理下におくべしとする意見が有力化してゐるのが注目される、卽ち「ニューヨーク・ヘラルド・トリビューン」紙の科學記者ピーター・キース氏は原子爆彈の發明に關與した科學者連の態度について二十七日の紙上で左の通り述べてゐる

「之らの科學者達はここ數年間に此種の爆彈を生産し得ると信じ、原子力を國際管理下におく措置を卽時とるべきであると考へてゐる、之らの科學者達は目下その意見を最近組織された「オークリツジ科學者聯盟」――オークリツジはニュー・メキシコ州の地名で原子爆彈の實驗を行つた場所――を通じて發表してをり、同聯盟構成員の九六%は民間人で物理學者、化學者、技師、動物學者等から成つてゐる、又同じグループに依て最近シカゴ並にニューメキシコ州のロス・アラモスに原子爆彈の研究中心地を設けてゐる、原子爆彈に關係した科學者達は米國民一對し、原子爆彈の持つ軍事的並に政治的意味を明かにする面を指摘する責任を有する事につき意見の一致を見てゐるといはれ彼らは其情報發表計畫の一部として次の聲明を發表してゐる

我々は原子爆彈を永久に獨占所有することが出來るが、他の科學者も之に關する基本的原則を我々よりもより旨く適用することが出來るのである、更に他國は自國の安全を冀望してこの種兵器の發展に努力するであらう、我々自身の仕事において主要な障碍の一つとなつたのは、大規模な努力と費用が「理論的豫報」の基礎において決定されねばならなかつたことで、一寸した蹉跌も我々にとつては極めて重大な事であつた、そして戰時中に此兵器を發明する事が可能であるかどうか、又我々の大規模な研究が眞に正當と認められるかどうかといふ問題が再び起つて來たのである、然し乍ら、之らの問題に對する回答は旣に與へられ他國は我々から伺ら詳細な情報を提供されなくても今後數年間の中に此種の爆彈を生產し得る事を承知してゐるのである

かくて之らの科學者達は原子爆彈處理問題について次の提案をしてゐる

一、世界安全保障理事會を世界における唯一の原子爆彈管理者とすること、而して安全保障理事會に對して直接責任を負ふ國際技術諮問委員會を設置する、その第一の任務は危險物資のあらゆる源泉を調査し、かかる源泉の卽時且つ完全な管理を理事會自體が行ふこと、更に地理的探索並びに新地域に對する管理の擴張についても規定を設け、聯合國の一員たると否とを問はずいかなる國家もこの問題に對しては干渉を許さない

一、すべての國は一切の發見の公表に當る國際技術諮問委員會によるあらゆる科學的、技術的、工業並びに軍事的施設の定期的査察の企圖並びに公表に同意しなければならない、右の査察は普通的に施行され、國際査察官は理事會の有する一切の權限によつて支持される

一、原子爆彈に關聯する一切の科學的並びに技術的進步は、この種情報の一般に對する領布を掌る理事會所屬諮問委員會に對し、直接乃至は間接的に報告されねばならず、すべての科學者はかかる規則を名譽にかけても實施しなければならぬ

管理機構を提案

（ワシントン二十八日發SF）元米大審院判事オーエン・ロバートその他三十八名の米國著名人は二十八日トルーマン大統領に宛て公開狀を發し、原子エネルギーの使用に關する一切の問題を處理するため國際管理機構を樹立するやう慫慂した、公開狀の內容次の通り

「國際聯合機構が原子力を繞る角逐乃至は各國間の原子力を使用する戰を阻止出來ぬことは殆ど數學的に確實である、從つて適當な資格を有する諸國をもつて國際管理機構を設置し、軍事力の管理を行ふことが必要である、大統領は議會、國民及び全世界に向つて、國際聯合憲章の成果を檢討し再考慮するために、十年の歲月を待つことが出來ぬことを大膽率直に言明すべきだ」

昭和二十年十月二日(火)
第三五六二號
同盟通信 海外電報 (第二種郵便物認可)

資料

トルーマン大統領 議會教書全文(四)

一、住宅＝戰後における私的企業と雇傭の急速な擴張のための最大唯一の機會は都市たると田園たるとを問はず住宅の分野に存する、現在の良好な住宅が不足、大きな建物が强制疎開させられてゐる現狀では國家の重要な需要は充たされてゐないこと明かである、住宅の需要は將兵が歸還して住むべき場所を求め始めれば益々激增するであらう而して來るべき十年間に一年平均百萬乃至百五十萬の家を建てるべきことに意見一致した、この計畫は新しい生産を刺戟し、私的企業によつて生産される各種の物資に對して新市場を發展せしめるであらう、住宅問題は議會の決定的措置を要求する諸問題の中でも高い位置を占めてゐる、この事は上下兩院の戰後委員會により最近發表された報告のうちに含まれてゐる提案の中に反映されてゐる、細目に關しては異つた意見もあるかも知れないが、議會において既に討議を開始したこれらの提案は健全にして且つ重要なものであると思ふ、余は議會が早急に廣汎かつ大規模な住宅問題の立法化を行ふべきことを提唱する、而して右立法化の底を流れる基本的原則は、我々の市民の壓倒的大多數のための住宅の建設及びその費用は私的企業によつて出資さるべきだといふことである、我々は國民の貯蓄が中等程度の收入ある家庭所有者が貯蓄をつづけられるやうな金融的條件で、自力で個人家庭を建設し得るやうな現在の優秀な政府の規定を維持し且つ改善してゆかねばならぬ

△住宅建設援助計畫

今や過去數年の經驗による試鍊を經た住宅投資保險の原則は私的金融機關による住宅建設への直接投資を奬勵するために保持され且つ擴張されねばならぬ、政府は住宅建造のための私的企業と私的資本を援助するため、これら規定を提供するほかに住宅建設の方法と資材の研究を促進するやう適切な措置を採らねばならぬ、かくすることによつて住宅建造のためのより良き且つより安い方法が發達するであらう、このほかに政府は住宅と地所に關する問題について研究するやう各種團體を援助しなければならぬ、かかる計畫は住宅建造における私的企業のイニシアチヴと私的資本投資の進歩に著しく貢獻するものである、我々はさらに一歩を進めて、我々の都市中の貧廢地や貧民窟の再發達計畫を考慮し、これらの土地を米國的な方法で低收入の人々のみならず一般收入の人々をも收容し得るやうに再建するやう努めなければならぬ、地代が高いため、公共の援助なく全く私的企業によつて貧民窟を再建することは現在至難であるが、將來はこの仕事の大部分を私的企業で出來るやうな措置を講じなければならない、惡化してゐるこれらの土地の再發達を援助せしめるため、新計畫を樹立すべき時がきたのである、然しながら聯邦政府の援助は荒廢地を一掃する費用の公正なる分前を負擔する意思とこれらの地域を再發達再建せしめんとする意思を有する團體にのみ與へらるべきである、これらの地帶の再建は廣汎なる都市計畫と睨み合はせて行はるべきであり、私的資本は失業家族のため十分に提供され且つ最大限の活用を見なければならぬ、ここに都市生活のより良き標準を樹立しかつ事業活動と就職を促進するためもう一つの道が横はるのである、米國は貧民窟を掃蕩し、彼等の收入と良好な住宅と賃借料との間に開きがあるために良い住宅を享受することの出來ない人々に住宅を與へるため、公共資金を使用する必要性を夙に認識してゐる、我々はこの目標から後退することは出來ないし、また今後も後退出來ないであらう、何故ならばかかる低收入の人々は極く少數に過ぎないからだ

△科學の力

一、科學的探求＝科學的研究と發達の推進は米國將來の安寧と保全のために必要缺くべからざる條件である、過去二、三年間に起つた事態は科學が何をなし得るかについての證明であり且つ豫言である、今次戰爭において、科學は私心を棄てて動

いた數千の男女――その大半は實驗室や工場にある無名の人々である――によつて活躍した、それらの人々を通じ、常に知識の國境を推進せしめつつあつた科學は新武器を作り、これが戰爭を短縮したのである、科學の進歩は輝かしい靈感と天才の瞬間的なひらめきのみに依存することは出來ない、われわれは最近この眞理の劇的證明を持つことが出來た、平時においても戰時においても、科學は數千の男女の休みなき毎日の努力によつて少しづつ新しい事象を發見し徐々に進歩するのである、科學的、技術的資源を完全に發達させることなしには、如何なる國家と雖も世界における指導的地位を維持することは出來ない、大學、工業及び政府實驗室における科學事業を寬大且つ知性的に援助し、奬勵するのでなければ如何なる政府もその責任に十分對處することは不可能である

△單一研究機關を設立せよ

戰爭中我々は科學を組織する方法及びその活動を奬勵し支援する方法について多くを學んだ、原子エネルギーの發達は大學、工業、そして政府とが一緒になつて働いた結果何が齎されたかを明瞭に實證するものである、これと同樣にして證明しなければならぬ廣大な科學の分野が殘されてゐる我々が過去において學んだところから將來の完全なる利益を抽出するために、余は議會が單一的聯邦研究機關を設置せしめる立法化を早急に採用すべきことを主張する、而してこの單一的研究機關は次の如き機能を遂行するものでなければならぬ

一、國家の防衛と保全に關する一切の問題における計畫の根本的研究と發達を增進し援助する
二、基本科學と社會科學の研究を增進し支援する
三、醫藥、公衆衞生における研究を增進支援する
四、科學的能力を證明した若き男女に對して奬學金及び賞與金の形で財政的援助を提供する
五、現在聯邦政府の各省及び各機關によつてなされつつあるそれぞれ違つた科學的活動を調整統制する
六、聯邦資金によつてなされた研究の成果を商業、農業、學術機關等に全的に自由に、かつ公然と適用され得るやうにする

科學的知識と科學的研究とは複雜にして相互關係を有する問題である、一つの分野における技術的進歩は一見無關係と思はれる他の分野に對して大きな意味を持つてゐる、かくて余はこれらの機構を單一の機關に中央化する希望を議會において說明するのである、科學は調整され且つ奬勵されねばならぬけれどもそれは强制され乃至は編成され得るものではない、科學は科學者の自由な知性を基礎とするのでなければ進歩することは出來ない余が提案する單一的聯邦研究機關は如何なる場合においてもこの自由を害するやうなものであつてはならぬ、假令議會が余の提案の立法化を急速に採擇するとしても、この新機關が作業を始めるまでには數ケ月を要するであらう、余は科學調査發達局と國家保全調査局とがその仕事を繼續することを要請する、米國の經濟力と工業力、國民の物質的幸福、完全雇傭と完全生産の完成、將來の國家保全、我々の諸原則の保持等は我々が科學に從事する人々にどれだけの完全かつ誠實な援助を送ることが出來るかといふその範圍によつて決定され、將來への大道を建設するには科學者の力に俟たなければならない

△過渡期の稅制法案

一、過渡的稅制法案＝課稅は繁榮的平和の獲得に重要な役割を果すであらう、余は一九四六年度に制限的課稅削減を提供するために議會が可及的速かに過渡的稅制法案を立法化すやう提案する、一九四五年の課稅調整法のやうに、新法案は急速なる再轉換と平時經濟擴張のための障碍物を除去せんとすることをそもそもの目的とする、この問題は議會と財務省稅制當局により共同檢討され近く議會に廻される筈である、われわれは現在に於ては課稅を削減する餘地は制限されてゐるといふ事實を認めなければならぬ、今會計年度の戰爭支出は昨年よりも四百億弗少くなるものと見積られてゐる、然しながら戰爭支出は依然支出總額六百六十億弗の內五百五十億弗を占めてゐる、今會計年度の收入は三百六十億弗と見積られてゐるから我々は三百億弗の不足に直面してゐる

譯だ、支出は今後さらに削減されるとしても、一九四七會計年度においても高水準で繼續されることは必然である、一九四六年度の課稅削減を考慮する場合、我々は豫算情勢と八千五百萬の公債所有者に對する義務を見失つてはならない、過渡的稅制法案を通過せしめた後、余は議會が聯邦稅制機構の近代化に愼重な考慮を拂はれることを希望する、右近代化の主要な目的は事業慾と擴張を奬勵し、かつ消費者購買力を刺戟することである

一、餘剩資産の處理＝七月十七日、余は議會が單一の餘剩資産管理官を設定する件を立法化するやう提案した、この提案は餘り遲く出たために休會前に處理することが出來なかつたものだが、余は今諸君がこの問題を處理するやう强く要望する、單一の管理官はこの分野において猶存在するところの混亂を除去し、數十億弗に達する餘剩資産を處理することに貢獻することが出來るだらう、工場や施設の處理は特に焦眉の急である、これらは政府と工業界とに公正とされる基礎において賣却乃至は貸與によつて急速に處理さるべきである、我々の目的は早急に繼續的雇傭を提供するにありまた私的企業を通じて飢ゑたる市場に物資を供給し、インフレーション傾向を阻止するにある、貸與といふ方法は政府及びその運營當局者をして實際の經驗による實際の價値を決定せしめること屢である、我々が工場や施設を動かすことが出來るのが早ければ早いほど、戰時から平時への過渡期において戰時統制を早くはぎとることが出來るのだ

△中小企業の保護

一、中小企業＝戰時中、中小企業に對しては特別の注意が拂はれた、米國の中小事業は自由なる企業組織の骨幹である、戰時中、中小事業を保護せんとする議會の努力は中小事業の保護におけるのみならず、急速なる勝利を齎すことにおいても高度の貢獻をなした、然し多くの中小事業が援助され且救濟されたにも拘らず、幾千の中小企業家が原料と人的資源の不足乃至は戰時生産へ入ることの不可能なために閉業した、これらの中小企業に對しさらにそのもつと多くが米國の通商、工業の一部となるやうな機會を與へることが米國の經濟にとつて極めて重要である、このためには中小企業家をして十分な資材、私的金融、技術的改良、餘剩資産等を得せしめるやうに援助が與へられねばならぬ、中小企業家に對する或る種の特別便宜は必要であるけれども、最大の援助は一般的繁榮と完全雇傭とを維持することによく生じて來る、貿易の後退と廣汎な失業から生ずる危險時代を生き抜くことは中小企業にとつて益々困難となつてゐる、中小企業が必要とするのは主として堅實な購買力を持つた顧客を堅實に供給することである

△復員將兵の問題

一、歸還將兵＝軍隊において國民に奉仕した人々及び國家のために死んだ人口の遺族のために思ひ遣りのある措置を講ずることは議會と行政府の根本目標であつた、この目標達成のために何がなされたかに關する完全記錄にここで讀み上げるには餘りにも長文だが、既に採られた主要措置の若干を擧げれば次の通りである

一、國家奉仕生命保險法の採擇　同法の下で約一億七千萬の保險申込みが承認され、その保險金總額は一千三百五十億弗に達した

二、不具者となつた歸還將兵に對して補償金及び恩給增額の法案

三、病院援護金の擴張

四、職業的ハンデイキヤツプを持つ不具者の歸還將兵に對する職業教育と再訓練

五、勤務の長さと俸給率に應じて、百弗乃至三百弗を支給する

六、入隊によつて教育乃至訓練が中絶した人々に對する教育と訓練

七、家庭、農園、商店を購入するため歸還將兵に對する貸付の保證

八、若し希望するならば從前の職業につく權利を擁護するための立法化

九、除隊後二年間、失業した場合はいつでも五十

二週間を超えない範圍で一週二十弗の失業手當を支給する案の立法化

十、政府事業において歸還將兵に優先權を保證する案の立法化

十一、各州に於てもまた能率的な組織の立法化を追求する機關が設置され、歸還將兵と相談してその必要に應じるやうにしてやる、此の特殊機關の責任者もまた歸還將兵によつて構成される

歸還將兵の軍隊活動から市民活動への復歸は聯邦政府だけによつても、または各種團體だけでも滿足的に成就され得るものではない、兩者の協力によつてのみ成し得られるものである、政府は組織の上に、また凡ゆる企畫の上に援助することが出來るが、實際の仕事は工業、勞働及び社會の安寧と歸還將兵の幸福に關係ある民間組織の協力の下に各團體において行はれなければならぬ、選擇徵兵局、米國職業紹介所、歸還將兵的等各分野に八千以上にも上る情報網が設置された、歸還將兵はここで彼等に關係する如何なる問題についても情報を得ることが出來る、一方再訓練再雇傭局は地方團體の協力の下に終一千四百五十の情報網を設置した、かくて歸還將兵が仕事に關する情報を得るための機關は全國を通じて九千以上に達する譯である

△今後の施策

歸還將兵に對するこれらの立法化は廣汎にして思ひ遣りのあるものであるけれども、修正と改善の余地が殘されてゐる、余は議會が病院と醫療施設、職業令に基く職業訓練、軍人再調整法に基く教育と訓練等を明瞭化し、且つ自由化する目的のため歸還將兵局が行つた提案に早急の考慮を加へられんことを要請する、余はまた議會が貸付保證や、國家奉仕生命保險を明瞭化し且つ自由化するための修正案、各種切開を含む特別傷害に對する補償率の增加等に關する歸還將兵局の提案を速かに考慮せらるるやう要請するものである、歸還將兵に對する顯著な機會として議會が聯邦乾拓計畫に着目されんことを希望する、西北部においては大コロムビア盆地の乾拓計畫、またミズリー盆地の乾拓計畫、その他同樣に重要な數々の乾拓計畫によつて多くの新家庭が生存を保證され、歸還將兵は彼等自身及び家族のための生計を確保し、同時に國家のための新財產が產まれるであらう

余はまた議會が歸還將兵に彼等が軍隊に在る期間のために社會保險クレヂツトを與へるやうな立法化を促進するやう提案する、歸還將兵局の最近の統計は各種扶助金の支拂が第二次大戰參加の將兵約六十萬人と第二次大戰で傷ついた十萬以上の將兵の係累者に送られてゐることを示してゐる

第二次大戰の將兵二十萬以上が既に歸還將兵局の病院で看護を與へられた、眞珠灣當時歸還將兵局と聯邦醫療施設局は第一次大戰の歸還將兵のため一九四九年までに病院用と家庭用の寢臺十萬以上を造る計畫を進めてゐた、眞珠灣以來この病院建設計畫は促進され、歸還將兵局は今や病院用寢臺八萬二千と家庭療養用寢臺一萬四千を有してゐる、而して一萬三千が目下製作中であり、そのほか一萬五千を造る資金が殘されてゐる、軍人再調整法は五億弗の豫算で歸還將兵のための病院を建設することを認可してをり、同時に戰爭終了後過剩となつた場合、陸海軍の醫療施設を歸還將兵局に移管せしめ得ることを規定してゐる、歸還將兵局と聯邦醫療施設局はそれらの移管や新建設によつて必要に應ずべく相協力して行かうとしてゐる、第一次大戰以來歸還將兵用の施設として三百萬以上の病室があつた、その大半は一九二五年以來造られたものである、第一次大戰の歸還將兵とそれ以前の戰爭に參加して現在生きてゐる歸還將兵の數は第二次世界大戰に於けるそれの三分の一を超えることはない、此の事實を考へればもつと病院施設を提供してやることが重要である理由が容易に分るであらう、この問題は供給され且つ維持さるべき施設の範圍と質といふ觀點から最も愼重なる考慮を要する問題の一つである、結局、我我が若し適當なる經濟狀態を保證することが出來るならば、戰線及び生產の双方に於て史上最大戰爭の全要求に應じて成功した米國人の天才と創意は歸還將兵をして擴張された市民經濟の中に復活せしめることを確實ならしめるであらう

大正十五年七月廿日第三種郵便物認可　編輯發行人　田中正夫　東京麹町區日比谷公園二番　社團法人　同盟通信社

昭和二十年　十月　三　日(水)
第　三　五　六　三　號

同盟通信
海外電報

(230)

【目　次】

ユダヤ財産の賠償振向けを阻止……二七四〇
地中海聯合軍人事異動……〃
UP社長「報道の自由」を強調……〃
國際勞働會議米代表決定……〃
各國勞働組合の投票數……〃
【戰後處理】
言論出版の制限撤廢を指令……二七四一
皇室の資産を吟味……二七四二
厚生保護の萬全を期すべし……〃
日本植民地銀行の罪科……〃
全在外銀行、開發會社閉鎖令……二七四三
極東委員會の設置を提案……二七四四
濠洲空軍進駐……〃
二ケ師團が占領軍に……〃
新西蘭軍も占領に參加……〃
日本政局の動搖……〃
滿洲の赤軍撤收開始……二七四五
戰前の在外實業家も逮捕か……〃
日本の敗北は徹底的……〃
ジヤイルズ中將日本へ……〃
【歐　洲】
プロシヤで土地分配實施……二七四六
ナチ首腦裁判の構成員……〃
獨社民黨、全國會議開催を申請……〃
赤軍、一千萬を復員……〃
佛司令官、西貢へ……〃
和蘭、日獨占領參加を要求……〃
【ユダヤ人問題】
ユダヤ流民の救濟を指令……二七四七
パレスチナの情勢重大化……〃
【米　洲】
加首相、米大統領と會見……〃
亞國內騷擾擴大……二七四八
亞、政治犯人釋放……〃
ハント代將死去……〃
完全雇傭法案上院通過……〃
戰爭中の生計費昂騰率……〃
中國に大統領個人代表を派遣……二七四九
陸軍省內情報機關を統合……〃
眞珠灣事件合同委員會顧問……〃
メキシコも賠償を要求……〃
【英　帝　國】
印度聯盟英首相に抗議……二七五〇
【資　料】
トルーマン大統領議會教書全文(五・完)二七五二

世界の焦点

ポツダム宣言に基き「敗北諸國との媾和條約を準備し、右目的を擔當出來るドイツ政府が確立される場合におけるドイツとの平和處理を計畫するために」設置された外相理事會は將にその第一會期を終らうとしてゐるが、諸種の情報を綜合するに大した收獲はあげられなかつた樣子だ、九月十二日會議が開始されてから既に三週間を經過してゐながら今會期の實行議題として揭げられてゐるイタリア並びにバルカン諸國との媾和條約起草及びこれに關聯する領土處理問題については殆ど成果をあげることが出來なかつたらしいといふのがSF諸情報の一致した觀測だ、米英ソ佛華五ケ國の外相及び專門隨員がかくも長期に亘つて會合しながら、各國間の意見の相違を克服出來なかつた原因はどこにあるのだらうか、現在までのところ會議の內容は、殆ど外部に洩れてをらず、從つて早急な斷定は勿論愼しまなければならないが、一口にいつて戰爭の終了卽ち戰時において聯合各國に課せられた至上命令たる「協調」が至上性を喪失したところに根本的原因を求めることは失當とはいへまい、特に今次大戰によつて著しく發言權を增大した米國とソ聯との間に可成り強い自己主張が續けられたと見られる節が多い、米國著名の時事評論家アーネスト・リンドレー氏が去る九月二十八日附の「ワシントン・ポスト」紙上で述べてゐる次の見解は十分これを裏書きするものである

「トルーマン大統領は外相理事會の第一回會合に對する判斷を結果が發表されるまで停止するやうにと述べてをり、情報は會議から外に殆ど洩れてゐない、然しながら信賴するに足る特派員達はこれまでのところ少くも moderate pessimism の見解を抱いてゐる、不信の遺產は徐々に而かも相互の努力によつてのみ霧散せしめる事が出來るのだ、戰時中は勿論終戰後も米國はソ聯に對して友好的精神を捧げてをり、ソ聯政府も之れに對して友好的に應じてゐる、が然し多くの場合ソ聯政府の行動は公約と一致してゐない、トルーマン大統領は故ルーズヴエルト大統領と同樣に忍耐してゐるが、彼は世界分割の危險を承知してゐるのだ」

ユダヤ財産の賠償振向けを阻止

地中海聯合軍人事異動

UP社長「報道の自由」を強調

國際勞働會議米代表決定

各國勞働組合の投票數

【戰後處理】

言論出版の制限撤廢を指令

皇室の資産を吟味

厚生保護の萬全を期すべし

日本植民地銀行の罪科

全在外銀行、開發會社閉鎖令

極東委員會の設置を提案

濠洲空軍進駐

二ケ師團が占領軍に

新西蘭軍も占領に參加

日本政局の動搖

滿洲の赤軍撤收開始

戰前の在外實業家も逮捕か

日本の敗北は徹底的

ジヤイルズ中將日本へ

【歐　洲】

プロシヤで土地分配實施

ナチ首腦裁判の構成員

獨社民黨、全國會議開催を申請

赤軍、一千萬を復員

佛司令官、西貢へ

和蘭、日獨占領參加を要求

【ユダヤ人問題】

ユダヤ流民の救濟を指令

パレスチナの情勢重大化

【米　洲】

加首相、米大統領と會見

亞國內騷擾擴大

亞、政治犯人釋放

ハント代將死去

完全雇傭法案上院通過

戰爭中の生計費昂騰率

中國に大統領個人代表を派遣

陸軍省內情報機關を統合

眞珠灣事件合同委員會顧問

メキシコも賠償を要求

【英　帝　國】

印度聯盟英首相に抗議

【資　料】

トルーマン大統領議會教書全文(五・完)

ユダヤ財産の賠償振向けを阻止

（ニューヨーク一日發SF）世界ユダヤ人會議事務總長レオン・クボウイツキー氏は二十九日つぎの通り語つた

米英兩國はドイツにより收奪されたユダヤ人財産が聯合國に對する賠償支拂に振向けられるのを阻止すべきである、ドイツが殺害した六百萬のユダヤ人は數百萬弗に相當する財産を殘して行つたが、何らかの措置を講ぜざるかぎり、ドイツの賠償支拂の大きな部分が鏖殺されたユダヤ人の財産により行はれるであらう、我々は各國におけるユダヤ人の救濟及びその他の苦しめる者への援助にこれらを使用すべきだと主張するものである

地中海聯合軍人事異動

（ローマ一日發SF）地中海方面聯合軍司令官ハロルド・アレキサンダー元帥のカナダ總督轉出に伴ひ、米陸軍のジョゼフ・マクナーニー大將が二十九日司令官代理に任命された、アレキサンダー元帥は三十日英國に向つた、マクナーニー大將は戰爭中地中海方面米軍參謀次長、同聯合軍副司令官を歷任した、副司令官の後任には英陸軍のW・D・モーガン中將が、地中海方面米軍參謀長にはライマン・レムニツツアー少將がそれぞれ任命された

UP社長「報道の自由」を強調

（東京一日發SF）UP社長ヒュー・ベイリー氏は一日日本の新通信社創立委員諸氏と會見、次の通り言明した

確たる獨立を維持して各國間においてニユーズを競爭して配布することこそ、世界平和を維持するための最も強力な武器である

ベイリー社長は戰爭中「報道の自由」を確保するために運動を行つた經緯を述べ、米國出版業者協會の代表團が歐洲各國を歷訪して「報道の自由」を說いて廻つたところ、各解放國政府首腦はいづれも「報道の自由」を確保する旨誓約した事實を指摘して、次の通り述べた

日本の新通信社設立が初めて問題になつた頃、米軍當局から指針として覺書を求められた時、余は如何なるニユーズ特に官邊のニユーズをも平等に入手することが出來、且つあらゆる發受信施設も平等に入手出來るやうにすることが必要であると强調した、以上は日本において相ひ競ふ通信社の事業を成功させるために不可缺の要件である

國際勞働會議米代表決定

（ワシントン一日發SF）米國務省は三十日、ユタ州選出上院議員エルバート・トーマス氏と前勞働長官パーキンス女史が來る十月十五日パリにおいて開催される第二十七回國際勞働會議の米國代表に任命された旨發表した

各國勞働組合の投票數

（パリ一日發SF）世界勞働組合會議は三十日、各國代表に割當てられる投票數に關する資格審查委員會の報告を受理した、この投票數は勞働組合員數を基礎として割當てられたもので、二千七百萬の勞働者を代表するソ聯代表は四十一票、英國及びフランスは勞働者數約六百萬でそれぞれ二十三票、米國も勞働者數六百萬位で二十二票となつてゐるが、この投票數の割當を繞つて各國代表の間に猛烈な論爭が開始された、またラテン・アメリカ勞働組合代表トレダノ氏は

世界勞働組合會議を構成する各國勞働組合はスペインの民主々義復活を實現するために全力を盡すべきでそれぞれ自國政府をしてフランコ政權と斷交せしめ且つ目下メキシコに設立されてゐるスペイン共和政府を承認させるべきだ

との提案を行つた、またソ聯代表タラソフ氏は勞働組合はスペイン、アルゼンチン、ギリシヤの如きフアシスト乃至セミ・フアシスト制度に對する宥和政策乃至は支持を非難すべきだ、宥和政策のためこれら諸國のプロ・フアシスト政府は新たな勇氣をもつてその活動を擴げ、聯合諸國間に不信を播かうと努めてゐる

と述べた

昭和二十年十月三日(水)
第三五六三號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

【戰後處理】

言論出版の制限撤廢を指令

(米軍總司令部涉外局二十九日午後一時半發表)
聯合國最高司令官は二十九日午前十一時三十分、「新聞並びに言論の自由に對する新たなる措置」に關し次の指令を日本政府に通達した
一、日本政府は新聞の自由並びに通信の自由に關する平時並びに戰時制限施行手續を即時停止する措置を講ずること
二、今後新聞その他の刊行物、無線並びに國際電信電話、國内電信電話、郵便、映畫その他書面によると口頭によるとを問はず凡ゆる形式の、「言葉」に對する檢閲は最高司令官が特に承認した場合に限つて斯る制限を認める
三、輿論表示の一切の手段を完全に統制する權限を日本政府に附與する制限法令が撤廢されるまで、これ等法令の施行を停止すること
四、各新聞紙乃至各新聞社或ひは新聞社員に對しては如何なる政策乃至意見を表明しようとも最高司令官の命のない限り日本政府において絶對に懲罰的措置に出ないこと、出版許可の取消し最高司令官の同意に先立つ逮捕、罰金の賦課並びに用紙供給の削減等を編輯方針に對する處分の方法として課する日本政府の權限を今後行使しないこと
五、出版業者、著述家の强制的組織の存續を許さない
六、日本政府の如何なる機關も今後報道の禁止令を出すことは出來ない、且つ一切の言論機關に對し右機關の抱懷しない編輯方針を强要するために直接乃至間接の壓迫を加へる事は出來ない
七、ニューズの頒布に關する一九四五年九月十日附最高司令官の指令並びに新聞界を政府と切放す一九四五年九月二十四日附指令と相容れない原稿の平時並びに戰時諸法令の各部分を撤廢する處置を講ずること、關係法令次の通り
(イ)新聞紙法(ロ)國家總動員法(ハ)新聞紙等掲載禁止令(ニ)新聞事業令(ホ)言論出版集會結社臨時取締法(ヘ)言論出版集會結社臨時取締法の施行規則(ト)戰事刑事特別法(チ)國防保安法(リ)軍機保護法(ヌ)不穩文書取締法(ル)軍用資源祕密保護法(ヲ)重要產業令及び重要產業團體令施行規則
八、日本政府は每月一日並びに十六日每に今回の命令並びに九月十日附二十四日附兩命令に基き日本政府のとつた措置の細目を記述した報告を最高司令官に提出すること」

× × ×

聯合國最高司令部は二十九日日本政府に對し新聞、映畫、郵便、電信電話通信の自由に對する一切の制限法令を撤廢するやう要求した、その全文は左の通りである
「日本政府はマツカーサー元帥の指令に基き新聞並びに通信の自由に對する一切の制限を撤廢するやう命令された、右命令に基き日本政府は新聞、映畫、郵便、電信電話連絡その他書面によると口頭とを問はず一切の意思表示の法式の自由に對し制限を課する總ての法令を撤廢しなければならぬ關係法令の多數は遠く一九〇九年(明治四十二年)に遡るが、法令の撤廢が實現するまでは日本政府において關係法令の施行を停止しなければならない、今回の指令は九月二十七日附で二十九日午前日本政府に傳送された、今回の措置により日本國内において新聞並びにラジオの自由を促進し日本國民が戰爭以前から押付けられてゐた宣傳から解放され、正確且つ色の付いてゐないニューズを提供するための五段階の措置が完了した譯である、五段階の措置は次の通り
一、新聞、ラジオ並びに映畫の檢閲に關する九月十日附發表=右發表は虚僞の報道乃至公安を擾亂することを專ら目的とする通信機關を嚴重に統制する趣旨に出てゐる
二、九月十四日の日本新聞界並びに放送局に對する嚴重な處分=右措置は日本言論界が最高司令官の指令を回避し從來の宣傳方策を繼續しようとの意圖を懷いてゐることが明白になつた結果採られた譯である
三、九月二十一日の檢閲に關する新聞、法典細目の發表

四、九月二十四日附の言論界を政府の統制から解放し日本國内に新聞自由主義を確立する道を開いた命令

五、日本政府の檢閲を打切る今回の命令＝即ち東京の各紙が　天皇陛下のマッカーサー將軍御訪問に關する記事を掲載したため發賣禁止の處分を受けた件に關聯し檢閲係長ドナルド・フーヴア大佐は「今回の指令は九月二十七日附であるから當日實施されてゐた各種の制限措置にも適用される譯だ」との意向を洩した、日本政府が發賣を禁止した諸新聞に對しては聯合國最高司令部檢閲官から二十九日午後一時半以後當該新聞を頒布して差支へなき旨を通告し、同時に日本政府に對しても以上の措置に就て通告した

皇室の資産を吟味

（サンフランシスコ二十九日發SF）東京來電＝聯合軍最高司令部經濟科學部長レイモンド・クレーマー大佐は二十九日次の通り言明した

最高司令部の財政計畫が表示されるにつれて、皇室の資産は次第に綿密な聯合國の吟味の下に置かれよう、我々は皇室の資産について非常な興味を持つてゐる、日本で財産を所有してゐる一切の個人、會社及び産業も全く同樣に取扱はれよう

天皇陛下は朝鮮銀行、臺灣銀行に持株を有して居られることが知られてゐる、しかし日本の財政構造及び主要資産の所有權に關する完全な報告書の締切期日がまだ來ないのでこの問題に關する詳細な發表は出來ない

厚生保護の萬全を期すべし

（米軍總司令部涉外局二十七日午後四時半發表）聯合軍最高司令官は二十七日日本帝國政府に對して指令を發し、この冬季間における日本の厚生保護が日本政府の責任において行はれるべきことを明かにした、指令内容次の通り

厚生省は直ちに日本の各縣市における病院の蔓延を抑止するため醫師、齒科醫師及び厚生役員の數、病院施設の數を調査し、厚生管理上の諸法律の適不適を調査しなければならない、さらに日本政府は傳染病の指數に關する報告を最高司令官に毎週提出し、傳染病に感染した疑ひある患者を調査し、病人を隔離し、公衆の健康に害ある病氣に對しては直ちに防疫措置をとるを要する

日本政府は猶豫なく水道及び下水灌漑施設を復舊し、一切の病院を再開し、可及的速かに應急病院施設を整備するを要す、また血清及びワクチン製造のために民間實驗所の活動を再開せしめ、特に性病の防止に力を注ぐべきである

最後に厚生省は港灣檢疫所の保修を行ひ、一切の民間一般醫藥衞生品及び陸海軍醫藥衞生品の配給を指導し、必要の場合あらゆる軍糧の配給を指導するを要す

日本植民地銀行の罪過

（サンフランシスコ三十日發SF）東京來電＝INS特派員ジョン・ヘンリー氏の報道によれば、聯合國最高司令部經濟科學部長クレーマー大佐は新聞記者會見において植民地銀行、外國銀行及び特殊戰時機關の閉鎖措置を敷衍し三十日次の通り語つたといはれる

「聯合國は世界史上において殆ど前例なき金融的操作の始終を明かにしようと考へてゐる、一、二の例を上げれば朝鮮銀行を支配してゐた金融業者はあたかも軍閥がなしたと同樣、日本政府をして膨脹政策を援助するやうに强いた、朝鮮銀行は支那通貨の價値を低下せしめるため術策を弄し、軍閥と密接な聯繫をとり乍ら營業してゐた、臺灣銀行は南方征服による掠奪を監督した、朝鮮侵略以來の日本の行動の尖兵をなした金融上のやり口が今や明かになつた、金融上の甘い汁を知ることにより、侵略地區の土豪は完全に日本の織りなす蛛網の中に促へられ、それから軍隊が入つてこれら銀行をしばしば軍用銀行として利用した、このやうな方法でこれらの各機關は朝鮮、臺灣、支那、滿洲、比島、マレー、ボルネオ及びジヤワの金融を統制したのである、何等の計算をもすることなく、軍はこれら各銀行からふんだんに金を引出すことを許されたが、してみれば一部の將軍連が戰爭が終つてきはめて金持になつたとしても必ずしも驚くべきことではない、余は調査によりかかる行爲を發見したいと考へてゐる」

昭和二十年十月三日(水)
第三五六三號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

全在外銀行、開發會社閉鎖令

(太平洋米軍總司令部涉外局發表)聯合國最高司令官本部は東京の終戰連絡中央事務局を通じ日本政府に對し「植民地銀行、外國銀行及び特別戰時機關の閉鎖」に關する次の覺書を交付した

一、日本政府は本覺書に付屬せる別紙に列擧せる銀行その他金融機關の日本國内における本店、支店及び出張所を即時閉鎖し聯合軍司令部の指示による外これら機關の再開を許可せず

二、日本政府はこれらの機關が閉鎖されることを宣言する記號をこれら機關の建物に即時掲示す

三、斯る機關によつて占められてゐる一切の建物に警備隊を置き、これらの建物に對する接近は聯合國司令部の指示による外許されざること

四、占領されてゐる建物内に存在しないこれらの機關の帳簿記錄及び書類は管理下に置かれ本司令部の特別管理に移される

五、日本政府は占領されてゐる建物に存在しない一切の金銀通貨、證券、手形、抵當權、質權その他の資産を押收すること

六、日本政府はこれら機關の一切の資産の如何なる買入、賣却、振替、回收、整理乃至他の如何なる處置をも大藏省の事前の許可なくして行ふことを阻止乃至禁ずるために必要なる措置を執る、如上の措置は本司令部の許可なき限り大藏省によつて許可されざること

七、日本政府は別紙に列擧せる一切の機關の重役會長、社長、專務取締役、顧問及び斯る機關において以上に匹敵し得る地位を有する一切の他の人物を免職し、即時その職位から移すこと、而してこれらのものがその關係する機關に入り乃至はその機關の代理として行動することを禁ずる、日本政府は代理委任權乃至は署名權を有する一切のものの權威を取消し、これらの機關に代つて行動する如何なる權威乃至權力が本司令部の許可なくして他の如何なるものにも與へられることをも許さない、斯る機關の總ての職員役員は依然として利用され本司令部の許可なくしてその居住地を變更してはならない

八、(A)日本政府は次に掲げるものを保護し且つ維持しこれらのものの内の如何なるものをも現在の位置から移轉せしめ又移動を許可しない

1、日本銀行券以外の印紙及通貨、政府手形並に日本國内においてのみ使用される印紙の印刷に使用される一切の金屬板

2、日本銀行券以外の既に製作された通貨及び政府手形、日本國内にのみ用ひられる印紙切手の一切のストツク

3、日本銀行券以外の通貨及印紙、日本政府手形及び日本國内にのみ使用される印紙の製作を目的とする一切のスカシ模樣の紙

(B)日本政府は以上(A)項に記錄された一切の物件の位置を一九四五年十月二日午前九時までに本司令部に報告すること

九、日本政府はこれらの要求に應ずるため採るべき措置を即時本司令部に報告すること

十、本覺書の受領に關する認印が必要とされる

日本政府により閉鎖される金融機關表

一、戰時金融金庫(東京)

二、資金統合銀行(東京)

三、朝鮮銀行の在内地全支店、出張所(東京、大阪、名古屋、神戸、下關、福岡)

四、臺灣銀行の在内地の全支店出張所(東京、大阪、横濱、神戸)

五、南方開發金庫(東京)

六、外資金庫(東京)

七、ドイツ東亞銀行(東京)

八、滿洲中央銀行東京支店(東京)

九、中央儲備銀行日本便事所(大阪)

十、日佛銀行(東京)

十一、東洋拓殖株式會社(東京)

十二、南洋拓殖株式會社(東京)

十三、北支開發株式會社(東京)

十四、中支振興株式會社(東京)

十五、南滿洲鐵道株式會社

十六、南洋興發株式會社(東京)

十七、臺灣拓殖株式會社(東京)

十八、滿洲拓殖公社(東京)

十九、滿洲重工業開發株式會社(東京)

二十、朝鮮殖産銀行(東京)

二十一、全國金融統制會(東京)

二十二、日本外の地域における植民並びに開發活動のため融資乃至は日本占領地域における金融上の資源の動員若くは管理による軍需生産に對する融資を最大の目的とする總ての他の銀行開發會社並びに機關

極東委員會の設置を提案

（ロンドン二十九日發SF）バーンズ米國々務長官は二十九日夜次の通り發表した

日本の降伏條件を實施するための政策を系統的に樹立するため、聯合國極東委員會を設置すべしといふ米國の提案に對し英國は同意した

尙ソ聯及び支那は既にこの計畫に贊成してゐる

濠洲空軍進駐

（メルボルン二十九日發SF）濠洲政府當局は濠洲空軍の飛行機百機以上、兵員二千名が日本占領を援助するため三、四週間以內に東京に飛行する旨發表した

二ケ師團が占領軍に

（サンフランシスコ二十九日發SF）東京來電によれば、聯合軍司令部は米國第六歩兵師團が南部朝鮮占領に當る第二十四軍團に、また第九十六師團が南部日本占領に當る第六軍にそれぞれ合流すべしとの命令を受けた旨發表した

新西蘭軍も占領に參加

（ナポリ二十九日發SF）ニユージーランド遣外軍司令官バーナード・フライバーク中將は二十八日「ニユージーランド軍は日本占領を援助することにならう、但し兵力は僅少の豫定である」旨言明した

日本政局の動搖

＝米記者の觀察＝

（ニユーヨーク三十日發SF）（ニユーヨーク・ヘラルド・トリビユーン）紙の東京特派員フランク・ケリー氏は日本現下の政情に就いて左の通り打電してゐる

「東久邇首相宮の率ゐる「降伏內閣」は瓦解の惧れがあり、消息通は今後二、三週間以上は保たないだらうといつてゐる、日本は現在急速に政治的危機に近づいてをり、舊時代の政黨が滅び、これに代つて少くとも三つの新黨が結成され一月の衆議院總選擧に臨まうとしてゐる

東久邇宮內閣は戰時から生き殘つた指導人物と日本に今日の悲運をもたらした軍國主義者及び財閥チームの補缺選手とから出來上つた內閣で、元元隙き間を埋めるだけの任務を持つにすぎないものと認められてゐた、しかも昨今では新聞と「自由主義的」な政治家の復活によつて日を追ふて壓迫されるに至つた、現內閣に對しては初めに打つた手を仲々引込めず融通が利かぬとか、政策の轉換に熱意がないとか、または眼前に困難な冬を控へて着々國民のために準備する能力が全然ない、とかいつた非難が出てゐる

東久邇首相宮はこの內閣に新生面をもたらすことができないのでヂレンマの態である、それは現下の變動期に際して、この內閣に入ることは政治的自殺行爲だとして、自ら進んで新閣僚になる者がないからだ、さうかといつて舊式の人物を動員するわけにもゆかない、それをやれば內閣の生命はもつと短くなるからである

然らば誰が後繼首相となるかといへば、これは回答困難な問題である、一部では最近外相となつた吉田茂氏が總選擧までの中間內閣を組織することになると見てゐるやうだ、吉田外相は本年初め日本の憲兵の手で二ケ月閉ぢ込められた位であり又日本の戰爭狀態が絶望だとの說を斷じて引込めなかつた人物である、東條閥と密接な關係のあつた重光前外相に代つて吉田氏が登場したことは、現內閣における唯一の「新味」をもたらしたのである

東久邇首相宮は終戰連絡中央事務局長に池田成彬氏を任命しようとしてマッカーサー元帥から拒否され、これによつて首相宮の政治的運命が薄くなつた、首相宮は目下中島商相を罷免し池田成彬同樣嘗つて三井の首腦者であつた石田禮介氏を後任に起用しようとしてゐるが、大して成功しさうにない、また山崎內相を新日本自由黨の鳩山一郎氏に變へる計畫も失敗した、理由は鳩山氏が新政黨の綱領起草に多忙だからといふにあるが、もしこの政黨が總選擧で名前を賣れば、他の政黨を聯合して鳩山內閣を作り得るだけの議席を獲得するにちがひない」

昭和二十年十月三日(水)
第三五六三號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

滿洲の赤軍撤收開始

(ロンドン二十九日發SF)二十九日夜のモスクワ放送は左の通り報じてゐる

滿洲における赤軍の一部はここ數日間續々撤退しつつある、本格的な撤收は十月半ば過ぎに始まり、十一日末までに完了する豫定だ

戰前の在外實業家も逮捕か

(東京三十日發SF)INS通信記者ジョン・ヘンリー氏は日本の戰爭犯罪人問題につき次の樣に傳へてゐる

「米軍當局は二十九日百名以上に上る日本の戰爭犯罪人の名簿が存在してゐる旨を明かにした、しかしその氏名は公表されてゐない、戰爭犯罪嫌疑者は一人一人取調べられてこれを逮捕すべきか或は戰爭犯罪人として裁判に附すべきかが決定されつつある、又太平洋戰の責任者としての嫌疑者も取調べられてゐる、エリオツト・ソープ代將の言明によれば、確證があつて逮捕處分に附した時の み前記人名表にある人の名が公表されることとなつてをり、近く逮捕を期待される日本人は數十名に上るだらうといはれる、ソープ代將は更に眞珠灣攻擊前の期間に海外にあつた日本の實業家の活動狀況も調査中で若し確證が上ればそれ等の實業家も逮捕されようと語つてゐる」

日本の敗北は徹底的

(ニューヨーク三十日發SF)米國月刊誌「コスモポリタン・マガジーン」の編輯次長ハリー・ブランデージ氏は最近日本から歸國したが、敗戰日本について三十日次の通り語つた

「日本は世界中で最も徹底的に敗れた國であり最も破壞された國だ、そして日本人はこの事實を知つてゐる、日本は屈伏してゐる、聯合國からの物資の供給がなくては日本の再建は出來ない、例へば戰前日本は電球の主要生產國であつたが、現在では街路用の電球の生產も出來ず、日本の全都市は眞暗だ、我々の乘つた飛行機が厚木飛行場に到着する以前にマツカーサー元帥は同飛行場を擴張するために必要なブルドーザーを日本側に要求したが、日本には一臺もなく、困つた末に一臺のトラクターを引張り出して來た、しかしこのトラクターはすぐに破損してしまつた、日本側は徹夜作業でこの破損を修理するといふ譯で、日本人の面目はまるつぶれだつた、日本が敗れたのは原子爆彈でもソ聯の參戰でもない、日本の崩壞はすでに決定的だつた、日本は原子爆彈とソ聯の參戰を面目を維持するために降伏の口實とした譯だ、進駐米軍と日本人の關係はうまく行つてをり未だ事件は起きてゐない」

ジヤイルズ中將日本へ

(ベルリン二十九日發SF)過般札幌――シカゴ間の歷史的無着陸飛行に參加した太平洋戰略航空隊副司令バーネイ・ジヤイルズ中將は聯合國管理委員會米國代表部のハーパー少將の賓客としてベルリンを訪問中であつたが、二十八日C54スカイマスターによりテンペルホフ飛行場を出發、日本へ向つた

【歐　洲】

伊、中南米との親交を主張

(ローマ二十六日發SF)イタリア首相フエルチオ・パーリ氏は二十六日諮問會議において次の通り述べた

「イタリアはラテン・アメリカ諸國との關係を改善し、米洲に居住するイタリア人との關係を緊密化することに特に關心を寄せてゐる、イタリアは聯合國特に米國に債務を負つてゐるが、政府はイタリアの財政方針を米國政府に提示する豫定である、國內問題については一般イタリア人の犧牲において闇取引で暴利を占めた者は一人殘らず容赦なく根こそぎ檢擧する決意だ、最近發行した國債の消化狀況は良好であり、またファシストの財政沒收により多額の收入があつたが、政府は依然二十億弗の赤字財政に直面してゐるから富裕階級を眼目として從來以上の重稅を課す必要があると考へる、ロンドンの外相理事會については、イタリアの將來はまだ二、三の點で不確かだが、イタリアは戰敗國として會議に出席を許されてゐるのだから、單にイタリアの權利を擁護することが出來るだけで交涉を始める資格はないのだ」

プロシヤで土地分配實施

（ニューヨーク三十日發SF）ロンドン放送によれば、ドイツのソ聯占領地域でプロシヤ貴族の所有地の最初の分配が實施された、例へばブランデンブルグのノースタトのフオン・ラテナウ家の所有地は抽籤で六十名の自作農及び農業勞働者に分配されたといはれる

ナチ首腦裁判の構成員

（ロンドン二十九日發SF）戰爭犯罪委員會執行局はニュールンベルグで二十四名のナチ首腦を裁く豫定の戰爭犯罪裁判所の構成員の最初の會合が十月八日ベルリンで開催される旨發表した、同裁判所を構成する各國の代表法官の氏名は次の通り

一、フランシス・ビドル（米國）
一、ミハイル・ニキチエンコ（ソ聯）
一、サー・ジエオフレー・ローレンス（英國）
一、フランスは未定

獨社民黨、全國會議開催を申請

（ロンドン二十九日發SF）ロイター通信社特派員ロバート・ロイド氏の報道によれば、ドイツ社會民主黨はドイツ管理委員會に對し全國會議の開催を許可するやう要請したと傳へられる、右に對して許可が與へられたかどうかは不明だが、曾てドイツ國會の社會民主黨議員にしてナチスの政治犯收容所で數年間を過した經歷を持つクルト・シユマツヘル博士は「同會議は六日ハノーヴア地區で開催される筈で既に米英佛占領地帶における黨組織の間には接觸が行はれてゐる」旨言明したと傳へられる

赤軍一千萬を復員

（モスクワ二十九日發SF）UP報道によれば赤軍當局は二十八日非公式に次の通り言明したといはれる

現在歐洲にある赤軍兵士並びに下士官約一千萬が明年五月までに復員を完了する豫定だから、赤軍は主として十八歳から二十二歳までの壯丁よりなる平常の軍編成とならう

米英軍事代表部閉鎖

（モスクワ二十九日發SF）AP通信の報道によればソ聯にある米英兩國の軍事代表部は二十九日閉鎖され部員一行は一日モスクワを出發それぞれ本國に歸還することになつたと言はれる

佛司令官西貢へ

（パリ二十九日發SF）AP報道によれば、ド・ゴール將軍は二十九日ジヤツク・ルクレルク大將に印度の司令部から直ちにサイゴンに向ふやう指令したといはれる、以上に關してフランス外務當局は理由として「サイゴンにフランスの高官が居合せることが望ましいから」と言明した

イツキーズ中歐を遍歷

（パリ二十八日發SF）米戰時燃料局長官ハロルド・イツキーズ氏はロンドンにおいて米英石油協定を調印後二十七日パリを訪問したが、二十八日記者團に對して次の通り言明した

余は中歐の燃料狀態を調査するため二十九日パリを出發し、フランクフルト・アム・マイン、ベルリン、コペンハーゲンその他の都市を歷訪する

和蘭、日獨占領參加を要求

（ハーグ二十九日發SF）二十八日のアネタ通信によれば和蘭陸相マイネン氏は次の通り言明したといはれる

オランダはドイツ內に自國の占領地域を設けたいと欲してをり、ドイツの若干の部分を分離する代りに併合したいとの希望を有してゐる、オランダはマツカーサー將軍の麾下で勤務するオランダ軍一ケ聯隊を日本へ送る程度において日本占領に參加するだらう、ドイツ占領軍を構成する豫定で過去數ケ月米英占領軍と共に勤務してゐた若干のオランダ軍は太平洋方面全オランダ軍司令官ヘルフリツヒ中將の麾下に移された政府は今後五ケ月內に東印度諸島に二萬七千の兵士を送る計畫だ

【ユダヤ人問題】

ユダヤ流民の救濟を指令

（ワシントン三十日發SF）ホワイト・ハウス當局は二十九日、トルーマン大統領がドイツのユダヤ流民に關し、去る八月三十一日アイゼンハワー元帥に對し次のやうな書翰を送つた旨發表した

ドイツの米占領軍地帶にあるユダヤ流民に對しより良き生活條件を與へるべきである、これら流民を收容所から解放し歸國乃至撤收の日まで良好なる住宅に收容すべく努力を强化しなければならない、これらの家屋はドイツ市民から徵發すべきである、これこそドイツ國民が免れることの出來ないポツダム宣言を完成する一つの方法である、余はユダヤ流民にして入國を希望するものにはパレスチナの門戸を解放するやう英國政府に直接交涉してゐる

パレスチナの情勢重大化

（ロンドン三十日發BBC）ロイター通信社は三十日、ドイツにおける失業ユダヤ人の入國問題をめぐるパレスチナの情勢に關して次の通り報じてゐる

「ユダヤ人及びアラブ人の責任的地位にある代言者が非妥協的言葉で事件を說くに及んで、パレスチナの爆發的情勢は今週末に至り最高潮に近づくに至つた、アラブ人はもしユダヤ人がパレスチナへの入國を許されるならば抵抗するといつて威嚇してをり、一方米國のトルーマン大統領はドイツからの失業ユダヤ人をパレスチナに入國せしむべしといふ要請を英國政府に發した」

ロイター電報の報道によれば、トルーマン大統領の新聞祕書チヤールス・ロス氏はトルーマン大統領の要請に對してアトレー首相からは未だ回答が來てゐない旨言明したと傳へられる、トルーマン大統領の書翰はアトレー首相からの回答到着後公表される筈だが、四國管理々事會米國代表代理カール・ハリソン氏はトルーマン大統領に對し現在の狀態においては聯合國はユダヤ人をナチと同樣に取扱つてゐる、ただ彼等を根絕せしめないといふだけである

旨報告したが、これに對しトルーマン大統領はアイゼンハワー將軍に宛てた書翰において、失業ユダヤ人にして入國を希望するものに對してはパレスチナの門戸を開放するやう英國政府に直接交涉してゐる旨回答したと傳へられる、リユーネブルグで救濟運動をやつてゐる指導的ユダヤ人は三十日、米英佛占領地帶に在る六萬の失業ユダヤ人が現在如何なる狀態下にあるかを訴へ、これが救濟策とパレスチナの門戸開放を要求した、一方世界ユダヤ協會のイースタマン氏によれば、これら失業ユダヤ人の大多數は英軍及び米軍の占領地帶に在り、ベルゼン、ランヅベルグその他の收容所で非囚人の狀態に置かれてをり、これを解決する方法はパレスチナへ入國せしめる以外にないといはれる

以上の情勢にたいし、回教徒の指導者達はマフチ・アブヅル・ハキミ氏の司會の下にダマスカスに於て會議を開き、もしユダヤ人のためにパレスチナが分割されるやうなことが起ればアラブ諸國の支援の下に「聖戰」を宣言する旨の聯合國に對する通牒を起草したと傳へられる、またロンドンのアラブ聯盟書記長アザム・ベイ氏は次の通り言明した

パレスチナにおけるアラブ人の抵抗運動を武力によつて彈壓しようとするならば、隣邦アラブ諸國家は一齊に立上つて抵抗運動を支援するであらう、われわれはユダヤ人に同情を有する、彼等との理解に到達することは不可能でない、しかしながらアラブ人の犧牲においてユダヤ國家を建設することには妥協し得ない

【米　洲】

加首相、米大統領と會見

（ワシントン三十日發SF）カナダ首相マツケンジー・キング氏は二十九日ワシントンに到着したが、三十日トルーマン大統領を訪問し二時間に亘り會談を遂げた

キング首相は會見内容については一切言明を避け、白堊館を辭去した後同首相は元國務長官コーデル・ハル氏を訪問、更にカナダ大使館で國務次官デーン・アチソン氏の來訪を受けた

亞國內騷擾擴大

（ブエノスアイレス二十九日發SF）アルゼンチンの軍閥政治に對する反對運動は國內全域に擴り、大學の學生教授連が二十九日、ストライキを開始し、またこのストライキを應援して大部分の科學者團體及び職域團體が無期限の業務停止を開始ブエノスアイレス法曹會の會員も一切の法律上の活動を麻痺せしめんと企圖してゐる、AP通信の報道によればラ・プラタ大學の約三百名の學生はペロン副大統領が同大學を訪れた時嘲笑を浴せ、「裏切者」とか「無恥厚顏な奴が來た」とか書いたる貼札を揭げて示威を行ひ、警官は催涙ガスを使つて示威運動を解散させようとした、他方、マドリードからのAP電報によれば、元アルゼンチン駐劄米國大使で現在スペイン駐劄大使たるノーマン・アーマー氏は

アルゼンチン國民が眞に立憲的な政治的基盤を取り戻すのも時間の問題に過ぎない

と言明した、またワシントンに歸還した前アルゼンチン駐劄大使スプルイル・ブレイドン氏はアルゼンチンの情勢に關し二十九日アチソン國務次官と協議した

亞、政治犯人釋放

（ブエノスアイレス三十日發SF）アルゼンチン政府は數百名の政治犯人を釋放した、警察長官フイルメノ・ヴエレスコ氏は

まだ拘禁されてゐるのは八名乃至十名に過ぎない、これらの政治犯人は政府の調査の結果革命的性質を有する陰謀に關與したものとみられ幽閉されてゐる

と言明した、六つの大學の六萬名以上の學生が政府の市民の自由に對する抑壓に抗議するためストライキを續けてゐる

ハント代將死去

（サンフランシスコ二十八日發SF）日本軍の侵攻前比島防衞戰略地圖の作製に際してマツカーサー元帥を輔佐したダニエル・ハント代將は二十八日死去した、享年七十五、ハント代將はミネソタ州出身、米西戰爭に參加、第一次大戰當時將官の位階を得た、一九二三年（大正十二年）の關東大震災後東京及び橫濱の復興に援助、一九三三年退役するまでルソン島沿岸防衞委員長であつた

完全雇傭法案上院通過

（ワシントン三十日發SF）上院本會議は二十八日七十一票對十票をもつて完全雇傭法案を修正付きで可決し、これを下院に送附した、完全雇傭法案は民間企業による完全雇傭が不成功に終つた場合政府が雇傭供給に乘出し得る趣旨のものである

戰爭中の生計費昂騰率

（ワシントン二十九日發SF）勞働統計局發表によれば、米國の生計費は戰爭六ケ年間に約三五%の昂騰を示したといはれる、主要項目別內譯をみれば、歐洲戰勃發前月より日本降伏までの間に、衣料費の四六%騰貴を筆頭に、家具費の四五%がこれに次ぎ、燃料費、電燈費及び水代は一四%、食糧は五%、家賃は三・八%方昂騰した、なほ戰爭最終月たる八月の生計費指數は前月に比し二%方低落した

中國に大統領個人代表を派遣

（ワシントン二十九日發SF）ホワイト・ハウスは二十九日次の通り發表した

トルーマン大統領は元戰時生產局でドナルド・ネルソン氏を輔佐したエドウイン・ロツク・ジユニア氏を中國に派遣、大統領の個人代表として中國の經濟再建を調査させる事とした、ロツク氏は經濟顧問アルバート・カー氏を同伴し、歸國の際は米華經濟關係につき大統領に報告進言する、ロツク氏は滿洲その他解放された地域における中國の大工業接收に留意すると同時に一九四四年中國の戰爭努力を强化せしめるため開始された米國生產使節團の事業を終了せしめるために手續を採る、從來は日本降伏使節團が中國の經濟再轉換問題について中國を援助したゐた

昭和二十年十月三日(水)
第三五六三號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

陸軍省内情報機關を統合

(ワシントン二十九日發SF)陸軍省は二十八日次の通り省内各情報機關の統合を發表した

省内の情報關係機關は今回情報局總裁と呼ばれる單一の政策最高首腦者の下に統合される、しかして總裁には一九四一年八月以來涉外局長であつたアレキサンダー・D・サールス少將が任命された、今回の統合情報局は次の機關をもつて構成される

一、涉外局

一、立法連絡部

一、陸軍非戰鬪部隊參謀部並びに情報教育部

しかして情報教育部は軍隊に對しニューズを供給するほかに、陸軍兵士の諸刊行物を管理し軍隊向けラジオの操作に當る

眞珠灣事件合同委員會顧問

(ワシントン三十日發SF)フーヴアー内閣當時の檢事總長ウイリアム・ミツチエル氏は眞珠灣事件兩院合同調査委員會の首席顧問に任命された

米軍封鎖作戰成功

(眞珠灣三十日發SF)日本の降伏以來蒐集された數々の證據により、米軍が通過した各島嶼の日本軍十二萬に對する米國海軍の封鎖作戰は、この種の作戰としては最も有效なものであつたことが證明された、日本占領第一段階の上陸作戰に參加した部隊から米海軍の海上封鎖のために數ケ月に亘り一隻の水上艦艇も前哨基地守備隊に向つて出航することが出來なかつたとの報告が太平洋艦隊司令部に到着してゐる、もし戰爭がもつと長く續いたならば、日本の曾ての島嶼要塞は守備隊が飢餓のため死滅して、次ぎ次ぎと陷ちて行つたであらう、米軍がウエーキ島に上陸した際、一千二百名の日本守備隊殘存者は僅かに十七日間の食糧しか持つてをらず、守備隊司令官は麾下兵力二千が既に飢餓のため死亡し、數百名が米軍の砲彈と爆彈で死んだと言明した、その他の前哨基地に在る日本守備隊に對する戰ひも同樣に病氣と飢餓によつて勝つことが出來た、マロエラツプ島の守備隊は三千から一千に減少した、一九四三年十二月以來マーシアル群島のシリア島には一隻の船も到着せず同地の守備隊は五千から二千に減少した、一方ウオツジエ島の守備隊は三千から一千に減じた

東京初空襲の飛行士處刑を發表

(上海三十日發SF)UP電報の報ずるところによれば鹵獲した日本の公文書により一九四二年四月十八日東京空襲に參加した飛行士三名が處刑され一名は營養不良、脚氣、赤痢のため死亡した事實が明かになつたといはれる、右公文書はこれら飛行士に判決を下した軍法會議の模樣を記錄したものだが、處刑は一九四二年十月十五日上海の江灣競馬場で行はれ、處刑された飛行士は、ウイリアム・ファロー陸軍中尉、同じくデイーン・ホールマーク陸軍中尉、ハロルド・パツツ軍曹の三名であつた、捕虜となつた八名は全部死刑を宣告されたものだが、五名が後になつて減刑された事情については說明が與へられてゐない、射殺された後三名の死體は虹口地區の火葬場に送られ、遺骨は吳淞俘虜收容所の說明書附きで國際赤十字社に引渡された、第四番目の飛行士ロバート・ミーダー少尉は一九四三年十二月一日南京の俘虜收容所で死亡した、他の三名は八月解放され空路米國に歸還した、殘りの一名は目下重慶の病院に在ると報ぜられてゐる、UP電報によれば鹵獲文書には軍法會議に參加した四名の主任將校の署名と官印が示されてゐるといはれ、これら四名は上海地區米軍によつて引渡しを要求されてゐると傳へられるこれら四名の將校の氏名次の通りである

陸軍中佐マカオ・トヤマ(裁判長)
陸軍中尉ワグミツ・エウセイ(陪席判事)
陸軍少尉オカナ・リユウケイ(陪席判事)
陸軍少佐ハタ・イツロウ(檢事)

裁判は日本人だけで半時間で終つたといはれる

メキシコも賠償を要求

(メキシコ・シテイ三十日發SF)メキシコ外相カスティーヨ・ナケラ氏は次の通り言明した

メキシコはドイツ及び日本に對して要求を提出するに先立ち、戰爭被害の狀況調査を行つてゐる、メキシコの要求は他の聯合國の線に沿つて來るべき平和會議に提出されよう

【英　帝　國】

印度聯盟、英首相に抗議

（ロンドン二十八日發SF）英本國内に組織されてゐる印度聯盟は二十八日夜アトレー首相に對し印度軍を印度支那、マレー、その他アジアの解放諸地域における獨立のための努力を抑壓する目的で使用してゐる件につき抗議を發した、印度聯盟書記クリシュナ・メノン氏は右に關し印度民衆は以上諸地域の民衆に對する同情並びに連帶感を持つてゐる旨言明した

英建艦計畫を變更

（ロンドン二十九日發SF）英紙「デーリー・スケッチ」は二十九日次の通り報じてゐる原子爆彈が出現した結果、英國海軍は超大戰艦主義を放棄して、長距離の作戰能力を有する重裝備の小型艦艇の大艦隊を建設するに一決した以上の建艦計畫は近く實行に移されるが、原子爆彈が發明された直後、戰艦の建造は直ちに中止された

【東　亞】

比島戰爭犯罪映畫

（ワシントン二十九日發SF）在米比島辨務官カルロス・ロムロ代將は二十八日次の様に語つた「東京からの命令」と題し比島における日本軍の殘虐行爲を撮影した極彩色の映畫が日本の戰爭犯罪に對する證據物件としてマツカーサー元帥の許に送られることになつてゐる、同映畫はマニラ市における人命と財産の暴虐な破壞狀況と戰死した日本軍將校の死體に發見された「東京からの命令」も撮られてある

マニラの保健狀態

（ワシントン三十日發SF）アンラが流行病に關して二十六日發表した報告によれば、マニラにおける最大の保健問題は肺結核と黴毒の蔓延であるといはれる、内容次の通り

マニラ解放の最初の三ケ月間に調査したところによれば、同市では一萬名につき八百名の肺結核患者があり、これは一般米國都市の約二十倍に相當する、また十週間中にマニラ市民を檢診したところ全市人口の内に二千四十五名の黴毒患者が新しく發見され、依然蔓延の情勢にある淋病も同樣に蔓延してゐる、アジアの熱帶國の中ではマニラ市はマラリアは最も少いところであつたが、日本占領中にマラリア患者が增えて現在では重大な問題となつてゐる、他の流行病は特に增加してゐない

【文化ニユーズ】

コロンブス・デーを制定

（ワシントン二十九日發SF）トルーマン大統領は二十九日、十月十二日をコロンブス・デーに制定する旨の布告を發し次の通り言明した

十月十二日をコロンブス・デーに制定したのは世界國家群のうちに名譽ある地位を再び獲得せんと努力してゐるイタリア國民に對する敬意を拂はんとするためで、イタリア國民がファシズムの最後の形骸を芟除せんとしてゐる現在、米國大陸を發見してこの國に民主々義を誕生せしめた偉大なイタリア人クリストファー・コロンブスの勇氣と先見に對し敬意を表することは時期を得たことである、物心兩面でコロンブスの後繼者となつた米國民は勇敢な努力と英雄的な犧牲によつて米國を奴隷化せんとした人々から米國を擁持し、暴政に對して抗爭したあらゆる人々に力を與へたのであつた

ル・ロワ翰林院會員に

（パリ二十八日發SF）ロイターの報道によれば本年七十五歳の老哲學者エドワール・ル・ロワ教授がアンリー・ベルグソン氏の後を襲つて二十八日、フランス翰林院の會員に選ばれたといはれるル・ロワ教授の著作としては、「獨斷と批判」、「新哲學」、「ベルグソン論」、「人類の起原と知性の進化」、「理想主義的存在と進化の事實」、「神の問題」等がある

ノーベル平和賞復活

(ニューヨーク三十日發SF)ストツクホルム放送によれば、戰爭中停止されてゐたノーベル平和賞は五年ぶりで復活し今年授與されることになつたといはれる、ノルウエー議會は近く特別委員會を設置し受賞者を選ぶこととなつた

【今日の話題】

英ソ對抗サツカー競技

(ベルリン三十日發BBC)ベルリンのオリンピツク・スタデイアムにおいて三十日午後英ソ兩占領軍による國際サツカー競技が開催されたが競技はソ聯軍の勝利に歸した、後半は猛烈な豪雨に襲はれたが約五千の觀衆は最後まで觀覽した

世界一週定期航空第一便

(ワシントン二十七日發SF)ダグラス・スカイマスター機による世界一週定期航空の第一便機は二十名以上の旅客を乘せていよいよ二十八日二十一時ワシントンを出發することとなつた、二十名の旅客の內空輸司令部將校三名、同じく空輸司令部涉外局將校一名、陸軍省寫眞班員一名、INS通信社特派員イネツ・ロツブ氏、UPのフレデリツク・オツトマン氏、APのパウル・ミラー氏の八名は全航程を飛ぶことになつてゐる、飛行航路はワシントン、バーミユダ島、サンタマリア島(アゾレス群島)カサブランカ(モロツコ)トリポリ、カイロ、アバダン(イラン)カラチ、カルカツタ、中國領內の一地點、マニラ、グアム島、クエゼリン島(マーシアル群島)、ジョンストン島、ホノルル、サンフランシスコ、ワシントンで全航程二萬三千百四十七哩、飛行時間は百二十時四十五分、地上にある時間は三十時間十五分と豫定されてゐる、今回の飛行は國家の利益のために旅行するものとして政府から認可された軍人や民間人を運んで毎週一回、金曜日にワシントンを出發する定期航空の第一便である

(カイロ三十日發SF)世界一週定期航空第一便ダグラス・スカイマスター機は三十日十二時カイロのバクネ飛行場に着陸、半時間滯在の後カラチに向け出發した

世界一週の「グロブスター」機出發

(ワシントン二十八日發SF)米軍輸送司令部の四發機「グロブスター」は二十八日午後八時五十八分(グリニツチ標準時)ワシントンの國立空港を出發、世界一週飛行の壯途についた、同機は百五十一時間で二萬三千哩を翔破する豫定である

(カサブランカ二十九日發SF)二十八日ワシントンを出發した世界一周機「グロブスター」はバーミユダ島のハミルトン、アゾレス諸島のサンタマリアを經て二十九日夜豫定より二時間遲れてカサブランカに到着した、出發以來之までに翔破した距離は三千九百哩で豫定よりおくれたのはサンタマリア上空で霧とスコールに遭つたためである、然しながらトリポリまでの次期航程の翔破に先立ちカサブランカの地上滯在豫定時間を四時間から二時間半に節減して損失時間をカバーする豫定である

(ワシントン三十日發SF)米陸軍空輸司令部は三十日夜、世界一周機「グロブスター」が三十日十九時二十分イランのアバダンに着陸、一時間の後印度のカラチに向け出發した旨發表した、同機は惡天候のために遲れた時間を挽回し、目下豫定よりも二時間進んでゐる

戰災都市に傳染病

(ワシントン二十七日發SF)アンラ當局が二十六日發表した傳染病に關する報告によれば歐洲の戰災を蒙つた諸都市は傳染病のひどい蔓延に惱まされてゐる、卽ち、ローマでは肺結核による死亡率が二倍に達し、ベルリンでは赤痢、腸チブスが蔓延し、ヂフテリアも再び增加の傾向にある、同市では八月一日から三週間內に一千百名の腸チブス患者を出した、またヘルシンキでは九月六日までにパラチブス患者が二千四百四十二名發生し、オランダではいまだヂフテリアが蔓延して居り、患者の半分は大人だといはれる

資料

トルーマン大統領議會教書（五・完）

一、公共事業と國家資源＝戰爭の數年間われわれは人的、自然的双方の資源を無制限に消費した、自由のために、持つてゐる一切を戰爭に打ち込んだのである、最善の人的資源たる多數の立派な青年が生命を捧げ、さらに多數が傷いた、數百萬の青年男女は教育過程を中斷された、國家は科學者や醫師、技術家、法律家、教育家等が戰爭により中斷された準備を完成する間、すくなくとも三年乃至五年間は彼等の奉仕によつて利益を得ようと期待することは出來ない

天然資源の消盡は更らにそれ以上である、われわれは銅、石油、鐵鑛、タングステンその他戰爭に必要な鑛物を、將來の需要を顧慮する遑もなく遮二無二掘りとらねばならなかつた、凡て今日の必要に基いて計畫し、明日を考慮にいれることは出來ず、また入れなかつた、同時に國家資源を建設するといふ戰前の計畫は中止を餘儀なくされた鑛床を求める不屈不斷の探求は、戰爭物資を發見しその生產を可能ならしめんとする狂熱的努力のために殆ど抛棄せねばならなかつた、地質を徐々に惡化する洪水の被害を防止する計畫に振り向けるべき勞力も資材も持たなかつた、また土地の開拓や新開地の開墾といふ大規模な計畫を繼續すべき勞力施設も持たなかつた、極く僅かの例外を除いては米國の大河を交運の具と化し、電力の廉價な供給源とし、民生の破壞者ではなくして國家の從僕たらしめんとする一切の計畫は停止を餘儀なくされた、約言すれば此の戰爭の期間中米國は力の頂點、世界が曾て見たこともない偉大さの最高峰に達したけれども、國家の資產は著しく害されたのである

△資源の再開發

我々は能ふ限りの努力を傾けて減少した資產を戰前の水準に引上げなければならぬのみならず、より大規模により豐富にしなければならない、國民生活の基礎をなす貴重且つ必要缺くべからざる鑛物の新資源發見のため不撓の努力を傾けねばならぬ、さらにまた用途がないと思はれてゐた低級鑛物を活用し得るやうにするため工業の新技術を發達させなければならぬ、われわれはまた道路を建設、改善し、河川を動力化するとともに土地を整理乾拓し森林を保護育成すべきである、これらの事業は單に勞働者に仕事を提供するのみならず國民に對して實に生活の基礎を保障するのである現にわれわれはテネシー平原局が全世界に地方資源の發達を鼓舞したといふ實例を持つてゐる、コロンビア溪谷に於ては荒蕪地乾拓と尨大な電力生產に對する第一次措置が完成した、ミズリー、アーカンサス、カリフオルニアの各河川も同樣の方法で國家利益の爲に役立たせる事が出來る、もしこれらの河川が依然國家にとつて災厄的存在に止まるならばそれはわれわれが國民の利益の爲に動力化するだけの分別を持たないせゐである、また耕作すべき土地がない爲に農夫が一寸でも働かないものがあり、さらに仕事がないために働かない勞働者が出來たとすれば、眼前に横はる機會を彼等に活用せしめることが出來なかつたことに對しわれわれ自身を責めなければならない、余は議會が可及的速かに大溪谷地帶における天然資源の地方的開發に對する認可手續を進められるやう希望する、然しこれらのものの維持發達は、知性的且つ調整的計畫に從つて進められねばならぬことはいふまでもない、國内の流域は決して獨立的なものではない、他の中の一つである、鑛物、土地、木材等のかけ替へのない富源は、個別的に處理することのできる要素で構成されてゐるものではない、公共事業計畫は凡て統一的目的の下にあつてはじめて國富並びに國富生產力に對する最大の貢獻たり得るのである、國家財產及び基礎資源の棚卸表を作り且つ公共事業に對する計畫と提案の適合性を以上の目的に照らして檢討する機構設定に對した爲われわれは可及的急速に手續を進める必要がある、此の種の機關は基礎資源の回復と改善といふ目標に向つて首尾一貫せる方向を提示することが出來るであらう

△公共事業の必要

戰爭中は物資と人的資源の不足により戰爭努力の利益のため多くの公共事業が停止を餘儀なくされたが今や物資と人的資源は豐富となつた

われわれは私的企業がなし得なかつた場合に市民の多數に仕事を與へる爲にも有益なる公共事業計畫を立案すべきである、而して現在に於ては私的企業計畫による物資及び人的資源の使用と對立しないやうな公共事業のみが企畫さるべきであるこれに關聯して余は次の數箇の提案を主張する

一、戰爭中聯邦公共事業の建設は國家と戰爭遂行に必要なるもののみに限定され、平時的な計畫は繰延べとなつた結果、これらの計畫は今や多數蓄積してゐる、その中の或る種のものは特に乾拓、河川、港灣、洪水防止、國富保存等に關する計畫は今や開始の用意を整へてをり、私的企業を害さないで、資金が提供され物資と人的資源が得られる限り建設を開始し得る態勢にある、その他の計畫も事前準備費として議會が賢明にも承認したところの資金を使用して目下着々準備されてゐる、しかして此の目的のために更に資金が必要である余は議會が之らの資金を提供せらるる樣要請する

二、余は議會に或る種の聯邦建築物增設を認可せしめる立法化を要請する、此の計畫の一部は既に認可されたが費用制限のために保留となつてゐるものである

三、余は議會が一九四四年の聯邦公路援助法(第七十八議會公法五百二十一號)により認可された公路計畫資金を放出することを要請する、同法では第一年度において五億弗、第二年度及び第三年度において夫々五億弗合計三年間に十五億弗の支出が認可されてゐる

四、中米諸共和國を通つてパナマ運河地帶に出る汎米公路の建設を繼續するため二千五百萬弗の豫算を認可するやう要請する

五、議會は戰後において擴張された空輸及び商業航空の大需要に應ずるため必要な空港と空港施設を提供する立法化をなすべきである、良き空港計畫は輸送を改善し、飛行機の活用性を豐富にし、健全なる航空機生産工業に貢獻するであらう、商務長官によつて用意された現在及び將來の空港計畫の調査が議會に提出されてゐるが、此の調査によれば約三千の新空港の建設が必要であり、既存三千の空港の內半分以上が改善を必要とされる、右報告は、此の計畫が十年以上に亘るものでありその費用は聯邦政府機關及び非聯邦政府機關の双方で平等に分擔さるべきことを勸告してゐる、余は議會が此の計畫を完成させるために適當な法律を通過させるやう要請する

六、各州及び各州政府は急速に推進させねばならぬ私的企業を補足し且つその線に沿つて進むべき有益なる公共事業を起すやうに奬勵さるべきである、地方政府が街路、下水、水道、病院、空港、學校その他必要なる公共施設の建設を急速に進めることは極めて重要である、かかる計畫は私的企業を補足奬勵することが出來、人的資源と物資のために私的企業と對立する惧れのない今この時にやらなければならぬ、議會は既に一九四四年の戰時動員再轉換法第五條により、公共事業の細目計畫を援助すべく聯邦資金を各州政府に提供すること を認可した、然しこれまで建てられた豫算は全く不十分である、余は再轉換時代における此の重要活動を促進するためには追加資金を要請するものである、各州政府の大半は聯邦援助に關する決定を待望してゐる、私的企業と對立しない必要な公共施設設置に急ぎ着手せしめる目的を以て余は聯邦、州各政府が適當な貢獻をなし得る水準を保障するといふ條件で公共事業に對する資金を考慮されるやう要請する

七、議會は既に全國を通じての病院及び保健地の建設に關する立法化を考慮してゐる、政府は聯邦事業局、公共保健局を通じて各州政府及び公益機關に對しかかる施設の建設を援助してきた、この計畫が有利な結果を收めたことは周知の通りである、聯邦政府は、病院及び保健地の建設に必要な聯邦資金を供給することによつて國民の健康を維持增進すべき義務を再認識しなければならない

△武器貸與の淸算

一、武器貸與と戰後再建＝對日戰の勝利到來と共に武器貸與援助は事實上終りを告げた、日本が無條件降伏を受諾した直後余は外國經濟院長に對し武器貸與法による物資の供給は對日戰勝利の日をもつて終了すべきことを各國政府に直ちに通達すべき旨指令した、余はまた同院長に對し武器貸與供給の實際の終了に先立つて、送油管內及び貯藏下にある全物資の賣却に關し、各國政府と直ちに交涉に入るべき旨指令した、これらの交涉は目下滿足に進捗してゐる、適當な時期にわれわれは戰

爭期間中に生じた武器貸與債務の解決を考慮しなければならぬ、聯合國は米國に對する尨大な武器貸與債務支拂が不可能であるといふ事實は認めなければならぬ、しかしこのことは全債務の帳消しを意味するものではない、われわれは武器貸與法及びその後の協定に盛られた手續の下に戰時武器貸與關係を清算すべく他國政府と交涉しなければならぬ、かかる方法こそ健全なる世界經濟を發展せしめ國際平和と國家保全に貢獻することが出來るのである、われわれは戰時における經濟的協力から平時における經濟的協力に轉じなければならない、われわれは既に國際金融資金と國際銀行を主張するブレトン・ウツヅ法案を實行すべく措置を講じた、われわれは輸出入銀行の擴張を準備してゐる、われわれの目的は世界の平和愛好諸國家をして自由が擴張され生活標準が高められた世界における自營自活の國家たらしめるにある、このほか、もしわれわれが國際クレヂツトの政府獨占を避けようとするならばジョンソン法は廢止さるべきである、正しい基礎における私的貸付こそ輸出入銀行及び國際銀行運營上の重要なる付帶物である、余は國內及び輸出統制並びに優先權を維持するための必要を決定する場合、外國の需要を重視するやう行政機關を指導してゐる、我々は既に西洋諸國をして自營自活の國家たらしめるために能ふ限りの努力を傾けることを宣言した、議會もまた政府がこの誓約を守ることを希望するものと確信する

△アンラを推進せよ

以上のほかさらに聯合國救濟復興委員會に關聯して立法的措置が必要である、余は議會が米國の參加のために承認された豫算の殘額五億五千萬弗の支出を承認することによつて米國の公約を完遂することを提案する、聯合國救濟復興委員會の會議は成功裡に終つたばかりだが、右會議に於て米國代表は、同委員會が歐洲及びアジアに於てその仕事を完成するためには參加各國が引續きより以上の貢獻をする必要があることを發見した、斯くて米國代表の動議によつて參加各國へ更らに出資するやう要請が發せられた、米國の割當は約十三億五千萬弗に達する、余は議會が此の要請を迅速に檢討且つ考慮せられるやう希望する、尙ほ聯合國救濟復興委員會の必要に對處するため餘剩軍需物資、餘剩武器貸與物資は最大限に活用されるものなることを一言する

一、議員の俸給＝自發的俸給增額に關する制限が除去された今日、余は議會が議員の俸給に就て急速な措置を講ずることを希望する、上院議員としての經驗により余は議員の仕事の量と質とを十分に承知してゐる、彼等は國家並びに世界の安寧を含む各種の問題において大きな責任を持ち重要決定をなすべく要求されてゐる、彼等の仕事は晝も夜も續いてゐる、問題の量と重要性は逐年增加するばかりである、常識ある米國人ならば誰しも議員の俸給が恐しく低いことを感じてゐる、彼等は年俸一萬五千弗から二萬五千弗の中間を支給される權利があると余は考へる、かくて余は議員の俸給が年二萬弗に增加されるやうな立法化が行はれることを提案するものである、それと同時に余は支出手當に關し現在下院議員に適用されてゐる條項を廢止すべきことを提案する、余はまた長期勤續議員のためには十分な退職手當が供給さるべきことを主張するものである、以上の措置は立法、司法、行政の各部門における聯邦政府の使用者に對して適當に俸給を增額するための第一步でなければならぬ、聯邦政府に有能な行政官を得るための最大の障碍物は實にその憐むべき俸給制度にあつた、戰爭中多くの有能且つ經驗に富める人々は純粹に愛國的立場から政府機關に奉仕したものであつた、彼等の中あるものは十分な俸給が得られさへすれば現在の勤務を繼續する意志を表明してゐる、余は議會が議員及び政府官吏に對し良好なる俸給を供給するために急速な措置を採られる樣衷心から希望する

一、船舶の賣却＝米國の對外貿易再建を促進するために米國商船隊の正常なる運航を急速に再開することは戰時から平時經濟への一般的再轉換に於ける重要項目の一つである、海事委員會は既に國內及び海外の船舶購入希望者から多數の問合せや申込を受けた、われわれの尨大なる餘剩船腹の處理に就ての不安を除去する爲に斯かる賣却を促進せしめるが如き適當な立法化が必要である、此立法化によつて米國の船舶諸會社は船舶が政府統制から解放され次第直ちに商業輸送を開始することが出來また米國戰後商船隊及び國防にとつての必要以上の船舶は外國市場に賣却され得るであらう

昭和二十年十月四日(木)
第三千六四號

同盟通信 海外電報

(231)

「大正十五年十月廿日第三種郵便物認可　編輯發行人　田中正太郎　東京都神田區日比谷公園二番　社團法人同盟通信社」

世界の動き

パレスチナの政治問題はもつぱらアラビア人とユダヤ人との對立問題に終始してゐる、今回もドイツの米英佛占領地帶に在る六萬のユダヤ流民をパレスチナに入國させようといふ米國の提案に對してアラビア人側は眞向から反對を表明、もしユダヤ人のためにパレスチナが分割されるやうなことにでもなれば隣邦アラブ諸國の協力を得て「聖戰」を宣言するとまで敎圍いてゐる

世界各國に散在するユダヤ人が民族的鄉土をここに建設せんとして移民を開始したのは十九世紀の中葉で一八九七年にはシオニスト運動の機關が組織された、第一次世界大戰に際し英國は一九一五年のマクマホン誓約によりアラビア人の獨立を約束した反面、翌一六年にはサイクス・ピコ協定によりこの地域を含む分割を協定、またバルフオア宣言を發してこの地にユダヤ人の民族的鄉土を建設することに贊意を表したけれども一九二〇年のサン・レモ會議で英國の委任統治領となり、ユダヤ國の建設は立消へとなつて今日に至つてゐる、パレスチナはユダヤ人にとつて所謂約束された土地であり、また祖先の地であるが、然し一方キリスト敎にとつては敎祖生誕の最も神聖な土地であり、そして回敎徒にとつてはエルサレムは一二四四年以後一九一七年まで回敎都市の中で最も神聖な土地であり、最近數世紀間支配者としての特權を持つてゐた土地である、回敎徒アラビア人がバルフオア宣言を承服せずユダヤ人の入移植に極力反抗してゐる所以はここにある

今次問題の發生經緯は歐洲流民處理委員會米國代表カール・ハリソン氏がトルーマン大統領に對し、ドイツにおけるユダヤ流民の悲慘な狀況を報告、これに對しトルーマン大統領はアイゼンハワー元帥に對して待遇改善を指令すると同時に、アトレー英國首相に對しこれら流民のためにパレスチナの開放を要請したことが端緒となつたものである、英國側の態度はまだ判明しないがアジアの西隅にある小國とは言へ、此の問題の解決には將來相當の波瀾が豫想される、然し世界全人類の恒久的平和といふ立場から何時かは解決されねばならぬ問題だ

【目　次】

米海軍の再組織を命令……二七五六
艦艇七百隻を喪失……〃
外相理事會延期……〃
伯林で國際裁判の下打合せ……〃
日本の米棉輸入要請は過大……〃
神道の調査を計畫……〃
天皇陛下マ元帥御訪問の模樣……二七五七
【米　洲】
米政府五十億弗減稅案提出……〃
日本軍捕虜收獲手傳……〃
ビドル前司法長官ら出發……〃
ボリヴィア外相辭職……〃
米首腦對亞政策を檢討……〃
ラウソンを審問……〃
【歐　洲】
外相理事會を續る佛の動き……二七五八
佛の住宅再建計畫……〃
米占領下の佛に三自治州……二七五九
獨州自治政府の首腦決る……〃
バワリア獨民政長官罷免……〃
元リトワニア統監逮捕……〃
アンラ英代表着任……〃
スペルマン師ローマへ……〃
丁戰爭犯罪人を自國で裁判……〃
チエコ、獨工場を接收……〃
チエコ、ポーランド人を放逐……二七六〇
スターリン・米議員會見記……〃
【國際機關】
勞働組合國際機構を組織……〃
【ユダヤ人問題】
デユウイ、ユダヤ人排擊を非難……二七六一
ユダヤ流民の待遇改善……〃
【原子爆彈】
祕密公開に反對……〃
處置案に關する敎書を送附……〃
【特　輯】
軍票の法理論（三）……二七六二

英國に婦人外交官出現か

（ロンドン一日發SF）英國外相アーネスト・ベヴイン氏は外務省の上級職務に婦人を任命することに對する制限を檢討するために婦人四名、男子三名よりなる委員を任命した、この結果將來は英國に婦人外交官が出現する可能性がある譯である

米海軍の再組織を命令

（ワシントン一日發SF）トルーマン大統領は米國海軍の廣範圍に亘る再組織を命じた、この再組織により米國聯合艦隊司令長官の地位は廢止されその主要機能は海軍作戰部長に移譲されることになつた、しかしフオレスタル海軍長官は新組織が完全に機能を發揮するまでの過渡期においては、聯合艦隊司令長官アーネスト・キング元帥がその職に止まるべきことを命令した、またキング元帥はその正式の職務たる海軍作戰部長の地位を引續き保持する、今回の大統領令は二日前に署名されたが、一日に至つて公表されたものであり、之に關するホワイト・ハウスの聲明は

今回の大統領令は海軍が戰時中の經驗によつて知つた若干の改良をその組織内に導入することを可能ならしめることを目的としてゐると述べてゐる、大統領令は海軍の任務を軍事、一般及び行政事務、産業關係事務の三つに分けてゐるが、海軍の組織構造が以上の三つの機能の基本的分割を反映するやうに組織さるべきことを要求してをり、この原則に應じて海軍長官が海軍諸機關の任務を割當てる事を命じてゐる、ホワイト・ハウスの公報によればフオレスタル海軍長官はラルフ・バール國務次官を議長とし、大統領令に基く海軍組織に關する計畫を進言するための非公式機關を設置したといはれる、大統領令により海軍作動部長に移譲されることになつた聯合艦隊司令長官の主要權限は「大統領に對する主要海軍顧問としての義務」若干の大洋艦隊及び近海艦隊、軍管區所屬兵力及び沿岸施設を含む作戰兵力の指揮權である、以上の權限は一九四一年十二月十八日附及び一九四二年三月十二日附の二つの大統領令によつて聯合艦隊司令長官に與へられたものだが今回この二つの大統領令は廢止された譯である

艦艇七百隻を喪失

（ワシントン一日發SF）米國海軍省は一日夜今次大戰における米國艦艇の喪失に關する綜合的數字を發表した

△戰　艦　二隻（アリゾマ、オクラホマ）
△空　母　五隻
△護送空母　六隻
△重　巡　七隻
△輕　巡　三隻
△驅逐艦　七十一隻
△護送驅逐艦　十一隻
△潛水艦　五十二隻
小　計　百五十七隻
△補助艦艇並びに水陸兩用舟艇　五百四十四隻
總　計　七百一隻

外相理事會、延期

（ロンドン二日發BBC）外相理事會事務當局は次の通り發表した

外相理事會は二日午前の會合を延期し同日午後二時開かれることになつた

伯林で國際裁判の下打合せ

（ベルリン一日發SF）英國大法官ジョーウイツト卿並びに檢事總長ハートレ・ショークロス氏ほか約十五名の著名司法官は今週中にベルリンへ到着し、目下ニュールンベルグに拘禁されてゐるナチの主要戰爭犯罪人に對する裁判につき米佛ソ三國關係者と協議する豫定である

日本の米棉輸入要請は過大

（ロンドン二月發BBC）日本政府は米國側に對し差當り二百萬俵の米棉供給方を要請してゐるが、米紙「ジヤーナル・オヴ・カマース」紙は傳へられる日本の紡績能力に比べこれは多すぎるとしてゐる、因に二百萬俵といへば戰前日本の紡績活動が最大を示してゐた年の原棉所要量の半分に當る

神道の調査を計畫

（東京一日發SF）マツカーサー司令部の民間情報・教育部長ハン・ダイク大佐は日本の神道に關して一日次の通り言明した

我々は日本の何人の信仰についても干渉する意圖はないが、宗教が軍國主義者達の道具として利用されぬやう確める積りだ、日本政府は戰爭中神道に巨額の金を注ぎ込み、主として神主達の支持を受けてきたが、この國教は軍國主義のために國民を吸收し士氣を鼓舞する役割を果してゐるやうである

昭和二十年十月四日(木)
第三五六四號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

天皇陛下マ元帥御訪問の模様

(ロンドン一日發BBC)日本天皇陛下のマツカーサー元帥御訪問の模様は次の通りである

「陛下並びにマツカーサー元帥は、もし戰爭が繼續し聯合軍が武力をもつて日本々土に侵入してゐたとすれば、日本及び聯合軍双方の死傷は甚大なものとなり、日本は完全に破壞されてゐたであらうといふ點で意見を同じくされた

陛下とマツカーサー元帥とは次に聯合軍の占領方式について種々話され 陛下は現在までの進行狀態に「きはめて滿足である」旨仰せられた

次でマツカーサー元帥は 陛下に對し 陛下が日本の復興に關して何らか御意見をお持ちならば、いかなることでも歡迎致しますと語り「もし 陛下の御意見が聯合國の政策に適合してをれば出來るだけ速かに實行に移す」旨御約束申上げた」

【米 洲】

政府、五十億弗減稅案提出

(ワシントン一日發)財務長官フレッド・ヴインソン氏は一日下院歲入委員會に個人及び法人に對する戰時課稅減免についての政府計畫を提出せしめた、內容左の通り

一、經常個人所得稅三%及び法人に對する戰時超過利得稅九五%の廢止、三%經常個人所得稅の廢止により千二百萬の低所得者が納稅を免除され、すべての個人の稅負擔額は推定二十億八千五百萬弗方減る事になる、三%經常個人所得稅の廢止は明年一月一日より發動する、九五%超過利得稅の廢止により一九四六年度の法人稅收入は二十五億五千五百萬弗の減少を見込まれる

一、毛皮コート、寶石、化粧品等の商品及び輸送に對する高率の戰時消費稅を大體一九四六年七月一日以降廢止し、消費稅率を一九四二年の水準まで引下げる、この結果所謂贅澤品に對する稅率は半分に引下げられるであらう、右による消費稅收入の減收は年額五億四千七百萬弗と見積られる

日本軍捕虜收獲手傳

(ワシントン三十日發SF)陸軍省は二十九日次の通り發表した

約三千五百名の日本軍捕虜が收穫の手傳ひをするため中部カリフオルニアのサン・ホアキン谷に送られることとなつた、收穫が濟み次第、日本軍捕虜は本國に歸還を許される、捕虜は來る十月五日アイダホ州マツコイ收容所及びアイオワ州クラリダ收容所からカリフオルニアに送られる筈である

ビドル前司法長官ら出發

(ニューヨーク一日發SF)ドイツ戰爭犯罪人の公判に參加する前司法長官フランシス・ビドル氏は米國巡回裁判所判事ジョン・パーカー氏と共に一日英艦クキーンメリー號でベルリンに向け出發した

ボリヴイア外相辭職

(ラ・パス一日發SF)桑港會議ボリヴイア代表であつた同國外相グスタヴオ・チヤコン氏は三十日夜辭職した旨發表された、チヤコン氏は一九四三年十二月以來同國外相であつた

米首腦、對亞政策檢討

(ワシントン一日發SF)アルゼンチン駐劄米國大使スプルイル・ブレイドン氏は二十八日ブエノスアイレスからワシントンへ歸還したが、二十九日夜トルーマン大統領、アチソン國務次官、ブレイドン大使の三名が會議を開きアルゼンチンの情勢を檢討した旨一日ホワイト・ハウスから發表された

ラウソンを審問

(ブエノスアイレス一日發SF)コルドバの叛亂の責任者たる元大統領アルツーロ・ラウソン將軍は三十日コルドバから飛行機でブエノスアイレスまで移送されたが、一日副大統領ホアン・ペロンが將軍を直接審問することになつた、ラウソン將軍は一九四三年にも陸軍革命を起しその結果現大統領フアーレル及び副大統領ペロンが政權を獲得出來たのである

【歐　洲】

外相理事會を繞る佛の動き

（ロンドン一日發ＢＢＣ）五ケ國外相理事會は多少の起伏を描きつつ終幕に近付きつつあるが、ロイター外交記者シルヴエン・マンジョツト氏は一日會議の經緯について次の通り報じてゐる

外相理事會は第一回會議の期間中に二度行詰りに逢着したが、このことは外部から遮蔽出來ることではない、表面上は二度の行詰りのいづれも手續上の問題であつた、第一の場合はバルカン諸邦との媾和條約の檢討にフランスと中國を參加させるかどうかといふことで、ソ聯はポツダム宣言に依據して、フランス及び中國がブルガリア、ルーマニア、ハンガリーの三國と休戰條約の調印國でないことを理由にその參加に反對した、然るに米英兩國は中國がイタリアとの戰爭にも參加しなければ、休戰條約にも調印しなかつたにも拘らず、イタリア問題の討議に參加を許された前例を持ち出して、フランス及び中國は外相理事會の正式の理事であるから、理事會の討議事項の一切に參加する權利があると主張したわけだ、もつとも理事會では投票によつて決定する方式は採られぬものと信ぜられるが、調印國だけに限定せよといふソ聯の主張は理事會が會議開催當初非調印國は票決國であるよりも寧ろ諮問國となると決定したことで滿足されるものと解される、第二の行詰りは最近二日間に議定書作製の際起つたものだが、形は異るが問題は同じだ、ソ聯の論點はフランスと中國とが若干の問題、例へばバルカン問題に關係がないのだから、理事會の討議問題の對象となつた一切の問題を含む單一の議定書に調印する資格がないといふのである、モロトフ氏は問題毎に別個の議定書を作製し、ソ聯が直接の關係國と認めるものだけが調印すべきだと主張してゐるやうだ、もしも入手した情報が信ずべきものとすれば、以上の兩者の場合いづれも討論は行詰りに終り、問題は三國首腦に廻付されたと傳へられる、かくの如く外相理事會の會議における眞の行詰りはソ聯が出來るだけ米英ソ三國首腦外交の繼續として媾和問題の論議を制限しようと努めるのに對して、米英兩國は理事會の性格から出發して、五大國の全部を討議に含めるべきだと出張する點にあるやうだ

以上の論爭においてフランスが米英兩國の味方をしてゐることはなんら祕密ではない、フランス代表にとつては米英兩國とソ聯が互ひに問題の原則論について一步も讓らぬ態度を示してゐることは、恰も兩者が力を競ひ合つてゐるやうなものでその結果をフランスは並々ならぬ關心をもつて眺めてゐる、もしもソ聯の主張が通るならば、ソ聯の勝利の意味するところは、單にバルカン媾和條約の討議からフランスが形式的に閉め出されるかどうかにあるのではない、卽ちフランスの將來にとつて致命的關係を持つ西部ドイツの運命についてはソ聯はフランスの要求を支持するものと豫定されてゐたが、フランスが外相理事會に於て米英兩國の肩を持つた結果ソ聯の支持を喪ふといふ大きな犧牲を拂はねばならぬことをフランス代表は明瞭に承知してゐるのだ、從つてフランスは自分の要求を米英兩國が代つて支持して呉れるかどうかを氣に病んでゐるが、その意味で外相理事會におけるソ聯と米英兩國との力競べはフランスの目前の將來の政策を決定する上に極めて重要な意義を有するものだ

佛の住宅再建計畫

（パリ三十日發ＳＦ）フランス再建相ラウル・ドウトリ氏は三十日次の通り發表した

フランスは明年中に、戰爭中破壞された家屋の一〇乃至二〇％を再建する計畫である、フランスの終局的計畫の中には工業建築物二千の再建、一部損傷建築物の六〇％の修理三千乃至六千の新建築物の建設等が含まれてゐる、目下再建工作のために四萬二千のドイツ人勞働者が使用されてゐるにすぎないが、明年初めまでには百萬のドイツ及び外國人勞働者及び五十萬のフランス人勞働者が得られる筈である

昭和二十年十月三日(木)
第三五六四號

同盟通信 海外電報

(第三種郵便物認可)

米占領下の獨に三自治州

(ロンドン二十九日發SF)フランクフルトからのロイター電報によれば、アイゼンハワー元帥は米軍占領下のドイツを大ヘッセ、ヴルテンブルグ＝バーデン、バワリアの三自治州に分割する旨の發表を行ふ豫定といはれる、右によれば

米國軍政府の權限に從屬する以上の各州は完全な立法、行政、並びに司法權を持つことになる但し州官吏と聯合國管理々事會乃至は同理事によつて設置された機關の措置との間に衝突がある場合はこの限りにあらずといはれる

獨州自治政府の首腦決る

(ヴイスバーデン二十九日發SF)米軍占領下のドイツは今回三自治州に分割されることになつたが、そのうちの一つであるヴルデンブルグ＝バーデン州政府の首腦決定につき二十九日米第七軍司令部は次の通り發表した

一九三三年解散される明年のドイツ國會議員四名並びにワイマール共和國當時の國會議員二名はヴルテンブルグ＝バーデン地區政府首腦に就任した、民主々義者であるラインホルト・マイアー博士(民主黨)は州政府長官及財務長官、フリツク・ウルリツヒ氏(社會民主黨)は內務長官、ヨーセフ・アンドレ(中央民主黨)氏は商務長官オヴトー・シユタインマイヤー氏(社會民主黨)は郵政長官、ヨーセフ・バイエーレ氏(中央民主黨)は司法長官、テオドル・ホイス氏(民主黨)は文化長官にそれぞれ就任した

バワリア獨民政長官罷免

(フランクフルト・アム・マイン一日發SF)ドイツ占領地域の米第三軍司令部はバワリアのドイツ人民政長官フリードリツヒ・シヤツフアー氏を罷免、復任にドイツ社會民主黨員のウイルヘルム・ヘークナー博士を任命した旨三十日夜發表した以上の非難の的となつてゐた役員の罷免は米第三軍司令官パツトン將軍がバワリアのナチ一掃工作につき自らアイゼンハワー元帥に報告して二十四時間後に行はれたものである

元リトワニア統監逮捕

(ミユンヘン三十日發SF)米第三軍司令部は、ナチのリトワニア統監で、ドイツ軍の同地占領期間中の四千人のリトワニア人を殺したといふカール・マーベルスベルグを逮捕した旨發表した

アンラ英國代表着任

(フランクフルト・アム・マイン一日發SF)英國代表フレデリツク・モーガン中將は一日フランクフルト・アム・マインに到着した、同將軍は英米佛占領地帶における流民處理の問題を監督する筈である

スペルマン師ローマへ

(ローマ一日發SF)ニューヨーク大司敎フランシス・スペルマン師は極東方面の旅行を終へ、三十日ローマに到着した

丁、戰爭犯罪人を自國で裁判

(コペンハーゲン一日發SF)デンマーク司法省はデンマーク占領中のドイツ人戰爭犯罪人を同國の法廷において公判するやう聯合軍政當局に許可を申請することになつたと傳へられる

チエコ、獨工場を接收

(プラーグ三十日發SF)ロイター報道によればチエコスロヴアキアの經濟新聞「チエコスロヴエンスキー・プルムイスル」紙は二十九日次の通り報じてゐる

ドイツがチエコスロヴアキアを占領中建設した六百工場のうち五百二十は、ソヴエト政府との協定に基きチエコの財產となる筈だ、爾餘の工場の機械類のうち五分の一もチエコの財產とならう、外國人の所有工場については、バチヤ製靴工場、ヴイトコヴイツエ鐵工場、シクト・マーガリン及び石鹼工場、ヴアキニーム・石油會社その他外國資本の投下されてゐる諸企業の場合も例外を設けない、外國投資者ばかりでなくチエコ投資者の補償問題を解決するために適當な時期を選ぶことが大切だ

チエコ、ポーランド人を放逐

（プラーグ一日發ＳＦ）ＡＰ電によれば、チエコスロヴアキア副首相クレメント・ゴツトワルド氏は三十日夜次の通り言明したといはれる

チエコスロヴアキアは一九三九年以來モラフスカ並びにオストラヴア地區に移住し未だチエコスロヴアキアの市民權を有しないものは放逐する決意である、チエコ市民となることに關心を示してゐない新來のポーランド人は好ましからざる外國人と看做さるべきだ

以上ゴツトワルド副首相の言葉は國內少數民族に對する最初の公式言明として注目される

スターリン・米議員會見記

（ニューヨーク一日發ＳＦ）「ニューヨーク・タイムズ」紙は一日の紙上に北米新聞聯盟の提供した米民主黨上院議員クロード・ペパー氏のスターリン議長會見記を揭載してゐるが、ペパー氏は去る九月十四日クレムリン宮でスターリン議長と會見したもので、記事の發信地と日附は「カイロ九月三十日」となつてゐる、內容次の通り

「スターリン議長はソ聯が六十億弗のクレヂツトを供與されたならば、國民の生活水準を高めるために資金を利用せずに、大規模の軍需生產を續けるであらうといふ噂を頭から否定して、次の通り言明した

ソヴエト聯邦が軍需生產を縮減してゐる最上の證據は、輸送上の困難に直面してゐるにも拘らず赤軍兵士三百萬以上四百萬近くを既に復員してゐることで、赤軍兵力が戰時の三分の一に減少するまで復員を續ける豫定だ、余は米國がクレヂツトを供與した場合どう使ふかについて貴方（ペパー氏）よりちよつと前に余を訪問した米國議員團に詳しく說明しておいた、ソヴエト國民は聯合國のうちのどの國よりも大きな犧牲を拂つた、彼等は戰爭中衣食住について酷い困難を堪へ忍んだ、從つてソヴエト國民が長い間なしで濟してきたものを全力を擧げて國民に與へぬならば、それはわれわれにとつて自殺行爲に等しいではないか

また、ドイツに對する政策についてはスターリン議長は次のやうな意見を述べた

我々はドイツを敗つたから、今度はドイツの武裝解除をしなければならない、ドイツから將來戰爭を遂行する力を剝奪してしまふことが必要だ、この目的を達成するためには、ドイツからルール地方を取り上げてしまはねばならぬ、ドイツが戰爭を行ふ力を構成する大部分はルール地方にあるからだ

スターリン議長の意見は、ロンドンの五ケ國外相理事會におけるフランス代表の態度に近い、フランスはライン、ルール工業地帶をドイツから分離して聯合國が管理し、終極においては國際管理化せよといふのである、但し外相理事會でモロトフ外務人民委員がフランスの意見を特に支持したといふ報道はまだない

最後にスターリン議長はペパー氏に對して次のやうに要請した

どうかソ聯を客觀的に判斷して戴きたい、ソ聯を褒めても下さるな、非難しても下さるな、ただソ聯の實相を知り、事實に基いて判斷して戴きたい、詰らぬ噂には耳を藉して下さるな、米英兩國は協力して共同の敵を仆したが、我々は平和時においても兩國が協力する新たな共通の地盤を見出さねばならない」

【國際機關】

勞働組合國際機構を組織

（パリ一日發ＳＦ）目下パリで開催されてゐる世界勞働組合會議は、一日、新世界勞働組合國際機構の規約起草に當る委員會を指命した、右委員會は米英ソ佛華五ケ國代表が指導的地位に立ち、舊國際勞働組合聯盟と同樣にメキシコ、スエーデン南阿、ノルウエー、印度、ポーランド、チエコスロヴアキア、イタリアの各國代表も參加する、なほ同日の會議において右國際機構の範圍について討議が集中された

昭和二十年十月四日(木)
第三五六四號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

【ユダヤ人問題】

デユウイ、ユダヤ人排撃を非難

(ニューヨーク一日發SP)ニューヨーク州知事トーマス・デユウイ氏は三十日夜ユダヤ人大會において次の通り言明した

パレスチナからユダヤ人を排除することは二十世紀文明に對する叛逆である、パレスチナのユダヤ人移民禁止法は解除さるべきである

ユダヤ流民の待遇改善

(ベルリン一日發SP)アイゼンハワー司令部當局は三十日次の通り言明した

ドイツの米軍占領地内にある收容所の流民の狀態は二、三ケ月前よりはずつと良くなつてゐる殊にユダヤ人收容所は二、三ケ月前に比し格段の差がある、米軍占領地帶内のユダヤ人二萬五千は最少限二千五百カロリーを攝取してをり、これはドイツ一般人の約二倍に相當する

【原子爆彈】

秘密公開反對

(ワシントン日發SF)下院豫算分科委員一行は三十九日に亙る世界一周旅行に出で各地域における米國の軍事施設を視察して最近ワシントンに歸着したが、同分科會委員長J・スナイダー氏は右視察に關し委員會が得た結論を盛つた覺書で既にトルーマン大統領に提出されたものを一日公表した、内容左の通り

一、米國は太平洋において獲得した敵國の島嶼を保有する

二、米國軍隊が必要によつて占領した聯合國の島嶼は相互に滿足を與へる様な條件の下にこれ等島嶼を割讓するか租借する事がどの程度に相互の利益になるかを決定するため共同で檢討を加へる

三、外國にある米國の餘剩戰爭物資は貸與物資を含めて米國の財産と見做され最高價格で即時賣却或ひは交換さるべきこと

四、戰爭中に設置された飛行場氣象並びに航空路管理施設は保存しこれを民間に使用せしめるやう助成する、しかして以上の施設に關係ある人員並びに兵員はこれを解放する、陸海軍航空輸送を强化しこの目的のために募集される人員によつて平時における運營を行ふ

五、全世界は米國が無限の富を保有する國家であると見る傾向あるが、米國は米國の援助を求める世界の各國に對して米國の富は勤勞によつてのみ得られたものである事實を率直に說明すると共に供給物資或ひは借款を與へるに當つては必ず支拂ひを要求する事を明確にしておく必要がある

六、支那は世界中で米國の貿易の最大且つ效果的な市場であり米國に對して親善を示し米國の軍事經濟使節團の援助を歡迎してゐる

七、陸軍省の現在の豫算に再檢討を加へ少くとも二百七十億五千萬弗の削減を行ふ必要がある、しかしこの場合特に注意を要することは噴射推進式飛行機、レーダー、ロケツト砲彈、原子エネルギー等の研究並びに發達はその施設と共に繼續しなければならぬといふことである、今次大戰は國境と狹義國防に關する從來の概念を破壞してしまつた

八、本分科委員會は原子爆彈の秘密保持に必要な經費の計上を行つたが、委員會は原子爆彈計畫を指導した科學者、陸海軍合同參謀部國務省並びに議會を代表する委員會の即時設置して原子エネルギーの全面的研究を行ふ様勸告する同委員會が研究を開始し成果を收めるまでは原子爆彈に關する秘密を公開することは反對である

處置案に關する教書を送附

(ワシントン一日發SF)ホワイト・ハウス當局は一日トルーマン大統領が原子爆彈の秘密の處置に關する大統領の提案を含む教書を今週中に議會に送る豫定なる旨發表した、なほこのホワイト・ハウス發表に先立ち最近世界各地の米軍事施設の視察より歸米した下院豫算委員會代表表は原子爆彈の處置その他九箇條に亙る勸告を提出した

特輯

軍票の法理論（三）

△占領地における軍費調達

占領軍が占領地において軍費を調達する權利に關してはその根據について學說上幾多の變遷を見てゐる、何れも取立金、稅金その他の課金に關する基礎理論をなすものであつて、比較的新しい軍票論には直接觸れたものではないが、取つて以て參考と出來る方面を拾つて見よう、比較的原始的な觀念としては占領地における軍費調達は侵入軍による破壞劫掠を免れるための代償であるとせられ、占領地住民は侵入軍の要求する金納により、個人、社會、或ひは被侵入國全體がその生命財產を奪はれる危險を免れるものとみられたのである兵燹による破壞、蹂躙、劫掠等をもつて、敵に對する當然の權利行使と思惟する時代が過ぎ去り、從つてかかる權利行使に對する代償としての金錢取立が、この意味においての根據を失つて後も、依然金錢納は或ひは財產沒收の代償とし、或ひは秩序維持治安維持の代償として、その正當性、合法性が主張され、且つ實行されて來たのである

課金の根據をかうした代償理論に求めることが不合理とされるやうになつてより、更に轉じて侵入軍占領軍の占領地において確立した事實上の支配權自體にこれを求める說が有力となつた、例へばイタリアの法學者ヴイダーリは、戰爭の結末如何に拘らず、交戰者は敵領土の全部又は一部を事實において占領するのであり、主權の暫定的行使從つて新規課稅及び金錢取立につき、爭ふ餘地ない權利(incontestabile diritto)を有するとしたヴイダーリも權利の濫用には痛烈に反對したのであるが、取立金と沒收とは峻別したのである

フランスの法學者マツセのやうに、占領軍は敵國において生存しなければならぬのであるから、交戰國は征服地（占領地）に對して金錢取立を許すものであるとする者もあつた、ロシアのフレデリツク・マルテンスは占領軍の經費は、占領地より調達すべきであるとした右マツセの議論に對しては、敵平和國民の計算において占領軍を生活させた往時の蠻的戰爭規則であるとして非難した後徵發は實際に占領軍の事實的高權に由來するもので、右占領軍は秩序保全のために、外國に在つて當該地方條件の要請を滿足させる絕對的必要上、住民より一定の義務の提供、物資の調達を求め得べきであるが、金品の徵收である取立金は、正統高權すらこのやうな金品徵收の肆意には出ぬのであるから、敵の事實的權力に基いてこれを徵課することは出來ぬとした、況んや劫掠の代償といふことは、最早問題とならぬのであるから、かかる理由に基き無保護の民より軍費を徵收することは出來ぬ理である、マルテンスは現代國際法が侵入軍に對して、敵地住民を强制して自己の軍隊に參加させることを禁止してゐると同樣、これに對して軍費を分擔させることは出來ぬとし、また戰費の調達は國家の事に屬し、私民の與り知らぬことであるから、戰爭に伴ふ必要性に基き取立金を正當化することも出來ぬとした

△軍票發行による負擔の歸結

マルテンスは戰費補塡のためにする取立金は、侵入地の地方的條件とは牽聯性がなく、地方住民よりこれを取立てることを不當とする一方、戰勝者はその必要とする戰費の負擔を敵國政府に課し得るとした、戰爭は國家間の關係であり、私民に及ぼぬとする徹底した理論の一適用である

以上占領地における軍費支辨の基礎理論を再檢討すれば、自ら軍票發行に關する理論の構成も定立されるであらう、今日の戰爭は全體戰であるから、戰爭の直接影響を私民に及ぼさぬとすることは不可能であり、占領地住民も敵の進駐による種種の負擔から全然免れる事は出來ないが、その限度如何、合法的手段如何が問題となるのである、之を軍票に關していへば、軍票は單純な個々人に對する金錢的負擔ではない、特に軍票の回收が約束されてゐる場合は、その發高額が軍事的用途或は占領地の行政運用上必要とされる限度か否か

國の通貨が右の用途上不足してゐるか否か、或は他にその圓滑な流通を妨げる事情があるか否か、又軍票の發行は國の通貨制度を紊す惧がないか否か等をもつて、判斷の依據とすべきである、軍票は結局勝者より敗者に對する賠償金に轉嫁される可能性はあるが、一般の戰時占領に在つては、終局的勝敗の決を不明とする過渡期における辨法であるから、その回收或ひは償還を建前とすべきである、唯今次聯合軍の日本で發行した軍票に對する場合のやうに、無條件降伏後において最初より降伏國の負擔において發行され、從つて最初より償還の行はれぬことが明かにされ、且つ國の政府が軍票をもつて自國の强制通貨とすることに同意し、また强制通貨とする國內手續を講じた場合は別である、この場合の軍票は實質的には取立金に相當するものである、かうした軍票發行額が後日賠償金中に加算されるか否かは別問題である

前世界大戰中占領軍が軍費を調達した方式は、第一に金錢取立、第二に軍票發行のほか、第三、第四の方法として國際法にとかくの物議を釀したものあり、軍票問題とは直接關聯はないが項を改めて關說することとする

△現金押收の違法手段

陸戰の法規慣例に關する規則第五十三條第一項は「一地方を占領した軍は國の所有に屬する現金基金及び有價證券等のほか、これを押收することを得ぬ」旨規定してゐる、從つて私有現金等は押收出來ぬのである、前世界大戰中ドイツ軍が右規則に違反して、私法人に屬する通貨を押收した事例がある、卽ちベルギー國家銀行（La Banque nationale de Belgique）の理事會は一九一四年八月十二日の理事會においてドイツ軍がハツセルト代理店所在金二百萬フランを超えるベルギー紙幣を押收した事實を確認した結果、同銀行總裁より同日附を以てドイツ政府に對する抗議書を發しベルギー外務省よりスペイン外務省を經てドイツ政府へ通達した、抗議の內容は右事實をもつて國際法侵犯であり、嚴重抗議すると稱し、上揭陸戰法規慣例の條項を援用した後、同銀行は匿名會社（Société anonyme）の形式による純粹の個人企業であり、その資本は個人に屬することを擧げドイツ軍により不當に押收された金額の卽時返還を要求した、均しく「バンク・ナシオナル」といつても、バンク・ナシオナル・ド・フランスは國立銀行であり、バンク・ナシオナル・ド・ベルジツクは私法人であるから、單にその呼稱によつて法人格を決定することは出來ない

右の事件はドイツ軍がその軍費調達のため、占領地の私有法人に屬する通貨を押收利用した例であるが、別にドイツ軍が紙幣を僞造したと非難された事件があつた、卽ちメリニヤツク及びレモン共著「國際法と一九一四―一九一八年の戰爭」によれば、凡そ硬貨又は紙幣を僞造して一國の財政を紊ることは違法行爲であり、國際的にも國內的にも僞造は容認出來ぬことであるが、ドイツ軍はこの原則を無視して、ベルギー占領中、敢てこの擧に出た、卽ちドイツ軍はリエージのベルギー國家銀行（バンク・ナシオナル）保有の五フラン紙幣四十萬フランを發見したが、これには署名が缺けてゐたので、同行の印刷擔當者を强制して署名を印刷させた後、これを流通裡に置いたのである、これ又ドイツ軍が占領地における軍費調達の手段として採用した方法の一といへる、唯ここに僞造（les faussaires）の意味であるが、我が刑法第百四十八條以下に規定する通貨僞造の罪に關する解釋として、僞造とは貨幣の價値を僞ることではなく、其の製造發行に關する特權を害することであるとするのを通說とする、從つて問題のベルギー銀行券は、第一に製造の全過程を了してをらぬものをドイツ軍が强制してこれを補塡し、第二に發行特權者に代位してこれを發行したことは、僞造の觀念に入るもののやうである、然し他面においては占領軍は占領の事實によつて、國の主權事項を自ら行使するのであり、從つて發券銀行に命じて銀行券の製造發行を行はせることは合法的でないかとの疑問を生ずる

△シベリヤ出兵當時の軍票

帝國政府は大正七年（一九一八年）夏、北滿及びシベリヤに出兵した際も、軍票を發行した、軍票發行は同年七月十九日、大藏大臣による閣議案並びに附帶して「シベリヤ及ビ北滿洲出征部隊軍資金支辨順序」の提出となり、七月二十五日、閣議により採擇された、閣議案はその末段において引換方針を示し

而シテ今回出兵ノ地方ハ金券流通ノ地ナルヲ以テ軍票ノ引換ハ前例ト異リ、日本通貨ヲ以テ引換フル事トシ、其ノ發行種類及ビ引換手續等ニ關シテハ大藏大臣之ヲ定ムル事トセントス

云々とした、また上述軍資金支辨順序第一條は軍票の種類につき次の通り規定した

第一條　軍費支辨ノ便ニ供スルタメ豫算ノ範圍內ニ於テ金兌換軍用手票ヲ發行スソノ種類ハ十圓、五圓、一圓、五十錢、十錢、五錢ノ六種トス

第十五條乃至第十七條は、軍票の交換手續につき規定した、陸軍大臣が大正七年八月二日管下一般に對して發した「軍用使用ニ關スル訓令」第三項は、軍票の交換につき次の通り規定した

三、軍票ト通貨トノ交換ハソノ信用ヲ維持スルヲ目的トス、故ニ交換ノ程度ハ信用ノ厚薄ニ應ジ、弛張ソノ宜敷ヲ得ルヲ要ス

軍票ノ交換ハ金貨ノ節用ヲ計ルタメ、先ヅ金貨以外ノ通貨ヲ以テシ、金貨ハ已ムヲ得ザル場合ニ通貨ト交換スルモノトス

軍用手票、軍事手票、軍票といふが、舊來の場合と稱呼は同じでも、今回はこれを通貨であるとする建前を取つたことは、上述訓令に基き間もなく發せられた「軍用手票ニ關スル諭告」において訓示された、次の通りである

大日本帝國陸軍ニ於テ使用スル軍事手票ハ、日本政府ノ發行スル所ノ通貨ト毫モ差異アル事ナシ、故ニ通貨ト交換ヲ希望スル者ニハ所在ノ陸軍經理部、朝鮮銀行ニ於テ交換スルモノトス

交換ノ爲ニハ何等ノ手數ヲ要セズ、直ニ軍票ト同額ノ通貨ヲ交附ス、故ニ日本軍ノ使用スル軍票ハ最モ安全確實ナル通貨トシテ受領シ、決シテ不安ナキヲ周知セシメ玆ニ諭告ス

尤も軍票が法的意義に於て通貨であるか否かは別に檢討を要するが、これは支那事變下の軍票について併せて述べることとする

シベリヤ出兵に際して發行された軍票は、その後漸次回收された

△支那事變における軍票

支那事變の初段階において皇軍の使用した通貨は、日銀券及び鮮銀券並びに滿銀券であつた、又五十錢の政府紙幣も流通した、從つてこの段階においては、軍票代用通貨としての此等日本通貨とともに、占領地本來の通貨である法幣（舊法幣）が使用せられたのである、占領軍が軍費支辨のため、占領地に自國通貨を携行使用した實例は、既に前世界大戰中各國軍隊について述べたところであり、敢て異例とするものではない

次に支那事變において初めてわが軍用手票即ち軍票が現はれたのは、昭和十二年（民國二十六年一九三七年）十一月五日、柳川兵團の杭州灣上陸の機會であり、同兵團は軍需物資調達のためこれを携行使用したのであるが、爾來漸次一般に華中における通貨としての機能を發揮することとなつた、且つ昭和十三年三月、華中から日本圓が引揚げてよりは、一層通貨としての地位を增大したのである、唯ここに一言を要するのは、華北において事情が異ることである、華北では事變前から鮮銀券や特に中國において使用のため印刷された正金銀行券が流通してゐたのであるが、これは慣習上確立されて來た在華外國銀行の通貨發行特權として、先にも觸れたところである、因つて華北に進出した皇軍は、此の既成慣行を利用して專ら鮮銀券を以て軍票に代用したのである

ボリ・ノルドは其の「國際公法における貨幣論」において、通貨發行に關する一切の事項は、國家の專權に屬すると主張してをり、又この論の正しいことを認めるのであるが、在華外國銀行は永い慣行により此の既得權を保持して來たのである、唯中國が獨立國家として外國銀行券の發行を

許したとは、如何にも國家的體面に係ることであり、孫文もその「民族主義」第五講末段において「不用外國銀行的紙幣」を提唱し、曾て國民政府もまた不平等條件の回收と同樣の意味で、外國銀行の紙幣發行權を回收するやう企圖した、滿洲事變勃發の直後、上海の抗日救國會は一九三一年九月二十八日の常務委員會で、對日經濟絶交方法九項中に、日本銀行の紙幣及び預金は、三日以内に兌換または拂戻し、今後一切日本銀行と取引せぬことを定めたことが想起される、しかし何れにしても外國銀行券は依然として流通してゐたのであり、華北の皇軍はこの現實に基いて、鮮銀券を使用したのであるから、假にその使用目的が戰時又は事變における占領軍の軍費調達に在り、その用途並びに使用量が平時に比べて絶大であつたとしても、これを以て軍票そのものと見ることは出來ない、唯その用途に鑑みて、これを軍票代用通貨と稱することは出來よう、殊に鮮銀券の本格的使用は皇軍が蘇淮地區に進出してからと見てよく、平時には多く見ぬ現象であるから、これを軍票代用通貨と見ることは愈々以て妥當と思はれる

△銀行券通貨性の檢討

朝鮮銀行券、臺灣銀行券及び特に中國で使用する旨を明かにするため「天津」「北平」等使用地區の市名を加刷した横濱正金銀行券を通貨と呼び或ひは支那事變下にこれを軍票代用通貨と稱したのに對しては、法律的見地から再吟味する必要がある、蓋しこれらの銀行券は日本内地では使用されぬものであるから、内地法の見地からすれば通貨でないことは勿論であるが、中國においても常時には强制通用力はないから通貨とはいへない、その點日本銀行券も中國に關する限り同樣である但しある種銀行券が或る地域では適用せず、從つてその地域においては通貨でないとすることは、特殊の關係においてこれに通貨と同樣の法律的處理を行ふことを妨げるものではない、例へば我が刑法の貨幣、紙幣、銀行券の僞造變造に關する第百四十八條以下の規定は、上述の銀行券に關しても適用があるとするのが通說である、純理論よりすれば特殊銀行券は特別法に依り發行せられ、その通用力は臺銀券は臺灣に、鮮銀券は朝鮮に限られ、また我が刑法は臺灣、朝鮮に施行せられなかつたのであるから、右兩者は刑法第百四十八條以下の銀行券中に包含せられぬとも解せられたのであるが、通說は立法精神より推して刑法にいふ銀行券は我が領土内におけるものを廣く包含するとした、中國において流通する我が國の銀行券に關しては「外國ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券僞造變造及摸造ニ關スル法律」(明治三十八年三月二十日、法律第六十六號)があり、その適用を見たのであるが、特別刑法規定の適用がある事實を以て、直ちにこれを通貨と稱することを得ないのである

先に指摘した通り横濱正金銀行は、他の諸外國銀行とともに慣例上中國に於て紙幣發行の權利を享有し、また他の内地銀行券も中國において流通したのではあるが、强制通用力を有したものではなかつた、單に中國人に對して强制通用力を有しなかつただけでなく、在留邦人に對してもこれを有しなかつたのであるから、これを通貨と稱することは出來なかつたのである

以上の論點は支那事變下の軍票についても一應これを吟味する必要があるが、これは後述に讓ることとする

△華北、華南の通貨事情の相異

皇軍の蘇淮地區進出に伴ふ軍票代用通貨、朝鮮銀行券の使用は先に述べた通りであるが、その後昭和十三年(民國二十七年、一九三八年)三月十日、中國聯合準備銀行の設立により、同行が圓元等價の通貨を發行してより、聯銀券は華北における統一通貨の使命を帶びて、やがては蘇淮地區にも進出した、これより舊來の中國通貨(中央銀行券)を舊法幣と稱することとなつたのであるが、民間における舊法幣の信用は依然大きく、從つて當分の間華北では鮮銀券、聯銀券及び舊法幣の流通は併行した、しかし聯銀券の出動によつて、固有の軍票はつひに出現しなかつたばかりでなく、軍票代用の鮮銀券も漸次聯銀券に地位を讓る方針がとられた、即ち、昭和十三年五月十九日、徐州

が陷落するとともに、當時の鷲津部隊は聯銀券支持、幣制單一化の建前より朝鮮銀行に對して同行發行券の回收を命じた、これより聯銀券の流通は益々擴大されたのである、これは華中及び華南とは大いに事情を異にする所である

華南にあつては皇軍が昭和十三年十月十二日、バイアス灣に上陸してをり軍用手票即ち軍票の使用を見るに至つた、華中及び華南においては華北の中國聯合準備銀行に相當する新たな統合的發券銀行の設立も未だ其の時に至らず、我が軍用通貨としては日銀券、臺銀券及び部分的には軍票を以て之に充てたのである、その間一般に舊法幣も流通したのは無論である、その後我が關係當局が華中華南で全面的に軍票の使用を決定し、日本圓の使用を禁止したのは昭和十三年十一月一日のことで、同日附を以て要旨次の告示を發し、卽日實施した

一、上海を除く華中において軍票を通貨として代用し、日銀券を使用せぬ

二、奥地占領地區物資の買出を行ふ者は、日銀券を上海及び現地銀行において軍票と交換して使用する

三、軍票を日銀券に換へる者は、大藏省現地駐在事務官の許可を得て各銀行において交換し得る

四、軍票預金は日銀券と同樣の取扱を行ふ

同時に大日本南支派遣軍司令部の名を以て次の告示が發せられた

一、邦人ノ使用通貨ハ軍用手票トシ邦貨ノ使用ヲ禁止ス

二、軍用手票ノ交換ハ軍經理部又ハ舊中央銀行內經理部軍用手票交換所ニ於テ每日午前十時ヨリ午後五時ノ間ニ交換ス

右軍告示の第一項によれば、軍票の强制使用に關する命令の對象は、形式的には邦人であるが、その使用を邦人の間に限定したものではないこと勿論である、蓋し上海を除く華中において、軍用手票を通貨として、一般に流通させることは、軍の確定方針であり、凡そ占領軍は占領地においてかうした行政上の强制權を有するからである、唯我軍はこの强制權を發動せず、行政的並びに經濟的手段によつて華人間における軍票の流通を期したのである、この點は後に再述する

（入江啓四郎）

日銀、正金、勸銀の一時閉鎖

（米軍總司令部涉外局一日發表）日本銀行、橫濱正金銀行及び日本勸業銀行は去る三十日聯合軍當局の手で一時閉鎖されたが、橫濱正金銀行及び日本勸業銀行は一日營業を再開し、日本銀行は大體二日朝再開の豫定である

これら三行はいづれも三十日午後閉鎖の上警備隊の管理下におかれ、同日恒久的に閉鎖され、事實上解散することとなつた、他の諸銀行に屬する資產及び記錄搜査のため聯合軍當局により建物內を檢査された、聯合軍當局者は

右三銀行內の檢査を三十日夜中に終了し、一日までには各行が再開して平常通りの業務を執り營業時間中混亂を生じないやうに配慮したと語つた、しかし乍ら日本銀行及び橫濱正金銀行當局者が三十日夕提示された命令に從はなかつたため、三行中勸業銀行の調査だけが三十日中に終り、一日朝より平常通り營業を再開した、聯合軍當局は一日朝橫濱正金銀行の調査を終り、これに續いて同行はほどなく再開した、日本銀行の檢査は一日朝より開始され、營業再開は恐らく二日とならう、日本銀行においてはシヤム及び印度支那のためイヤマークされた金塊ならびに北支聯銀のため保有されてゐた金が發見された、日本占領中において比島及蘭印から持出された硬貨の行方については何等判明せず、日本銀行及び大藏省當局者はいづれもその處分については關知せず軍の所管だと語つてゐる、なほ日本銀行株式の五五%は政府二五%は皇室殘餘は多數個人の所有にかかるものであることが判明した

世界一週機カルカツタ着

（カルカツタ一日發SF）世界一周機ダグラス・スカイマスター陸軍輸送機は一日カラチからカルカツタに到着した、同機は豫定通り四日ワシントンに到着世界一周飛行を完成するものと期待されてゐる

大正十五年十月廿日第三種郵便物認可　編輯發行人　田中正文　東京都千代田區日比谷公園二番　社團法人　同盟通信社

昭和二十年　十月五日(金)
第三五六五號

同盟通信　海外電報

(232)

この戰爭は如何なる剛勇、強靱なる精神力をもつてしても進歩した科學力に打ち克つことは不可能だといふことを教へた、この教訓を學ぶために隨分高價な「月謝」を拂はされたが、この犧牲を無駄にしないためには科學の急速な振興が焦眉の問題である

日米兩軍の科學的水準の差が如何に大きかつたかといふことの一例として電波兵器がある、米國からの報道はこの戰爭中に完成された電波兵器の双璧は例のレーダー（暗視器）と高射砲彈用の超短波式信管であつたと傳へてゐる

如何に完全な燈火管制を實施しても、また帝都上空がどんな密雲に閉されてゐても高空から侵入してくるB29が何の支障もなく所期の目標に精確な爆撃を加へて歸つたことはわれわれが實際に體驗させられたところである、米國ではこのレーダーを既に民間航空、濃霧中の海上交通の安全度增進に利用してゐるとのことだ

また超短波式信管とは、高射砲彈の信管中に小型の超短波發受信機を納め、この砲彈が目標の七十呎以内に接近すると自ら發信した電波が反射されて戻つて來て自動的に砲彈を炸裂せしめる裝置である、この信管を備へた砲彈で米國の一驅逐艦は戰爭末期に三十分間に三十五機の日本特攻機を擊墜したさうである

日本にも未だ米國が思ひも及ばなかつた新發見が一つあつた、「空中ガソリン固定法」といふと凄く聞えるが、陸軍にB29が落して行つた燒夷彈の不發彈を集め、その中のゼリー狀ガソリンを乾溜して日に石油罐二、三個分の航空用燃料を精製してゐた部隊があつたと聞いて呀つと驚く人が多いであらう、空中からガソリンを採取してゐるのは日本だけだと自慢してゐた軍人がゐたとか聞いたが……

このやうな驚くべき物質的貧困、幼稚なる科學力を持つて戰爭をしてゐたのだ、東洋におけるスイス、スエーデンを目指すなら、世界の科學的水準に追付かねばならぬ、道は遠く嶮しい

【目　次】

ソ聯、日本管理々事會の設置を提唱……二七六八
日本に南鮮行政の權利なし……〃
バーンズ長官外相理事會に關し聲明……〃
【外相理事會】
三頭會談近く開催か……二七六九
外相理事會終了……〃
英ソ代表激論……〃
【歐　洲】
ソ・瑞西紛爭解決……〃
クレムリン宮の復舊進捗……〃
ナチ殘存分子を掃滅……二七七〇
バワリア獨人肅淸……〃
獨科學者、米軍に協力……〃
塊でも報道の自由を布告……〃
ラヴアルの裁判延期……〃
白國王辯明書を發表……〃
在伊米軍政府の報告を發表……二七七一
【英　帝　國】
アトレー首相、ト大統領に回答……〃
洪政府を承認か……〃
ボンベイの騷擾平靜化……〃
【米　國】
米英經濟會議開始……二七七二
米洲會議延期……〃
空軍の重要性强調……〃
米潛艦日本商船の五割擊沈……〃
ト大統領、大審院開院式に出席……〃
パットン大將罷免……〃
陸軍復員百十一萬六千……〃
【戰後處理】
米國は日本管理の主役……二七七三
スタツセン日本を警戒……〃
ソ聯艦隊對馬海峽通過……〃
北鮮の地下工場を發見……〃
ホツヂ中將朝鮮政客と會見……〃
釋放俘虜を空母で輸送……二七七四
陸軍次官補日本へ……〃
濠洲軍の復員を開始……〃
【原子爆彈】
祕密維持は不可能……二七七五
祕密公開は不可……〃
【資　料】
ドイツの武裝解除と過去の教訓……二七七六

ソ聯、日本管理々事會の設置を提唱

（ロンドン三日發ＢＢＣ）モスクワ放送局は日本管理政策の諸問題を處理すべき聯合國極東諮問委員會設置に關する米國々務長官ジエームズ・バーンズ氏の提案に對し、モロトフソ聯外相が一日附でバーンズ氏に送つた書簡の內容を三日放送した書簡內容次の通り

「ロンドンの米國大使館は去る二十八日英國政府が聯合國極東諮問委員會の設置に關する米國側の提案を受諾した旨公表した、同時にバーンズ國務長官は既にソ聯及び中國が承諾を與へた極東諮問委員會の設置についてベヴイン英國外相と意見の一致を見た旨をモロトフ外相に通告して來た

ソ聯政府は聯合國の日本管理機構の創設を重視するものである、現在余は先づ第一にソ聯政府が日本管理協議委員會設置の提案を承諾したとの貴下の聲明は實情を傳へるものでないといふことを述べねばならぬ、九月二十四日ソ聯政府は五ケ國外相理事會に對し日本管理委員會設置に關する提案を盛つた覺書を提出してゐる、ソ聯政府は戰爭が繼續し、日本軍隊が武裝解除をされてゐない間は日本管理に關するすべての機能は當然聯合國總司令官の手に委ねらるべきであると思考する、しかしこの一段階が過ぎた場合聯合國は主として政治、財政、經濟上の幾多の問題に直面し、これを處理するためには日本の敗北に決定的役割を演じた聯合國が意見の一致を見た政策を遂行すると共に、共同の責任を負ふことの出來るやうな聯合國機關を創設することが不可避となつて來る、ソ聯政府は聯合國諮問委員會とは別に日本管理々事會を創設することが實明且つ有益なことであると思考する、聯合國諮問委員長は米國側代表が就任して會合を開き、聯合四ケ國以外に對日戰に活動的役割を演じた諸國代表を參加せしむべきである、ソ聯政府は前記の聯合國諮問委員會は日本管理々事會に先立つて設置さるべきであると思考する、何故なら本問題を延期する場合には種々の困難な問題が發生するからである

日本に南鮮行政の權利なし

（東京三日發ＢＢＣ）マツカーサー元帥は三日日本政府に對して南鮮地區において行政權を行使することに對し嚴重警告を發した、これは日本政府が南鮮地區で勤務中の日本官吏の地位昇進を發令しようと企てたことに對して採られた處置で、南鮮地區で行政權を有するのは軍政府のみである點が特に强調された

バーンズ長官外相理事會に關し聲明

（ロンドン二日發ＳＦ）バーンズ國務長官は二日外相理事會が終了した後、同理事會の經緯について初めて聲明を發した、先づ同長官は

外相理事會の事業は平和諸條約起草に伴ふ手續について意見の一致が成立するまで中絕狀態におかねばならない、余は根本的な諸點について意見の一致に到達し得ると信じてゐたのだが、一聯の會合が終りに近づくに到つて手續上の諸困難が發生した、尤も相當の範圍に亘つて意見の一致が見られ、露呈された意見の相違は和解の精神に基いて探究されたのであり、當事者すべてこの繼續的忍耐と諒解とにより、根本問題に關し意見の一致に到達することは可能だと信ずべき理由は大いにある、そして我々はそのやうな結果に達するやうにとの決意を抱いてゐるのである

と述べた、更にバーンズ長官は平和條約の討議は貴下討議の對象となつてゐる以前の敵國と直接交戰した諸國にのみ限定さるべきであるとのソ聯の見解に關し

九月二十二日に到り、ソ聯は九月十一日の決定（之にフランス及び中國はあらゆる討議に參加するやう招請されたのである）を取り消すか乃至は撤回すべきであると主張したと言明した、同長官によれば以上ソ聯の主張に對する米國のそれは「討議は範圍を狹くするより廣くして行ふべきだ」といふにありバーンズ長官は余は歐洲の平和諸條約に關する當面の事業に對する參加者の範圍をかくの如く狹めることについては躊躇すると主張したと述べた

【外相理事會】

三頭會談近く開催か

(ワシントン二日發SF)ロンドンにおける外相理事會の失敗に伴ひ、目下ワシントンの消息筋では最も早い機會に改めて三頭會談を開催する可能性があるかどうかといふ問題が眞面目にとりあげられてゐる、しかし世界が互ひに憎惡の念を抱く二つのブロックに分割されないためには三頭會談が必要であるとの見解を保持する筋では、この種の提案はワシントン、モスクワより寧ろロンドンから先に來るのではないかと豫測してゐる、もつともトルーマン大統領は先週彼がアトレー首相、スターリン議長と新たに會見する計畫はないと斷言してゐるがそれにも拘らず右の筋では次の見解を洩らしてゐる

會議の內容を祕密にしてゐる外相理事會の模樣もバーンズ國務長官が歸國した上で同理事會に關する聲明が出れば一切明白となるだらう、然し乍ら現在までに判明してゐる確乎たる事實に徵し世界平和機構の基石として發足した外相理事會は恐らく今後も主要國際問題を解決し得ないだらうとの感を拂拭し得ない、從つて他の事には失敗しても、戰時中成果をあげ得た三頭會談を新たに開催することによつて是非とも平和確立を推進しなければならない

外相理事會終了

(ロンドン二日發SF)五ケ國外相理事會は九月十二日開始されて以來三週間の討議を了へ二日夜散會し、各國代表はまた歸國準備にとりかかつた會議終了に際し長文の聲明が出るのではないかとの憶測が流布されてゐたが、二日發表された聲明は次の通り簡單なものである

外相理事會は本日爾後二回に亘つて開かれ、午前中はモロトフ代表が、午後は王世杰代表が夫夫司會に當つた、午後の會合においては外相理事會は今會期を終了することに決定した

英ソ代表激論

(ワシントン二日發SF)外相理事會の模樣については之まで殆ど明かにされてゐないが、ニューヨークのP・M紙は二日の紙上で外相會議における一事件を素ツ破抜き、之を大々的に揭載してゐる、卽ち同紙のロンドン電によれば

或る會合において、英國代表ベヴイン外相はモロトフ代表に對し彼がヒトラー的方法に類似した遣り方をとつてゐると非難したところ、モロトフ代表は直ちに椅子から立上り、扉の方に向つて歩き、ベヴイン外相が卽時右の非難を取り消さない限り、余は室外へ出るといつて會議場から立去つて了つた、そこでベヴイン外相は以上の言葉を取り消したのだが、この論爭の苦い後味は會議の殘りの時間及び夜の會合を通じて感じられたといはれる

【歐洲】

ソ・瑞西紛爭解決

(モスクワ二日發SF)ソヴエト政府は二日次の通り發表した

ソヴエト國民の送還を繞るスイスとの紛爭は圓滿に解決、戰爭中スイスに抑留されてゐたソヴエト市民九千六百三名は全部本國に歸還したスイス政府は、赤軍捕虜及び强制勞働に服させられてゐたソヴエト住民がドイツから逃亡し、スイスに遁入したにたいし、國際法に基づきこれを抑留してゐたが、ソ聯はスイス政府の抑留者にたいする待遇が惡いこと、終戰後彼等を送還する努力を惜んでゐる點を擧げて非難、スイス政府また輸送上の困難を指摘して反駁、紛爭を續けてゐたものである

クレムリン宮の復舊進捗

(モスクワ二日發SF)AP記者レンバート・ジエームズ氏はクレムリン宮の復舊狀況につき二日次の通り報じてゐる

クレムリン宮の城壁の內部では歷史的建築物や數百の壁畫、あるひは宗教的建築物の復舊が着着と進んでゐる、旣に寺院の黃金の圓屋根は戰時の迷彩を取りはらつて燦然と輝き始め、屋根も修復され、白壁は雪のやうに浮き立つてゐる特に有名なのはブラゴヴエシチエンスク寺院の九つの圓閣は迷彩を取り去つて黃金色に映えてゐる、但し完全に復舊するにはすくなくとも更に一ケ年を要するといふことだ

ナチ殘存分子を掃滅

（ミュンヘン一日發SF）バワリア民政長官フリードリツヒ・シエファー氏は二十九日罷免されたが、後任にはウイルヘルム・ヘグナー氏が任命された、前民政長官の罷免理由は明かにされてゐないが、バワリア民政機構内におけるナチ分子の肅正が十分行はれなかつたことが直接の原因と見られ、ヘーグナー新長官は三十日ナチ分子の徹底的肅正を強調して左の通り言明した

余は民政部からナチ勢力を完全に除去する心算だ、米軍の占領下のドイツ下部諸機構には約四十七萬七千人に上るナチ分子がゐたが、之ら全部を罷免するには數ケ月を必要としよう、既にバワリア民政部からは約五萬のナチが除去されたが、余は最下級の地位にあるものといへどもナチ分子である限り一掃する方針で、又政治と教會の分離も考慮してゐる、要するに我々に課せられてゐる刻下の急務は今日まで告訴を免れて來たナチに徹罰を加へると共に、ヒトラー犧牲者に對して加へられて來た害惡と困難とを輕減せしめ、民衆を廣汎に亘り民政部に參加せしめることである、なほ共產黨員數名が本民政部に入ることとならう

バワリア獨人肅清

（ミュンヘン二日發SF）バワリアの米軍政府に顧問としてつとめてゐたといはれるドイツ人エリツヒ・シュルツエは、一日、軍法會議において、犯人陰匿、密輸入彈藥所有、聯合國財產の不法所有の三つの罪を問はれて六年間の禁固刑を宣告された

獨科學者、米軍に協力

（ワシントン一日發SF）米陸軍省は一日次の通り發表した

ドイツの著名科學者、技術者の一行が近く米軍の招聘に應じて來米し、陸軍當局の監督下に米國の軍事科學の研究に協力することとなつた、一行の氏名は發表されぬが、彼等はドイツで顯著な發達を遂げてゐた米國々防に重大な關係のある諸分野において夫々指導的役割を演じてゐた優秀科學者、技術者であつて、米國は彼等を通じてドイツの科學、工學の進歩を十分に活用し得る譯である

墺でも報道の自由を布告

（ウイーン二日發SF）聯合國オーストリア管理理事會は二日オーストリアの全新聞に對し、一、民主々義的原則を維持すること、一、占領軍を危殆に陷れるがごとき報道を愼むことなどの條件をもつて報道の自由を宣布した、一方新聞報道によればオーストリアのレンナー政權は近く外交上の承認を得ることにならうといはれる

ラヴアルの裁判延期

（パリ一日發SF）三日開かれる豫定であつたジヨセフ・ダルナン（ラヴアル內閣の保安相）に對する公判は來る十月一日に行はれる總選擧準備のため延期される樣子だ、同時にダルナンに續いて行はれるはずのラヴアル元首相の審理も延期されることにならう

チエコで新兵徵募

（プラーグ一日發SF）チエコスロヴアキア參謀本部は一日次の通り發表した

六分類に屬する徵集者を無期限の强制軍事訓練の爲一日からチエコスロヴアキア陸軍に編入する、但し鑛山勞働者は右から除外される、更に青年將校十五名は對ソ協力の具體化のためソ聯の軍官學校で三年間に亘り訓練をうけるべく既にモスクワへ赴いた

白國王、辯明書を發表

（ブリユツセル一日發SF）ベルギー國王レオポルド三世は去る七月十八日、議會の協贊が無い限り歸國し得ない旨政府より申渡され、オーストリアにおいて配所生活を送つてゐたが、一日スイスのジユネーヴ郊外に新設された別莊に到着した機會に、國民に對しドイツ軍のベルギー占領期間中にナチスに對する抵抗を試みた旨を辯明する宣言を發した

昭和二十年十月五日(金)
第三五六五號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

在伊米軍政府の報告を發表

(ワシントン一日發SF)米國陸軍省は三十日聯合軍のシチリア島進攻からドイツ降伏までの期間における在イタリア聯合軍々政機關の活動に關する報告を發表した、右報告は次の點を明かにしてゐる

一、現在、リグリア、ピエモンテ、ロンバルジア、ヴエネア、トリデンチナ並びヴエネチア・ジウリアのうち聯合軍の占領下にある部分を除く、イタリア全土はイタリア人に返還されてをり、更にユーゴスラヴイアの國境に沿ふ狹少な地域を除く全土は今秋までにイタリア人に返還される計畫である

一、イタリアの民主並びに統治に關する諸問題を處理するための最初の組織は一九四三年十一月十日に創設された聯合國管理委員會であり確保された地域のイタリア人が自治能力を有するに至るや右委員會に代り一九四四年九月二十六日諮問機關が設置された

一、巡洋艦六隻、驅逐艦八十隻、魚雷艇並びにコルヴエツト艦四十隻から成るイタリア艦隊は九百回以上出撃し、之らの艦艇は千四百四十回に上る護衛作戰で船舶一萬二千三百隻の護衛に當つた、イタリア潛水艦隊もエーゲ海作戰において聯合軍將兵に對する食糧補給品の輸送を援助した、イタリア空軍の出撃機數は一萬三千三百に達し、バルカン方面のドイツ軍に破壞的打撃を與へ、各九千名のイタリア人熟練工は聯合空軍の管轄下に移された

一、一九四四年三月一日には既にイタリア地上軍はドイツ軍と交戰し、聯合軍の編成したイタリア陸軍並びに國民解放軍は二萬二千二百名の死傷者を出した、また十七萬五千人以上のイタリア補給部隊は聯合軍の通信に從事し、港灣施設で働き、さらに信號並びに道路維持隊として働いた

一、イタリアがその全土を回復した際行はるべき聯合國諮問委員會の整理準備は既に開始され、同委員會の政治部は既に解消され、イタリア人に對する政治上の助言は目下米英兩國のローマ駐劄大使から與へられてゐる、更に右委員會の構成員も軍人から軍人以外の者に漸次變へられて行つた

米内務長官、丁首都を訪問

(コペンハーゲン二日發SF)米國内務長官ハロルド・イツキーズ氏は一日ベルリンから空路コペンハーゲンに到着し、次の通り語つたと傳へられる

今回の訪問は非公式なものだが、余は駐米デンマーク公使ヘシリツク・カウフマン氏を米國へ連れ歸るためにやつてきたものである

【英 帝 國】

アトレー首相、ト大統領に回答

(ロンドン一日發SF)英國政府は一日夜、ユダヤ流民のパレスチナ入國に關するトルーマン大統領の書翰に對しアトレー首相から回答が發せられた旨發表した、但しその内容は不明である

洪政府を承認か

(ロンドン一日發SF)ブダペスト放送によれば英國は最近米國政府が提示したと同樣の條件でハンガリー政府を承認する用意がある旨示唆したといはれる、右の條件とは民主々義的選擧言論の自由、ハンガリー國内における民主々義的政黨の會合の自由を指す

ボンベイの騷擾平靜化

(ボンベイ二日發SF)AP電によれば、六日前に發生した回印教徒の騷擾事件は漸く收まり、ボンベイ市内は過去十二時間中平靜であつたといはれる、一方警察當局は負傷者が更に二名死亡した結果、今回の騷擾事件による死者は三十三名、負傷者は百六十八名となつたと言明してゐる、また二日は印度獨立運動の巨人ガンジー翁の第七十六回目の誕辰日に當るため、市内の商店、學校等は大半業務を停止して祝意を表した

【米　國】

米英經濟會議開始

（ワシントン一日發SF）國務省は、一日より米英經濟會議通商政策委員會が討議を開始した旨發表した、右委員會の米代表はクレイトン國務次官補、ウオーレス商務長官その他よりなり、英代表はハリフアツクス駐米大使、ケーンズ特使その他となつてゐる、同委員會は米英兩國間の今後の通商關係に關する廣汎な問題を取上げる筈で、主要議題には關稅取極め、商品協定に關する世界政策國際カルテルの統制、國際通商機關の設立、及び雇傭維持への國際的協力などの諸問題が含まれてゐる

米洲會議延期か

（ワシントン二日發SF）來る十月二十日リオ・デ・ジヤネイロで主として米洲防衞協定を協議するための米洲會議が開催されることになつてゐるが、ワシントンの消息筋が二日夜言明したところによれば、米國政府はブラジル政府とこの米洲會議の取止め乃至延期を討議してをり、これに關する聲明が三日發表されるものと期待されてゐる、なほ最近アルゼンチンから歸還したブレイドン米國大使及びアチソン國務次官は二日午後アルゼンチンの情勢について上下院の首腦と協議した

空軍の重要性强調

（ニューヨーク一日發SF）過般札幌――シカゴ間の無着陸飛行に成功した三十五名の塔乘員の功績を稱讃する晩餐會が一日夜ニューヨークの飛行クラブで開かれ、太平洋戰略航空隊司令カール・スパーツ大將は席上ルメー少將、オドネル代將及び他の三十三名の塔乘員に對し飛行顯功章を授與した後

米國の安全を守るためにはその空軍を敵の攻撃を一蹴し、敵に攻擊力を加へうる狀態に置くことが必要だ

と述べた、またドウリツトル中將は

北阿、歐洲及び太平洋戰域の經驗により空軍を陸海軍と同一水準に置くことが賢明であることが分つた

と述べ、オドネル代將は

本年の三月から六月に至る期間に、約三ケ師團の兵力に相當する第二十航空隊の三つの部隊が日本々土の主要目標百ケの內六十を叩き潰し、日本をしてその足許にひざまづかしめた

と述べた

米潛船、日本商船の五割擊沈

（眞珠灣二日發SF）米國海軍當局は一日次の通り發表した

日本政府の提出した數字は米國潛水艦が日本商船隊の五十五%を擊沈したことを示してゐる、日本は全部で三千百二十九隻の商船を喪失した

ト大統領、大審院開院式に出席

（ワシントン一日發SF）トルーマン大統領は一日大審院の秋季開院式に出席し、同大統領が任命した最初の判事ハロルド・バートン氏の宣誓式に證人として臨むことになつた、ホワイト・ハウス當局は大統領が大審院の開院式に臨むのは前例のないことだと述べてゐる

パツトン大將罷免

（フランクフルト二日發SF）アイゼンハワー司令部は二日次の人事異動を發表した

米第三軍司令官兼東部米軍占領地區司令官ジョージ・パツトン大將は今回罷免され、十月七日元第五軍司令官ルシアン・トラスコツト中將がパツトン大將の後任として就任する、パツトン大將は第十五軍司令官に就任する筈であるが、第十五軍は現在本部員及び少數の調査團員を擁してゐるに過ぎない

陸軍復員百十一萬六千

（ワシントン一日發SF）陸軍省は一日次の通り發表した

九月二十二日から一週間の間に復員した陸軍兵員は二十萬二千名で去る五月十二日の點數制による復員開始以來九月二十八日までに復員した陸軍兵員は合計百十一萬六千名に達した、現在每日三萬二千名が復員してをり九月一日から二十八日までに復員した兵員は五十三萬五千名であつた

昭和二十年十月三日(木)
第三五六四號
同盟通信
海外電報
(第三種郵便物認可)

【戰後處理】

米國は日本管理の主役

(ニューヨーク一日發SF)「ニューヨーク・タイムズ」紙は極東管理委員會の設置に關して一日次のやうな社說を掲げてゐる

「日本に對する政策を立案するために聯合國極東委員會を設置することに就いて、主要聯合國間に意見の一致を見たことは正しい方面への重要な前進である、歐洲戰に參加したすべての國家のうちで米國は日本の敗北については壓倒的な役割を演じてをり、從つて米國は全極東問題の解決と特に新しい日本の侵略から米國を保全するといふ問題に關しては支配的な發言權を持つてゐる譯であるこの支配的な發言權については米國として讓歩は出來ないし、又讓歩しないであらう、マッカーサー元帥は全日本占領聯合軍の最高司令官として、また今後決定される聯合國の管理政策の實施者として留まるであらう

しかしながら、米國は他の聯合諸國と共に日本管理とそれに對する責任とを分擔することは勿論大いに歡迎するものである、米國は從來敗戰國と解放國の管理は聯合國が共同で行ふべき事を他の聯合國に先立つて提唱して來たものであり、日本は決してこの例外ではない、情勢によつて米國は日本の支配者となつたが、米國は日本において特權や特殊の地位を求めんとしてゐるものではなく從つて世界各國の眼をかすめて物をかくさうと思つてはゐないのだ、事實日本の降伏前に極東における聯合國管理委員會の設置を提案したのは米國が第一であつた、極東管理委員會といふ名稱はその名の通り日本の管理だけに制限されることなく全極東に對して擴張される筈で、日本管理委員會の次には未だ地位の決定してゐない朝鮮に關する管理委員會も設置されることとならう、ただここで重要なことは極東管理委員會は大國だけでなく極東問題の解決に重大關心を持つてゐる濠洲、カナダ、オランダ、比島、印度等の小國をも包含しなければならぬことだ、民主々義の名の下に戰はれた今次大戰において重大決定は少數の大國によつて行はれ、他の國家はこれに從屬するといふ有樣であつた、戰爭遂行中はこのことは避けられなかつたかも知れないが、戰爭が終結した現在としてはこのやうな口實は許されない、極東管理委員會に小國の參加を招請することは國際民主々義の勝利であり聯合諸國が存在しその機能を續ける原則の勝利でもある」

スタツセン日本を警戒

(サンフランシスコ一日發SF)桑港會議に米國代表として出席した後太平洋戰線に移つたハロルド・スタツセン海軍中佐は一日日本からサンフランシスコに歸還、記者團に次の通り言明した

日本工業は徹底的に破壞されてゐるが、農業は無瘡の狀態だ、日本は現在實に從順だが、我々は一九四一年十二月七日の日本の態度を忘れてはならない、我々は行爲よりも動機を重視する必要がある

スタツセン中佐はハルゼー提督麾下第三艦隊の歸國の準備をするためにサンフランシスコを訪れたもので、數日中にワシントンに赴く豫定だが、クリスマスには軍籍を脫する筈である

ソ聯艦隊對馬海峽通過

(モスクワ二日發SF)INS報道によれば日露戰爭以來初めてソ聯艦隊は歷史的古戰場たる對馬海峽を二日通過、旅順港に錨をおろしたといはれる

北鮮の地下工場を發見

(モスクワ一日發SF)北部朝鮮ソ聯占領軍司令部からの發表として「イズヴエスチヤ」紙特派員が二十九日報ずるところによれば、赤軍は日本の巨大な地下工場を發見したといはれる

ホツヂ中將朝鮮政客と會見

(京城一日發SF)南部朝鮮の米占領軍司令官ジョン・ホツヂ中將は一日朝鮮の主な十二政黨に對し、朝鮮政府各局に對する進言を行ふやう要請した、局は大體各國の省に當り、局長の地位は現在のところ米軍政府役員によつて占められてゐる、UP報道によればホツヂ中將は各政黨員二名宛と會見、米軍政府に對する態度を糺し、朝鮮政府に關する提案を聽取する豫定といはれる

釋放俘虜を空母で輸送

（眞珠灣二日發ＢＢＣ）ニミツツ司令部は英海軍の空母「インプレーカブル」及び輕巡「グローリー」が本國に歸還する聯合軍人及び民間人をマニラからブリテイツシユ・コロンビアのヴアンクーヴアー迄輸送する旨發表した、インプレーカブルのバンクーバー着は十月十一日頃の豫定だが、同艦は約二千名、グローリーは一千三百名を輸送し輸送人員の內には上海、香港その他の極東の地點で釋放された俘虜が含まれてゐる、極東で釋放された他の俘虜は恐らく地中海を經て歸國することにならう、更に英國の病院船「レイテイア」が近い將來マニラからヴアンクーバーまで病氣に罹つてゐる釋放俘虜を輸送するものと期待されてゐる

陸軍次官補日本へ

（ワシントン二日發ＳＦ）ホワイト・ハウス當局は二日次の通り發表した

陸軍次官補ジョン・マツクロイ氏は陸軍省代表として日本に赴くがトルーマン大統領の特使としてではない、同氏は日本訪問に先立ち歐洲を訪問することになつてゐる

一方大統領秘書チヤールス・ロス氏はジユーコフ元帥の米國訪問に關して次の如く言明した

ジユーコフ元帥の米國訪問は同元帥が病氣のため延期された

米記者を横濱に埋葬

（東京二日發ＳＦ）ジープ車の事故のため二十九日東京郊外で死亡した「コリアース」誌特派員ロバート・ベレアト氏は二日橫濱の米陸軍墓地に埋葬された、同墓地には米占領軍の日本上陸以來死亡した三十九名の米兵が既に葬られてゐる

第八軍の上陸事實上完了

（東京三十日發ＳＦ）米第八軍司令官アイケルバーガー中將は三十日次の通り發表した

一七箇師團と一箇戰鬪聯隊より成る十六萬の兵力が余の指揮下にある日本の地帶に上陸してゐるが、第八軍の占領兵力はこれで事實上滿員である、あと約五千名より成る一箇戰鬪聯隊が上陸を殘されてゐるだけである

なほアイケルバーガー中將は二日鐵路橫濱に向ひ同地から四日間の豫定で仙臺、靑森、新潟等占領各地の視察旅行に上る豫定であるが一旦橫濱に歸還した後北海道に飛び第九軍團及び第七十七師團を視察する筈である、第七十七師團は目下北部日本に在るが十月五日北海道に移動、札幌地區に配置されることになつてゐる

東條大將等大森收容所へ近く移送

（橫濱一日發ＳＦ）「ニューヨーク・タイムズ」紙記者ロバート・トランブル氏は一日次の通り報じてゐる

東條元首相を含む二十三名の日本戰爭犯罪人は數日中に橫濱から大森の捕虜收容所に移送される筈だ、現在橫濱に拘置されてゐる日本人以外の戰爭犯罪人十一名のうちには比島傀儡大統領ホセ・ラウレル及び彼の息子がまじつてゐる、東條元首相は自殺未遂から回復、一週間以內に移し得る狀態にあるが、大森の捕虜收容所では聯合軍捕虜が殘虐行爲を蒙つたところであり、又聯合軍捕虜が最先に解放されたのもここであり、最後に全世界がその恐るべき狀態を知つたのもここである

濠洲軍の復員を開始

（メルボルン一日發ＳＦ）濠洲政府は一日から約五十萬の將兵及び婦人部隊員の復員を開始した現在海外に約二十萬名の濠洲軍部隊が駐留してをり、その內の相當多數は今後少くも一ケ年間西南太平洋地區に駐屯せねばならぬであらう、日本政府が日本船舶を海外部隊の引上げに使用することを許可しない方針が決定したため、各島嶼に濠洲軍守備隊を殘置する必要が生じたのである

昭和二十年十月五日(金)
第三五六五號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

【原子爆彈】

秘密は維持不可能

(ニューアーク=ニュー・ジャージー洲=一日發SF)ルーズヴェルト夫人は米國黒人學生聯盟の主宰で一日開催された「戰後自由」大會において次の通り述べた

米國が原子爆彈の秘密を維持しようといふ試みは殆ど望みがない、我々は他國と原子爆彈の發明競爭を行ひ、最初に情報を得たのだが、紙一重の差で勝つたに過ぎない、米國が原子爆彈について世界を負かしたからといつて他國が研究を中止するはずのものではない、原子爆彈の脅威だけでは世界平和を維持出來ない、平和は各國間の協調によつてのみ維持出來よう

秘密公開は不可

(シカゴ二日發SF)上院外交委員長トム・コナリー氏は二日、海外出征軍人の第四十六回全國大會の序幕として開かれた聯合國出征軍人勝利大會で次の通り演說した

米國は原子爆彈の秘密を外國から守るべきである、われわれは原子エネルギーの統制と使用に關する計畫を立案するために適當な機構を設置すべく、直ちに着手しなければならぬ、米國は聯合國に秘密を公開すべきでない、米國は自國防衞と世界平和の利益のためでなければ決して原子爆彈を使用するものでないことを世界は確信すべきである

【文化ニュース】

トーマスマン米に安住

(ロスアンジェルス二日發SF)猶太人の故を以てナチ・ドイツから放逐された文豪トーマス・マン氏は米國に安住の地を見出して畢生の大作に勵んでゐるが、ドイツ作家ワルター・フォン・モロ氏の歸國を勸める書簡に對して次の返簡を送り、米國を離れる意思のないことを明かにした

「余は今日米國の市民であり、ドイツの恐るべき敗北の遙か以前に余は米國に背を向ける意思がないことを公けにも言明したし、又その決心である余の子供達は米國に根を卸し、二人の子供は米國軍に勤務してゐるし、余の孫達は英語を喋つてゐる狀態だ、かうしたことは避け難い現象であり、なにも余が嗾した結果ではない、それはドイツ國民の性格と運命が齎した結果である、かうした結果を認識することが必要であり、歸る者は許されるなぞといふ卑俗な言葉で無視する譯には行かない、余はヒトラー治下における所謂「非政治的」文學、音樂その他の文化活動を承認することが出來ない、余はドイツの降伏後ドイツから多くの書籍を送つて貰つたが、ナチ治下における「文化」が墮落したものを美化し、犯罪者を飾り立ててゐるのを知つてすぐ放り出してしまつた」

「ソ聯黨史」出版七周年

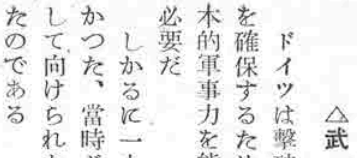
(モスクワ放送二日發)一日は「ソ聯邦共産黨史概要」出版七週年記念日に當るが、全聯邦書籍出版所の報告によれば、過去七年間に同書は二千萬部を發行したといはれる、うち千五百八十萬部はロシア語で發行され、特に戰爭中は二百萬部を賣り盡したといはれる、現在同書は七十國語以上に飜譯されて發行されてゐる

世界一周機グアム着

(グアム島二日發BBC)世界一周ダグラス・スカイマスターは二日十五時(グリニッチ標準時)マニラからグアムに到着した、マニラ電報によるとワシントンからマニラまで八十一時間を要し、マニラ着は豫定より少し早かつた、またマニラでは搭乘員は「バターンの慧星」と呼ぶ他のスカイマスターに乘り換へたが、これは今回の世界一周に使用された第三番目のスカイマスター機でありマニラからワシントンまでは約七十時間で飛翔する豫定になつてゐる

世界一周機故障

(グアム島三日發SF)グアム島を出發してクエゼリン島に向つたグロヴスター號はグアム島を去る三百十五哩の地點で第二發動機が故障を起したのでグアム島に引き返して、他のスカイマスターに乘り移つて再出發することになつた



ドイツの武裝解除と過去の教訓

ベー・イザコフ

「プラウダ」紙六月十六日

△武裝解除の計畫

ドイツは擊破された、歐洲に强固な恒久の平和を確保するためには、なによりもまづドイツの基本的軍事力を能ふ限り武裝解除することが絶對に必要だ

しかるに一九一八年には以上のことは行はれなかつた、當時ドイツの軍部はドイツの軍事力に對して向けられた打擊を容易に擊退することが出來たのである

ドイツを現實に武裝解除する計畫は三聯合國首腦のクリミヤ會談における計畫に含まれてゐる、またこの計畫を實施するための諸措置は、ドイツの敗北に關する宣言及び六月五日ベルリンにおいて署名を了した四聯合政府による最高權力の掌握に關する布告のうちに述べられてゐる

六月五日附の布告の第二條は次の通り規定してゐる

ドイツ及びドイツの支配下にある一切の武裝兵力は、いづこにあるとを問はず、陸軍、空軍、防空隊、海軍、親衞隊、突擊隊、國家祕密警察その他武器を有する他の一切の兵力及び補助兵力をも含めて完全に武裝を解除され、その裝備及び所有物を聯合國各代表の任命せる地方聯合軍司令官または將校に引渡すものとす

前大戰後、敗北したドイツは十萬の國防軍を維持することを許され、ドイツ海軍の人員は一萬五千と定められた、このやうにしてドイツ武裝兵力維持のための脫け道が殘されたのである

△闇の國防軍

ドイツ國防軍は媾和條約に規定された十萬といふ數字を遵守する氣持は露さらなかつた、國防軍の各部隊は無數の守備隊に分散されたが（一九二六年にはかかる守備隊の數は百二十七あつた）、それは國防軍の人員に對する統制の可能性を排除するためであつた

ドイツ國防軍は兵士十名について三名乃至四名の下級將校と一名の上級將校を配置した、將軍の指揮する聯隊もあれば、過半數の大隊は中佐の指揮下にあつた、國防軍の將校幹部團は國防軍の組織者フオン・ゼークトの設定した任務、即ち「能ふ限り發達、擴充、完全せしめること」といふ任務に完全に對應したのである

ドイツ國防軍はあらゆる祕密の編成と軍事組織によつて增强された、それらは「闇の國防軍」といふ打つてつけの集合名詞をつけられた

何の變哲もない「勞働者部隊」といふ形で、軍事的編成の大隊が作られ、軍服を着用し、正規軍の部隊が訓練を受けてゐたと同じ兵舍と練兵場で軍事訓練を施された

國防軍の首腦部は大衆的軍事組織の參加者に對する軍事教練を指導した、これらの大衆的軍事組織の成員は數十萬乃至數百萬を算した、三百萬の會員を有する「ドイツ在鄉軍人キフホイゼル聯盟」は在鄉軍人の組織としては世界最大のものであつた、「鐵兜團」員は百五十萬を算し、一九三〇年におけるベルリンの分列式には十八萬の團員が參加した、國防軍の觸手は國家主義的青年團組織、スポーツ俱樂部や射擊俱樂部にまで伸びた、これらの團體は全て極めて嚴格な規律によつて結合されてゐた、軍機漏洩は血の復讐をもつて罰せられた

多數の將校を擁するドイツ國防軍の幹部團は任意の機にドイツの大衆軍を卽座に展開出來る樞軸であつた、かくてヒトラー一派が政權を掌握したときドイツの支配層は「條約や協定を空手紙と見做して」媾和條約に祕かに違背してゐたことから公然たる離脫へと轉移した

從つてドイツ武裝兵力と軍事團體を完全に且つ根こそぎ解體して初めて、ドイツの眞の武裝解除の基礎としての役割を果すことが出來るのである

△看板の塗替へ

六月五日の布告はドイツ參謀本部の完全撤廢の條件を規定するものである

參謀本部は昔からドイツの政治生活において主導的役割を果してきた、それはドイツの侵略行爲の中核となり、全世界に對するドイツの支配計畫

がその胎内に孕まれてゐた、既にカイザー當時の將軍ベルンハルデイは次の通り述べてゐる

一般輿論の眼に戰爭の道義的正義を確立しなければならない、文化の進歩の最も強力な要因としての戰爭の偉大な意味はその現實の價値と同様に一般に認識されねばならない

ヒトラー一味は以上の泉から己れの狡智を汲み取つたのである

前大戰後媾和條約の規定によりドイツは參謀本部を解體しなければならなかつた、その結果ドイツの參謀本部は暫しの間といふよりはほんの一寸の間非合法的狀態に移つた、この過渡期の間にルーデンドルフを首班とした「秘密參謀本部」は舊參謀本部の幹部を維持し、秘密の軍事文書及び諜報文書を保存した

しかるに嚴重な秘密を守る必要は直ぐになくなつた、ドイツの參謀本部は死灰から飛び立つた不死鳥のやうに、國防省や軍司令部(「ヘーレスライツング」)といつた看板を掲げて更生したのである、參謀本部は別に看板の塗替へで打撃を受けはしなかつた、カイザーの時代には參謀本部は將校六百十九名の定員と英貨に換算して二十四萬磅の豫算を有してゐたが、ワイマール共和國時代には國防省及び軍司令部は將校九百二十二名の定員を有し約五十萬磅の維持費を有してゐたのだ【註】

【註】ハルト著「ヒトラーの將軍達」、クレセット・プレス發行、ロンドン、一九四四年

過去の經驗はドイツ參謀本部がドイツ武裝兵力の一切を徹底的に掃蕩することによつてのみ消滅するものであることをわれわれに教へる

△秘密に兵器を製作

ドイツ敗北に關する宣言の第五條にはクリミヤ決定の履行を目的とする豫備的措置が規定されてある、クリミヤ決定とは次のやうなものだ

軍需生産に利用され得る如きドイツ工業の一切を芟除するか乃至は管理下に置く

第一次世界大戰後、聯合國軍事管理委員會は軍需品を生産してゐたドイツ企業七千の名簿を作製した、併しながら實際には僅かな企業が芟除されただけで、クリップの諸工場でさへ閉鎖されず、單に生産を民需向に切り換へるを要しただけだつたところが百年間の經驗を有する大砲製作會社が一體眞面目に犂や播種機を生産出來るものだらうか！ しかも軍需品生産の公式許可を受けた工場は三十三を算し、うち二十二は陸海軍の軍需資材を生産し、十一工場は海軍のみの軍需資材を生産したのである【註】

【註】ブノア＝メシヤン「媾和期以後のドイツ軍史」第二部、アルバン・ミシエル發行 パリ、一九三八年

ドイツはかうした一切の抜け道を利用して新たな軍擴競爭に突進したのである

國防省の內部には兵器局(「ヴアツフエンナーム下」)が新設され、戰爭中に組織されたドイツ工業聯盟と緊密に協力して活動を開始した、兵器局は特別の「技術局」や「信賴すべき」人物を通じて、軍需生産に利用し得るあらゆる會社と連絡を採つた

ドイツ工業は以上の機關の援助を受けて、軍隊の需要を滿し續けた、設計局は從來通り全能力を擧げて活動し、國家規格化委員會の指導の下に諸工業會社は軍需品の大量生産に移る準備を整へた多くの工場は秘密に兵器の生産に移つた、かくて一九二七年三月國會の討論中にアイゼナツハのデイクシー自動車工場が秘密に迫擊砲を製作し、エルビングのシハウ工場が火砲、彈藥及び手榴彈を製作してゐることが明かにされた

△過去の誤を繰返すな

ドイツ軍需工業の一部は單に國境外に場所を更へただけで、聯合國軍事管理委員會の監視の眼を逃れようとした、この目的を達成するために、ドイツ帝國主義は國際經濟的連繫を大々的に利用した、スエーデンではボフオルス工場でドイツのために火砲を生産し、スペインではエツチエヴアリエタ工場がドイツ海軍の魚雷を作つてゐた、またスイスではエルリコン工場がドイツ陸軍の機關銃を製作し、オランダでは飛行機、火砲、毒瓦斯、火焰放射器、手榴彈を生産する一聯の工場がドイツのために操業してゐたのである【註】、

【註】ポール・ダルシー、「ドイツは常に完全に武裝」、ポリテイク發行、パリ、一九三三年

一九二四年に英國のモーガン將軍はロンドンの「クオータリー・レヴイユー」誌に聯合國軍事管理委員會の活動の成果に關する論文を寄稿して次の通り述べてゐる

委員會がドイツを去るや、ドイツは軍需品の生産を一九一八年の水準まで到達せしめるのに僅か一ケ年の歳月を必要とするのみであることと我々は確信する、工業に關してはドイツは今日一九一四年當時よりも遙かによく大戰爭の準備を整へてゐる

以上のことが書かれたのは、ドイツが降伏してから僅かに六年後のことだ！

聯合國間に意見の一致をみたドイツに對する最初の措置は、民衆の記憶のなかにまだ過去の經驗が生きてゐることを物語つてゐる、過去に犯した誤謬をこれ以上繰返すことは許されない、歐洲戰に勝利を收めた聯合國は今度こそ平和を確保する斷乎たる決意を固めてゐるのだ

獨の敗因は獨裁政體

（ワシントン二十八日發SF）＝米著名空軍評論家アレキサンダー・セヴアスキー少佐はパターソン陸軍長官の特別顧問として最近歐洲及び中東を歷訪、英、佛、スイス及びドイツ首腦部と會見、航空部門における米國と諸外國との發達程度を比較したが、パターソン長官の指令でその報告が二十八日發表された、セヴアスキー少佐は目下日本その他太平洋戰域における航空作戰についても同じ種類の研究を進めてゐる、報告の要旨次の通り

「空軍力は歐洲における聯合軍の勝利の決定的因子であつた、從つて全戰域における制空權の確保またはすくなくとも空の優位が陸海兩面の作戰成功にとつて不可缺の前提である、歐洲侵略作戰當時ドイツ空軍は無力化されて、もはや聯合軍の地上作戰に大きな干涉を試みることが出來なかつたドイツ軍の首腦はドイツ空軍力が擊破されたときに既に戰爭に敗れたことを認めてゐる、ドイツ民衆の士氣は聯合軍の爆擊によつて挫かれたが、更に重要なことは、米軍の航空作戰がドイツ首腦部の士氣を徹底的に挫いたことだ、それはドイツ首腦部を知的心理的恐慌狀態に叩き込み、工業力を分散浪費せしめたのである、米航空部隊の戰略活動は殆ど完全に近く、戰鬪機の護衞を附した白晝作戰は完全にその價値が證明された

米軍の戰略爆擊作戰の原理は正しいが、米國は專ら千年も古い型の爆擊機を使用し、戰爭の終末近くになつてやつと戰鬪の必要を略々滿し得る型の爆擊機が出現したのである、また戰鬪機直衞の考へも實戰の必要に迫られて漸く實行に移されたに過ぎない、但し米國の飛行機の裝備は優れてをり、ロケット彈も敵を遙かに凌いでゐた、爆擊照準器はあまり進步してをらず、米空軍の素晴しい目標命中記錄は搭乘員の技術と技術的資質によるものだ、ドイツの地下工場の效果はあまりなかつた、それは一個所を破壞されると、全體の作業が忽ち停頓するといふ缺陷を曝露してゐる、ドイツ軍の首腦部は「英國の戰」に失敗して以來、急いで防禦戰に轉換した結果戰爭に敗れたのである、ドイツの工業を調査した結果明かとなつたが、ドイツは眞の戰略爆擊機を發展させてゐない

ドイツの主な弱點はナチの獨裁にあつた、これが敗北の主因であらう、ドイツ首腦部の考へ方は戰爭の間中何等の進步もみられない、そのため間もなく聯合軍に追ひ越されてしまつたのである、聯合國が不意討を喰つて後退を餘儀なくされてゐたときは缺陷を是正するに吝かでなかつた、しかるにドイツの獨裁政體にみられるやうに、缺陷を是正する場合官僚的な拘束が一切ないので、聯合國の戰略は動的な力を獲得することが出來た、更に米國は終極の權力が市民の手中にあるといふ點で戰爭において無比の利益を享けることが出來たのである

併しながらドイツの研究にも見るべきものがあり、高速度飛行の領域では米國を凌いでゐる、米國はドイツの達成した發展を十全に利用し、ロケット飛行機に深甚な注意を向けねばならない」

昭和二十年十月六日(土)
第三五六六號

同盟通信 海外電報

(233)

大正十五年十月十日第三種郵便物認可　編輯發行人　田中正太郎　東京都淀橋區日比谷公園二番　社團法人　同盟通信社

ドイツのリユネブルグでは現在ベルゼン强制收容所における猶太人その他政治犯の大量虐殺事件に關し、「死の典獄」クラーマーとその配下の裁判が行はれてゐるが、クラーマー一味がナチ收容所に放り込まれた無辜の民衆を虐殺した遣り口にはサヂズムの臭が恐しく濃い、世界の民主々義者がファシズムを排撃し、その徹底撲滅のために戰つたのは、彼等が非人道的で野蠻なまでに殘忍なことだ、ドイツ・ファシズムには血の臭が常につき纏つてゐる、彼等のもつともらしい人生觀や哲學の背後には血に塗れた屠殺者の前掛が匿されてゐるのだ

ドイツにおいてはベルゼン事件の如き例は枚擧にいとまがない、それは個々の殘虐行爲者だけの犯罪ではなく、彼等の一切を含むファシズムそのものが一の殘虐行爲者なのだ　卽ち罪は個人を含めてドイツのナチ制度そのものにある、日本でヒトラーを擔いだ連中はドイツのコンツエントラーチオンス・ラーガーの存在と役割を一體一度でも說明したことがあるだらうか

洋の東西を問はずファシズムは野獸の爪を持つてゐる、一時は三木哲學をもつて日本の知識層に强く訴へた三木清氏の獄死事件などは、日本においては日常茶飯事に過ぎない、三木哲學は隱蔽されたファシズムだといふ批評が行はれてゐたにも拘らず、この三木氏をすら獄に投じたことは、如何に日本の軍閥官憲が血迷ひ犧牲の羊を求めてゐるかを如實に示すものだ、彼等には理性も感性もない

日本の軍閥及び官憲は日本國民を奴隷視し、彼等に對して一言でも批評の聲を放つたものは容赦なく逮捕して、中世紀の宗教裁判を思はせる苛責を加へた、彼等は奴隷視した國民を抹殺する位毛筋ほども良心の苦しみを感じてゐないのだ、日本のファシストは軍閥であり、官憲である、彼等は制服の下に屠殺者の前掛をかけてゐる、このファシストを一掃し最も本源的な人間の權利を回復しない限り日本の民主々義的新生は絕對に不可能だ

世界の焦点

【目　次】

モロトフ將來の協力を期待……二七八〇
バーンズ、モロトフ歸國……〃
戰後空母陣の役割……〃
政治信教民權の自由制限撤廢……〃
【米　國】
原子爆彈委員會設置を勸告……二七八二
罷業石油會社接收……〃
瀝青炭礦に罷業波及……〃
比島の獨立期日を變更せず……〃
【ユダヤ人問題】
パレスチナを繞る情勢……二七八三
【歐　洲】
ダルナンに死刑宣告……〃
【國際機關】
國際聯合本部米國に設置……〃
新勞働組合聯盟の構成案可決……〃
【戰後處理】
日本の新聞界を論評……二七八四
日本共產黨の復活……二七八五
特殊金融機關閉鎖の目的……〃
濠洲でも日本戰爭犯罪人を裁判……〃
アンダマン諸島を占領……〃
【英　國】
復員計畫を促進……〃
【資　料】
戰後海軍に關する說明要旨……二七八六
物理學の將來……二七八七
原子力の祕密を全世界に開放せよ……〃
日本食糧政策の無爲を警告……二七九〇

ワ元帥に金星章

（モスクワ四日發BBC）モスクワ放送が四日報道するところによれば、極東方面赤軍最高司令官ワシレフスキー元帥は日本帝國主義打倒における功績のため金星章を授與されたといはれる

バーンズ、モロトフ歸國

（ロンドン三日發SF）五ケ國外相理事會の米英兩國代表團は三日午後それぞれロンドンを出發、空路歸國の途に就いた

モロトフ將來の協力を期待

（ロンドン三日發SF）ロンドンで開催された聯合國五ケ國外相理事會の會議は二日一應終幕したが、モロトフ外務人民委員は歸國にさきだち三日朝記者團に對して次の通り言明した

「外相理事會はドイツ賠償委員會の事業を促進させる件とかオーストリア問題とかその他若干の問題については意見の一致をみたが、最終決定に到達することが出來なかつた、結局理事會の第一回會議は物分れに終つたが、余は諸大國が將來も協力を續けて行くことには絶望してゐない、各國民との間の協力關係を强化することこそソヴエト民衆全體の希望である、余はポツダム會談における米英ソ三國首腦の決定に依據してバルカン諸國との媾和條約の討議からフランス及び中國を除外することを主張したが、結局フランス及び中國をバルカン問題討議に參加させる取極めは成立しなかつた

余の考へではイタリアとの媾和條約にはフランスにも調印を許す事は可能だが、バルカン條約からフランスと中國とを除外するといふソ聯側の提案はむしろ有利な空氣を釀し出すものと思はれる勿論米英ソ三國外相は何等かの妥協案を見出すため種々腐心したことはこの際お斷りしておかねばならない、また殘念ながら日本に對する聯合國管理々事會の問題は外相理事會の討議事項に含まれなかつた」

戰後空母陣の役割

（シカゴ二日發SF）海軍作戰部航空專任次長マーク・ミッチャー中將は二日シカゴで開催された米國鄕軍大會に出席次のやうに演說した

「平和を確保するために米國は强力な武裝を維持しなければならぬ、日本の敗北に米國の空母陣の優勢が如何に貢獻したかを繰り返へして述べる必要もない、戰爭が終つた今日將來の平和を確保するために空母陣の優勢を最大限度に活用するといつても祕密の曝露にはならぬだらう、戰後における海軍航空力については次のやうな計畫が考へられる、第一に我々は短期間に多數の最近型飛行機を生產することの出來る强力で活動的な航空機工業を維持しなければならぬ、更にわれわれは每年海軍航空士三千名と操縱士以外の乘員二千名を訓練し、ミツドウエー級四萬五千噸の空母は常時世界の海洋を巡察すべきであらう、作戰を效果あらしめるために機動部隊の空母群は巡洋艦や驅逐艦の掩護を必要とする、戰後の海軍、海兵隊及び陸軍の兵力が十分に維持されれば航空力もこれと同樣に十分な力を維持して平和を維持する立場にあるわけだ」

政治、宗教、民權の自由制限撤廢

聯合國最高司令官事務所は十月四日次の通り發表した

日本帝國政府に對する覺書（終戰連絡中央事務局を通じて傳達）

主題　政治、信教並びに民權の自由に對する制限の撤廢

第一條　政治民權並びに信教の自由に對する制限並びに人種、國籍、信仰又は政見に基く差別を撤廢するために日本帝國政府は次の措置を講ずることを要する

A、次の諸項に關する一切の法律、勅令、命令、省令並びに取締規則の一切の條項を撤廢し且つ卽時その効力を停止すること

1、思想、信教、集會、言論の自由に對する制限を確立又は維持する法令（天皇陛下、皇室制度並びに日本帝國政府に對する自由な討議に對する制限令を含む）

2、情報の蒐集並びに頒布に對する制限を確立又は維持する法令

3、法令の條文乃至は適用の結果人種、國籍、信仰又は政見を理由として一部個人に不平等に便宜を與へ乃至は不利に陷れる法令

B、上述A項に所謂法令とは次の諸法令を含む、但しその諸法令に限定されては居ない

1、治安維持法　2、思想犯保護觀察法　3、思想犯保護觀察法施行令　4、保護觀察所官制　5、豫防拘禁手續令　6、豫防拘禁處遇令　7　國防保安法　8、國防保安法施行令　9、辯護士指定規定　10、軍用資源祕密保護法　11、軍用資源祕密保護法施行令　12、軍用資源祕密保護法施行規則　13、軍機保護法

14、軍機保護法施行規則
15、宗教團體法
16、以上諸法令の修正補足乃至實施に關する一切の法律、勅令、命令、省令並に取締規則

(C)次の理由に基き「保護乃至は觀察」の名の下に現に抱留し投獄されてゐる總ての人々乃至はその他の方法により自由を制限されてゐる總ての人々を即時釋放すること
(1)上述第一條A項並にB項に掲げられた法令に基くもの
(2)何らの罪名なきもの
(3)實際に抱留、投獄乃至自由制限の理由が當人の思想、言辭、信仰乃至政見に基くにも拘らず技術的に些細な犯行を理由にしてゐる場合これらの人々を一九四五年十月十日までに悉く釋放することを要求する

(D)上述第一條A項並にB項に掲げられた法令の各條項を執行するために設置された一切の組織又は機關乃至はこれら條項の執行について以上の各機關を補足し又は援助する他の各機關乃至他の各省の關係部局或ひは機能を全廢すること、本項の適用を受けるもの次の通り、但しこれに限定されない

1、一切の祕密警察機關
2、出版物の監督、集會並びに團體の監督、映畫の檢閲等を任務とする警察部の如き內務省の各部門並びに思想、言論、信教又は集會の取締に關係ある部門
3、警視廳、大阪府警察局其他大都市の警察部北海道廳警察部その他各府縣の警察部で出版の監督、集會並びに團體の監督、映畫の檢閲に關する特高警察部の如き各部門、その他思想、言論、信教、集會に關係ある諸部門
4、司法省內で保護並びに觀察、思想、言論、信教、集會の取締りを任務とする保護觀察局並びにこれらの諸點につき責任を負ふすべての保護觀察所の如き各部門

(E)內務大臣、警保局長、警視總監、大阪府警察局長その他北海道並びに各府縣警察部長、北海道並びに各府縣の特高警察の全人員司法省保護觀察局並びに保護觀察所の全人員を罷免すること、以上の官吏は今後內務省、司法省乃至日本國內のすべての警察機關において再び如何なる地位にも任命することを得ない、但し今回の指令の諸條項を實施するために援助を必要とする場合には指令の實施完了まで以上の官吏を留任させ實施完了後罷免する

(F)上述第一條A項並びにB項に掲げられた法令及び第一條A項によつて廢止された機關並びに機能に關係ある警察官、警察所屬要員その他中央、地方各政府機關の官吏又は雇人は今後一切の活動を禁止される

(G)日本政府の法律、勅令、省令並びに取締規則に基き拘留、禁錮乃至保護觀察を受けてゐる總ての人々に對し肉體的處罰乃至虐待を加へることを禁止する、これ等の人々に對しては當に十分の食糧を供給すること

(H)第一條D項により廢止された各機關の一切の記錄その他凡ゆる資料の安全並びに保全を確保すること
(1)本指令の各條項に基き執つた一切の措置を詳細に記述した包括的な報告を一九四五年十月十五日までに本司令部へ提出すること、右報告と共に別個の補足的報告の形で次の特定の情報を提供すること
1、上述第一條C項に基き釋放された人々に關する情報
2、本指令の諸條項に基き廢止された組織に關する情報
3、刑務所制度並びに刑務所の要員に關する情報
4、本指令條項を實施するため日本政府が發した命令
5、各刑務所長並びに各府縣當局の發した命令の寫し

第二條　本指令の條項によつて影響を受ける日本政府の各官吏並びに雇員は本指令の辭句並びに精神を遵守實施することについて個人的に嚴重責任を負ふべきものとす

【米　國】

原子爆彈委員會の設置を勸告

（ワシントン三日發SF）トルーマン大統領は三日議會に對して、平和目的のために原子エネルギー研究の管理に當る原子エネルギー委員會を設置するやう勸告した、大統領は同日の記者團會見において右の問題に言及、左の通り述べた

「原子エネルギーの放出は從來の觀念の枠内で考へるには餘りにも革命的な新しい力を構成する、原子エネルギー委員會を設置するに際し、議會は同委員會の機能に對する基礎的な諸原則を設け、委員會に對しては原子エネルギーの資源を含み、且つ米國の保有する一切の土地並びに鑛床及び原子エネルギー關係の工場の管理權を賦與するやう余は勸告した、更に余は原子エネルギーについて先づ英國、カナダと次いで他の諸國と協議を開始するが、之は原子力發見についての敵愾心を協力におき替へるやうな條件に基く協定を結ぶための努力なのである、かかる協議は何も原子爆彈の製造過程に關する祕密を明かにするものではないが之は國際協力並びに科學情報の交換が安全に遂行されるやうな條件を含む協定を締結するための一つの努力なのである、勿論議會は之らの協議に關する報告を受け、議會に諮ることを必要とする協定は例へいかなるものであらうとも正式に議會に上程されるであらう、しかもこの協議は聯合國機構が機能を開始するまで遲延させることは出來ない、いふまでもなく文明世界の希望するところは原子爆彈の使用並びに發達を拋棄すると共に原子エネルギー並びに將來における一切の科學的知識を平和的人道的目的に向つて使用するやう奬勵する點にある、最早や我々は原子エネルギーの管理計畫樹立のために崔苒日を空うする譯には行かず文明世界は原子エネルギー管理に關する協定を出來るだけ早い機會に締結するやう要求してゐるのである、また原子エネルギー委員會は現在既に政府の所有に屬しない原子エネルギー資源を含む一切の物資並びに土地を購買乃至沒收する權限を賦與さるべきである」

罷業石油會社接收

（ワシントン三日發SF）ホワイト・ハウス當局は三日夜次の通り聲明した

政府は精油所罷業に關係ある全石油會社を四日接收する豫定である、右に必要な大統領令は目下起草中で、明四日にはトルーマン大統領から特別命令が發せられることになつてゐる、接收が何時開始されるかは未だ決定してゐない

瀝青炭礦に罷業波及

（ニューヨーク三日發BBC）米國における罷業の波は三日瀝青炭礦に波及、全米罷業勞働者數は全部で四十二萬五千名を算するに至つた、政府は石炭事情の緊迫化に鑑み病院及び緊急需要向け以外の石炭引渡しを一切禁止する擧に出たが、この結果製鋼工場の若干は既に閉鎖の餘儀なきに至つてゐる、一方ニュージャージー州では罷業勞働者が橋とか町の入口に頑張り、同州へパンが搬入されるのを阻止してゐるため、數十萬の州民はパンを入手出來ない有樣である

ニューヨークでは埠頭人夫が二日間に亘り罷業を行ひ、復員並に軍需品、救濟物資輸送が阻碍されてゐたが、三日職場に復歸、罷業は解決をみた

比島の獨立期日を變更せず

（ワシントン三日發SF）トルーマン大統領は三日記者團會見においてフイリピンの獨立に關し次の通り言明した

フイリピンは住宅問題を解決し、自由な民主々義的選擧を執行する時間的餘裕を持たねばならない、復興のために必要な計畫が樹立され、且つ獨立後における米比關係に含まれる基本的問題が解決される前に獨立を宣言することは、戰時は勿論平時においても我々米國人の兄弟であつた忠實なフイリピン人に對し正しく且つ公正な遣り方ではない、フイリピン人がこれらの問題を秩序整然と處理するのを援助するために、余はこの機會に、以上に述べた必要な諸措置がとられるまでは、一九四六年七月四日よりも早くフイリピンの獨立宣言を行ふことは考慮してゐないと言明しておく

昭和二十年十月六日(土)
第三五六六號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

【ユダヤ人問題】

パレスチナを繞る情勢

(ロンドン三日發BBC)ロイター通信社はパレスチナ問題を繞る情勢に關し三日次の通り報道してゐる

「有名な英第六空輸師團の部隊が三日ハイファに到着したが、これと時を同じくしてヤツファ方面の緊張が緩和されつつあるとの報道がパレスチナから入つてきた、一方ワシントンからの報道によれば、バーンズ國務長官はロンドンからの歸還後トルーマン大統領とパレスチナ問題に關し討議する筈と傳へられるが、それまではホワイト・ハウスからの發表は期待されてゐない、完全裝備でハイファ港に上陸した數千の空輸部隊はパレスチナの兵營に赴く豫定といはる、ヤツファ方面のユダヤ人住民は、煽動者が國内は混亂狀態になるといふやうな噂を撒いたために總引揚を開始したが、現在は彼等の家庭に復歸してゐる

ワシントン電報によれば、トルーマン大統領の新聞秘書チャールス・ロス氏はトルーマン大統領の書翰に對するアトレー首相の回答が到着した旨發表したが、問題は目下考慮中で外交的段階にあるとの理由で回答内容についての言及を拒否したと傳へられる、ユダア流民のためにパレスチナを開放すべしといふトルーマン大統領の書翰はバーンズ國務長官がロンドンに持參し九月十日英國政府に手交したものであることが判明した、これに對しアトレー首相は九月十六日トルーマン大統領に對し、回答はバーンズ國務長官が歸國する際携行せしめる旨を通告し來つた、二日ワシントンに到着した電報内容は發表されてゐないが、とも角情勢はバーンズ國務長官がトルーマン大統領と會談するまで判然としないであらう

英國の前植民相オリヴア・スタンレー大佐はパレスチナを植民省の管轄から外務省の管轄に移すべき旨主張したが、一方目下中東方面を旅行中のクロード・ペツパー氏はパレスチナ問題に關して米國においてはアラビア人的感情は何もない、アラビア人とユダヤ人の問題は國際機關で解決すべきだと考へる

と言明したと傳へられる

【歐洲】

ダルナンに死刑宣告

(パリ三日發SF)前ヴイシー政府保安相ダルナン氏は二日夜フランス高等法院において死刑の宣告を受けた、罪名はフランス敗戰後における對獨協力行爲である、陪審員は一時間と議することなく有罪を具申した

【國際機關】

國際聯合本部米國に設置

(ロンドン三日發SF)UP通信の報道によれば聯合國々際安全保障機構中間委員會は三日ロンドンにおいて國際安全保障機構總本部を米國に設置することに決定したといはれる

新勞働組合聯盟の構成案可決

(パリ三日發BBC)國際勞働組合會議の構成案審査委員會は三日英國代表の修正案を取入れた後新國際勞働組合聯盟の構成案を滿場一致可決、總會に廻附した、英國側の修正案は執行委員會に更に多くの小國代表を含めること及び眞摯な勞働組合のみ加入を許すことを眼目としたものである

構成案審査委員會は米國代表シドニー・ヒルマン氏を委員長とし、英國、フランス、中國、印度ニユージーランド、濠洲、南阿聯邦、イタリア、スエーデン、ノルウエー、ポーランド、チエコスロヴアキアの各國代表よりなつてゐる

タイガース雪辱

(デトロイト四日發SF)シカゴ・カツブス一勝の後をうけて世界野球選手權爭奪第二回戰は四日デトロイト球場で擧行されたが、デトロイト・タイガースは歸還兵士トラックスを投手盤に送りシカゴ・カツブス軍の健棒を封殺し、僅か一點を許したのみであつた、更にタイガースの外野手グリンバーグは五回三走者を置いて大本壘打を飛ばして一擧に四點を獲得、結局四對一でタイガースが雪辱した

日本の新聞界を論評

（ワシントン三日發SF）前「ジヤパン・アドヴアタイザー」紙主筆ウイルフレド・フライシヤー氏は三日、日本の新聞に關して次の通りの論評を發表した

「――汝は眞實を知るべし、眞實は汝を自由ならしめるものである――數世紀前に書かれたこの豫言は米占領軍當局によつて日本に課せられた新聞政策の基礎をなしてゐる、國民の凡てが眞實を知るため、公開の論議を通じて賢明且つ健全な見解に到達するための、新聞の自由、事實を公表する自由こそは自由愛好國民の凡てが愛好してきた基本的諸人權の中でも高位を占めるものである、市民が彼等が決定しなければならぬ重要問題の根本を完全に知らされてゐないとするならば、眞の民主々義は存在しない、國民は基本的事實を理解してゐなければ健全な結論を引き出すことは出來ない、これこそ米國が他の民主々義國と共に、新聞人は情報の探求において不當なハンデイキヤツプを受けるべきではないと主張する所以であり、またこれらの民主々義諸國が獨斷的干渉から新聞を保護してゐる所以である、さらにまたこれこそ米占領軍當局が日本人をして彼等が直面する重要問題について眞實を知らしめることを熱心に求めてゐる所以である

日本の軍國主義者或ひは極端な國家主義者の影響を受けない新聞の自由によつてのみ日本國民は戰爭勃發の原因、敗北の理由その他占領政策やその進捗振りについての一切の事實を知ることが出來る、舊日本の新聞はその企畫と攻勢にも拘らずこれらの目的のために適當に奉仕することが出來なかつたといふことは疑問の餘地がない、以下二三の質問を試みて舊日本新聞が公衆にどれだけのことを知らせてきたかを調べて見よう

先づ第一に日本の新聞は聯合軍の戰士が日本の捕虜となつた時に如何なる取扱を受けたと報道したか、捕虜に對する飢餓、拷問、虐殺についての詳細が逃亡した米人、中國人、濠洲人によつて世界に曝露された時、文明世界は如何に震憾したことか、これらの慘虐行爲を指揮した將校の氏名及び實際に行つた當事者の氏名は殘虐行爲が行はれた精確な場所及び精確な日附と共に特記されてゐる、それは權威あり且つ確實に合法的な報道である、然るに日本の新聞は聯合軍最高司令官によつて指令される以前にこれら報道のどれだけを公表したか

第二に日本の新聞は陸海軍の發表した僞りの勝利や出鱈目の成功を曝露しただらうか、正しからざる事項を正しくすることは新聞の責任の一部である、日本は擊退されてをり、日本陸海軍は最早聯合軍の進擊を阻止することは不可能だといふ事實が判明した後、日本の新聞は軍國主義者の不正なる主張を非難しただらうか

第三に日本の新聞は、軍國主義者が勝つ希望は持てなかつたと認めてゐるところの今次戰爭を惹起したことに對して彼等を非難したことがあつただらうか、日本の重要新聞は凡て日本の國家的名譽違反に對して抗議した少數の人々を論難する叫聲に參加したのは事實でないか

第四に日本の新聞は全體として外國人に對する不信を起させるためにニユーズを誇張、歪曲し且つ意識的な嘘を吐くことがなかつただらうか、日本帝國の主要新聞による或る種ニユーズ取扱ひの下劣さは日本人自身からも非難される程にひどかつたといふのは事實ではないか、過去における惡弊がこのやうにひどかつたために、米占領軍當局は日本新聞の發行を再開せしめるに當り、或る種の制限を主張する必要を感じたのである、如何なる報道も眞實を告げるものでなければならず、どんな小さいニユーズでも宣傳目的のために强調されるやうなことがあつてはならない、今や日本の新聞は初めて自由となつた、檢閲の恐怖なしに一切の國家的發達に關する基本的報道を發表し、次に必要なものは何であるかを探求することが出來る、この方法によつて日本國民は個人的自由に對する慾望を發展させると共に基本的權利を尊敬するやうに鼓舞されるであらう

昭和二十年十月六日(土)
第三五六六號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

日本共産黨の復活

(ニューヨーク三日發SF)ニューヨークPM紙特派員デイヴイツド・ボガスラフ氏は二日東京から日本の共産黨復活狀況に關し次の通り報道してゐる

「戰爭中完全に地下に潛行してゐた日本の共産黨運動は今や再び復活して、日本の將來の民主々義的機構の許す範圍内で活動し、いづれは重要な社會改革を强行し得るだけの實力を持つに至るであらうことが期待されてゐる、日本の共産黨員が如何なる將來の計畫を持つてゐるか、天皇制に對してどのやうな感情を抱いてゐるか、實際活動を開始する準備を有するかを確かめようとしても常に言葉を濁して回避されて仕舞ふ、結局のところ指導的地位に立ち得る能力を有する共産黨員は依然として恐れてゐるだけのことらしい、治安維持法が相變らず存在してゐるので、政府は審問も行はずに所謂豫防拘禁を行ふことが出來るのである、かかる法律の存在は恐怖感を釀成するのに役立つ余は最近八名の日本共産黨員と會見したが、元早大教授高津正道氏並びに江森盛彌氏とが彼等のスポークスマンとして日本における社會運動の歷史を語つた、兩名共スポークスマンとして活動してゐるだけで、眞の指導的人物——その内の何名かは海外にゐるが——のために準備工作を進めてゐるに過ぎない」

特殊金融機關閉鎖目的

(ニューヨーク三日發SF)經濟評論家ロバート・A・スミス氏は二日日本における特殊銀行、開發會社等の接收措置につきつぎの通り論じてゐる

「聯合國最高司令部は今回日本特殊銀行、開發會社等二十一の接收を行つたが、この措置の理由としては三つある、まづ第一に經濟統制をさらに强化するといふことで、占領軍はかくすることによりインフレを抑制し、通貨操縱を阻止するとともに日本國内における正常の金融活動を規正せんと希望してゐる、第二の理由はこれより幾分深刻である、日本諸銀行の接收は日本人の生活に加へられた財閥の工業的金融的支配を破碎する長期計畫の一部である、日本には八大財閥とこれよりやや小規模な七つの財閥があるが、これらは例へば三井、三菱、住友の如く、工業、商業、金融の各部門を結合したもので、その活動はきはめて團結力强く、したがつて日本の經濟機構全體にわたり效果的な支配を續けることが出來た、財閥はこのやうに大きな經濟能力を賦したため過去十年間にわたり日本政府にとりきはめて重要な道具であつたこれら財閥の徹底的な改革なくしては、日本の國家的性格は變らないといふことは聯合國當局の認めるところであり、財閥の有する各種財産の調査についてはすでに要求がなされてゐる、今回の措置によつて聯合軍司令部は財閥の有する一部の重要な財産の管理に着手したわけである、第三の理由はこれらの機關が日本の植民政策に關係してゐたといふことである」

濠洲でも日本戰爭犯罪人を裁判

(キヤンベラ三日發BBC)濠洲官邊筋が三日キヤンベラにおいて發表したところによれば、日本戰爭犯罪人は濠洲に連行され、濠洲政府は彼等を裁判するため特殊法廷を開設する豫定といはれる

アンダマン諸島を占領

(東南アジア聯合軍司令部三日發BBC)アンダマン諸島を占領するため英軍を乘せた輸送船團が今週末には同島に到着する豫定である、なほ九月二十六日にはカルカツタから出航した救恤船バンドラ號が南アンダマンのポート・ブレール港に到着し、同地にある聯合軍俘虜百四十三名及び飢餓狀態にあつた同島日本軍守備隊二萬名に救恤品を供給した

【英國】

復員計畫を促進

(ロンドン三日發BBC)英國政府は動員解除計畫變更を發表したが、これによれば約百五十萬名の男女應召者が本年中に復員される豫定である、アイザツクス勞働相の言によれば、復員をどの程度促進出來るかは一に輸送力如何に掛かつてをり政府はこの問題解決のために作戰計畫遂行の場合同樣の努力を傾注することを約したといはれる

資料

戰後海軍に關する說明要旨

（ピツツバーグ＝ペンシルヴアニア州＝一日發SF）ゲーツ海軍次官は一日夜、戰爭資金、社會資金募集合同勞働者大會の開會式で演說し米國戰後艦隊の構成を說明した、要旨次の通り

米國戰後海軍の量と質とが目下政府の行政、司法兩部門において活潑に論議されてゐる、現在の提案では米國戰後海軍は三部より構成される、第一は活動艦隊でこれは何時如何なる時でも平和に對する攻擊に痛棒を與へるべく待機し、且つそれが可能なるものである、第二は待機豫備艦隊でこれは通告後短時間にして艦隊に編入され得るやうな作戰狀態にある艦艇よりなるものである、第三は無就役豫備艦隊でこれは就役してゐない艦艇から成るが、必要な場合は極めて短時間に米國海軍をして戰時勢力たらしめることが出來るものである、現在提案されてゐるところでは活動艦隊は數において眞珠灣以前の米國艦隊より大きなものとはならぬであらう、しかしこの艦隊は從前よりも大型にして且つ攻防共に强力な艦艇から成り、戰前艦隊よりも遙かに强力なものとなるであらう、同艦隊は最新、最善の艦艇と完全に近代化された航空機、並びに戰爭中發達したところの最新兵器と新工夫を包含するであらう、待機豫備艦隊は就役の艦艇より成るが乘組員の數は減らされてゐる同艦隊は主として訓練に使はれるか、必要なる時は活動艦隊に直ちに參加し得ること勿論である、無就役豫備艦隊は全艦隊の半分以上を占めてをり無就役の艦艇より成るが、これを維持するための要員を持ち且つ資質低下のために適當な保護策が講じられる、此の艦隊に戰鬪人員を配置して海上に出る準備を整へることは僅か二、三ケ月で可能である

△空軍力維持と裝備發達援助

戰後海軍に關して余が最も强調したいと希望する點が二つある、第一は壓倒的空軍力を持たねばならぬといふことである、今次大戰において米國の快速空母機動部隊がなした業績は空軍力こそ近代海軍戰鬪における核心であることを立證した

第二の點は新しく且つ改善された戰鬪裝備を發達させる努力において不斷の研究を續けるために大量の金が費されなければならぬといふことである、必要とされる海軍勢力を維持せんとするならば、よりよき飛行機、艦艇、兵器、電子兵器等を絕へず工夫し且つ造らねばならぬ、近代においては新しい科學的原則に基く戰鬪形態の發達は急速である、米國はこの發達においても指導的立場に立たねばならぬ、われわれは今や廣大な破壞力を持つ原子爆彈の作り方、それを飛行機から落す方法、機能によつて目標に導かれる自動推進式兵器の作り方を知つてゐる、もし原子爆彈が船の近くで爆發すればその船は絕對に沈む可能性があり、また原子爆彈の破壞區域は約三千碼で、その破壞は一部は衝風と熱によつてなされるが主として爆發の大きな熱によつて發生する尖光によるものであることをも知つてゐる、然しながらわれわれは高速度で海洋を飛ぶ自動推進式兵器の作り方を知らない、またカムフラージやその他の欺瞞的措置によつて目標を間違ふことがないやうな指向性原理の兵器をどうして作るかを知らない、さらにわれわれは電波妨害によつて妨げられないやうな遠距離操縱兵器の作り方や、飛行機が無くとも原子爆彈を目標に落すにはどうしたらよいか等について何も知らない、來るべき五年乃至十年間の兵器は現在使用されてゐるもの、或ひはその發達したものであるやうに思はれる

△原子爆彈と空海軍

原子爆彈によつて敵を破壞することが出來るが故に現在の海軍は無用だとの議論は艦艇の發達により一つの原子爆彈では一隻以上の艦艇は沈められないといふ事實を無視してゐると同時に、强力海軍なくしては原子爆彈を敵に對して有效的に使用され得る地點まで持つて行く方法がないといふ事實を無視するものである

今から五年乃至十五年間に指向性兵器と原子爆彈とが發達するであらう、而してこの期間にこれらを使用に適應される新工夫の艦隊と空軍が發達

するであらう、今から十五年乃至二十五年の後には精確な海洋横斷兵器が發達する可能性がある、若しこのことが實現すれば戰鬪の全樣相は根本的に變化されるに違ひない、然しながらかかる兵器は恐らく一國だけで發達され得るものでなく、かかる兵器を飛び出させる國は、またかかる兵器の攻撃を受ける國となるであらう、余はかかる考へ方が將來の戰爭に對する强力な制止劑となることを希望する

物理學の將來

—九月三十日發SF—

コロムビア大學教授ラビ博士は物理學者としてノーベル賞を受賞、今時大戰中はマサチユーセツツ工業大學に設立された戰時研究團體の放射研究室を指導した學者だが、「アトランテイク・マンスリー」誌十月號で物理學の將來につき左の通り論じてゐる

今次大戰では原子爆彈やレーダー等數々の目覺ましい發明があつたといふことは事實だが、しかも物理學自體は戰爭中並外れて遲々たる進歩の跡をしか示さなかつたレーダーや原子爆彈は戰前から知られてゐた事實及び原理の歸結であつたに過ぎず、工業的生産への應用といふ戰時における互濤の如き努力がそれまでに得られてゐた科學的知識の源泉を殆ど涸らし盡してしまつたといふのが科學界の大勢だ

實用を目的とした工學の分野で戰前から引繼がれて來た智識は戰爭中完全に利用し盡され、今や物理學が進展しない限りこれ以上一歩も前進し得ない有樣となつてゐる、しかし物理學者が戰爭中の仕事を了へて昔懷しい實驗室に歸つて來るや、押し卸で萬事が解決するやうな新世界、新しい工業、擴張一方の經濟、完全雇傭等々をわれわれに齎さうとする使者として大歡迎をされる現狀だこれでは物理學の進歩、惹いては工學の進展等望むべくもない

戰前物理學者の額に深い皺を刻みつけ、長日月の間彼等を實驗室で働かせた深奥な問題は依然としてわれわれを取り卷いてゐる、その一二を擧げれば

一、原子にはなほわれらの知らない電氣的構成分子があるだらうか

一、無抵抗導線——電流を無限に流すことが出來電氣工業の根本的革命を齎すやうな導線を造ることは可能だらうか

等である

戰爭中實用を第一とした罰で純粹科學の進歩が遲れたことは事實だが、一方われわれが純粹科學の研究に立戻つた場合、戰爭中に發達した新技術を利用することになつて純粹科學が長足の進歩を遂げるだらうとも言へる、しかしこのためには出資者が研究費の支出に耐へ、且つわれわれを急ぎ立てないことが肝要だ

原子力の秘密を全世界に開放せよ

—ニユーヨーク十月二日發SF—

評論家ウオルター・リツプマン氏は十月二日附「ニユーヨーク・ヘラルド・トリビユーン」紙上に原子爆彈管理と題する論說をかかげ、原子エネルギー及びその力に關する知識はこれを世界の科學者に解放し、且つこれを利用しその安全を保障する目的を以てこれをこれらの科學者の管理下に置くべきであると主張し、同時にかかる國際管理の結果、科學界は、原子エネルギーが「秘密の惡事」に使用される危險ある場合に世界各國政府及び國民に警告を發することが出來ると述べてゐるリツプマン氏の論說要旨左の通り

この新科學知識に關聯して考へられるいろいろの戰慄すべき可能性を未然に阻止するには、どうしたら一番良からうか、いろいろ檢討をくはへた結果結局それにはこの知識を完全に普及させるにかぎる、さうすれば、何處の政府も原子力の新しい惡魔的利用法をこつそり完成することは出來なくなるだらう、原子力の使用狀況にたいする一番

すぐれた國際査察使、一番良い國際探偵といふか寧ろこの任務に適する唯一の有能な査察使、探偵となれるものは、原子エネルギー專攻の科學者たちだけであらう、世界中にこの科學者の數が增えその蓄積が深まるに從つて原子力武器を秘密裡に發達させることはどこの政府にとつても至難事となるであらう

米國の政策の目的は秘密保全にあつてはならない、これは不可能事に屬する、われわれは、この知識の秘密使用による軍事的突發事の阻止を目的とすべきである、この方法としては各國の科學者が、もしその仲間が奇襲攻擊用兵器を發達させるため「地下に潛つた」際それが誰であらうとまたどこで行はれようと卽座に警戒しうるやうに問題の知識を徹底的に科學界の共有財と化せる手段にのみ囑望することが出來る、しかし科學者自身が管理のための探偵査察使になるといふ前提に基かないならば、どんな形式の國際管理も實際上の運營は不可能だ、反對にもしこの前提から出發するならば自然種々の國際協定が成立し、原子エネルギーに關する全分野における敏速かつ詳細にわたる知識の交換が援助される結果とならう、たとへ世界の全國家がかかる契約に從はないとしても、これを遵奉する諸國家は依然としてその有する凡ての知識を共有財とすべきである、何故ならばかかる國家はすでに新奇を新奇とせぬだけの知識を蓄へた監視者や哨兵の數の倍加によつて、人類が原子エネルギー使用による破局的突發事件に脅かされぬやうにすることが出來るからである

三四十萬に上る全世界諸國家の科學者全部が動くならば三大國のみの科學者僅々二、三百人よりも遙かに强大な防衞陣を布くことが出來るのだ、最後に米國はこの祕密を防衞すべきだと主張する人々にたいしては、われわれは最も安全な方法が遂に全世界中何處においてもこれが祕密とされることを防止することだ、と應酬すべきだと信ずる

世界一週機ホノルル着

（ワシントン三日發SF）米國陸軍空輸司令部のグロブスター機は三日十九時三十分ホノルルに到着した

ペニシリン生産に大馬力

（サンフランシスコ一日發SF）ペニシリン生産には最早戰爭中のやうに優先的取扱や生産を刺戟するための特別措置は望まれないが、生産業者は需要充足を目指して增産に大馬力をかけてゐる、天然黴製品もペニシリン藥と同樣の效果があるがこれの原料であるストレプトミシン培養には十分な設備を施した無線所で徐々に之を行ふ必要があるといはれる

軍需生産報告要求

（米軍總司令部涉外局二日發表）聯合軍司令部は二日帝國政府に對し、日本の軍需生産及び現在の手持ち在荷に關する完全な計數報告を要求した、報告要求は次の諸項である

一、一九四一年より一九四四年まで、並びに一九四五年一月より八月までの武器、砲器、彈藥、自動車輛の年別生産高

二、一九四五年八月十四日現在における殘存年産能力

三、報告內容種別は次の通り

武器＝種類別の單位數量

砲器＝使用彈藥の種類別に數へた砲門數

自動車輛＝車輛及び形式別の臺數

民間飛行機の使用を許可

（米軍總司令部涉外局二日十六時三十分發表）日本は本土內において連絡、外交便及び輸送業務に使用する爲非戰鬪用飛行機二十七機の使用許可を申請し來つたが、最高司令官は二日右申請に對して許可を與へた、追つて通告があるまで日本は次の飛行機を使用することが出來る

一、M20型　七機

一、グラスC3型　十一機

一、單發輸送機　六機

一、練習機　三機

昭和二十年十月六日(土)
第三五六六號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

經濟上の對外通信を制限

(米軍總司令部涉外局三日發表)聯合軍最高司令部は三日金融、業務及び商業上の豫想に關する國外との通信すべてを制限する命令を公布し日本經濟に對する管理を一層强化した、右命令によれば日本よりの金融、業務及び商業上の通信はすべて最高司令官の承認なくしては禁止される、但し占領軍將兵及び同所屬者との通信はこの限りではないが、占領軍將兵及び同所屬者がこの命令によつて直接通信することを禁ぜられた日本居住者のため通信することは禁止された

日本食糧政策の無爲を警告

(サンフランシスコ二日發SF)東京來電=「ニューヨーク・ヘラルド・トリビューン」紙特派員M・R・ジョンソン氏の報ずるところによれば米軍總司令部經濟科學部長クレーマー大佐は去る三十日夜日本の食糧事情につきつぎの通り語つたといはれる

「日本では今後一ケ年間に飢餓に襲はれ數千數萬の餓死者が出る可能性があるが、にも拘らず日本政府は食糧不足に對處するための具體的計畫を提示してきてはをらず、國民もまたこの問題について無關心かつ冷淡である、日本側の一九四六年度食糧生産見積を基礎とすると、食糧輸入が實現しなければ日本人一人當りの熱量千五百五十カロリー以上を維持し得るかは疑はしいが、先般の世界恐慌當時蘭印で調査したところでは、生存上最低一千八百カロリーを必要とするといはれてゐた、日本人は今までのところ食糧及び生活必需品の增産に積極的に乘り出すのに躊躇してをり、われわれは生産の促進に力を致すとともに必要品の供給に日本側をして何等かの手を打たしめるやう努めてゐる、日本人はどうも單刀直入に問題の解決に赴くことを躊躇する嫌ひがある、日本の家庭が食糧の不足で飢ゑに瀕しようと、それはわれわれの心を惱すところではないが、食糧問題が解決されず、その結果多數の餓死者が出るやうなことになれば占領上種々面倒な問題が起つてくるであらうとのことこそわれわれの行動を要求するものなのだ、現在餓死の危險は現實過ぎるほど差し迫つた事實であつて、余はもし戰爭があと一年もつづけば史上空前の一般市民の大量死亡が發生したであらうことを信じて疑はない

日本國民は戰時中增產に馳り立てられて疲勞困憊の極に達し、その揚句降伏となつて茫然自失して終つてゐる、彼らは食糧生産を放擲し、三ケ月あるひは半年の間に何が起らうと構はぬ全くの無感動に陷つてをり、家庭菜園の耕作にすら遠ざかり勝ちとなつてゐる、日本人は餓死を免れるため大いに働かなくてはならないが、今までのところ彼等は何等の具體的計畫をも示して來てゐない、日本が明年中に食糧を輸入することは望めないかとの質問であるが、これについては余は

日本にとつてまづ第一になすべきことは輸入を賄ふべき眞摯にして現實的な計畫を作り上げることだ

と答へ度い、次に彼等は國內における食糧生産の努力に「財布の底をはたいた」ことを證明すべきである、余は最終的措置として妥當とみられるすべての機案とともにこの情報をワシントンに送る心算だ

もし日本に輸入が許されれば輸入資金を如何にして調達するかの問題が起きてくるが、日本人は適當な外國市場に輸出し得るあらゆる商品を生産するやう促されるであらう、この適當な市場といふ意味は日本の特產物を欲する國すべてを指してゐる、日本の米國向生糸輸出は主として絹靴下用生糸からなつてゐたらしく、米國の生糸輸入の七五%はこの方面に振向けられた、日本生糸は支那糸の競爭に直面しなくてはならず、米國への生糸輸出品として二次的な地位しか與へられまい、日本が現在有してゐる輸出可能の生糸は約四萬六千俵であるが、これはナイロンが發明された今日米國の一月分の供給にしか當らない、生糸のほかに日本が輸出に向け得る商品は若干量の茶、約一萬噸に上る原料ゴム、同じく一萬噸の皮革および米貨にして約一億二千五百萬弗の金塊であるが、最後の金を輸入決濟用に使用を許すかどうかについては余は何等關知してゐない、さらに寶石、美術品及び家寶類をプールして輸出に使用することも考へられる」

九月重要日誌

二日　聯合國並びに日本代表、ミズリー艦上で降伏文書に調印
瑞西・チエコ通商協定締結
四日　中ソ友好同盟條約内容發表
五日　米國務省「日本の捕虜虐待に關する報告」發表
米海軍長官、太平洋基地網の詳細を發表
中國、滿洲行政の新陣容決定
六日　米大統領再轉換敎書送付
ソ聯、獨占領地域で農業大改革實施
七日　英蘭金融協定調印
八日　南京で日本軍降伏文書に調印
九日　マ元帥、占領軍の管理原則を聲明
十日　マ元帥、日本大本營の廢止を聲明
元諾首相キスリングに死刑宣告
十一日　マツカーサー司令部、日本戰爭犯罪人三十九名の逮捕を發令
米軍、南朝鮮に軍政施行
五ケ國外相理事會開始
米英經濟會議開催
十二日　ソ聯、獨十一部省を設置
中國政府、日系通貨の回收を聲明
十四日　マ元帥、日本占領政策に關し聲明
獨に新通信社設立
十六日　マ元帥、日本政府に樞軸國資産沒收を指令
米、獨占領地域で總選擧準備法制起草を指令
十七日　マ元帥、進駐兵力削減を聲明
十八日　英外務省、チヤーチル・フランコ間の書簡を發表
十九日　ボーレイ氏、三井、三菱の工業解體を言明
英、印度に完全自治を確約
米英佛、選擧執行を希に懲憑
伊、ユーゴ間の國境改訂
洪、新選擧法發布
二十日　ポーランド國境改訂
伊に諮問會議設置
二十一日　イラン左翼、米英ソ三國の干涉要請
佛印で獨立運動勃發
二十二日　米、第一次日本管理政策發表
全印國民會議派、英の提案を拒否
佛、ルール地帶の國際化を提唱
二十三日　埃及、英軍の撤收を要求
二十四日　米英石油協定成立
マ元帥、新聞報道の自由確立を指令
二十五日　ソ聯、日本の四國管理を要求
米、陸軍豫算の大削減を發表
墺に新統合政府成立
二十六日　亞で再び戒嚴令
米、外國人出入國制限改訂
二十八日　ソ聯、洪と國交再開
二十九日　ウルグワイ内閣總辭職
和蘭、日獨占領參加を要求
米、ア元帥の獨管理に關する報告發表
米獨占領地域に三自治州
バーンズ長官、極東委員會提案を發表
三十日　プロシヤで土地分配實施
ノーベル平和賞復活

カツブスに凱歌

（デトロイト三日發SF）世界野球選手權爭奪戰第一回試合は三日デトロイト・タイガースのホーム・グラウンドであるデトロイト球場で行はれた遠征のシカゴ・カツブス軍は第一回に四點、三回三點、七回に更に二點を加へ結局九對零でカツブスに凱歌が擧つた、デトロイト・タイガースの投手團は全く壞滅し、三回にニューハウザーがノツクアウトされてデントンがこれに代り、更に五回目にトービン、六回目にミユーラーと投手が交代した

安打	失策	
カツブス	十三	ナシ
カイガース	六	ナシ

昭和二十年十月八日(月)
第三五六八號

同盟通信 海外電報

(昭和二十五年十月廿日第三種郵便物認可)
編輯發行人 田中正吉
東京都港區芝公園二番地 社團法人 同盟通信社

世界の焦点

一時日本の終戰處理に氣を奪はれてゐた米國各紙は最近に至つてスペイン、アルゼンチン兩國政府の動向に大きな關心を拂ひ始めた、民主々義擁護のための大戰が終了した現在尙餘喘を保つてゐるこの二つの非民主々義的政權の動向が興味の的となるのは當然のことだが、アルゼンチンに就ては、ブレイデン大使の歸國後米政府が對ア政策の全面的檢討を行つてゐるので、米國各紙もかかる政界の動きに呼應して同國の獨裁政權に對する猛攻擊を展開し始めた、一日のSFによると各紙は一樣に「フアーレル＝ペロン獨裁政權に對する決戰の時が來た、諸外國は政治的、經濟的制裁によりこの獨裁政權の顚覆を援助すべきだ」と論じてゐる

例へば「ワシントン・スター」紙は「アルゼンチンの現政權は秩序ある自由と正義の世界的基準を確立し維持しようと努力してゐる現在の世界において許し難いアナクロニズムだ」と說き、同政權との外交關係の斷絕、經濟的制裁を主張してゐる、また「カンサス・スター」紙は「ペロン政權が今春その本音を隱して民主々義政府の如く僞りメキシコ・シテイのチヤプルテペク憲章調印に參加し更にその後國際聯合の一員となる資格を得た」と述べ「アルゼンチンは詐欺行爲によつて國際聯合の一員になつたことが明白になつたから、これを國際聯合から逐ひ出すべきだ」と要請してゐる、更に「セントルイス・ポスト」紙は「アルゼンチン現政權はその遺方に於てヒトラーやムソリーニと同樣なファッショだ」と斷じてゐる、ただしSFがNBC特派員の報道として傳へるところによるとアルゼンチン陸軍の七割五分はプロ・ナチ的感情を有しペロンを支持してゐるので、ペロンは依然として優勢を保つてをり、民衆の叛亂が成功する可能性は少い、ペロンは民衆の內に組織された支持者を有してゐないが、かういふことを少しも氣にせず、職業的軍人及び警官の力に依存してゐるといはれ、且つアルゼンチンは經濟的に自給度が强いのでペロン政權打倒は相當困難な仕事だとみられる、しかし勿論民主々義の全面的攻擊の前にしてかかる軍閥政權の沒落が結局時間の問題に過ぎないことは明かだ

ウインザー公初の御歸國

(ロンドン六日發BBC)英國前國王ウインザー公(エドワード八世)は國母陛下メリーに御面會のため退位後初めて九年振りで五日空路フランスより歸國された、ウインザー公はまた弟君國王ジヨージ六世陛下とも御面會される筈である

【目　次】

獨憲法問題纏らず……二七九二
ソ聯再建、二十五年を五年で……〃
佛、ルントシュテットの裁判を要求……〃
對歐英管理事務局新設……〃
原子爆彈管理法案採擇を要請……〃
【英　帝　國】
濠、極東討議に參加要求……二七九三
外相理事會の挫折を繞る反響……〃
日本戰爭犯罪人の法案提出……〃
【戰後處理】
聯合國の俘虜抑留者の解放完了……〃
日本內閣辭職か……二七九四
【歐　洲】
ラヴアルの公判開始……〃
十二萬のナチを罷免……〃
獨生產は豫想以上……〃
【米　國】
大統領夫人、赤十字名譽議長に……〃
戰時生產局を廢止……〃
【今日の話題】
世界一周機華府着……二七九五
西亞短信……〃
【資　料】
歐洲流民問題……二七九六

カツブス快勝

(デトロイト五日發SF)世界野球選手權爭奪第三回戰はシカゴ・カツブスとデトロイト・タイガースの各一勝のあとを受けて小雨降るデトロイト球場で五日擧行、シカゴ・カツブスは至寶投手パソーを送つてタイガースの健棒を封じ三對零をもつて快勝した

獨憲法問題纏らず

（ベルリン五日發SF）AP報道によれば、ベルリンの聯合軍合同管理司令部は四日會議を開催、勞働組合の許可問題を附議したが、ベルリンの各勞働組合を何等の干渉なく卽時承認すべしとするソ聯側の提案については決定をみずに終つたと傳へられる、ソ聯は米英兩國軍がベルリンに入城するまでにソ聯の監督下に結成された十八勞働組合から選ばれた全員八名の代表をもつて假委員會を組織し直ちに集會を許可して憲法を起草せしめることを提案したが、米英佛三國は自由選擧が實施されるまで憲法案の起草を延期することを主張、遂に解決をみずに散會した模樣だ

ソ聯再建、二十五年を五年で

（ロンドン五日發SF）モスクワ放送はソ聯經濟再建計畫について四日次の通り報じてゐる

ソ聯人民委員會議及び共産黨中央委員會は過般明年度から新社會主義建設計五ケ年計畫を實施する旨決議したが、關係當局はスターリン議長の指導の下にドイツ・フアシスト軍によつて破壞された國民經濟の全機構を一九五〇年までに戰前の水準まで回復する大再建計畫を作製中である、この計畫によれば普通ならば二十五年の歲月を要することを僅か五年間で達成するため全國民は數十億留の巨額を荒廢地區の再建事業に注ぎ込むことになるが、その他ウラル地方及びシベリアの經濟建設計畫も立案されてゐる

佛、ルントシユテツトの裁判を要求

（フランクフルト・アム・マイン五日發SF）フランス政府はフオン・ルントシユテツト元帥が國際法廷において無罪となつた場合元帥の引渡しを要求して主要戰爭犯罪人としてフランスの裁判に附したいとの希望を五日表明した、なほルントシユテツト元帥はフランス政府の戰爭犯罪人の筆頭に上つてゐる

對歐英管理事務局新設

（ロンドン四日發SF）ロイター報道によれば英國政府は對歐英管理事務局を新設した旨四日發表したといはれる、同局はドイツおよびオーストリアの聯合國管理々事會における英國關係の事務を處理するもので、初代長官は元ランカスター公領尙書ジョン・D・ハインド氏が任命され十月二十二日から事務を開始する

原子爆彈管理法案採擇を要請

（ワシントン四日發SF）トルーマン大統領は三日議會において原子エネルギーに關する教書を朗讀した、要旨次の通り

一、原子爆彈によつて戰爭に勝つたのではないがそれは確かに戰爭を短縮した、それを使用しなかつたならば多數の米軍及び聯合軍將兵が戰場において斃れたであらう、米國民の意思はわれわれが獲得したところのこの知識を戰爭の破壞のためではなく、人類將來の幸福のために使用せんとするにあるものと考へる、この目的を達成するためにわれわれは國內と國際の二つの線に沿つて進まなければならぬ

一、第一に且つ最も緊急を要する措置は國內政策を決定し原子エネルギーの使用と發達を米國內に於て管理する事である、社會の利益のためにわれわれの知識を活用せんとする計畫の第一の措置は議會が原子爆彈製作の旣存工場に關する政策を定め、原子エネルギーの全資源とその發達及び使用に關する一切の活動を管理する法案を成立せしめることである、この立法化によつて大統領の任命にかかる原子爆彈委員會の仕事が保護されるであらう

一、一方國際的關係においてはこの新發見が世界平和維持のための强力な影響力となるやうにこれを管理するため滿足な調整が可及的速かに行はれなければならぬ

昭和二十年十月八日(月)
第三五六八號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

【英帝國】

濠、極東討議に參加要求

(ロンドン四日發BBC)濠洲外相エヴアツト博士は四日當地の記者團會見において次の通り言明した

五ケ國外相理事會は意見の一致をみるに至らなかつたが、このことは五ケ國が今度は他の交戰國と一緒になつて和平條件決定を改めてやりなほすための機會を提供しよう、モロトフ外相は外相理事會において日本管理問題が討議されなかつたことは不幸であつたと四日聲明を發したが、若し五ケ國が濠洲代表の出席しない會議で極東問題を討議したならそれは誹謗すべき行爲であり、余は實際には極東問題が討議されなかつたことを知つて嬉しく思つてゐる、濠洲を太平洋國家として認めないことは許し難い、濠洲は極東問題に關する一切の會談に代表を送らねばならない、濠洲は太平洋問題については特殊の責任と智識權利を有してをり、太平洋に關聯ある一切の事柄を綿密に監視するであらう

外相理事會の坐折を繞る反響

(ロンドン四日發BBC)外相理事會第一次會議の失敗に對する英國各紙の反響は慨して控え目でいづれもソ聯との間に生じた誤解を悔み、どうにかして袋小路から拔け出すことが出來るであらうし又拔け出さねばならぬと將來に打開の希望をおいてゐる、四日附主要紙の論調次の通り

△「タイムズ」紙社說

我々にとつて重要なことは過去の事實ではなくて、將來だ、一切の事は米英ソ三國間の意見一致か乃至は意見の齟齬を繞つて動いたが、將來もかうした形で動き續けることは疑問の餘地がない、從つて三國代表が出來るだけ自由に、形にとらはれずに、しかも出來るだけ何度も意見を交換することが極めて望ましい、しかしながら以上の結果より幅の廣い性格の會議を開く必要がなくなる譯ではない、事實他の國を內輪の話し合から除け者にするならば、すくなくとも同じ程度に強い目的を持つてゐる國までも閉め出す結果となる、政治の最大要件は單獨の決定を出來るだけ控えることだ、いづれにしても現在の宙ぶら狀態から近く何等かの打開策が生れるものと確信する

△「デーリー・テレグラフ」紙

最近ソ聯がとつてゐる戰術と二三の政策はソ聯に對する英國の好意を多少裏切らざるを得ない、我々は絕望せずに戰爭中に維持してきた友好協力關係を平和時にも確保するため何等かの方法を見出さねばならない

△「デーリー・メール」紙

米英兩國民はもはやこれ以上戰爭を欲しない、我々はソ聯を含めて全世界のあらゆる國民と共に仲良く平和に暮したいのだ

△「デーリー・ヘラルド」紙

我々は諸大國外相間に再び協力の道が見出されることを希望して止まぬが、世界の懊惱する根本原因は經濟である、戰爭の根本原因は經濟であり平和に對する主な脅威は經濟だ、我々は經濟的基礎に立つて國際連繫を更新しなければならない

日本戰爭犯罪人の法案提出

(キヤンベラ四日發=BBC)濠洲國防相ジョン・ビーズレー氏は四日日本戰爭犯罪人の審問と處罰に關する政府側の法案を下院に提出したが

戰爭犯罪人の處理は猶豫なく行はれようと言明した

【戰後處理】

聯合國の俘虜抑留者の解放完了

(米軍總司令部涉外局三日發表)太平洋米軍司令部副官部俘虜抑留者係の報告によれば、日本及び朝鮮の收容所にあつた米國並に聯合國の俘虜及び抑留者全員は既にこれら收容所から解放された日本政府より報告せる俘虜及び抑留者は總數三二、四〇七名で、その中三〇、八〇五名が解放され、マニラ復員局の手を通じて既に夫々本國に向け出發した、一、三九〇名は死者であり、二一二名は未だ行方不明で「落伍者」名簿に入れられてゐる右解放俘虜、抑留者の國籍別は米國一〇、〇九九カナダ九五七、英國九、三七〇、濠洲二、一〇八和蘭七、五八一、其の他六九〇となつてをり、死者は米國人五四八名、其の他聯合國人八四二名となつてゐる

日本内閣總辭職か

（ロンドン四日發ＢＢＣ）マツカーサー元帥が四日山崎内相の卽時罷免を指令した結果、日本内閣は多分二十四時間以内に辭職するかも知れない

【歐　洲】

ラヴアルの公判開始

（パリ四日發ＳＦ）フランス前首相ピエール・ラヴアルの叛逆罪に關する公判は、四日午後一時半（パリ時間）パリ高等法院において開始された、場所は二ケ月前にペタン元帥が有罪を宣告された第四法廷で、辯護士は先づ前首相に對する裁判の手續は違法なりと稱して公判の忌避を試みた

十二萬のナチを罷免

（フランクフルト・アム・マイン四日發ＳＦ）ドイツ占領地域の米軍司令部非ナチ化部長ジエームス・ヒル少佐は三日次の通り發表した

今日までに米軍占領地域において十二萬名のナチ黨員が職務を罷免された、今後百二十萬名のナチ黨員が經歷を調査されることとなつてゐる

獨生産は豫想以上

（ベルリン三日發ＳＦ）「ニューヨーク・ヘラルド・トリビューン」紙特派員ルツシエル・ヒル氏は次の通り報道してゐる

「ソ聯占領地帶におけるドイツの工業生産高は極めて高く、そのためドイツの將來は對するソ聯當局の政策に變化が起るかも知れない、ソ聯軍政府の工業部長スクルチプクチンスキー氏が發表した數字は、ソ聯がドイツからの賠償を施設の撤去よりもむしろ現在の生産力に依存しようと期待してゐる事實を明かにしてゐる、この考へ方はソ聯當局が「ソ聯占領地帶における生産は占領各國の需要とドイツ國民の需要とに照して計畫されるであらう」と聲明したことによつて益々證明されてゐる、最近三ケ月間における主なる生産高次の通りである

人造纖維　三百萬米
靴下　一千五百萬足
下着類　一千二百萬着
手袋　三百萬足
屋根瓦　二百萬平方米
窓硝子　九十萬平方米
小型ストーヴ　十二萬個
マツチ　二億二千五百萬個

以上の數字は戰前の生産に比較すればささやかなものだが、多くの觀測家が戰爭被害とソ聯の機械除去とによりソ聯占領地帶内で生産可能と豫想されてゐたところを遙かに上廻つてゐる」

【米　國】

大統領夫人、赤十字名譽議長に

（ワシントン三日發ＳＦ）米國赤十字社は三日次の通り發表した

トルーマン大統領夫人は米國赤十字社義勇隊全國委員會の名譽議長に就任することを受諾した同委員會は赤十字義勇隊の戰後事業に關し協議するため、十一月六日から九日にかけて總會を開催する筈である

トルーマン夫人はワシントンに移るまで、ミズリー州において赤十字支部の義勇自動車隊運轉手として奉仕してゐた、ワシントンに移つてから後はコロンビア州の上院議員夫人外科繃帶奉仕隊として活躍してゐた

戰時生産局を廢止

（ワシントン四日發ＳＥ）トルーマン大統領祕書チヤールス・ロス氏は四日次の通り言明した

トルーマン大統領は、十一月三日附をもつて戰時生産局を廢止し、新たに民需生産局を設置する旨の命令を公布した、現戰時生産局長ジユリアス氏クルーグ氏は辭職し、從來同氏の右腕として活躍してきたＧ・Ｂ・スモール氏が民需生産局の長官に就任することになつた

昭和二十年十月八日(月)
第三五六八號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

【今日の話題】

世界一周機華府着

(ワシントン四日發SF)米國の世界一周機グローブスター號は四日午後九時四十二分ワシントンのナショナル空港に歸着した、全航程二萬三千哩所要時間は六日五時間四十二分である、世界一周一番機がワシントンを出發したのは九月二十八日午後二時五十八分であつた、以上に關し陸軍省は次の通り發表した

今後毎週金曜日に世界一周機がワシントンを出發する、二番機は五日午後二時出發の豫定である(ハミルトン・フイールド=カリフオルニア=四日發SF)グローブスター號は太平洋時間四日午前五時十分當地を出發、愈々出發地點ワシントンへ向つて最後の航程についた、同機が桑港北方のハミルトン・フイールドに到着したのは豫定時間より二十分早かつたが操縦士の言によれば、カリフオルニア到着はもつと早くする事も可能だつたが歡迎計畫に番狂はせを起させないために太平洋上を遊びまはつてゐたのだといふ、ハミルトン・フイールドでの計算によれば、同機のワシントン到着は東部標準時間四日午後九時頃で豫定時間より約三時間早くなる見込みであり、これまで二萬三千哩の飛行に要した時間は百二十九時間である

【西亞短信】

☆クムラー黨誕生

(テヘラン三日發BBC)テヘランで發行されてゐるフランス語新聞「ル・ジユルナール・ド・テヘラン」紙の報道によれば、イラン外務省はソ聯政府に對し、クルード人逃亡者二名の引渡を要求したと傳へられる、これら二名は旅券或ひは査證を受けることなしに最近ソ聯のバクーに逃亡したものだが、彼等は最近北部イランのクルヂスタン地方に誕生したクムラー黨の黨員である、同黨の主張はクルヂスタン地方をクルード人で支配せんとするにある、最近叛亂クルード人がイランの憲兵を襲撃して二名を殺し一名に負傷を與へた事件が發生、その結果イラン軍のクルヂスタン師團はクルード種族の一齊檢擧を行ひ、小銃その他小火器百五十以上を沒收したと傳へられる

☆クーデター最後の首魁を近く處刑

(バクダード三日發SF)一九四一年五月親獨派のラシド・アリ・ガイラニのクーデターに參加した四人の軍人首魁の中の一人サレー・ウデイン・エル・サバー大佐は(さきに死刑を宣告されてゐたものだが)最近イラク當局に引渡され、近く處刑されることになつた、サバー大佐は最初トルコに逃れ、そこからシリアの軍當局に引渡され、そして今度イラク當局に引渡されたものだが、他の三名はイラクに合法政權が成立した直後處刑された

☆戰後最初のメツカ巡禮

(エルサレム三日發SF)戰爭終了後初めてパレスチナから聖地メツカへの聖旅に上る巡禮の一團が三日汽車でエルサレムを出發した

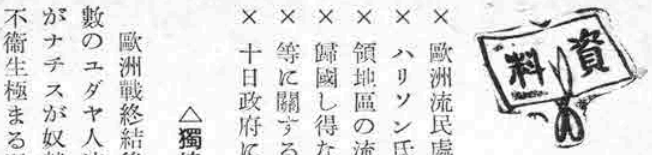
☆兩國王メツカ附近で會談

(ジエツダ=サウジ・アラビア=三日發SF)目下紅海方面を巡航中のエジプト國王ファルーク一世とサウジ・アラビアのイブン・サウド王との會見がメツカ附近のタイフの寮りで行はれるのではないかと豫想されてゐる、會談は友情交換以上の何ものもないと一般に信ぜられてゐるが、或筋ではアラブ統一の問題が議せられるかも知れないとの觀測を下してゐる、ファルーク一世が巡航の途に上つて以來の消息ははつきりしないが同國王は既にイエーメンを訪問したものと報ぜられてゐる一方イブン・サウド國王は近い將來エジプトを公式に訪問する豫定と傳へられる

☆國王と王妃の不和を否定

(カイロ三日發SF)エジプト駐剳イラン大使マームード・ジエム氏は三日、イランのレザ・シヤー・パーレヴイ國王とファウチア王妃との間柄が悪いといふ最近の報道を否定して次の通り語つた

これらの報道はファウチア王妃が兄君のエジプト國王ファルーク一世を訪ねたことからますます大きく傳つたものだが、王妃はマラリア病を患つた後の健康を回復するためにエジプトに來たもので、アレキサンドリアにおける長期滯在やファルーク一世との紅海巡航等により王妃は非常に健康を回復したから近き將來テヘランに歸還するものと思はれる



歐洲流問題報告

×歐洲流民處理委員會米國代表アール・G・×
×ハリソン氏は西歐解放諸國、ドイツ米軍占×
×領地區の流民、特に無國籍者となり或ひは×
×歸國し得ないユダヤ人避難民の現狀、要求×
×等に關する次のやうな視察報告書を九月三×
×十日政府に提出した×

△獨墺における狀況

歐洲戰終結後三箇月を經過しても依然として多數のユダヤ人流民、その他の歸鄉不能な避難民達がナチスが奴隸勞働者やユダヤ人のために建てた不衞生極まる混雜した收容所の鐵條網柵內に警備員に監視されて生活してゐる、彼等は每日を全く無爲に過し、隱れてするほか外界と接觸する途もなく只激勵の言葉、救ひの手の差延べられるを待つてゐる

（一）衞生狀態

ナチスの飢餓政策、迫害を生き永らへた人々の健康狀態が可成り改善はしてゐるものの、入院者や收容所內の流民中に悲慘な榮養不良患者が多數をり、解放以來の死亡率は依然として高い、ユダヤ敎の從軍僧一名は開放以來ベンゲル・ヘルゼンだけで二萬三千名の流民（內九割はユダヤ人）の埋葬に立會つてゐる、このベンゲル・ヘルゼンは收容所中最も大きく、惡名の高かつた所の一つで現在でも一萬四千名の流民（內七千名はユダヤ人）が此處に收容されてゐる、各方面の收容所（飢餓狀態のひどい收容所を含む）では醫療品が極度に不足してゐる

（二）衣服

收容所によつては所長が多大の困難を克服して若干の衣類を收容者のために獲得したが、ユダヤ人流民の多數は七月末になつても收容者用の縞のあるパジヤマ狀の衣服しか持ち合はせがなく、また一部の者は厭々ながらナチス親衞隊の制服を著ることを餘儀なくされてゐるが、ユダヤ人として彼等が右の兩種の衣服のどちらを餘計嫌惡してゐるかは問題だ

（三）收容所內の生活

若干の特例を除いては收容者の生活を愉快にし或ひは彼等を釋放復歸せしめるについて何等の組織的努力も拂はれてゐない、彼等は文字通り抑留者の生活を送つてをり、不安な將來の見透しを憂慮し、「ドイツ人の下」と「開放後」の待遇に果して差異があるだらうかと比較して見るほか何一つすることも無い無爲な生活を送つてゐる、最早毒ガス室、拷問、その他の方法で非業の死を遂げる心配だけは無くなつたといふだけのことで、收容者の生活には殆ど何の變化も認められない

無國籍者又は自分の生を享けた國家に戻ることを欲しない人達は甚だ憂鬱な氣持に襲はれてゐる彼らは故鄉に歸る人達の張り切つた活動振りを傍觀させられる一方では、自分達の將來に關し何一つ計畫がないことを知り、一體「解放」とは何だらうかとの疑問を抱かざるを得ないのである、特に、何一つ設備の無い殺風景な混雜した收容所から田舍のドイツ人達が夫々の家庭で平常な生活を送つてゐるのを見せ付けられるやうな場所に收容されてゐる流民達の憂鬱は深い

（四）家族離散の悲劇

大抵の收容者は夫、妻、兩親或ひは子供等の肉親から引離されて收容された人達であつて、別離生活が三年、四年、五年に及ぶ者が大部分である彼等には解放者達が何故速かに家族との再會を圖つて呉れないのかといふことが理解出來ない、この方面に向つて若干の努力が拂はれたとすればそれは專ら流民達自身が從軍僧や米國共同分配委員會の接助を求めて實施した非公式活動に限られてゐる、ルクセンブルクにある心理戰爭部が流民の氏名、所在地を放送したことは役に立つたが、ラジオ受信機の所有者が少いためこの計畫も十分には効果を發揮出來なかつた、肉親が他の收容所にゐることが判明したやうな場合にも、その情報を追掛けて更に連繫を取る許可が與へられるか否かは收容所長の氣分一つに掛かつてゐるのである

この點非常に嚴格な所長もあれば、家族の再會に凡ゆる援助を惜しまない人もある

（五）食糧事情

ドイツ全般として食糧事情が窮迫してをり、今冬は更に不足が甚しくなる見込みなので、流民の食糧事情に關し公正な觀察を下すことは困難である、他方流民達の食糧狀況の實情を見れば、永年に亘り迫害を受け、飢餓狀態に近い生活して來た彼等が、カロリー量の多少は別としても主としてパンとコーヒーだけの食事で生き永らへることが可能であらうかといふことが大いに疑問となつて來る、多くの收容所では一日の食糧二千カロリーの内千二百五十カロリーは濕つた非常に不味い黑パンが占めてゐるのである、余が得た明確な印象及びこれを裏附ける各種の情報によれば、多くの一般ドイツ人、特に田舍に居住する人達はこれ等流民達よりも遙かに變化に富んだ美味な食糧を攝取してゐる、各收容所の所長達は市長宛に食料品を發注し、何でも配給されたものを只その儘入手し得る最上のものとして受取つてゐる有樣である

（六）住居

流民達が收容されてゐる建物の多くは全然冬季の居住に適しない粗末なもので、今冬は燃料が全く入手不可能であらうといふ點が大いに憂慮されてゐる、冬に入つてもドイツ、オーストリア兩國には百萬に近い流民が殘るであらうと豫測されてゐる

諸民達の衣食住に關する限り、將來の見通しが暗澹たる地域が多い

△ユダヤ人の要求

（一）先決諸問題

ソ聯占領地區以外のドイツに現在居住するユダヤ人の數を正確に知ることは不可能だが、種々の徵候から判斷してその數は少く、十萬名を超えないと見られる

彼等が要求する第一の先決問題は彼等の地位、卽ちユダヤ人としての地位を公認して貰ふことである、彼等の大部分は最もひどい收容所で幾年も過して來てゐる、彼等の內の多くの者—全體に對する比率は未だ判明しない—は一家族の最後の生存者であり、愛する肉親が慘殺されるのを目擊せねばならない恐るべき痛苦を嘗めさせられた人達である、從つてこれ等ユダヤ人達の現在の肉體的精神的狀態が流民中の他の如何なるグループの者達よりも遙かに憐れむべき有樣にあることは當然である

米軍總司令部に新設された流民管理局の方針として、迫害を受けた流民は敵性國民、元敵性國民といへども特別の範疇に屬する者として取扱ふべき旨指令されてゐるにも拘らず、一般には依然として國籍別に處理されてゐる現狀である、ユダヤ人がナチスの最も野蠻な迫害に曝されたグループとして現在救濟の要が最も大きいにも拘らず、彼等のユダヤ人としての地位を認めることを拒否するのは彼等の不幸を增す許りである

ユダヤ人達の第二の大きな要求が何であるかは彼等の將來の目標を檢討することによつて自ら明白となる

ユダヤ人の大部分がドイツ、オーストリア兩國を離れたいと希望してゐることは多言を要せず明白である、これは彼等が常にはつきりと意思表示をして來たところで、この報告書にはユダヤ流民問題の解決に關する他の諸策をも取上げるが、ユダヤ人自身は他の提案によつて胡魔化されはしないかといふことを警戒し恐れてゐる、色々な救濟案を論じてゐるうちに、ドイツからの撤退といふ彼等にとつての最重要問題がないがしろにされはしないかといふことを心配するのである、肉體的苛責、恐怖と放浪の生活を十年間も送つてきた彼等は最早遷延を我慢出來ないのだ、彼等は今日直ちに、他の諸民族が故國に復歸してゐるのと同樣にしてパレスチナに移住したいのである、彼等のための解決策が愚圖々々と檢討されてゐる間に居心地の惡いドイツの收容所で何ケ月もごろごろしてゐなければならないといふことに對して、彼等ユダヤ人は決して好い氣持ではゐられないのだ

（二）自國への歸還を希望するユダヤ人

自分の國籍のある國への歸還を希望するユダヤ人もあるが、これも出生地によつて程度に大きな差がある、ポーランド及びバルチツク諸國系のユ

ダヤ人で歸國を希望する者は殆どゐない、ハンガリー及びルーマニヤ出身ユダヤ人中には歸國希望者も相當あるが、中には親族を尋ね當てるために一時的に歸國したいだけのことだと附け加へる者もゐる、ドイツ系のユダヤ人、特に非ユダヤ人と雜婚した者にはドイツに殘りたい希望の者もある

(三) パレスチナ移住

無國籍者或ひは本國への歸還を欲しないユダヤ人達の新定住地としてはパレスチナが絶對的に第一候補地である、既にパレスチナに親籍を持つ者も多數ゐるし、また本國において多年に亘つて偏狹と迫害に曝されて來た者達は自分達が歡迎され安全と勤勞の機會を與へられる土地はパレスチナ以外にないと信じてゐる

ポーランド及びバルチツク諸國出身のユダヤ人のパレスチナに移住したいといふ願望は大部分同國に對する愛慕の念とシオニズムの理想に對する信仰に基いてゐる、しかしこれ以外に、合衆國その他の西半球諸國へ入國を許可される可能性が絶無ではないとしても極く僅少だといふことを自覺して、パレスチナへの移植を希望する者が相當數あることも事實である

パレスチナ移住希望の動機の何であれ、現在ドイツにあるユダヤ人の大多數が出身國への復歸を望まないことだけは疑ひのないところである

(五) 他の諸國への移住

大多數のユダヤ人の移住希望先がパレスチナであることは明白だが、移住可能地域として擧げられてゐるのは同國だけではない、その數は左程大きくないが合衆國に親類を持つてゐる者で同國への移住を希望する者もあるし、英本國、英自治領或ひは南米諸國への移住を望んでゐる者もある

以上によつて解る通り、ユダヤ人にとつての第二の先決要件は、國外移住を希望するユダヤ人を一人でも多くドイツ、オーストリアから送り出す計畫を即時完成することである

ユダヤ流民の右以外の要求、希望を列擧すれば生活上の必需品としては衣類と靴(特に急を要す)もつと變化のある嗜好に合つた食糧、醫藥、寢臺マトレス、讀書物等である

收容者用の衣類も他の必需品と同樣にドイツ國民から徵用されてゐるのだが、國民が供出し得る數量が不十分なのか、喜んで供出しないのか、或ひは强制的に必要量だけを供出させる處置がとられてゐないのか、理由の如何に拘らず、收容者達はドイツ一般國民が依然としてどんなに立派な衣服を着てをり、相變らず歐洲諸國民中最も身なりが整つた國民であることを目擊し、ユダヤ人達は自分の衣服と較べ非常に苦々しい感情を抱くのである

△救濟方策の現狀

絶滅の恐怖から解放され、ひどい榮養不良患者が入院せしめられ、流民全般の生活環境が若干改善されたこと以外に、これらの迫害を受けてきた人々の救濟問題は殆ど計畫の域を脫してゐない、アンラ(聯合國救濟復興委員會)は流民の收容所集團住宅を大規模に經營するだけの組織、設備も持たず、またその權限も與へられてゐないので、流民問題解決に貢獻することが困難な立場に置かれてゐる、また多數の收容所長は遺憾ながらアンラの人員を可能な範圍においてさへ利用することを嫌ふ傾向が認められる、これは屢々、責任者たる陸軍々人が、アンラの事業に伴ふ重大な責任を果す資格、能力の無いアンラ人員のために面白くない經驗を嘗めさせられたことに基いてゐるといへる、また米英軍占領地區内で働くアンラ職員中に英語を解する者がをらず、業務上の連絡に多くの支障を伴つた場合も屢々起つたのである

かかる情勢にあるがため、アンラは民間の社會事業團體の活動を統合する任務を持ちながら、アンラと軍當局の事業を援助する目的で、權威ある團體から助言や提案が與へられた場合にこれを如何に處置するかといふ點で非常な困難を感じてゐる次第である、その結果として、流民特にユダヤ人の救濟が緊急焦眉の問題となつてゐるにも拘らず今日まで民間團體でこの目的に協力してゐるものが殆ど無いといふ有樣である

また同時に軍當局が、宿舍、人員、輸送等の諸困難を理由として、民間團體が如何に立派な條件の揃つたものであれ、流民救濟事業に協力することに對し相當に反對をして來たといふ事實もここに擧げねばならない

（大正十五年十月廿日第三種郵便物認可　昭和廿年十月九日（火）　第三五六九號）

同盟通信　海外電報　(235)

（編輯發行人　田中正太郎　東京都豊島區日比谷公園二番　社團法人　同盟通信社）

【目　次】

外相理事會の經過を報告……二八〇〇
今年中に媾和會議開催を提案……〃
王外交部長カラチ着……〃
國際聯合總會は十二月四日……〃
獨勞働組合、聯盟參加を要求……〃
國際勞働聯盟會長決る……〃
內亂前夜の亞國……二八〇一
タイガース快勝……〃
ソ聯、明年二月に總選擧……〃
スペインで愈々選擧實施……〃
希選擧は一月二十日……〃
波で反ユダヤ主義を撤廢……〃
伯林で豫備會談……〃
キスリングの上告受理……〃
獨米軍政機關再組織……二八〇二
ソ聯、マ司令部代表を招喚……〃
軍事檢閲を撤廢……〃
日本人解放のための手段……〃

【歐　洲】

ソ聯國民の送還を中止……二八〇三
カムチヤツカ飛行場を使用……〃
對伊協力者逮捕……〃
ハムスン戰爭犯罪人に……〃
ラヴアル公判第二日……〃

【終戰處理】

釋放政治犯罪人を救濟せよ……二八〇四
濠、日本戰爭犯罪審問法令制定……〃

【國際機關】

十一月に全體會議……〃
三十ケ國憲章を批准……〃

【米　洲】

炭坑勞資會議を召集せん……二八〇五
銃後國民に感謝……〃
英駐劄大使本國へ……〃
ペルー內閣總辭職……〃
亞、ウラニユームの輸出禁止……〃

【英　國】

チヤーチル歸英……〃
文相訪獨……〃

【今日の話題】

ジヤヴアの近況……二八〇六
米國機高度新記錄……〃

【資　料】

歐洲流民問題報告(二)……二八〇七
バーンズ長官聲明全文……二八〇九
教育の使命……〃
歐洲經濟緊急對策委員會……二八一〇

世界の窓から

ロンドンの外相理事會は最近の國際政局に最も大きな反響を起したが、同理事會における米ソ兩國代表の意見の對立にも拘らず、肝腎な米ソ兩國政府が世界平和實現について積極的な意思を有してゐることを何よりも先づ注目しておかなくてはならない「クリスチアン・サイエンス・モニター」紙のロスケー・ドラモンド記者が五日の紙上で論じてゐる次の外相理事會評はこの意味で重視されてもよからう

「ワシントンにおいて最も注目さるべき事實は、米國政府が勘忍袋の緒を切らして手をあげずに長い眼をもつて事態を注視し善意をもつて長期に亘る困難な交渉を進めて行く用意をしてゐることである、また今回の外相理事會で一つの大きな消極的な成果が擧げられてゐることを看過してはならない、卽ち惡い決定が何一つとして下されてゐない事だ、平和解決の問題は簡單に數日や數週間で交渉出來るものではなく、一見牧穫とみえるかも知れない性急な決定を持たないのは人爲的な芽出度い公報を作り出す爲に致命的な妥協をするよりはよい

一方、また今回の會議では一つの大きな積極的な教訓をも學び得た、教訓といふのは何らかの成果を擧げようとするならば五大國の各會合毎に徹底的な、詳細にして拘束力ある準備工作が必要であるといふ事だ、米國は依然として東歐に强制された制度ではなく民主的制度が出來ることを欲してゐるが、だからといつて自國の國境の安全について極めて敏感なソ聯と米國との兩和解が達成不能なものであると斷言するのは尙早である、トルーマン大統領並びにバーンズ國務長官の下における一九四五年の外交の基礎的見解は米ソ兩國の死活的重要性を有する利害關係は地球の表面の何處においても衝突するものではないといふことなのだ米國の役割は最早一九二〇年代における孤立主義時代の如く容易ではなく、現在の我々は世界外交における最も重要な諸決定に參劃してゐるのである、我々は常に好きなものを凡て得る譯には行かないし氣に喰はなければ急いで自分の家へ引込むといふ時代は旣に過ぎ去つた」

外相理事會の經過を報告

（ワシントン六日發SF）バーンズ國務長官はロンドンで開催された五ケ國外相理事會の第一次會議を終へて歸國後、六日ラジオを通じて全國民に對し會議の模様を報告した、要旨次の通り

「外相理事會の第一回會議は行詰りの儘閉會したが、このことは必ずしも次回の會議で和かな雰圍氣の裡に萬事を解決出來ぬといふことにはならない、我々は我々のみならず全世界のために正しい恒久の平和を確保するため一層の努力を續けることが必要である、イタリアとの媾和條約に關しては、會議は順調に進捗し、フインランド、ルーマニア、ブルガリアとの媾和條約に關する意見の交換も相當進捗したが、會議の終りには行詰りに逢着してしまつた、もしもルーマニア及びブルガリア兩國政府の承認に關する共同政策につき諸種の困難に直面しなかつたならば、もつと和協的な精神が支配して、困難を克服して會議を進捗せしめる上に與つて大いに力があつたらう

ロンドンの會議において逢着した諸困難の結果我々が自らの好むやうに平和を確保することが出來ないといふ冷嚴な現實を我々は學び取つた、もしも平和確立の初期において政治家や一般民衆が以上の冷嚴な現實を認めるならば後に我々のみならず全世界の民衆は恐るべき幻滅の悲哀と非妥協的態度の齎らす破局的影響を回避することが出來よう

米國は進んで敵に媾和條件を課す意思はあるが聯合國に平和條件を課すのは好まない」

今年末に媾和會議開催を提察

（ワシントン六日發SF）バーンズ國務長官は五日夜のラジオ演說において次の通り發表した

米國は今年末に眞の代表を網羅する媾和會議の開催を提案したが、ソ聯はまた同意もしてゐなければ拒否もしてゐない

王外交部長、カラチ着

（カラチ六日發BBC）ロンドンの外相理事會から歸國の途にある中國政府外交部長王世杰氏は六日カラチにおいて次の通り言明した

外相理事會における現在の難關を解決する方法は間もなく見出されることと余は考へる、理事會は歐洲における平和解決の準備について既に多くの事業を遂行した、支那は「平和は分割し得ない」との理由から歐洲の平和解決問題に關心を有する

國際聯合は十二月四日

（ロンドン六日發SF）「ニューヨーク・ヘラルド・トリビューン」紙のロンドン電報が五日報ずるところによれば、來る十一月八日に國際聯合準備委員會が召集され、十二月四日に國際聯合機構の總會が開催される豫定といはれる、また準備委員會執行委員會は十月十八日をもつて仕事を終へることに決定した

獨勞働組合、聯盟參加を要求

（ロンドン六日發SF）ソ聯管理下のベルリン放送が五日報ずるところによれば、ドイツ勞働組合聯盟は目下パリで開催されてゐる國際勞働組合聯盟の會議に三名の代表をオブザーヴアとして參加せしめることを要求したといはれる

國際勞働聯盟會長決る

（パリ六日發SF）國際勞働組合聯盟の執行委員會は六日同聯盟會長に英國代表サー・ウオルター・シトライン氏を選任、同時に副會長として次の諸氏が任命された

（フランス）ジエオン・ジユオー
（米　國）シドニー・ヒルマン
（ソ　聯）ヴアシリ・クヅネツツフ
（イタリア）ギセツピ・ヴイツトリオ
（オランダ）クーパース
（ラテン・アメリカ）ロンバルド・トレナド
中國代表

更にフランスのルイ・サイヤン氏が同聯盟の書記長に選ばれた

内亂前夜の亞國

(ブエノスアイレス六日發)アルゼンチン政府の戒嚴狀態施行に反對して大學生及び教授達は全國的なストライキを續けてゐたが、五日警官隊の攻撃によつて彈壓され、約一千五百乃至二千名が逮捕された、同日夕刻ブエノスアイレスでこれらの學生逮捕されたのに抗議するため學生の母親達が多數集つて官廳街に向つて大方示行進を行つたところ、帶劍し銃をもつた騎馬警官が之を阻止せんとした、群衆は之に反抗した、ために警官隊は遂に火器を使用するに至り多數の負傷者を出した、又ブエノスアイレス大學の女學生は多數議事堂の前に集合し、そこから警察本部まで行進し「自分達は檢擧された學生と全く同じだから自分達も逮捕してくれ」と申出ようとしたところ、警官隊に襲はれ解散せしめられた、「ニューヨーク・ヘラルド・トリビューン」紙特派員はアルゼンチンの國内情勢は急激に惡化し混亂と無政府狀態に向つて進んでをり、五日夜のブエノスアイレスは内亂前夜の首都の如く感ぜられる旨報じてゐる

タイガース快勝

(サンフランシスコ六日發)ワールド・シリーズの第四回戰は六日シカゴ・カツブスのホーム・グラウンドにおいて折柄の雨を衝いて擧行され、デトロイト・タイガースが四對一で快勝した

ソ聯、明年二月に總選擧

(モスクワ六日發SF)AP報道によれば、ソ聯最高會議幹部會は明年二月二日最高會議々員の總選擧を行ふ旨決定したといはれる、註=ソ聯最高會議は一九三七年十二月十二日第一次選擧が行はれ憲法の規定により四年毎に改選されることとなつてゐたが、獨ソ開戰のため延期されてゐたもので今回が二度目に當る

スペインで愈々選擧實施

(マドリード六日發SF)UP電によれば、スペイン政府は官報をもつて市會議員選擧のための選擧人名簿を準備すべしとの四日附の布告を發布したといはれる、フランコ統領が一九三八年政權を掌握して以來、これまで公開選擧が行はれたことはなく、從つて右市會選擧は初めての選擧となる譯で、今回の布告は九月上旬フランコ統領が「市會並びに將來は地方選擧にスペイン國民の參加が許される」旨公約して以來最初の措置である

希選擧は一月二十日

(アテネ六日發SF)ギリシヤ政府は五日公報をもつて、政府は明年一月二十日を選擧執行日とするに決定した旨發表した

波で反ユダヤ主義を撤廢

(ロンドン六日發SF)ポーランド政府筋の言明によれば、ポーランド國民諮問會議は次の會期に新法令について審議する豫定であるが、右法令が發布され次第、反ユダヤ行爲はすべて犯罪を構成することになるといはれる、右のやうに反ユダヤ主義の撤廢措置が考慮されるに至つた動機は、最近クラカウその他ポーランドの諸都市で發生した反ユダヤ示威運動であり、既にこれらの事件を調査するため國民諮問會議では特別委員會を任命してゐる狀態である

伯林で豫備會談

(ベルリン六日發SF)ロバート・ジヤクソン氏以下國際法廷米國代表團は七日ベルリンに到着の豫定で、現在既にソ佛兩國全代表並びに英國代表の一部はベルリンへ到着してをり、愈々ニユールンベルク裁判の豫備會談が開催されるはずである

キスリングの上告受理

(オスロ五日發SF)元ノルウエー傀儡首相のヴイドクン・キスリングは、過般ノルウエーの法廷において死刑の宣言を受け、これを不滿として上告してゐたが、ロイター報道によれば、ノルウエー大審院は五日キスリングの上告を受理、九日から三日間に亘つて再審が行はれることとなつたといはれる、またキスリング傀儡政權の閣僚五名の裁判は十一月一日から開廷される

獨米軍政機關再組織

（ベルリン六日發SF）ドイツのアイゼンハワー軍政機關は廣範圍に亘る組織計畫に基いて、六日からドイツ軍政局（OMGUS）と呼ばれることになつた、從來の名稱はドイツ統合管理々事會であつたが、今回の再組織計畫により從前の機構中七部門が廢止又は併合され、ドイツ軍政局は左の九部門で構成されることとなつた

一、復員部
二、經濟部
三、財政部
四、輸送部
五、人的資源部
六、國內關係並びに通信部
七、法律部
八、俘虜流民部
九、カルテル並びに在外資產部

復員部長はロバート・ハーパー少將で、この中に陸軍、海軍並びに航空部が含まれ、海軍兵員の大半はドイツ艦艇並びに商船隊の處分が完了し次第歸國する豫定だ、また經濟部には從來獨立してゐた工業、食糧、農業、商業並びに貿易、美術品復舊等の各部が含まれる、目下整合は着々進捗中で、軍政長官代理ルシアス・クレイ中將は再組織は來月までに完了、軍政局は緊密且つ效果的な組織とならうと述べてゐる

ソ聯、マ司令部代表を召喚

（ロンドン六日發SF）UP電がモスクワ放送として報ずるところによれば、ソ聯政府はマツカーサー司令部のソ聯代表クジマ・ジエレヴイヤンコ中將を召還したといはれる、但し召還の理由は明かにされてゐない

軍事檢閱を撤廢

（米軍總司令部涉外局六日）マツカーサー元帥は日本の新聞及びラジオを除く新聞檢閱を撤廢した本措置は即時效力を發する

軍事檢閱を撤廢するかどうかを決定すべき權限は米國陸軍省から米軍總司令部に六日到着した文書に明示されてあり、右文書には陸軍省は他の地域における陸軍檢閱を自働的に撤廢したが、日本及び朝鮮占領に關し軍事檢閱が必要な場合には聯合國最高司令官は檢閱を繼續することを許可される旨指示されてゐる、右文書に接し司令官は軍事檢閱の撤廢を命令したのである

日本人解放のための手段

（ニューヨーク六日發SF）「ニューヨーク・タイムズ」紙は五日の社說において、日本の思想警察廢止並びに言論、報道、宗教等の自由を制限する一切の法令を撤廢すべしとのマツカーサー司令部の布告に關し、次の通り述べてゐる

「マツカーサー將軍はこの布告によつて日本の全體主義制度及び現存してゐる極めて古い警察制度に斧鉞を加へるに至つた、これら諸制度の組織、方法並びに使用の程度はこれまで情勢に應じて變つてゐるが、日本の古い制度としての警察は、日本國民は勿論數代に亘り天子樣をも支配してきた將軍（德川時代の）乃至は軍獨裁者達によつて遙か以前に作られたものである、そして近代の軍國主義者達は右の警察制度を自己の發意で更に巧妙なものとし、戰時中、聯合國俘虜に對して加へられた拷問は既に長い間日本人自身に對して行はれてきてゐたのである、從つて最近のマツカーサー將軍の布告は日本人自身を解放する新しい措置といふことが出來る、右法令は日本人に對して自由の意味を示し、更にこれまで恐怖警察により幽閉されるか、乃至は之がため潛伏を餘儀なくされてゐた日本の殘存民主々義分子はこの法令によつて自由の天地を得、また自治政府樹立の準備のため自由にして責任ある諸政黨の組織が刺戟されることにならう、就中、今回の法令は日本の科學者並びに學者に對し、歷史及び日本人の思想狀況調査についての新しい自由を與へることになる、而して右の如き調査は日本の現制度が基礎づけられてゐる神話や政府の僞瞞を一掃するための最初の措置なのである」

昭和二十年十月九日(火)
第三五六九號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

【歐　洲】

ソ聯國民の送還を中止

(フランクフルト・アム・マイン五日發SF)ドイツ占領地域の米軍當局は四日次の通り發表したアイゼンハワー元帥は本國政府から特別の裁定があるまで米軍に對してソ聯國籍住民を强制的に米軍占領地域から移動させることを中止するやう發令した、以上により本國歸還を望まないロシア人を强制的に歸國させるべきかどうかについて米國政府から特別訓令があるまでクリミヤ協定の實行が中止される譯だ
クリミヤ協定により米英ソ三國は相互の住民の送還を促進することを約してゐるが、米占領地域のロシア人は歸國を希望してゐないので今回の發令をみたもので、現在二萬六千以上のロシア人が占領地域に依然居住してゐる

カムチヤツカ飛行場を使用

(眞珠灣四日發SF)UP通信は四日次のやうに報じてゐる
米國第十一航空隊乘組員數十名は彼等の爆撃機が千島列島上空の空中戰で損傷を蒙つた場合ソ聯のペトロパヴロヴスクの飛行場を使用した、ペトロパヴロヴスクはカムチヤツカの南端にあり北太平洋の最も熾烈な空中戰が行はれた幌筵及び占守島から數分間の飛行々程であるので損傷を受けた爆撃機と負傷した乘組員を七百哩も運んで米軍のアツツ飛行場に戻るといふ危險を冒さずにペトロパヴロヴスクのソ聯飛行場に着陸した米軍飛行士は多い、米軍飛行士達は「やがて我々はアリユーシヤン基地にあるより以上の飛行機と乘組員をペトロパヴロヴスクに置くことになるかも知れない」と冗談をいつた程だ

對伊協力者逮捕

(ニース五日發SF)イタリアにおいて聯合軍の手により追放された二百二十一名のフランス對伊協力者は五日フランスに到着すると共に當地で逮捕された、そのうちにはフランスのファシスト領袖ジヤツク・ドリオの未亡人も含まれてゐるが、その持物のなかからは絹靴下三十足、新品の靴四足が發見された

クヌート・ハムスン戰爭犯罪人に

(アレンダル＝ノルウエー＝五日發SF)「飢ゑ」「土地の生成」等で世界的に有名なノルウエーの文豪でノーヴエル賞の受賞者クヌートハムスン氏は近く戰爭犯罪人として夫人と共に法の庭に立たねばならぬこととなつた、ノルウエー檢事局は四日「クヌート・ハムスン夫妻を戰爭犯罪人として裁判に附すが、檢事局としては死刑を求刑しない意向である」と發表した、裁判の日取りは明かにされてゐない、告訴理由としては、ハムスン氏が一九四〇年四月ドイツ軍の占領當時ノルウエー軍にドイツ軍と干戈を交へぬやう慫慂した事實及びキスリングの主宰するナチ傀儡新聞に論說を寄稿し、ノルウエー國民にソ聯と戰ふやう慫慂する演說を行つた事實、またハムスン夫人に對してはキスリングの國民黨に加入して黨のために演說を行つた事が擧げられてゐる、因にハムスン氏は本年八十七歲である

ラヴアル公判第二日

(パリ五日發SF)ペタン元帥につぐフランスの主要戰爭犯罪人ピエール・ラヴアルの公判は四日から開始されたが、第一日にはラヴアルは法廷を擾した廉で退席を命ぜられ、缺席のまま行はれた二日目の五日には裁判長はまづラヴアルに
昨日のやうに法廷を擾したならば、再び退場を命ずる
と嚴かに警告、ついでラヴアルの辯護士團がラヴアルは檢事側が調査した多數の文書をまだ入手するに至つてゐないから、準備を終へるまで公判の延期を要請する
と申し立てたが、裁判長によつて却下された

【終戰處理】

釋放政治犯人を救濟せよ

（ワシントン四日發SF）米國上院議員エルバート・トーマス氏は四日左の通り論じてゐる

「二十年以上も牢獄に呻吟した人々を含む多數の政治犯人が米國新聞人によつて日本の牢獄で發見された、更に多くの男女が、政府がもつと民主々義的であることを希求したといふ單なる罪名で拷問の下に死亡したことが知られてゐる、これが思想の獨立を窒息せしめんとする日本法律の到達點であつた、戰場に於て捕虜に加へられたものと同樣の殘虐行爲と非人間的野蠻さが勇敢に自由を求めたところの日本市民に課せられたのである、かかる行爲は、日本國民は個人的自由と基本的人權を希求するやうに鼓舞されねばならぬといふ米國の主張を相容れないものである

日本は國民に宗教、集會、言論、出版の自由を與へる爲の眞の出發を開始してゐない、古い壓制的法令が一掃される日まで、また不正なる牢獄に在つた凡ての人々が釋放される日まで日本は民主々義國家として受容されることを悦ぶ意思を示したとはいはれぬであらう、このほかさらに質問すべき多くの事がある、不正なる苦痛に惱んできた人々に對して一錢の金乃至は一片の名譽だに與へられたであらうか、日本に生起しつつある多くの新政黨はその全部が自由主義と改革的理想を宣言してゐるにも拘らず、未だ主義のために苦難を受けたこれらの人々を救濟するための如何なる公共事業にも言及してゐない、日本政府自身、國家へ民主々義を導入することを宣言してゐるにも拘らず、官僚主義の無實なる犧牲者救濟のために如何なる措置をも採つてゐない、正義は日本が直ちに全政治犯男女を釋放することを要求する、かかる措置、特にそれが自由主義者と自ら名乘る人々によつてとられる時に改革の宣言における政府の誠實さが示されるであらう

苦難者の中には一九二〇年、卽ち日本が共產主義者恐怖時代を現出した當時から幽閉されてゐるものがゐる、當時いはゆる非遵奉者は信念の如何を問はず過激派とされた、革命思想の少量だに持つてゐない多數の男女が危險分子として投獄された、多數の逮捕が專斷的になされたことは、既に拾ひ上げられた人々の八〇%が無罪として卽時釋放されたといふ事實によつて證明される、殘りの二〇%、そのうちの或るものは眞の革命主義者であつたかも知れないが、大半は日本を民主々義國家の仲間に入れようとする理想家で、日本の封建制度を果敢に批判したために投獄された人々である」

濠、日本戰爭犯罪審問法令制定

（サンフランシスコ五日發SF）サンフランシスコで受信したメルボルン放送は四日次の通り報じてゐる

濠洲聯邦議會上下兩院は濠洲領土内にある日本戰爭犯罪人の逮捕、審問に關する法案を可決した、この法案は國防相ジョン・ビーズレー氏が提出したもので、野戰軍法會議に準ずる法廷を設定し、法官としては三名以上の將校を列席せしめ、死刑の宣告を下し得ることを規定してゐる、現在二名の濠洲判事が解放俘虜の質問を實施中で、この調査報告は聯合國各戰爭犯罪委員に提出される

【國際機關】

十一月に全體會議

（ロンドン五日發SF）國際安全保障機構中間委員會執行委員は五日、會合を開き十一月八日ロンドンにおいて中間委員會全體會議を招集する旨を決定した

三十ケ國憲章を批准

（ロンドン五日發SF）國際安全保障機構中間委員會米國主席代表エドワード・ステチニアス氏は五日同委員會會合の席上三十ケ國が既に國際憲章の批准を了した旨發表した

昭和二十年十月九日(火)
第三五六九號
同盟通信
海外電報
(第三種郵便物認可)

【米　洲】

炭坑勞資會議を召集せん

(ワシントン四日發SF)政府は瀝青炭坑罷業の擴大を防止するため四日炭坑業者及び勞働組合代表の勞資會議招集を決定するとともに非常措置としての瀝青炭配給統制をさらに强化した、すなはち石炭管理局は公共事業病院その他必須方面を除きすべての消費者に對する生産者よりの瀝青炭供給を凍結する措置をメリーランド州西部及びペンシルヴアニア州にも擴大適用する旨命令した、因に今週初め既に同樣の統制が他の東部六地區の生産者に對し施行されてゐる、シユウエレンバツク勞働長官は四日午後トルーマン大統領と三十分間にわたり協議を行つたが、右終了後新聞記者にたいし

政府は米國炭坑勞働組合長ルーイズと炭坑業者代表を六日午後三時ワシントンに開催される勞資會議に出席するやう招請する方針であると語つた

なほ今回の炭坑罷業は主として米炭坑勞働組合が炭坑業者をして組合を認めさせんとするところから起つたもので、現在閉鎖されてゐる炭坑は四百四十五、罷業人員は十二萬二千五百人に上つてゐる

銃後國民に感謝

(ワシントン五日發SF)ワシントンに歸還したチエスター・ニミツツ元帥は五日兩院合同會議の席上要旨次の演說を行つた

余は故ルーズヴエルト大統領の名に言及することなくして太平洋戰を物語ることは出來ない、ルーズヴエルト大統領が總司令官としての地位についた後に、同大統領の先見と深い關心の結果として米國海軍は急速に再建されたのであつた、われわれの勝利を可能ならしめるために急速且つ寬大にわれわれに戰爭資源を供給したのはトルーマン內閣、參謀部首腦、議會及び米國民であり、余はこれに對して深い感謝の意を表明するものである、戰爭の歷史において銃後國民が今次大戰のやうに戰鬪部隊を效果的に支援したことは未だ嘗てなかつた、しかして米國は太平洋において米軍と共同戰線を結成して作戰に重要な役割を演じ、遂に日本を敗北せしめた英國に恩義を感じてゐる

英駐剳大使本國へ

(ロンドン五日發SF)英國駐剳米大使ジヨン・ワイナント氏は五日ロンドンを出發空路ワシントンに向つた

ペルー內閣總辭職

(リマ=ペルー=五日發SF)ペルー內閣は藏相ロムロ・フエレイロ氏が辭職したことにより惹起された閣內の危機の結果四日總辭職を決行した、フエレイロ氏は辭職の理由として、彼が財政々策に從來の方針を堅持したことに對し數名の上院議員が反對意見を述べたためであると語つた

亞、ウラニユームの輸出禁止

(ブエノスアイレス三日發SF)アルゼンチン政府は原子爆彈の原料として知られるウラニユームの輸出を三日禁止した、副大統領フアン・ペロンはこの鑛物の將來における各種用途の重要性に鑑みこの措置をとつたものであると言明してゐる

【英　國】

チヤーチル歸英

(ロンドン五日發SF)前首相ウインストン・チヤーチル氏は數週間にわたり、イタリー及びフランスを旅行中であつたが、本五日ロンドンに歸着した

文相訪獨

(ロンドン五日發SF)文相エレン・ウイルキンソン女史はドイツの教育制度を調査するため四日ベルリンに到着した

【今日の話題】

ジヤヴアの近況

（サンフランシスコ四日發SF）ジヤヴアにおける國家主義政權成立後の狀況についてAP記者ヴアーン・ホーグランドは一日バタヴイアから左の通り報じてゐる

△新政權誕生餘話

成立後四十七日になる「インドネシア共和國」の大統領セカルノ博士は「わが共和國の指導者が聯合國の代表と交渉を行ふことはあつても、オランダ政府とは決して單獨交渉をしないであらう」と言明した、この聲明が出たのはオランダ政府が九月三十日ハーグで「政府はインドネシア國家主義派の領袖とは交渉を行はない」旨の公報を發表した直後であつた

しかしバタヴイアに駐劄してゐるオランダ政府首席代表ヴアン・デル・プラス氏はセカルノ博士副大統領モハメツド・ハツタ氏、その他の領袖連に對して交渉開始の招請狀を送つたといふことである、これについてはセカルノ博士はかかる招請を受けた事實はなく、假令屆いたとしてもこれを受諾する意向はないと述べてゐる、新政府の目的について大統領は次の通り述べてゐる

われわれは如何なる形にせよオランダが支配的地位に復歸することを認めない、またオランダと交渉する意向もない、わが共和政府は事實上ジヤヴアを支配してゐる、われわれは卽刻自由が與へられるやう諸大國に訴へる積りだが、聯合諸國から技術的施設の供給を受け、その援助を仰ぎつつ少くとも比島共和國と同樣な地位を獲得したいといふのがわれわれの望みだ

余はオランダ政府が提唱した人民會議案に反對する、提案では僅か二十萬のオランダ人並びに歐亞混血人が議席の五分の二を占める事になつてゐる、之に比して人口七千萬のインドネシア人が五分の三の議席しか持たぬといふことは不合理で、遙かに多くの代表を出す必要がある

一方ヴアン・デル・プラス氏はバタヴイアの經濟狀態が重大化してゐる事を指摘し「手持米は僅か一ケ月間の補給量しかない、日本軍の占領中ジヤヴアでは七百萬から一千萬の人間が餓死した」と述べてゐる

△英國軍占領に異論なし

一方「ニユーヨーク・ヘラルド・トリビユーン」紙特派員ホーマー・ビーヴトの報道によればアレグザンダー・F・P・クリスチアンゼン中將の指揮する英占領軍の先遣隊は九月二十九日住民の歡迎裡にバタヴイアへ上陸したといふことである

バタヴイアの日本人市長は英國軍當局の命令でヴアン・デル・プラス氏により罷免され、國家主義者の市助役セルウイルジヨ氏が市長に就任したまたセカルノ大統領、ハツタ副大統領及び外相セバルジオ博士は左の通り言明したといはれる

オランダ人移民は共和國において平和と自由とを享受しつつ生活することが許される、またインドネシアの經濟體制に害を及ぼさない限り外國人によるインドネシア財產の長期借用を取極めてもよい、我々は英國軍のジヤヴア占領に異論なく、地方行政に干渉しないとの英國側の誓約を信賴してゐる

米國機高度新記錄

（バフアロー五日發SF）ベル航空機會社は航空技術補給本部の許可の下に五日次の通り發表した本社計畫の噴射推進式戰鬪機P51（エイロ・コメツト）は九哩以上の上空に達し非公式米國高度新記錄を樹立した、P61の最初の試驗の行はれた一九四三年には同機は四萬七千六百呎の高度に達したが、一九四四年の初期には四萬七千七百呎の記錄を出した、再度の試驗飛行において同機は安全な武裝を備してゐた、米國の公式高度記錄は一九三〇年に樹立された四萬三千百六十呎で世界記錄は一九三四年にイタリアで樹立された五萬六千四十六呎である

昭和二十年十月九日(火)
第三五六九號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

資料

歐洲流民問題(二)

△結論及び提案

(一) ユダヤ人に第一の機會を與へよ

今や住民の大量移動も終つて混雜も緩和されて來たので、續く第二の段階—これには餘計困難が伴ふかも知れぬが—では最も長期間に亘つて最大の困難を味つた人達に優先的な機會を與へるべきである、特にこれから直後には米英兩國民及び兩國を代表して獨墺兩國で救濟事業に從事してゐる人々はドイツ、オーストリアのユダヤ人の救濟に最大の關心を寄せる義務を負ふべきである

(二) ユダヤ人救濟方策

われわれの今後の政策と實行は「ドイツからの轉出」を强調せねばならない、その手段としては次のやうな方策が採られねばならない

(イ) 流民の全部が決して歸鄉を欲してゐないといふ點を認識し、先づ本國歸還を希望するユダヤ人は至急歸れるやうに世話することである、この目的を達成するに必要な特別な處置、例へば受入れ國側或ひは軍事當局の承諾を必要とする場合等には精力的に且つ確乎たる決意をもつて當るべきである

このユダヤ人の本國送還その他のここに列擧する處置を速かに採らなければ、しびれを切らしてゐる流民達は非合法的に移動を開始するであらうし、それを阻止することは非常に困難であらう、彼等の多數は旣に自暴自棄の域に達してをり、ナチ政權時代より自分達の目的を達するためには百方出來得る限りの手段を盡す習慣を身に著けてをり、その上今は最早生命の恐怖を感ぜずにどんな思ひ切つたことでも企て得る事態になつてゐるといふことをここに如何に强調してもいひ過ぎとはならないのである

(ロ) 相當の理由があつて歸鄉を欲してゐない人々に對しても卽時對策を講じてやらねばならないこの人々のためにはどうしてもパレスチナ問題を取上げねばならない、前に較べてパレスチナ移住を願つてゐる人の數は左程多くはないのだから、この人達がどのやうな痛苦を體驗してきたかといふことに對し、本當に純粹な同情が抱かれてゐるならば英政府の一九三九年の白書に對する修正の範圍を若干擴げたからといつて左程重大な反響も起らないだらうと思はれる

在歐ユダヤ人の或る者にとつては、パレスチナ移住以外に彼等の將來の生活に對する滿足すべき或ひは漸く人並みといへる程度の解決の道は見出されないのである、以上は思想的、政治的考慮を別にして純粹な人道的立場から見たパレスチナ移住問題に對する考察である

余の入手した情報によれば、パレスチナへの移民割當數は本年八月末を以て事實上はなくなつて仕舞ふのである、收容所を訪問してこれ等の絕望的な心境にあるナチス迫害の生存者と語つた經驗のある人ならば、パレスチナの門戶が最早閉されようとしてゐることが、一大破局ともいふべき重大問題であることが分る筈だ

パレスチナのユダヤ人協會は英國政府に對して更に十萬名分の移住許可證を追加發行するやう請願してゐる、右請願書に添附された覺書には、パレスチナが未だどれだけの移住民を卽時吸收し得る餘裕を持つてゐるか、否それだけではなく、實際にどれだけの勞働力不足に惱んでゐるかといふ實情を判り易く說明されてゐる

現在どの位の數の移住許可證を追加發行することが妥當かといふ點に關しては意見の相違もあらうが、移住許可をこの際與へることが、獨墺兩國內のユダヤ人及び定住地の無いその他の諸國にゐるユダヤ人の將來に健全なる解決を齎すことに多大の貢獻をするものであることには疑ひの餘地がない、從つて、獨墺兩國にゐるユダヤ人にとつてこの問題程解決に急を要する重大問題はない

英國の新政府に重要な椅子を占めるヒュー・ダルトン博士は本年五月の勞働黨大會席上で次の通り言明したといはれる

勞働黨は黨の方針として度々明言し、最近では四月にも繰返へし强調した所であるが、ドイツその他の歐洲占領地區のユダヤ人が言語に絕する恐怖の體驗を經て來てゐることに對する共感から、パレスチナに移住する希望を有する如何なるユダヤ人にもその行く手に障碍を設けることは道德的に許すべからざることであり、政治

にも辨解の餘地の無い行爲である、またこの問題は英國政府のみが責任を負ふべき問題であると看做すべきでないといふことも本黨が明確に主張して來た所である、この問題は他の多くの國際問題と同樣に、そして特にわれわれがパレスチナとその周邊の諸國との間に紛爭が生じないことを願ふならば是非とも米、英、ソ三國政府間の密接なる理解と協調とを必要とする

右の言明が英國新政府の見解を表明したものであるとすれば米國政府が現在歐洲各地で定住地を持たぬ流民生活を送つてゐる相當數の不幸なユダヤ人がパレスチナへ移住することを可能ならしめるが如き或る種の公正な解決策に關心を表明しこれを支持したからとて決して不穩當ではなからうパレスチナへ移住したいといふことはこれ等のユダヤ人の心からの願望なのであり、現在廣く容認されてゐる「家族は一緒にしてやるべきである」との政策とも合致する以上その實現が尙更望ましいのである

（ハ）米國は現存の移民法の許す範圍において移住を希望する流民、特に家族が米國にゐる者達の相當數の入國を許可すべきである、前に述べた通り合衆國への移住を希望する者の數は大きくない米英兩國が率先して上記の處置を講じたならば、他の諸國も必ずや、人道的考慮及び歐洲をあれ程ひどく毒したナチス政策に對する非難の氣持を具體的な方法で表示するといふ意味で無理からぬ程度内で門戸を開放するに違ひないのである

（三）中間的對策

ドイツ、オーストリア兩國からの移住が手間取れば即時何らかの一時的處置が講じられねばならない、又假令直ちに移住を開始し得たとしても健康上その他の理由から直ぐには動くことの出來ない人も相當にある

このため余は流民達を收容所から出すためにもつと徹底的且つ廣汎な努力を傾注する必要があると考へる、彼らは收容所生活にはすつかり參り切つてゐるのである、第一に肺病患者療養所、精神病者或は世界の何處に住むとしても先づ一定の精神的調整期間を要する人達のための休養所といふやうな專門的施設を開設することが是非とも必要である、また人によつては人間社會に役立つ市民となり得るために短期間の訓練乃至は再教育を要する者もあらう

ユダヤ人問題解決における現在の全般的傾向を見るに、ユダヤ人に對する偏見が依然として支配してゐるやうに思はれるのである、例へば軍政府が雇傭人を必要とする場合、ユダヤ流民中に有能者が幾らもゐるのに一般ドイツ人が傭はれてゐる有樣である、流民、特にユダヤ人が軍政府當局者に面會を申し込んだ場合、それを受け付けたのがドイツ人雇傭人であつたため援助をして貰へずその目的を達するのが非常に困難だつたといふ實例がある

全般的に云つて、流民に職業が與へられる場合が餘りにも少な過ぎる狀況である、多數の流民は仕事をする能力を有し就職を熱望して居りながら全然考慮して貰へずにゐる、言語不通といふ困難があることは認めねばならないが、收容所の內外を問はず流民達を働かせてやれる機會が澤山あることを余は確信してゐる、幸なことには收容所によつては有らゆる努力を惜しまず流民達の勞働力を利用してゐるが、このやうな收容所は大抵他の點でも最もうまく行つてゐる收容所である

（四）ユダヤ人と他の流民の隔離

ドイツ、オーストリア兩國からの移住が即時實現し得ず、これ等迫害されて來た流民達を一般ドイツ人の間に移して居住させることが不可能な場合はユダヤ人のために別個の收容所を設定し、少くともそれを希望するユダヤ人は他の流民から隔離することを推奬したい、これには次のやうな理由が擧げられる

（イ）大多數のユダヤ人がこれを希望してゐる

（ロ）收容所管理に際しユダヤ人の特殊な要求や問題を處理するに際し「差別待遇」として他の流民の攻撃を招く惧れがなく、またユダヤ人救濟に乘出した諸團體が自由な立場で救援の手を差し延べることが出來る

昭和二十年十月九日(火)
第三五六九號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

バーンズ長官聲明全文

—ロンドン二日發SF—

外相理事會第一會期の終了と共に米國首席代表バーンズ國務長官が發表した聲明の全文次の通り

外相理事會は最初の一聯の會合において、ベルリン會議の指示する線に沿ひ、平和的解決に關する結論を聯合諸國に提示する目的の下に、以上平和的解決のための豫備的事業を繼續すべく幾多の問題を審議した、今回の會合は戰鬪行爲の停止後に開かるべき主要聯合各國の最初の會合であり、戰鬪部隊としての統一が至上命令をなしてゐた間は見ることの出來なかつた意見の相違が今回の會合においては發生した、然し乍ら相當廣汎な範圍に亘る意見の一致は勿論あつたし、意見の相違は和解的精神に基いて探究された、かくて關係各國の何れもが忍耐を續け諒解を持つならば根本問題についての意見の一致は達成可能だと十分信ぜられるのであり、我々はそのやうな結果を招來するやう決意してゐる、今回の會合が終りに近づくに到つて、手續上の困難が發生した、ソヴエト代表は條約に關する討議は夫々の場合においてベルリン協定の他の廣汎な規定よりも寧ろ同協定の第二節における第一の狹義の規定に述べられてゐる如く、降伏條件に對する調印國に限定さるべきであると思惟するに到り、九月二十二日ソヴエト代表は理事會はフランス及び支那を一切の討議に招請するやうに規定した理事會の九月十一日の決定を取消すか乃至は徹廢すべきであると主張した、以上は支那を現在行はれてゐるヨーロツパ平和諸條件の討議から除外し、フランスをイタリアとの條約を除く他の討議から同樣に除外することを意味する、米國々務長官は、現在おこなはれてゐる歐洲平和諸條約に關する事業への參加國の範圍をかくの如く狹め、かくすることによつて聯合國安全保障理事會の二つの恒久的成員を除去することには贊成出來ない旨主張した、然し乍ら米國々務長官は若し外相理事會がベルリン協定の第二節に規定されてゐやうに會議に主要關係國を招集することに同意するならば、ベルリン協定に卽應するいかなる條約起草の手續をも受諾するであらう、而してかかる會議には當然安全保障理事會の恒久的成員並びに歐洲における樞軸國の成員ではなく聯合國の成員を包含しなければならない、かくて會議は理事會の條約に關する豫備的事業を總括的に檢討することになるのである、然るに、ソヴエト代表は本國政府と打合せをせずにかかる將來の平和會議についてはかかる公約をもなし得ないと主張した、若し我々が希望してゐるやうに將來の手續に關し意見の一致が獲取されるならば、理事會代表の條約起草事業はすでに理事會が各代理に與へてゐる指令に基いて進捗せしめられることが出來る

教育の使命

—ワシントン二日發SF—

米國々務次官補ウイリアム・ベントン氏は聯合國々際教育文化機構案の規約起草に關する協議を目的として一日ワシントンで開かれた會議において議長として次の通り演說した

過去六ケ年我々は全力と全智をフアシズムとの鬪爭に投じて來た、今や我々は同じ力と叡智を平和と一般民衆の生活向上のための鬪ひに振り向けなければならない、我々は現在聯合國機構を設立しようとしてをり、この機構を通じて平和の鬪爭の成果を決定したいと望んでゐる

本會議は全米各地で開催された一聯の會議中の一つであつて關係諸團體代表者に提案を說明すると同時に規約草文の修正提案を得ることを目的とする、既にサンフランシスコ、ニューヨーク、シカゴ及びデングアで會議が開催されてゐる、これ等の會議の結果齎された種々の提案及び勸告は米國代表の手を通じて十一月一日ロンドンで開始される筈の聯合國會議に報告される、國際機構規約の最後的起草はロンドン會議でおこなはれる豫定である

本會議の意義は重大であり、外交問題に關する民主々義的傾向の助長並びに國務省當局とこれら顧問とのあひだの會合によつて、外交政策を樹立

する過程の促進のための實際的な試みであつたと思ふ

余は國務省諮問機關設置を要望してをり、あらゆる良い思ひつきを試みることはこのために適切な一方法である、恐怖戰術によつてわれわれは日獨兩國との戰爭に勝利を得たが、今後の平和の闘爭は眞理の戰術によつてうちかつことが出來よう聯合國民が眞理をもつて武裝し得なければわれわれの勝利の機會は極めて少いのである

顧るに國際聯盟において「教育」といふ言葉について一度も言及されなかつたのは手落ちであつた、サンフランシスコにおいても、かかる「危險な」言葉を國際憲章にとり入れるべきか否かについて激論が闘はされたのである、我々は桑港會議でこの「教育」の語が一度ならず九回までも發せられた事實にたいして進歩の力に感謝するものである

新聯合國教育文化機構は決して失敗してはならない、人間の心のうちには眞空と言ふものは存在しない、眞理の徹底しないところには必ず無智と偏見が巾を利かす、余は眞理探求の機會が推進されることを希望してやまない

歐洲經濟緊急對策委員會

—ロンドン九月五日發SF—

ロンドンに本部を置く歐洲經濟緊急對策委員會は五日、同委員會能に關し次の聲明を發表した、なほ同委員會米國代表はロンドン駐劄米國大使館附經濟顧問ハリー・ホーキンス氏である

歐洲經濟緊急對策委員會は八月二十九日、ランカスター・ハウスでサー・アーサー・ソルター氏の後を受けて議長となつた內相フイリツプ・ベイカー氏司會の下に第八次會議を開催した、本委員會は今のところロンドンで開催の豫定だが、ベルギー、デンマーク、フランス、ギリシヤ、ルクセンブルグ、オランダ、ノルウエー、トルコ及び米英の各國政府代表から成り、チエコスロヴアキア、ユーゴスラヴイア兩國政府はオブザーヴアを派遣してゐる、しかしながら余は歐洲聯合國の全員が近い將來に本委員會に參加することを要望する、本委員設立の際聲明した通り、本委員會の目的とするところは、歐洲一般の關心事たる經濟問題に關し歐洲諸國家の諮問と協力を促進せしめるにある

委員會は單に諮問機關に過ぎず、執行權はなくその構成諸國政府に對し勸告を行ふのみである、歐洲における經濟問題の範圍は廣くかつ極めて複雜である、卽ち歐洲における石炭、食糧、輸送施設原料資材の不足は悲慘と困難な狀態を惹起し、歐洲經濟再建の途を阻んでゐる、一方、これら食糧原料資材および工業製造品の生產增加需要をみたすためばかりでなく、職を與へるためにも必要である、以上の問題は全歐洲諸國共通の問題で、特にいづれの國とかぎられてゐるわけではない、夫々の政府には以上の各問題を扱ふあまたの執行機關が設けられてゐるが、本委員會はかかる機關に干涉し若くは之ら機關の機能を接收せんとする意圖を持つものではない、本委員會の任務は歐洲諸國の政府が相集つて協議し、共通の基礎の上に討議考察されるべき生產、供給、分配の諸問題を提起し得る機會をつくることにある、また委員會はある分野においては如何なる措置をとるべきかについて勸告することも出來る

五月二十八日の第一次委員會以來、委員會の行つて來た仕事について說明すれば、委員會は供給不足に對應するため食糧割當機構及び歐洲諸國における現存織物生產力概算作製の要を決議した、來年度における世界的織物不足に對處するため、委員會はまた西歐諸國間で電力供給配分の問題について國際協議を行ひ、かつドイツから現在輸入し得る物資を調査するやう提案した、勿論歐洲の經濟問題を取扱ふ國際機關としては、他にアンラ歐洲石炭協會、歐洲內陸交通假組織、合同海事委員會などあるが、委員會はこれら機關と緊密な關係を樹立してをり、その活動はこれら機關の活動と密接な連繫を有してゐる

昭和二十年十月十日(水)
第三五七〇號

同盟通信 海外電報

(236)

(昭和十五年十月廿日第三種郵便物認可)
編輯發行人 田中正太郎 東京都豊島區日比谷公園二番 社團法人同盟通信社

【目次】

ミツドウエー海戰が轉換期……二八一二
チモール島奪回計畫を公表……〃
太平洋艦隊大西洋へ……〃
羅・チエコ通商協定調印……〃
ア元帥故國へ放送……〃
【國際機關】
フランコとの斷交を提案……二八一三
完全な報道施設を提供……〃
外相理事會は失敗に非ず……〃
プラウダ「伯林協定」を固持……〃
【歐洲】
ヘスをドイツに移送……〃
バワリアに自由新聞誕生……二八一四
第三軍司令更迭……〃
ホフマン逮捕さる……〃
【米洲】
チリ大統領訪米……〃
ダーセー氏新任……〃
ワイナント大使歸國……〃
艦艇喪失數……〃
亞の全政黨政府を攻撃……〃
【戰後處理】
ソ聯代表近く歸國……二八一五
食糧は自分でつくれ……〃
【資料】
原子力管理委員會に對する大統領教書……二八一六
米ソ關係の報道管制……二八一八

世界の焦点

日本では釋放された共産主義者の動靜が新聞紙面を賑はしてゐるが、歐洲の敗戰諸國における共産主義者の活動狀況はどうか、ソ聯勢力圈内にあるルーマニア、ブルガリアで左翼の勢力が支配的であるのは當り前だが、ルーマニアでは現在政權を握つてゐるペトロ・グローザ博士は共産黨の主宰する國民々主々義戰線左翼の屍押しで政界を支配し、ミハイ一世を支持する農民黨や國民自由黨に對立してゐる、またブルガリアで支配的政治勢力を占めてゐるのは「祖國戰線」だが、これは共産黨と社會黨の協同戰線であるブルガリア農民黨の元書記長で、一時國際共産黨の書記長を勤めたゲオルギー・デミトロフは數ケ月前ソ聯から祖國へ歸つたが、祖國戰線の政策に反對意見を表明したので、政府の壓迫を蒙り「休養」のためイタリアへ旅立つことを餘儀なくされたといはれる、またポーランドでは、一時最大の政黨であつたポーランド農民黨の勢力がルブリン派の進出とともに衰へつつあり、同黨の幹部たるヴイトス、ミコライチク、キエルニクの三名は新ポーランド人民黨の結成を宣言したが、その目的は舊農民黨が共産黨員によつて占領される前に舊農民黨の努力を新黨内に吸收してしまふことにあるらしい、之に對し農民黨左翼はワルシヤワに「農民自助黨」と稱する新政黨をつくつたが、之は急進的左翼のみで構成されてゐるといふ、次にドイツについて云へば、ソ聯占領地域とは反フアシスト政黨として共産黨、社會民主黨、キリスト教民主黨、自由民主黨があるが、共産黨が支配的勢力を占めてゐるのは勿論だ、他方米英占領地域では共産黨はあることはあるが大して活躍はしてゐない、次にイタリアに移れば、この國の法相を勤めてゐるのは國際共産黨で訓練された有名なパルミロ・トリアツチであるイタリア共産黨は「兩刃の鎌」といはれるが、それは共産黨代表トリアツチが法相に就任してゐると同時にラパラトと稱する共産主義者の秘密結社があつて、ストライキや革命の工作をしてゐる、即ち、共産黨は法律の遵奉を命じてゐるのにその秘密機關は秩序を亂さうとしてゐる譯だ

米海軍兵學校百年祭

(ワシントン七日發SF)アナポリスの米國海軍兵學校は七日、百年祭の式典を開始した、式典は一週間續く豫定であるが、その間作戰部長兼聯合艦隊司令長官キング提督を初め海軍、海兵隊の高級將校が演說することになつてゐる

ミツドウエー海戰が轉換期

（ワシントン七日發SF）ニミツツ元帥は六日新聞記者團會見で次のやうに語つた

「原子爆彈を使用せずとも又ソ聯が參戰しなくても日本は本土を侵攻される前に降伏したに相違ない、以上の二つのものが出現しなければ降伏の時期が少し位長引いたかも知れないといふだけだ、日本は彈藥を入れない砲彈のやうなものだつた、日本には成程大陸軍力と非常に多くの飛行機があつたが、特に燃料とガソリンが非常に缺乏してゐた、又輸送は非常な混亂狀態にあり手持ちの資材をすら輸送することが出來なかつた、戰爭の終結當時米國海軍の潛水艦は多數日本領海に行動してゐた、潛水艦は今年六月頃から日本の機雷原を突破してゐたしこのことは日本と朝鮮の無制限交通は既に當時終つてゐたことを意味するものだ、太平洋戰中で最も困難であつた時期は開戰後六ケ月間でこの當時海軍は米國本土で海軍力が擴張されるのを首を長くして待つてゐたのであつた、しかし、六ケ月が經過した後には余は戰爭の結果については少しも心配しなかつた、作戰は巧みに計畫されわれわれは目標に向つて全てを投入した、珊瑚海々戰において米國海軍の實力が判明しミツドウエー海戰は大戰の轉換點となつた、日本は米國の海上補給線に對する攻擊を終始一貫して行はなかつたが、これが日本の最大の誤りであつた、由來、日本は海運國であるから日本は太平洋を海軍力で支配すべきであつた、日本が眞珠灣の空襲に引き續いてハワイに上陸作戰を行つたとしたら、米國の太平洋岸はハワイから攻擊されたかも知れない」

チモール島奪回計畫公表

（リスボン七月發SF）ポルトガル政府は七日次の公報を發表した

ポルトガルは太平洋戰爭が終了した當時、日本軍占領下のチモール島を奪回すべく軍事作戰に參加する準備をしてゐた、此のことは米國、英國、その他の聯合國と長期に亘る交涉の結果決定されたものである

太平洋艦隊大西洋へ

（ワシントン七日發SF）米國太平洋艦隊の四十一隻の艦艇は來る二十七日の海軍記念日觀艦式に參加のため今週末パナマ運河を通過して大西洋岸に回航することになつてゐる、艦艇の內には戰艦ミズリーも含まれてゐるが、大西洋において他の艦艇と合流してニューヨーク、ボストン等の主要港を訪問する豫定である

羅・チエコ通商協定調印

（ブカレスト八日發SF）ルーマニアとチエコスロヴアキア間の通商協定の議定書が八日調印された、これによりルーマニアは鹽、マンガン鑛を輸出し、鐵鑛、機械類を輸入することとなつた

不幸な國民の救濟を強調

＝ア元帥故國へ放送＝

（ニューヨーク七日發SF）アイゼンハワー元帥は七日夜、ニューヨークの「自由の家」創立記念晩餐會に際し歐洲の司令部から次の如き放送演說を行つた

世界における缺乏を減少させるために、繁榮せる國家はより不幸な國民もまた生存出來るやうに經濟を導かねばならぬ、地球の主要部分が常習的貧窮狀態に置かれる樣なことがあつてはならない、世界の凡ゆるところの凡ゆる人々が戰爭を避けるためには賭けるべき物も持つてをりまた失ふべき物も持つてゐると感じ得るやうにならなければならない、この目的を實現するためには繁榮せる國家が期待されてゐる利益をある程度削減することが必要だ、しかしその犧牲は國際的不安乃至は戰爭への脅威によつて課せられる犧牲程大きなものではない、いはんや戰爭それ自身による犧牲よりは遙かに小さなものである

尙右晩餐會においてはバーナード・バルーチ氏、エリノア・ルーズヴエルト夫人、前國務次官サムナー・ウェルズ氏等が演說した

昭和二十年十月十日(水)
第三五七〇號
同盟通信
海外電報
(第三種郵便物認可)

【國際機關】

フランコとの斷交を提案

(パリ六日發SF)世界勞働組合會議に出席してゐるウルグアイ、キューバの勞働代表及びフランスとメキシコにあるスペイン人勞働組合の代表は六日の會議において、民主々義諸國がスペインのフランコ政權と外交關係を斷絶し、同政權を國際的にボイコットせよと主張した、スペイン及びアルゼンチンとの外交關係斷絶を要求する決議案に關する討議は非常に長く續いたのでこれに關する投票は八日まで延期されることになつた、またメキシコにある亡命スペイン共和政權を即時承認せよといふ要求も出され、この問題に關する委員會は執行委員會に對して亡命政權が眞に代表的な政府であるかどうか調査するやう要請した、更にギリシヤ政府が同國勞働組合に干渉を加へてゐるといふ說を調査し、且つギリシヤ、イラン兩國政府が勞働代表を會議に出席せしめぬやうにしてゐることに對し抗議を提出すべしといふ要求が提出された

なほ會議の議長には英國代表ウオルター・シトライン、副議長には米國、フランス、中國、イタリア、和蘭、ラテン・アメリカの諸代表が選出された

完全な報道施設を提供

(ロンドン七日發SF)國際聯合準備委員會の執行委員會は十二月四日から開始される國際聯合總會において完全なる報道施設を提供することに同意した

外相理事會は失敗に非ず

(ニューヨーク七日發SF)バーンズ國務長官の外交顧問であるジョン・フオスター・ダレス氏は六日夜CBSを通じ外相理事會について左の通り述べた

「最近の外相理事會はわれわれにとつてよいスタートでこそあれ決して悪い出發ではなかつた、外相理事會では單に長期に亘る困難が示されたに過ぎない、ロンドンで開始された平和處理の事業は容易な仕事でなくまた勝者が單にその意思を敗北諸國に押しつけるといふ事ではないのだ、この仕事は着手さへすれば容易なのだが、その前に勝者は敗北諸國に課すべき彼らの共同の意見について合意を成立させるやう努力しなければならない、われわれはイタリア、ルーマニア、ドイツと交渉してゐるのではなくソ聯、英國、フランスその他の聯合國と平和について交涉してゐるのだ

ロンドンの會議でソ聯代表はわれわれ米國の持つ原則を發見しようと欲したが、米國は自國の目標を達成するためには犧牲を惜しまないのである そしてソ聯代表は米國が自ら進んでその原則を又佛ソ兩國との歷史的友好關係を犧牲にする意思のないこととを見出したのである、ソ聯がわれわれ米國を試す時期の來るのは不可避であり、既にその時期が來り、而も我々の背後で我々を試すやうなことが起らなかつたことは結構といはねばならない」

ブラウダ「伯林協定」を固持

(モスクワ七日發SF)共産黨機關紙「ブラウダ」は六日の紙上で、外相理事會におけるソ聯代表の主張に關し左の通り述べてゐる

平和問題に關する討議への參加國を多くするといふ事が主要諸國から提唱されるとすれば、ユーゴスラヴイア、ポーランド、チエコスロヴアキアも當然バルカン諸國との平和處理問題に參加する權利を持たねばならない、會議の基礎を廣くするといふが如き問題は若しバーンズ國務長官、ベヴイン外相がベルリン協定の基礎の上に立つてゐたならば決して起らなかつたであらう、フランスをイタリアとの平和條約の討議に參加させるといふソ聯の決定は十分根據のある妥協なのである

【歐洲】

ヘスをドイツに移送

(ベルリン七日發BBC)英國檢事總長で聯合國戰爭犯罪委員會英國代表であるハートレー・ショウクロス氏は元ドイツ副總理で一九四一年以來英國に抑留中のルドルフ・ヘスが數日中に英國からドイツに移送され他のドイツ戰爭犯罪人と共に近く裁判に附せられる旨七日言明した

パワリアに自由新聞誕生

（ミュンヘン六日發SF）「ニューヨーク・タイムズ」紙特派員カザリン・マツクローリン氏は次の通り報道してゐる

「ヒトラーの「我が闘争」を印刷するために使用された原型金屬板が、米軍管理下のバワリアで自由新聞として初めて發行される新民主々義新聞「ジユード・ドイツチエ・ツアイツング」紙の印刷用に使用されることになつた、これまで米國陸軍が管理してきた「シュンヘナー・ツアイツング」紙に代つて發行される同紙に對して課せられる制限は、單にナチス宣傳や軍國主義的理想を防止すること並びに軍國主義的政府を否認すること等であるにすぎない、六日ミュンヘン市公會堂でバワリア米軍司令部情報部長マリマホン大佐司令の下に各教界代表者が參列して發刊式を行ふことになつてゐるが、その後マクマホン大佐は同新聞社の活字組込室で「我が闘争」の原型板を鑄造所に落し込んで鎔かす儀式をやることになつてゐる、同紙は反ナチ的記錄を持つてゐる三名の獨新聞經驗者により運營される」

第三軍司令、更迭

（フランクフルト六日發SF）アイゼンハワー元帥は今回第三軍司令官パツトン中將を第十五軍司令官にまたパツトン中將の後任にはルシアン・トラスコツト中將を任命したが七日パツトン中將はトラスコツト中將に對して一切の事務を引繼いだ

ホフマン逮捕さる

（ワルシヤワ六日發SF）ポーランド新聞通信社の報道によれば、二百萬人以上の大量虐殺が行はれたと報ぜられるマイドネク政治犯收容所長パウル・ホフマンはポーランド政府當局により逮捕されたといはれる、ホフマンはルブリンの特別法廷で公判されるはずである

【米　洲】

チリ大統領訪米

（ワシントン六日發SF）國務省はチリ大統領ホアン・アントニオ・リオス氏が九日米國に到着する旨六日發表した、同大統領は國賓としてホワイト・ハウスに滯在するが米國各地訪問後カナダに赴く豫定である

ダーセー氏新任

（ワシントン六日發SF）檢事總長トム・クラーク氏は司法省戰時詐欺調査部長ジョン・ダーセー氏を戰爭犯罪局の檢事總長の代表に任命した、なほ米國戰爭犯罪局は日本の戰爭犯罪人の告發に關する一切の事務を掌握してゐる機關で、ダーセー氏は今後司法省と戰爭犯罪局その他機關の連絡に當ることになつてゐる

ワイナント大使歸國

（ニューヨーク七日發SF）駐英米國大使ジョン・ワイナント氏は六日ロンドンから空路ニューヨークに到着した、同氏は賜暇歸國したものである

艦艇喪失數

（ワシントン六日發SF）海軍省は六日、今次大戰中米國が戰鬪その他一切の原因によつて喪失した艦艇が總計六百九十六隻に上つたと發表した、その內譯は左の通り

戰艦　二隻、空母　十一隻、重巡　七隻、輕巡三隻、驅逐艦七十一隻、護送驅逐艦　十一隻、潛水艦　五十二隻、水雷敷設艦　三隻、掃海艇二十四隻、驅潛艇　十八隻、砲艦十二隻、沿岸警備艇　十五隻、水上機母艦　三隻、魚雷艇六十九隻、戰車揚陸用船舶　四十隻、中型上陸用舟艇　九隻、戰車揚陸用舟艇　六十七隻、步兵上陸用舟艇　二十二隻、補助部隊上陸用舟艇六隻

曳航船　十隻、油槽船　六隻、軍隊輸送船　二十一隻、海軍區巡羅艇　三十六隻、海軍區雜用舟艇　百五十二隻、貨物船　四隻、その他補助艦船二十二隻

なほ前回の發表と相異したのは主として各種小型艦艇に關する統計を訂正した結果である

昭和二十年 十月十日(水)
第三五七〇號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

亞の全政黨政府を攻撃

(ブエノスアイレス六日發SF) アルゼンチンの全政黨は六日公式聲明を發し、ペロン一派の軍閥政府が反對派を投獄し、新聞に緘口令を布き且つ政治的會合を禁止することによつて輿論を沈默せしめようとして、國内に戒嚴狀態を再施行したことを痛烈に非難した

またINS通信によれば、政府の大學生ストライキ彈壓の際檢擧された學生の數は極めて多く、若干の刑務所ではこれらの學生を入れる餘地をつくるために囚人を釋放したほどだといはれる、更に約一萬名の學生が、四日のストライキ彈壓の際殪れた一學生の葬儀に參列しようとして集つた時騎馬警官が數回に亘つてこの群衆を解散せしめようと試みたといはれる

【戰後處理】

ソ聯代表近く歸來

(東京七日發SF) マツカーサー司令部のスポークスマンは六日次のやうに語つた

マツカーサー司令部のソ聯代表クジマ・デレヴイヤンコ中將はモスクワに歸還したが、これには特にとり立てていふ理由はない、何か摩擦があつたため同中將が日本を去つたとふやうな報道があるやうだが、これには何等の基礎はなく、余の知つてゐる限りソ聯との關係は最もよく同中將は恐らく二週間内に東京に戻ることと思ふ

一方AP通信はデレヴイヤンコ中將は依然帝國ホテルの部屋を豫約してゐると報じてゐる

食糧は自分でつくれ

(ワシントン六日發BBC) 米國々務省の極東關係官吏たるジヨン・カーター・ヴインセント氏は六日夜米國の日本占領政策に關し次の通り放送演說を行つた

「われわれには日本の新内閣が前内閣より改良されたものになることを信ずる十分な理由がある、しかし若し、日本の官吏のうち誰かがマツカーサー元帥によつて不適當だと認められたならば、その人間はその官職を去ることにならう、日本軍隊の復員が完了し日本が自由主義的改革への道を順調に進んでゐるといふ保證が與へられるまで日本占領は續行されよう、日本の政治形態は必ずしも米國式デモクラシーに倣つたものでなくてもよいが、責任ある自治でなければならない

△祕密警察——この惡德に充ちた組織は廢止されよう、この組織の最高首腦ばかりでなく全組織が消滅しなければならぬ、そして米國にあるやうな民間警密力がその代りにならう

△戰爭犯罪人——戰爭犯罪關係機關によつて戰爭犯罪人として告發された一切の人間は逮捕され裁判に附される、内閣の閣僚ですらこれに關しては何等の保護をも受けない、ドイツに對して適用される若干の規準が日本においても使用されよう

△日本の商業——われわれは大規模な同族コンツエルンの支配力をくじくつもりだ

△外國貿易——日本は生存して行くために若干の外國貿易を行はねばならぬだらう、しかし、われわれはそれを公式統計による水準以下に引き下げ、しかも戰前の生活水準に匹敵する生活水準を日本人に許すことが出來る

△食糧——占領目的を實施するわれわれの能力を危殆ならしめる樣な傳染病や重大な不安を避ける爲にどうしても必要な場合にのみ日本に食糧品を輸入することがわれわれの政策である、日本人は自分達の食糧を栽培せねばならない

△日本國民の中の一切の民主々義的集團は占領軍の奬勵と保護を受け、集會及び言論の自由を保證されよう、農業をより一層民主々義的な基礎の上に再組織すること、勞働組合を發達せしめること及び選擧法の改正は奬勵されよう、日本の憲法の條項で日本の民衆にたいしてのみ責任を有する政府の樹立を妨げる條項は除去されねばならず、皇室制度は、若し日本人が進んで之が廢除を欲するのでないならば、大幅に修正されねばならない

米國は日本經濟にたいする大規模な同樣コンツエルン—三井、三菱、住友、安田の如きコンツエルンの支配權をくじくつもりだ

△日本國民は神道主義を支持することを要求されることはなく、學校において神道が說かれることもなくならう、日本政府は神道の施設にたいする經濟その他の援助を止めることを要求されよう」

資料

原子力管理委員會に關する大統領教書

—SF＝十月四日—

トルーマン大統領は三日原子力管理委員會の設立に關して議會に左の教書を送つた

日本に對して初めて原子爆彈が使用されてから既に二ケ月近くになる、この爆彈は直接戰鬪に用ひられたわけではなかつた、しかし戰爭がこれによつて短縮されたことは確かで、戰爭が續いた場合さらに仆れ去つて行つただらう幾千とない米軍並びに聯合軍兵士の生命をこの爆彈が救つたといふことはわれわれのよく知つてゐるところである

原子力放出の方法が發見された結果、ここに文明史上の新時代が始ることになつた、原子爆彈發明の基礎となつた科學的並びに工業的知識は決して新兵器の發明にばかり結びついてゐるわけではない、原子力の解放が車輪の發明、金屬、蒸氣等の利用乃至は內燃機關の發明等よりも遙かに革命的な役割を人類社會の進步のために果したといふことが判る日がやがて來るかも知れないのである

社會は曾てこれ程危險性に滿ちてゐると同時に人類の將來と世界平和とに對してこれ程希望を懷かせる力に直面したことはなかつた、余が今われわれは既に獲得したこの知識を戰爭といふ破壞に用ひることなく、將來における人類の福祉に利用することが出來るのだといふ場合、米國民の信念はここに表現され盡してゐると考へる

以上の目的を達成するためわれわれは對內、對外の兩方面に進まねばならない

第一の最も緊急を要する措置は米國內における原子エネルギーの管理、利用、發達等に關して國內政策を決定することである

われわれはこの方面における決定を遷延するわけに行かない、原子爆彈を製造するためわれわれは尨大な投資を行ひ、ワシントン及びテネシー兩州の二大工場をはじめ全國に亘つて多數の關係工場を設立した、またこの投資は科學者、運營者、工業技師、熟練工等を集めたが、これは測り得ない價値を持つ米國の資產である

戰爭遂行のために議會が賢明にも政府に賦與した權限は戰時企畫として以上のやうな大事業を創設し發展せしめて行くことに十分役立つた、しかし既に敵が降伏した今となつては卽刻、この頭腦と工場とに關する尨大な投資を將來如何に使ふか決定する措置に出なければならない

余は工場を成功裡に運營し續けて來た人や原子に關する知識を發達させた人々の多くが目下平時の職業に復歸する用意をしてゐるとの報告に接してゐる、多くの場合かうした人々は原子工業の將來に關する米國々策が不定であるためここから離れ去らうとしてゐるのだ、從つて卽刻國策樹立の措置が講ぜられるならば、この强力な組織をそのまま維持して行くことに大いに役立つであらう

同樣に必要なことは、原子力が將來和戰何れに用ひられるにせよ、その將來の研究方向に指示を與へ、原子力の發達に必要な基礎的原料の管理を確立することである、もし原子力が無知な者、或ひは不正な者の手に歸するならば、國民並びに世界に及ぼす災害はけだしいひ知れぬものがあらう

原子力誤用の危險を防止する措置が早急に講ぜられない限り、社會が新發見の利益を享受するは愚か自體を護ることすら覺束なくならう

△管理法案の制定

以上の理由により余はわれわれの知識を活用して社會を益する爲、其第一步として以下の事を要請する、卽ち議會が現存の工場に關する方針を一定せしめる法律を制定する事及び米國に於る凡ゆる原子力の源泉、原子力の發達に關聯した一切の活動並に其利用を取締る法律を制定する事である

この目的のため法律は上院が勸告並びに同意をし、大統領が指名して構成する原子エネルギー委員會に管轄權を賦與せねばならない

議會は委員會の一切の活動についてその基本的原則を規定せねばならない、卽ち委員會の目的は國防を確立し、世界平和と原子エネルギーに關する知識の深化とを保護しつつ米國の福祉を增進することでなければならない

われわれが今次大戰中生み出した壓倒的な勢力が米國の科學と資本家及び勞働者の構成する米國工業とに負ふところが多いといふことは米國民の

昭和二十年十月十日(水)
第三五七〇號
同盟通信 海外電報 (第二種郵便物認可)

よく知つてゐる通りである、米國の科學と工業とが強力になつたのは一にわが國特有の自由なる探究精神と自由企業の精神との賜物だとわれわれは信ずる、從つて委員會はその機能の遂行に當つては出來る限り個人の研究と個人企業とに干渉することを避け、現存の施設と機關とを出來る限り使用すべきである、以上の方針を守ることこそわが國の福祉が據つて立つ科學と工業との優越を保持する最上の方策である

米國が所有する原子エネルギーの源泉たるべき原料及び鑛床は悉く利用さるべく、原子エネルギーの開發と使用とに關聯した工場その他の米國の財産は總て委員會の監督管理の下に移されなければならない、原子エネルギーを引き出す源泉となるやうな鑛物その他の原料、及びかかる鑛物、原料を持つ土地で未だ米國が所有してゐない、地域は如何なるものにせよ公正價格で購入するか又は沒收によつて獲得し得る存限を委員會に賦與すべきだ、購入權は米國外の動産及び不動産にも及ばなければならない

委員會は原子エネルギーを更に改良し利用して軍事、工業、科學若くは醫療等の目的に供するため必要な一切の研究、實驗及び操作を行ひ得る權限を持つべきだ、かかる活動をするに當つては委員會は勿論現存する個人並びに公共の施設、機關等を出來る限り利用しなければならない

委員會はまた利用し得る一切の財産を、適宜な保護の下に原子エネルギーの研究、改良、利用等に差向けることを許可する權限を持つべきであるこの場合考慮せねばならぬ諸條件のうちに公平な條件で平時生産を廣く分散し獨占を防止するといふ方針が這入つてゐることは勿論である

管理と安全保障とを効果的に行ふため、委員會の指示した條件に反して原子エネルギーの源泉を含む物質の生産若しくはその輸出入を行ふことを不法とせねばならない

最後に委員會には管轄下にある一切の情報、原料、裝備等の取扱に關して安全保障規則を制定する權限が與へられるべきだ、委員會の安全保障規則その他の規定を犯した者には適當な罰を課すやう定めなければならない

以上余が提示した方策は峻烈且つ廣範に過ぎると思はれるかも知れない、しかしわれわれが取扱つてゐる發見は餘りにも危險な自然力を含んでゐるため、到底普通の概念に當てはめることが出來ないのである

△國際管理案

今一つの問題はこの新發見のエネルギーに關する國際管理並びに改良の問題だ

國際關係においても國内問題におけると同じく原子エネルギーの放出は餘りにも革命的な新勢力となるもので、之を舊來の考へで律する譯には行かないのである、われわれは早徐ろに時日が經てば國家間に管理計畫が發生して來よう等と安心してはをれない、文明はわれわれが出來る丈早く此管理に就て滿足すべき取極めに到達し、新發見の原子エネルギーを破壞の具とする事なく逆に强力な世界平和の推進力とするやう要求してゐる

新發見の基礎となつてゐる理論が廣く知れ亘つてゐるといふことは事實上科學界の一致した意見だとみてよい、また外國における研究がやがて現在米國で知られてゐる理論と肩を並べるやうになり得るといふことも實質的には一致した見解だ、出來れば原子爆彈の使用と改良とを放棄せしめ、原子エネルギーやその他將來齎さるべき一切の科學的情報を平和的且つ博愛的な目的に向けさせるやう指示、奬勵する國際的協定の中にこそ、文明の希望が横たはつてゐる、かかる協定を纏め上げる際の困難は大きい、しかしかうした困難を超克しない限り、殘された途は絶望的な軍備競爭以外になく、結局破滅に終るほかはあるまい、國家聯合が機能を開始してこの問題を十分處理し得るやうになるまで國際問題の討議を遷延することは決して安全な方策ではない

從つて余は原子力の分野で國家的な對立の代りに協力を齎すやうな條件について協定を成立させるため、先づ今回の發見の協力國、英國及びカナダとの討議を開始し、次いで他の諸國との交涉に這入つて行く積りだ

余はかかる討議と原子爆彈製造工程の祕密を明かすこととは無關係だといふことを强調して置きたい、討議の目的は國際協力と科學情報の交換と

を安全に進行させ得るやうな協定を成立せしめるにある

討議の結果は出來る限り早く議會に報告されるであらう、そして議會の承認を必要とするやうな協定は總て議會に提示されよう

兎に角如何樣な過程をとるにしても、余が指示した線に沿ふ法律は原子エネルギーの研究、發達生産管理並びに利用を確保するため出來得る限り急速に採用されなければならない

米ソ關係と報道管制

——SF＝十月三日——

「ニューヨーク・タイムズ」社說

上院議員クロード・ペパー氏がスターリン議長と會見して

「米國民にたいする何か特別の御傳言でもありませんか」

と尋ねた時、スターリン議長は一寸ためらつた後「ソ聯を客觀的に判斷して欲しい、褒めちぎつたり頭ごなしに叱りつけたりすることは止して、われわれを在るがままに知り且つ判斷し、噂等には據らず、事實に基いてわれわれを評價して欲しい」

と答へた

中々立派な指圖である、しかしソ聯自國がわれわれの努力に水を差してゐる以上、われわれとしてはどうしてスターリン議長の指圖に從ふことが出來ようか、どうしてソ聯を在るがままに知り、ソ聯の目的と志望とを忖度するに噂を排して事實に據る等といふことが出來ようか

米國にゐるソ聯の觀察者は新聞記者たるとソ聯政府の役人たるとを問はず誰でも好きな所へ旅行し、見たいと思ふものを見、誰とでも話し合ひ、滯在することが出來る、そして全然何の檢閲をも受けることなしに各人の最大能力を發揮して「噂に據らず事實に基いた」報告を送ることが出來るのだ、しかるにソ聯においてはこの逆が眞なりとはいへない、ソ聯における米國の觀察者は旅行と會見とに制限を加へられ、最後には觀察した事實の「客觀性」よりは宣傳價値の方により興味を感ずる重い檢閲の手が彼等の報道を縛り上げてゐるかかる政策は歐洲においてもアジアにおいてもソ聯の治下にあるすべての地域で施行され、われわれは赤軍占領下の朝鮮で一體何が起りつつあるのかその片鱗さへも覗ひ知り得ない有樣だ

米國民がソ聯を客觀的に「判斷」しソ聯を「知り」、「ソ聯評價の基礎を事實に置いて噂をとらない」やうスターリン議長が本氣で望んでゐるとすれば、ソ聯政府は何故に前述のやうな政策を行ふのであるか

かうした政策はその目的に背馳するばかりである、噂を一掃するどころか流言の簇生を招くことは必至であり、疑惑を生み、國際關係を毒し、簡單に行へるやうな事柄をも徒らに難しくするのだ例へば米國民がソ聯に對して莫大な金額を貸附けるやう要請された場合、同樣な狀況の下においては如何なる債權者でもしかりだらうが、米國民がソ聯とソ聯の政策とについて出來るだけ多くの知識を獲得し得る立場にありたいと望むのは當然のことである

現在のソ聯の政策はかうした情報の獲得を奬勵するものではなく、また米ソ兩國間の信賴を助成するものでもない、この信賴こそ原子爆彈の如き攻擊兵器の管理等に當り、米ソ兩國協調の唯一の健全な基礎となり得るものなのだ

世界の現勢において米ソ兩國の友好關係ほど重要なことは他になからう、そしてソ聯が外國並びに國內報道の管制を撤廢することほど兩國の友好關係の促進確立に役立つことはないといへるだらう

ドイツの子供を給養

（ロンドン六日發SF）BBC放送によれば、スエーデン赤十字社はドイツの子供を世話することをアイゼンハワー元帥により許可されたと傳へられる、スエーデン赤十字社總裁バーナドツト氏は八日アイゼンハワー元帥と會談し、來るべき冬期間ドイツの子供を給養することに關し詳細を打合せるはずである

昭和二十年十月十一日(木)
第三五七一號

同盟通信 海外電報 (237)

「大正十五年七月廿日第三種郵便物認可　編輯發行人　田中正太郎　東京都麹町區日比谷公園二番　社團法人　同盟通信社」

電機魚雷を使用

（ワシントン七日發SF）海軍省當局は六日次の通り發表した

米國海軍は航跡を殘すことなく目標物に接近することの出來る新しい電機魚雷を使用して戰艦金剛を含む約三百隻の日本艦船を擊沈破した、この魚雷の製作費は普通魚雷の三分の二であり戰爭中は嚴秘に附されてゐた、米國潛水艦は五百萬噸以上の日本艦船を擊沈破したが、この內の百萬噸以上は電機魚雷によるものであつた

【目　次】

ペロン大佐辭職……二八二〇
希內閣總辭職……〃
地方行政權限を獨に移讓……〃
墺、勞働規約を決定……〃
元國立銀行總裁を逮捕……〃
フランコ政府崩壞か……〃
英政府近く聲明發表……〃
世界勞働組合聯盟會議終る……〃
【戰後處理】
山下大將無罪を主張……二八二一
海軍省を捜索……〃
神道は權力の手段……〃
小磯元首相語る……〃
【米　洲】
大統領「平和への道」を說く……二八二二
ソ、亞兩國の秘密交涉……〃
【ユダヤ人問題】
ユダヤ人、警官隊と衝突……〃
双方で總罷業を指令……〃
英、ユダヤ人代議士決議案採擇……〃
【歐　洲】
ヘス、獨へ護送さる……二八二三
「ベルゼンの獸」辯護に努む……〃
ラヴアル、出廷を拒否……〃
葡、國會を解散……〃
マーシヤル參謀總長報告書……二八二四

ルーズヴエルト賞牌授與

（ニューヨーク七日發SF）故ルーズヴエルト大統領の功績を記念するために創設されたルーズヴエルト記念協會は七日、元國務長官コーデル・ハル、參謀總長ジョージ・マーシヤル元帥及びバネヴアー・ブツシュ博士の三氏に對し一九四五年度のルーズヴエルト賞牌を授與した、ハル氏は政府關係者としての功績、マーシヤル元帥は國防責任者としての手腕、ブツシュ博士は科學界における貢獻によりそれぞれ賞牌を授與されたものである

世界の焦点

日本を東洋のスエーデンにすべきだといふ聲は日本處理を續る米國の論議の中で屢々きかれた聲である、本土決戰を呼號し日本が聯合軍に對し激鬪を展開しつつあつた當時、この聲は別な批評を持つたけれども、今日依然としてそれは米國における支配的意見であると考へられる、卓越せる技術と工業を持ち、百三十五年の平和を持續してゐるスエーデンのやうな國にしたいといふのはただに米國側の歡迎するところであるのみならず、祖國將來の方向を眞面目に計畫する日本人が均しく抱く希望であるに違ひない、賀川豐彥氏など既に此の意見を發表してゐる、然しわれわれが忘れてならぬことは今日のスエーデンは短時日の間に突然出來上つたものでなく、十九世紀初葉のナポレオン戰爭の一大痛擊により國家破產の悲劇に遭つて以來、練り鍛へられた知性と長期努力の賜であるといふことだ、十九世紀の當初スエーデンはフインランドを喪失バルト海の領土を失ひ、歐洲大陸植民地（主としてポメラニア）を失つた、斯くしてウキーン會議の決定により曾て榮華を誇れるスカンヂナヴイア帝國は一朝にして小さな貧弱な國家と化した、爾來絕對的平和政策を指標として現在のユートピアに到達するまでには國步艱難の長途があつた、ストツクホルム經濟專門學校の經濟學主任ベルチール・オーリン教授によれば、十九世紀中葉におけるスエーデンには製造工業は發達してをらず、勞働者に支拂はれる賃金は他の如何なる國よりもずつと低かつた、熟練機械工は一時間一〇乃至一五エーレ、即ち三乃至四セントといふ時間給料しか貰へなかつた、かかる狀態において生活費は今日の半分であつた、さらに數十萬の小作農業勞働者と正規の仕事を有しない浮浪農業勞働者は現在の標準では測定することの出來ないやうな恐しく低い條件の下で生活した、それが今日歐洲でも生活標準の比較的高い國民によつて構成される國家にまで躍進したのは、國民の高い知性が生む眞劍な努力と精進が然らしめたものである、スエーデンの勞働者は今日でも四八時間勞働をやつてをり、四〇時間勞働を要求する聲がない、國家再建計畫に十分な資源を持つてゐない日本國民がスエーデン國民の地位に達するには彼らに倍する努力が必要だ

ペロン大佐辭職

（ブエノスアイレス九日發SF）アルゼンチン內相フオルセンシオ・キジリヤノ氏は副大統領ペロン大佐が九日辭職した旨發表した、なほ內相は總選擧は來年四月に施行されようと語つた

希內閣、總辭職

（アテネ九日發SF）ギリシヤのヴルガリス內閣は九日夜總辭職した、總辭職の理由はギリシヤ最大の政黨であるEAMが總選擧への參加を拒絕したためと見られる

地方行政權限を獨に移讓

（ベルリン八日發SF）獨米軍司令部當局は八日次の通り發表した

ドイツ米軍占領地域內の各縣、各都市の軍政府は十一月十五日で終り、行政的義務と權限はドイツ人の地方官吏に移讓されることとなつた、この措置はドイツ國民をして、ドイツの要求に適應するやうに構成される自由政府を發達せしめるために採られるものである、十一月十五日以降米國陸軍の直接管理下にあるのは州政府だけとなる

壞、勞働規約を決定

（ウイーン九日發SF）ロイター通信の報道によれば、全オーストリアにたいする勞働規約が八日の聯合國管理々事會の會合で決定された、これの實施は聯合國の承認を要するが、右規約は軍事勞働、民間雇傭の基礎としての團體契約、勞働組合の組織、オーストリア勞働局の承認等を認めてゐる、なほ聯合國管理々事會の會合には米國代表マーク・クラーク將軍、英國代表マクナリー將軍、ソ聯代表コーネフ元帥、フランス代表ベルアール將軍が出席した

元國立銀行總裁を逮捕

（ローマ八日發SF）ロイター通信社がイタリア新通信社の報道として傳へるところによれば、ドイツ國立銀行元總裁ベルフバー博士はイタリア北部で聯合軍に逮捕されたといはれる、同博士はイタリアが聯合軍に降伏した後、イタリアの國富を掠奪する目的でヒトラー總統からイタリアへ派遣されたもので、逮捕當時にはブレンネル峠南方の山嶽ホテルにかくれてゐたといふ

フランコ政府崩壞か

（ワシントン九日發SF）元スペイン駐劄米國大使クロード・バワース氏は九日AP通信記者との會見で次の通り語つた

フランコ政權は近く崩壞し、スペイン共和制が復活するだらう、スペイン國民は全體的に見て共和主義愛好の國民であり、フランコは必ずや現在の地位を退くに相違ない

英政府近く聲明發表

（ロンドン九日發BBC）アトレー首相は夏期休會を終へて九日再開された議會において近くパレスチナ問題に關して聲明書を發表する旨言明した

世界勞働組合聯盟會議終る

（パリ八日發SF）パリにおいて今回新たに結成された世界勞働組合聯盟はその第一回會議を八日終了、各國代表は「インターナショナル」「マルセーユーズ」を合唱して散會した、フランス勞働代表レオン・ジユオー氏は

世界勞働組合聯盟が今回創設されたが既に充分に機能を發揮してゐる、その執行委員會はドイツにおける勞働組合再建を調査するため六名からなる委員會を任命した

旨言明した、またソ聯代表タラソフ氏は

今回の會議は提出された一切の問題を適當に考慮し、新聯盟の規約を決定し、必要と思はれる若干の委員會を任命した

旨述べた、なほアルゼンチン勞働代表ペレズ・レイロス氏は各國代表にペロン政權打倒に努力してゐるアルゼンチン國民を、出來るだけ援助して貰ひたいと要望した、ロイター通信の報道によれば執行委員會は新聯盟の書記代理の數を三名に增すに決したが、以前の國際勞働組合聯盟の書記であつたウオルター・シユヴエネルス氏が新聯盟の書記に任命されるだらうといはれる

昭和二十年十月十一日(木)
第三五七一號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

【戰後處理】

山下大將無罪を主張

(マニラ八日發SF)元比島方面日本軍最高指揮官山下奉文大將の審問は八日、マニラにおいて開始されたが、米國側に依り任命された特別辯護團は大將に對する告發理由が一般論で餘り漠然としてゐるとして大將の無罪を主張した、大將は麾下軍隊が行つた殘虐行爲に對し指揮官としての責任を問はれ告發されたのであるが、個人として殘虐行爲を行はなかつたとの理由で無罪を主張したものである、なほ山下大將の裁判は來る二十九日に開始されるが、麾下部隊の行動に就いて指揮官が責任を有するか否かといふ微妙な問題が起る譯でこれは今後における戰爭犯罪人の告發に重大な影響を與へることは必至であり成行が注目される、一方戰爭犯罪委員會濠洲主席代表アラン・ジエームス氏は

米國軍法會議が山下大將に無罪を宣告する場合には濠洲側で同大將を裁判に附すだらうと言明してゐる

海軍省を捜索

(東京八日發SF)米軍官憲は八日、日本海軍省内に隱匿されてゐた貴金屬を發見した、但し數量は不明である、米軍騎兵第一師團の武裝兵士は海軍省を包圍、關係官憲は省内を捜索したが右行動は日本が占領地域から掠奪した金その他の貴金屬を省内に隱匿してゐると言ふ證據が上つたためである、尙最近マツカーサー元帥は日本政府に對して金、プラチナ及び銀塊の數量及び保有場所の記錄を提出する樣指令してゐる

神道は權力の手段

(ニューヨーク八日發SF)八日附の「ニューヨーク・タイムズ」紙は「國教としての神道」と題する社說を掲げてゐるが、要旨次の通り

國務省極東部長ジョン・カーター・ヴインセント氏は日本の國教としての神道に止めをさすことが米國の政策である旨宣言したが、この宣言は米軍によつて强制された民主々義だといつてもいい日本の民主々義における米國民の實驗的工作を更に一步前進せしめるものとみられる、國教としての神道は日本の支配階級が特權のない民衆のためにつくりあげた全體主義的社會機構の眞の脆弱點を示してゐる、それは詭辯の中に育ちその詭辯の犧牲になつてゐる、これを普遍的な國家的宗教として國民の心に押しつけることを正當化するために、日本人自身が神は宗教でなく、例へばあらゆる宗派の米國人をしてワシントン大統領のマウント・バーノンやリンカーン記念堂を見物に行かしめる愛國的儀禮にも比すべき愛國的儀禮の組織に過ぎないと主張してゐる、日本國教としての神道及びこれによつて利益を得て來た者は四つの自由に含まれた宗教に關する保證を求めることも出來ぬし、一切の宗教組織に對し西洋思想が普通與へる處の非干涉的態度をも求めることは出來ない、世俗的權力の武器として國家によりつくられ、支持されたいかなる儀禮の組織も世俗的な力の使用によつて容易に破壞される

小磯元首相語る

(東京七日發SF)AP通信社特派員トプキング氏は七日、小磯元日本首相が同特派員との會見に於て次の如く語つた旨報じてゐる

米國は自國の民主々義を日本人に押しつけてはならず、天皇を中心とする日本獨自の形態を發達させるやうに日本人を指導しなければならない、政府の組織特に比較的重要でない部門には多くの改善と變化がなされねばならぬが、余は國民と天皇との媒介となるが如き民主々義政府を提案する、余は日本が米國で理解されてゐるが如き民主々義國となるだらうといふ事には大きな疑念を持つ、現在の立憲君主制は變化されてはならぬし、また變化されることは出來ない、戰爭中短期間余は首相の地位に就いたが余の在任中起つたことに關しては如何なることでも完全責任をとる心構へをしてゐる

【米　洲】

大統領、平和への道を說く

（カークザースヴイル＝ミズリー州＝七日發SF）トルーマン大統領は七日、ペンスコット縣の定期市で七萬の群衆に對し次の如く演說した

自由と平和への道は戰爭への道と同樣、否それ以上に困難なものであるが、われわれは世界の他國へ自由と平和への道を示してやらなければならぬ、われわれは困難に直面しようとしてゐる、しかし決勝點を求めるには常に困難が存在する、余は諸君が隣人からして貰ひたいやうに隣人になすことを要請する、此の原理は諸君に適用されると同時にそれはまた英國、ソ聯、支那、フランス、ブラジル、ポーランドその他各國へも適用されるものである、もう一度地球上に戰爭が起ればそれは文明を破壞するものであることを世界は今や承知してゐる、どんなことがあつても戰爭を再び起してはならない、原子力の發達は着手されたばかりだが、原子エネルギーを適當に使用すれば人類史上曾てない最大の恩惠となすことが出來る、それは太陽が照らし始めて以來の最も幸福な世界をつくることが出來る

再轉換問題に關しては勞資が互に協力してゆかねばならぬ、これに對して總ゆる米國人が援助しなければならぬ、われわれは世界に曾てない最大の生產機構を持つてゐる、われわれは總ゆる緊急事態に於て自由な政府こそ最も有效な政府であることを證明した、われわれの再轉換計畫が有效に遂行され、また尨大な生產機構が戰時と同樣平和のためにも運營されるためには萬人がこれに參加して推進してゆかねばならぬそれは卽ち勞働者と資本家農夫と商人、その他米國に關心を持つ一切の人々の協力以外何物をも必要としない

ソ、亞兩國の秘密交涉

（ブエイスアイレス八日發SF）「ニューヨーク・ヘラルド・トリビユーン」紙特派員ジョセフ・ニユーマン氏は七日次の通り報じてゐる

ソ聯とアルゼンチンは過去二週間兩國の外交關係再開に對する祕密交涉を行つてゐた、ブラジルがその仲介者で、交涉はウルグアイの首都モンテヴイデオのソ聯大使館を通じて行はれ、アルゼンチンが駐ソ大使を選ぶ程度まで交涉が進んだが、三、四日前に交涉中止となつた、それはアルゼンチンが共產分子その他の政黨を再び虐待しはじめたので同國政府に對するブラジルソ聯の態度が冷淡になつたからである、ペロン大佐は同大佐一派の政府をこれまで最も痛烈に非難してゐた國の一つであるソ聯から外交的承認を得たといふことを發表して國際的にセンセーションを捲き起すことが出來ると希望したらしい、この交涉が行はれたといふ報道は政府及び信ずべき筋から入手した確報である

【ユダヤ人問題】

ユダヤ人、警官隊と衝突

（エルサレム七日發SF）ユダヤ人の一團がトランスジョルダン國境の警官隊を襲撃、ユダヤ人七名が射殺された旨公表された

双方で總罷業を指令

（エルサレム八日發SF）ユダヤ人のパレスチナ移住に對する英國側の制限に抗議して八日、ユダヤ人の總罷業が指令された、一方アツカ港ではユダヤ人の同國移住に反對してアラビア人の總罷業が指令された、以上の情勢に對し全パレスチナの警官隊が配置についてゐる

英ユダヤ人代議士決議案採擇

（ロンドン八日發BBC）英國ユダヤ人の代議士は七日、ロンドンにおいて會合を開き、パレスチナに入植を希望する歐洲ユダヤ人を同國に送り第一次措置として十萬人を入國せしめるやう英國政府に要請する決議案を採擇した

昭和二十年十月十一日(木)
第三五七一號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

【歐洲】

ヘス、獨へ護送さる

(ロンドン八日發SF)ナチ黨前副總理ルドルフ・ヘスは八日、陸軍護衛、軍醫將校及び聯合國戰爭犯罪委員會委員の三名に護衛され、アバーガヴアシュ(イングランド西岸)附近飛行場を出發、フランクフルトへ送られた、ルドルフ・ヘスは更にニユルンベルクへ護送されるはずである、一方國際軍事法廷の英國首席檢事であるサー・ハートレー・ショークロス氏は七日、記者團との會見でニユルンベルク裁判に關し次の通り言明した

ニユルンベルクで裁判されるナチの重要戰爭犯罪者二十四名に對する起訴狀は完了したが、米英ソ佛四國の檢事團は罪狀の調査に當り分業を行ひ米國は侵略戰爭の遂行及び共謀、フランスは西部戰域における戰爭法規並びに慣行の侵犯ソ聯は東部戰域における人道に對する犯罪、英國は侵略戰爭を遂行するに當り國際條約を侵犯した件をそれぞれ處理した、なほ二十四名の戰爭犯罪者中二十三名は既に逮捕拘禁されてゐるが、二十四番目のナチ黨官房長マルチン・ボルマンはなほ逮捕されてをらず、若し裁判が始るまでに逮捕されなければ缺席裁判をうけることにならう、ヒトラーの名が起訴狀の中にあげられてゐないのはボルマンと異りヒトラーの場合死亡してゐると信ずべき理由がより多くあるからだ

「ベルゼンの獸」辯護に努む

(リユーネブルク八日發SF)九月上旬以來リユーネブルクで開かれてゐるベルゼン强制收容所長ジヨセフ・クラマー以下四十五名の所員に對する戰爭犯罪裁判は既に證人の陳述を終り、八日から被告の陳述が始つた、クラマーの自己辯護に先立ち同人の辯護人トーマス・ウインウツドは「被告ジヨセフ・クラマーは「ベルゼンの獸」でなく「ベルゼンの山羊」であり彼は救ひなき傀儡に過ぎない」と述べ、續いてクラマーは幾多の證人がその存在を認めたガス殺人室がない旨主張し、自分は戰爭犯罪には關係なくただ高位のナチ黨員からの命令を遂行したに過ぎないと陳辯した

ラヴアル、出廷を拒否

(パリ八日發SF)前フランス首相ピエール・ラヴアルの裁判は八日で四日目を迎へたが、ラヴアルは出廷を拒否し、フランス高等法院の裁判官達は裁判繼續に伴ふ手續きについて協議を遂げた、ラヴアルは法廷内で大聲を發したとの理由でこれまで二回に亘り退廷を命ぜられ、二回目に退廷して以來彼は頑として出廷を肯んぜず首席判事モンジボー氏が行つた再度の出廷要求をも八日辯護士團を通じて拒否するに至つた、さらに八日ラヴアルは記者團に聲明書を出し

先週余の惡口をいつた陪審員の前に再び出ようとは思はない、余は鎖でつながれてはゐるが余の魂は自由で、モンジボー判事より余の方が安らかな夜を過してゐる

と述べてゐる

ポルトガル、國會を解散

(リスボン八日發SF)ポルトガル首相サラザール博士は七日國會を解散し、十一月十八日に總選擧を行ふ旨發表した、サラザール博士は國會の解散に當り國家統一黨の領袖に對し左の通り言明した

市民の自由は世界いづれの國にもその比を見ないまでに十分回復されよう、余は政府反對派も選擧に參加することを歡迎する、國家統一黨は黨員たると政府支持乃至は反對派たるとを問はず、最良の人々を選擧名簿に載せなければならない

なほ同首相は、自由の復活と公正なる選擧を目的として左の措置を講ずる旨發表した

一、新聞が自由に選擧宣傳を行ふことを許可する
一、從來行はれてゐた特別軍事法廷による政治裁判を禁止する
一、政治犯の大赦、但し殺人又はテロ行爲で投獄されたものを除く
一、祕密警察隊を再組織して普通の警察と同樣の法的制限の下におく
一、人身保護令を確立する

對日上陸作戰は十一月

—マーシャル參謀總長報告書—

（ワシントン九日發SF）米國陸軍參謀總長ジョージ・マーシャル元帥は九日、スチムソン陸軍長官に次の報告書（二年毎に定期的に提出する）を提出した

（一）全般

余は恒久平和を確立する努力が成功を收める可能性の今日ほど大であつたことは歷史上空前であると信じてゐるが、米國の國運は健全且つ永久的な安全保障政策の實現に懸かつてゐる、本政策の本質的要素は次の二點にある

（一）科學的研究、進歩の徹底的振興

（二）普遍的軍事教育に基礎をおく永久的平時市民軍

米國民を守り平和を維持するのに安易な途はない聯合諸國が戰爭直後の幾年かは恒久平和確立の爲に眞劍な努力を傾注するであらうことは疑ひがない、余の考へるところではこの努力の成功する可能性が歷史上今日ほど大であつたことはないと信ずる、原子爆彈に關聯する諸問題に刺戟されて明察を有する人士が今までにない熱意をもつて、世界の人類が和合と正義の裡に生活し得る方策を求めてゐることは事實である、しかしこれらの活動はいまだ何等確實な成果を生み出さず希望の域を脫してゐない、人間が世界平和を維持し得る解決方法を見出し得たとすれば、これは人類歷史上最大の革命的轉換といふべきである、この努力に向つての米國の責任は重大である、われわれの外交は賢明でしかも强力であらねばならない、わが外交は健全な安全保障政策の後楯をもたぬ限り失敗に歸するほかはない、われわれは建國以來弱點を外部に示すことによつて平和に對する愛着心の增進を圖つて來た、われわれはこの方法に完全に裏切られ、幾百萬の人命と無限の財貨を失つた、世界は決して弱者の要求を眞面目には採上げては呉れない、弱點は强者、特に富と支配力を虎視耽耽として狙ふ弱い者いぢめをこととする連中にとつては餘りにも大きな誘惑である、われわれは永續的平和に對し大膽にも希望を抱きこれを實現させだければ、われわれの平和の意思と實力を强行する覺悟を持たねばならない、われわれは世界中のギャングスターにならんとする傾向を有する連中に對し、彼等がわれわれの平和を破壞せんとするならば、彼等自身の破滅を覺悟の上でさうしろといふことを、明かに言ひ渡すべきである、原子力をわれわれの意のままにすることは人類にとつて最大の福祉を齎し得る、また反對に人類の破滅ともなり得る、この後者の恐るべき可能性に對してこそ米國は十分準備を整へるか、滅びるかの二途の一を選ばねばならないのである

原子爆彈のみがわれわれにかくも戰慄すべき將來を期待させる唯一の科學上の進歩ではない、航空機、ロケツト及び電子學も同樣に信じられぬほどの進歩を遂げてゐる、今や一國家が持ち得る唯一の有效な防衛手段は攻撃力だけである、そしてこの攻撃力は機械力だけでは得られない、機械を操作する人間も必要である、敵と格闘し、敵の作戰基地や生産能力を覆滅する兵力を持たなければ決して戰爭は終らない、このやうな必要が生じた非常時のために余は普遍的軍事教練を提案するがこれは大陸軍を目標とする教育ではなく、空軍力を中心とする戰略部隊より主としてなる小ぢんまりとまとまつた現役軍を支持することを目的とする、このやうにすれば、再び國家的危機が到來した曉には米國の青年層の相當の部分が既教育者乃至は教育中の兵力として存在し、即時に平時の海軍、陸軍現役兵力、州兵及び組織化せられた豫備兵力を增員することが可能となる、その結果わが武裝兵力は殆ど即刻に敵の最初の攻撃に對抗し、敵がわが工業力及び住居地帶に對し破壞的な攻撃を開始し得る足場を獲得することを防止するために出動せしめることが可能となる

この方法によつてわれわれは今後の世代のために國家的軍事警察力を設定することが出來、しかもこれは

（一）完全に平時經濟の財政的能力の範圍内にあり、その性質が全く民主々義的であり

（二）世界の軍事界、政治界に對し、われわれの尨大な資源、生産力がこの强大な力と連結され何時でも使用出來る狀態にある事を知らしめるこの場合世界の全國家がわれわれの意見を尊重し文化の進展そのものが絶えず脅かされてゐるこの虐げられた世界に災難に續く災難を齎す代りに少

昭和二十年十月十一日(木)
第三五七一號
同盟通信
海外電報
(第二種郵便物認可)

くも平和と諸民族間の善意との可能性をつくり出すであらう

(二)對日戰

日本が降伏する以前にマツカーサー元帥は最後の決戰を挑むために比島、沖繩及び比島南方の基地に軍隊と飛行機を集結してゐた、マツカーサー元帥はチエスター・ニミツツ元帥と協同で二つの對日侵攻計畫の準備を行つてゐたのであるが、その第一は「オリンピツク作戰」といはれ、第二は「小冠作戰」といはれてゐた、「オリンピツク作戰」は今年の秋に九州南部に對して三方面から攻撃を加へる作戰であり、作戰參加部隊は比島、沖繩戰に參加した軍隊を含む第六軍と硫黃島を攻略した海兵隊といふことになつてゐた(註=マーシャル參謀總長は最近議會における發言で上陸作戰開始の時期が十一月一日であつた旨言明してゐる)

この主要作戰の開始前に九州西部沖の甑島に對する豫備作戰を行ひ四國沖で第九軍團が陽動作戰を實施する豫定となつてゐた、しかる後三ケ師團が九州南部の東南西の三方面から相次いで上陸、擔當區域は第一軍團は宮崎に、第十一軍團は有明灣に、第五海兵隊水陸兩用部隊は鹿兒島の西岸といふ事になつてゐた、日本々土に對する第二段階の侵攻作戰即ち「小冠作戰」は一九四六年初春に實施されることに豫定され、歩兵九ケ師團、機甲部隊二ケ師團及び海兵隊三ケ師團から編成された第八、第十軍がこの作戰に參加して關東平野に侵攻する事になつてゐた、第八、第十軍の後には歐洲における勝利の先鋒となつた第一軍が再編成されて續くことになつてゐた、この作戰參加の第一軍は歩兵十ケ師團を含んだであらう、以上の三軍は日本々土において日本陸軍を撃摧し、以て京濱地區を占領するといふ使命を持つてゐたのである

日本が國家的自殺を目指して最後まで戰ふ場合の第二次世界大戰における最後の勝利の計畫は以上の如きものであつた、しかも、われわれは今次大戰をより急速に終結させる他の計畫を持つてゐた、他の計畫とは原子爆彈の發明と廣島及び長崎にたいしてこれを使用することと、ソ聯の參戰後アジアにおいて攻勢を開始するといふことであつた八月六日からの一週間は第二次世界大戰に進展した屢次の國爭の第一發を放つた國に急速且つ急激な慘害が起つた一週間であつた、敵國の情勢は絶望的であつた、八月十日、日本政府はポツダム會議において聯合國が闡明した一般條件に基いて和を乞ふに至つたのである

(三)對獨戰

英佛海峽の渡峽作戰に對する三つの獨立した作戰計畫はともに出來るだけ早くドイツをその西方において攻撃しようといふ聯合軍指導部の主張を反映してゐた、これらの計畫にはそれぞれ「大鎚」(スレツジ・ハンマー)「殲滅」(ラウンド・アップ)、「覇王」(オバーロード)といふ暗號の名前がつけられてゐた、聯合軍の指揮官達は英佛海峽を渡り堅壘陣地を布いたドイツ軍に向つて侵入するといふ作戰は莫大な死傷が生ずるといふ可能性が前例のない程多い作戰であることを警戒してゐたがかかる事實にも拘らずこれらの計畫の草案がつくられた、「大槌作戰」は一九四二年の夏、當時ドイツ軍の攻勢の最も猛烈で赤軍は徐々に後退してゐたので、赤軍に對する壓迫を解くために聯合軍牽制攻撃を行はうといふ計畫であつた、ソ聯の危機を緩和するためには實行出來る一切のことをなさねばならぬといふ見解が聯合軍指導部によつて承認されてゐた、しかるに、裝備特に上陸用舟艇が貧弱なためこの「大槌作戰」は放棄の餘儀なきに至りその代りに「炬火作戰」(レーチ)—北阿上陸作戰—が十一月に實施されることになつたこの上陸作戰は一九四二年において可成り成功する見込みをもつて實施し得た唯一の作戰であつた北阿への上陸までドイツから遠く離れてはゐるが聯合軍指導部はこの作戰が少くとも赤軍に對するドイツ軍の若干の壓迫を他へ外らし、且つ中東における危險な情勢を實質的に改善するものと感じた、更に北阿作戰は「殲滅作戰」——一九四三年の渡峽攻撃——の實施計畫が豫定通り完了出來ないことを意味してゐた

北阿作戰は最初の計算よりも成功であつた、ドイツはチユニジアに心を惹かれて、ここに大量の兵員資材を注入しつづけた、赤軍によるスターリングラードの英雄的防衛戰及びエル・アラメインでモントゴメリー將軍がドイツ軍のロンメル元帥に對し破滅的敗北を與へた爲ヒトラーが中東において合流せしめんと計畫したドイツ軍の巨大な鉄

狀作戰は狂ひを生じた、聯合軍は地中海作戰を成功裡に進める一方、英聯合王國において「覇王作戰」――一九四四年の西歐上陸作戰――に對する實施計畫を再開した

他方聯合軍指揮官達はドイツを軍事的に產業的に且つ經濟的に弱體化せしめる大戰略爆擊――前例を見ぬほど强力な空中攻勢――を實施することに決定した、右決定が正しい決定であつたといふことはいまは全く確實なことである、英軍及び米軍は統合參謀本部といふ集團の實施した單一の戰略的指揮の下に使用された、これは二つの聯合國によつてこれまでなしとげられた軍事的努力の最も完全な一體化であつた、兩國の全兵力の戰略的指導、人的資源及び兵站品の割當、通信連絡の調整、軍事的情報の統制、占領地域の統治、以上のすべてのことが米英兩國の共同責任事項として認められた

米英統合參謀本部は「覇王作戰」に關し、アイゼンハワー將軍に次の指令を發した

貫官は歐洲大陸に侵入し、他の聯合諸國と共同してドイツの中央部への進出をめざし且つその武裝兵力の破壞を目的とする作戰を實施すべしノルマンデー上陸と同時に「鐵床作戰」（アンヴイル）――南佛上陸作戰――が行はれる豫定であつたが、この作戰は二ケ月延期せねばならなかつたそれは英佛海峽で使用した上陸用舟艇を地中海に急派しなければならなかつたからだ

（四）聯合國の協力

戰爭に於ける聯合軍側の協力と共同戰略は敵國側に調整的計畫が無かつたのと著しい對照を示してゐる、英國民及びソ聯國民が所謂不可避的敗北を拒否したことは米國をして戰爭のための人的資源を集中して兩半球の聯合國を援助せしめるに至つた、英國民とソ聯國民の英雄的抵抗は本土における戰爭から米國を救つた、一方これに反して歐洲における樞軸國が他國と作戰を調整しなかつたのみならず、日本は東亞において嚴重に自己の利益のためのみに戰爭を遂行した、實際問題として樞軸は單に紙の上に於てのみ存在したにすぎない米軍と英軍を單一的戰略統制の下に置いたこと――此の措置は一九四一年十二月ワシントンでルーズヴエルト大統領、チヤーチル首相及び兩國參謀總長により決定されたものである――は兩聯合國によつて達成された最も完全な軍事努力の統合であつた、而してさらに此の統合は米國及び英國のためになつたのみならずソ聯、支那その他世界戰爭に於ける他の聯合國に對する援助となつた

ナチス・ドイツを最後的に破壞するための一般的計畫はルーズヴエルト大統領、チヤーチル首相スターリン議長の參加したヤルタ會議に於て設定された、一方東亞における聯合軍の戰略はルーズヴエルト大統領、チヤーチル首相、蔣介石委員長が出席したカイロ會議において完成された、ドイツ軍司令部が全般的戰略計畫を持つてゐたといふ證據は未だ發見されない、ドイツ軍司令部は原則としてヒトラーの政策を承認してゐたけれどもヒトラーの野心的戰略はドイツの軍事能力を越えてゐた、ムソリーニは一方的に行動してギリシヤ、エジプトを攻擊した、この結果ドイツはバルカン及びアフリカ作戰に手を延ばすことを餘儀なくされた、日本もまた一方的に行動したことは明かで統合的戰略計畫に從つてはゐなかつた、ここに戰爭によつて戰利品と、自己利益の進展を貪慾に求める、共同目的を達成するために戰略的全般計畫に同意することが出來ないといふ三犯罪國の熱意があつた

（五）犧牲

聯合國と樞軸を合せて九千三百萬の男女を軍隊に引入れた第二次世界大戰は米國が戰つたこれ迄の如何なる戰爭よりも米國に與へた犧牲は大きかつた、第二次世界大戰の戰鬪における米陸軍の死者數は二十萬一千三百六十七名に達した、これは第一次世界大戰における戰死者數の約四倍でありそれ以前の五つの戰爭即ち米國革命戰爭、一八一二年の戰爭、メキシコ戰爭、南北戰爭（南北兩軍の戰死者を含む）米西戰爭の合計戰死者數よりも大である、米英佛支軍に對する戰鬪における敵側戰死者數は百五十九萬二千六百人に達した、右聯合軍は更に三十萬三千の敵軍を永久的不具者とし八百十五百四百四十七名を捕虜乃至武裝解除した戰場における死者數は高いが他の一原因による米陸軍死者數は新記錄的に下つた、軍陣醫學の改善は戰傷による死者の率を第一次世界大戰の半分以下に引き下げた、陸軍衞生隊の働きと新藥品、豫防、改良された技術等により今次戰爭で戰傷を蒙つた人の五八・八%以上は作戰現地の任務へ復歸した

大正十五年十月廿日第三種郵便物認可　編輯發行人　淵中正吾郎　東京都麹町區日比谷公園二番　郵便物ハ國際電信共ニ取扱ハズ

昭和二十年十月十二日(金)
第三五七二號

同盟通信 海外電報

【目　次】
バーンズ長官、亞問題で言明……二八二八
ソ聯、亞の申込を拒絶……〃
米陸軍次官近く日本へ……〃
ユーゴ外相辭職……〃
諾威の總選擧……〃
ダルナン處刑さる……〃
パレスチナに騷擾續く……〃
【對日論評】
帝國主義的日本の四大支柱……二八二九
【國際機關】
米ソ兩國の和解可能……二八三〇
英外相、理事會について報告……〃
【歐　洲】
世界各地の戰爭犯罪……〃
ラヴアルに死刑宣告……〃
ヘス、ドイツ着……〃
パットン大將就任……〃
トリエストの併合を企圖……〃
【米　國】
戰後兩洋艦隊……二八三一
強力な國家を主張……〃
ケニー大將華府へ……〃
タイガース勝つ……〃
カツブス雪辱……〃
バーンズ長官協議……二八三二
大統領新聞週間宣言……〃
【英　帝　國】
マウントバッテン元帥濠洲訪問……〃
南阿聯邦憲章批准……〃
加首相英國着……〃
【原子爆彈】
祕密は公開せず……二八三三
米英緊密に連絡……〃
原子力適用の範圍……〃
【特　輯】
軍票の法理論(四)……二八三四

米國マーシヤル參謀總長の陸軍長官に對する長文の報告書はグリニチ標準時十日午前一時を期して世界中で一齊に發表された

これを讀んでわれわれが最も關心を持つのは對日戰に關する部分である、十一月一日を期して九州南部に東南西三方面から上陸を開始する豫定であつた「オリンピック」作戰、一九四六年初春實施される豫定であつた關東地方に上陸し京濱地區を席捲する計畫の「小冠」(コロネツト)作戰——孰れも兵力配備、上陸地點に至るまで周到を極めたもので、これが實施された場合を想へば慄然たらざるを得ない、戰爭末期における九州地區に對する米軍の空襲戰法が戰略爆撃から戰術爆撃に移行してをり、交通網の徹底破壞が進捗してゐたことを想起すれば「オリンピック」作戰が豫定通り、或ひはそれよりも早く實現したであらうことは疑ひの餘地が無い、「小冠」作戰また然り、大勢が既に決してゐたことを想へば、日米兩國がこの新しい大犧牲を拂はずに濟んだことが今更の如く喜びにたへない



マーシヤル元帥は又、米國にとつての完全な國防は攻撃力以外に無いといふことを強調してゐる、そしてこのために米國はこれからの「原子時代」に備へて次のやうな新兵器を準備してゐる旨明かにした、曰く、電子學的裝着により自動操縱されて目標に必中するロケツト爆彈、曰く、時速六百哩の噴射推進式爆撃機、五十噸の爆彈を搭載して世界中如何なる遠隔の地點をも爆撃し基地に歸還し得る爆撃機、音響速度で飛行し得る噴射推進式戰鬪機等々、この電子式自動ロケツト爆彈とは、熱、光線、磁氣等を發散してゐる目標に向つてその電子學的操縱裝置によつて、吸着けられる如く百發百中の精確さで命中する精巧を極めたもので、高熱爐を備へた大工場等の心臟部を一度に破壞し盡すといふ

軍縮も武裝平和もそれだけでは世界の平和を保障し得ないことは歷史が敎へてゐる、完全な國際和協方式の出現が今日程急を要したことは無い

ペロン、フアレル抱禁

(ワシントン十日發SF)ブエノスアイレス來電によれば、アルゼンチン副大統領ペロン大佐は抱禁されたといはれる、またフアレル大統領も抱禁され、目下各處で大々的な反政府デモが行はれてゐるといふことだ

バーンズ長官、亞問題で言明

（ワシントン十日發SF）米國々務長官バーンズ氏はアルゼンチン副大統領ペロン大佐の辭職に關し十日次の通り言明した

ペロン大佐の辭職は影響するところ深遠な重大事件である、詳細の事情が判明するまで同國の新情勢を判斷することは出來ないが、米國は事態の發展に深大な關心を持つ、余はこの變動の結果アルゼンチン國内にある米國の友人達にとつてもつと幸福な時代が招來されることを希望してゐる

ソ聯、亞の申込を拒絶

（ワシントン十日發SF）ソ聯邦政府は同國との外交關係を再開しようといふアルゼンチン政府の申込みを拒否した、この申込みに對する拒絶は今夏前駐ア米國大使ブレイドン氏がブエノスアイレスにゐた頃行はれた

米陸軍次官近く日本へ

（ウイーン九日發SF）ジョン・マツクロイ米國陸軍次官は八日、ウイーンにおける新聞會見において次の通り言明した

征服地域の適當な占領期間が決定され次第、占領軍兵士の妻や家族を呼び寄せる方法が決定されよう、然もこれは極めて大仕事なので、今年の冬に家族と一緒になることが出來ると期待してはならない、兵員の再展開問題に關しては、歐洲戰域を非公式に觀察したところでは戰時兵力の約一〇%が自發的に志願兵として參加してゐる

マツクロイ次官は、ベルリンその他米軍占領地帶を視察した後日本へ向ふ豫定である

ユーゴ外相辭職

（ベオグラード十日發SF）米國下院外交小委員會のカール・ムント議員とフランシス・ボールトン夫人の兩名は九日、チトー元帥を訪問したがその際元帥は次の通り語つたと傳へられる

外相イヴアン・スバシツチは選擧法を繞る論爭のため最近辭職した、しかし、余は近くスバシツチと共通の見解に到達することを希望してゐる

なほ兩議員はチトー元帥に對し、全政黨が參加しない選擧には反對である旨の意見を具申したといはれる、九日午後ベオグラードを出發して空路ブダペストに向つた兩議員の言明によれば、各國中ユーゴスラヴイア、ギリシヤ、ポーランドの三國が戰爭によつて最も荒廢してゐるといはれる

諾威の總選擧

（オスロ九日發SF）ノルウエーでは今回九年ぶりで總選擧が行はれたが、中間報告によれば最も優勢なのは社會民主勞働黨であり、共產黨及び基督敎人民黨が農民黨及び自由黨の勢力を蠶食して進出してゐることが注目される

ダルナン處刑さる

（パリ十日發BBC）過般死刑の宣告を受けた前ヴイシー政府治安相ダルナンは、十日朝、パリ近郊のフオール・ド・シヤテイヨンにおいて處刑された

パレスチナに騷擾續く

（エルサレルム十日發SF）非合法移民の嫌疑で抑留されてゐた二百名のユダヤ人は十日、ハイフア附近の收容所から脫走、丘陵地帶に逃げこんだといはれる、一方テル・アヴイヴからの電報によれば同地のユダヤ人と軍警混合部隊との間に十日衝突が起り、輕傷者十五名を出したと傳へられる

（エルサレルム九日發SF）ユダヤ人のパレスチナ入國に關する英國の制限に反對して八日決行されたユダヤ人の總罷業の結果大した混亂も起らなかつたが、一方テル・アヴイフ植民地のユダヤ人大會では、あらゆる方法と手段によつてユダヤ流民の入國を擁護する旨の決議案が採擇された

昭和二十年十月十二日(金)
第三五七二號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

【對日論評】

帝國主義的日本の四大支柱

(東京七日發SF)「ニューヨーク・タイムズ」紙特派員リンゼー・パロット氏は次の通り報じてゐる

日本帝國の機構を自惚れの強く、かつ戰爭專一のものとして支へてゐた强力な支柱としてはつぎの四つがある

一、日本側の傳說によれば、天照大神より下された神性と幾世紀にもわたる古い傳統をもつ皇位の存在

二、古めかしい「サムライ」的背景をもつ武裝軍隊

三、國富の大半を自己の手中に收め日本帝國の經濟を事實上一ケのブロックに纏め上げて戰爭に動員した少數の財閥

四、ニューギニアの濕地や比島奥地の洞穴で戰ひ、進んで死に赴いた頑强な農民出身の兵士を供給した半封建的土地所有

このやうな機構に砂を拋り込まうとした反對者たちは急速かつそつと料理された

マッカーサー元帥が厚木飛行場に着陸して以來今日までに五週間近くも經つたが、今や日本を戰爭能力なき農業を主とする國家、主に消費及び一部原料の對外的對內的商業國家とするため種々の手を打つて行くことが可能となりつつある

日本帝國の四つの支柱の中の一つ、すなはち軍隊は完全に破摧された、現在ではまだどの位多數の日本兵が戰死、または孤立して降伏したかはつきり解つてゐないが、日本海軍はもはや存在せず空軍は解消し、陸軍は武裝解除され復員し無力となつてをり、聯合軍は日本人の生活に軍事的要素が再び大なる地位を絶對に占めることのないやうにしなければならぬと決意してゐる

天皇に關してはすでに前週マッカーサー元帥の命令によりこの特別な支柱に對する攻擊が開始された、すなはち 天皇に關する自由討議が許されるに至つたのである、これは聯合軍が日本を打ち敗りこれを占領しなかつたならば、全く起り得なかつたことであらう、日本人自身が他の形の政府を決定しないかぎり 天皇は引續き統治されるであらうがこれはありさうにもない、 天皇が引續き統治を行はれないのであれば退位又は類似の手續により位を他の者に讓られるであらう

聯合國は差當り聯合國自身の利益のため所謂天皇の神聖なる機構を利用し 天皇をして統治せしむる計畫であるが、これは日本改革の方法として、疑もなく大きな影響力をもつものである、しかし乍ら 天皇の神聖さは今まで見做されてゐたやうにしかく自明のものではない

第三の支柱たる財閥については聯合軍の經濟管理上の諸命令は三井、三菱等を間接的とはいい乍らいちぢるしく傷めつけてゐる、すなはち日本は輸出入、外國通貨取引、海外支店との通信を禁止され、工業、海運、配給、物價、賃金等について聯合國側の統制を受けることになつたが、このやうな事情の下に財閥が今までのやうな大きな利潤を收め得るかどうかは極めて疑はしい

今までのところ日本における資本の集中を直接彈壓するが如き措置をとられてゐないが、少數の會社が重役陣の密接な聯繫の下に日本經濟を支配するといつた尨大な工業的商業的株式支配の機構を解體、分散せしむる政策はすでに明かにされたところである、しかし資本集中の破壞は資產及び株式の再分配、トラスト禁止法(これについては米國は必要とあれば何時でも實行に移せるだけの十分な經驗を有してゐる)などの直接的な措置を俟つまでもなく順調に進められてゐる

第四の支柱たる土地所有であるが、これによつて日本農民の半數以上は大地主に隷屬する物納及び金納小作人より成る有樣となり、これらの從順な貧農より兵士の大部分が供給された、大土地所有に對し聯合軍側がどのやうな措置に出るにせよそれが現在牢獄より解放された數千人の共產主義者の活躍に一つの足場を提供するものであることはたしかである

丁首都で海運豫備會議

(コペンハーゲン八日發SF)コペンハーゲンの國際勞働局支部はデンマーク政府より來る十一月十五日、コペンハーゲンにおいて開催される豫備海運會議に出席するやう招請を受けた

【國際機關】

米ソ兩國の和解可能

（ワシントン九日發SF）トルーマン大統領は八日夜、テネシー州リールフート・レークにおける記者團會見席上、外相理事會に言及して左の通り述べた

余は外相理事會が失敗だとは思はないし、改めて三頭會談を開く計畫も樹ててゐない、更に三頭會談について何か動きがあるなどとは全然きいてゐないが、若し動きがあれば別にこれの邪魔はしない、米國内ではソ聯のことが誤り傳へられ、ソ聯内では米國のことが誤り傳へられてゐるが、若し兩國が互に相手について基本的な正しい知識を持つならば、兩國民の誤解は氷解しよう

英外相、理事會について報告

（ロンドン九日發SF）ベヴイン外相は九日下院において外相理事會に言及、左の通り言明した

「トルーマン大統領、アトレー首相並びにスターリン元帥はロンドンの外相理事會における手續上の意見の不一致について夫々自國の外相を支持し三國外相間に意見の一致を見ることが出來なかつた、三國外相は夫々の政府主班に問題の解決を委ねたのだが、三首腦も亦外相と同じ見解であつた然し乍ら藉すに時間を以てし加ふるに忍耐と諒解を續けるならば、大國が現在の意見の相違を克服し、安定せる平和の基礎をおくことが出來るだらう、恐らく、即時意見の一致に到達し得るほど二大勝利國は接近してゐないと見られる、英國の場合われわれは戰爭遂行に當つて諸國が結束したあの協調と同一の精神をもつて問題の處理に當るであらう、理事會の當初五ケ國の外相があらゆる討議に參加するやう提案したのは余であり、バーンズ國務長官も同じ見解をとつた、然しモロトフ外務人民委員も休戰條件に對する調印國の政府代表だけが決定權を持つといふ取極めには同意した」

【歐　洲】

世界各地の戰爭犯罪裁判

（サンフランシスコ八日發SF）目下世界各地の聯合國軍事法廷並びに一般法廷で上は前フランス首相から下はドイツの强制收容所員に至る戰爭犯罪人の裁判が行はれてゐる、周知の如くマニラでは山下大將の裁判が行はれ、ローマではドイツのアントン・ドストラー大將がジュネーヴ協定侵犯の廉で公判に附されてゐる、同大將は一九四四年イタリア北部に上陸した米軍特務機關員十五名を公判にかけずに處刑し、ジュネーヴ協定に背反したものであり、またドイツのヴイスバーデンではドイツ人七名がソ聯並びにポーランド人四百名を殺した廉で、リューネブルクの英軍事法廷では依然ジョセフ・クラマーの公判が續けられてゐる

ラヴアルに死刑宣告

（パリ九日發SF）フランス前首相ピエール・ラヴアルの對敵通謀罪に關する公判は五日間にわたつて開かれてゐたが、「九日夜、ラヴアルに對し死刑の宣告が下された、右判決に先立ち係り檢事アンドレ・モルネ氏は死刑を求刑するに當り、ラヴアルが首相當時ラジオで「ドイツの勝利を余は望む」といつた言葉を引用し對敵通牒の確たる證左だと指摘した

ヘス、ドイツ着

（ヴイスバーデン八日發SF）ルドルフ・ヘスは八日英國からドイツに到着、ニユールンベルグの收容所に拘禁された

パットン大將就任

（ベルリン九日發SF）さきに米國第三軍司令官を罷免されたジョージ・パットン大將は九日第十五軍司令官に就任した

トリエストの併合を企圖

（ロンドン八日發SF）UP電によれば、スイスラジオはベルグラード情報として左の通り報じてゐるといはれる

ユーゴスラヴイアの副首相エドワード・カルデルイ氏はトリエストを七番目の州としてユーゴスラヴイア聯邦に入れる同國政府案を發表した、但しトリエストの港灣地區は國際化しトリエスト在住イタリア人のあらゆる權益は保護されることになつてゐる

【米 國】

戰後兩洋艦隊

(ワシントン九日發SF)海軍省スポークスマンは九日、戰後の米艦隊勢力について左の通り言明した

「現在の計畫では戰後米國艦隊の戰艦空母陣には三十七隻の第一線空母、戰艦十八隻が含まれることになつてゐる、この恐るべき艦隊勢力は太平大西兩洋艦隊に二分されるが、各艦隊が幾つの機動部隊から成るかはいまだ決定されてゐない

四萬五千トンのミツドウエー級、二萬七千トンのエセツクス級、並びにより小型のインデイペンデンス級を含むこれら三十七隻の空母のうち十隻は戰闘任務につき殘りの二十七隻は豫備として保持される、以上十隻のうち三隻はミツドウエー級十七隻はエセツクス級である

四萬五千トンのアイオワ級戰艦五隻は戰闘任務につき殘りの十隻は豫備として保持される

エセツクス級空母三隻はスクラツプにされるか若しくは記念保存用となるはずで、サラトガ、レンジヤー、エンタープライズが之であり、之ら三隻は最早十分作戰に堪へ得ない、このほか戰艦六隻即ちマーカンサス、ニユーヨーク、テキサス、ネヴアダ、ペンシルヴアニア、ミシシツピーもまたスクラツプにされる

戰後艦隊に含まれる部隊の構成は決定するに至つてゐないが、各機動部隊には戰艦一隻空母三隻が含まれよう、戰後海軍の保有する航空機數は眞珠灣以前より遙かに多くならう、現在の計畫では海軍は七千九百二十八機の第一線機のほかに豫備を有し合計一萬一千六百八十機を持つことにならう、而して之は戰前の海軍保有機數の四倍に當るなほ豫備として保存される水上艦艇は豫備士官學校生徒を含む豫備兵員の訓練用に使用される」

強力國家を主張

(サンフランシスコ九日發SF)第三艦隊司令長官ウイリアム・ハルゼー大將は八日夜眞珠灣からの米國向け放送演說で次の通り述べた

世界の平和を維持するためには米國は強力國家とならねばならぬ、世界の安定を維持し將來侵略者の暴力を阻止するため陸海軍双方の戰闘力が必要である、日本とナチス主義者は世界國家の仲間入りをするためには自らその價値があることを事實をもつて證明しなければならぬ

ケニー大將華府へ

(ホノルル九日發SF)極東航空隊司令官ジョージ・ケニー大將は八日ホノルルに到着した、同大將はアーノルド陸軍航空本部長と協議のため九日空路ワシントンに赴くが記者團會見で

世界平和を確保するため米國は强力且つ平均のとれた空軍を保有しなければならぬ

と語つた

タイガース勝つ

(シカゴ七日發SF)シカゴ・カツブスとデトロイト・タイガースの世界野球選手權爭奪第五回戰は兩軍二勝の後をうけて七日、シカゴ球場において擧行された、この日兩軍の打擊振ひ、タイガースは三回に一點を入れればカツブスも同回一點を返して伯仲裡に試合は進められ、六回に入りタイガースは果然四本の安打を集中してボローウイ、ヴアンデンバーグの兩投手をノツクアウトし、代つて登場したチツプマン投手を叩いて一擧四點をあげ大勢を決した、七回以後は兩軍とも猛烈な打擊戰を演じ各々三點を得たが、結局タイガースが八對四をもつて快勝した

カツブス雪辱

(シカゴ八日發SF)世界野球選手權爭奪戰第六回戰は八月、シカゴで擧行されたが、前日までに三對二勝とリードされたシカゴ・カツブスはこの日打棒大いに振ひ七回までに安打十一本を放つて七對三とリードした、タイガースは八回二本の安打と一失策を利用して二點を返へし更に二死後走者一人をおいて第二回戰の英雄クリーンバウが又しても左翼に大半壘打を飛ばし七對七と追ひ付いた、九回以後カツブスは第一回戰の勝利投手たるボローウイを押し立て十二回までタイガースに四安打を許したが、得點せしめず十二回裏の攻擊に左翼グリーンバウの大失策に一點をあげて、延々三時間二十八分に亘る大接戰も八對七を以てカブスの雪辱に終つた

バーンズ長官協議

（ワシントン九日發SF）バーンズ國務長官は九日約三時間に亘つて上院外交委員と協議を行つた協議の內容に關しては委員會は一切口外せぬ旨の確約を行つてゐるといはれるが、コナリー委員長は次の通り語つた

バーンズ長官は日本及び中部並びに南部歐洲の情勢を語つた、長官は非常に率直で、われわれは十分な報告を聽くことが出來たのを感謝してゐる

大統領新聞週間宣言

（ワシントン八日發SF）トルーマン大統領は十月一日から八日までの全米新聞週間の終了に當る八日次の宣言を發表した

勝利の年である今年の新聞週間は戰爭續行中に行はれた新聞週間より一層意義が深い、この歡喜の時に當り、われわれは新聞の自由といふ傳統を永久に守ることを誓はねばならぬ、全米國民、記者、新聞社に對して强調し、あらゆる場所にゐる米國人の注意を促したいことは、今次大戰中に米國の自由な新聞があらゆる攻擊に堪へて自ら設けた檢閱の下に活動を續けたといふことである、前途に橫はる困難に直面するに當り、われわれの義務は自由な新聞を世界平和の炬火たらしめることである

【英　帝　國】

マウントバッテン元帥濠洲訪問

（キャンベラ九日發SF）チフリー濠洲首相は、東南アジア軍司令官ルイズ・マウントバッテン元帥が政府の發した濠洲訪問招待を快諾した旨九日發表した

南阿聯邦憲章批准

（プレトリア九日發SF）南阿聯邦政府は九日聯合國安全保障機構憲章を批准した、政府は憲章を明年議會に提出して批准を行ふ豫定であつたが、最近の事態の進展によつて十二月初旬國際機構の第一回總會が開催されることになつたので、政府令によつて急遽憲章の批准を行つたものである

加首相英國着

（ロンドン七日發SF）カナダのマツケンジー・キング首相は七日、クヰン・メリー號でサザンプトンに到着した

進駐兵の訓練開始

（東京七日發SF）米國陸軍當局は日本進駐兵士の廣範なスポーツ及び職業訓練を近く開始する旨七日發表した、冬季スポーツの中にはボツブスレーやスケート等が含まれてをり、更に正規の軍事訓練に差支ない範圍で復員後のための職業指導が行はれる、なほ現在多數の兵士が基礎日本語を學んでゐる

東部軍情報本部を視察

（東京九日發SF）米第五航空部隊の技術將校一行は東京の對空防衛本部の施設を視察し、八日その結果を次の通り語つた

「宮城構內の一隅に開戰二年前に建設された防空警報本部は世界で最も混み入つた組織となつてゐたが、一九四三年のドーリツトル達の東京初空襲の警報を出し得なかつた、設備は一萬個の豆電球を個々に點滅させる精巧を極めたもので、最良の場合で四百哩遠方の敵機の近接を發見し得る能力があつた、それにも拘らずドーリツトル編隊が低空から侵入して來るのを發見出來なかつたのである、此處の施設の他の缺點は監視所及び電探より得た情報を整合一致させることが困難だつたことである、この施設の價値は米潛水艦が沿岸の監視艇を擊沈してから大いに減少した、更に米軍爆擊によつてこの組織の重要な部分が害はれた、このやうに電探と電氣的機構を利用した敵機位置標定機は他にもう一つロンドンに存在してゐただけである」

昭和二十年十月十二日（金）
第三五七二號
同盟通信 海外電報（第三種郵便物認可）

【原子爆彈】

秘密は公開せず

（ワシントン九日發SF）トルーマン大統領は二日前からテネシー州のリールフート・レークで休養してゐるが、八日夜記者團と會見して左の通り言明した

「米國は原子爆彈を作り出した技術上の知識を他の如何なる國にも與へる意思はない、そして原子爆彈を製作するに必要な資源と綜合工業能力とは米國のみが有するのだから右に關する情報は他の國にとつて無用であらう、米國政府のこの主張は原子爆彈研究上の協力國である英加兩國と話し合つた上のものではないか、余は右兩國の見解も米國と同樣であると信ずる、之ら二國は原子爆彈の祕密の靑寫眞を持つてはゐるが、工場施設がないためその知識を應用して具體化することは出來ない、米國以外にかくの如き施設資源を有してゐる國があるかどうかは疑問であり、また原子爆彈の祕密を知らせてくれと要求して來た國はまだ全然ない」

米英緊密に連絡

（ロンドン九日發SF）アトレー首相は九日の下院で原子爆彈處理問題について次の通り言明した

英國政府は原子爆彈の管理問題について米國と緊密な接觸を保つてをり、後日この問題に關する詳細な報告を行ふ豫定である、更にわれわれは米加兩國の友人達と共にこの問題について出來るだけ緊密な接觸を保つて行きたいと思ふ

原子力適用の範圍

（ワシントン九日發SF）ロバート・パターソン陸軍長官は九日、下院陸軍委員會においてトルーマン大統領が提案した原子力管理法案を支持して次の通り言明した

「原子爆彈はわれわれの知る最も破壞的な武器である、しかし原子エネルギーを世界史に曾てない最大の人類にたいする恩惠たらしめることが出來る、原子爆彈は數ケ月戰爭を短縮し、多數の生命を救つた、われわれは原子爆彈がなくとも戰爭に勝つことは出來たが、現在生き殘つてゐる多數の米兵は最後の勝利が達成される前に死んだであらう、この新發見を平和の障壁たらしめることは今やわれわれの任務である、廣島と長崎に投下された原子爆彈は米國民に對してかかる無限の潛在力を發達させ且つ處理すべき責任を負荷した、原子力とはどんなものであるか、われわれはその力の及ぼす範圍が今おぼろげながら解つてゐるに過ぎないが、若しわれわれが今持つてゐる知識を惡用するか、或ひは活潑に研究を推進することに失敗するならばわれわれは、米國乃至は全世界の將來において死刑の宣告を受けるかも知れない、この强大な力を恒久的平和をつくるために使用することは凡ゆる米國人の意思である

今議會に提出されてゐる法案は原子力の國內管理に限られてゐる、國際的分野においてどんなことがなされねばならぬかについて討議する前に、或ひは決定に到達する以前に先づ國內でこれをどうするかを決めねばならぬことは論理の命ずるところである、これまでどれだけのことが達成されたかに就て最も詳しく知つてゐる科學者でも、原子研究によつて導かれる最後の範圍を豫知することは出來ないが、大體次の三つの主要なる適用範圍を指摘することは出來ると思ふ

一、既存する力の源泉にたいして、補充的熱と力を與へるやうに管理された原子エネルギーの發達

一、今後なされる國際的取極めに從屬する兵器に對する原子エネルギーの適用

一、實用的工藝、特に藥品化學に對する原子活動の適用

この新發見を萬人の利益となるやうに處理するために國民の最も賢明なる知性が要求される」

特輯

軍票の法理論（四）

△上海における軍票の使用

華中におけるわが軍の軍票使用で、最初上海を除外したのは、一には上海が公共租界であり、これは上海が國際商業都市であるため、軍票の進出に適さぬ點が考慮されたためと思はれる、しかしこれは專ら政治的、經濟的考慮によるものである法理論としても戰時または事變においては、公共租界は中立地位を享有すべく、從つて占領に伴ふ强權支配より除外されなければならぬとの見解も存し得たのであるが、現實問題として支那事變の初頭、一九三七年八月十四日、中國飛行機の上海爆撃により先づ公共租界の傳統的な中立性は破られ、遂に帝國政府も上海方面に行動を擴大することに決し、爾後上海はほぼわが軍の權力下に歸するに至つたのであり、その間公共租界行政の牽制を受けつつも、わが方は上海の治安維持については必要の限度において强權を發動して來たのである、これは全く支那事變即ち準戰爭に基く占領軍の權力態様に屬することであり、軍票の發行も占領軍の行政事項に屬するものである以上、上海を除外すべき法的制限はない、果して前項で述べた軍票に關する告示後一年後の昭和十四年（一九三九年、民國二十八年）十二月一日より上海も軍票地區に含まれ（後述）かくて華中、華南は全般的に軍票使用區域となつたのである

日本軍の軍用手票使用は直接且つ公式に關係國政府より問題とされたことはないが、中國における日本の金融操作といふことで論難された事態がある故、ここに關說することとする、即ち第百回國際聯盟理事會に當り、重慶國民政府代表顧維鈞博士は一九三八年二月二日の第六次公開會議席上國民政府に對する援助決議案の討議に當り、日本の中國における行動を非難した中に、上海公共租界行政に對する干與、同地における法律及び秩序の維持に對する實力干涉、逮捕搜査による生命財産に對する脅威、全公共租界の威嚇等、金融及び産業中心地の基礎を危くする事實があると陳述し次に一九三九年一月十七日の第百四回國際聯盟理事會で、日本占領下の中國において、平時における經濟貿易活動に對し、各種の統制或ひは制限が行はれてゐる事實を指摘し、通貨の操作を含む各種の行動を非難した、更に顧維鈞代表は一九三九年五月二十二日の第百五回國際聯盟理事會席上における陳述中でも、日本が北平の中華民國臨時政府、南京の中華民國維新政府を通じて、當時の法幣を破壞するために、新通貨の設定を試みてゐると非難した、これは華北における中國聯合準備銀行券、華中における華興商業銀行券を指稱したものであるが、以上何れの陳述中にも何等軍票に對しては直接の論議を行はなかつた、軍票の發行使用そのものは非難の對象とはなり得なかつたのである

△支那事變下軍票の種類

支那事變中に發行された軍票は、次の通りその種類多様であつた

甲號軍票　これは日露戰爭當時發行せられたものと同一圖案のもので、額面一圓、五圓及び十圓であつた

乙號軍票　日本銀行券を變造したもので、券面の「日本銀行」並びにその兌換文言に關する一切の表現を抹殺し、「軍用手票」と朱で印刷したもの、額面一圓、五圓、十圓であつた、これは甲號軍票の不足を補ふため、印刷の便宜上採られた措置で、日銀券を材料として新紙幣を造出したものである、即ち券面表示の抹殺添加により日本銀行券としての性格は全然喪はれた純粹の軍票である、從つてこれを或る銀行券が一定の地域を限つて通用することを示した特別票記券と區別すべきである、先に關說した天津、北京等の文字を印刷した正金銀行券は依然正金銀行券であり、英國が前世界大戰中トルコ占領地域で、アラビヤ語を加刷して使用した政府紙幣は、依然政府紙幣であることに變りはない

軍票でも特にその主要使用地域を示すために、地名を票記した場合がある、即ち華南地方で使用した軍票には、昭和十四年三月二十四日、華南軍票として「かんとん」の檢印を押した、一時的措置ではあるが、これにより軍票の本質において、他の軍票と寸毫の區別を來したものではない

丙號軍票　圖案は日本銀行券のものを採用し、票記は日本銀行券に關するものを一切削除して軍票手票であることを明示した新たな軍票である、即ち日本銀行券とは單に圖案を共通にしただけで、日本銀行、日本銀行兌換券、兌換文言等は削除し、新たに「大日本帝國政府」「軍用手票」等を印刻したもの、額面一圓、五圓、十圓の三種であつた

丁號軍票　日本銀行券とは異り、全く圖案を新たにしたもので「大日本帝國政府軍用手票」の文字を印刷した、額面は一錢、五錢、十錢、五十錢、一圓、五圓、十圓であつた

戊號軍票　本軍票は單に「大日本帝國政府」の文字を記載し、從つて政府發行紙幣であることを明示したが「軍票手票」の表示を行はなかつた、但しその軍票である點において何らの相異はない、ただ經濟的、政治的意圖として、一般住民における軍票意識を拂拭し乃至緩和することが考慮されたものかと思はれる、額面は五十錢、一圓、十圓であつた

以上が支那事變下に發行された軍票の種類である

△軍用手票の半強制通用力

支那事變において發行使用された軍票は、これを法的觀點より吟味すれば、一面において強制通貨としての性質を有するとともに、他面においては通貨代替證券としての性質を帶有した、前述の通り昭和十三年十一月一日の告示により、軍票を通貨として代用すること即ち日銀券の代用物として使用することが示されると同時に、在華邦人に對しては邦貨の使用は禁止され、その使用通貨は軍用手票に限るとされた、時には軍票を通貨と呼び、時には通貨の代用といひ、公式用語にも彼此混亂を免れなかつたのであるが、要するに軍票は形式上政府紙幣であつて邦貨である日銀券の代用物であるが、他面においては少くとも在華邦人に對しては一定の場合に一定の手續により交換される外は、その使用は強制されたのであり、即ちこの關係においては軍票も強制通用力が賦與されたこれは先に擧げた昭和十三年十一月一日の一般告示の外、各地において當該官廳より個々に與へられた軍票使用に關する公示においても明かにされたところである、例へば華中においては昭和十三年十二月十九日、次の交換規定が實施されたが、もつて交換制限の限度を知るべきである

△軍用手票交換規定要項

軍用手票ハ左記ノ甲號ノ一ニ該當シ、且ツ尙乙號ノ一ニ該當スル場合、又ハ交換許可書ヲ有スル場合ニ限リ額面價格ヲモツテ日本通貨ト交換（送金又ハ取立爲替ノ場合ヲ含ム）スルモノトス

一、甲號

（イ）上海ニ於テ支拂ヲ必要トスル者

（ロ）上海又ハ中支以外ノ地ニ送金ヲ必要トスル者

二、乙號

（イ）軍人、軍屬タル事ガ明ニ認メラルル場合

（ロ）軍人、軍屬タル身分ヲ證明セル所屬部隊ノ身分證明書ヲ所持スル場合

三、前各項ニ揭クル場合ノ外一人一回ノ交換要求高十圓以下（送金又ハ取立爲替ノ支拂ハ百圓以下）ナル場合

但シ軍人軍屬ニ對シ特ニ事由アルモノノ外、軍ヨリノ給與金額（數ケ月分ヲ取纏ムル事ヲ得）以內ニ限ルモノトス

漢口においては軍は昭和十四年一月十六日「軍票に對する日本人の心得」を指示し、商取引には軍票を使用すること、その他の指針を揭げて、右に反するものは軍の企圖の裏をかく非國民として斷乎處斷する旨を明かにした、しかし中國人に關しては單に邦人に對して示されたところを努めて實行させるため誘導するやう邦人は勸奬されたに止まる、次に昭和十四年三月三十一日、廣東總領事の發した告示も軍票に強制通用力を賦與し違反

者に對しては金融擾亂の廉によつて處分すべきことを明示したのであるが、命令の客體は邦人に限られたものと解すべきである

告示

當館内に居住、又ハ來往スルモノハ當分ノ間左ノ各項ヲ遵守スヘシ

一、宣撫用品ノ賣買ニハ凡テ軍票ヲ使用シ、軍票以外ノ通貨ヲ使用スヘカラス

二、其他ノ物品ニ付テハ當館ノ許可ヲ得タル場合ノ外凡テ軍票ヲ使用スヘシ

三、軍票ヲ他ノ通貨ト交換スル場合ハ公定相場ニ依ルヘシ

右各項ニ違反シタル者ハ金融擾亂ノ廉ニ依リ處分ス

右公示ス

昭和十四年三月三十一日

在廣東總領事　岡崎勝男

△軍票の通貨代用證券性

軍票が少くとも在留邦人に對する關係において強制通貨性を賦與されたこと、以上述べたところであるが、さらにその引換は一定の場合に限定されたために、その範圍においては不換紙幣的性質をも帶有したものといふことが出來る、蓋し先に揭げた昭和十三年十一月一日の大藏省告示において、軍票を日銀券に換へる場合は、大藏省現地駐在事務官の許可を得て右銀行で交換し得ることとしたが、その後大藏省は前にも一言した通り昭和十四年十二月一日より上海地區における日銀券の使用を禁止することとし次の措置をとつた

一、華中の邦人銀行は昭和十四年十二月一日以後日滿向け旅行者に對する場合を除き、日銀券の拂出を行はぬこと

二、銀行は昭和十五年一月一日以後は、日銀券の受入をなすには在上海財務官事務所の許可を必要とすること

三、日銀券所有者は昭和十四年十二月三十一日迄に銀行でこれを軍票に引換へること

四、昭和十四年十二月一日以後、華中においては從來日銀券をもつてなされてゐた決濟は總て軍票を以てすること

以上の方針とともに具體的に引換の場合と方法が示されたのであるが、日本通貨を軍用手票に引換へる場合は卽ち内地より華中へ向け旅行する場合であり、逆に軍用手票を日本通貨に引換へる場合は華中より内地へ歸還する場合であり、而も引換額は何れの場合も數量を一定限度に制限された從つて少くとも在留邦人の關係に於ては、軍票は不換紙幣の性質を帶有することとなつたと言へるのである、且つ在華邦人銀行は、上海駐在財務官の許可があれば、日銀券を受入れることを許されてゐたのであるが、これも昭和十五年五月十六日から絕對許可されぬこととなつた

上來述べた通り軍票の不換性は、形式的にはその效力を邦人に限定され、中國人並びに第三國人に對しては、軍票に印刷された邦貨との兌換約束は持續され、これを取消し、もしくは停止する法的措置はとられなかつた模樣である、卽ち支那事變下に發行された軍票には「此票一到卽正面所開日本通貨」卽ち本券提示次第額面通り日本通貨を支拂ふ旨の引換文言が記されてゐた、凡そ額面に引換文言があり、且つ別にその使用に強制力が賦與されぬ限り、それは單に通貨の代用證券に過ぎない、これは銀行券についてもいへることである

△代用證券の非強制通用性

兌換銀行券條例第一條は兌換銀行券は日本銀行條例第十四條に據り、同銀行において發行し金貨をもつて兌換する旨規定し、第四條において兌換銀行券は租稅、海關稅其他一切の取引に差支なく通用する旨規定してゐる、從つて日本銀行券は强制通用力を有する兌換券であり、通貨である、臺灣銀行もまた臺灣銀行法第八條により兌換銀行券を發行したのであるが、同第十條は右銀行券は臺灣總督府管轄地方内において政府の收納に充て得ることを規定してゐるだけであるから、純理論的には一般的な强制通用力を有したものではない、これに反し朝鮮銀行法は第二十一條において、兌換銀行券の發行を認めるとともに、第二十三條において朝鮮總督府の管轄地域内における無制限通用を規定した（註一）

兌換銀行券をもつてして特別の法規命令により其の法貨性が賦與されぬ限り、當然には強制通用力を有せぬとすれば、最初より通貨の代用證券的性格がその引換文書によつて明示されてゐる軍事手票において、原則として強制通用力を有せぬこと當然である、ただ支那事變下の軍票が軍・政命令により、在留邦人に對する關係において強制通用力を賦與せられたこと前述の通りである

支那事變下の軍票は主として物資調達を目的とする軍費に充てられたのであるから、華人に對する關係において通貨性を有しなければならなかつたのであるが、これには必ずしも軍票に對して法貨としての地位、即ち強制通用力を賦與しなくても、政治的經濟的手段によつて所期の目的を達し得たのである、その主要な機能を果したものは、昭和十四年八月、華中における軍票對策機關として設置された中支那軍票交換用物資配給組合、通稱軍配組合がこれである(註二)

これは主として經濟事項に屬するため、本稿では深入りすることを避けるが、要するに宣撫品を獲得し、その他交換物資を買入れるためには軍票を入手する必要あり、からうした初步的段階を經て漸次軍票の普及を見、遂には實質上その通貨性を發揮するに至つたのである

【註一】各銀行兌換券の强制通用力に關する規定の有無は刑法の僞造變造に關する條規の適用に當り、各異つた解釋を必要とするに至つてゐる、との際各關係法規の公布施行は同時でないからそれぞれ時際法的問題(intertemporalrecht-liche Frage)を生ずるのであるが、先づ兌換銀行券條例第十二條は、日本銀行券の僞造變造に關する罪は、刑法僞造紙幣の各本條に照して處斷する旨規定してゐる、がここに刑法の規定とは舊刑法第百八十二條以下の規定を指すものである、蓋し兌換銀行券條例は明治十七年五月二十六日の太政官布告に係り、舊刑法は明治十三年布告、明治十五年一月一日より施行したものであつて、現行刑法は明治四十年四月二十五日公布施行に係るのであるから、銀行券兌換條例第十二條に云ふ刑法が舊刑法を指すことは明である、舊刑法第百八十二條は內國通用の金銀貨及び紙幣の僞造變造につき規定し、第百八十四條は官許を得て發行する銀行紙幣の僞造變造につき規定する、兌換銀行券については直接規定してゐないから、兌換銀行券條例第十二條の規定を必要としたのである、然し本文で述べた通り日本銀行兌換券は兌換銀行券條例第四條により强制通用力を有するので、この點銀行紙幣と選ぶ所はない、從つて舊刑法の當該條規を適用し得たのである、これに反し臺灣銀行券は單純な兌換券に止まり强制通用力を有しない、從つて直接舊刑法の規定を適用することは出來ず舊刑法の當該條規によつてその僞造變造を處罰しようとすれば、同條規を準用する外はない、これ即ち特別法がある所以であつて臺灣銀行券に關しては明治三十八年法律第五十一號をもつて、その僞造變造につき刑法の規定を準用する旨規定したのである、現行刑法は上述兌換銀行券條例及び臺灣銀行券に關する法律第五十一號より後の明治四十年法律第四十五號をもつて施行されたのであり、その第百四十八條以下に規定される貨幣、紙幣、銀行券の僞造變造に關する罪における銀行券中には、當然日本銀行兌換券及び臺灣銀行券等をも含むものと解され、從つて現行刑法の規定により此等の特別規定は廢止せられたものと解するのが通說である、且つ日本銀行券に關しては昭和六年十二月十七日以降事實上兌換を停止され、更に昭和十七年の日本銀行制度改正で名實共に兌換券としての性質を失ひ、不換紙幣法貨となつてより、その强制通力は一層絕對的となつた、最後に朝鮮銀行法は明治四十四年三月廿九日の公布施行であり當然現行刑法の關係條規が適用されるわけである最後に新舊刑法にいふ紙幣について一言すれば我國では紙幣は卽ち政府紙幣であり、銀行紙幣ではない、經濟的には兌換銀行券と銀行兌換紙幣と混同されてゐるが、兩者は區別されなければならぬ、我國の政府紙幣としては先づ前歐洲大戰中大正六年十月、勅令第二百二號によつて政府小額紙幣が發行せられ、次で支那事變に當り昭和六年の緊急勅令に基き同樣大藏大臣の管理下に政府紙幣が發行せられた、一時上海方面に軍票とともに五十錢紙幣が現はれたことは別に指摘した通りである

【註11】 華中における軍票對策機關として、昭和十四年八月設立された中支那軍票交換用物資配給組合、通稱軍配組合は爾來四ヶ年間、軍票の價値維持、華中の經濟建設、軍の自活及び對日供給の確保等に貢獻したが、物資統制に關する中日協力の圓滿を期する體制に應ずるため、昭和十八年九月三十一日、業務の一切を擧げて中華日本貿易聯合會に引繼ぎ解消した、其の後畑支那派遣軍總司令官は、昭和十八年十一月一日、軍配組合既往の任務遂行に對して、次の表彰狀を授與したが、もつて軍票の普及に對するその機能を察知出來よう

表　彰　狀

中支那軍票交換用物資配給組合

右は中支那における軍票對策機關として昭和十四年八月設立せられ爾來約四年間職員一同は協力一致應召の意氣を以て滅私奉公の誠を捧げ中支經濟の變轉に卽應し幾多の困難を克服して只管任務の達成に邁進し重要物資の强力なる輸入配給態勢を確立すると共に軍票の價値維持及流通の促進を圖り他面軍の經濟封鎖作戰に協力し或は軍の現地自活に或は對日供給物資の取得に寄與する等軍の任務遂行上貢獻せる所極めて甚大なり

今般中華日本貿易聯合會に業務を移管解消するに方り深くその勞を多としその功を表彰す

昭和十八年十一月一日

支那派遣軍總司令官

△統一徵發證券に關する理論

支那事變下の我が軍票は「此票一到卽正面所開日本通貨」の引換文言によつて、少くとも法的意義においては通貨性を有せず、單に邦貨の代用證券性を有するに過ぎなかつたこと、上述の通りであるが、その目的は飽迄現地における物資調達を第一義としたのであり、爲にこの經濟的用途に鑑みて世上往々軍票の徵發性が論議された、事實軍票中には過去に於て物資徵發の手段として發行されたものもあり、其點に鑑みて「統一徵發證券」詳言すれば「統一セラレタル徵發證券」(typisierter Requisitionsschein)の語は軍票の性質を最も明確に表明するものである

徵發(Requisitionen)とは交戰國の軍隊が敵地の住民または地方自治體よりその需要する物件を徵收することをいふのであつて、別に指摘した金錢供給である取立金と對稱して、特に現品供給或ひは實物給與(Naturalleistungen)とも呼ばれる、現行陸戰の法規慣例規則第五十二條は、徵發と課役を併せ規定してゐるが、敵地の住民に對して現品を課することも勞役を課することも性質は同じであり、從つて廣義に於る徵發は課役をも含むのである、軍票は決して物資の調達だけを目的として發行されるのではなく、地方人より勞務を徵するためにも使用せられること勿論である、かくて陸戰規則第五十二條は現品徵發及び課役は、第一に占領軍の需要のためにすべきこと、第二に地方の資力に相應すべきこと、第三に敵地人民をその本國に敵對する行動に從ふ義務を負はせる性質のものでないこと、第四に占領地指揮官の許可を要件とすること、第五に現品の供給に對してはなるべく卽金で支拂ひ、卽金で支拂はぬ場合は領收證を以て之を證明すべく、且つなるべく速にこれに對する金額の支拂を履行すべきことを規定した、現品徵發は個々の物品について行はれるのであり、その都度卽金で支拂ふか又は領收證を與へて之を證明するのであるが軍票はこのやうに個々の場合に一々支給する證書ではなく、凡る物品徵發に對して統一的に普遍的に通用する領收證(Empfangsbescheimigung)として支給されるといふ意味で、統一徵發證券と謂はれるのであるその對象が物品であると課役であるとは何等の區別はない、以下軍票徵發證券性論に對し、徵發の本質より改めて檢討しよう　(入江啓四郎)

グリツブスホルム號到着

(ワシントン九日發SF)國務省は九日次の通り發表した

グリツブスホルム號はパレスチナ、エジプト、ギリシヤ、イタリア等から引揚げの米國人約一千三百名及び二百名の赤十字關係者を乘せて九日ジヤーシー・シテーに到着の豫定である、同船は十六日米國政府關係者、實業家並びに外國への追放者を乘せてニューアークを出港しエジプト、ギリシヤ、イタリアに向ふ

昭和二十年 十 月十三日(土)
第 三 五 七 三 號

同盟通信 海外電報

(239)

「大正十五年十月廿日第三種郵便物認可　編輯發行人　田中正文郎　東京都麹町區日比谷公園二番　社團法人同盟通信社

眞珠灣の不意打に懲りた米國が將來如何なる非常事態にも對處し得るやう強力な陸海軍を保持せんとしてゐることは蓋し當然である

目下議會で審議されてゐる一千七十九隻より成る戰後艦隊案の骨子は活動艦隊、待機豫備艦隊、無就役豫備艦隊の三艦隊を持つことにあるが、そのうちもつとも重要な意味を持つてゐるのは待機及び無就役の二艦隊である、これは嚴密にいつて平時米國艦隊のいはゆる「現有勢力」には屬さないものであるが、ひとたび平和を脅威するものが出現すれば極めて短期間に「現有勢力」たり得るものである

マーシャル參謀總長がスチムソン前陸軍長官に對する二年次報告において提案してゐる「普遍的軍事教育に基礎をおく平時市民軍」もまた海軍の稱へる待機及び無就役豫備艦隊と同樣、平和脅威者に對する擊滅態勢に他ならない、マーシャル參謀總長のこの提案に對してニューヨーク及びワシントンの各紙は一齊にこれを支持してゐるが、中でも「ニューヨーク・ヘラルド・トリビューン」紙は次のやうに論じ、これを全面的に支持してゐる

マーシャル參謀總長の考へは普遍的軍事教育によつて支援された志願兵による比較的少數の職業的軍隊にあるやうだが、彼は此の普遍的軍事教育（ユニヴアサル・ミリタリー・トレーニング）と普遍的軍隊勤務（ユニヴアーサル・ミリタリー・サーヴイス）とを嚴格に區別してゐるそれは非常事態に立至れば直ちに結成され得る戰鬪梯隊の豫備軍たることを意味するものである、米國の最も有能た軍人が豐富な經驗に基いて提案する思慮深い解決方法は國民の思慮深き注意に値ひする

將來原子爆彈のやうに強大な爆發力を持つロケツト兵器が出現すれば、陸軍兵力はいくらあつてもどうにもならぬといふ議論は一應もつともなやうだが、ロケツト兵器による敵の攻擊を擊碎するためには陸軍兵力を敵の作戰基地に運んで發射の源泉を破壞したければならぬ譯で、科學對科學のみの戰爭といふ時代はまだまだ遠いやうだ

タイガース優勝

（ワシントン十日發USG）ワールド・シリーズ決勝戰は十日シカゴ球場で擧行されたがデトロイト・タイガースすべり出し良く、第一回に一擧五點を得、遂に九對三でシカゴ・カツブスを敗り、今年度の世界選手權を獲得した

【目　次】

海軍力の維持を強調……二八四〇
一月百七十隻以上を修理……〃
ペロン辭職の原因……〃
ポーレー賠償委員渡日……〃
戰時生産の實績を發表……二八四一
米議會、マ元帥を招待……二八四二
九州作戰に艦艇三千隻を用意……〃
極東諮問委員會設立の經緯……二八四三
對印自治賦與を要請……〃
セイロンの選擧行はず……〃
英本土は危險……〃
英政府、戰時權限を保持……〃
【資　料】
歐洲流民問題報告（三・完）……二八四四
初期の米支關係……二八四六

ケニー大將華府へ

（サンフランシスコ十日發SF）極東航空隊司令官ジョージ・ケニー大將は十日、カリフオルニア州ハミルトン飛行場に到着した、大將はワシントンに赴き戰後における太平洋方面米國陸軍航空部隊の設置について關係當局と協議を遂げることになつてゐるが、記者團に對して次の通り語つた

太平洋方面の米國兵は輸送力の許す限り急速に本國に送られてゐる

海軍力の維持を強調

（ニューヨーク十日發SF）米國太平洋艦隊司令長官ニミツツ元帥は九日夜、ウオールドルフ・アストリア・ホテルで同元帥のために開かれた晩餐會の席上次の通り語つた

共同の目的を持つ諸國家は今次戰爭におけるわれわれの勝利が世界に對する平和を意味することを知るべきだ、われわれはこの目的を失ふことなく、今日の勝利をしてわれわれの力を維持するための具となすやう計畫しなければならない、余は海軍力を維持して行くことこそ他の如何なる單一的力より以上に目的達成のため貢獻することが出來ると考へる、海軍こそ完全勝利の目的に最も必要とされるものである

一月百七十隻以上を修理

（ワシントン十一日發SF）海軍省は今次大戰中における眞珠灣要港の活動狀況を十一日初めて明かにしたが、發表內容次の通り

戰時中眞珠灣では幾多の奇蹟が行はれた、その一例はマリアナ群島侵攻作戰の間に合ふやうに戰艦コロラドが修理されたことであつた、サイパン及びテニアン島に對する上陸の訓練中にコロラドは暗礁に乘り上げて船底に大穴をあけてしまつたが、この修理に四週間かかると思はれてゐたのがチエスター・ニミツツ元帥自らの要請によつて僅か十二日で修理が完了したのであつた、しかし、これは一例にすぎない、大戰中眞珠灣の海軍造船所で修理した艦船は七千十三隻といふ尨大な數に上り、乾船渠に入つた艦船は二千四百隻以上であつた、太平洋戰の守勢段階といはれる一九四一年の十二月七日から、一九四三年の十月までの期間に海軍は合計一千四百六十九隻の艦船を修理したが、一九四三年九月から日本の降伏までの期間に修理した艦船は五千五百四十隻で、これは守勢段階中の修理數が一月當り僅か七十隻であつたのに對し、一月當り二百五十隻以上が修理されたといふことになる、而も本年の一月は眞珠灣海軍造船所の最も忙しかつた月で、硫黃島及び沖繩作戰の準備のため、この月だけで三百四十二隻の艦船が修理されたのであつた

ペロン辭職の原因

（ブエノスアイレス十日發SF）アルゼンチン副大統領兼陸相兼勞働相ホアン・ペロン大佐が九日右の各地位から辭職した事は內相オルテンシオ・キハナ氏によつて公表されたが、その辭職の原因に關し米國各通信社は次のやうに夫々異つた觀測を下してゐる

△UP通信社

ペロン大佐は恐らく來春四月の大統領選擧において立候補する自由を獲得する目的で辭職したものと想像される、同大佐が彼に對する輿論の硬化に基き辭職したと見るのは時機尙早なうがち過ぎた觀測である

△AP通信社

ペロン大佐は彼に權力を與へた軍部のために今度辭職を强要されたのである、彼が拘禁されたといふ報道は誤報であつた

△INS通信社

ブエノスアイレス市郊外のカンポ・デ・マヨ守備隊の指揮官アヴアロス將軍がペロン大佐の失脚の原因となつた武裝蜂起を指揮したのである

ポーレー賠償委員渡日

（サンフランシスコ十一日發SF）聯合國賠償委員會米國代表エドウイン・ポーレー氏は日本の現物賠償問題に關する下調べのため來る二十八日空路東京に向ふが、十日、右問題に關し左の通り述べた

日本にたいする賠償要求は嚴格なものになるであらう、自分は約六十日間日本に滯在して賠償政策の基礎調査を行ひ、その結果をワシントンの聯合國賠償委員會に報告する、殊に日本の賠償金支拂能力および支拂方法を決定するため日本經濟の調査を行ふであらう

【米國】

戰時生産の實績を發表

(ワシントン九日發SF)戰時生産局長官クルーグ氏は九日、戰時生産の實績と再轉換の見透しに關する報告を行ひ、今まで發表されてゐなかつた戰時生産に關する多くの事實を明かにした、要旨左の通り

一、米國の工業生産高は過去五ケ年間に漸增し戰爭中米國は千八百六十億弗以上の航空機、銃砲船舶その他軍需品を生産した

一、戰時中に生産された軍需品の內譯は左の通りである

戰車	八六、三三八輛
航空機	二九七、〇〇〇機
小銃、騎銃其他携帶武器	一七、四〇〇、〇〇〇挺
野砲及び臼砲	三一五、〇〇〇門
砲彈	四、二〇〇、〇〇〇噸
銃彈	四一、四〇〇、〇〇〇千發
上陸用舟艇	六四、五〇〇隻
其の他海軍艦船	六、五〇〇隻
貨物船及び輸送船	五、四〇〇隻
其の他軍需品	多數

一、航空機工業の勞働者數は戰時中十萬人から二百萬人に飛躍し、一九三九年當時航空機工業は全米工業部門中生産價格において四十四位を占めるにすぎなかつたが、一九四四年には首位に到達するに至つた、戰時中の航空機生産內譯左の通り

爆撃機	九七、〇〇〇機
戰闘機	九九、〇〇〇機
偵察機	三、七〇〇機
軍用輸送機	二四、〇〇〇機
練習機	五八、〇〇〇機
通信機	一四、〇〇〇機
特殊機	二、〇〇〇機

一九四四年初においては米勞働者各八人につき一人が航空機生産に從事してゐた

一、一九四〇年七月一日以降一九四五年七月三十一日迄に建造された海軍艦船の總數は七萬一千九十隻に上り、その結果米艦隊は噸數において約十五倍にもなつた、軍艦建造數は千二百一隻に上り、その內には六隻の三萬五千噸級戰艦、四隻の四萬五千噸級戰艦が含まれてゐる、その他建艦內譯左の通り

二萬七千噸級空母	十八隻
重巡洋艦	十一隻
巡洋戰艦	二隻
輕巡洋艦	三十三隻

一、海事委員會の行つた造船は故ルーズヴエルト大統領が樹てた一九四三年度の目標を突破すること二一%に及んだ、一九四〇年七月一日以降一九四五年七月三十一日までに米商船隊は四倍となり、この間海事委員會は五千四百二十五隻の商船を建造した、內六百隻は海軍用として建造されたその中には小型空母五十隻及び戰闘用貨物船並びに戰闘用輸送艦多數が含まれてゐる、戰爭の初期にあつては大量生産式に船舶建造を行ふことが必要であつたが、このため一萬八百噸のリバテー型船が設計された、しかし一九四三年末によると戰後の使用をも目指した非常時型たるヴイクトリー型船の建造が始り、本年七月までに三百五十一隻のこの種船舶が建造された、リバテー型及びヴイクトリー型の他に海事委員會は快速標準型貨物船四百七十九隻、その他貨物船二百九十七隻及び標準型油槽船七百隻を建造した

一、戰爭五ケ年間に十分の野砲及び臼砲、彈藥並びに航空機用爆彈が生産された、これを鐵道貨車に積むと二十一萬輛、延長千八百哩に及ぶ、銃砲の生産內譯は左の通りである

機關銃	二、七〇〇、〇〇〇挺
野砲及び臼砲	三一五、〇〇〇門以上
內バズーカ用ロケット	二五、〇〇〇、〇〇〇個以上
地雷	二四、〇〇〇、〇〇〇〃
手榴彈	一一〇、〇〇〇、〇〇〇〃
火焰放射器	三八、〇〇〇挺以上

生産の完了をみた各種砲の內譯は左の通りである

野戰重砲	九八五〇門
對戰車砲	五一、〇〇〇門以上
バズーカ砲	四七六、〇〇〇〃

艦砲についてみると一九四〇年央現在で戰艦一隻の艦砲は十五秒毎に四百十一噸の彈丸を發射することが出來たが、それより五年後には、十五秒間に四千五百噸と發射能力はいちぢるしく强化された

一、今次大戰中のトラック生産高は二百四十三萬五千輛であつたがこれは前大戰當時の二十倍も多い、その他裝甲自動車一萬六千四百三十八輛、偵察及運搬車輛八萬八千七十七輛、索引車十二萬三千七百七輛が生産された、通信機材としては前線用電線延長五百萬哩以上、ラジオ、ラダー及びその他通信機材數十億弗が生産されてゐる

一、再轉換に對しての戰時生産局の政策を要約すれば次の通りである、すなはち最早不必要となつた命令をすべて廢止した後平時生産への正常な切替へを確保するに必要な統制だけを續けて行くことである、歐洲戰終結當時、效力を有してゐた命令及び統制規則二百件以上が對日戰終了までに廢案されたが、對日戰終了後は統制の廢止はさらに促進され、少數のものを殘すにすぎない狀況である

議會マ元帥を招待

（ワシントン九日發SF）上院はマツカーサー元帥が兩院合同會議において演說を行ふため同元帥に招待を發する案を九日滿場一致可決し、これを下院に廻附した、但し招待の時期は未定である

九州作戰に艦艇三千隻を用意

（ワシントン十日發SF）海軍省は九日夜米國海軍の對日作戰計畫の全貌を明かにしたが發表內容次の通り

「米國は海軍艦隊が使用するための廣範な前進基地群を建設中であつたが、これらは敵に對する將來の作戰に必要な掩護となるためその完成を急いでゐた、この間、基地飛行機と空母基地飛行機は組織的且つ徹底的に日本の工業力を破摧してゐたかくて米國の對日戰の主要事業はわれわれが重要な海路を制壓してゐるために集結出來ないながらも、廣範圍の地域に亙つて分散してゐた無庇の儘の尨大な日本陸軍部隊を擊破するといふことであつた、米國太平洋艦隊と陸軍部隊の協力により、日本々土の侵攻及び占領に關する作戰計畫が樹立されたが、この作戰の一つは南部九州に對する作戰であり、第二は日本工業力の心臟部をなす東京平野への侵攻作戰であつた

チエスター・ニミツツ元帥は掃海作業、砲擊、空爆によつて上陸地點を確保し、更に侵入部隊を輸送してこれを上陸せしめるといふ水陸兩用作戰の責任を取ることになり、この作戰の準備として日本の殘存艦隊に對して海空兩面から作戰を實施するといふ計畫が樹立されたのであつた、更に空軍による攻擊と潛水艦による巡察をもつて日本の封鎖を强化すると共に、既に屢次の破壞により半身不隨となつてゐた日本の工業地域を更に破壞することが計畫されてゐた

本年七月十日第三艦隊は作戰を開始したが、これはその後南部九州に對して行はるべき作戰の前提をなすものであつた、かくて六日後には英國機動部隊が米國艦隊に參加し、戰艦、空母、巡洋艦驅逐艦並びに潛水艦を含む日本戰鬪艦艇四十隻を擊沈し、九十四隻を擊破した、更に米英聯合艦隊は日本の非戰鬪用船舶百隻を擊沈破し、飛行機約三千機を破壞した、この間潛水艦部隊は作戰を繼續すると共に、敵國領海に不時着した米國飛行士を救助した

海軍の空海兩方面における作戰が進行してゐる間にポツダム宣言が發せられ、原子爆彈が投下され、ソ聯が參戰した、かくて日本は降伏したのであつたが、八月に戰爭が正式に終結した當時、米國海軍が太平洋戰域で使用してゐた艦艇は米海軍の保有してゐたすべての潛水艦以上の大型艦艇中九〇%、飛行機の四二%であつた、而して海兵隊の全兵力たる六ケ師團が太平洋戰に參加出來るやうになつてをり、計畫された對日二作戰は歷史最大の水陸兩用作戰となつたであらう、九州に對するただ一つの水陸兩用作戰の實施に對し、米國海軍は上陸用舟艇以上の各種戰鬪用艦艇三千三十三隻を使用することになつてゐた」

極東諮問委員會設立の經緯

(ワシントン十日發SF)米國々務長官バーンズ氏は十日聯合國極東諮問委員會の設置に關する各聯合國間折衝の經緯に關して次の通り言明した

米國は日本のポツダム宣言受諾後一週間目の八月二十一日に極東諮問委員會の設置を提案したこれに對し中國政府は八月三十一日、ソ聯は九月七日に夫々讃意を表して來た、英國はこれに對し

(一)印度の同委員會參加を招訪すべきこと

(二)委員會の會合地を東京に決定すべきことの二提案を行つた、米國政府は英國のこの兩提案を中ソ兩國に傳達した、米國の最初の提案では諮問委員會の本據はワシントンに設置し、必要に應じ、會合はどこででも開催することになつてゐたソ聯は更に諮問委員會の設置に先立ち日本管理委員會を設定すべき旨提案した、余の意見としては管理委員會を置くことは賢明ではないと思はれるのだが、トルーマン大統領と統合參謀本部の意向を確めてからでなければソ聯に回答することは不可能である

日本の天皇は降伏條件により聯合軍最高司令官の命令に從はねばならぬのであつて、余の關知する限りこの點は何等變更されてをらぬ筈である、なほマツカーサー元帥はワシントンにおける諮問委員會の會議には日本における任務のため參加出來ない、本諮問委員會の任務は、軍事占領期間終了後の日本管理方式に關する長期に及ぶ計畫を審議し提案するにあるので、軍事的活動、領土處分等に關して提案を行ふ權限は無い

【英 帝 國】

對印自治賦與を要請

(ロンドン十日發BBC)英國鐵道從業員聯盟は十日イングランド西岸のサウスポートで年次大會を開催したが、席上印度に對し出來るだけ早い機會に完全な自治權を賦與することを望む旨の決議を採擇した、右決議文は印度における政治犯の釋放並びに印度の事態改善に對してウエーヴエル總督がなした努力は多とするが總督及び印度政界の領袖は意見の一致に到達するやう今後も引續き努力すべきであると述べてゐる、なほ鐵道從業員聯盟書記長ガリー氏は右決議につき、左の通り言明した

今回の決議は政府の印度問題處理を援助することにならう、又余は政府がこの問題を印度の組織化された勞働者と協力して效果的に處理するものと確信して疑はない

セイロンの選擧行はず

(ロンドン十日發BBC)ジョージ・ホール植民相は十日、下院において保守黨のトーマス・レイド議員から

近い將來セイロン島國務評議會の選擧を執行する意圖ありやとの質問が出たのに對し「その意圖なし」と答辯した

英本土は危險

(ロンドン十日發BBC)ロンドンの「デーリー・メール」紙は五日の社說において原子爆彈の研究發達方式につき次の通り報じてゐる

英國政府筋から得た情報によれば政府は原子爆彈の發展には英本土は狹すぎるといふ見解を持してゐると傳へられる、卽ち英本土のやうな狹隘な地域に原子爆彈の工場を設置するのは極めて危險だが、英帝國は廣大な地域を擁してゐるから最少限の危險で原子爆彈の研究發展を行ふ恰好の場所が多數にあるといふのである、その場合各自治領は原子爆彈に關する知識をプールして、その發展に寄與するといふのが政府の狙ひだ

英政府、戰時權限を保持

(ロンドン十日發SF)AP電によればチユーター・イード內相は九日下院において次の通り言明したといはれる

勞働黨政府は恐らく五ケ年間に亘り戰時非常權限の一部を保持する意圖である、現在政府が保持してゐる權限法は明年二月無效の豫定だが、政府は過渡期に必要な殘餘の戰時權限を維持するため可及的速かに關係法案を議會に上程する意向である

以上の處置と關聯して余はこれが決して一つの特定グループを選び出してこれに特別の優遇を與へることにはならないといふことを強調したい、この處置は單に幾年にも亘る組織的且つ非人道的彈壓の結果想像を絶する最低水準まで押し下げられた一グループの人々を漸く標準に近い水準まで引上げてやるだけのことである、彼らの社會的地位復活のために講じる必要のある諸手段はどのやうに解釋したとて差別的優遇であるとは看做し得ないし、あらゆる正義人道上の考慮に基いて當然とらるべき處置である

局地的には、無國籍者、本國復歸不能者乃至は歸還が困難で當分手間取りさうな人々のために隔離收容所を開設しようとの氣運が認められる、かかる方針は既に歐洲派遣米軍總司令部の政策の一つとして發表されてゐるが、實際には殆ど何等の意義をも持つに至つてゐない、これは何故かといへば、無國籍といふ狀態を否認し、大規模な流民本國送還計畫の手前何人でも本國復歸が可能であると主張する思想が支配してゐる結果である、このために流民處理問題中の難關たるこれ等無國籍者乃至は本國復歸不能者のために別個の特別計畫を樹てようと企てると常に反對が起るのである

收容所のことを述べる序に次の點を指摘する要がある、卽ち、獨墺兩國の收容所の狀況が現在も或る程度の統制を要するものであるとしても、依然として鐵條網を張りめぐらし武裝警備員を配置しパスなしでは外出を禁止ししかもこのパスを中々發行しない等の取扱ひは全く理由の認められぬところである、かかる嚴格の處置をとる理由として掠奪行爲の防止が擧げられてゐるが、收容所內外における行動の自由が比較的寬大に認められてゐる第九軍占領地區においては、收容者が外出したければこつそりと拔け出すほかない地域におけるよりも掠奪事件が遙かに少いといふことは興味ある事實である

（五）民間團體管理に移行せよ

これら收容所は可及的速かに民間救濟機關の管理下に移すべきである、現在流民救濟に當つてゐる民間團體は相當缺陷があり、この點を自覺して改革に努力してゐる、それにつけても、軍當局はもつと多くの協力を與へ得る筈である、現在如何なる民間團體も宿舍、輸送その他種々な點で軍當局に依存せざるを得ない立場にある、成程軍當局がアンラに對して收容所の管理を引受けるやうに慫慂したことは事實だが、この目的達成のために軍が十分積極的な協力を與へてゐないことも本當である

（六）適當な收容所長の選任

軍當局がいづれにせよ流民處理のあらゆる問題に參劃する他はないのであるから、この際各收容所長に任命されてゐる軍人の人選を一應再檢討すべきではなからうか、現職の收容所長の中には、卽時故鄕に復歸し得る收容者の處理位は出來ても復歸乃至は再定住に相當期間を要する流民を收容してゐる收容所長には全く不適任な人がある、社會救濟事業に經驗を有する將校なら適任者と云ふべく、さういふ人は必ず見付かる筈である、この任に著く將校が流民救濟事業に同情を持つた人でアンラその他の慈善團體と協調して行ける氣質の人であることが何よりも重要である

（七）收容所の現狀を視察せよ

アンラが收容所の管理を引受けるまでは軍司令部の適當な當局者が各收容所を綿密に視察することが望ましい、各收容所の現狀が監督責任將校に視察の結果詳細に解つたならば、今のひどい狀況の幾つかは直に改善されるであらう

（八）通信、連絡の强化

現在計畫されてゐる行方不明者探索サーヴイスは急速に全能力を發揮せしむべきで、同時に同樣な目的のために獨墺兩國內の流民達には葉書だけでも良いから至急通信の便を與へるべきである、種々困難のあることは解り切つてゐるが、かくも長期間に亘つて虐待されて來た之等の人々がどれぐらゐ心痛に惱まされてゐるかといふことが理解されれば近い將來に彼等が通信し親戚を探し求める途が必ず見出されると思ふ、民間團體でもその機會さへ與へられればこの分野において立派に働きが出來ると信じる

△追加事項

余は視察の結果目撃したままを報告するやう命令されたのだが、次の諸點をつけ加へねば本問題の全貌は明かとならない

(一)軍當局の功績

ドイツ、オーストリア兩國占領軍は兩國にゐた六百萬人からの流民を一人でも餘計にその故郷に送り返さねばならぬといふ巨大な仕事に當面した歐洲戰終結後三ケ月足らずで其内の四百萬人が既に家庭に歸つてゐる——正に驚嘆に値する功業である、この狀況を目擊しては、この巨大な仕事を豫想よりも遙かに短期間に成し遂げた軍當局に對し只々感嘆の念を抱くだけのことである、これに對しては最高度の讃辭が呈せらるべきである余が改善を要する諸點を列擧したからとて、右の讃辭から毫末も割引する積りはないのである

(二)公正なる判斷

余は解放直後の狀況を自分の目でみたわけではないが、當時のことは十分詳細に說明して貰つたので、未だに收容所に殘つてゐる流民達の環境が當時よりは若干改善されてゐるといふことはいひ得る、ドイツから非公式に或ひは流民達自身及び流民達に關心を有する人々の口から傳へられる情報はえてして軍當局の當面する仕事と責任がいかに壓倒的に尨大なものであるかといふことを十分認識してゐない傾向がある、永年に亘つて壓迫され迫害されてきた人々自身が自分等の特殊な要求が充されるのが不當に手間どつてゐるやうに思へて我慢し切れなくなつてゐるのは同情出來るが、これまでに本問題の解決がどれだけ進捗してゐるかといふことを判定するに當つては本問題の全貌とこれに關聯する複雜なる事情の全體を考慮に入れねば公平な判斷は下せない、從つて余は視察中流民達自身及び彼等を代表する立場の人から提出された苦情は一々軍當局が負つてゐる多面的責任の光に照して愼重に判斷を下すべく努力した

(三)結語

簡潔をこととしたので本報告には當然全般的な主張を採錄したが、殆どあらゆる通則には例外があるといふことを忘れてはならない、陸軍某高官は余が今回の獨墺兩國への視察旅行に出發するに際し次のやうに豫言した

貫下は流民を收容してゐる收容所の或るものは可成り良好な狀態にあり、或るものは非常に悪い狀況にあり、平均しては滿足出來る程度よりは若干悪いといふ程度にあることを發見されるでせう

余の實際の視察の結果は右の豫言とぴつたり符合した

適當な救濟策が一日も早く講じられるやうにこの報告書を迅速に提出したかつたため余は旅行中に書留めた全部の覺書を整理する暇がなく、またフランス、ベルギー、オランダ、スイス等の諸國を訪問した結果についてまでは報告出來なかつた從つて余は本報告を部分的中間報告と看做して頂きたい

ドイツ、オーストリア兩國における狀況が前記の他の諸國における狀況に較べて遙かに多くの悪條件と困難な問題が揃つてゐるので、このためにだけでも歸國後直ちに部分的報告を提出する要があることを痛感したのである

結論として、余は本問題の主要にして多くの點から唯一といふべき解決法は、獨墺兩國における本國復歸不能のユダヤ人でそれを希望する者は全部早急にパレスチナへ移住せしめるにあるといふことを反復强調したい、この計畫が效果的であるがためには長く手間取つては駄目である、事態が如何に急を要するものであるかが認識されねば駄目である、これ等の人々に現在の環境の下にまだ暫くの間生活し續けることを要求するのは人道に反する、獨墺兩國内のユダヤ人をパレスチナに移住させれば彼等の個々の問題が解決されるだけではなく軍當局にとつての重大難問の一つが解消するわけである、米軍が短期間に何百萬といふ人々を能率的に移動させる能力を有することは既に實例によつて十二分に證明されてゐる、比較的少數のユダヤ人をドイツ、オーストリア兩國から移動させるといふことは軍にとつては決して難問題ではない筈である、對日戰も終了したのだから船舶事情もそのやうな移動を可能ならしめる程度に改善されてゐるに違ひない、世界の文明社會はこの少數の生存者達に彼等が再び定住し得、人間らしい生活を始め得る新しい故郷と家庭を提供してやる義務がある

初期の米支關係

——SF＝九月二十日——

ロバート・オーラ・スミス

米國史の初期における米國と東亞諸國との關係はその本質において政治的といふよりは寧ろ商業的な關係だつた、中でも大規模な取引の中心となつてゐたのは南支那で、米國の帆船はわれわれが「お伽話のやうな東洋」と呼んでゐた地方での產物を米國に齎すため、東海岸の諸港から遙々「ホーン岬を廻つて」南支那に向つたのだ、かうした貿易船の第一番船がニユー・イングランドを出港したのは米國が一國家として世界に出現し初めた年——一七八三年のことだつた

當時は「クリツパー」と呼ばれてゐた快速帆船の時代だ、それから百五十年後、一九三五年になつて記者がマニラ灣岸で、最初の太平洋横斷商用機が着水するのを眺めたとき、まざまざと思ひ出されたのがこの「クリツパー」のことであつた、横斷機の名前は「チヤイナ・クリツパー」——米國民の生活と支那に對する米國の態度とに重要なる影響を及ぼしたかの連環のことを偲ばせる名前だつた、支那の輸出品は絹、刺繡、茶、磁器、青銅、香料、古風な彫刻入りの箱等であつたが、これらは高度に發達した古い文明の產物で、どれを採つても豪華と洗練とを現してゐないものはなかつた、かくて、かうした品物は頑强な開拓者達が野性の中から國民を切り出しつつあつた米國諸州へ齎され、初期の米國における快樂の範圍を押し擴げると共に米國民の生活に一層の優雅さを導き入れたのだ

米國が支那貿易を主要な基礎として幾何かの富を得たことは確かである、しかしこれにも增して米國民の生活と趣味の水準とは初めて接觸するに至つた支那文化の偉大な豐かさによつて非常な影響を蒙つたのだつた

初期の貿易は支那で、海港における支那商人のギルドによつて營まれてゐた、從つて五十年間以上といふもの支那政府と米國政府との間には公認された正常な修交關係等といふものは存在してゐなかつた

一方通商條件に關して無數の論爭がもち上つた中でも英國商人と支那商人との間の紛爭は激烈を極め、遂には戰爭が勃發するに至つたが、この衝突の結果として大英帝國と支那との間には公式の條約が締結され、兩國の貿易は支那政府の直接管理の下に置かれ、多くの港が西洋諸國の船に對して門戶を開くことになつた

英國が支那から獲得した權益はやがて米國にも與へられるやうになつた、英支間の紛爭は一八四四年末に終つたが、續く年には米國は支那政府との間に第一回の交涉を開いてゐた、この條約には通例に從つて米國が最惠國としての特權を享受すべき條款が入つてゐた、かくて米國も英國と共に開港場の利益と米國商品の流入に關する比較的な自由とを享受することになつた、かくて米支兩國の貿易は船主と海港の商人との間に行はれる私的な取引たるに止らず兩國政府の關心事となり、以後百年間兩國の外交關係が據つて立つ基礎となつたのである

初期に結ばれた紐帶は次第に緊密の度を加へて行つた、米國の宣教師は續々支那に渡り、宗教界においてのみならず教育や保健の分野においても非常な貢獻をした、また支那人學生は米國に留學して益々西洋式な考へ方の影響を受けるやうになつた、米國では支那に對する尊敬の念が勃然として興り、支那ではまた米國の人と物とに對する熱烈な崇拜の念が興つた

條約は情勢の變化に應じて再確認され、修正され、擴張されて來た、國際關係は長い道のりを辿つて發展して來たのである

以上のやうに米國の東亞政策は全外交政策の一部として常に支那及び支那人との友好關係を反映して來た、この友好關係は相互に利益を齎す極めて初期のまた極めて單純な踏み出しから中華民國及びアメリカ合衆國の兩國民間の公然たる政治的意識にまで發展して來たのだ、この友好關係を維持するばかりでなく、これを益々深めて行くことこれこそ米國の外交政策に缺くことの出來ぬ要素なのである

昭和二十年 十月十五日(月)
第三五七五號

同盟通信 海外電報

(240)

(大正十五年十月廿日第三種郵便物認可　編輯發行人　田中正太郎　東京都澁谷區日比谷公園二番　社團法人　同盟通信社)

世界の焦点

ペタン老元帥に次いでフランス首相ピエール・ラヴアルも遂に死刑を宣告された、對獨全面協力を標榜し終始この線に沿つて行動したラヴアルの意圖が眞の愛國心に基いてゐたかどうかは別問題だ、結果からみて彼の行動が自由、博愛、平等を國是とするフランスの傳統に反してゐたことは爭へない、公判の二日目から判事及び陪審員を忌避して出廷を肯んじなかつたためラヴアルは缺席裁判をうけ、一切の市民權を剝奪され財產を沒收された上で死刑を宣言されたのである、SF情報によれば檢事アンドレ・モルネ氏は死刑求刑の理由として敵との軍事的通謀、フランスの解體並びにツーロン港におけるフランス艦隊のサボタージュ使嗾などの事實を指摘し「被告ラヴアルはフランス艦隊が米軍の手中に陷るよりはこれを破壞するにしかずと主張、更に被告は一九四一年五月五日米國政府にメツセージを送り米國の參戰阻止を企圖したばかりでなく、余はドイツの勝利を望むとのラジオ演說をさへ行つてをり、當法廷における證人の言のごとき被告自身が曾て發した宣言、布告並びに被告の行動を思ふ時必要缺く可からざるものとはいひ難いほどである」と述べ、最後に判事ピエール・モンヂボー氏は簡潔に表現されてゐる判決文を讀み上げ、續いて冷やかな聲で「本裁判を終了す」と宣したといはれる、判決文が讀み上げられるまで僅か四分、この間法廷は水をうつたやうな靜けさで前日までの喧噪を極めた法廷とはまるで違つた雰圍氣であつたといふ、かくて六十二歲のフランス第一流の政治家ピエール・ラヴアルは法廷附屬の牢獄からフレネ監獄の死刑囚部屋に移され、靜かに、パリ郊外のモンルージュ森での最後の一瞬を待つてゐるといふ、ペタン老元帥の場合ド・ゴール將軍によつて死一等を減ぜられたがラヴアルは代表辯護人アルベール・ノー氏のド・ゴール將軍の會見申込み要請にも拘らず、判決の無效乃至裁判の遣り直しを將軍に訴へて果れるなといひ既に死を覺悟してゐるといふ

【目　次】

濠も極東委員會に出席……二八四八
濠外相近く華府へ……〃
英蘭銀行國有案提出……〃
六ケ國勞働代表日本視察……〃
インドネシア人に米市民權……〃
米國務次官補辭職……〃
地中海米軍司令官新任……〃
【歐　洲】
國際裁判の手續決定……二八四九
獨、ヘスの救出企圖……〃
歐洲占領米軍の一部交替……〃
ライン航路を公開……〃
スターリン首相休暇旅行……〃
佛のホーホー卿銃殺……〃
諾勞働黨優勢……〃
塊總選擧は十一月末……〃
對伊援助は死活問題……二八五〇
在英イタリア人捕虜送還……〃
波への救濟物資不足……〃
【米　洲】
ブラジルで總選擧……〃
義務兵役制は必要……〃
クラーク將軍紐育着……〃
太平洋の將兵と戰後問題を討議……〃
ル代將遭難……〃
【西　亞】
埃議會、憲章批准を澁る……二八五一
【ユダヤ人問題】
ローマ法王廳に寄附……〃
【英　帝　國】
印度の獨立を叫ぶ……〃
英國王、國際聯合を賞讚……〃
【對日論評】
幣原男も帝國主義者の一人……〃
米紙の新內閣評……二八五二
日本の自由主義運動……二八五三
米大統領アンラ活動に關し報告……二八五四

獨軍の損害七百四十萬

（ロンドン十一日發SF）英國首相クレメント・アトレー氏は十一日下院において、次の通り言明した

一九三九年九月一日より一九四五年五月十日に至る間におけるドイツ軍の戰死者、不具者となつた負傷者及び不治の戰病者の推定總數は七百四十萬に達する

濠も極東委員會に出席

（ワシントン十一日發SF）駐米濠洲公使フレデリツク・エグレストン氏は十一日アチソン國務次官に對し、濠洲政府は來る二十三日ワシントンで開かれる極東諮問委員會第一回會合への招待を受諾した旨通告した

右會合への招待を受諾した一番目の國はカナダで、濠洲は二番目である

濠外相近く華府へ

（キヤンベラ十二日發BBC）チーフリー濠洲首相は十三日次の通り言明した

「目下ロンドン訪問中のエヴアツト外相は既にその使命を終つたので近くワシントンに赴き、濠洲代表として近く開催される極東諮問委員會の會議に出席することになつてゐる、濠洲政府としては丁度五ケ國外相理事會が歐洲の機構を計畫してゐるやうに極東諮問委員會を太平洋地域に關係ある計畫を立てる中央機關にまで發展させたいと思つてゐる譯だ、エヴアツト外相の英國訪問の使命は會議が招集される場合濠洲のやうに戰爭に參加した全國家をこの種の會議に參加せしむべきだとの原則を再確認して貰ひたいためであつたが、この問題は今回決定した譯である」

英蘭銀行國有案提出

（ロンドン十一日發SF）英藏相ドールトン氏は下院に英蘭銀行の國有國營案を提出した、これによると同行株式はすべて政府により買上げられ、總裁、副總裁及び理事は政府の任命するところとなる、大藏省は英蘭銀行に對し命令する權限を有するが、經營には理事會が當る、英蘭銀行の現在の株主に對しては三分利付長期公債が交付され、交付額は現行一二%の配當率による配當支拂額と同部の利拂額を保證するやうに決定されるはずである

六ケ國勞働代表日本を視察

（パリ十一日發SF）世界勞働組合會議執行委員會は十日米、英、ソ、佛、華、濠六ケ國代表よりなる委員會を結成し、戰後事情を調査する目的でこれを日本に派遣するための許可を申請する旨決議した

インドネシア人に米市民權

（ワシントン十二日發SF）米國下院はアジア系インド人に割當制により米市民權を賦與する法案を十日可決した、本法案によれば年百名のインドネシア人の合衆國移入が許可される譯で、また現在既に滯米中のインドネシア人四千名も米國市民法に適合する資格を獲得するならば米國市民となり得ることが規定されてゐる

米國務次官補辭職

（ワシントン十二日發SF）ホワイト・ハウスはトルーマン大統領が國務次官補クランク・マカーシー氏の辭表を受理したる旨十一日發表した、マカーシー氏はマーシャル參謀總長の前幕僚で昨年八月國務省の外交部門改組計畫に參劃するため同省に轉任して來た人である

地中海米軍司令官新任

（ワシントン十一日發USG）ホワイト・ハウスは十一日、地中海方面軍司令官の異動について左の通り發表した

「前地中海方面聯合軍最高司令官サー・ハロルド・アレグザンダー元帥並びに元帥が新任務に出發後臨時に最高司令官となつてゐたジョゼプス・T・マクナーニー大將の後任としてW・D・モーガン中將が任命された、またイタリア駐屯米軍司令官マクナーニー大將の後任としてマシユー・B・リツヂウエイ中將が任命されたが、中將は地中海方面聯合軍最高司令官代理をも兼任する、一方マクナーニー大將は新任務に轉出のためワシントン歸還を命ぜられた」

昭和二十年 十月十五日(月)
第三五七五號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

【歐　洲】

國際裁判の手續決定

(ベルリン十一日發SF)ナチ主要分子二十四名の處斷に當るニユールンベルク國際戰爭犯罪法廷の各國代表判事は十日、右裁判の手續を決定した一方米英佛三國代表檢事は起訴狀正文の發表計畫について協議したが、ソ聯代表檢事A・V・ルデンコ氏が目下ロンドンにあつて不在のため最後的決定には至らなかつた、なほ米國代表判事ロバート・ジヤクソン氏は元獨天津總領事フリツツ・ウイーデマンを訊問のため十日、ニユールンベルクへ向つた、ウイーデマンは主要分子二十四名の中には入つてゐないが、目下ニユールンベルクに拘禁されてゐる

獨、ヘスの救出を企圖

(ロンドン九日發SF)INS通信社の報道によれば、英國情報將校は八日次の通り言明したといはれる

戰時中を通じ、ナチの落下傘部隊によるルドルフ・ヘスの救出企圖を破碎する爲ヘスの身邊には嚴重な護衞がつけられてゐた、右の救出計畫は、ムソリーニが救出された直後發見されたもので、この結果チヤーチル首相はヘス護衞兵の數を增し、ヘスの拘禁されてゐる地域一帶の一切の飛行機に注意するやうにとの命令を下した當時ヘスはアバーガヴエンニイに拘禁されてゐたのだ

歐洲占領米軍の一部交替

(パリ十一日發SF)アイゼンハワー司令部は十日、目下歐洲占領軍に屬する米軍兵士で四十四點以上を持つてゐる者は全部本年內に新たに到着する十三萬五千の米軍兵士と交替する旨發表した、占領軍と交替する部隊の先遣隊約三萬は十月末歐洲に到着の豫定だが、この受入れを處理する事務所はブレーメンに設けられるものとみられる

ライン航路を公開

(フランクフルト十一日發SF)歐洲戰域米軍司令部は、ライン河のカールスルーエ(ドイツ西南部)からロツテルダムに至る航路が公開された旨十日發表した、既にドウイスブルクからその南方の米軍占領地域に至るルール石炭の輸送が開始されたといはれる、なほBBC放送によれば、フランス軍占領地域のラインランド工業地帶のドイツ人住民約八萬五千は都市から近傍の農村地帶へ移住せしめられたが、これはこの方面の都市の食糧狀況を緩和し、惡疫の蔓延を防止するための措置といはれてゐる

スターリン首相休暇旅行

(ロンドン十日發SF)タス通信社は九日スターリン首相が休暇のため同日モスクワを出發した旨發表した

佛のホーホー卿銃殺

(パリ十一日發SF)ストラスブール放送局を通じて反佛放送を行ひ「フランスのホーホー卿」といはれた元ジヤーナリスト、ジヤン・ハロルド・パキは十一日銃殺の刑に處せられた

諾勞働黨優勢

(オスロ十日發SF)ノルウエー總選擧は十日現在全投票數の約七割の開票が濟んでゐるが、この時の非公式中間報告によれば、勞働黨が百五十の議席の半數以上を占めて絕對多數の勝利を收めることが明かとなつた、今まで議員を出してゐなかつた共產黨も五名乃至七名の當選者を出す見込である

埃總選擧は十一月末

(ウイーン十一日發SF)オーストリア臨時政府主席カール・レンナー博士は總選擧を十一月二十五日に施行する旨十日公表した、臨時政府は同國占領の聯合軍當局に對し、言論集會の自由及び各占領地域の間を選擧關係官吏及び投票者が自由に歩きまはる權利を保證して貰ひたいと要請した、なほ以前ナチ黨員であつた者は投票に參加することは許されない

對伊援助は死活問題

（ワシントン十一日發ＢＢＣ）イタリア派遣アンラ視察團一行は同國の食糧事情調査を終へ九日ワシントンに歸還したが、團長スパージョン・Ｍ・キーニ氏は記者團に左の視察談を試みた

イタリアは國内で食糧自給が出來ないのでアンラが明年も引續き援助を與へるか否かは同國にとつて死活の問題だ、それは外國經濟院のイタリア救濟費一億弗支出計畫が本年末をもつて終る豫定であるからだ、國民の約半分は歸農してゐるが、それでも四分の三は配給を受けねばやつてゆけない實情だ、これは彼らに耕作する意欲がないのではなく、農具不足のためである、ローマ市南部では人口が集中してゐるので食糧事情はとくに悪い、余は昨年の收穫期にナポリを視察したが、同市周邊二百五十哩の地域では農具がないので農作物を手で引き千切つてゐる有樣であつた

在英イタリア人捕虜送還

（ロンドン十一日發ＳＦ）ＡＰ電報の報ずるところによれば、ベヴィン外相は十日下院において本年度の收穫が終り、輸送船舶が入手され次第、英國にあるイタリア人捕虜を本國へ送還する旨言明したと傳へられる

波への救濟物資不足

（ロンドン九日發ＳＦ）アンラ福祉部長コンラッド・ハイニング氏の言明によれば、アンラが今冬ポーランドに送り得る物資は極めて少く、同國民が漸く低度の生活を保持しうるだけにすぎないといはれる

【米　洲】

ブラジルで總選擧

（リオ・デ・ジヤネイロ十一日發ＳＦ）ブラジルのジエツリオ・ヴアルガス大統領は、十二月二日に各州長官及び議會の選擧を實施する旨の法令に署名した、なほ十二月二日には大統領の選擧も行はれることになつてゐる

義務兵役制は必要

（ニューアーク＝ニュージヤーシー州十日發ＳＦ）東部防衛司令官ジョナサン・ウエインライト大將は十日ニューアークにおいて次の通り述べた

樞軸國家の占領を保障するため米國は國民義務兵役制度を採用すべきである、平時において義務兵役制を採ることを米國は嫌悪するかも知れぬが、悪い勢力を抑壓し國防を充實しておくためにはこの制度が必要である

クラーク將軍紐育着

（ニューヨーク十一日發ＳＦ）オーストリア占領米軍司令官マーク・クラーク將軍は十日夜歐洲からラ・ガーデイア飛行場に到着、記者團に對しオーストリアの占領は非常にうまく行つてをり食糧事情は改善されつつある、ウイーンの町の空氣は明るくなつて來たし、鐵道も動き出したと述べた

太平洋の將兵と戰後問題を討議

（ワシントン十一日發ＳＦ）陸軍省は十日次の通り發表した

太平洋に在る多數の將兵は勞働者、資本家及び政府の代表者達と國家經濟に關する戰後問題について討議する機會を與へられよう、これら三分野の代表者達は三十日間の豫定で太平洋の諸基地に向けてワシントンを出發するが、先づホノルルのヒツカム飛行場に至り、ハワイ群島、マーシヤル群島、マリアナ諸島、フイリピン群島、沖繩諸島及び東京等を歷訪することになつてゐる

ル代將遭難

（ワシントン十日發ＳＦ）陸軍省は十日次の通り發表した

第八航空隊の參謀副長ジョー・ルーツエンハイザー代將が七日グアム島沖四百哩の海上に超要塞機が墜落して以來行方不明である、他の搭乘者のうち五名は行方不明で二名は死亡したことが判明三名が救助された

【西亞】

埃議會、憲章批准を澁る

(カイロ十一日發BBC)聯合國憲章は既に三十二ケ國の批准を完了してゐるが、エジプト議會は同憲章の批准問題で一波瀾起しさうな形勢にある十日夜エジプト下院は百六十一票對十一票を以て批准案を承認し、目下同案は上院に上程、討議に附されてゐるが、上院では國家主義を標榜するワフド黨員が多數あり、同黨員の憲章に對する拒否的態度から見て上院の批准案承認は下院ほど容易ではあるまいといはれる、下院で反對投票をした十一名の議員は大半國家主義者で、彼らはエジプトが完全に獨立しない限り政府は國際間の取極めに一切參加すべきではない、といふのはエジプトは諸外國の手中にある玩具に過ぎないからだと主張してゐる

【ユダヤ人問題】

ローマ法王廳に寄附

(ニューヨーク十一日發SF)世界ユダヤ人會議事務總長レオン・クボウイツキー博士は十日次の通り言明した

世界ユダヤ人會議はローマ法王がナチ及びファシストの迫害を受けたユダヤ人救濟のため相當の費用を支出したことを認め、ローマ法王廳にたいし二百萬リラを寄附した

【英帝國】

印度の獨立を叫ぶ

(ロンドン十一日發BBC)ジヤワハラル・ネール氏の妹ラクシミ・パンデイツト女史は十一日、「印度に獨立を與へよ、しからば印度は世界の進運に貢獻せん」として左の通り述べた

「新しい世界の秩序はこれまでに見られたやうな奴隷制に基礎をおくものであつてはならない、印度はその資源と文化的遺産をもつて今日の世界に多くの貢獻をなし得る立場にあるし、又印度人は人類の五分の一を占めてゐるが故に、印度の將來はアジアにおいて長い間種々の帝國主義的勢力によつて支配されて來た民衆の運命に影響を及ぼすことにならう、印度の文化は人道への奉仕といふ考へを基礎とするもので古いサンスクリットの諺には「個人は家庭のために、家庭は社會のために社會は國家のために、國家は世界のために」といふのがあるが、印度の民衆がこの考へに從つて生活して來たことは歷史の示す通りである、世界の平和と安全に對し、印度は最も價値ある寄與をなし得るのであるが、ただしこれは我らの指導者ガンジー翁の言葉によれば、印度人が解放される自由を有するに至つて初めて可能なのである」

英國王、國際聯合を賞讃

(ロンドン十一日發SF)英國王ジョージ六世は十日夜、英國々際聯合協會の最初の大會に臨み國際聯合協會は平和の守護者、進歩の手段となることが出來、またこれによつて人類史の新時代の基礎を確立することが出來ようと述べた

【對日論評】

幣原男も帝國主義者の一人

(東京八日發SF)「クリスチヤン・サイエンス・モニター」紙特派員ゴードン・ウオーカー氏は八日次のやうな論評を發表した

「日本のいはゆる自由主義指導者達はどれだけ自由主義であるか、この質問は、占領軍當局が過去十年間地下にとどまつてゐたいはゆる自由主義階級を解放せんとする努力を加へると共に東京で發せられてゐる質問である、この質問に對して決定的回答を得ることが困難である一つの理由は、多くの上層政治指導者が殆ど一夜にして政治看板の塗り換へをやつたことが知れたといふ事實であるしかしながら終始一貫反軍國主義を通してきた人で今頭をもたげてきた連中が相當ゐる、彼らは主として米國、英國を訪問した老人連中で、極端な國家主義を放棄し、嚴重な神道主義と天皇崇拜乃至は家族制度から輕く離脫した人々である、組閣を完了したばかりの幣原男は其代表的な者である、幣原男は軍國主義者に反對したけれども日本

は支那へ經濟的、社會的に侵出する必要があると信じてゐた日本人の一人である、彼が抱く擴張の概念を軍國主義者のそれとの違ひは幣原男が武器を用ひずにこれを實行し得ると信じてゐたといふことである、彼等の觀念はいはば武力なき帝國主義であつた、彼等は立憲君主の下に天皇制を支持し、日本の運命は極東特に支那への通商擴張にありといふことに同意してゐる

彼等の抱く自由主義の概念は歐洲及び米國自由主義と多くの共通點を有してゐるが、それは全く「メード・イン・ジヤパン」である、社會主義者や共產主義者といつた團體の中にはさうした思想の汚れを持つてゐない多くの人々がゐる、然し現在の占領組織の下では彼等が十分な力を得るやうにはなれさうもない、米國々務省の指令によれば占領下の日本でも革命行動が許されてゐる、けれども記者が會談した潛在的革命主義者達は現在の占領組織の下ではそれは不可能であることを指摘した」

米紙の新內閣評

（サンフランシスコ九日發SF）「ニューヨーク・ワールド・テレグラム」紙は八日の社說で幣原內閣の成立に關し左の通り論じてゐる

「去り行く首相と新首相との相違はマツカーサー將軍が東京に入城して以來一ケ月の長い道程を示すものに他ならない、東久邇宮は反動的職業軍人で、全體主義を奉ずる徒黨と密接に結びついてゐた、幣原男はかつての最初の內閣主班だつたといふことは聯合國にとつて非常に好都合なことだつた、陸軍の高級將校であり、且つ　天皇の從兄弟に當るといふ東久邇宮の身分はとりも直さず日本を敗戰に導いた階級の象徵だ、われわれが軍國主義者共の抱いてゐた政策に反對を唱へ、このためかれら等が滿洲の侵略を開始した時職責から蹴り出された人物なのだ、聯合國は東久邇宮の去るのを歡迎してゐる

第一次大戰終了後のドイツから學んだ經驗に徵しても、軍閥に敗戰の責任を負はせるといふことは極めて重要なことである、軍閥が責任を免れるならば、かれ等は「自由主義者の活動さへなければ戰爭に勝てたのだ」などと民衆に思ひ込ませてすましてもゐられる、ところで今度の日本においては東久邇宮と軍國主義者とは敗戰、降伏のみならず「神の如き」　天皇が聯合軍最高司令官の前に伺候して命令を受けるといふ屈辱と衝動のすべてを引き受けさせられてゐたのだつた

幣原男と吉田外相とは支持なき指導者共が日本を破壞の淵に陷れた後を受けて　天皇から日本の救濟を懇望されるといふ政治的に有利な立場にあるわけだ、沒落した東久邇內閣とその祕密警察とは聯合國が勝つた降伏條件を實行しなかつたが、幣原男は條約の文字のみならずその精神をも實行しようと心から望んでゐるといふことは疑ふ理由もない、新首相の經歷が何らかの意味を持つとすれば、首相は平和且つ民主々義的な線に治つて日本を再建するためある限りの努力を拂ふであらう然し幣原內閣が前內閣と同樣の過渡的政權以上の存在たり得るなどと考へることはあまりにも幼稚に過ぎた考へ方だ、男は老人だし閣僚も大半は老齡に達してゐる、男と十五年以前の自由主義者達とは任に堪へ得る程强力でないとした場合、彼等少數の自由主義殘存者達は精力的な指導振りで日本を再建する樣待望することなどは到底出來たものではない、然し幣原男は斯かる再建への道を整へ若き民主的指導者が實力を現すまで占領下の建設面において聯合軍當局に協力することは出來るのだ、試驗は男の逸早く指摘したやうに言葉ではなく行爲の中にある」

沖繩の颱風

（マニラ十一日發SF）十日夜颱風が沖繩に來襲したがこれは二十年來の猛烈なもので九千名に上る米軍將兵はその兵營を破壞され死者五名、負傷者十數名を出したといはれる、那覇飛行場にあつた米軍の飛行機で損害を免れたものは僅か二機で兵舍の屋根や幕舍は吹き飛ばされるといふ騷ぎであつた、なほ颱風の結果沖繩―マニラ間の通信は一時杜絕した

昭和二十年 十月十五日(月)
第三五七五號
同盟通信
海外電報
(第三種郵便物認可)

日本の自由主義運動

(ワシントン十一日發SF)元「ジヤパン・アドヴアタイザー」主筆ウイルフレツド・フライシヤー氏は十一日附「ニューヨーク・ヘラルド・トリビューン」紙上で日本の自由主義者の問題を次のやうに論じてゐる

「米軍の日本占領以來現在までに僅か四名の自由主義者しか政界に現れてゐないといふことは特異な現象だが、日本國内にいまだ強力な自由主義運動が展開されてゐないといふことも特異なことである、現在までに政界に現れた四人の自由主義者とは幣原男爵、尾崎行雄、賀川豐彦、吉田外相だ東久邇宮の後繼者として首相になつた幣原男は本年七十三才で、日本の滿洲侵略當時の外相であり日本がワシントンの海軍々縮協定に參加した當時駐米大使を任めてゐた、日本が滿洲を侵略したことにたいして當時の幣原外相は非常に驚き、その後政界からの引退を餘儀なくされた

尾崎行雄氏は日本の降伏後に召集された議會に出席したが、彼は古參の議會政治家で戰爭勃發直後「不敬事件」の嫌疑で下獄したが、昨年大審院で無罪の判決を受けた、彼は本年八十六才の高齡のため、日本の政治革新には活動的な役割を演ずることは難しいが、國内情勢に明るくまた自由主義者と連絡があるから占領軍當局との連絡には貴重な人物である

基督敎指導者賀川豐彦氏は今次戰爭の直後軍部から迫害を受けた、彼は日本よりも海外で有名な人物で戰前の日本における勢力はとるに足らぬものであつた、米國當局は戰爭中に彼が敵國にたいして東京から放送したといふ事實の有無を調査すべきだと思ふ

吉田茂氏は最近重光外相の後任となつたが、同氏は第一次世界大戰後日本に與つた短期の自由主義時代と日本の滿洲侵略前に宮廷で非常な勢力を持つてゐた元牧野内府の養子だ、吉田外相の意見はたしかに自由主義的ではあるが、結局彼は官界から出た外交官であり、改新指導者としての活動的素質を缺いてゐる

さてこの四人以外の往年の自由主義者は一體今何處にゐるのだらう、これにたいする回答はマツカーサー元帥の新しい指令によつて政治犯人が釋放される時に出るであらうが、戰爭開始當時日本には少數の自由主義者しかなく彼等の多數は老人であつた、日本の降伏以來不思議に表面に現れてゐない少數の自由主義者があるが、それは齋藤隆夫、芦田均、牧野伸顯子だ

齋藤隆夫氏は米國で敎育を受けた衆議院議員だが戰前に議會で公然と軍閥を攻撃するだけの勇氣を持つてゐた、同氏がもし現存してゐたら新日本で重要な役割を果すことだらう、彼は日本國外ではあまり知られてゐないが、議會と國民が軍國主義者の下に慴伏してゐた當時軍閥に對して公然と反對したことで日本人の尊敬を受けたものだ

芦田氏は元「ジヤパン・タイムス」紙の社長だが、齋藤氏ほどではなかつたが矢張り軍國主義者を批判する丈けの勇氣を持つてゐた

牧野子は吉田外相の養父でヴエルサイユ會議の日本代表であつた

自由主義者を探すに當り我々は前社會大衆黨の指導者を忘れてはならない、社會大衆黨は日本が全體主義國家になつた戰前に軍國主義者に對抗して結成された政黨であり、安倍磯雄氏が黨首であつたが、彼ほど名の知れてゐない黨員で自由主義運動に大役を演じた者がゐる、これ等の元無產階級指導者は今日まで日本に存在してゐなかつた、一般國民の自由主義運動の中核をなす人物となるかも知れない

駐米墨大使着任

(メキシコ・シテイー十日發SF)新任駐米メキシコ大使クリストバル・ガルデナス氏は十日ワシントンに着任する

大統領アンラ活動狀況に關し報告

（ワシントン十一日發ＳＦ）トルーマン大統領は十一日議會にたいしアンラに關する報告を提出したが、要旨左の通り

「本年第二四半期末現在のアンラの對外物資供給高は推定百二十二萬二百九十九英噸、價格にして二億八千七百二十五萬二千弗であるが、これは第一四半期末現在の三萬七千噸に比べ著しい增加である、第二四半期末現在の供給高中推定五十五萬五千噸はギリシヤ及びユーゴスラヴィアに向けるため軍在荷中より買付け、六十六萬五千二百九十九噸は直接アンラから積出された、アンラの供給物資の半分以上は小麥粉及び穀物を主とする食糧より成つてゐたが、これは饑餓を防止するためである、しかしながら第二四半期が終るとその後は農業及び工業復興物資資材の供給に重點がおかれるやうになつてきてをり、例へば種子、肥料、少量の農具及び農業機械、棉花、羊毛その他原料、機械及び輸送具等が重要になつた、六月三十日迄に支那に供給した救濟復興物資總額はわづか九英噸米貨にして二萬七千弗にすぎなかつた

△各國におけるアンラ實績

一九四五年六月末までにアンラが加盟國にたいし行つた物資供給正式要求額は七億七千三百萬九千米弗で同年三月末までに出した要求額に比べ、三億二千五萬四千米弗の增加である、米國、カナダ及び英國の三大供給國は七億一千二百四十三萬九千弗即ち全體の九二％を要求された、一九四五年六月までにアンラは米國にたいし正式に五億一千七百八十一萬五千弗の供給を要求したが、外國經濟院はアンラへの供給のため物資及びサーヴィス三億七千五百八十六萬四千米弗を調達し、政府の各物資買付關係機關は、二億三百六十八萬三千米弗を契約し、七千八百十三萬三千米弗の供給が積出されもしくは積出のため引渡濟となつてゐる他の諸國もアンラにたいし重要な寄與を行つた、とくに米國内で不足してゐるもの又は外國が當該物資の主たる供給地である場合には外國よりの供給が重要であつた、第二四半期に他の米洲共和國六ケ國より解放地向けに十萬噸の供給をなす手筈がととのへられた

濠洲及びニユージーランドは對日戰中の軍需補給に與つて大いに力があつたが、これまた若干の供給をなし得た、すなはち一九四五年六月三十日までにアンラ本部より濠洲に對し約百萬米弗、ニユージーランドに對し約五十萬米弗の衣服、繊維品及び靴の供給方を要請してをり、シドニーのアンラ事務所ではその他食糧、農產物、工業製品等相當多額の供給を調達してゐる

△供給物資細目

一九四五年六月三十日までの西半球よりのアンラの食糧積出は、約四十九萬八千噸に上つた、本年六月末までに承認された米國からの食糧供給は六千八百十八萬七千米弗である、まとまつて要求された食糧の中重要なものは比較的米國に多い穀物類である、油脂及び肉類の供給要請額は入手困難のためもあり五十五萬米弗程度に止つた

六月末までにアンラが西半球より積出した衣料繊維及び靴は二萬五千噸に上つた、外國經濟院は一九四五年六月三十日までに一億三百四十九萬二千米弗の衣料、繊維、靴の調達を許可した、右總額の三分二以上は解放地の工場で完成衣服に生產さるべき繊維及び同製品ならびに完成衣服であるが、完成衣服の大部分は回收された軍服である、さらにこれに加ふるに本年四月の回收運動で米國民が提供した中古衣服約三萬四千噸が第三四半期末までに積出得るものと期待される、靴についての供給要請額は千六百五十三萬五千米弗である、完成品又は半製品に比べ比較的供給の樂な原料の供給はますます增加してゐる、一九四五年六月末迄にアンラの爲原棉三千七百五十六萬五千米弗、羊毛千八百八十七萬米弗、皮革三百七十萬六千弗の註文が發せられてゐる、一九四五年六月末迄にアンラの西半球から積出した醫藥及び醫療器具は八萬二千噸以上で、調査した額は二千六百七十七萬七千米弗に達した」

昭和二十年 十月十六日(火)
第三五七六號

同盟通信 海外電報

さきに世界勞働組合會議の席上、ソ聯代表タラソフ氏はアルゼンチン、ギリシヤ、スペインにフアシスト政權が殘存してゐる事實を指摘、各國勞働組合は、これらの政權打倒に邁進せねばならぬ旨强調したが、去る八日、アルゼンチンの獨裁者ペロン副大統領、ギリシヤのヴルガリス首相が殆ど同時に辭職したのが注目される、兩者の辭職の詳細はいまだ明かでないが、戰後の新時代にファシスト政權を維持するといふアナクロニズムに對し國の內外から民主々義の攻勢が展開されたためとみて間違ひあるまい、兩者の辭職後、兩國のファシスト分子がいかなる工作を仕組むかが注目される

他方、スペインに對する民主々義の攻勢も次第に强化されつつある模樣だ、英國勞働黨の幹部たるハロルド・ラスキー教授は米英兩國政府がこれまでフランコ政權に對し宥和政策をとつて來たのを非難し、同政權との斷交を主張してゐる、勿論これは個人的意見であるが勞働黨內閣がフランコ政權に好意を持つてゐないのは明々白々の事實だ、米國の立場に就ていへば、トルーマン大統領は「われわれはフランコ政權を好まない」と明言してゐるまた米國務省は最近故ルーズヴエルト大統領が駐西大使ノーマン・アーマー氏に與へた書翰を發表したが、右書翰は「各國の共同生活においてフランコ政權が占むべき地位はない」旨記してゐる、マドリードからのAP電報によると、同地の米國大使館はその定期刊行物のうちに、前記の書翰のスペイン語譯を掲載してこれをスペイン國內にまきちらしたといはれ、これによつても米國政府のフランコに對する最近の態度は明かである、他方ソ聯は青色師團問題などをめぐつてフランコに對し極めて險惡な敵對感情を抱いてをり、タラソフ氏の如きはフランコを戰爭犯罪人として處分せよといきまいてゐる程だ、主要聯合國の反對、メキシコにある亡命政權と國內王黨派のフランコ打倒運動、これに對してフランコがどうでるかが興味の的だが、單なる變貌だけでは誰も承知すまいから、結局、その失脚は時間の問題だ、元スペイン駐剳米國大使クロード・バワース氏も同政權の早期崩壞を豫言してゐる

世界の焦点

【目　次】

英ソ支軍も占領に參加……二八五六
極東委員會の三國代表決定……〃
マ元帥、明日故國へ放送……〃
戰略航空隊司令官更迭……〃
米國務次官補後任決る……〃
太平洋空軍の再編成を計畫中……〃
英軍、緊急事態に待機……〃
亞の騷擾續く……二八五七
伯に餘剩飛行機供給……〃
新空母進水……〃
駐米、波大使決定……〃
和蘭の戰爭被害……〃
ア港の管理を解除……〃
葡で政府反對黨活動開始……〃
【歐　洲】
ナチ黨を正式に廢止……二八五八
廣汎な起訴文書完成……〃
ドイツ人を勞働登錄……〃
【戰後處理】
佛、極東委員會參加を受諾……〃
殘虐日本兵の身分判明……〃
【ユダヤ人問題】
ダマスクスでアラビア人採める……二八五九
【英　帝　國】
二十億磅の信任費追加を要請……〃
印度に獨立能力あり……〃
セイロンで憲法問題を協議……二八六〇
ソールベリー報告を酷評……〃
【米　國】
歐洲へ十三萬五千の交替兵……〃
チリ大統領華府へ……〃
米艦隊本國へ……〃
陸軍補給部隊死傷者數……〃
【對日論評】
新內閣に自由の氣魄なし……二八六一
【資　料】
歐洲におけるアンラ活動狀況……二八六二

英ソ支軍も占領に參加

（東京十三日發SF）マツカーサー司令部のスポークスマンは「英、ソ、支軍が日本占領に當つてゐる米軍に參加することにならう」と言明したといはれる、AP特派員ロバート・マイヤー氏の報道によれば、以上の情報はマツカーサー司令部參謀長サザーランド中將のスポークスマンから出たもので、同スポークスマンは次の通り述べたといはれる

英、ソ、支軍が日本占領に參加するとの正式の通告をワシントンからうけたが、之ら聯合軍の兵力、到着の日時については全然通告をうけてゐない、我々はワシントンから日本の共同占領に關する詳報が發表されるのを待つてゐる譯だが、我々としては以上三國が夫々一ケ師團を派遣することを期待してゐる

極東委員會の三國代表決定

（ワシントン十三日發SF）國務省は十三日次の通り發表した

濠洲、フランス、カナダ及び比島が極東諮問委員會への參加を受諾した、濠洲代表は外相エヴアツト博士、カナダ代表はレスター・ピアーソン大使、比島代表はカルロス・ロムロ氏だがフランス代表はまだ指命されてゐない

マ元帥、明日故國へ放送

（ニューヨーク二十三日發SF）マツカーサー元帥は十月十五日二十三時（グリニチ標準時）米國民に對して放送し、日本軍事占領の諸段階につき報告することになつたと傳へられる

戰略航空隊司令官更迭

（サンフランシスコ十四日發SF）東京來電によれば、ワシントンに歸還したカール・スパーツ大將に代りバーネイ・ジヤイルズ中將が米國陸軍戰略航空部隊の司令官に任命された旨公表された、ジヤイルズ中將は歐洲戰酣の頃ワシントンにあつて航空參謀長を務め、その後スパーツ大將の下で陸軍戰略航空部隊の副司令官をやつてゐた、米國陸軍戰略航空部隊は、マリアナを基地としネーサン・トワイニング中將を司令官とする第二十航空隊並びに琉球を基地とし、アール・パートリツジ少將を司令官とする第八航空隊より成つてゐる

米國務次官補後任決る

（ワシントン十三日發SF）バーンズ國務長官は十三日、先に辭職したフランク・マツカーシイ氏に代つてドナルド・ラツセル氏が國務次官補に任命される旨發表した

太平洋空軍の再編を計畫

（ワシントン十二日發SF）米陸軍極東航空隊司令官ジョージ・ケネー大將は十二日、ワシントンにおける記者會見で次の通り言明した

ハフの航空部隊を含む將來の太平洋空軍組織を決定するため目下ワシントンで會議が開かれてゐる、第五、第七、第十三航空隊よりなる極東航空隊、第八、第二十航空隊よりなる戰略航空隊、支那に在る第十及び第十四航空隊、アラスカの第十一航空隊を將來どう使用するかについて計畫が進められてゐる、復員計畫に從ふ再編成により航空隊の數が相當減らされるだらう、しかし太平洋占領軍兵力の三分の一と二分の一の中間位の數が空軍によつて構成されるであらう、太平洋に殘る部隊はB29から戰鬪機に至るまであらゆる種類の飛行機を持たなければならぬ、現在聯合軍の占領下にある各島嶼は、將來それが十分な基地であることを證明するであらう

英軍緊急事態に待機

（ロンドン十三日發BBC）ユダヤ流民のパレスチナ入國問題を繞るアラビア人とユダヤ人の抗爭は逐日激化の兆を示してゐるが、ロイター電報によれば、英軍二箇師團と多數の警察隊が緊急事態の發生に備へて待機してゐると傳へられる、アラビア人側もユダヤ人側もこの問題に關する英國政府の聲明發表を待望してゐる模様である

昭和二十年十月十六日(火)
第三五七六號
同盟通信
海外電報
(第三種郵便物認可)

亞の騒擾續く

(モンテヴイデオ十三日發BBC)ブエノスアイレスではファーレル政府が總辭職し、前副大統領兼陸相ペロンが拘禁された後大規模は政治的示威運動が行はれたが、警官隊がこれを解散せしめようとして群衆と衝突多數の死傷者を生じた、なほペロンの後を追つて陸相に就任したアヴアロス將軍は「新内閣は十三日中に組織されよう」と言明した

伯に餘剰飛行機供給

(リオ・デ・ジヤネイロ十三日發SF)當地の米國大使館は
米國は陸軍航空隊の餘剰飛行機を多數ブラジルに供給し、その結果ブラジルはラテン・アメリカにおいて最も多數の商業用飛行機を有する國にならう
と發表した、ブラジルに供給される飛行機の數は發表されてないが、「フオルハ・カリオカ」紙は六十機だらうと推定してをり、すでにダグラスDC—3型十五機がナタールに到着してゐるといはれる

新空母進水

(ニューヨーク十三日發SF)航空母艦オリスカニー(二萬七千噸)は十三日ブルツクリ海軍工廠で進水した

駐米波大使決定

(ロンドン十三日發SF)ポーランド電報通信社の報道によれば、シカゴ大學の經濟學教授オスカー・ランゲ氏は米國駐劄ポーランド大使に任命されたといはれる、なほランゲ氏は目下ポーランドに滯在中である

和蘭の戰爭被害

(ワシントン十三日發SF)本國視察から歸任した米國駐劄オランダ大使ルードン博士は十二日記者團に對して次の通り言明した
オランダは二百五十億弗に達する戰爭被害を蒙つた、オランダは目下食糧、衣料、石炭、原料等を緊急に必要としてゐる、オランダは賠償要求を提出したけれども第一にオランダは奪はれたものだけを回復したいと望んでゐる、例へば國境の向ふではドイツの織物工場はオランダから掠奪して行つた棉を使用して唸り聲を上げて活躍してゐるが、われわれは今棉を必要としてゐる、國民は身につける下着もなく冬を迎へようとしてゐるのだ

ア港の管理を解除

(アントワープ十三日發SF)ロイター電報によれば、聯合國は十一月八日をもつてアントワープ港をベルギー政府に引渡すことになつた旨十三日公表されたと傳へられる、同港は對獨最後の總攻撃に對する聯合軍の主要補給基地だつたもので、荷揚場の多數は既に民間當局に引渡濟みで、今後四週間中には聯合軍は完全に同港に對する管理を解除する方針といはれる

葡で政府反對黨活動開始

(ニューヨーク十三日發SF)ポルトガル首相サラザール博士は去る七日、國會を解散し十一月十八日に總選擧を行ふ旨發表したが、CBSが傍受した放送によれば、政府反對黨は活動を開始し、ポルトガル全土に亘り一齊に集會を催してゐるといはれる、從來ポルトガル政府は與黨たる國家統一黨の勢力助長に努める反面、政府反對黨に彈壓を加へ、一切の政治活動を事實上禁止してゐたが今回同會が解散されると共に反對黨の活動も認められることになつたもので、BBC放送によれば政府反對黨が公然集會を催すのは過去二十年來初めてのことだといはれる、更に同放送によれば、集會は公式に認められてはゐるが、依然これらの集會場には祕密警察隊員が入り込んでゐる樣子だ一方「ロンドン・タイムズ」紙特派員の報道によれば、反對派は總選擧の六ケ月延期を要求してゐるが、サラザール首相がこの要求に同意しさうな氣配は見えないといはれる

ナチ黨を正式に廢止

（ベルリン十二日發SF）聯合國管理々事會は十二日、ナチ黨及びそれに附屬する六十一の組織を正式に廢止し、それらの復活を不可能ならしめる命令を發布した、同命令は法律第二號と呼ばれ、廢止されたナチ組織の全財產、資金、記錄を一切沒收すべき事を指令してゐる、これらの措置は大半既に占領四國當局によつて實施されてきたものであるが、今回の命令によつてその措置が正式に法文化されたものである、同命令の附屬文書には國家社會黨によつて導かれた六十一のナチス組織の名が逐一擧げられ、その中には祕密警察、親衞隊、突擊隊、ヒトラー青年團、その他ドイツの一切の生活形態を支配したナチ機關の名が總て擧げられてゐる

廣汎な起訴文書完成

（ベルリン十二日發SF）AP特派員エドワード・ボール氏は次の通り報道してゐる

「全人類とドイツ國民に對する犯罪を記錄したナチ黨員に對する詳細且つ廣汎な起訴文書が完成した、右文書はベルリンの聯合國法廷に提出されるが、それは今冬ニュールンベルクで開かれる二十四名のナチス指導者卽ちゲーリング、ヘス、ボールマン、パーペーン、リツベントロツプ、カイテル等政治家、外交家、軍人に對する公判の基礎となるであらう、米國代表ロバート・ジヤクソン判事と英ソ佛代表とにより證據の數々が盛られてゐる、起訴文書はタイプで打たれて四十三頁、約二萬語から成つてゐるが、ナチズムの誕生から崩壞に至るまでの跡が綴られてあり、ナチズム全體を人類に對する陰謀として非難し、ヒトラー主義は他國民の虐殺と掠奪を開始する第一手段としてドイツ國民にその意思を强制したと述べてゐる、瓦斯室、降伏者の無茶苦茶な虐殺、海賊行爲の記錄等詳細を極めてをり、二十四名の戰爭犯罪者は個人的に起訴されると同時に集團的にも起訴されてゐる」

ドイツ人を勞働登錄

（ニューヨーク十二日發SF）NBC放送局が傍受したBBC放送によれば、聯合國ドイツ管理々事會は十四歲から六十五歲までの男子及び十四歲から五十歲までの女子は全部ベルリンにおける勞働に從事するため登錄すべしとの指令を發した

【戰後處理】

佛、極東委員會參加を受諾

（ワシントン十二日發SF）米國務省は十二日、フランスが極東諮問委員會の參加招請を受諾した旨發表した、フランス代表の氏名は適當な時期に發表される筈である、濠洲とカナダは既に招請を受諾してゐる

日本の兵器鑄潰し

（東京十一日發SF）米第八軍經濟部長R・J・バラード大佐は日本の大砲、戰車その他軍事資材を鑄潰した上平和資材生產に振向ける旨日本の縣知事達に通告した

殘虐日本兵の身分判明

（東京十二日發SF）ニューギニア島において俘虜となつた濠洲人飛行士を斬首してゐる日本兵士の寫眞が廣く行渡つてゐるが、AP特派員はこれに關して次の通り報じてゐる

この寫眞の日本兵の身分は、戰場で獲得した多量の日本軍文書を日系米兵數百名が調査した結果刑明するに至つた、日本刀を振上げてゐる斬首刺の執行者は吉野といふ男で、その後方で滿月のやうな顏をして笑つて見物してゐるのは山下奉文大將の親戚である山下といふ兵隊だ、この兩名を知つてゐた聯合國人もこれを確認してゐる、兩名の行方は未だ探知されてゐない

昭和二十年 十月十六日(火)
第三五七六號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

【ユダヤ人問題】

ダマスクスでアラビヤ人揉める

(ロンドン十二日發BBC)ロイター通信社は十二日次の通り報道してゐる

「ダマスクスのオマヤド・モスクに於る正午の祈禱の後、回教法典博士は群衆に對してパレスチナの喪失はアラビア人の喪失を意味することを力説若し國家がユダヤ人の手に渡ればアラブ世界は完全分裂を來すことを豫言、アラブ諸國家政府の首班に對して干渉を要求する要請狀を讀み上げた、これに續いて學生を先登とする群衆は

「パレスチナが生きるためには我等は死ぬ」

「パレスチナを救へ」

と書き拔いた旗を立てて「アラー神は我々に勝利を與へん」と叫びつつダマスクスの街頭を示威行進した、これと同時にユダヤ製品のボイコツトは聖なる義務であるといふビラを全市に撒布し、十三日を期して全國的罷業に入るべき事を要請した回教徒學生によつて結成された委員會はパレスチナ・ユダヤ人と取引してゐる會社及び個人のブラツクリストを發表する旨宣言した

パレスチナにおいては一九四一年、同國がシリア、レバノンのヴイシー軍に對する聯合軍の作戰基地たらんとした時以來初めて特派員に對する記者會見がパレスチナ基地の陸軍司令部内で再開されてゐる、エルサレムからの電報によればパレスチナの英軍司令官ジョン・ダーシイ少將は十二日午後第一回の記者會見を行ふ豫定といはれる、一方カイロの米陸軍司令部は、米軍部隊のパレスチナ撤收は十二日開始されることになつてゐるが同國から軍隊が撤收してもそれは同國の飛行場を米軍が使用しないといふことにならない旨發表した例へばパレスチナで連絡將校の任務を持つ米國軍人は依然として勤務を續けるであらう、アラブ土地買戻基金會社總裁アーメツド・ヒリミ・パシヤは英國高等辯務官ゴート卿に對して若しユダヤ人の非合法移住が續くならば、アラビア人は自己自身と國土防衛のために立上らざるを得ぬであらう

との覺書を手交した、一方ゴート卿は十一日主なユダヤ人指導者との會合で、ユダヤ人指導者に對し秩序維持の爲最善の努力をなすやう要請した樣子だが十一日夜にパレスチナ交響樂團の新演奏期間の開演式に當りゴート卿はエルサレム劇場に入るや九〇パーセントがユダヤ人であつた觀衆は一齊に立上り拍手を送つた後、樂團は英國歌とユダヤ聖歌を演奏、ゴート卿とユダヤ人側との友好振りが如實に示されたといはれる」

【英 帝 國】

信任費追加二十億磅の要請

(ロンドン十一日發SF)英國大藏省は十日議會に對し明年三月末に終る本會計年度殘期間の支出を賄ひ且つ今後の追加を要請しないため二十億磅(米貨換算八十億弗)の信任費追加を要請した、右は信任費としては最大のもので、この結果本會計年度の承認濟み信任費は四十七億五千萬磅となるわけである

印度に獨立能力あり

(リヴアプール十二日發BBC)英國に在住する著名の印度人A・ドヴア氏は十二日リヴアプールのロータリー・クラブで次の通り述べた

宗教と言葉こそ違へ一つの事即ち貧困によつて印度人は結ばれてゐる、余はこれまで屢々印度人は自分で統治する能力があるのか、また印度人は侵略者に對して自らを防禦出來るのかといふ質問をうけたことがあるが、第一の質問に對する答は印度には印度を旨く統治出來るだけでなく、外部のものより遙かによく統治する能力のある數百萬の人があるといふのであり、第二の質問に對する答へは世界の何れの國でも單獨で自國を防禦出來る國はないといふことだ

セイロンで憲法問題を協議

（コロンボ十一日發ＢＢＣ）セイロン政廳では十一日行政長官會議を開き國務評議會長Ｄ・Ｓ・セナナヤケス氏のロンドンにおける英國政府植民相との協議内容に關する説明を聽取、右によつて得た新しい觀點からソールベリー勸告案に檢討を加へた後、憲法改正に關する發表は、近く政廳へ傳達されるはずの本國政府の決定を俟つた上で行ふことに決定した、また同島駐在印度政廳代表Ｓ・アネイ氏は新憲法の下における印度移民の地位について政廳と協議するため十二日ニューデリーへ歸還することになつた

一方セイロン島の少數民族バーガー、ムーア兩種族から選出されてゐる國務評議會員二名はソールベリー勸告案に滿足の意を表してゐるが、セイロン共産黨書記長ピーター・キウネマン氏は右について左の通り述べてゐる

ソールベリー勸告案はセイロン島における帝國主義者の搾取を今後も依然として繼續し、且つセイロン島内部の分裂と種族間の軋轢を助長せんとするものであり、帝國主義者の利益に對しての忠實な上院專制をうちたてんと狙つてゐるのだ、共産黨はセイロン島の全民衆がセイロン島全體としての要求の下に結集し、英國の支配を終らせる道を切り拓くにはシナリー、タミール兩種族の統一と印度人の地位を解決することが肝腎だと信ずる

ソールベリー報告を酷評

（ロンドン十日發ＢＢＣ）セイロン島の憲法改正に關するソールベリー委員會の報告に關し英紙「デーリー・ワーカー」は十日附紙上で次の通り酷評してゐる

右の報告は新しい計畫を含んではゐるが、セイロンの住民に對しては權力を與へまいとするもので、セイロン住民を構成する三主要人種即ちシナリー、タミル並びに印度のうちの小數民族の權利保護について右報告は特に强調してゐるがそれにも拘らずセイロン共産黨の

下院を設置せよ、然して下院は同等の權限を持つ平等數の各種族代表を以て構成せしめよといふ提案については全然考慮が拂はれてゐない

【米　國】

歐洲へ十三萬五千の交替兵

（パリ十一日發ＳＦ）アイゼンハワー司令部は十一日次の通り發表した

陸軍省は明年一月迄に歐洲に十三萬五千の交替兵を送る計畫である、之ら交替兵は正規軍、志願兵及び新しく徵兵した者によつて構成される

チリ大統領華府へ

（マイアミ＝フロリダ州十日發ＳＦ）チリ大統領ホアン・アントニオ・リオス氏は十日空路マイアミに到着した、近くワシントンを訪問してトルーマン大統領と會談を行ふ豫定である

米艦隊本國へ

（ホノルル十日發ＳＦ）第三艦隊所屬の戰艦七隻巡洋艦二隻、驅逐艦六隻は九日眞珠灣を出航、米國に向つた、同艦艇は太平洋戰に參加した兵員一萬四千名を乘せてゐるが、二十七日米國西海岸で行はれる海軍記念日祝賀式に參加の豫定である

陸軍補給部隊死傷者數

（フオート・ベルヴオア＝ヴアージニア州十二日發ＳＦ）米國陸軍補給部隊司令官ブレホン・ソマーヴイルは十二日フオート・ベルヴオアにおける演說で戰爭中陸軍補給部隊の死傷者數をつぎの通り發表した

戰　死	一、六五九四
戰　傷	四、四〇四八
行方不明	四二三四
俘　虜	一、〇一三九

昭和二十年十月十六日(火)
第三五七六號
同盟週信 海外電報 (第三種郵便物認可)

【對日論評】

新內閣に自由の氣魄なし

(ワシントン十一日發SF)上院議員エルバート・トーマス氏は十一日の週間極東展望で日本の新內閣に關し次のやうな論評を加へた

「新首相幣原男爵が軍國主義と支那における日本の侵略的行爲に反對したといふ經歷をもつてゐる人物であることは確かに米國民に信用を與へるだらう、而して若し新內閣の全閣僚が幣原男が二十年前にさうであつたやうに自由主義に傾倒してゐたとしたら、新內閣に對するわれわれの期待は非常に大きいものだらう、しかし、幣原男が活動的な役割を演じてゐた當時からの二十年には幾多の變遷があつた、幣原男は既に老齡に達して活動力を失ひ更に長年に亘つて政治の活動面から遠ざかつてゐたため一段と活動的な日本の指導者に對する勢力を强化することは困難であらう、政界を引退してからは幣原男は完全に象牙の塔に入り込んでしまつたので同男が戰爭に反對したか、また大戰中民主々義的傾向のため一般民衆の支持を受けたかに關しては何の記錄もない、彼が今度政界に乘り出して自由主義的な政府の熱烈な指導者となつたとしたらそれこそ政治的奇蹟だらう、勿論幣原男は占領軍最高司令官と心から協力するだらう協力しなければ現在の地位に留まることは出來ぬわけだ、彼は閣僚に自由主義的、進步的人物を任命するとの約束は實行されてゐない樣子だ、といふのは舊政黨員や古い線に沿つた官僚が實際上閣僚に任命されてゐるからだ

幣原男が首相に選ばれたことは良い、しかし日本の再建といふ大事業に幣原男を援ける若い自由主義的傾向の人物が多く發見されなかつたことは殘念である、降伏以來の過去數週間に日本が再建されて來たことに疑いはない、民主々義の樹立を助ける種々の事業はたしかに行はれた、參謀本部は解體し、戰爭犯罪人名簿は發表され、黑龍會は廢止され、その指導者は逮捕された、歪曲された報道を出してゐる廉で同盟通信社は業務停止となり日本の掠奪品に關する報告が作成され、民主々義を强調する再教育の計畫が樹立された、民間必需物資の生產が始まり、戰爭資材は民間用に振り向けられ、日本側の檢閱は終り、植民地並びに外國貿易を支配してゐた銀行は解消し、國民の自由が復活した、また政治犯人は釋放され、祕密警察は非合法の宣言をうけた、以上のものはいづれも重要な措置でその影響するところは極めて大きいものがある、以上のことは皆眞の自由のためのものであり數年前に採らるべき措置であつたのだ

さてここで考へねばならぬ二つの大きな問題がある、第一は日本の輿論を知つてゐると稱する日本人が今回の變革について反對するといふ話にも拘らず現在までその徵候は全々ないことだ、たしかに日本の民衆は日本の指導者が考へてゐたより自由を受け入れる用意があつた譯で自由の到來がむしろ遲すぎるとさへ考へてゐたらしい、これまで日本を誤つて支配してゐた軍閥は國民の氣持を理解しなかつたのである、第二には日本のためになる以上の措置を日本側で自ら進んで行はなかつたといふことだ、あらゆる改革は占領軍指導者が行ひ、日本人は勿論その指導者はこれを行はなかつた、例へば戰爭犯罪人の問題がそれだ、日本の新聞や議會は殘虐な軍國主義者によつて殘された汚點を拭ひ去らねばならぬといふやうなことがいはれてゐたにも拘らず、これに關しては何等の措置も採つてゐない、言葉ではあれこれといふが世界の信用をとり戻すやうな實際の行爲は何もしてゐないのだ」

空母で復員輸送

(眞珠灣十一日發SF)米國海軍省は十一日エセックス級空母六隻、卽ちホーネット、バンカーヒル、タイコンデロガ、ヨークタウン、ワンノムリチャード、バンコックの六隻が十一月から、太平洋基地から復員で本國に歸る米兵を輸送することになつた旨發表した

歐洲におけるアンラ活動狀況

—ワシントン十一日發SF—

△流民救濟事業

アンラ（聯合國救濟復興委員會）が設立された主要目的の一つはナチスの迫害と野蠻性のために苦しめられ家鄕を追はれた何百萬の人々の世話をし彼等の再定住を圖つてやることにあつた、一九四五年度の第二四半期にアンラ活動の中心はドイツに移り、同地域聯合軍當局の外郭機關として五萬名に達する職員を擁し歷史上空前の大規模な流民救濟事業に乘出してゐる、また第二四半期の末には軍當局の要請によりオーストリアにおける救濟事業にも着手した

△公共衞生並に流行病豫防

歐洲及び太平洋解放地區の衞生狀態は極度に低下してゐる、榮養不良及び衣類、靴の不足のために、人々は特に罹病し易い狀態にある

アンラは流行病の發生を防止するために軍當局の要請に應じて公共衞生に關する情報知識の頒布を開始し、公共衞生部を設置した、この仕事のためにアンラ二百五十餘名の醫師、看護婦、衞生技師を動員してゐる、アンラの指導の下に歐洲全地域に對する公共衞生增進計畫が着々と進められてをり、將來はこの活動を極東まで擴大する計畫である

九月末現在、ギリシヤ、ユーゴスラヴイア、ポーランド、チエコスロヴアキア、イタリア、アルバニアの諸國における千六十六ケ所の病院のための醫療器具の發送が豫定されてゐる

またアンラは次の諸施設のために七百五十萬弗の經費を計上してゐる

牛乳供給所　一千ケ所のための特殊施設（一ケ所一日に六百名の兒童に牛乳を給與し得）

託兒所　一千ケ所

兒童寄宿舍　一千ケ所

母子福祉相談所　一千ケ所（一ケ所一日に母子各一千名を世話し得）

△その他の活動

解放地區は單に諸物資を必要とするだけではなく、これら地域内の工業、農業、公共施設の復舊のために技術的援助をも必要としてゐるのであるかくて例へばアンラの鐵道專門家達はギリシヤユーゴスラヴイア兩國の交通機關復舊のために助言を與へてゐる、またアンラは會員諸國が技術者を視察旅行に派遣する場合にこれに援助を與へたりまた會員諸國の要請に應じて各方面の專門家を貸與してゐる

アンラはこのやうな援助をアンラの財政的援助を必要とする諸國家に差し伸べるだけではなく、財政的援助を求めない國家にまで提供してゐる、このやうなサーヴイスには、復興救濟問題に關する技術的情報の頒布、同樣な救濟事業に任じてゐる會員國家の專門技術家に對する協力、解放地區の國際經濟機構復舊を促進する右會員諸國家のために專門技術家を募集すること等がある

超音速航空機

（シカゴ十一日發SF）航空雜誌「フライング・マガジン」は六日、音の速度よりも速い航空機について左の通り報じてゐる

ロツキード航空機會社の技師は噴射推進機の翼支面に改良を加へて、海面速度七百六十三哩時といふ音よりも速い超高速度で飛ぶことが出來るやうにした、この超音速航空機は成層圈より更に上層にあるイオン圈内を飛ぶのだが、ロツキード會社がさきに時速五百五十哩以上の噴射推進機「シユーテイング・スター」を製作して得た經驗は、これまで超音速飛行の障碍となつてゐた空氣の壓縮性を克服すべき途を指示するものであつた

昭和二十年 十 月十八日(木)
第 三 五 七 八 號

同盟通信 海外電報

(242)

(大正十五年七月廿日第三種郵便物認可 編輯發行人 田中正太郎 東京都麹町區日比谷公園二番 社團法人 同盟通信社)

世界の焦點

米陸軍參謀總長マーシャル元帥は去る九日陸軍長官に提出した定期報告書において原子爆彈の出現によつて世は「原子時代」に入り、米國にとつては十分なる攻撃力の常時保有以外に平和を保障出來る手段はない旨力說してゐる

この「完全なる武裝」において原子爆彈は米國の持つ最も有力な切札であることは世界中の認めてゐるところだが、この原子爆彈の祕密を米國が獨占すべきか否かといふことに關しては米國内で非常に活潑に論議の應酬が行はれた

祕密開放を主張する議論の代表的なものとしては著名評論家ウオルター・リツプマン氏が十月二日附「ニューヨーク・ヘラルド・トリビユーン」紙上に寄稿して要旨次の通り述べてゐる

「この新科學知識が將來戰慄すべき各種の罪惡的用途に充てられるのを防止し得る唯一の方法はこの知識を完全に普及させることであるさうすればどこの政府も原子力の新しい惡魔的利用法をこつそり完成することは出來なくなるであらう、全世界の科學者をこの原子力を人類の破壞に利用する企てに對する監視者として動員すれば、どこの國でも祕密裡にこれを惡用することは不可能とならう」

またルーズヴエルト夫人は原子爆彈の祕密を維持しようといふことが元來不可能である旨次の通り述べてゐる

「米國は原子爆彈の發明競爭で紙一重の差で勝つたに過ぎない、他國がそのために研究を中止する筈はなく、原子爆彈の脅威だけで世界平和は維持出來ない、平和は各國間の協調によつてのみ維持出來よう」

これに對してトルーマン大統領は八日記者團に對し「米國は原子爆彈製作の技術を他の如何なる國にも與へる意思はない」旨斷言して一應この論爭に解決を與へた、しかし、建艦競爭に代る原子兵器製作競爭の時代が到來しないとはいひ切れないし、その曉、人類を破滅から救ひ得るのは何であらうか、國際聯合機構だらうか

無人機試驗飛行に成功

(デイトン=オハイオ州十二日發SF)大型機に誘導された無人小型陸軍機はオハイオ州コロンブス近邊のロツクボーン陸軍航空隊基地を出發、無事故で同州パターソン飛行場に到着した、無人機は一定間隔をおいて誘導する親飛行機C54輸送機から發せられる電波によつて飛行し、ライト飛行場上空を旋回した後パターソン飛行場に着陸したなほ右試驗飛行はライト飛行場で十三、十四兩日に亘つて催された陸軍航空隊展覽飛行の催しの一つとして行はれた

【目 次】

マ元帥放送内容……二八六四
國際勞働組織開會……二八六五
單一國防省設置を提唱……〃
强力海軍の保持を主張……〃
米國モントルー條約改訂を提案か……二八六六
世界食糧農業會議開幕……〃
國際聯盟の機能を接收……〃
國際警察空軍新設……〃
【資 料】
米國務長官の外相理事會に關する報告(一)……二八六七
米英經濟會談と米國……二八六九
歐大陸經濟現狀調査報告書……二八七〇

ラヴアル銃殺さる

(パリ十五日發SF)フランス前首相ピエル・ラヴアルはパリ時間十五日午後零時三十二分銃殺刑に處せられた、ラヴアルは同日朝八時死刑の執行されるシヤテイリヨン監獄に移される際、監視の眼を誤魔化して服毒し銃殺による死を逃れようと企て、一時は瀕死の狀態に陷つたが、直ちに咽喉胃袋を洗滌されたため命を取止め十二名の兵士よりなる銃殺隊の前に立たされた、この際ラヴアルは目隱しを拒否し、何等の遺言をも殘さなかつたといはれる

マ元帥放送内容

（米軍總司令部渉外局十六日發表）聯合軍總司令官ダグラス・マツカーサー元帥は十六日午前八時（米國時間十五日午後十一時）全世界に向け次のやうに放送した

日本々土全域の日本武裝兵力の復員は本日をもつて完了し、日本軍隊なるものは玆に存在しなくなつた、これ等の兵力は今や完全に消滅されたのである、余は歴史上、戰時平時を問はず、またわが軍によると他の如何なる國によるとに拘らず、かくも迅速且つ圓滑に實施された復員の他にあつたことを知らない、日本に對しては陸軍、海軍、空軍に關係ある全てが禁止されたのである、これをもつて日本の軍事的威力及び國際問題に對する軍事的發言權は終末を告げた、日本は最早大小を問はず世界的國家として算へられなくなつた、日本を存續させるならば、その將來の途は平和的な途に限られねばならない、海外の戰場にある者を含め約七百萬名の軍人が武器を棄てたのである、日本の降伏といふ異常に困難且つ危險な事業を完遂するに當つて、戰史上空前のことであるが、一回の發砲すら必要とせず、一滴の聯合軍兵士の血も流さずに濟んだのである、ポツダムにおける偉大なる決定はここに完全に實現を見た

この降伏の事實のみぢめさ、屈辱並びに決定的であることは他に比較を求め得ぬほど徹底的なものである、この降伏は外形的に完全に遂行されただけではなく、日本人の精神に對しても同樣に破壞的であつた、日本軍閥は從來の得意と傲慢の絶頂から卑屈と恐怖のどん底に蹴落された、彼等は完全に打ちのめされその絶大なる罪惡に對する刑罰として母國に課せられる恐るべき賠償と降伏條件の前に恐れおののいてゐる

余はここに再びわが諸部隊の立派な行動に對して讃辭を贈りたい、少數の例外を除けばわが將兵は勝利者の軍隊として後世の範とするに足りるのである、激情の冷めた後世の歴史家でわが將兵の行動を糺彈し得る者は一人もないであらう、彼等は、現在と立場が逆であつた際に日本兵が恣にした殘虐行爲を幾らでも眞似し得たであらうし、そのやうなことをしても十分同情出來る理由が存在したにも拘らず、公務中の搖ぎない嚴格さと他面における殘虐、野蕃行爲にたいする自制との完全なる均衡の取れた行動によつて一般日本國民に影響するところ絶大な感化を與へてゐるのである

これ程日本人の思想に、印象を與へたものはない軍事的敗北の災厄的事實それ自身すらこれ程の印象を與へるものでなかつた、彼等は初めて、自由人の生活方式を實際行動の中に見出した、それは彼等に新しい思考と新しい理念を與へた、普通人の威信と自由を回復する革命、否もつと適當な言葉でいへば進化が始つたのである、それは今後多くの時と大きな忍耐を必要とするであらう、しかし、若し世界の輿論が革命と進化といふ二つの重要々素を許すならば人類は報ひられるであらう、これらの要素の中にこそ眞の且つ最後的平和への道が横はるのである、日本軍は進出してゐるといふ或る人々の考へ方とは反對に、かれ等は降伏以前に徹底的に敗北した、聯合軍の戰略計畫は日本軍を四散且つ分裂せしめた、かれ等の進擊は機動性を喪失して分散し、部隊と部隊との連絡が分裂し、補給と輸送路は全く破壞され、裝備は枯渇して士氣は低下した、この結果早期降伏は不可避となつた、日本軍が難攻不落と考へ聯合軍の進出を阻止し得ると考へてゐた要塞は次ぎ次ぎと素通りされて無能且つ無益なものと化した、一方聯合軍の戰術的進攻と包圍の作戰は多くの孤立化した斷片的要塞を一つづつ潰滅せしめるといふ結果を産んだ、日本軍は立籠つて戰鬪を餘儀なくされたところでは何處でも弱かつた、各部分の間に相互援助をなすことが出來ず、完全且つ絶對的な崩壞の樣相を示した、降伏の根本的原因は當局者の勝手な決定に歸せられるべきものでない、それは戰略的並びに戰術的狀況が然らしめたところの不可避的なものであつた、情勢は絶望的であつた、最後の進攻作戰を計畫してゐた聯合軍に對して日本軍の降伏は時の問題であつた、聯合軍最後の侵攻作戰は殲滅的なものであつたであらう

しかしそれは數十萬の米人の生命を犧牲としたかも知れない――勝利は戰爭の三領域即ち陸海空三軍の完全な統合といふ概念の勝利であつた、他の二つの腕を相應に活用して一つの腕を徹底的に使用することによつて敵を絶望狀態に顚落せしめた各軍を單獨的に使用するといふが如き方法を大きく避ける事によつて、また正面攻撃といふ方法を出來るだけ避けることによつてわれわれの統合された勢力は恐らく戰史に前例のない比較的輕微な損害で敵の崩壞を餘儀なくさせた、この後者の事實こそ最も鼓舞的にして且つ重要な特色であつて前例なき米人の生命救助であつた、われわれが眞に神に感謝するのはこのためである、壓倒的兵力を蓄積するといふのではなく、制限された兵力を戰略的、戰術的に使用するといふ原則をこれ以上深刻に適用した例はかつてなかつた

山下大將が最近マニラにおける會見で述べてゐることはこの概念を證明するものである、彼は敗北の原因を說明して

「日本軍統帥部の多樣性が各軍の間に協力と調整を完全に缺くといふ結果を產んだ」と述べ、彼は最高司令官の地位になく、空軍はサイゴンに在る寺內元帥の指揮を受け、艦隊は東京から直接指揮を受けてゐたとこぼしてゐる、彼はレイテ灣の海軍攻撃は決行五日前に知つたにすぎず、然もその詳細について何も知らなかつたと告白してゐる、將來に對する最大の敎訓は戰爭といふ技術の成功は各軍の完全な統合にあるといふことである、統一にこそ軍の力が宿るのである、フツトボールでいへばバツクとエンドだけでも勝負に勝てないし、また如何に强くともラインだけで勝てるものでない、勝利はチームに宿るのである

國際勞働組織閉會

(パリ十五日發SF)國際勞働組織の第二十七回會議が十五日パリにおいて開催された、本組織は國際聯盟を母體として誕生したものだが、今回の會議では、各政府、勞働團體、雇傭者側の各代表が新に出現した國際聯合に適合するやうに規約の更改を議決する筈である

ソ聯、戰車工業廢止

(モスクワ十五日發BBC)ソ聯邦最高會議幹部會は十五日附法令をもつて、ソ聯の最大工業の一である戰車工業を廢止し、これまで同工業に屬してゐた人員を新設の運輸機械製作人民委員部の管理下に移した

單一國防省設置を提唱

(ワシントン十日發SF)最近歸米した極東航空隊司令官ジョージ・ケネー大將は去る十二日の記者團會見で單一國防省の設置を提唱し

太平洋戰中、マツカーサー元帥の指揮下に陸海空三軍の統一の司令部が組織されてゐたが、之は將來の國防省一つの型を示すものである

旨言明したが、更に十四日夜重ねて「陸海空三軍をその管轄下におく國防省が設置さるべきだ」と言明した

强力海軍の保持を主張

(フレデリツクスバーグ=テキサス州=十三日發SF)故郷を訪問中のチエスター・ニミツツ元帥は十三日フレデリツクスバーグにおいて次のやうな演說を行つた

「米國は引續き軍事的に强力であらねばならない十分な海軍力を持つてゐれば平和を維持出來る、太平洋戰爭が終結したからとて米國は眞珠灣を忘れてはならない、われわれが軍事的に弱體化すれば侵略主義國家がこれに乘ずるであらうことは必至で、この爲にわれわれは眞珠灣を記憶してゐなければならないのだ、海軍力無くして米國は太平洋において勝利を收め得なかつたであらう、米國海軍が日本をその海外の原料資源から遮斷し、また米空軍が日本々土を爆撃し得る基地を占領することを可能ならしめたのだ、余は未來永遠に米國海軍が祖國の安全を保障し得るだけの實力を如何なる場所また何時にても行使し得る體制を失はないことを切に祈つてゐる、これがこの戰において國家のために生命を犧牲にした人々に對してわれわれが負ふ義務である」

【西　亞】

米、モントルー條約の改訂を提案か

（ワシントン十三日發SF）「ニューヨーク・タイムズ」紙は十二日の紙上で米國はトルコに對しモントルー條約の改訂を提案するだらうと左の通り報じてゐる

ダーダネルスの地位を規定するモントルー條約を聯合國憲章に照應せしめ、軍艦並びに商船の地中海から黑海への航行を自由にする修正案が米國からトルコに對して提案されより、同條約は軍艦のダーダネルス通過を制限する權限をトルコに賦與してゐるが既にトルコは聯合國憲章を批准してをり、このこと自體トルコに對しダーダネルス統行權に關する新しい取極めを交涉する義務を負はせるものである、この問題については最初トルーマン大統領がポツダム會談の際ダーダネルスの國際化を提案したのであるがソ聯の反對により過般のロンドン外相理事會ではとりあげられなかつた

【國際機關】

世界食糧農業會議開幕

（ワシントン十三日發SF）十六日からカナダのケベツクで開催される聯合國食糧農業委員會の第一回會議に出席するため、米國代表は十四日ワシントンを出發することになつた、米國代表團は農務長官クリントン・アンダーソン氏を首席とし、國務次官ウイリアム・クレイトン氏を首席代理とするが、議會關係の顧問として四名、卽ち上院農業委員會委員長エルマー・トーマス議員、インディアナ農業委員會の委員たるレイモンド・ウイリス上院議員、下院農業委員會委員長フラナガン議員、下院農業委員會委員クリフオード・ホープ議員その他農務省の專門家、民間人、大學教授等が參加してゐる、米國の他三十ケ國代表がケベツクに集まることになつてゐるが、聯合國食糧農業委員會は聯合國の永久的機關として設定された最初のものである、同委員會の基礎工作は一九四三年ホツト・スプリングスにおける食糧會議で出來上つたものだが、第一回會議の開催は中間委員會によつて決定されたもので、その目的は現在食糧不足がひどく、且つ普通以下の營養標準下にある諸國に對し急速な援助を與へる件につき討議するにある、中間委員會の任務は開發の遲れてゐる諸國をして果實、野菜等の生產を增加し、工具類の輸入や肥料の增加等につき援助するものであるが、同委員會は既に食糧生產、市場、消費等に關する統計的資料の蒐集、これに伴ふ情報機關の設立、一九五〇年までに農業、林業、漁業に從事する世界的人口調査を完成すること等を提案してゐる、ソ聯は今次會議の招請に回答してをらず、アルゼンチンは參加委員ではないけれどもオブザーヴアを送ることになつてゐる

國際聯盟の機能を接收

（ワシントン十三日發SF）國際聯合準備委員會の執行委員會は十二日十票對二票をもつて新世界機構が舊國際聯盟の機構及び非政治的活動を引繼ぐとの提案を可決した、なほソ聯並びに濠洲は右案に反對した

國際警察空軍新設

（フランクフルト十二日發SF）米占領空軍司令官ジョン・カノン中將と英占領空軍司令官ダグラス空軍中將との非公式取極めにより米英共同の警察航空隊が設置されることになつた、國際警察の問題に關して各國政府間にいまだ協定が出來てゐないが、兩司令官は戰時中の緊密な協力を繼續させようとする意思から國際警察空軍の第一步を踏み出したわけだ、この協定の結果兩國空軍は相互に中隊を出し合ひ、一緒になつて警察飛行をやることになつた

米ニ戰艦歸米

（眞珠灣十四日發SF）米國海軍省は英海軍基地シンガポールが一九四二年に陷落して以來最初の米戰艦として目下日本水域にあるカリフオルニア並びにテネシー號が十五日歸米の途次シンガポールに向ふ旨發表した、兩艦とも一週間同港に碇舶の後、コロンボ、セイロン、ケープタウン經由、ヴアージニア州ハンプトン・ロードに十二月の初め歸着の豫定

昭和二十年十月十八日(木)
第三五七八號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

資料

米國々務長官の外相理事會に關する報告(一)

—ワシントン六日發SF—

バーンズ國務長官が六日ラジオを通じて行つた外相理事會第一會期に關する報告全文は次の通り

外相理事會の第一會期は行詰りの裡に閉會したがこのことは必ずしも我々から平和獲得の第二の面もよりよい機會を奪ふことにはならないし又さうさせてはならない、過去において余は妥協者だとして呼ばれ且つ批判されて來た、余は國內問題におけると同樣國際間における平和と政治的進歩は聰明な妥協に依存するものなることを固く信ずることを告白しておかう、米國代表はベルリンにおいて以上の如き精神を以て行動したのであるが我々もまた同樣の精神を以てロンドンで行動したそして今後も我々は將來の幾多の會議で同樣の心構へを以て行動し續けるであらう、滿場一致の合意が成立して初めて一つの措置がとられる國際會議においては以上の精神は必要缺く可らざるものなのである、誰か一人の代表が意見の一致を阻止し得る場合妥協は必要である、陪審員を務めたことのある男女子はこのことを認めることが出來るしかしながら妥協は降伏を意味しないし降伏と違つて當事者一人以上の同意を必要とする、ロンドンの會議で遭遇した諸困難はわれわれの代理者の事實とならう、イタリアは一九四二年十一月のモスクワ宣言中イタリアについて述べられてゐる言論、信教、政治的信念、集會の自由を保證し且つ聯合國憲章に述べられてある人權並びに基本的自由を確認する民權條例を維持しなければならないといふ我々の提案に對しては受諾の同意が見られた、軍備の制限に關する規定について最初或る程度意見の相違があつた、然しイタリアは侵略に對する保護を聯合國に求めねばならず、イタリアの有する一切の資源がイタリア民族經濟の復興に强く要請される時に當りイタリアが軍備の上で競爭することは許されないといふのが我々の考であつた、そしてこの見解は全部の承認を得たのである

ユーゴスラヴイアとイタリアとの間に於る非常に喧ましい國境紛爭は解決されるに至らなかつたが國境線は主として人種的考慮によつて決められるべきであり、また主權は別として國際管理の下にトリエストを自由港とすることについて意見の一致を見ることが可能である事實が判明した、理事會はドデカネーゼ諸島をギリシヤに與ふべきだといふ點で大體意見の一致を見た、最も右に對する一代表の同意は同代表の所屬する政府による或る種の質疑の檢討が終るまで留保されてはゐるが、イタリアの植民地を聯合國憲章の信託統治條項の下におく點について全面的合意を見た、イタリア植民地に對する信託統治の形式については種々の見解が表明された、米國代表は特に次の點について欣快の念を禁じ得なかつた、即ち代表代理に對する指令—これは代理の問題を制限するものではない—は米國の提案即ちイタリア植民地のうちの二つの住民に對し十年後に最大限度の獨立を、また第三の植民地には可及的速かに獨立を達成せしめるといふ見地から聯合國に對して直接責任を負ふ眞の國際統治に關する提案につき特別の考慮を拂ふやう要請してゐるのである、この提案はイタリアとの條約問題がとりあげられた際米國代表から出されたもので米國代表は終始一貫この案を固守してゐる、信託統治の目的は植民地住民の自治促進にあり被委任者を富有ならしめ若しくは多數國家がその經濟力軍事力を增大することではないといふのが我々の考へである

會議が開催されてゐる間は普通この考は非公式に認めるべきものなのだ、例へばヴエルサイユ會議で「三大國」や「五大國」がより小さな國々が一つの條約を檢討するのにドイツに與へられたほどの時間を持たないといふ不平があることを一致して認めるのに長い時間を要したのである

ベルリン協定は各國外相が不在の間理事會の任務を遂行し得るが如き高位の代理を任命するやう規定してゐるが、トルーマン大統領並びに余の諒解する理事會は最愼的平和處理の爲の問題を檢討し提案を準備する一種の統合本部である、ベルリンに於ては理事會を構成する現在の三國乃至五國が彼らだけで最終的平和を作り上げるなどといふ事は決して企圖されなかつたのである、理事會設

置に關するベルリン宣言は會議が平和處理に必要な豫備的事業を遂行するため外相理事會を設置するに意見の一致をみたといふ聲明をもつて始つてをり、理事會は平和的處理をするのではなくて平和處理に必要な豫備的事業を遂行するのである、一切の條約が批准される前に通過しなければならない上院の外交委員會に意見を先づ徴することなくしていかなる最終的條約にも同意する意向がないことはいふまでもない、各國外相が參加してゐる限り理事會の第一會期はイタリア、ルーマニア、ブルガリア、ハンガリー、フインランドの諸條約を準備するについて各國代表代理を監督指導するのが目的であつた、そしてこの仕事はわれわれが如何なる點で意見の一致を見てをりまた如何なる點で意見が異つてゐるかを見出すための實驗的なものであつた、若し眞に重大な意見の相違が發生した場合、一國乃至は他の國が最初に意見を交換した際におけるその主張を拋棄することになりはしないかと思ふのは些か幼稚な考へだ、この段階において何處でわれわれとわれわれの聯合國とが意見を異にし何處で意見を同じくしてゐるかを知り且つ諒解することは重要だ、我々は理知的に意見の相違を調停する手段を考慮する前に意見の相違を來してゐる諸點を諒解しなければならない、イタリアの條約に關する限り余は我々が該條約を支配する指導方針についての合意に向つて大いに前進するところがあつたと思ふ、またイタリアの主權が條約の締結と共に復活され外國の軍隊は撤收し條約において特に規定されてゐるものを除きイタリア領土内における外國の統制には終止符がうたれるといふ點についても意見の一致を見た、然し賠償については決定的な諒解を見るに至らなかつた、米國はイタリアには六億弗程度の支拂能力もないと主張したのであつて、或る種の外國資産は別としてイタリアは賠償としてイタリアに許容されてゐる制限された軍事施設の爲に必要でない武器を製作する目的で作られた工場、機具設備並びに平和的目的に容易に使用し得ない武器製作のために作られた工場機具設備を要求される、この上更にイタリアから奪ひとるならばイタリアの經濟は復興出來ないであらう、我々はイタリア人救濟のために數百萬弗を寄與したが彼らイタリア人の狀態は慘めなものであり、我々は依然援助を繼續しなければならない、然し若しこれら數百萬弗が他國政府に對するイタリアの賠償支拂に資するために使用されるのならば我々は援助を繼續することは出來ない、第一次大戰後のドイツに對して我々は以上のやうなことをしたが再びこれを繰り返へしはしない、フインランド、ルーマニア、ブルガリアとの條約に關する豫備的事業においてもまた實質的前進を遂げた、人權保護並びに基本的自由のためイタリアとの條約について米國代表が提示し他の代表の承認するところとなつた諸原則はこれらの條約中にも具體化されてゐる、ルーマニア、ブルガリアの軍備制限に關する方針はイタリアの場合承認されたと同じ線に沿ふものと期待される、ハンガリーとの條約に關する方針が確定される前にソ聯代表は平和諸條約處理に關し先に理事會が受諾した手續に對する彼らの同意を撤回するの止むなきに至つたと發表した

△大いなる誤解

之らの手續上の困難について言及する前に余は米英兩國がブルガリア、ルーマニア兩國政府を承認しない事に對するソ聯代表の不滿について數語を費さざるを得ない、明かにソ聯代表の心中には我々の政府が以上兩國政府が親ソ的であるが故にこれに反對し且つまた兩國政府を承認しようとしない我々の態度は卽ちソ聯に對する非友好的態度の現れであるとの考があるのだ、我々の態度に對するこれより大きな誤解はない、余はヤルタへ行つたが解放諸國竝びに以前の衞星諸國に對するヤルタ宣言はルーズヴエルトが提示した案に基くものであつた、そしてこの宣言の下にソ聯を含む聯合諸國は以上諸國民衆間における一切の重要民主主義的分子を廣汎に代表する過度期政府の樹立を援助するため聯合各國の政策を調整する責任をとり、自由な選擧によつて民衆の意思に對して責任を負ふ政府を可及的速かに樹立することを誓約したのである、しかるにこの誓約は言論、集會の自由が認められてゐない諸國においては履行され得ない、以上ルーズヴエルト大統領が主唱した政策は米國の政策であつたし、また現在も米國の政策として殘つてゐるのだ

昭和二十年十月十八日(木)
第三五七八號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

米英經濟會談と米國

—ワシントン十日發SF—

目下行はれてゐる米英金融通商會談に米國政府は如何なる態度で臨んでゐるか——このやうな質問が九日午後の記者團會見で出たとき、國務次官補クレイトン氏は次の通り答へた

もし米國政府が今回の會談で成立する筈の協定が正しいものであることを證明出來ないやうなら初めから會談等を開く必要はないと余は考へる、米英兩國が戰友だつたといふことを根據として幾らでも論ずることは出來よう、しかし余はそれでもつて協定を正當づけようとは思はない、協定の正しさは、英國政府との間に滿足すべき協定が成立すれば、米國に利益を齎すに違ひないといふ理由で完全に證明することが出來ると思ふ

もし英國が米國の援助を受けることが出來ないならば、英國は保護貿易政策に逆戻りする外あるまい、英國は現在英帝國の周圍に形成されてゐる經濟ブロックをさらに結合強化し、帝國外の凡ゆる國からの輸入を徹底的に削減、貿易を磅諸國との取引に限定して、ここに一個の經濟ブロック形式は不造り上げる外なからう、かかるブロック可避的に他の地域においてもこれに對應したブロックを發生せしめることとなり、結局政治的、經濟的に極めて惡化した事態を呈することとならう

世界各國の貿易並びに經濟關係を多面的ならしめ、これまでに形成されて來た經濟ブロックを出來る限り打破すること、これが國務省の活動目的だ、この努力は世界の經濟、生產、消費、物資交換等の大擴張といふ米國の國策と合致してゐる、さらに米國は各國民並びに國家群間に凡ゆる種類の確執を發生せしめ、戰爭の原因ともなるやうな政治的ブロック乃至は勢力圈に反對する風潮が世界を風靡せねばならないと確信してゐる、以上の理由によつて國務省の目的は正鵠を得てゐるといふことが出來よう、もし英國が多面的貿易に復歸することを援助してやらなければ、過去永年に亘つて米國のよい顧客となつてゐた英國は米國との關係を絶たねばならなくなり、結局米國は煙草、棉花その他の產物の市場を失ふこととなるのだ

歐大陸經濟現狀調査報告書

サミユエル・ローゼンマン

—サンフランシスコ八日發SF—

以下の報告書はルーズヴエルト大統領顧問サミユエル・ローゼンマン氏が同大統領の委囑をうけ歐洲各地に赴き行つた調査で、故大統領死去後の四月二十六日に至つて完成され、爾後未發表のまま祕密とされてゐたものであるが、トルーマン大統領は下院外交委員長S・ブルーム氏の要請を容れ下院の記錄文書としてこれが公表を許し、八日その內容が發表されたものである

フランスにおける經濟的困難はますます加重してをり、これを緩和するため至急何等かの措置をとることが必要である、特に石炭の增產が急務である、鐵道車輛及びトラツクの損害により必要物資の輸送及び配給の問題が重大化してゐる、本調査當時のフランスの工業生產は平時の四分一以下にすぎなかつた、今次大戰によりフランスが蒙つた損害は第一次大戰當時の數倍に上つてをり、第一次大戰では三十萬戶の住宅が損害を受け若くは破壞されたのに對し、今日では百萬戶が損害をうけたり破壞されたりしてゐる、一般フランス人の間では米國の戰爭努力及びそのなし來り現在なしつつある對佛援助につき認識が餘りにも少い

ベルギーでは輸送が緊急の問題となつてをり、また必須原料の輸入の再安定についても援助が要求されてゐる、ベルギーでは推定二萬五千戶の住宅が破壞され、工業生產設備修復のため約四億五千五百萬弗の資金が必要とされてゐる

北西歐解放各國中においては、現在オランダが最も困難な問題に直面してをり、その混亂及び饑餓は最も激甚である、オランダ大都市の市民達は組織的な饑餓になやまされ、工業施設はドイツに持ち去られ、もしくは破壞された、また輸送手段は最低位にまで縮小されてをり、國の大半は洪水の厄にあつてゐる、オランダの復興のためには港

灣を復舊し複雜な內河水路を修復するとともに國際貿易の振興を圖ることが必要である、これらの長期的復興計畫は差當つて打ちのめされた民衆に對する救濟の手が延びるのをまつて行はれなくてはならないが、さりとてこれら各國の國民生活の自立を圖るためにはこれをあまり遷延することも出來ない

ノウルエーでは石炭、石油等の重要原料資材の輸入を確保することが出來ない爲復興が阻止されると共にノウルエーの輸出餘力も喪はれてゐる、もしこれらの輸入が可能となればノルウエーは魚類、パルプ及び紙類等他のすべての解放地域が痛切に欲してゐる物資につき世界ストツクの强化に偉大な力を致すことが出來るやうにならう、戰爭中ノルウエーの有してゐた大商船隊の五〇%が聯合國の爲の兵員及び軍需物資の輸送中に失はれたデンマークの事情は他の北西歐各國とは異つてゐる、けだし同國は食糧の餘剩生產國であるのに對し、他の諸國は國內のみでは食糧供給が不足しこのギヤツプを埋めるためにはどうしても輸入に俟たなくてはならないからだ、したがつて現在デンマークが當面してゐる最大の問題の一つは如何にして食糧を蒐荷し北西歐の食糧不足國にこれを供給するかといふことであり、食糧の輸入を確保するといふことではない、さらにデンマークにおける諸問題を考へるに當つて忘れてならないのはデンマーク經濟が食糧を除き全く輸入に依存してゐるといふ事實である

デンマークは自己の必要とする食糧を自給出來るといふ點で他の諸國に比べさらに有利な地位にあり、國內の配給はこれを完遂することが出來るであらう、しかしながらデンマークが北西歐の食糧不足地方に對する供給地として利用されるならば、以上に示されたデンマーク自身の絕對必要な輸入をも確保することが出來るわけである

米陸軍空輸司令部の活動

—ワシントン三日發SF陸軍省發表—

陸軍空輸部隊は一九四一年には「運輸司令部」と呼ばれ、飛行機は一臺も持たず、部員は三十二名の士官と民間人一名から成つてゐたのが、VJデー直後には同司令部は最高度の發展振りを示し活動中の飛行機は三千三百八十六機を數へ、うち二千八百六十機は大型輸送機で、その他に三百二十一機が餘剩若くは豫備として世界各地の各師團へ向ひつつあつた、一九四五年八月三十一日現在空輸部隊の陣容は士官四萬一千百二十名、兵十六萬六千二十一名、その他國內で徵用された民間飛行士二萬三千七百五十二名となつてゐる

VJデーにおける三千七百七機からなる空輸艦隊の價値は大體七億八千萬弗であるが、これは飛行機の購入價格であつて、整備品の維持費その他の費用を含んでゐない、一九四五年六月中に空輸部隊所屬の飛行機が着陸した海外地點は三百三十六個所で、國內では、四十三州及びコロンビア州內の空輸司令部所屬基地その他無數の飛行場で活動した

初期の活動は完全に記錄されてはゐないが、大體空輸部隊は戰爭努力促進のため三百五十二萬五千名の旅客を運搬し、うち三十萬三千六百名は傷病兵であつた、旅客運搬のための飛翔距離は六十六億五千三百萬哩、貨物運搬飛翔距離は二十三億七千百萬哩で旅客運搬距離の九〇%及び貨物運搬距離の九二%は外國領域であつた

空輸部隊の活動は運輸、運搬訓練、救助その他特別の使命などであるが、全飛翔時間は一千百七十七萬四千時間、全飛翔距離は十五億四千九百九十二萬八千哩で赤道において世界を六萬四千五百八十回周ると同じである

空輸部隊の任務のうちで最大部面を占めるのは戰鬪用機の輸送で、空輸部隊によつて四萬九千七百七十機が海外に送られ、米國內では二十二萬百三十九機に運搬された

飛行上の安全を常に强調して來た空輸司令官ハロルド・ジョージ中將は司令部の發展と共に飛行事故が減少した旨發表した、一九四三年には輸送活動中に飛翔時間一千時間につき〇・一の割で事故が起つてゐたのが、一九四五年最初の七ケ月にはこの率は一千時間につき〇・〇四と減少した、一九四四年には旅客運搬距離一億哩につき一〇・七名の割で旅客死傷者を生じてゐたのが、一九四五年最初の七ケ月には一億哩につき七・五名に減少した

大正十五年十月廿日第三種郵便物認可　編輯發行人　田中正太郎　東京都麹町區日比谷一番　社團法人　同盟通信社

昭和二十年　十　月十九日(金)
第　三　五　七　九　號

同盟通信　海外電報

米國下院の十一委員會を代表する議員視察團の一行は約二ケ月に亘り、歐洲二十ケ國の視察を終へて最近歸國した、一行の視察目的は歐洲の一般的狀態を視察すると共に、米國と各國との關係を檢討するにあつたが、外交委員會の代表たるカール・ムント氏とフランシス・ボールトン女史が連名で記者團に發表した聲明によれば、視察各國において一行が享けた最も大きな印象はこれら各國が盡く米國の善意にあくまで信賴し、米國の經濟的援助と政治的軍事的指導に無限の期待を寄せてゐることで、その信賴と期待はどんな大國でもそれに應じ得る限度を越えてゐる程の大きなものであるといふ、兩議員は以上の結果として次の通り提案してゐる

「奇蹟をも作り出すことが出來るであらうとして米國の能力にかくの如く信賴を寄せてゐることは誠に恐るべきことである、蓋し彼等は失望と幻滅に襲はれること不可避だからである、米國の指導者は、米國の好意と諸國援助の熱心な希望とは結局米國の財政的能力に制限されるものであることを何等かの方法に依てはつきりと明示すべきである、さうでなくして米國は「好意の大貯藏庫」の地位にあるのだといふことを過大且つ長期に亘り歐洲各國をして期待せしめることは今米國が持つてゐる好意それ自身すらをも幻滅から生ずるところの悲痛により惡化せしめる危險がある、もつと卒直に聲明して將來の惡感情發生に機先を制すべきだ」

兩議員はさらに第一次世界大戰の結果生れた委任統治制度が失敗であつたことを指摘し「統治を委任された强國が被委任統治國を植民地化し、自國の特種な經濟的、軍事的、政治的利益のためにこれを開發するといふ傾向を產んだこと屢々である」と述べてゐるが、兩氏の所論の根底は要するに戰禍から國家を立上らせる場合過度の依存感を抱かしめることは双方に良い結果を招來するものでなく、國家再建の原則は自力更生にありといふにあるやうだ

ルメー少將の新任務

(デイトン＝オハイオ州十六日發SF)元陸軍航空隊第二十爆擊隊司令官カーチス・ルメー少將は當地のライトフイールドの陸軍航空隊技術部長ヒュー・クナー少將の特別副官に指命されたまたUP電報はドウリツトル中將が十六日「余は間もなく陸軍航空隊から退役するつもりだ」と述べたと報じてゐる

【目　次】

米、墺政府承認……二八七二
ア元帥英國へ……〃
ハンガリーに戒嚴令……〃
波蘭代表憲章に署名……〃
ドイツの食糧切下げ……〃
非ナチ化を徹底遂行……〃
ドイツ人の再教育には五十年……〃
キユーバ、西共和政權承認……二八七三
米第三艦隊桑港着……〃
五項目指示と米紙論調……〃
濠洲の戰爭犯罪人……〃
山下大將の罪狀百餘件……〃
日本國民未だ目覺めず……二八七四
ドイツ人七名に死刑を求刑……二八七五
波外相、訪米……〃
波の數學者逝く……〃
佛代表任命……〃
國務省支那局長を任命……〃
ハーレー大使近く歸任……〃
カリブ防衛司令官更迭……〃
【資　料】
米國務長官の外相理事會に關する報告(二・完)……二八七六

ノイズ博士逝去

(ストニントン＝メーン州十七日發SF)米國におけるX光線研究の第一人者として著名の科學者レーク・ノイズ博士は十七日當地病院において肺炎のため逝去した、享年七十五、ノイズ博士はドイツの科學者レンチエン博士が最初にX光線を發見したときはまだ學生であつたが、同じくX光線の研究を行つてゐた自己の從弟に當るボードイン大學のフランクリン・C・ロビンソン教授の助手として米國で初めてX光線を發見した功があつた

米、墺政府承認

（ワシントン十五日發SF）米國々務省は十五日米國はオーストリア臨時政府を承認する用意ありとして次の通り發表した

「去る十月一日に行はれた聯合國オーストリア管理々事會の決議に基き、同理事會の各國代表はそれぞれの政府に對し、オーストリアにおける最高權限である聯合國管理々事會の指導並びに管理下にあるオーストリア臨時政府の權限がオーストリアの全土に擴張さるべき旨勸告した、而してオーストリア臨時政府はその政治的代表の基礎を擴大するやう九月二十四日から二十六日にかけて同政府を再建した、米國政府は聯合國理事會の米國代表に對し、以上の基礎において米國はオーストリア臨時政府を承認する用意がある旨通告した

管理々事會の各代表は以上の勸告案において、オーストリア政府の當面する主要な任務の一つは本年十二月より遲くならないうちに總選擧を執行することである旨述べてをり、更に理事會はオーストリアで民主々義的新聞の發行が許可さるべきことを決議してゐる、米國政府はこれら勸告を是認し、以上をもつて一九四三年十一月一日オーストリアについて發表された宣言を實行するための重要措置と看做すものである、この宣言は現在聯合國管理々事會を代表してゐる列强によつて發表されたもので、右はオーストリアがドイツの支配から解放され、且つ自由な獨立國家として再建さるべきことを規定してゐる」

ア元帥英國へ

（ベルリン十五日發SF）アイゼンハワー元帥は二十六日ドイツから空路英國に赴き、ノツテインガム市を訪問する豫定である

ハンガリーに戒嚴令

（ロンドン十六日發SF）ブダペスト放送によれば、ハンガリー政府は犯罪の增加に鑑み近く戒嚴令を實施するものとみられる、一方十六日のロイター通信も同放送を引用、ハンガリーは事實上戒嚴狀態にあると報じてゐる

波蘭代表憲章に署名

（ワシントン十六日發SF）ポーランド外相ウインセント・リズイロフスキー氏は十五日國際憲章に署名した、なほポーランドの署名のため桑港會議當時特に憲章の文書に餘白が殘されてゐたものである

ドイツの食糧切下げ

（ヴイスバーデン十六日發SF）米國軍政府は十五日、今後四週間ドイツ一般市民の食糧の割當量を一日千三百四十五カロリーに切下げる旨發表した、九月中の割當量は一日千四百八十乃至千八百カロリーであつた、健康保持に必要な最低カロリー量は一日二千カロリーである

非ナチ化を徹底遂行

（ベルリン十三日發SF）米第三軍司令ルシアン・トラスコツト中將は十二日米軍のドイツ管理方針に關し

余は米第三軍占領地域內においては、ドイツの經濟界若くは民政の能率に如何なる影響が及ぼうと、あくまで嚴正に非ナチ化の政策を遂行するつもりであると言明した

ドイツ人の再教育には五十年

（フランクフルト十三日發SF）アイゼンハワー元帥は十二日次の通り言明した

ナチス・ドイツ人を民主々義的理想に再教育するには五十年の努力を要するであらう、余が關知する限りナチス禁制は永久的なものである、もう一度戰爭を遂行し得る分子をわれわれがドイツに殘しておかうとしてゐると考へるものがありとすればそれは氣狂ひだ

昭和二十年十月十九日(金)
第三五七九號
同盟通信
海外電報
(第三種郵便物認可)

キューバ、西共和政權承認

(ハバナ十六日發SF)キューバ上院は十五日大統領レイモン・マルチンの提案を滿場一致可決、スペイン・フランコ政權との外交關係を斷絶し、現在メキシコ・シテイにある亡命スペイン共和政權を承認した

米第三艦隊桑港着

(サンフランシスコ十五日發SF)太平洋戰域からの歸還兵四萬五千名を乘せた米國第三艦隊は十五日サンフランシスコに入港した

五項目指示と米紙論調

(サンフランシスコ十四日發SF)幣原首相に對するマツカーサー元帥指示の五項目に關聯し米國各新聞の論調をみるに次の通りである

△一般論調

日本に對する五項目の指示は日本の政治經濟生活を自由にする機會を設けるのが主眼である、但し日本がその線に沿つて進むとしても急激ではなく且つ困難であらう

△「ワシントン・スター」紙

マツカーサー元帥の指示した五項目は、日本の內部から提示されたものでなく、日本としては外からの力によつて示されたことになるが、日本人民にとつては正に「大憲章」といふべきものである、もしこの大憲章を實行し維持するならば、民主々義的國民生活がやがては芽生え實を結ぶに至るであらう

△「セントルイス・ポスト・デイスパツチ紙」

五項目提示は日本國民をして自由主義理念へ歩ませる第一着手であるが、日本の傳統及び習慣からみて永くかかる仕事である、この事業を完成するにはマツカーサー元帥の才能がものをいふであらう

△「スター・タイムズ」(セントルイス)紙

もしマツカーサー元帥の新政策が嚴密に實行されるなら日本の進歩的分子に活躍の機會を與へ力を附與するであらう、日本人民は何ら處罰を惧れることなく自由に論議し得ることとなつたが、今後は次第にその政治的見解を活潑に披瀝するやうになるだらう、但しそれは急激には困難であつてわれわれは極力援助すべきである、また日本に眞の民主々義が確立されるまでには一度ならず失敗があるだらうが、けつして失望するには當らないだらう

濠洲の戰爭犯罪人

(サンフラスシスコ十五日發SF)メルボルン放送は十五日次の通り報じてゐる

北ボルネオの日本人七十名が濠洲第九師團將校の調査の結果、戰爭犯罪人リストに載せられたが濠洲政府が裁判手續を決定次第これらのものを裁判に附す用意が出來てゐる

サラワクのクチン俘虜收容所の六百二十名の看守のうち十五名の日本人看守が戰爭犯罪人のリストに載せられた、調査の結果若干の日本人が俘虜を公平に扱ひ、かれらに援助を與へることに努めたことが判明した

山下大將の罪狀百餘件

(マニラ十六日發SF)山下奉文大將審問の戰爭犯罪法廷の主席檢事ロバート・カー氏は十六日インターナショナル通信社特派員に次の通り語つた

「山下大將の裁判には數百名の證人が召喚されるであらう、現在ミンダナオ、セブその他のフイリピン各諸島から多數の證人がマニラへ呼び出されてをり、彼等は特別仕立のキヤンプに泊められてゐる、山下大將に對しては百件以上に上る個別の罪狀が擧げられてをり、各一件毎に最低三名の證人が出廷する豫定である、裁判は豫定されてゐた三週間を超過する見込である、裁判中は午前午後夫々二時間づつ開廷する豫定で、檢事團は目下晝夜兼行で準備を整へてゐる」

【對日論評】

日本國民未だ目覺めず

＝驚くべきその現狀＝

（ニューヨーク十四日發SF）「ニューヨーク・タイムズ」特派員ヂョーヂ・ジョーンズ氏は十三日「日本未だ目覺めず」と指摘し要旨次の通りの東京電報を寄せてゐる

△民主々義とは？

米軍部隊上陸六週間を經た今日、日本の政治經濟將來の進路は次第にはつきりした形をとつてきたが、今までのところ極く普通の日本人にとつては一體それが何を意味するのか殆どわかつてゐない、現在の日本國民は專ら身邊の雜事に追はれ、住んでゐる家の廻りを片付けたり、金儲けを探したり、數十萬の米占領軍を迎へる心組みに忙しいといつた有樣である、だがそれは無理もない話で八千萬に近い日本國民といふものが、元來近代國家の中では最も政治訓練の缺けた國民であり、一人一人の日本人が目の前に生じてゐる變化をさう簡單に理解できる筈がないからである、戰爭前數年にわたつて日本に駐在してゐた一將校も、民主主義とは何であるかを日本人の誰もが知らないといつてゐる

マツカーサー元帥は日本政府に對して五項目の重要施策を指示したが、之は日本の爲政者に向つて行はれたものである、日本の爲政者は大變革期を前にして大抵は消極的な態度しかとつてゐないのだが、今度の五項目にしても普通一般の國民によく判るやうこれを敷衍說明するといふことは未だやつてゐない、現在の政府當局者達は戰爭前日本で定義されてゐたやうな所謂自由主義者が多いわけだが、この人達が眞に日本國民を代表してゐるものとはいへない、どちらかといへばモーニングを着た官僚閥を代表してをり、日本が世界の問題に頭を突込むやうになつてから、ずつと財閥及び軍閥の意思を承けて活動して來た連中なのである、名は「立憲政府」であつても、日本の眞の國民はみづから責任ある地位に登るといふことはなかつた、國民の努めは工場や農村で無茶苦茶に働き、國家のために盡すことにあるとされてゐた

要するに國民大多數の政治的意思が嘗つて第一義に考へられたことがなく、この事實からいへば日本では政治の成長が全く止まつてゐたといつてよい、その結果として日本國民の間に政治經濟を發展させようとすると、個人主義とは何か、相互協力とは何かといつた風の甚だしく初步のことから叩き込まねばならぬ有樣だ、現在日本のすでに大人になつてゐる國民は、その大部分が恐らく死ぬまで民主々義の何たるかを知らないといつてもけつして過言ではない

△無關心な國民大衆

從來聯合國は日本の政治的發展のために色々の指令を出したが、さてその實行となると途方もなく悠長なものであつた、實行が遲れる理由は或ひは日本人みづから日本の政治的覺醒を妨げようとするからともいへるだらうが、それよりも日本人が政府と國民の間を橋渡しする能力を持たないからといつた方が當つてゐる、どのやうな場合でも新聞や放送局はただ無暗に官廳の非能率ぶりを攻擊したり、國民の意思を政府に傳へるといつたことだけに熱心で、それで能率了れりとしてゐる

だがこの二つのやり方はそれだけではいづれも效果は擧らない、いくらこのやうなことを書いたり放送したりしても、國民大衆の間に起つた反響は今までのところまことに漠然たるもので、どこかに何か缺陷があるやうだとか、政府部內の誰かがその任務に適せずあるひはそのやり方が拙いのだくらゐのことしか感じてはゐないのである、問題は政治及び經濟に國民を目覺めさせ、自分の意思を高らかに唱へこれを貫徹するだけの活動體をつくらせることにあり、はつきりした目標の下に政治的組織をつくることだ、すべてが混沌たる日本の現狀においてほんの僅かの例外は、共產主義者を主とする約八百の左翼分子が政治犯釋放を契機として會合したくらゐのものにすぎない、また今週は一部高校生の軍國主義反對運動があつたが

昭和二十年十月十九日(金)
第三五七九號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

今のところこの運動をもつて直ちに日本の政治經濟變革が青年の手で行はれるとの一般的結論に到達するには早すぎる

日本國民大衆が政治問題に一向無關心なことは事實だが、國家經濟に關しても同樣だとはいへない、安い賃金で長時間働く勞働者及び農民は、三井、三菱など巨大財閥に漠然とした反抗意識は持ちながらも多年眠らされて來た、日本の普通一般の國民は自分が何をやつてゐるかを殆ど知らず、ただいくらやつても經濟的によくなる機會のないことだけを感じてゐた、結果として國民は國の經濟を動かす機構そのものを非難するに至つてゐる

食糧問題の逼迫が日本國民を政治的經濟的におそらく覺醒させるであらう、日本當局者は來るべき冬に國内の不安が生じることを豫想してゐる、しかしながら現在までのところ、全體としての日本國民の間に進行しつつある政治的變革や經濟的變革を理解し或ひは關心を寄せてゐる模樣は見えない、來年一月には新議會の總選擧が行はれ國民の意思を實行するといふことになつてゐる今日、なほ且つ日本國民の現狀はそんなものなのである

【歐　洲】

ドイツ人七名に死刑を求刑

(ヴイスバーデン十五日發SF)ヴイスバーデンで開かれてゐる米軍事法廷において十五日、檢事レオン・ジヤオルスキー大佐はドイツ人七名に對して死刑を求刑した、被告はいづれもポーランド人及びロシア人數百名を殺戮したとの理由によつて告訴されたものである、一方リユーネブルクの英軍事法廷では「ベルゼンの獸」ジヨセフ・クラマー及びその共犯者の犯罪に對する證人の陳述が續けられてゐるが、特に十五日はアウシユヴイツク强制收容所における慘狀を記錄したソ聯製作の映畫を映寫した、ロイター通信社の報道によれば右映畫の最後には

この收容所で四百萬の人々が殺された、そして之らの犯罪を犯したもの達は聯合國によつて裁かれるであらう

との言葉があり、ルーズヴエルト大統領、スターリン元帥、チヤーチル首相の署名がなされてゐる

波外相、訪米

(ワシントン十三日發USG)ポーランド臨時政府ルチ、モウスキー外相は聯合國憲章に調印のため十四日ワシントンに到着の豫定である

波の數學者逝く

(ワルシヤワ十三日發SF)ポーランドの大數學者ステフアン・バナーチ博士は十二日逝去した、享年五十三、博士の著書は多數各國語に飜譯され廣く頒布されてゐる

佛代表任命

(パリ十五日發SF)フランス外務相スポークスマンは十五日次の通り言明した

桑港會議でフランス外相の顧問を務めたエミール・ナギアールは極東諮問委員會のフランス代表に任命された、またジヤン・ジヤンケレヴイツチは横濱の總領事に任命された

【米　國】

國務省支那局長任命

(ワシントン十五日發SF)國務省は十五日、國務省支那局長に今回エヴエレツト・ドラムライトが任命され、極東局次長にジエームス・ペンフイールドが就任した旨發表した

ハーレー大使近く歸任

(ワシントン十三日發USG)國務省スポークスマンは十三日重慶駐劄大使パトリツク・ハーレー氏が近く歸任する旨發表した

カリブ防衛司令官更迭

(ワシントン十二日發SF)陸軍省は十二日次の通り發表した

今回停年辭職することとなつたジヨージ・ブレツト中將の後任として、グリツテンバーガー中將がパナマ運河局のカリブ防衛軍司令官に任命された、グリツテンバーガー中將は元地中海方面駐屯の第四軍司令官を務めてゐた

資料

米國々務長官の外相理事會に關する報告(二)

勿論我々は完全な政府がなく、どういふ臨時政府であらうともその政府の代表的性格が常に論議の對象となることは承知してをり、完全を望み得ないところに完全を要求しようといふのではない我々の聯合諸國と共に我々の政策を調整しようとする努力以前にて我々は和解の精神を示さうと努めて來た、確かに我々はポーランド臨時政府を承認する前に我々の提出した要求條項を、乃至はハンガリー臨時政府承認の基礎として我々が提示した條件を不當に強要しようとはしなかつたのである、そして余は現在オーストリア臨時政府がその基礎を廣くしようとして行つてゐる努力の結果、われわれが右政府を間もなく承認し得るに至ることを希望する、ベルリンにおいてわれわれは近い將來われわれがルーマニア、ブルガリアの承認問題を右兩國間の情勢に照らして檢討するだらうと述べたが、既にわれわれはこの問題について調査し、更に今後も調査を續けて行くであらう、しかしわれわれはわれわれの政治的代表者が十分に情報を提供され、新聞報道關係者が自由に入國することが出來、また無檢閲で自由に報道を送ることが許可されるにあらざればこれら兩國における情勢が承認を正當化するかどうかを知ることは出來ない、われわれは他國の內政に指圖しようとするものではないが、ただ調査の結果もしわれわれが右兩國政府が國民に對しヤルタ協定並びに大西洋憲章の中において誓約した權限を與へてゐないとの結論を得た場合、これら政府に對する承認拒否の權利は留保する

△歐洲平和の源泉

歐洲の平和はソ聯と歐洲におけるその隣邦との間に友好的關係が存在するか否かに依存するのであつて、一世代における二つの戰爭は米國民をして彼らが歐洲の平和維持に極めて重要な利害關係を有することを確信せしめたのである、米國政府は東歐並びに中歐において、ソ聯に對し友好的な政府を持ちたいといふ希望をソ聯と共に持つのであるが、永續的平和は單に政府間における友好關係のみでなく國民の間における友好關係にも依存するものなのである、若しルーマニア、ブルガリア兩國政府の承認に關する共通の政策につき合意を成立せしめる點に關し聯合國政府が經驗した困難がなかつたならば、より和協的精神が恐らく支配し、而して理事會における手續上の困難を克服する上に大いに與つて力あつたに違ひない

△伯林協定と理事會

九月十一日の理事會に出席した者のうち誰一人として同日理事會が採擇した五ケ國代表の全部を一切の會合に出席するやう招請するといふ決定に疑義を挾んだものはなかつた、フインランド條約に關する方針はその際票決權を持たずに出席した米佛華三國代表と共に考慮されたのであるが、誰もこれに反對しなかつた、ルーマニア條約、それからブルガリア條約に關する方針は票決權を持たずに出席したフランス、中國代表と共に考慮されたのであるが反對するものはなかつた、ソ聯代表が九月十一日の理事會の決定はベルリン協定を犯すものだと主張するに至つたのは實に九月二十二日のことであつた、ベルリン協定が平和處理のために必要な豫備的事業を遂行するためにソ聯、英國、フランス、中國、米國から成る理事會を設置したことが想起されるのである、しかして右協定は理事會が聯合各國に提出する目的の下にイタリアルーマニア、ブルガリア、ハンガリー、フインランドとの平和條約を起草することを規定し、以上の諸任務を果すに際し、理事會は關係敵國に課せられた降伏條件に調印した諸國の代表から構成され、且つイタリアとの解決のためにはフランスは降伏條件に署名したと看做される旨規定してゐるのである、更にベルリン協定は、理事會の他の成員は直接彼らに關係してゐる事項が協議されてゐる際に參加するやう招請されると規定してゐる、降伏條件の當事者である理事會の成員とさうでない成員とを區別したのは最初の米國案にはなかつたことで、米國は之を不承不承受諾したのであると我々は若し一成員が降伏條件の當事者でない場合

彼が投票權を持たないことは十分承知してゐたのであるが、然しわれわれは會議の席上における意見の交換からして、すべての成員は理事會における一切の討議への參加を許容されることと諒解してゐた

△ソ聯の主張

外相理事會が準備してゐる平和の維持について責任を負ふ聯合國安全保障理事會の五恒久成員でもある外相理事會の五成員の何れと雖も、諸條約の討議が行はれてゐる間、これに出席するやう招請されないなどとはトルーマン大統領も余も確かに思ひもつかなかつた、安全保障理事會における二恒久成員をかくの如く除外することは、聯合國機構を成功せしめるために缺くことの出來ない調和のとれた關係を促進する所以ではない、ソ聯代表の主張は單に彼らが中國及びフランスに對する票決權なき議會への參加招請を撤回したいと希望したといふことではなかつた、彼らの主張するところによれば、招請を擴大することは降伏條件に對する調印國の權限を越えたものであるといふのだ、ベルリン協定をかういふ風に解釋することは米英兩國代表乃至米國大統領或ひは英國首相の諒解するところとは一致しないのであるが、ソ聯代表は「降伏條件に對する當事國でない成員が出席しては最早條約問題を討議出來ない」と主張した爾後理事會の會合は數日に亘り、議題中の他の問題、例へば國際內陸水路、ルール、ドイツ賠償の加速度化、返還、聯合國民の送還、オーストリアの食糧供給等の問題に關する討議に限られたのである、そして議題として揭げられた全般的問題はつきて了ひ、ソ聯代表の主張に鑑み九月十一日の決定が廢止されるまでは條約問題の討議を進めることを不可能ならしめたところの手續上の障碍を解決するために意見の一致をみるに至らなかつた

ベルリン協定は平和條約の最後的決定が下される前に參加者の範圍を廣くすることを企圖してゐるといふものが常に余の考へであつたから、その線に沿つて余は妥協を見出さうと努めたのであるベルリン協定は外相理事會設置に關する條項の第四節で明白に理事會は上程されてゐる特定問題に對しその手續きを適應させることが出來るし、或る場合には他の關係國の參加に先立ち、理事會としての協議を遂げることも出來るし、また他の場合では、特定問題に關係してゐる國の正式會議を召集することも出來ると規定してゐる、從つて余は可成り嫌ではあつたが、われわれはフランス及び中國の同僚に對し、ソ聯代表の主張、卽ち、平和處理に關する理事會の豫備的且つ實驗的事業は問題になつてゐる降伏條件の調印國のみにその範圍を限定するとの案を、右と同時に本年末前に眞の代表から成る平和會議を召集することに同意するといふ條件の下に受諾することを要請する旨の提案を行つたのである、かくの如き會議の召集を確實ならしめるため我々はフランスなど中國が平和のため以上の犧牲を敢てし得ると考へた、この會議はイタリア、ルーマニア、ブルガリア、ハンガリー、フインランドとの平和諸條約を考慮する目的をもつて召集されるものである、右會議に召集されるのは次の諸國である

一、外相理事會の五成員、同時に彼らは聯合國安全保障理事會の恒久成員でもある

二、歐洲におけるすべての聯合國成員

三、樞軸陣營に所屬してゐた歐洲六ケ國に對する戰爭に實質的軍隊を供給した聯合國の非歐洲成員の全部

△米國の態度

米國代表は「相互依存の民主々義的世界において、平和は現在強力な數國家の排他的なものではあり得ず、我々が孤立主義の世界に歸らなければ、我々が平和會議に招請しようと思つてゐる國は直接平和に關心を持つとはいひ得ない」と主張した我々は大小を問はず戰爭で戰ひ、且つ被害を蒙つた一切の國が平和を作らねばならぬと信ずる、この戰爭は人民の戰爭であつたし、平和は人民の平和たらしめねばならない、しかしながらソ聯代表は彼らがモスクワに歸還し、政府と個人的に相談するまでは以上の如き平和會議に關する米國の提案に同意し得ないと主張し、かくて他の代表がそれぞれ自分の有する見解と確信をソ聯代表のそれに對して讓歩する同意を持たない限り意見の一致を見得ないことが明かとなつた、そして他の代表の何れも讓歩しようとはしなかつたのである

米國は平和條件を敵に對しては進んで課すが、

國に對して之を進んで諜さうとするものではない我々の任務はかくてソ聯代表がモスクワに歸還するまで會議を中止させることとなつた、會議を中止するに先立ち、會議の席上意見の一致を見た諸決定の記錄を含む議定書を採擇し、全出席者が之に署名することが慣例であるが、ソ聯代表は議定書の中に、假令九月二十二日、ソ聯代表がとつた措置に關する聲明をこの中に入れても、五代表は一切の會合に出席すべきであるとの九月十一日の決定を含めることに同意しなかつた

△會議中止に關する事情

今次會期の最終日に至り、ソ聯代表は妥協案を提出する旨發表した、右案とはソ聯代表が一旦は同意し、後に至つて廢止を希望した九月十一日の決定をどれにも記錄しない四つの別々の議定書を作るべきだといふのである、これはソ聯代表がそれまでの數日間行つてゐたと同樣の主張であり、新しいただ一つの點は、後日ソ聯代表は平和會議に關する米國の提案並びに論爭の的となつてゐる九月十一日の決定を含む未解決の問題を討議するであらうといふ點である、質問に答へてソ聯外相は「勿論余は平和會議に關する提案を討議することは出來るが、これについて責任を負ふ權限を持つてゐない」旨言明した、以上の提案は一週間に亘つて討議されたのであるが、何ら具體的措置をとることなくこの討議を續けるのは無益であつた更にまた四つの議定書に署名を了した場合、後日以上の議定書に九月十一日の決定を挿入する問題を討議するのは無意味であることも明白である、そしてソ聯代表の反對はその挿入を阻止するであらう、ソ聯代表はまた彼らが現在その資格がないと信じてゐる代表が出席してゐるところで、諸條約について協議しない旨繰り返して主張した、これは中國を一切の條約に關する考慮から除去し、フランスをただ一つを除く他のすべての條約に關する考慮から除外する、しかもこの場合、平和會議への參加については何の保障も與へないことを意味する、かくて意見の一致に到達することは不可能であり、且つ引續き會合を催すことは無用であることが明かとなつた、理事會が中止された際理事會の司會に當り、また會合を日曜（註三十一日）から火曜まで續けるやう提議した中國外相はかかる情勢の下においては理事會の會合をこれ以上長く續けるやう要請することは出來ないと言明したのである、記錄にはソ聯外相が平和會議に關するわれわれの提案を拒否しなかつたとなつてをり、會議開催中、同外相も以上が原則として正しいことを認めてゐるのである、ソ聯外相が本國政府と協議した後、「今次世界大戰を戰つた諸國民は世界平和を作る機會を持つべきである」といふことに同意することが余の希望なのである、われわれの事業を中止させるに至つた事柄は些細なことでもなければ技術的な問題でない、不可避の一つの問題を提出したのである、卽ち平和を三ケ國乃至五ケ國で作り、現在準備されてゐる平和の維持並びに實現に對して重大關心を持つ右特定國以外の國を除外するかどうかといふこととなのだ、この問題は更に深刻な面を持つてゐる

△理事會と拒否權

聯合國安全保障理事會が多くの重要問題についてさうしなければならないと同樣に外相理事會も滿場一致の規則に基いて運營されるのであるが、安全保障理事會ではいかなる國も手續上の事柄について拒否權を有しないのに反し、外相理事會では一國が一切の措置を拒否することが可能なのだ拒否權は大きな力であり、これは輕々しく行使さるべきではない、われわれは多くの讓歩をするに吝かでないが、しかし米國はいかなる犧牲を拂つても意見の一致を得たいと思ふものではない、手續上の事柄についての拒否權は米國乃至は他のいかなる國によつても同僚諸國に對しその意見と良心を押しつけるために使用さるべきではない、平和は相互の諒解と相互の尊敬を基礎とすべきであつて、平和の成否が懸つてゐる實際の然も死活的重要性のある問題を民衆の眼から蔽ひかくすやうな手續上の操作によつて平和を確保することは出來ない、我々は一時的蹉跌に怯むことなく、また我々が他國に對して希望するやうな寬大な諒解を他國に示すことを惜しまずに我々自身並びにあらゆる國民のため公平にして永續的な平和を樹立しようとする努力を弛緩させてはならない、神が我我に與へ給ふた正義を確信して現在我々が從事してゐる仕事を完了するやう努力しようではないか

昭和二十年 十月二十日(金)
第三五八〇號
同盟通信 海外電報
(244)

(大正十五年十月廿日第三種郵便物認可 編輯發行人 田中正太郎 東京都麹町區日比谷公園二番 社團法人 同盟通信社)

P83噴射推進機の性能を公表

(バツファロー十七日發SF)米陸軍航空本部は試作段階にあるP83噴射推進式戰闘機の性能を發表、目下オハイオ州デイトンのライト飛行場で一般の觀覽に供してゐる、右新鋭機はベル航空機會社の製作にかかり、ゼネラル電機會社製I-40噴射推進式發動機二基を備へ、機關銃及び機關砲の武裝をもつてをり、各翼の下に爆彈を裝置出來るやうになつてゐる

【目 次】

米、ソ聯に借款供與……二八八〇
對原子戰措置を强調……〃
將來の米軍兵力と兵力配置……〃
慘憺たるドイツの現狀……二八八一
ナチ黨員カードを發見……〃
强大な國力は平和維持の基礎……〃
駐米ソ聯大使歸米……〃
パリの全料理店罷業……〃
ブルガリア總選擧に反對……〃
米ソの友好關係を慫慂……二八八二
海軍改訂復員計畫……〃
AP社長、報道の自由を强調……〃
燒夷彈で日本全都市の破壞可能……〃
聖林でも罷業……〃
日本の行動を世界は注視……二八八三
【特 輯】
軍票の法理論(五)……二八八四

ロンドンで教育文化會議

(ワシントン十六日發SF)米國々務省は十六日來る十一月一日よりロンドンで開催される豫定の國際聯合の教育文化會議に三十ケ國が代表を派遣することを承諾した旨發表した

故ル大統領の誓言を發表

(ロンドン十八日發BBC)ロイター通信社のワシントン電報によれば、トルーマン大統領は十八日の記者會見において次の通り言明したと傳へられる

余はアトレー首相に對し十萬のユダヤ人をパレスチナに入國せしめるやう要請した、余はこの要請は合理的なものであると考へるがアトレー首相はこれを容認しない

次いで記者團からアトレー首相は毎月千八百人を入植させようといふのではないかと質問したのに對し大統領は次の通り答へた

アトレー首相が提案してゐる數字は實際のところそれよりも多い、パレスチナ問題の發生以來アトレー首相との間に交換した文書の量は尨大なものだが、情勢は目下檢討中のものであり且つアトレー首相は新聞に發表することを未だ希望してゐないので往復文書の內容やそれについての批評を發表するわけにはゆかない

一方英國下院においてアトレー首相は十八日議員の質問に答へ次の如く言明した

余はパレスチナ問題の質問については、近く聲明を發表する旨の十月九日の回答に附け加へるべき何物も持つてゐない

一方ロイター通信社のエルサレム特派員ロイ・エルストン氏は十八日次の通り報道してゐる

「聖地問題を繞るトルーマン、アトレー兩首腦間の書翰內容が發表されないうちに中東の全アラビア語新聞は十九日サウジ・アラビアのイブン・サウド國王と故ルーズヴエルト大統領との間に交換された書翰內容を發表することになつた、右書翰の他に記者は故ルーズヴエルト大統領とイブン・サウド國王が紅海の英國巡洋艦上で行つた會談の逐語的報告書をみた、この報告書は當時發表される豫定になつてゐたところ、米國政府の要請で撤回されたものだが、右報告書によれば故ルーズヴエルト大統領はイブン・サウド國王に對する書翰中パレスチナ問題に關してはアラビア人に敵對するやうなことは何もなさぬ旨の保證を與へたことが明かにされてゐる」

米、ソ聯に借款供與

（ニューヨーク十七日發SF）米政府は武器貸與制中止の前後措置として引渡未濟貸與物資を借款條件にて引渡すべく關係各國と折衝中であるが、AP通信によればソ聯との間にこの種借款協定が成立した、對ソ貸與契約のうち未引渡分は三億五千萬弗乃至四億弗と推定されるが、主なる物資は原料、工業資材、機關車、その他輸送資材および食糧である、借款の利率は年二%八分の三で、ソ聯は九十年間に元利合計を物資で返濟、第一回返濟は九ケ年後に開始することとなつてゐる

對原子戰措置を强調

（ワシントン十七日發SF）米陸軍參謀總長ジョージ・マーシャル元帥は十七日現行の軍事費豫算を撤廢する案を檢討中の下院豫算委員會に出席し將來の米國防力維持のために何が要求されるかに關する軍當局の見解を開陳した、要旨次の通り

「將來の原子戰において原子爆彈に次ぐ主要兵器は十分な地上軍である、原子爆彈の出現により迅速なる攻擊力の必要性が俄然增大して來た、卽ち今や優勢な攻擊力――敵が航空機、ロケットその他の方法で原子爆彈を發射し得る能力を叩き潰し得る力が以前にも增して必要となつて來たのである、人々は一般に、機械化戰鬪あるひは技術戰などといふと昔の戰鬪よりさらに多くの人力を必要とするのだといふ事實を見逃し勝ちである、原子時代に入つたからとて戰勝に不可缺な諸條件といふものは火藥、潛水艦、毒ガス、戰車、航空機等が發明された時と同樣に全然變つてゐないのである、これ等の發明された時も戰鬪技術の變化はあつたが、これとて最初に豫期されたほどではなくそしてこのやうな新しい發明のある度に殆ど常に戰鬪に必要な人間の數は增えたのである、もし原子戰爭が始まるやうなことがあれば米國は原子爆彈の十分な貯へを持つであらう、現在二ケ所の原子爆彈工場が盛にこの貯へを製造してゐる

余は諸外國を感銘させるに足りる强力な軍事力を維持すべきであると主張する」

將來の米軍兵力と兵力配置

（ワシントン十七日發SF）陸軍參謀總長ジョージ・マーシャル大將は十七日、下院歲出委員會において將來の米國陸軍兵力並びにその配置につき左の通り述べた

「今後二年間の在外米占領軍兵力は日獨に各々十五萬宛計三十萬がなほ必要であらう、尤も明年七月一日迄には軍將來の兵力については

一、二年後には百五十萬に縮少されよう

二、明年七月一日迄に在外兵力約九十萬を含め百六十三萬とならう

三、今後二年以內には空軍を主要構成員とする兵力十五萬をなほ日本及び朝鮮周邊の太平洋に駐屯せしめる必要があらうが、ニューファウンドランド、バーミュダ、カリビア海、アラスカ等の守備兵力は現在の十萬から七萬五千に減少されよう

四、支那、ビルマ及びインド駐屯米軍はすべて明年七月一日までに撤收される豫定である

五、現行の十八歲乃至十九歲の男子に對する選拔徵兵制は、占領軍への補充並びに志願兵不足が見込まれるので繼續しなければならない

六、將來戰爭が勃發した場合米國は開戰後一年以內に四百萬の軍隊を動員できる準備を整へねばならない

なほ席上陸軍航空本部長アーノルド大將は陸軍航空隊の平時兵力につき左の證言を行つた

陸軍航空隊の平時保有兵力は兵士五十萬、士官七萬とする意向で、余は一集團三十機乃至百機の兵力を有する航空部隊七十集團を維持するやう勸告する、戰時中は最高二百七十二集團に達してゐた

英太平洋艦隊司令部 シンガポールへ

（ロンドン十六日發SF）英國海軍省は英太平洋艦隊司令部が近日中にその戰時中の主要根據地であつたシドニーからシンガポールに移される豫定である旨十六日發表した

昭和二十年十月二十日(土)
第三五八〇號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

【歐洲】

慘憺たるドイツの現狀

(ワシントン十六日發SF)米國陸軍省は十六日ドイツの現狀に關するアイゼンハワー元帥の報告を發表したが、その要旨次の通り

「ドイツ人は目下毎日の生活に必要な食糧と燃料を獲得するために、また來るべき冬の食糧、燃料並びに住宅問題を憂ふるに忙しく、占領軍に對する敵對行動をとる時間も精力も持ち合はせない狀態だ、ドイツ西部における食糧事情は依然危機的段階にあり、一人當り千五百五十カロリーの最大限食糧配給量には占領以來未だ達してゐない、しかも米軍占領地帶内の多くの都市において榮養不良を回避せしめた貯藏食糧は特に枯渇し盡くさうとしてゐる、食糧問題は貯藏施設並びに輸送機關の不足によつて著しく惡化してゐる、勿論米軍の西部ドイツにおける農業生産計畫は既に實施され農具製作工場は活動を開始してゐる、米英佛軍の占領地帶において今明年度に必要な食糧輸入額の豫備的評價は四百萬トンとなつてをり、これは非農夫一人一日二千カロリーの割當を基準として算定されたものであるが、このうちでは、ポーランド、チエコスロヴアキア、ハンガリーから引揚げを計畫されてゐる約一千萬以上のドイツ人は考慮されてゐない

西部ドイツにおける石炭の生産を妨げてゐる重要な問題は、勞働者特に熟練地下勞働者の不足であり、炭坑用資材の不足のため、ルールでは多數の炭坑用資材關係工場が操業を再開され、鋼鐵の生産も炭坑關係資材の製作並びに石炭輸送に必要な貨車の修理、建造及び鐵道施設の建設のため許可されてゐる

ドイツ西部の三占領地帶における八月の石炭生産額は七月に比し四一%の增加を來したが、本年末までに一千萬噸の無煙炭を輸出出來るほど今後生産が增加するとは豫言出來ない

資材と熟練勞力の極度の不足は米軍占領地帶間の住宅問題に影響を及してをり、冬が來る前にこの問題が著しく改善されさうな見込みはない」

ナチ黨員カードを發見

(ベルリン十七日發SF)AP報道によれば米占領軍當局はナチ黨員八百萬名及び入黨を申請してはねられた者約二百萬名の氏名を記載したカードを入手したといはれる、黨員カードには外國のナチ組織たる「アウスランド・ドイツチユ」組織に加入した者の氏名も含まれてゐるといはれる

强大な國力は平和維持の基礎

(マンチエスター十七日發SF)ドイツ占領地域の英軍政長官モントゴメリー元帥は十七日マンチエスターにおいて次の通り言明した

說得だけで再び戰爭を勃發させぬようとすることは不可能だ、從つて米英ソ三國は世界平和を維持するために常に强力な國でなければならない、われわれは明示な計畫と確乎たる指導を必要とする、英國民は何をなすべきかを悟つたならば、必ずや履行するであらう

駐米ソ聯大使歸米

(ワシントン十七日發SF)グロムイコ米國駐剳ソ聯大使は去る十五日ワシントンに歸還、翌十六日再びロシドンに向つて出發した、米國務省當局の言明によれば、グロムイコ大使は國務省筋と何等會談しなかつたと傳へられる、大使は現在國際聯合機構準備會の執行委員會の一員である

パリの全料理店罷業

(パリ十七日發SF)パリ市の全料理店は十七日全國料理店業者聯盟の指令に基き、食糧省によつて釘づけにされた料理價格の引上げを要求して二十四時間の罷業に入つた

ブルガリア總選擧に反對

(ソフイア十七日發SF)ブルガリアの農民黨及び社會民主黨は來る十一月十八日に擧行される豫定の總選擧をボイコツトすることを決議してゐたが、民主黨も十六日にこの決議に參加した、これ等反對派は司法、內務兩大臣を選擧前に交迭させることを要求してゐる、これに對し祖國戰線派は數日前に反對運動に拘らず總選擧を實施すべき旨の廻狀を出してゐる

米ソの友好關係を慫慂

（ワシントン十六日發USG）最近歐洲を遍歷して實狀を調査してきた米下院の二議員團は十五日それぞれ下院に報告を提出したが、いづれも米國がソ聯にたいして友好的だが確乎たる政策を採るやう慫慂してゐる、たとへば民主黨議員ヴイクター・ウイツカーシヤム氏を首班とする十一名の下院議員團は次の通り報告してゐる

米ソ兩國關係は將來兩國間に意見の一致をみることの出來ぬ事項に重點を置かずに意見の一致をみ得る事項に重點を置くべきである、米英兩國の關係については、通商政策特に航空問題及びスターリング・ブロック制等につき肚を割つて話し合ふべきである

海軍改訂復員計畫

（ワシントン十七日發SF）海軍省は改訂復員計畫に基き兵士百萬及び士官十萬を明年一月一日までに解除する旨十七日發表した、新計畫により現在までに二十八萬三千百四十九名の海軍將兵が復員してゐる

AP社長報道の自由を强調

（ボストン十六日發SF）AP通信社々長ケント・ラーパー氏は十六日、ボストンで報道の自由を强調して次の通り言明した

報道の自由は全世界に擴大しなければならない何處たるを問はず報道の自由は人類將來の福祉にとつて必要缺くべからざるものであり、報道の自由が普遍化されれば原子爆彈を使用しなくても良い世界が現出することにならう

他國におけると同樣に政府がわれわれの精神への通路を統制しようとしてゐるかどうかを見出すのは民衆の任務であり、更にわれわれ政府の措置がいかにあるべきかを統制する代りに政府がわれわれの行爲がいかにあるべきかを規定すべきかどうかといふことを考へるのもわれわれの仕事である、憲法に列擧されてある一切の權利は些かも遠慮することなく擁護されねばならない、然しながらわれわれの保有する自由の基石をなすのは印刷出版の自由であり、他の自由即ち信教、言論、集會の自由を成就し、確保するのは印刷された記錄なのである、普遍的に賦與された知識獲得の權利は國際的諒解、寬容並びに友好關係を促進するであらう

燒夷彈で日本全都市の破壞可能

（ボストン十七日發SF）陸軍省顧問バーシー・バグビー氏は原子爆彈がなくとも日本の都市は一つ殘らず燒夷彈攻擊で破壞されたであらうと十七日次の通り語つた

陸軍省は燒夷彈による對日攻擊については三十年以前から研究を重ねてゐた、この目的のために米國東南部の一都市が東京に最もよく似てゐる理由で選ばれ、最も效果的に火災を發生せしめる爲濕度、火災、天候狀況等について研究が行はれた、燒夷彈はドイツ第二の大都市を灰燼に歸せしめたが、燒夷彈は普通の爆彈より五倍も效果的であることが立證された、因みにバグビー氏は米國防火協會理事で軍部の委囑により燒夷彈の研究を行つてゐたものである

聖林でも罷業

（ニューヨーク十六日發BBC）二週間前から罷業を續けてゐるニューヨークの埠頭勞働者は十六日に至り、ニューヨーク港内に釘づけになつてゐる四百隻の船舶の荷卸しを開始したが、普通なら三萬五千乃至六萬の勞働者が作業するところを現在迄に作業に復歸したのは約六千に過ぎない、また有煙炭工業勞働者の罷業は擴大し、參加人員が二十萬八千に達し、解決の望みは全然ないとされてゐる、さらに聖林の映畫從業員の罷業も續いてをり、ワーナーブラザース、コロンビヤ、ユニバーサルの各スタジオは大規模なピケチングのため事實上閉鎖されてゐるといはれる

昭和二十年十月二十日(土)
第三五八〇號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

【對日論評】

日本の行動を世界は注視

＝國民よ覺醒せよ＝

(ワシントン十六日發SF)米上院議員エルバート・トーマス氏は十六日の週間論評において日本の現狀を次の通り述べてゐる

△明確な進歩の道

マツカーサー元帥が幣原男爵に指示した五項目は日本の統治方式に徹底的な改革を要求したもので自由な日本社會の大憲章ともなるべきものである、寔に改革の含む意義は深く、これによつて日本の軍國主義は再び歸らず、さらにまたこれによつて降伏條件の中で示された人間の根本權利が保證されるに至ると思ふ、マツカーサー元帥の五項目をみた聯合國の各國民が、これこそ社會發展の道しるべであると歡迎したのは當然のことだ、勿論改革の五項目そのものが新しい民主々義の日本を造り出すとはいへないが、何處からみても間違ひのない進歩の道へ日本を連れて行くことだけは慥かである

さて日本を解放するこのやうな計畫が外國人の手によつて日本に加へられるといふのは一體どうしたわけであらうか、降伏以來日本はみづから社會機構の變革を決心した筈でこれは世界の誰もが知つてゐる、東久邇前首相宮も現在の幣原首相も改革に全力を盡すと述べてをり、また一流の政治家は口を揃へて軍國主義の古い道を斥け、壓制を排して民主々義を基礎とした新しい希望の自由主義へ向ふと叫んで來た、しかもこれまで日本が採つたあらゆる改革方策は、例外なく聯合國の壓迫によつて採用されたにすぎない、日本が自分の意思でやり遂げたことはほんの僅かだ、政府のスポークスマンや閣僚はいふ迄もなく、議會でさへも日本の間違つた政治組織に大掃除を加へねばならぬと口々に論じ合つたものだが、實のところ占領軍當局から命令されない限り、何をいつてみたところが實際行動は仲々とれないし、やつてみても不徹底に終ることを自分で百も承知なのである

マツカーサー元帥の五項目は英國の大憲章に相當するが、ひとつだけ大きな違ひがある、今から七百三十年の昔、英國人は國王にむかつて自由な政府を作らせよと要求したが、今の日本では日本人がこれを主張するのではなく、命令は上から來るのである、大憲章が英國民の意思を現したものとすれば、マツカーサー元帥の五項目は日本にとつて舶來品にすぎない

自由といふものは外からの贈物であつたり上からの命令であつたりするとけつして完全なものではない、民主々義も自由主義も內部から發展し自らの努力で維持されるものだ

△發言を即時實行に

日本國民は永らくの間無責任な軍國主義支配をうけて金縛りの目に遭つた、これは何とか助けてやらねばならないといふので聯合國は民主々義機構を日本に樹立させ、日本國民が本來持つてゐたものを發展させる決心をつけたのである、マツカーサー元帥今回の指示項目は、占領軍當局がいかに熱心に日本を援助し眞の自由を打ち樹てようとしてゐるかを示すものだ、日本人はこの援助を受けるだけの價値あることを身を以て示さなければならない

改革が外部から指令されたとはいへ、その成行は樂觀できる、軍國主義の暴君達が國民の上に加へてゐた中世的な支配は除かれ、その曉には自由の花はもつと早く咲くやうになると思ふ、民主々義も單なる口頭禪に終つては花は咲かぬ、實際行動があつて初めて日本國民の改革の眞情が判るのである、內閣は五項目を採擇するに決し、玆に改革の第一步を踏み出したが、問題は無論これからだ、日本がどうやつて五項目を完全且つ有效に實行するか——聯合國は異常な關心をもつて見守つてゐる

△徴發制度の發展段階

軍票をもつて統一徴發證券とする見解を檢討するためには、勢ひ徴發の本質に觸れなければならない、徴發が一の交戰法上の制約條件に拘束されることとなつたのは、比較的近代のことである、蓋し古代ローマの戰爭法においては敵財産（res hostium）は常に無主物（res nullium）と考へられ、先取得者の所有に歸したからである、即ち敵財産は無條件的に戰時鹵獲（praeda bellica）の對象となつたのであり、武力による鹵獲であるから、槍をもつて所有者の權利を象徴した、即ち權原について爭ある場合、その裁判に當つた百人委員會判事は、戰時鹵獲が立證されたものに對しては、その合法所有權を宣示する方式として、目的物の上に槍をおいたのである、ローマ初期帝政時代の法學者ガイウスの註釋にも、「敵ヨリ鹵獲セルモノハ何物ニモ增シテ自己ノ物タルヘシト信セラレ來レリ」との說明があつた、「戰時占領ハ所有權獲得ノ方式ナリ」（occupatio bellica est modus acquirendi dominium）の觀念が支配的であつた時代には徴發の觀念は成立しなかつたのである、後世徴發の觀念が具體化して後も、決して今日のやうに種々の制限があつたものではない

曾ては徴發は軍需物資に附する無對價調達であつた、從つて戰爭が國家間の關係であるとの觀念が明確となるとともに、私有財産に對する徴發は違法と主張されるやうになつた、即ち占領軍が自己の生活物資を無對價で現地住民に求めることは私權の侵害と見られるやうになつたのである、然し他方では占領軍は、占領地の秩序を保ち、住民の安寧を保障する必要あり、この目的と範圍においては、原政權に代る事實上の高權者として、住民が原政權に對して負擔したと同樣の公課を求め得べきであるとされ、因つて占領軍自體の生計を保持するための廣義な徴發を否定するとともに、右の意味における狹義の徴發を合法とみとめるに至つた、フレデリツク・マルテンスも如上の見解を取り、侵入軍は一般の秩序と安全を保障する立場上、不戰人民を尊重しつつ、しかも事實上の高權者である地位に屬する範圍において、地方民の行爲を支配する權利を有するとした、例へば侵入軍は占領地において、宿營の場所を求め、一定の賠償を與へて糧食を徴する權利を有すべきである侵入軍は實力をもつて、この權利を行使し得る、マルテンスも認めた通り、交戰國は私有財産權の不可侵性を認め、且つ之を保護するのではあるがその故に自己を犧牲にすること、戰爭目的を拋棄することは出來ない、然し徴發は飽迄も住民の供給能力に應じ、且つ原則として賠償を與へることを要する

△支那事變下における徴發

陸戰の法規慣例に關する規則第五十二條が、對物徴發である現品徴發並びに對人徴發である課役について併せ規定し、徴發の條件を揭げたことは先に指摘した、要するに占領軍の需要のために行はれること、曾て行はれたやうな無償徴發は許されず、即金または少くとも領收證を交付すべきこと、指揮官の許可あるべきことは、條件のうちでも主要なものであるが、具體的な說明として支那事變下における一、二例を揭げる

重慶軍との交戰に當つては、陸戰法規の適用をみることは勿論であつた、皇軍は昭和十八年（一九四三年）秋の湖南作戰において、常德方面の占領中、軍需物資の徴發に當つては、可能な限り重慶の法貨（和平地區よりすれば舊法幣）による現金支拂を行つたのであるが、住民の大部分は同方面が戰場と化するに先立つて他へ避難してゐたため、殆んど現金支拂の相手方なく、因つて皇軍部隊名義の領收證を現場に貼付し、或はその他の方法で存置し、更に目擊者より聞知したところによれば、重慶法貨自體を物資を徴發した民家の天井に貼付したものがあつた、後に大本營發表の示した通り、わが軍は作戰目標を果して原態勢へ撤收したのであり、從つて果して各領收證が權利者の手に入つたか、またその入手者が領收證發行者の許にきて證明金額の支拂を受け得たかは、當時としても多分に困難が想像されたのではあるが、わが部隊としては事情の許す最善且つ可能の措置に出たのであり、陸戰の法規慣例に關する規則事項の主旨に全的に合致したものといへる

昭和二十年十月二十日(土)
第三五八〇號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

次に皇軍の擧漢打通作戰當時、昭和十九年六月二十日附をもつて、大日本軍最高司令官の名をもつて、一般中國民衆に對して「佈告」を發したのであるが、全五項目中、第二項において日本軍は駐兵區域内民衆の生命財産、その他一切の天賦人權を嚴重保障する旨示した後、第三、四項においては次の通り公約した

三、日本軍ハ駐兵區内絶對ニ稅捐ノ徵收或ヒハ拉夫徵兵等ノ事ナク凡ソ區内民衆ニシテ日本軍ニ協力シ物資或ハ勞力ヲ提供スルモノハ一律ニ充分ノ報酬ヲ給付ス

(日軍駐兵區内絶無徵收稅捐或拉夫徵兵等事凡區内民衆協力本軍提供物資或勞力、一律付給充分酬報)

四、日本軍ハ駐兵區内現行ノ紙幣及中央儲備券カ同時ニ流通スルコトヲ承認ス

(日軍承認駐兵區内現行鈔幣及中央儲券同時流通)

この兩項によつて見れば、皇軍は對物徵發も對人徵發も必ず對價を提供し、しかもその對價は軍票ではなく、重慶政府治下の中央銀行券即ちいはゆる法幣か、南京政府管下の中央儲備銀行券だつたのである、あるひは儲備券をもつて日系通貨の一つであるとし、軍票に擬する見解もあらうが、その誤であることは後に指摘したい

△「將兵に告ぐ」の書と徵發

日本軍の徵發方式に關しては、上述の「布告」と同日の昭和十九年六月二十日、同じく大日本軍最高司令官の名により「將兵に告ぐ」の書中明示せられた次の諸項は、支那事變下の徵發問題と關聯して引用の價値がある

一、公用でなければ決して民家に立ち入つてはならぬ、また器物を持ち出したり、破壞してはならぬ

一、物資購入の場合には必ず適當の代價を支拂ふことを忘れてはならぬ、もし農家、或ひは店舗に無人なる時には、必ず「徵發證」を見易き個所にはりおくべし

一、在來の通貨は從前通り流通し得るものと心得よ

一、みだりに人夫を徵發してはならぬ、人夫を使役せねばならぬ場合には、必ず所定の手續をふみ、中國人を介してこれを募集し、且つ正當なる賃金を支拂ふべし

これによつて見れば對物徵發即ち現品徵發、對人徵發即ち課役も必ず對價を拂ふべきことが命令されてゐること一層明瞭である、しかも軍票は使用されなかつたのであり、以上に關する限り統一徵發證券による徵發の問題は起る餘地がなかつたのである

唯理論として軍票をもつて統一徵發證券と目されるかは依然殘されてゐるのであるが、これには次の諸點を檢討すれば自ら結論が出よう

(一)軍票を以て强制通貨として使用流通させる場合は、軍票は通貨自體であり、軍票と引換に本來の通貨が引きわたされることは當然の要件ではない、現に我が本土進駐米軍の使用してゐる軍票は通貨そのものであり、邦貨と同樣に使用されるのであり、邦貨の代用證券ではない、但し帝國政府が可及的に邦貨をもつてこれを回收する政策を採ると否とは自ら別個の問題である

(二)支那事變下における軍票のやうに、軍票が中國人に對する關係において邦貨の代用證券である場合も、邦貨は前述のやうに中國においては通貨として强制通用力を賦與された形跡なく、從つて軍票が何れ中國における法貨をもつて支拂ふことを證明する統一證券とは認められなかつたのである、且つ軍票の發行は軍費の調達が主であり、軍費は對人並びに對物徵發費を占めるのが大部分であるとしても、結局において一般的な通貨的作用を營ませるために發行されるので、決して徵發に限定されるものではない、從つて軍票をもつて統一的徵發證券とすることは、主要な經濟的用途に鑑みて當つてゐる節もあるが、法的には首肯し難く、軍票使用の普遍性を說明するものではない

(三)我が國の樣に戰時中又は戰後軍票を引揚げ現地通貨を以て償還する建前を採つてゐる

場合は、軍票の代用證券性と併せてその統一徴發證券性が濃厚である、殊に日露戰爭當時における軍票のやうに、軍票は單に正貨を節用し、兌換券の增發を防ぐ目的をも兼ねた單純の仕拂證票に過ぎぬ場合、且つ使用の範圍が對人、對物徴發を主とする場合は、これを統一證券と稱することは適當であると思はれる、しかし前世界大戰以來軍票使用の大勢は、洋の東西を問はず、軍票に通貨性を賦與し、占領地における一般通貨として使用させる傾向が强くなつた、支那事變における軍票も最早單純な現品徴發及び軍用課役の仕拂證票といふ狹い用途を脫して、廣く純正通貨が課す經濟的用途と全く同一の使命を以て現實に流通裡に置かれた、終局的には軍票の引揚が約束されたと云ふことは、日本軍の占領中はこれを準通貨として使用する意圖あつたこと、卽ち戰時通貨である事實を否定するものではない、こゝに準通貨といふのは法的にはその强制使用力が認められぬ點に着眼したまでで實際上は通貨としての用を果したのである

△軍票の新規發行廢止

帝國政府は中國の自主的經濟振興と、國府還都以來の懸案である通貨統一政策の完成に資する爲昭和十八年（一九四三年）四月一日より華中における軍票の新規發行を廢止するとともに、國庫金の支出及び銀行における預金貸出、爲替等の支拂は、原則的に儲備券拂を實施する事とし、其の旨同年三月二十四日、關係各機關より發表された、先づ日本關係當局の發表は次の通りである

△大藏當局談　中華民國々民政府は昭和十六年一月中央儲備銀行設立以來その育成强化と同銀行券の流通擴充に努め、わが方もこれに全幅の協力を爲し來つたのであるが、同銀行の基礎もいよいよ充實して來たので、この際これが確立に一段の協力を爲すこととし、來る四月一日以降中南支における軍票の新規發行を廢止して、國庫金の支出並びに銀行の預金貸出爲替等の支拂は原則として軍票を使用せず總て中央儲備銀行券に依ることとした、しかし軍票の新規發行廢止後と雖も直に市中に在る軍票を回收しまたは軍票建債權債務を儲備券建に切替へるが如き措置を採ることなく、軍票の流通及び軍票建債權債務の存續は認められ、中央儲備銀行券のみ使用せらるる狀態に圓滑に移行せんことを期してゐる、なほ各般の所要資金に付ては中國側の協力により支障なく供給せられ、軍票の新規發行を廢止するも何等不便はない

中央儲備銀行券と日本圓との換算率は同銀行券百元に付日本圓十八圓の割合とし、從來價格差調整の爲中南支よりの輸入爲替に付て行つて來た商品別の特別の換算率を用ひる方法もこれを停止し爲替交易調整特別會計の運用に依り輸入の圓滑を期する方針である（註一）

△日本側現地當局談

支那派遣軍總司令部
支那方面艦隊司令部
在中華民國大日本帝國大使館

來る四月一日以降軍票は其の新規發行を廢止せられ、國庫金の支出及銀行における預金、貸出、爲替等の支拂は原則として軍票を使用せず總て中央儲備銀行券に依ることとなり、從來軍票は日華兩國民の間に厚き信賴をもつて使用せられ、又昨年五月末以降中央儲備銀行券百元に對し軍票十八圓の割合に定められてより軍票儲備券は一體化し其の價値は右の比率に安定し、此の爲中央儲備銀行券工作は極めて順調に進捗し今日に及べり、此の間我方は常に全幅の協力を爲し來りしが、今般軍票の新規發行廢止に依り玆に中央儲備銀行券に依り通貨統一工作は其の完成を見るに至れり

右は國民政府と共に誠に同慶に耐へざる所にして之に依り國民政府の政治力は愈々滲透を加へ、中國經濟の運行は益々圓滑且活潑化すべし

然れ共軍票の新規發行廢止後と雖も市中に於る軍票の流通及軍票建債權債務の存續は其の儘認められ、直に市中に在る軍票を回收し又は軍票建債權債務を切り替ふるが如き措置を採らず之軍票經濟の儲備券經濟への圓滑なる移行を希望する所以なり

軍票新規發行廢止後に於ては中央儲備銀行券と日本圓との交換比率は儲備券百元に對し日本圓十八圓の割合に定められ、之が堅持の爲日華兩當局は相協力し萬全の措置を講ずることとなりたるをもつて、中央儲備銀行券の價値は愈々安定を見、日華兩國間の資金の交流、爲替の決濟は益々圓滑となるべく、兩國經濟の發展に寄與すること甚大なるものあるを確信する次第なり（註二）

昭和二十年十月二十日(土)　第三五八〇號　同盟通信　海外電報（第三種郵便物認可）

（註一）青木大東亞大臣談（三月二十四日）

今回中南支における軍票の新規發行の廢止されるに至つたことは儲備券による中南支通貨統一の完成を意味し中國通貨制度の發展上一新時機を劃するものであるのみならず中央儲備銀行の基礎堅實であり儲備券の信用また強固なる證左である

本年一月參戰以來二ケ月餘を經過したに過ぎないが、その間中國における戰時經濟體制の整備は急速に進捗し、集荷配給および國内交易の中樞的統制機構である全國商業統制總會は既に設立をみて近く事業開始の段に入りことが期待せられ、租界還付、治外法權撤廢の實施と相俟つて、國民政府治下における中國側の自主的經濟發展の基礎は逐次確立せられつつある、この機に當り、儲備券による中南支の通貨統一が完成の域に達したことは、參戰下に在る中國の經濟建設上誠に意義深いものがあるのであつて、物資通貨の兩面から中國經濟が急速に自主的發展を遂げ、大東亞戰の一環として戰爭完遂に寄與すること多大なるを期待するものである

軍票の新規發行廢止後における中央儲備券と日本圓との相場は、儲備券百元對日本圓十八圓の率が適用されること勿論であつて、わが方においても同銀行券の健全なる發達並びにこれが價値維持等に關しては全幅の協力を與ふる方針である

（註二）現地軍當局談（三月二十四日）

昭和十七年七月儲備券が當地區に進出して以來軍は日本側及び中國側關係機關と緊密なる連絡をとり、これが價値維持並びに流通促進を圖り來れるが日本並びに中國官民また良く當局の方針を支持し且つこれに協力し積極的に儲備券を使用し今や儲備券は軍票と共に當地區における主要通貨として名實共にその機能を發揮するに至つた、ここにおいて軍は昭和十八年四月一日より軍票の新規發行を廢止し爾今總て儲備券を使用することとなつた、素より本措置は既に發行流通せる軍票の流通を禁止するものにあらず新たな發行を廢止せんとするものである、即ち儲備券が當地における基本通貨として金融經濟に深く滲透せる今日も早や軍票新規發行の必要なく友邦中國の基本通貨たる儲備券を使用するを至當と認めたるにほかならない、先に屢々聲明せるごとく儲備券は日華兩當局においてその價値は堅持されその對日本圓交換相場たる儲備券百元につき日本圓十八圓の率は今後とも絕對不變のものなれば日本並に中國政府に信倚し將來公私とも遍く儲備券を使用しその信用を昂揚しもつて友邦中國の經濟發展に益々寄與せんことを切望す

△儲備券の漸次的一元化

國民政府財政部長周佛海氏も民國三十二年（一九四三年）三月二十五日、次の談話を發表して、軍票新規發行停止に關する經緯、これに伴ふその後の措置等につき次の通り述べた

「事變以來華中各地に流通した通貨は、舊法幣あり、華興券あり、それに友邦の發行した軍票があつて、種類は不一、價値は各別、金融に影響するところ鮮くなかつた、國府の還都以來先づ中央儲備銀行を設け、發行特權を與へ、もつて幣制を統一し、金融の基礎を定めた、三年以來初めに華興券の發行を終止し、次で儲備券と舊法幣の等價流通を廢止し、更に又舊法幣の決定通貨性を取消し以て儲備券を唯一の通貨とした、（中略）民國三十一年（一九四二年）五月、舊幣の整理を行つた際、また日華双方で軍票と儲備券の兌換率を會商決定し、儲備券百元をもつて軍票十八圓とし、同年九月十五日より上海虹口區でも儲備券と軍票の並行通用辦法を採用した、次で十一月一日以降、南京市のあるゆる日本商人もまた相繼いで儲備券と軍票の並用制度を實行し、成績すこぶるよく、いづれもその便益を稱した、これよりさらに一歩前進の合作をはかり、昨年十二月一日以來、友邦方面は在華人民の俸給、購物等の費用は、また、儲備券三割以上あるひは全額支給に改めた、最近わが政府は參戰を宣布し、友邦はわが戰時經濟政策を强化する見地より、わが國の通貨問題にたいして、また徹底した全面合作をはかり、ここに本年四月一日より、軍票の新規發行を毅然として廢

止するとともに、その在華國庫の支出及びその銀行預金借款、及び爲替等の支拂は最早軍票を使用せず、陸續これを回收することとした、爾後儲備券と日本圓の聯繫はその兌換率は、依然百元對十八圓の比率を保持するのである、わが政府も同一步調を採り、それぞれ實施することとし、四月一日以降あらゆる國庫の支出で軍票に屬するものは一律儲備券に改用すべき外、各地の銀錢業公會各同業、その預金、借款、爲替等の支拂もまた最早再び軍票を用ひることを得ない（以下略）

軍票の新規發行廢止、儲備券の漸次的一元化方針に關する以上關係當局の發表或ひは談話を基礎に、當時の實施要領を指摘すると次の通りである

（一）軍票の新規發行は一九四三年四月一日以降停止するが、現に市中に存する軍票は爾後なほ流通するので、これを拒否しまたは直接回收すべきものではない

（二）各金融機關は四月一日以後、預金または貸出の際は、何れも儲備券に換算支拂ふが、軍票及び軍票手形の收受はこの限りでない

（三）以後邦人銀行の軍票及び儲備券兌換業務は四月一日以降は一般民衆に對し軍票を儲備券に兌換するが、後者を前者に兌換することはせぬ

（四）各金融機關は四月一日以降、引續き軍票計算の預金を取扱ひ得ると同時に、預金者の希望によつては儲備券計算の預金に改め得る

（五）銀行預金以外の債券債務、金融機關の支拂及び貸出は、均しく儲備券を以て標準とする

上述の通り軍票の新規發行廢止であるから、市中通貨が直ちに儲備券一本に切り替へられたものではなく、軍票の流通及び軍票建債權債務の存續は、其の儘認められる建前であつた、然し實際においては軍票の急速な回收が行はれたため、數ケ月を出ぬうちに軍票は市中より姿を消し、儲備券一色化が實現し、新規取引もまた儲備券建に徹底した

大東亞戰爭終了の際、なほ未回收であつた軍票殘高は、日本側の手持金塊によつて逸早く決濟された筈である

【訂正】 軍票の法理論（三）中フランスの國家銀行について述べたところに事實の誤ありここに訂正したい

陸戰法規第五十三條或ひは第五十五條に所謂「國に屬する」（appartenant à l'Etat）とは國家的な」（national）と區別することを要する例へば國家銀行は（les banques nationales）必ずしも國立銀行（les banques d'Etat）ではなく、前者の資本は私人の投資に成り、後者は國庫の給付になるのであつて後者は國家直屬であるが、前者に對しては國家は單に一定の統制監督を加へるに止まる、國策銀行もある種の特權を賦與され得べく、國家はその代り職員構成やその機能に對して干渉する、フランス銀行（La Banque de France）はこの種國策銀行の例であり、銀行券發行の特權を有するとともに、右特權の遂行狀態に關して國家より監督を受けるが、この監督以外においてはフランス銀行は一般匿名會社同樣行動するのである、從つてこれを國立銀行といふのは誤りであつた

國立銀行は國家において管理するものであり、終局において事業の責任と危險は國家に歸する、ドイツの一九三七年二月十日公布、ライヒス・バンク及びドイツチエ・ライヒス・バーン新規正法に基くライヒス・バンクは法人であり、その理事會は直接ドイツ總統兼首相に隷屬してゐたもので、純粹の國立銀行である、フランソア・コーは往時における國立銀行の例として、帝政時代のロシア帝國銀行につき說明してゐる

國立銀行と國家銀行とでは、資本構成、理事部の組成、國家の管理もしくは監督關係において、以上の相異があるのであり、占領軍は占領地の國立銀行を押收し得るが、單に特權または獨占權を有するに過ぎぬ國策銀行は、これを尊重せねばならぬとされる、普佛戰爭の事例として、ドイツ軍はランスにおいてフランス銀行（La Banque de France）支店內在庫現金を押收しようとした、これはフランス銀行をもつて國立銀行と誤認したためである、しかしドイツ軍司令官であつたプロイセン皇太子は、同店支配人の提示した證明により、直ちに命令を發してフランス銀行內資金はフランス軍の給與を目的とする場合の外、これを押收または差押の處置に出で得ぬ旨明達した

（入江啓四郎）

昭和二十年十月廿二日(月)
第三五・八二號

同盟通信 海外電報

(245)

〔大東亞五年十月廿二日第三種郵便物認可〕
株式會社行人 田中正太郎 東京都芝區愛宕町四丁目廿番地 電話芝公園二番 社團法人 同盟通信社

世界の焦点

獨ソ戰が始つて翌年のことだつたと思ふ、フオン・クライスト麾下のドイツ機甲軍がロストフ・ナ・ドヌーを一旦占領したところ、チモシエンコ元帥麾下の赤軍の猛反撃に遭つてロストフから追ひ出されたことがあつた、當時われわれはロイター電報として「ドイツ軍がロストフから撃退されて西方へ撤收した」といふ外電記事をつくつたところ、情報局の檢閲當局は「盟邦」ドイツ軍が敗退したといふ事實を國民に報道することは悪い影響を與へるといふ建前から「ドイツ軍はロストフから西方に向つて前進した」と書き直してこれを通信として出せと命じたのである、我々は情報局當局のあまりの無智蒙昧、厚顔無禮に唖然として腹を立てる餘裕すらなかつた、第一にドイツ軍がロストフから撃退されたことは情報局がなんと騒いでも嚴たる事實であり、また都市を占領したり撤收したりすることは兵家の常で別に不思議ではない、しかるに「ロストフから撃退された」事實を「西方へ前進中」と歪げるに至つては言語同斷である、情報局の筆法をもつてすれば、日本軍がガダルカナル以來本土へ追ひ詰められたのも「北方に向つて前進した」のであり敵は寧ろ日本々土にあるかの如き錯覺を與へるではないか、かかる例は枚擧に遑がない、太平洋戰にしても日本が勝つてゐるかの如き幻想を國民に抱かせた罪は大本營報道部と同じやうに情報局の役人共も負ふべきだ、かれ等の手にかかれば一切の事實は歪げられ、事實は事實として存在する事を許されない、かれ等は國民の眼を蔽ひ、耳を詰め、口を閉ざしてその上にどつかと安坐をかいて中世紀的野蠻時代を現出せしめたのだ、この情報局が最近改組して「言論指導」から「媒介斡旋」の立場に移るといふが、ドイツ軍を「西方に前進」させた同じ役人共が媒介斡旋することは日本の文化を徒らに汚すのみだ、かかる不潔は斷じて許されない、情報局の役人は自ら總退陣すべきだ、もしも彼等が飽くまでもファシスト的本質を「總懺悔」の假面で蔽ふならば、憤激した民衆の手で假面を剝奪されてしまふだらう

掠奪美術品二十億弗

(ワシントン十八日發SF)美術品、史的記念物の保護救濟委員長代理デーヴイツド・フインレー氏は十七日、下院の歳出委員會で、「ナチが歐洲で掠奪した美術品財寶は價格にして二十億弗に上る」旨言明した

【目　次】

言語に絶する暴状……二八九〇
國際軍事法廷開廷……二八九一
ソ聯招請を受諾せず……二八九二
極東諮問委員會豫定通り開催……〃
英、委員會代表を任命……〃
食糧農業會議ソ聯參加は未定……〃
國際聯合の本部はインディアナ州……〃
總會は十二月四日……〃
執行委員會開催……〃
希攝政、辭意を表明……二八九三
大統領、蔣氏の意見につき言明……〃
炭坑罷業解決……〃
幣原内閣は帝國主義的……〃
【資　料】
反逆者ラヴアルの死……二八九四
アルゼンチンの情勢……二八九五
ペロン大佐……〃

ソ軍國際競技に參加せず

(ベルリン十九日發BBC)二十日ベルリンのオリンピック競技場で英ソ兩軍の蹴球試合が擧行されることになつてゐたが、十九日に至りソ軍側より理由を明示せず試合參加を拒否して來た

なほ九月中にも米英ソ佛四ケ國の陸上競技會が同競技場で開催されることになつてゐたところ豫定期日の前日になつてソ聯側から説明なく參加の取消しを行つた事件もあつた

言語に絶する暴狀

—ナチス黨幹部告訴狀發表—

（ワシントン十八日發SF）米英ソ佛四國政府は十八日、ナチス黨首領に對する告發狀を發表したが、これは一九二四年にヒトラーが政治的指導者として頭角を現した時から一九四五年五月八日に至る間のナチス黨の陰謀を列擧してゐる、本告訴狀はヒトラーを黨首とするナチス黨が全人類に對する陰謀の中核體であつたと指摘してゐる、告訴狀に擧げられてゐる被告はヒトラー政府の首腦者二十四名で、死亡したものと推定されてゐるヒトラー自身と、死亡が確認されたヨゼフ・パウル・ゲツベルス並びに自殺したハインリツヒ・ヒムラーの三名の氏名は除かれてゐる、黨書記長兼副總理マルチン・ボルマンは未だ逮捕されてゐないが法の裁きを脫れることの無いやうに他の幹部と共に今回同時に告訴されてゐる、各被告は本告訴狀に對する答辯を準備する期間として約一ケ月を與へられ、その後ニユールンベルグで開廷される四ケ國の國際軍事法廷に立たされる譯である、この告訴狀は四ケ國首都で發表すると同時刻に各被告の手に渡された、四ケ國は、戰爭を引き起した責任者は法の裁きを受けて自分の生命をもつて支拂はねばならぬといふ新法例を國際法に設定しようと企ててゐるのである、告訴狀は全文二萬五千語よりなり、ドイツが自國政府の調印した二十六の國際條約（この中にはミユーニツヒ協定も含まれる）に對し六十四件の違反行爲を犯したとの罪を負はせてゐる、本告訴狀の大半は正に恐怖物語を形成してゐるが、列擧された主要罪狀には次のやうなものがある

一、ナチス支配下の歐洲に居住してゐたユダヤ人九百六十萬名中、內輪に見積つて約五百七十萬名が姿を消してをり、彼等の大部分はナチス黨員によつて殺害されたものと見られる

一、ロシヤ、ポーランド、バルカン諸國では總計九百四十六萬五千名が、市或ひは地方單位で大量虐殺された

一、クリミヤでは、無辜の民衆を輕船に乘せて海上に連れ出し溺死させ、十四萬四千名以上の生命を奪つた

一、ポーランドのルヴオウ市でドイツ人は二ケ月間に八千名の兒童を殺した

一、ソヴエト聯邦でナチス陰謀者達は一千七百十の都市、七萬餘の村落、六百萬餘の建築物を完全破壞または大破し、約二千五百萬名が住居を失ふに至つた

一、ロシヤの經濟的損害は六千七百九十億ルーブルに達した

一、アウシユワイツ收容所だけで四百萬名が虐殺され、マイダネクでは百五十萬名が殺された

一、カノフ收容所では二十萬名の無辜の市民が鏖しにされた

一、收容所では收容者殺戮に次のやうな手段が用ひられた、虐待、似非科學實驗の試驗臺に使用（アウシユウイツ、ラーヴエンスブルツクでは婦人の斷種、アウシユウイツでの子宮癌成長過程の研究、ブツヘンワルドでのチブスの研究、ナツワイラでの解剖學的研究、ブツヘンワルドの心臟注射、ラーヴエンスブルツクの骨骼の切削、筋肉の切斷等）毒ガス室、火葬爐中における燒殺

一、フランスの收容所に入れられた政治的、人種的追放者二十二萬八千名のうち生き殘つたのは二萬八千名のみであつた

一、虐待されたのは非戰鬪員だけではなく、四十四名の米兵俘虜が飢餓、打擲その他の虐待を享けた

一、ドイツと交戰中の國家の將兵が降伏しようとした時に屢々虐殺された

一、西部戰線で捕獲された俘虜は屢々仆れるまで收容所へ步かされた

一、赤軍俘虜は大本營の命令により、大量虐殺された

昭和二十年十月二十二日(月)
第三五八二號
同盟通信
海外電報
(第三種郵便物認可)

國際軍事法廷開廷

(ベルリン十八日發SF)第一回國際軍事法廷は十八日、舊ベルリン大審院においてソ聯代表ニキチェンコ少將司會の下に開廷、まづ英露佛獨の四ケ國語によつて簡單な開廷式が行はれ、ついで各國代表の挨拶があり、檢事側から告訴狀が提示され、最後に二十四名のナチ首腦を戰爭犯罪人、ナチ黨及び軍事團體を犯罪組織として正式に告發した、また被告達は準備のため三十日間の餘裕を與へられることとなつたが、米英ソ佛四國代表はベルリンにおいて戰爭犯罪人の範疇には含められてゐないが、ドイツ參謀本部高級將校及びV兵器を發明した科學者達のやうに世界平和に危險な諸人物の處理につき檢討する

開廷に先立ちニキチェンコ少將は次の通り發表した

「ニユールンベルグにおける裁判では英國の大審院判事ローレンス氏が司會する、法廷は直ちに裁判の日附を決定發表するが、法務官側が犯罪人たることを立證する團體は次の如きものである

一、ドイツ內閣
一、ナチ黨指導部
一、親衞隊(SS)
一、保安隊(SD)
一、突擊隊(SA)
一ドイツ軍參謀本部
一、ナチ武裝兵力司令部

法務官側は法廷に對し、以上の組織または團體が犯罪組織である事を宣告するやう要請する積りだが、以上の團體の加盟者で今回裁判に附される二十四名の被告中希望の者は右組織又は團體の犯罪的性格につき法廷に於て陳述する事を許される」

以上ベルリンにおいては國際軍事法廷は實際の裁判に必要な手續を決定し、ニユールンベルグにおいて被告二十四名の裁判を行ふが、被告の氏名を念のため再び紹介すれば次の通り

一、ヘルマン・ゲーリング(元帥ナチNO2空軍總帥)
二、ヨアヒム・フオン・リツベントロツプ(外相)
三、ルドルフ・ヘス(ナチNO3)
四、ローベルト・ライ(勞働戰線指導者)
五、ウイルヘルム・カイテル(元帥、ドイツ軍最高司令官)
六、アルフレツド・ヨードル(大將、參謀總長)
七、カール・デーニツツ(海軍元帥、海軍司令官)
八、グスタフ・クルツプ(工業家)
九、ヒヤルマール・シヤハト(元經濟相、國立銀行總裁)
十、ワルター・フンク(國立銀行總裁、元ナチ新聞長官)
十一、フランツ・フオン・パーペン(ナチ外交界の「灰色の狐」)
十二、エルンスト・カルテンブルンナー(保安警察長官)
十三、アルフレツド・ローゼンベルグ(ナチ哲學豫言者の頭目)
十四、ハンス・フランク(ポーランド占領下の總督)
十五、マルチン・ボルマン(ヘス渡英後のヒトラーの代理)
十六、ウイルヘルム・フリツク(ボヘミヤ・モラヴイア(チエコ)の「保護者」)
十七、フリツツ・ザウケル(SS及びSA首腦)
十八、アルベルト・シユペーア(軍需相)
十九、アルツール・ザイス=インクワルト(オランダ統監)
二十、ハンス・フリツチエ(ラジオ宣傳の長)
二十一、コンスタンチン・フオン・ノイラート(元ボヘミヤ・モラヴイア「保護」統監)
二十二、バルドウール・フオン・シーラツハ(ナチ青年團長)
二十三、ユリウス・シユトライヒアー(フランコニア統監、ユダヤ人虐殺者NO1)
二十四、エリツヒ・レーダー(海軍元帥、元海軍司令)

【戰後處理】

ソ聯、招請を受諾せず

（ワシントン十八日發SF）バーンズ國務長官は十八日の記者團會見で次の通り言明した

ソ聯は極東諮問委員會の招請を受諾する代りに右に先立ち日本に對する四國管理々事會を設置すべしとの案を繰り返へし提示して來てゐる、一方英國は十七日夜諮問委員會へ出席する旨同意し、駐米大使ハリファックス卿を代表に任命した

極東諮問委員會豫定通り開催

（ワシントン十八日發USG）バーンズ國務長官はソ聯が十月二十三日開會される豫定の極東諮問委員會に代表を派遣することを拒否した事情に關し十八日記者團に對し次の通り言明した

「ソ聯政府は代表派遣を拒絶すると共に、同政府はその提案せる日本管理々事會が極東諮問委員會開會に先立つて設立さるべきものであるとの見解を有することを明かにした、しかしソ聯政府は極東諮問委員會設立に對する贊意を撤回した譯ではないから余は同政府が十月二十三日の會議に代表を出席させるであらうとの希望を棄てない、また假にソ聯が代表を出さなかつたとしても招請された他の聯合諸國は殆ど全部既に代表派遣方を通告して來てゐるので會議は豫定通り開催されるであらう」

英、諮問委員會代表を任命

（ワシントン十八日發SF）米國務省は米國駐劄英國大使ハリファックス卿及びジョージ・サンソム氏が英本國を代表して來る十月二十三日開催される極東諮問委員會の組織會議に出席する旨十七日發表した、米國の提案した極東諮問委員會に代表派遣の意圖を表明した他の國は濠洲、カナダ、中國、フランス及び比島で、ソ聯及びニュージーランドはまだ回答を發してゐない、因みにフランスは十五日エミール・ナギヤール氏を極東諮問委員會の代表に任命してゐる

【國際機關】

食糧農業會議ソ聯參加は未定

（ケベック十八日發SF）目下ケベックで開催中の世界食糧農業會議にはソ聯の參加が未だ決定されないでゐるが、副議長の椅子が一つソ總代表のために空けられてある

國際聯合の本部はインデイアナ州

（インデイアナポリス十八日發SF）目下ロンドンで會合中の國際聯合準備委員會は國際聯合機構の本部を米國のインデイアナ州に置くやう提案することになつたといはれる、同州を擧げた理由は同州が米國の中心的位置にあるからといふにあるやうだ

國際聯合總會は十二月四日

（ロンドン十八日發SF）英國務省のノエル・ベーカー氏は國際聯合機構の第一次總會が十二月四日ロンドンにおいて開催される旨十七日發表した

國際聯合執行委員會開催

（ロンドン十八日發SF）國際聯合機構準備委員會執行委員會は十八日ロンドンで開催されたが、米國から歸還したソ聯代表アンドレイ・グロムイコ氏は席上、小委員會の提出にかかる「國際聯合機構は國際管理地域を處理する臨時信託統治委員會を設置すべし」との案に反對して

國際聯合憲章に規定されてゐるやうな恒久的信託統治理事會の設置を急ぐべきであると述べた、小委員會は信託統治地域が決定するまで臨時委員會によつてこの問題を處理させようとして以上の提案を行つたのだが、ソ聯代表は臨時委員會は憲章中に規定されてゐないからとの理由で反對した樣子だ

昭和二十年十月廿二日(月)
第三五八二號
同盟通信 海外電報 (三種郵便物認可)

【歐　洲】

希攝政、辭意を表明

(ロンドン十八日發BBC)ギリシヤ攝政ダマスキノス僧正は十七日夜次の通り放送した
ギリシヤの諸政黨が爭論を拋棄して國家再建のために協力することが出來ないといふ事態に直面した現在、余は攝政の地位を辭職し教界に歸ることが正しい道であると感ずるに至つた、余は混亂狀態と兄弟相鬩ぐ爭ひに對して責任を深く感じてゐる

【米　國】

大統領、蔣氏の意見につき言明

(ワシントン十八日發SF)トルーマン大統領は新聞記者團會見において、天皇制の存續如何は日本國民全體の意見によつて決定すべしとする蔣介石主席の見解に關し左の通り述べた
蔣介石主席はこの點に關する國民の意思を表明させるため、自由選擧を提案してゐるが、今のところかかる計畫が決定されてゐるわけではない、但し自分としてはこれはよい考へでありよい計畫であると思ふ

炭坑罷業解決

(ワシントン十八日發SF)固體燃料調整官ハロルド・イツキーズ氏は十七日次の通り發表した
石炭を重要目的に使用するため、有煙炭坑爭議中に制定された一切の非常時制限を撤廢することになつた、この結果石炭が再び市場に出ることになるが、しかし正常狀態で市場に流れ込むには一週間以上を要するであらうから、罷業地帶の家庭及び工業界は當分の間石炭を大事に使ふやうにしなければならぬ
イツキーズ長官の右聲明の後、鑛山勞働組合長ジョン・ルイス氏は罷業坑夫に對し二十二日をもつて復業すべきことを指令、ここに再轉換計畫の重要脅威が除去されたわけである、炭坑勞働者は石炭生産の回復に全力を盡す旨を誓約、全國の製鐵工場は正常の燃料供給を受けることになつた、罷業解決の指令は下院において、炭坑情勢を解決するため直ちに立法的措置を講ずべしとの要求が出た後に發せられたものだが、一方國民勞働關係局長官ジョン・ヒユーストン氏はスミス・コナリー罷業禁止法の撤廢をも提案してゐる

【對日論評】

幣原內閣は帝國主義的

(モスクワ放途十八日發)ソヴエト政府機關紙「イズヴエスチヤ」は十八日の國際論評欄において日本に關し次の通り論じてゐる
「政治的擬態を張り、敗戰からファシスト幹部を救出し、出來るならば一切の樞要地位を維持しようと努めてゐるのが、聯合軍によつて敗れた帝國主義日本の意圖する典型的な目標だ、明かに軍國主義的な將軍東久邇宮を首班とする政府は最近總辭職したが、かはつて登場したのは日本の帝國主義的過去と切つても切れぬ緣のある幣原を首班とする內閣であつた、幣原は獨占トラストの頭目達や日本の軍事侵略の教唆者共と個人的にもイデオロギーにおいても緊密に結びついてゐるため、日本の採るべき新政策即ち軍國主義とファシズムの完全掃蕩といふ仕事に全然適しないことは明瞭この上もない、幣原內閣を自由主義の權化に祭り上げる理由は戰爭犯罪人の曝露を妨害し、焦眉の急たる民主々義的改革を阻み、日本帝國主義の忠僕たる舊弊妥協政治家共の手によつて新たな原則の下に日本を再建出來るかの如き幻想をばら撒くためだ、日本の新聞報道によれば近く議會選擧を行ふといふことだし、日本政府は一切の民主々義的自由を保障すると約束してゐるといふことだが、更に現在の國家機構をもつてして拘束なく民意の發現を保障出來るから、原則的な大變革は日本では必要でないといふ見解を表明してゐる樣子だ、併しながら以上のことが日本の無條件降伏の實施にとつて有害且つ危險な幻想を誕生せしめるに役立つだけであることは言ふまでもない」

資料

反逆者ラヴアルの死

フランス前首相ピエル・ラヴアルは十月九日高等法院で對敵通謀罪により死刑を宣告され、十五日にフランス北方ベルギー國境に近いフレスヌ村のフレスヌ監獄刑場の露と消えた

ラヴアルはこの日の朝刑場に引出される數分前にその監房内で服毒し銃殺による死を脫れようと計つたが、應急の手當で一命を取止め、午後零時三十二分、刑場の柱に縛りつけられた儘銃殺刑によりその生涯を終つた

ラヴアルは銃殺に際し眼隱しを拒否し、最近數週間を通じて示してゐた豪膽な態度に相應しい最後の言葉を殘した、卽ちラヴアルは最後に「余はこの罪惡に對し諸君が責任者であるとはいはないフランスよ永遠なれ、余の心臟に彈丸を打ち込んで呉れ給へ」と叫んだのである、ラヴアルはさらに銃殺隊に對する「打て！」といふ命令を自分に掛けさせて呉れと願つたが、この請願は拒絶されその直後に射擊命令が發せられた、處刑の時刻には監獄の周圍に數百名の群衆が參集してゐたが、彼等は突如急速調連續音の一齊射擊の音と最後に一發のとどめの射擊の音を聞いた、これを聞いて一人の老婆は手にした二本のパンを振り上げ「汚い狗奴、くたばりやがつた」と絶叫した

當日朝、ラヴアルが自殺を企てたとの報が傳はるやフレスヌ村民は一人殘らず監獄の周圍に集つて來た、警戒のため多數の警官が出動し、刑場のある監獄の東側に新聞記者や寫眞班員が接近するのを防ぎ止めてゐた、然し樹間からは、銃殺隊の兵士達が日向で休息してゐるのが望見された、丁度この時醫者達は服毒したラヴアルの生命を繼ぎ止めるべく胃や食道の洗滌を行ふやら懸命に手當を盡してゐた

この朝刑務所長ロベール・アメール、老齡の檢事アンドレ・モルネの兩氏はラヴアルを刑場に迎へるためその獨房に入つた、彼らが入室した時ラヴアルは寢臺に横はつてゐたので、彼らはラヴアルに起き上つて刑場に赴く準備をするやうに命じた、するとラヴアルは却つてシーツを頭の上に深く被つた、一瞬兩人はどうしたのか譯が分らなかつたが、ラヴアルが一向に動かうとしないので二人はシーツをはぎ取つて見た、ラヴアルは硝子の小瓶を壞してその中の靑酸加里を飮下してゐたのである

ラヴアルの身邊とその監房は二十四時間毎に規則的に檢査を受けてをり、最後には處刑前夜遲くに搜索されたのであつて、ラヴアルがどうやつてこの劇藥を手に入れたかといふことは正に神祕とされてゐる、警視總監シヤルル・ルイズ氏は自らこの謎の解決に着手した

正午になつて、ラヴアルが毒死しないことが明かとなつた、この時には既に柩車、銃殺隊員も揃つてラヴアルが銃殺隊の前に立ち得るだけの力を恢復するのを待つてゐた、ラヴアルの死刑執行場としては初めシヤテイリヨン城が豫定されてゐたが、この自殺未遂騷ぎのためフレスヌ監獄で執行されたのである、銃聲が鳴り渡るや更に多くの人人が家から走り出して來て既に多く集つてゐる群衆に加はつた、街路はこれ等の群衆で溢れ、一同は例の老婆が「汚い狗奴、くたばりやがつた」と叫ぶやこれに喊聲を送つた

ラヴアルの屍體は靈柩自動車でテイリー墓地の刑死者埋葬所に運ばれた、柩車には群衆が隨つて行きその數は墓地に近づくにつれて增大した、ラヴアルの墓は數日前に處刑された前ヴイシー政府治安相ダルナンとパリ放送局からドイツの宣傳放送を行つてゐたジヤン・エロルド・パキとの兩名の墓と並んで設けられてあつた

死刑場には最後迄死刑を主張して讓らなかつた

昭和二十年十月廿二日(月)
第三五八二號
日眼通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

モルネー檢事、大審院長モンジボー氏及びラヴアルの辯護士三名が立ち會つたが、誰も墓地には隨行しなかつた、墓地へは大衆の立ち入りが禁止され、一名の僧侶が埋葬を見取つただけである、ラヴアルの棺は六尺の地中に降され、墓掘り達によつて土をかけられた

ラヴアルはオーヴエルニユの片田舍の肉屋の息子として生れ、辯護士として生涯を始めた、法曹界で成功を收めた彼は新聞經營者、清涼飲料製造業者として實業界に入り、產をなした

彼は一九一四年に激情的な社會主義者として政界入りをして順次右翼に傾いてゆき、結局無黨派の左翼右翼の孰れにも屬しない中間主義者とし落ち付いた

ラヴアルは二回フランス政府主席の地位に就きその前後には大抵の大臣の地位を歷任してゐる、一九四二年にはペタン元帥に招かれて再び要職についたが、その年の十二月以後彼は

余はドイツの勝利を願つてゐる、これはドイツが勝てばわれわれは祖國をボルシエヴイズムの害毒と脅威から救ふことが出來るからである、と言明したのである

この度の首相在任中彼は三回ヒトラーと面會した、一九四五年五月ラヴアルは妻と共にバルセロナに飛び、スペイン政府に抑留されてゐた、八月一日彼はパリーに到着、直ちにフレスヌ監獄に收容された

アルゼンチンの情勢

—ワシントン十四日發SF—

アルゼンチンの政局は九日副大統領ペロン大佐の辭職が發表されてから忽ち混亂狀態に陷り、政府は崩壞一步前といふ危機に直面したが、フアレル大統領懸命の努力により十三日夜には左の顏觸れによる新內閣が發表されるに至つた

陸相兼內相兼藏相　エドワルド・アヴアロス大將
海相兼外相兼法相兼文相　ヴエルネンゴ・リマ海軍中將

留任した閣僚は左の通り

航空相　エドムンド・ステイタ海軍代將
商工相　マリオナング・アバルカ中佐

ペロン大佐の辭職によつて空席となつた勞働相兼保健相の地位にはホアン・フエンタネス博士が代理として就任することになつた

なほ農相及び社會事業相が未定であるが、アヴアロス將軍の言によれば、近く決定されるはずである

陸相、內相、藏相の三要職を一身に負ふにいたつたアヴアロス大將はブエノスアイレス郊外のカンボ・デ・マヨ守備隊指揮官で、新內閣は濃厚な軍閥色を呈してゐるが、政府は中心部が決定するや直ちに秩序回復に向つて速かに各種の措置を講じ始めた、ブエノスアイレスからのAP電報によれば、アヴアロス將軍とリマ提督とは就任と同時に陸軍首腦部の徹底的異動を命じて軍部に對する統率力の程を誇示したといふことである

△ペロン大佐は抑留

一方一時「アルゼンチンの強者」とも謳はれたペロン大佐は、AP並びにUP電報によれば目下ラ・プラタ河口のマルタン・カルチア島に抑留されてゐるといはれる、この島はウルグアイ海岸に近く、以前から軍事監獄として使用され、政治犯人の抑留所となつてゐた、AP電報は、アルゼンチン內閣が辭職した後陸軍當局が「われわれは好きな時にフアレル大統領の辭職を利用し得る」と述べたと傳へてゐるが、アヴアロス將軍連が反政府派の軍人を何處まで抑へてゆけるかは今後の問題であらう

兎に角フアレル政府が今回の危機に耐え切れるかどうかは非常に疑はしいといふのが各方面の意見で、UP電報は左の通り報じてゐる

アヴアロス政府が現在の情勢に對處すべき單なる轉移的政權に過ぎないものか、又は半歲後に控へた總選擧まで政權を把持して行く積りなのかこの點を明かにするものは何も認められないアルゼンチンの三大政黨と商工業並びに財界指導者連中はアヴアロスが樹立するやうな如何なる政府にも參加する意向はないと述べてゐる

しかしアルゼンチンの民主的諸派はとにかく來年四月の總選擧までは中間的な軍閥政權の成立に反對することを止めたらしい、といふのがINSの報道である

ブエノス・アイレスの騷擾は十二日夜の大衝突を最後として漸次平靜に向ひつつあるが、十三日にはなほ下町の通りには嚴めしく武裝した警官隊が巡邏してゐたといはれ、十三日から十四日にかけては全然市民と警官との間に衝突が起らなかつたとAP電報は傳へてゐる、アヴアロス將軍はアルゼンチン全土に亘つて新聞及びラジオの檢閲を廢止する旨發表したが、INS電報によればアルゼンチン政府當局は十二日夜の衝突事件に關するモンテヴイデオ電報に確證を與へるのを阻止したといふことである

ペロン大佐

（サンフランシスコ十五日發SF）フアン・ドミンゴ・ペロン大佐は十三日アルゼンチン警察の手で逮捕されたと報ぜられてゐるが、大佐はここ數年間アルゼンチンを支配して來た全體主義的傾向を有する軍人グループの主要推進力となつてゐた男である

去る九日辭職するまでペロン大佐は、エデルミロ・J・フアレル大統領を首班とする政府の副大統領、陸相、勞働長官の三要職を兼任してゐた、そしてこの內閣が遂先頃總辭職したのだ、ペロン大佐はずつと以前から政府、秩序、統一の頭文字をとつて通稱GOUといはれてゐた陸軍の將校團と連繫を保つてゐた、GOUはまた「大佐團」とも呼ばれ、日本の軍團主義團體や大戰終結前のドイツにおける似たやうな徒黨に比せられてゐたものである

約五十年前に生れ、父の農園で大きくなつた後ペロンは軍隊に入つて、二十歲の年に少尉になつた、軍人生活の初め頃をペロンは主に軍事教官として過し、一九四一年には歐洲へ旅行した、一九四三年ペロンとGOUとはペドロ・ラミレス大統領を首班とした政府を支配することに成功、ラミレス氏に續いてフアレル氏が大統領となつてからもこの支配力はペロン一派の手中にあつた、ペロン大佐は兩內閣で常に同じ地位を占めてゐた

アルゼンチンからの報道によればペロン大佐は副大統領を辭職はしたが、決して政界から引退したわけではなく、來春四月の大統領選擧戰に全力を傾注するため私生活に還つたものに過ぎないといふことだ、またペロン大佐が自身の當選に必須だと見做してゐる有力な急進黨の支持を得るため盛に努力中だとの報も傳へられてゐる

國際通信會議における米國案

（ニューヨーク十八日發SF）「ニューヨーク・タイムズ」紙は十八日、十一月十九日バーミユダで開催される通信會議で米國は次のやうな政策を提案する豫定である旨報じてゐる

一、米英兩國及び自治領諸國は自國以外の國における通信獨占權を撤廢する
一、英帝國內の特惠的通信費の廢止
一、米國及び英聯邦諸國は一定の低價格制を採擇
一語につき二十仙の協定價格でこれら諸國內の地點と他の諸國との間に通信を行ひ得ることとする
一、通信は最も迅速な經路によつて行ふとの原則採擇

大西洋を三時間半で翔破

（ロンドン十七日發SF）「デーリー・エキスプレス」紙は十三日左の通り報じてゐる

英國空軍の「モスキート」機は近く大西洋を三時間半で橫斷することを試みる、公海上の飛翔距離は二千哩に達しよう、双發合板製の「モスキート」機は追風を利用するためラブラドルから出發するが、追風は同機の速度を一時間百哩の割で增加することにならう、噴射推進機は別として現在までに製作された航空機の中では最高速度を誇る同機は時速四百哩以上といふ非公式速度を有するが、ラブラドルから英國までを三時間半で翔破するためには追風を受けて平均一時間に約五百七十哩といふ高速を出さねばならない

昭和二十年 十月廿三日(火)
第三五八三號

同盟通信 海外電報

「大正十五年十月廿日第三種郵便物認可」 「昭和二十年十月廿三日第三種郵便物認可」
發行人 田中正太郎 東京都澁谷區上通二ノ一 社團法人同盟通信社

世界の焦点

婦人參政權の問題は西ではフランスで、東では日本でやうやく實行期に入つた、既にパリでは二十二日早朝よりバリジエンヌが、生れて初めての投票場に、或る者は夫の腕にすがりながら、或る者は子供を懐いて、しかし多くは買物袋を提げてつめかけたと、婦人投票の光景が報ぜられてゐるフランスの總選擧は九年ぶりであるが、それに加へて史上初めての婦人投票が行はれたのであるから、今までにみたことのない軟かい光景や臺所光景が點描されたことであらう、今度の投票は唯に議會の選良を射止めるだけではなく、一院制か二院制かなど憲法上の方向を定める上にも決定的な意義があり、フランス婦人の責任も最初から至つて重大なわけである

一概にフランス女といへば社交的で悪く發展的であるやうに思はれてゐるが、實のところ、それは一部か一面にしか過ぎず、實際は東洋的な意味で良妻賢母型のものが多い、だから今日になつて漸く選擧に參加するといふ有樣なのである

兎にも角にも戰勝國のフランスでは、婦選は自國の發意で實施されたのであるが、日本では敗戰の結果課せられた民主々義實現の一條件として婦選が一擧に實現する域に入つたのである、これで男も女も滿二十歳以上は選擧權を持ち、二十五歳以上被選擧權を獲得することとなるが、それと同時に今後は毎晩の食卓で、夫婦の間に天下國家を激論する情景も現出することとならう

東亞では古來「妻ハ齊ナリ」(妻者齊也)の至上命令をもつて婦道聖典の第一條とした、妻は夫に一から十まで調子を合せる、所謂夫唱婦和を金科玉條として來たのである、男のかうした立場は今度は餘程勝手が狂つて來るであらう、夫に齊しく調子を合せるのが開闢以來今日までの妻であつたが、かうした相互關係は今後多分に修正されることとならう

テツダー大將、空軍司令官に

(ロンドン二十日發SF)英空軍省は十九日、ボータル空軍大將の後を襲ひ、アーサー・テツダー空軍大將が來る一月一日から英空軍司令官に就任することになつた旨發表した、テツダー大將は地中海方面聯合空軍司令官から歐洲遠征軍副司令官に轉じ、アイゼンハワー元帥の下で對歐作戰の指揮に當つてゐた

【目 次】

米の極東政策を闡明……二八九八
報告聽取に合同會議……〃
米教會代表日本へ……〃
棉花輸出にクレヂツト設定……二八九九
米勞働爭議法廢止問題化……〃
ミズリー號歸國……〃
革命軍カラカス占領……〃
起訴狀で一波瀾……二九〇〇
米、獨人八萬を逮捕……〃
I・G・ファルベン工場を爆破……〃
四國、レンナー政權を承認……〃
米英、對ソ抗議を提出……〃
ドイツの新政黨……二九〇一
全ナチ黨員の起訴を要求……〃
和蘭元文相に死刑宣告……〃
CIO代表ソ聯訪問……〃
吉田外相、記者團と語る……〃
ペロン一派政權維持か……二九〇二
AFL世界救濟を呼びかく……〃
【資 料】
國際政治の中心は米國……二九〇三
石油開發と地質學者……二九〇四

トルストイ第三子死去

(ストツクホルム二十日發SF)文豪トルストイの第三子レオ・トルストイ伯は十八日ヘルシングボーリで死去した、享年七十六

大統領、ハルゼーと會見

(ワシントン二十日發SF)第三艦隊司令長官ウイリアム・ハルゼー大將は十九日ホワイト・ハウスにトルーマン大統領を訪問、二十分に亘り會談した

米の極東政策を闡明

（ニューヨーク二十日發SF）米國々務省極東部長ジョン・カーター・ヴインセント氏は二十日米外交政策協會の會合において米國の極東政策につき次の通り述べた

一、中國及びソ聯との協力政策は米國にとつて極東安定のため不可缺の要件である、ソ華兩國と米國との間の協力關係を通じてのみ、極東における米國政策の目的は達成されるであらう

一、東南アジア＝佛印情勢に關しては、米國政府は同地に於るフランスの主權を問題としない意向である、蘭印情勢に對する米國の立場についても同じことがいへる、尤も主權國が管理するために强制措置を採るのに對しては、米國は援助もしなければ參劃もしない積りだが、佛印及び蘭印において平和的協定を成立せしめるために必要とあれば援助を與へるのに吝かでない

一、日本＝日本に對する米國の政策は既に九月二十二日のホワイト・ハウス聲明において概要が述べられてゐる、卽ち日本を完全に武裝解除し軍事力を剝奪し、個人の自由と根本的人權尊重に對する日本國民の希望を助長促進せしめるにある

一、朝鮮＝同國に信託管理制を樹立するに先だちまづソ聯との間に意思を疎通させて、多くの行政問題を解決したい、朝鮮は多年の間日本に隷屬してゐたため、いま直ちに自治を行ふ準備が出來てゐない、從つて米國はまづ信託管理制を實施し、その間朝鮮民衆は獨立した統治を行ひ得るやう準備を進めることを提唱する、米國は朝鮮を出來るだけ早く獨立した民主々義的な繁榮する國家に仕立てる積りだ

一、中國＝米國の政策は民主々義的政府を有する强大で協調的な統一國家が實現するやう助長するにある、米國は米華兩國の問題を解決する爲に中國との協力を續ける積りである、中國は極東におけるソ聯と米國との間の緩衝地帶乃至は橋の役目を果してきた、米國は中國が橋渡しの役目をつとめることを大いに歡迎する

一、ソ聯＝ソ聯との協力關係は友好的な米ソ關係の重要性を認識することを基礎とする、米國はソ聯も亦米國が極東に對して重大利害關係を有することを認識するやう希望する

一、シヤム＝一九四二年シヤムを支配してゐた政府は米國に對して宣戰を布告したが、米國は未だ曾てシヤムと戰爭狀態にあると考へたことはない、從つて、シヤムとの間に友好的關係を確立し、健全な民主々義制度と健全な經濟の發達を助成することが米國の政策である、米國はシヤムが「門戶開放政策」をとり、自國內の各民族を平等に取扱ふことを提唱する

報告聽取に合同會議

（ワシントン二十日發SF）米國下院は十八日、マツカーサー元帥が歸國した場合、上下兩院の合同會議を開いてマツカーサー元帥の報告を聽取する旨の決議案を滿場一致をもつて可決した

米教會代表日本へ

（サンフランシスコ二十日發SF）米國プロテスタント派教會代表者四名は十九日ニューヨークを出發、空路日本に向つた、一行は日本キリスト教會代表と日米兩國間のキリスト教關係の諸問題につき協議をとげる豫定で、その氏名は左の通り、

ダグラス・ホートン博士
（世界教會々議米國委員會委員長）
ジエームス・チエムバレン監督
（國際傳道會議々長）
ウオルター・ヴアンカーク氏
（聯邦教會々議國際正義及親善部次長）
リユーマン・J・シエーフア博士
（外國宣教師會議日本委員會委員長）

なほ一行は日本に約三週間滯在の豫定である

昭和二十年十月廿三日(火)
第三五八三號
同盟通信
海外電報
(第三種郵便物認可)

棉花輸出にクレヂット設定

(ワシントン二十日發SF)輸出入銀行總裁テイラー氏は同行が歐洲各國向け棉花輸出約八十萬俵に對し一億弗に上るクレヂットを設定することになつたと發表した、同氏によると極東の解放及び戰爭國についても同樣の措置が目下考慮されてゐるといはれる

米勞働爭議法廢止問題化

(ワシントン十九日發SF)時間外勞働の中止による實收賃金の減少を契機として、賃金引上げ要求を目指す勞働爭議は全米に亘り最近とみに活潑化してきたが、これと共に戰時勞働爭議法、いはゆるスミス・コナリー法の廢止が眞劍にとり上げられるに至つた、現在下院陸軍委員會はスミス・コナリー法の全面的廢止案を審議中であるが、勞働次官補ダニエル・トレーシー氏は十九日右公聽會に臨み、つぎの通り政府の態度を明かにした

戰時勞働爭議法では組合側が三十日の事前通告をすれば、政府が勞働者をして罷業投票を行はせ得ることになつてゐるが、これは産業平和を助長するよりむしろ阻害するものであり、手數がかかる上にそれだけの實效がない、勞働者は罷業阻止に努力してゐるが、殘念ながら目下のところではさして效果を上げ得ない狀況である但し戰時勞働爭議法の中でも、罷業工場の聯邦政府による接收を規定した部分は廢すべきだと思ふ

またイリノイ州選出共和黨下院議員アレンヅ氏は、戰時勞働爭議法廢止とともに新たに罷業彈壓法を制定すべき旨の提案を行つてゐる、トルーマン大統領は目下の勞働不安に鑑み、勞働行政首腦部とこれが解決方につき協議したが、何等の具體的結論を得ることは出來なかつた模樣で、勞働不安今後の成行きはなほ樂觀を許さない、米國炭坑勞働組合長ルイス氏が突然瀝青炭坑罷業打切りの擧に出たことについては未だ何等の說明がないがこの報道でもなほ關係者の愁眉を開くには足らず坑夫監督の交涉團體承認問題が未解決なところから今後罷業の擴大再開の危險ありとされてゐる、現在全國勞働關係局には各地組合よりの罷業投票決行の要請が殺倒してをり、一般の關心はこの點に集中してゐる、自動車工業部門だけでも、三〇%賃金引上げ要求が容れられなければ六十萬人に上る勞働者が罷業に入らんとする形勢にある、しかし乍ら勞働不安は場所によつては好轉をみつつあり、ミシガンの電氣瓦斯會社罷業で二百萬人に上る消費者への供給が阻害されるのではないかと懸念されてゐたところ、同州知事ケリー氏の乘出しの結果、供給中斷の惧れはまづないだらうとみられるに至つた、また瀝青炭坑勞働者は職場に復歸しつつあり、東岸地方の船渠罷業も勞働者の就業が始つてゐる

戰時勞働局は近く解散されることになつたが、これにかはつて暫定勞働機關を設置するはずで、勞働省、再轉換局、經濟安定局、物價管理局などの關係當局者がこの點につきより協議を續けてゐる

ミズリー號歸國

(ノーフオーク十九日發SF)日本降伏調印の歷史的式場となつた米戰艦ミズリー號は十九日ヴアージニア州ノーフオーク港へ歸着した、海軍省發表によれば、ミズリーは將來大西洋に配置されるが、恐らく大西洋艦隊の旗艦となるものと見られてゐる

革命軍カラカス占領

(カラカス二十日發SF)ヴエネズエラの革命軍は二十四時間に亘る戰鬪の後十九日、首都カラカス及びアラカイ、ラ・ガイラその他諸都市を手中に收めた、革命軍當局は現ヴエネズエラ政府を轉覆すると同時に、祕密ラジオ放送局を通じて、今次革命の目的は

一、米國型の民主々義樹立
一、自由選擧の實施
一、民意を代表する政府の樹立
一、政治からの軍隊の分離實現

にある旨聲明した

起訴狀で一波瀾

（ベルリン二十日發SF）去る十八日發表されたナチ主要戰爭犯罪人に對する起訴狀に各國代表法官が署名する際、米ソ兩國の間に意見の不一致があつたことが十九日明かにされた、卽ち國際軍事法廷米國代表檢事ロバート・ジヤクソン氏は十月六日、英ソ佛各國代表檢事に宛てた同氏の書翰を發表したが、右文中においてジヤクソン氏はバルト沿岸並びに他の領域に對するソ聯の主張を認めなかつた旨述べてゐる、ジヤクソン氏の書翰內容左の通り

「十月六日署名を了したドイツ戰爭犯罪人に對する起訴狀の中にエストニア、ラトヴイア、リトアニア、その他特定の地域がソ聯邦內の地域である如く記述されてゐるところがあるが、この表現はソ聯代表によつて提案されたもので、起訴狀のテキストについて各國代表が交代に自己の見解を主張するならば必然的に生ずるであらう遲延を回避するために、各國代表はこの表現を受諾したものであつて、起訴狀は以上の留保と諒解を附して署名されたのである、余は米國を代表し、以上の諸地域を蔽ふ統治權に對するソ聯の主張を認める權限もなければまたこれに挑戰する權限もない、從つて今回の起訴狀の中にはかかる統治權に對する米國の承認乃至はかかる統治權の再確定に關する主張に對しての米國或ひは署名各國の態度を示唆すると解釋さるべき何ものもないのである」

米、獨人八萬を逮捕

（ロンドン二十日發SF）INSが十九日のフラスクフルト放送として報ずるところによれば、米軍占領地域において現在までに八萬のドイツ人が逮捕されたといはれる

I・G・ファルベン工場を爆破

（ベルリン二十日發SF）ベルリンの米軍政府事務所は二十日I・G・ファルベンの三兵器工場を爆破するやう發令したほか、更に五ドイツ工場を賠償に當てる旨發表した、以上の工場は米軍占領地域にあるもののみで、爆破作業は十日以內に着手される豫定で、特に兵器生產に當てられてゐない機械類は移轉される、爆破される工場名は次の通り

一、カウフボイレン無煙火藥工場
一、エーベンハウゼン・ニトロセルローズ工場、（インゴルシユタツト附近にある）
一、アシヤウ・ニトロセルローズ工場（ミユールドルフにある）

また米軍占領地域內にある工場で賠償に當てられるものは合計二十一を算するが、二十日指定された五工場名は次の通り

一、ドイツチエ・シフ・ウント・マシイネバウ造船工場（ブレーメンにある、潛水艦製作）
一、バーデンの地下飛行機工場（ダイムラー・ベンツ所有）
一、ハーハン＝テスキー工場（エスリンゲに所在自動推進器製作）
一、ノルドドイツチエ・フツテ・アトキーンゲゼルシヤフト（ブレーメンに所在、精鐵、骸炭、セメントその他を生產）
一、ボルゲワルド自動車工場魚雷製作所（ブレーメンにある）

四國、レンナー政權を承認

（ウイーン二十日發SF）米英ソ佛四國代表からなる聯合國オーストリア管理々事會は二十日夜會議を開催した後、公報を以て四國政府がカール・レンナー博士を首班とするオーストリア假政府を正式に承認した旨發表した、以上により同政府の機能はオーストリア全土に及ぶこととなつたわけである

米英、對ソ抗議を提出

（ブダペスト二十一日發BBC）確實な情報によれば、米英兩國政府は去る九月二日假調印されたソ聯・ハンガリー兩國の五ケ年經濟協定に關してソ聯政府に抗議を提出したといはれる、右協定はソ聯、ハンガリー兩國の經濟的協力を基調としたものであるが、之はソ聯によるハンガリー經濟の壟斷の恐れあり、このため米英兩國政府の抗議となつたものと見られてゐる

昭和二十年 十月廿三日(月)
第三五八三號
同盟通信 海外經濟 (第三種郵便物認可)

【歐　州】

ドイツの新政黨

(ニューヨーク十九日發SF)NBCが傍受したBBC放送によれば、歐洲の聯合軍當局は十九日ドイツの新自由主義政黨の結黨を許可したが、この新黨は「自由主義ストレーゼマン黨」と呼ばれる、またベルリン電報によれば、歐洲駐屯の四ケ國占領軍司令部はベルリンに新しい勞働組合組織をつくる計畫を承認した、この計畫によれば、各勞働組合は無記名投票によつて中央會議への代表を選出し、この中央會議において全勞働組合に對する中央指導委員會が選出され、これが規約及び附則の起草を行うとになつてゐる、そして規約は占領軍司令官の承認を受けなければならないことになつてゐる

全ナチ黨員の起訴を要求

(ロンドン十九日發SF)モスクワ放送局が十九日に放送した「プラウダ」紙の社說によれば、ソ聯はナチ黨員を一人殘らず戰爭犯罪人として裁判に附すべきことを要求するかも知れないといはれる、同社說要旨次の通り

ニュールンベルグ國際軍事法廷の告訴狀を見ると、ナチ黨員は黨を中心として一人殘らず個人的にまたは團體的に各種の犯罪を犯してゐることが明かである、この告訴狀によつて、黨指導者は有罪であり一般黨員は責任がないとするが如き凡ゆる理論は完全に打破された

和蘭元文相に死刑宣告

(ハーグ十七日發SF)アネタ通信の報道によれば、ドイツ軍占領當時のオランダ文相ファン・ヘネヘーテンは十七日特別裁判所で死刑の宣告を受けたといはれる

CIO代表ソ聯訪問

(モスクワ十九日發SF)モスクワ訪問中の米勞働組合CIOの代表一行は十八日モロトフ外相と會見、近くロンドンに赴くこととなつた、一行中のジエームズ・カリーは米ソ貿易の復活が必要である旨力說してゐる

【戰後處理】

吉田外相、記者團と語る

(東京十九日發SF)外相吉田茂氏は十九日外國人記者團との最初の會見を行つたが、席上既成の古い財閥を辯護し、憲法改正の動きを說明し、更に日本には現在外交も對外政策もなく、只管にポツダム條項の履行あるのみと强調した、吉田外相言明の要點次の通り

「日本の經濟機構は三共、三菱その他の古い財閥によつて樹立されたものである、日本國民の繁榮はこれ等の財閥の努力によつて齎されたものであつた、これ等の古い財閥を解體することが果して國民に利益となるかどうかは甚だ疑問である、各舊財閥は戰爭中自己の損失において傘下の各產業を經營してゐたのである、これは事態が急迫して來てから政府がこれ等各財閥に損害を無視して船舶や航空機を製造するやうに命令したからであつた、軍閥と提携し巨利を博したのは諸新興財閥であつた、(外相はこのやうな新興財閥が多數勃興したとの理由で、その名前を擧げることを拒絕した)

また、古い財閥は植民地的膨脹に關心を持つてゐたのではないかとの質問に對しては、軍閥はこれ等の財閥が滿洲等の占領地區で活動することを禁止し、新興財閥に特權を與へてゐたと答へる、古い財閥は平和時代にその財產を築き上げたのであつて、終戰を最初に喜んだのは彼等である

現在憲法改正を研究してゐるグループが二つある、近衛公を中心とする陛下側近者のグループと內閣の下にある第二のグループとである、日本の現行の憲法は民主々義的であるが、過去においては誤つて用ひられてをり、將來もまたその危險なしとしない、軍閥は憲法を自己に都合の良いやうに解釋してゐたのである、米國式民主々義、英國式民主々義が存在すると同樣に、將來は日本式民主々義が現れるであらう

【米　洲】

ペロン一派政權維持か

（ブエノスアイレス十八日發）過般副大統領及び陸相の地位を辭職したペロン大佐は政府の「保護拘禁」を受けたままでブエノスアイレスに歸還したが、十八日夜官廳の前の廣場に集合した同大佐支持の數千の民衆に向つて挨拶を行つた、その際ファーレル大統領が同大佐の紹介役を勤め「ペロン大佐はその業績によつてすべての國民の心を摑んだ」と述べた、次いで大佐は

余が陸相の地位を辭めたのは勞働者を指導してアルゼンチンの經濟的勝利を更に大きくするためであつた、余は近く健康を恢復するためアルゼンチン南部に赴くが、この機會を祝して國民が仕事を一日休むことを希望する

旨演說した、UP通信によれば、右要請に應じて勞働總同盟及び電話從業員聯盟は共に十八日夜半から二十四時間の罷業を開始するやう指令し、ブエノスアレイス發の列車も運轉を休止した

なほ、政府スポークスマンは

ペロン大佐が辭職した當時の內閣々僚のうち、ホアン・クツク（外相）、ホルテンシオ・クヤノ（法相）、ウンベルト・ソサ・モリナ（內相）、アルマンド・アンチレ（藏相）、アベラルド・パルチン（海相）、ホアン・ピスタリニ（公共相）が新內閣に入らう、ペロン大佐の下で陸軍次官を勤めたフランクリン・ルセロ中佐は新警察長官に任命されよう

と言明した、これよりさき檢事總長ホアン・アルヴアレスは民間人の內閣を組織しようとしたが、この內閣はファーレル大統領から基盤のない內閣だと却けられ、アヴアレス自身も閣僚の位置を占めることが出來なくなつた

AFL世界救濟を呼掛く

（ワシントン十九日發SF）米國勞働總同盟は最近の機關誌において、世界的な食糧不足とこれが救濟に當るべき米國の責任を說くとともに、傘下各勞働組合に對してアンラへの十分な資金供給方についての援助を呼掛け、要旨つぎの通り述べてゐる

「米國は食糧衣料の最大の生產國である、この國を除いて戰禍に打ちのめされた國は何處に救援の手を求めることが出來よう、われわれは米國の將來がこれらの國と密接に結びついてをり、彼等をして一刻も早く自立せしめなければならない事實を認識する必要がある

直ちに援助の措置を講ずるのでなければ、この冬には歐洲數百、數千萬の解放された人民は饑えと寒さと病氣、さらに餓死にさへ見舞はれるであらう、本年の歐洲食糧生產からみると、歐洲各都市の市民は平均わずかに千七百カロリーしか攝れないであらう、しかし世界各國の協力が得られさへすれば、歐洲の國民に一日二千カロリーを與へることは出來る、また支那及び東亞の饑える人民に對しても最低必要量を十分に供給することも可能である、世界食糧需要量の三分の一は米國から他の三分一はカナダ及びアルゼンチン、殘りを濠洲、ニュージーランド及びその他の國から賄ふことが出來ると考へられる

世界の最低必要量を賄ふに必要な食糧は十分あるし、またこれを運ぶ船腹も十分である、したがつて殘された問題は食糧輸入の支拂であるが、自分の金で必要な食糧を買付け得る國は極めて少い、現金支拂能力のない國でも英、ソ、佛、華の如く一旦借入れを行ひ、後になつて返濟し得る國もあるが、その能力がなく、アンラの食糧援助に俟たなければならないポーランド、チエコ、ギリシヤ、イタリア、オーストリア、朝鮮の如き國もある、アンラは來る十二月までに五億弗の基金拂込を加盟國より受ける必要があり、新春早々つぎの拂込を要する

ドイツにはナチに反抗し續けてきた戰鬪的民主主義者の一群、卽ちドイツ勞働組合運動がある、ヒトラー以前において、勞働運動はドイツで最も有力な民主々義的要素であつた、今や彼等は地下から現はれて、自由勞働組合の結成に努力してゐる」

昭和二十年 十月廿三日(火)
第三五八三號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

資料

國際政治の中心は米國

「クリスチヤン・サイアンス・モニター」紙記者ニール・スタンフオード氏は四日、國際聯合本部を米國に設置するに決定したことが米官邊で歡迎されてゐるとして次の通り論じてゐる

國際聯合執行委員會による右決定は來月開催される準備委員會で承認され、十二月ロンドンで開かれる第一回總會で最後的に決定されるわけだが本部を米國に設置する案に承認をみるであらうことは疑がない、新聯合を米國内の何處に設置するかについてはまだはつきり定つてゐないが、地理上からみても政治上からみても新世界機構の發生地として最良の地點として米國が選擇された、特にソ聯が國際聯合の所在地をソ聯の首都近邊よりも米國内に決定したいと希望したことはワシントン筋で歡迎されてゐる、かかる態度はソ聯政府が小心にも國際聯合書記局の決定若くは成員に影響を及ぼすことを避けようとしてをり、書記局に信頼をおいてゐる事實を要するのみならず、クレムリン當局に、國際憲章を作製した最近の桑港會議の運用方法に滿足してゐることを立證するものだ、もしもソ聯の本心が桑港會議における新聞關係に不滿であつたり、米國の新書記局を政治的に支配するについて不安を抱いたりしてゐるのであればソ聯は今回の決定に對してもかかる大きな信頼の念を示さないであらう

△歐洲から米國へ

米國が國際聯合本部所在地に選ばれた事實は今次大戰によつて世界の政治の中心點が米國に移動したことを強調するものである、歐洲は混沌たる外交界に絕えず數多の複雜な諸問題を提起してゐるにも拘はらず、もはや世界の問題を決定する主導權を持ち得ない、西半球の米國と歐洲の一員といふよりアジア聯邦の一員であるソ聯邦が今や世界問題決定の主要國となつてゐる、世界三大强國の第三位を占めるのは英國——英聯邦——で、あつてこれまた歐洲大陸内の諸國ではない

太平洋は今次大戰で歐洲大陸よりも遙かに複雜かつ危機多き地域として出現した、新聯盟の本部所在が太平洋岸の美しいサンフランシスコ港に生れるならば、國際聯合の全世界に對する責任と關心は過去の聯想をもつて歐洲内の一地點を想起することによつて生ずるよりも遙かに大なるものとして認められてゐる

△米國の主導性

第一には世界の政治的中心の轉移認識だが、更に米國が新國際聯合本部の所在地として認められるに至つたことについて、米國ではこれを過去におけるジュネーヴの經驗の失敗を完全に破壞するものと解釋してゐる、桑港會議開催中においても諸外國代表は「國際聯合本部所在地に米國を選擇するには種々の正當な理由があるが最大の理由はもし米國内の一都市が本部として選ばれるならば米國政府及び米國民はこの平和構成の最新動向を無下に見棄て去るだらうとは思へないからだ」との意向を表明した、一九一九年及びその後の記憶は、四分の一世紀前には理解されなかつたが、現在では新國際機構の成功には米國の效果的な協力がなければならないといふ事實を認めた多くの外交官の腦裡につきまとつて離れないのである

以上の他に新機構を米國に設置するについて直ちに現れる物資的な利益がある、即ち、大規模かつ强力な書記局が設置されなければならないが、本部所在地選定にあたり他の諸國の否定されるに至つたのは政治的な理由ではなく國際的に見た上であつて、筆記、速記、印刷その他の施設の提供が大いに要望されてをり、國際的な文筆上の機關外に必要とされる第二次的な書記局員の勞力を提供する上に、米國は他の諸國よりも幾分良い位置にある譯だ

石油開發と地質學者

「ウオール・ストリート・ジヤーナル」紙

十月十三日

世界は新しい石油資源を求めてゐる、これに伴ひ、地下數千呎の深所にある石油層の地圖製作に當る地質學者の間には米國の探索技術に對する要求が勃然として起るに至つた、現在海外で働いてゐる石油探索の專門家は百名以上にも上り、大半はカリブ海岸地方、メキシコ、中南米及び西印度地方に行つてゐるが、ソ聯とアルゼンチンとは既に米國の地震計式探索器を注文してゐる有樣だ

地質學者による石油探索といふことは約十五年以前から始つた比較的新しい工業だが、今では米國、カナダ、アラスカ等で廣く行はれてゐる、この探索の主要部分をなすものは獨立した技術組織で、かかる組織には人工地震によるものと引力測定によるものとの二つの方法がある、目的は何れも地下層の密度と輪郭とを圖化することだ

人工地震による探索には先づ地面に鑽孔し、爆藥を仕掛けて、爆發の震動を地震計で記錄する、また引力測定法といふのは地塊の引力を指示する裝置を用ひるもので、以上兩法によつて地表下の概要圖を作ることが出來る

引力測定法による探索隊を備ふと米國では月約五千弗の經費を要するが、地震計式だと經費は約二倍に上る、ところが外國で仕事をする場合には契約者の收入は月約三萬弗にも達する

引力測定法では先づ航空寫眞で地圖を作り、探檢隊が出掛けて見込みのあるやうな地塊を搜し、かうした地塊に對して引力測定を行ふ、この測定の結果最も有望となつた地域で人工地震檢査を行つた後、試掘にかかり、石油が八千萬年といふ長期間に耐えて實際に存在してゐるか否かをみるのである

米國の石油探索會社の幾つかは目下南米パラグアイの熱帶の荒野で大規模な探索を行ふ準備を進めてゐる、現在までに發見されたよりも遙かに多量の石油が南米に埋藏されてゐるといふのが米國の石油專門家の間で一致した見解だ、米國は既に充分開發され、世界石油の八〇%を生產して來たが、南米は結局米國の產油量を追ひ越すことになるかも知れないのである

太平洋戰における二世兵の偉勳

（ワシントン十八日發SF）「ワシントン・ポスト」紙は十八日附の「二世部隊」と題する社說において、今次戰爭における日系米人兵の偉勳に關し次の通り述べてゐる

「イタリア戰線における日系米人兵部隊の輝かしい戰功は既に有名となつてゐるが、太平洋戰域における二世兵の功績は對日戰勝利の日以後になつて始めて明かにされた、東京にある聯合軍司令部の發表によれば、米陸軍には主として日系米人よりなる嚴祕に附された特殊部隊があつたといはれる、この部隊は太平洋の各戰場で實に巧妙に活動し、日本軍司令部の電話番號まで調べ上げてゐた日本軍の鹵獲文書はこの部隊に廻され、このやうにして獲得した情報に基いて二十分間以內に對抗措置が實行に移されたやうな場合すらあつた、戰爭中を通じて合計二百萬部の敵性文書が當部隊の飜譯部及び通譯部で分類され、合計二千萬頁の飜譯文が作製された、また數千名の俘虜の訊問が行はれた、これ等二世達の活動振りに關し、同部隊の司令官シドニー・F・ナスビル大佐は次の通り語つた

今次戰爭中これ等の日系米人達ほど大きな危險を冒して働いてゐた者はない、彼等は逮捕されれば、彼等自身及びその日本にある親戚が言語に絶する恐怖に當面せねばならない運命にあつた、彼等は一人一人取上げても、また團體としても絶讚に値する働きをなし、聯合軍の勝利に對して著しい貢獻をなした、余はカリフオルニア州の各新聞がこの素晴らしい業績を見逃さないことを切望する」

「大正十五年七月廿日第三種郵便物認可　編輯發行人　田中正太郎　東京都澁谷區日比谷公園一番　株式會社　同盟通信社（

昭和二十年　十　月廿四日(水)
第　三　五　八　四　號

同盟通信　海外電報

【目　次】

米英經濟會談決裂か……二九〇六
チエコ重工業近く國有化……〃
チエコ經濟復興進捗……〃
世界資源の交換促進を主張……〃
原子力の國際管理を提唱……〃
日本帝國の解體と獨立運動……二九〇七
對獨新行政方針發表……二九〇八
ルクセンブルグ選擧で與黨勝つ……〃
希選擧派遣米代表決定……〃
シエンノート少將退役……〃
マクロイ陸軍次官補近く來朝……〃
爆撃效果調査委員長日本へ……〃
日本船舶損害數を發表……〃
AFL執行委員會開く……〃
亞政府、政黨を復活……二九〇九
ア元帥、陸海統合案を支持……〃
空路國際通商の將來……〃
罷業勞働者四十一萬……〃
ツラ・レーク收容所明春閉鎖……〃
近衛公、憲法問題を語る……〃
【資　料】
米國の文化交換計畫……二九一〇
【今日の話題】
米大學の新機運……二九一二
佛で最初の婦人參政……〃

米失業者六百萬乃至八百萬

（ワシントン二十一日發SF）米官立中小軍需工場會社々長モウリイ・メイヴリツク氏は議會宛報告書において、明年春には米國の失業者數は六百萬乃至八百萬に達するだらうと述べ、大資本工場の失業者吸收には限度があるから中小工場の吸收如何が重要であると力說した

スターリン首相の危篤說

（星條旗紙二十三日）I・N・S通信社の報道によれば、スターリン首相が瀕死の狀態にあり、各幕僚達の間で後繼者の地位の爭奪戰が演ぜられてゐるとの未確認情報が二十二日、バルカン及び東歐各地に傳へられてゐるといはれる

パリのソ聯大使館は本報道を否定してゐるが、駐米大使館當局はこの流說を肯定も否定もしなかつた、この噂はスターリン首相が數日前に休暇のためにモスクワを離れたとの發表に源を發してゐるのかも知れない、なほ數週間前に同首相が肝臟病に惱まされてゐるとの報道もあつた

ウイーンで流布されてゐる風說によるとスターリン氏はこの冬を持越すことが不可能と見られ、この結果ソヴエト最高司令部內に動搖を來し、逃亡者が續出してゐるとのことである

一方AP通信によれば、ワシントンではこれほどセンセーショナルではないが、スターリン氏がその戰時中の職責の幾つかより離れ、その結果外務人民委員モロトフ氏の權限が增大するのではないかとの觀測が行はれてゐる

ワシントンの一部官邊筋の見解では、スターリン氏は戰爭が終結したので、政府管理の責任を他の者に任せても大丈夫だとの意向に傾いて來てゐるとのことである

米國政府當局者はソ聯の對米協調においてスターリン氏が大きな影響力を持つてゐた事實に鑑み同氏の退陣の可能性にたいして深い關心を寄せてゐる

スターリン首相が外交政策の分野で次に何をするを決定するかによつて、日本の管理政策に對してソ聯が次にどのやうな動きを示すかといふことも明らかになるであらう

外交消息通の間では、スターリン首相が退陣して、現下の諸問題の解決を他の者の手に委ねた場合に、ソ聯がどの方向に動くであらうかといふことに關して種々臆測されてゐる

アンラ極東部長指名

（ワシントン二十一日發SF）アンラ本部はミルトン・シーゲル氏の後任としてJ・フランクリン・レイ氏をアンラ極東部長に指名した旨十九日發表した、レイ氏は神戸生れ、一昨年外國經濟院の中國及び印度視察團長、武器貸與局次長等を歷任、ラフリン・カリー、エドワード・ステチニアス兩氏と對華經濟工作に盡力した

米英經濟會談決裂か

（ワシントン二十二日發BBC）駐米英國大使ハリフアツクス氏は二十二日米國々務長官バーンズ氏を訪問したが、辭去の後つぎの通り語つた

米英經濟會議が今後もなほ相當期間にわたつて停頓するならば會談を續けても意味がなくなるから一應打切りといふことになるかもしれない米英經濟會談の成功を自明なものと考へることは許されない

かくして米英經濟會談の不成功に終る可能性が出てきたわけだが、その原因は米國側が對英借款の削減方を申入れたことにあるものとみられる、すなはち米國側は對英借款額を五十億弗から三十億弗乃至四十億弗程度に引下げるべき旨を提案したといはれ、この米國側提案はすでにロンドンに送附され、ハリフアツクス大使及びケーンズ卿は本國よりの回訓を待つてゐる模樣である

チエコ重工業近く國有化

（プラーグ二十二日發SF）「チエコスロヴアキア」の重工業一切は近く國有化されるとつたへられてゐるが國有斷行に當つては補償金は國有令發布當日の公定價格乃至政府の決定する價格で支拂ふ筈である、但しドイツ系及びハンガリー系の會社工場等は原則として無償收用となる

チエコ經濟復興進捗

（プラーグ二十一日發SF）バルチモアー・サン紙特派員はチエコスロヴアキアにおける經濟復舊狀況に關し左の通り報じてゐる

「石炭生産はすでに一ケ月あたり九十萬トン、すなはち八五%強の增加を示してをり、コークス生産も增加してゐる、現在約五十萬トンの石炭が輸出に振向けられ、積出が開始された、石炭の增産は他の工業部門の活動促進に役立つてゐる、破損鐵橋一千四百のうち六百までが修復を完成、貨車は三千乃至四千輛が整備濟みである、また紡績工業の再建も進捗してをり、現在紡機二百八十萬錘が運轉してゐる」

世界資源の交換促進を主張

（ワシントン二十日發SF）ミカエル・ストラウス內務次官は十八日下院外交委員會において「米國民並びに他國民間の智識、經驗の相互交換を擴大、促進する」法案を支持左の通り言明した

余は議會が政府の世界資源の相互開發計畫に協力するやう要請する、諸外國の技術者、科學者等は最近米國の方法を習得してをり、國務省に對して中國、濠洲、アフガニスタン、トルコ、チリ各國から工業學校系統の卒業者を米國へ派遣、研究せしめたい旨申込んできてゐる、とくに中國は揚子江沿岸に米國の大河川で利用されてゐるやうな水利計畫を實施したい意向を傳へてゐる

原子力の國際管理を提唱

（ワシントン二十一日發SF）カリフオルニア州選出下院議員ジユーリー・ヴオーリス氏は二十一日の下院軍事委員會において原子爆彈の國際管理の必要性を强調、次の通り述べた

他の國家がその保有してゐるあらゆる武器の祕密を公開するならば米國は原子エネルギーをこれ等國家に公開したらよいと思ふ、米國はこれ等諸國家と協定を結び、この協定に參加する國は國內の隅々にまで亙つてあらゆる研究所、軍需工場等を相互の視察の爲に開放し、更に科學者の國際機關を設置して以上の研究所、軍需工場を管理せしむべきで、かうすれば人類を破壞から救ふことが出來る譯だ、米國は原子爆彈戰爭を誘發するやうな目的のためには原子エネルギーの研究を行はぬとの一般政策を闡明すべきであり、原子爆彈を自由且つ完全に他の國家と共に管理する用意ある旨を聲明すべきである、若し原子爆彈の國際管理に失敗するやうなことがあれば、武器の生產競爭は公然と行はれ、最後には人類の破壞が招來されるのだ

昭和二十年十月廿四日(水)
第三五八四號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

【東亞】

日本帝國の解體と獨立運動

(ニューヨーク二十一日發SF)第二次大戰の終了と同時に東亞諸地域における隷屬諸民族の獨立機運は急激に昂揚し、終戰後の世界に新たなる問題を投げかけてゐるが、「ニューヨーク・タイムズ」紙は二十一日の社說において「東と西」と題し、この新たな問題を捉へて左の通り論じてゐる

「暴力と恐怖の支配の終焉を劃する日本帝國の崩壞は、必然的にアジア並びに太平洋を通じ、現在舊い帝國主義に對してもまた反抗といふ形をもつて自らを現示しつつある勢力を解放するに至つたインドネシア、印度支那、印度、マレー、ビルマ朝鮮においては、西歐に對して獨立と自治權を要求する自覺せる東洋國家主義の聲が次第に大きくなつてをり、一部では既に鬪爭と新しい流血とを見る段階にまで到達してゐる、勿論現在のところ之ら目覺めつつある諸民族の動きは不安定なものであり、又混亂狀態にあるが、このうちの一部が最終的武裝解除に先立ち、龍の齒を植ゑつけようとする殘存日本軍によつて刺嗾、援助されてゐることは疑問の餘地はない、然し乍ら、生れ出んとしてゐる新しい國民の聲は舊い帝國をして急いで讓歩と改革の提案を出さしめるに十分なほど大きくかつ廣汎な範圍に亘つてゐる、若し之らすべての徵候にして我々を欺かなければ、いま我々は約五百年前のアメリカ發見に始まり、しかして歐洲文明と歐洲勢力を世界に流布せしめた植民地時代の終焉期に近づいてゐるといへよう

今日アジア並びに太平洋は彼らの歐洲の主人達に反抗してゐる、そして歐洲が今次大戰で自己を消耗し盡し、歐洲大陸の大半が强國乃至はその傀儡政府によつて統治される半植民地的地域であるのに反し、アジア並びに太平洋は、彼らが過去において有してゐたものより遙かに大きな自由を期待することが出來る狀態にある

長い間あらゆる帝國主義者の餌食であり、その國力が頂上に達してゐた當時の日本によつて殆ど嚥み盡された中國は、今日ほんの僅かの無力さを別として自由となつてをり、この例外的な無力も時日の經過とともに振ひ落ちる見込みがあるのだ

朝鮮は既に適當な時期における獨立を公約され、印度、ビルマ並びに印度支那はそれぞれ程度の差こそあれ、從來以上の自治提案をうけてゐる、これら提案の結果がどうなるかは今後に俟たねばならないが、提案者自身はこれら諸地域を植民地といふ分類の中から除くに十分なほど徹底してゐるのである

然しながら歐洲の衰退がかかる事態の發展の唯一の原因ではない、より遙かに重要なことは、全世界を通じて發展しつつある自由と民主々義の生長だ、米國が最初に歐洲諸國の植民地的發展を阻止するために揭げた生活、自由、獨立の權利の宣言は、爾來、ウイルソン大統領の十四ケ條並びに大西洋憲章において再宣言された一切の國民の自決權へまで擴大されるに至つた、これらの諸原則は或る場合には歐洲それ自身の中において無視されたとはいふものの、東洋ではこれらの原則は悉く大喝采をもつて迎へられ、これら原則の比島獨立への轉化は他の一切の隷屬民族に對し目標を示すことになつた、現在依然として解決を要する問題は、完全な獨立を眞の目標とすべきかどうか、更にまた米國で成就されたやうに革命によつて以上の目標を達成すべきかどうか、乃至は英聯邦に見られる如く政治、經濟並びに軍事的紐帶を維持する聯邦の中における自治領の地位を目標として自治の度合を進化により漸次增大して行くかどうかにある、前者の目標と方法はアジア並びに太平洋諸民族の選ぶところであり、後者は英、佛、蘭各國の提示するところである、この問題に對する解決がどうであらうとも、次の三つのことを考慮しなければならない、即ち日本を[illegible]めんとする協力者による支配があつてはならず、暴政への復歸があつてはならない、しかもこの場合、原住民の有力者によると乃至は當該地域における少數派によるとは問ふところではない、そして最後に米國及び他の聯合國民が彼らの血と財を注いだ地域における安全を損ふやうなことがあつてはならない」

【歐　洲】

對獨新行政方針發表

（フランクフルト二十一日發SF）歐洲派遣米軍總司令部は二十一日、米軍占領下ドイツの行政管理に關し新方針を發表した、右によれば、明年七月一日までに米軍占領下ドイツの行政區劃たる「州」及びそれ以上の行政を米軍の軍政に委ね、それ以下の行政區劃内においては、一切ドイツ人自らをして管理させることとなつた、右方針に則り、現在州より下の各行政區に存在する米軍政機關は明年六月三十日までに引揚げを完了する豫定である、なほドイツ國民による小行政區の自治政府組織は二つの段階を經て行はれる、卽ちまづ明年一月より六月までの間に選擧が施行され、次に選擧の終了した區域から次第に米軍政當局派遣の司政官が引き揚げるといふ順序である

ルクセンブルグ選擧で與黨勝つ

（ルクセンブルグ二十一日發SF）ルクセンブルグ大公國總選擧の結果は二十一日に發表されたが與黨たるカトリツク黨並びに社會黨が五十一の議席中兩黨合はせて三十四の議席を獲得して勝利を收めた、現政府領袖は二十二日に一旦辭職し、シヤルロツテ大公から新政府樹立の命令を下されるものと豫想される、各黨の當選者數次の通り

カトリツク黨	二十三
社會黨	十一
共産黨	五
愛國者黨	九
獨立黨	一

なほ二つの議席は未定となつてゐる

希選擧派遣米代表決定

（ワシントン二十一日發SF）バーンズ國務長官は前國務次官補グレデイ氏を大使の資格でギリシヤへ派遣、英佛兩代表と共にギリシヤ總選擧のオブザーバーたらしめる旨發表した

【米　洲】

シエンノート少將退役

（ワシントン十九日發SF）陸軍省は十九日、前支那方面第十四航空隊司令官シエンノート少將が十月三十一日をもつて退役する旨發表した

マクロイ陸軍次官補近く來朝

（上海十九日發SF）世界一周視察旅行の途にある米陸軍次官補ジョン・Y・マクロイ氏は十八日上海で米支兩軍當局者と會談した、同氏は十九日上海より北平に向け出發し、朝鮮、日本經由で合衆國に歸還する

爆擊效果調査委員長日本へ

（ホノルル二十日發SF）米國爆擊效果調査委員長フランクリン・ドリア氏は東京に赴く途中十九日ホノルルに到着した、同氏は日本經濟に與へた空爆の效果の調査に當るはずであるが、すでにドイツにおいて同樣の調査を行つてゐる、因にドリア氏はプルーデンシアル保險會社の社長である

日本船舶損害數を發表

（パール・ハーバー二十日發SF）米國太平洋艦隊司令部の發表によれば、本年四月一日以降八月一日までに擊沈または擊破された五百トン以上の日本船舶は六百三隻、百四十五萬八千トンに上るといはれる、この大部分は機雷によるもので、二百九十七隻が觸雷による擊沈擊破である、日本側の調査では實際の沈沒數のうち、機雷によるもの百二十七隻、航空機の攻擊によるもの九十四隻、潜水艦攻擊によるもの八十隻、その他十五隻となつてゐる、機雷の集積所はテニアン及び沖繩に設けられ、航空機によつて日本、支那、朝鮮の沿岸水域に敷設された

AFL執行委員會開く

（ワシントン二十日發SF）米國勞働總同盟は本年第三期執行委員會をシンシナチに開催、來る十一月五日トルーマン大統領の召集によりワシントンで開かれる勞資共同會議へ派遣すべき代表者を指名した

昭和二十年十月廿四日(水)
第三五八四號
同盟通信 海外電報 (第二種郵便物認可)

亞政府、政黨を復活

(ブエノスアイレス二十一日發SF)アルゼンチン政府は二十一日、同國の全政黨を復活させる法令が二十日署名、發布された旨發表した、この法令は一九四三年十二月に發布された全政黨の解體を命令した法令を取消すものである、政黨の復活によつてアルゼンチンの政治的活動が再開される譯だが、本年九月に施行された戒嚴令の制限は依然として殘される

ア元帥、陸海統合案を支持

(ワシントン十九日發SF)米陸軍航空本部長アーノルド元帥は十九日上院軍事委員會に出席し、陸海軍を統合し、その統合司令部の下に陸海空三支部を設置する案に贊意を表した

空路國際通商の將來

(ワシントン二十一日發SF)商務次官補ウイリアム・バーデン氏は全米計畫協會に對し、國際空路通商の將來に關し左の通りの見解を述べた

將來空路による國際通商が發達すれば、世界の文化及び商業關係には根本的な變革が齎らされると思ふ、航空事業は今後米國經濟自體にとつても大きな利益となるもので、この際航空發達のため大規模な調査研究が必要である、また空路通商の發展のためには國際協調の增進が望ましく同時に民間航空の最大限の發達を助長すべきである

罷業勞働者四十一萬

(ニューヨーク二十日發SF)AP通信社調査によれば、二十日現在米國内で爭議のため罷業中の勞働者總數は約四十一萬五千名で過去二十四時間内に四萬二千名の減少をみてゐる、なほ罷業中の瀝靑炭坑夫約二十萬は二十二日復職する見込みである

ツラ・レーク收容所明春閉鎖

(ワシントン十八日發SF)戰時强制移住當局は十八日、カリフオルニア州ツラ・レークの隔離收容所が明年二月一日までに閉鎖されることになつた旨發表した、ツラ・レーク收容所は一九四一年太平洋岸から强制移住された日本人を收容するため設置された十の隔離收容所のうちの一つで、二つは既に閉鎖されツラ・レークを除く殘餘のものは本年十二月十五日までに全部閉鎖されることになつてゐる

【戰後處理】

近衛公憲法問題を語る

(東京二十一日發SF)AP通信東京特派員ラツセル・ブラインズ氏は二十一日近衛文麿公と會見憲法改正問題について公の意見を質したが、會見の内容について次の通り傳へてゐる

「近衛公の語るところによれば公は既に憲法改正問題を取り上げてをり、十一月迄には改正憲法の草案が出來上るといつてゐるが、新しい政治運動の展開に關しては未だ何の決定も行つてゐないと語つた、更に 天皇陛下の御退位に關しては、この問題は現在のところただ可能性があるといへるだけだと述べた、近衛公は十月四日マツカーサー元帥と會見したがこの會見の結果として憲法改正運動が開始されたのであると語つてゐた、公は九月初めにもマツカーサー元帥と會見して一九三七年以來の公的活動事情を說明したが、その時元帥は公に對して日本で自由主義運動を指導してはどうかと述べた、公は元帥が日本憲法を自由にする必要があり、この運動を指導してはどうかと公に告げたと語つてゐる、これに對して近衛公は「憲法改正は 天皇陛下の御意思に依つてのみ行はれるものであるが、元帥の趣旨を陛下に御報告申上げる」旨の約束をした、そしてこの趣きを奏上申上げたところ、 陛下は公にたいして憲法改正を行ふべき旨御下命遊ばされたのであると公は語つた」

資料

米國の文化交換計畫

—十月十六日發SF—

下院議員ソル・ブルーム氏は米國と諸外國との間の情報、知識、技術等の交換計畫を擴大することを提案したが、國務次官補ウイリアム・ベントン氏は十六日、下院外交委員會で右提案を支持し左の通り述べた

米國政府、わけても國務省は米國が他國民の眼にどのやうに映じてゐるかといふことについて無關心ではあり得ない、トルーマン大統領はさきに「米國民の生活並びに米國政府の意圖と政策とを完全に且つ正しく描く」やう指令したが、かかる映像を諸外國民に傳へるのが政府、特に國務省の義務なのである

一九一八年以來國家間の關係は着々その範圍を擴げて、ただに政府のみならず民衆をもその中に含めるやうになつた、世界の民衆が國家の外交政策等の決定に働きかける力は絶えず增大の一途を辿つてゐるが、これはまさにさうなくてはならぬことである

△文化は外交使節

以上のやうな世界の趨勢の推進力のうちには米國からの衝力をも數へることが出來よう、短波放放は二十年の歷史を有するが、特に最近十年間の發達には目覺ましいものがあつた、ニューズの對外發信料金は五〇%から六〇%、時には九〇%も減額され、この結果或る國から他の國へ向ふ情報の流れは尨大な量に上るやうになつた

われわれは今や他國民との間に情報、學問及び技術の交換を行つて商業の基礎を固めるばかりでなく、さらに世界平和の爲にもなるやうな相互理解の廣範圍な基底を造るやうにとの新たな催促——前例のない絶好の機會に直面してゐるのだ

余は所謂好意なるものを發展させようとする無考への雜多な運動には悉く反對する、文化的關係といはれる分野において、外國に對して行はれる計畫は大きな意味で米國の外交政策を支持すると共に、政策の片腕ともなるやうなものでなければならない、かかる計畫は大部分が最も高い意味で教育的且つ人道主義的なものでなければならぬと考へる

以上の計畫において政府が果すべき役割は政策遂行の便宜を圖ることであり、附加的なものである、政府の仕事は第一に情報、技術、藝術等の國際的交換に當る私營機關と、米國の文化的使節として活動するため海外に向ひつつある數萬の人々とを援助することだ、また第二の仕事は米國の外交政策上重要な意義を持つ地域で、私的な交際では適切に目的を達することが出來ず、また米國及び米國の政策についての誤解が存在してゐるやうな國に對し、米國民の生活と米國の政策とをより正しく傳へるやう援助することである

△情報提供で誤解を一掃

世界の民衆は各自の政府が安全保障理事會や國際機構の總會において主張しようとする政策に關し幾らでも述べねばならぬことを持つてゐる、もし情報の海外撒布並びに技術的教育的協力の計畫が假令極めて僅かにせよ國民間の理解を深めることに貢獻し、世界平和確立の見込を大にするならば、かうした活動は比較的廉價な活動だといつて差支へなからう、技術文化並びに情報の交換に要する費用は、例へば一隻の軍艦を建造するに要する費用から見れば極めて些少の額にしか過ぎない

米國の軍事力と經濟力とは非常に強大となつたこのことが全世界の人民と集團とを驅つて米國に對する不信乃至は恐米、さらには米國憎惡にまで至らしめるといふことは不可避的であり、世界中の情報活動乃至は技術的教育的協力を擧つても以上の傾向を完全に阻止することは出來ないであらう、しかし少くともわれわれとしては、米國に關するあやまつた印象を出來る限り減少し、正確な

知識が疑惑と偏見との成長を防止するやう注意することは出來るのである

米國の政策が他國において明瞭に理解され、他國に影響を及ぼすことが出來るやうになるためには諸外國の民衆が幾らかでも米國の國民性を諒解することが必要で、このことは彼等が米國の政策を解釋する上に不可缺の條件である、公共の保健教育法、或ひは米國の農産物を補ふやうな農業增産等に關する知識を普及することでわれわれが出來る限り諸外國政府と協力するならば、これらは諸外國の生活水準を高め、結局米國に利益を齎すことにならう、米國の貿易は生活水準の高い國との間に行はれるとき最も繁昌するのである

情報計畫Ⅱ

平時における最も健全な措置は、ニューズ、映畫、出版等海外情報の各種分野で必要とされる事柄を決定し、情勢が絶えず變化するにつれて新たな決定を加へ續けて行くこと、次には民間工業が以上の必要に應ずるため爲ようと欲し、かつ出來るやうな一切の事柄について援助をしてやることである、かうすれば政府の肩から取除かれることとなる仕事も少くはなからう、余はこの考へに基いて前述の諸分野における民間工業の代表者達と交渉しつつある、しかし民間に移讓された殘りの仕事は議會の協贊の下に、國務省内に將來設けられる筈の海外情報機關で行はれることにならう

余は既に短波放送で使用する國語を四十ケ國語から十八ケ國に減らすやう命じた、また余等從來戰時情報局で發行してゐた諸雜誌の廢刊及び政府發行の「エン・ガーデイア」等を早期に廢止することにも贊成した、大々的に刊行されてゐたパンフレット類は殆ど完全に姿を消してしまつた、戰時情報局の無線寫眞電送網は民間諸會社に移讓したいと思つてゐる、また同局が行つてゐた有線、無線の報道提供は既に徹底的に削減された

外國の情報機關と支出競爭をすることはわれわれの目的ではない、しかし、あるがままの米國を世界に知らせるといふ仕事はたとへ最も親しい關係にある國であつても外國の民間乃至は政府の機關に委して置くわけには行かない、現在の對外情報活動費の實に三分の一は短波無電並びに中波中繼による放送等の活動費なのだ、かうした事業を民間工業が行つたのでは海外の聽取者或ひは國内の支援者から適當な收入を確實に得る方法がなくあまり利益にはならないのが通例である、何れにせよ現在米國で使用されてゐる三十六個の送信機のうち、眞珠灣當時活動してゐたものは僅か十三個に過ぎなかつた、殘る二十三個はすべて政府用としてまたは政府の手によつて設置されたものだつた、これら新式送信機のうち十八個は政府が所有してゐるが、これを取拂ひ、即刻放送を停止する等といふことは現下の世界情勢並びに米國の將來の利益から考へて決して賢明な措置とはいへないであらう

問題は全面的に研究してみる必要がある、われわれとしては全體的な檢討を完結して解決案が提示されるまでは使用國語、放送時間、使用人等各方面に亘つて規模を縮少しつつ兎に角短波放送を繼續して行くより外に手段はないのである

△學藝、技術の交換

過去五ケ年の間に米國の技術家は十二ケ國に上る中南米諸國へ派遣され、また約二十五名の政府の役員が戰爭中中國政府を輔佐して來た、かうした人達の經費は關係各國政府の間で分擔された、政府の役員といふのは土壤の保存、公共保健、氣象觀測、潮位觀測、航空保安、その他種々の分野における專門家であつた

以上の役員は救濟、復興若しくは經濟の發展を遂行することのみを目的として派遣されたのではない、彼等は實證計畫を指導し、現業員を敎育し監督に當り諮問に應じたのだつた、彼等は諸外國が自ら助くることを助けたのだが、かうした活動をしながら彼等は諸外國を米國の考へ方と技術とに親ませたのである

解放諸國においてはかうした活動こそ最も時宜に適した協力形式だと言つてよからう、解放諸國に米國式の考へ方と技術とを傳へるのは極く少數の米人技師が居れば充分だが、しかもかうした技術や考へ方は今後五十年もの間、解放諸國の基本的計畫に影響を與へるに違ひない、目下留學を希望してゐる米國の少年少女は今度の法案に基いて訓練並びに教育を受ける資格を持つ者を含め、數千名にも達しよう、この法案は留學計畫を世界中の國々に及ぼして海外に向ふ米國人學生と米國に來る外人學生との便宜を圖る權限を國務省に與へるものである、右計畫で提案されてゐる第三の活動は外國に米國の書籍、著者並びに米國式の公共圖書館を普及させることである、われわれは世界の主な首都に小さな米國新聞書籍の閲覽室を設置維持すべきである

【今日の話題】

米大學の新機運

（サンフランシスコ二十八日發SF）大戰勃發と共に始つた米國の大學在籍者の減少は遂に終を告げた、米國内全土から綜合大學或ひは單米科學の人員の急激な增加が報ぜられてをり、或る場合には昨年に比べて五〇%の增加を示してゐるところもあり、多くの大學では收容能力がない爲多數の學生を斷らねばならぬ現狀である、更に低度の教育施設三十五ケ所についてみれば、今學期の在學者數は平均二五%の增加となつてゐる、何故にこのやうに尨大な增加がみられるのか、最大の原因は勿論戰爭終結の結果、多數の將兵が歸校したことである、例へば多くの教育施設の報告によれば學生の二〇%は歸還將兵からなるといふことだ、また從來徵兵前僅か六ケ月程の短期間大學に入るのを拒否してゐた十八歲前後の青年は戰勝の結果今後は少くも教育の一部を完成させることが出來ようといふ譯で、大學進級を希望する者が增加してゐる、大學在學者增加のもう一つの原因は、女子學生の入學希望者が從來になく激增してゐる事だ、女子大學は勿論、あらゆる重要な若しくは特典ある男女共學機關では女子入學希望者の激增傾向を經驗してゐる、多くの場合、校庭にある男女學生の比率は從來の均衡を破り、その結果諸種の研究或ひは特別科外研究の動向にも變化を生じてゐる

學生の激增に加ふるに、多數の大學は熟練を積んだ教職員の不足に惱んでゐる、特に數學、物理化學などの分野における教員不足は甚しい、しかし各大學では軍隊或ひは軍需産業方面から復歸する教員に期待してをり、窮境に對處するため出來るだけの努力を拂つてゐる

新入學生の大部分は卒業後就職に好都合の商業運營若くは專門科學のコースに心をひかれてゐるペンシルヴアニア大學では歸還兵の大半は財政及び商業關係の學校、特に商工業を取扱ふコースに入學してゐる、同大學では女子學生は卒業後實際に利用價値の多い生物學の方面に進む傾向を示してゐる、三十五大學からの報告によれば、卒業後の學生は國際問題について多大の興味をよせてゐることは著しい傾向だ、下級のクラスでも大多數は現在の世界の進展に關係ある課題をとつてゐる米國の大學に關する限り既に危機は去り、戰時狀態から解放された米國の高等教育機關は開戰以來の大發展を逐げようとしてゐる

佛で最初の婦人參政

（パリ二十一日發SF）パリでは二十一日、九年振りで總選擧が行はれた、今回はフランス史上初めて婦人に選擧權が賦與され、パリの婦人は投票場開場の定刻午前八時を期し、或る者は良人の手にすがり、或る者は子供を懷き買物袋を下げて續續投票場へおしかけた、今回の總選擧の課題としては、單なる議員選擧ではなく、新議會が一院制を採擇すべきか、二院制とするかの問題及びもし一院制とする場合には絶體的權限を賦與するか若しくは何らかによる管理を行ふかの問題があるが一般に投票直前の雰圍氣はフランス全土を通じて極めてもの靜かなものであつた

パリ各紙は一齊にこの日の第一面を割いて最後の選擧運動を試み、左翼紙「ユーマニテ」は「共和國フランスに投票せよ」と題して「勞働者、農民、知識階級、役人、軍人、男女をあげて諸君の要求するところに從つて投票せよ、自由獨立民主主義の國フランスのために一票を投ぜよ」と叫ぶなど、それぞれ投票獲得に努めた

昭和二十年 十 月廿五日(木)
第 三 五 八 五 號

同盟通信 海外電報

(大正十五年七月廿日第三種郵便物認可 編輯發行人 田中正太郎 東京都麹町區日比谷公園二番 社團法人 同盟通信社)

獨に新司法制度確立

(ベルリン二十二日發SF)聯合國當局は二十二日ドイツの司法制度確立に關して布告、全ドイツ人に民主々義に立脚した法律上の均等地位を附與した、新司法制度の要目は次の四點である

一、法律による個人的自由と財産の保證

二、ヒトラー政權時代の人民壓迫法の撤廢

三、裁判官の昇進は、その業績及び個人的才能による

四、ドイツ國内現存の通常裁判所が新制度による司法事務を執行する

【目 次】

商業ラジオ近く開始か……二九一四
亞の選擧繰上げ……〃
ヴ國新政府を調査……〃
完全雇傭法案の可決を慫慂……〃
外資清算局設置……〃
米、價格安定協定を準備……〃
バヴアリア新内閣成立……二九一五
獨の非緊急物資移動制限を緩和……〃
國際司法裁判所開く……〃
英の對外借款三億磅……〃
放送を民間に解放……〃
米勞働爭議概況……〃
【特輯】
軍票の法理論(六)……二九一六

聯合國軍事委員會を創設

(ロンドン二十二日發SF)聯合國實行委員會は米英ソ華佛五ケ國の參謀總長をもつて構成する聯合國軍事委員會を設置するに意見一致した

ス氏報告を提出

(ワシントン二十二日發SF)國際聯合保障機構中間委員會米國主席代表エドワード・ステチニアス氏は二十二日トルーマン大統領に對し、國際聯合の實行中間兩委員會が現在まで行つた事業に關する報告書を提出したが、ステチニアス氏は記者團との會見で「兩委員會の事業は極めて順調に進捗してゐる」旨言明した

佛選擧で左翼勝つか

(パリ二十二日發BBC)二十二日午後四時半現在の佛總選擧開票狀況によると全議席五百八十六のうち五百三十一の當選が決定してゐたが、その内譯は共產黨百五十一、カソリック左派百四十二社會黨百三十九その他九十九となつてをり、左翼三派が一齊に進出して競り合つてゐる、目下の情勢では共產黨が第一黨となることは略々確實で、最終の結果が確定するまでは遠隔地方の開票結果の到達を待たなければならないので、なほ若干の時間を要するが、アルジエトからの報告は佛本國と同樣の傾向を示してをり、左翼の勝利は動かぬところとみられる

軍事訓練計畫を勸告

(ワシントン二十三日發SF)トルーマン大統領は二十三日上下兩院合同協議會において演說し、人的資源の保全と平和維持のため一般軍事訓練制度確立の要を力說した、演說要旨次の通り

「一旦緩急に際し召集される壯丁がすでに基礎的軍事訓練をうけてゐるか否かでは大きな差異がある、全國壯丁は十八歲またはハイスクール卒業と同時に一年間の軍事訓練をうけるやうな制度を確立したい、但し右訓練はいかなる場合でも二十歲になる以前に施さなければならない、勿論米國は道義的見地から平和の維持に努力するが、單にそれだけで平和は維持されず結局は實力がものをいふことを銘記すべきである、この實力を涵養するためには今から準備しなければならない、余は次の三項目を勸告する

一、陸軍、海軍、海兵隊の常備兵力を比較的少くする

二、各州の國防軍及び陸海軍並びに海兵隊の豫備兵力を大いに增强する

三、軍事訓練をうけた一切の米國男子市民をもつて豫備兵力を構成する」

商業ラジオ近く開始か

（ニューヨーク二十一日發SF）「ニューヨーク・ヘラルド・トリビューン」紙東京特派員フランク・ケリー氏は聯合國當局が近く放送の自由に關する指令を出すだらうと前提、次の通り報道してゐる

「日本國民に對し新聞、言論、映畫及び思想の自由を與へた聯合國當局は愈々近く放送の自由に關する指令を發しようとしてゐる、これにより政府の統制下にある日本放送協會に對抗して、商業的なラジオ放送會社の設立が許可されるであらうラジオの分野における民間企業はかくて奬勵されるが、商業資本による放送局や放送番組の獨占が行はれないやう對策が講じられる、聯合國總司令部ではすでに民間資本による放送會社設立の暫定案を考慮してをり、これは日本の放送番組に初めて商業番組を挿入することとなる、新放送會社の株主としてはラジオ及び電氣器具製造業者二十四主要新聞社九社、雜誌社五社、劇場及び映畫會社三社、レコード會社二社、主要百貨店八となつてゐる、發起人は米國製受信器の輸入乃至日本での製造權讓渡を希望してゐる、一方聯合國の許可を得て本年内にテレヴィジョンの試驗放送を開始する計畫も進められてゐる」

亞の選擧繰上げ

（ブエノスアイレス二十三日發SF）アルゼンチン政府當局は明年四月七日施行豫定の總選擧をそれより早く實施したい意向である旨二十二日夜發表した、之に關し内相バルトレメ・デスカルツオは聲明を發し、選擧の新しい日付を檢討するため諸政黨の首腦を召集すると言明したが、右聲明に先立ち政府は、一切の政黨の解散を命じた一九四三年の法令を撤廢した

ヴ國新政府を調査

（ワシントン二十二日發SF）ヴエネズエラに成立した新革命政府に對し、米國々務省は承認か否かを未だ決定してをらず、先づ新政府について更に調査する意向なる旨を明かにした

完全雇傭法案の可決を慫慂

（ニューヨーク二十三日發SF）商務長官ヘンリー・ウオーレス氏は二十三日ニューヨークにおける放送演説で完全雇傭法案の議會による即時可決を慫慂し次のやうに語つた

「余は議會が速かに完全雇傭法案を可決するやう慫慂する、しかして戰後において一九四五年度の生産水準を維持することが出來れば米國の生活水準は五十%方の向上をみることとならう、戰時經濟が平和經濟に完全に切換へられるなら米國は少くとも二億弗の物資生産が可能とならう」

外資清算局設置

（ワシントン二十二日發SF）バーンズ國務長官は二十二日、國務省内に外國資産清算局並びに外國經濟清算部の二機關を新設し、初代局長にトーマス・マツカビー氏を任命した、同局は武器貸與關係問題、過剩戰爭財産の處理並びに解放地域における物資の供給等を取扱ふが、これは從來の外國經濟院並びに陸海軍清算部の事業を繼承するものである

米價格安定協定を準備

（ニューヨーク二十二日發SF）「ジヤーナル・オブ・コマース」紙によれば米國政府は戰爭の影響による米國の輸入困難を解決するため諸外國と價格安定協定を締結すべく考慮中である、輸入の困難は海外諸國における物價の昂騰により米國の公定價格との間に大きな差異をもたらしたことにあるが、米政府としては戰爭終了後も引つづき海外物資を買付けてをり、この結果輸入補助金の擴大が必要となつてゐる、價格協定においては特に米國の生計費に關係ある重要商品の個別的協定となる見込みである、政府當局では國内物價に最高價格制がある以上、輸入物價にも統制を加へる必要があるとの立場をとつてゐるとつたへられる

昭和二十年 十月廿五日(木)
第三五八五號
同盟通信 海外電報
(第三種郵便物認可)

バヴアリア新內閣成立

(ミュンヘン二十三日發SF)米軍占領地のバヴアリア州では三週間前フレンドリツヒ・シヤツフアーを首班とする內閣がナチズムと妥協した政策を採つてゐるとの非難を蒙り總辭職したが、今回ウイルヘルム・ホークナーを首班とする新內閣が成立、二十二日米軍政府によつて認可された、この新內閣には共產主義者ハインリツヒ・シユミツトが無任所相として入閣してゐる、なほ、米第三軍司令官ルシアン・トラスコツト中將は新內閣を二週間に亘つて檢討したが、われわれの知りうる限りでは新內閣はナチの色彩を持つてゐないと言明した

獨の非緊急物資移動制限を緩和

(フランクフルト二十一日發SF)ドイツ占領米軍當局は米軍占領地區と他地區との間に正常な商業關係を回復するため、二十日非緊急物資のドイツ內における移動制限を一切撤廢する旨發表した石炭、木材、ガラス、石油製品、石鹼、自動車、機關車、配給制の衣料及び食糧等は依然緊急品目として指定され、他地區間との移動は制限される

國際司法裁判所開く

(ハーグ二十三日發SF)ハーグの國際司法裁判所は來る二十六日戰爭以來最初の招集を見ることとなつた、但し取扱事項は今回は事務的なもののみである

英の對外借款三億磅

(ロンドン二十二日發BBC)英本國及び磅領域において米軍將兵が個人的に費消する金額は尨大な數字に上るが、これがため英國の對米借款の累積緩和に役立つてをり、弗不足は英貨にして恐らく年一億五千萬磅を超えないものとみられる、このほか米國以外の諸國よりの借款は一億五千萬磅と推定され、結局今後一ケ年間の對外借款は三億磅を超過しないものと豫想される

放送を民間に解放

(ワシントン二十三日發SF)國務省は二十二日政府所有の短波放送中の三放送分を民間に解放する旨發表した、今回の措置は日本並びに一般極東向けの報道の送信に關して米國の通信新聞社に對して一段の便利を與へんとするもので、右三放送は戰時中政府が使用、去る八月三十一日の大統領令をもつて戰時情報局から國務省の管理に移された短波放送の一部をなすものである

米勞働爭議概況

(ワシントン二十二日發SF)米國勞働界の近況左の通り

△罷業中の瀝青炭坑夫二十萬六千名は二十二日復職し、この結果全國罷業勞働者總數は約半分となつた

△炭坑勞働者の復職及び他の產業界の罷業打切り機運はトルーマン大統領が來る十一月五日ワシントンに全國勞賃協議會を開催する旨發表したためである

△トルーマン大統領は產業再轉換期に當つての賃金政策に關し政策の發表を延期し、目下閣僚と新賃金原則の立案を協議してゐる

△二十二日現在の新爭議は各地硝子工場の分で從業員合計一萬三千人が罷業に入つた

△ヘンセル海軍次官補は石油產業界の勞資協議を開催するやう要求その上で接收中の罷業工場返還を實行する意向であると語つた

△罷業中のゼネラル・モータースでは自動車勞働者組合會長トーマス氏より紛爭解決の一方法として現行の一週四十四時間制の撤廢を要請した

△映畫罷業はさらに三スタジオに波及、一方映畫製作者側代表エリツク・ジョンストン氏は恒久的爭議解決に關し從業員側と交涉中である、このため二十三日シンシナチのAFL執行委員全當局と會談の筈

△二千七百名のグレイハウンド・バス罷業は第十八日目に入つたが交涉は依然停頓中

△所謂日系通貨と軍票

重慶の國府當局は一九四五年九月十日前後、その所謂日系通貨の回收に關する方針を明かにし、十分の法幣が解放地區に移送されるやうになり次第可及的速かに日系通貨を回收してゆくこと、回收における交換比率は政府が決定すべきこと、一旦日系通貨が回收された上は、日本政府がこれに對し責を負ふべきことを指摘し、さらに政府は額面一千元以上日系通貨の使用禁止を命令した旨明かにした

ここにいふ圓系通貨とは華中華南の中央儲備銀行券、華北の聯合準備銀行券、蒙彊の蒙彊銀行券のほか、中國に復歸することとなつた舊滿洲國の滿洲中央銀行券、臺灣の臺灣銀行券を指すものと思はれる

その後本年九月末報ぜられたところによれば、國民政府は法幣と儲備券の交換比率を一對二百と決定するとともに、儲備券の對法幣交換期間を一九四六年三月末までとした、從つて何れ流通禁止となる儲備券の所持者は、政府指定銀行においてこれを法定通貨に交換しなければならない、同時に日系銀行券を流通させた結果生じた損害に對しては、中國は日本に對して賠償を要求することになる旨も併せて報じられた

ここには幾多の問題を包藏するが、必要な限度に問題を單純化するため、日系通貨中滿銀券及び臺銀券を除いて考慮すれば問題の主要なものは第一に一般論として、日本の軍事占領下に出現した南京の國民政府管下中央儲備銀行の發行券に對して、日本に責任があるかの問題であるが、これは銀行券に限定された問題ではなく、日本の軍事占領下における諸施設に關する全般的な問題であつて、主として軍票問題に係る本稿で取扱ふことを適當としない、第二に所謂日系通貨は軍票と同等或ひはこれに準ずるものと看做されるかである、これまた第一の問題より說いて演繹的にこれに及ぶことが順序であり、第一問は第二問の「前問題」であるが、强ひて第二問だけ切り離して、一應檢討して見ることとしよう

先づ軍票は進駐軍の屬する本國政府の權限において發行するものであるが、所謂日系通貨は軍の駐留する國の機關により發行せられたものであるこの種機關は僞機關、傀儡機關と呼ばれてはゐるが、法的には日本の機關ではない、次に日本はその發行した軍票については、最初よりその用途完了とともにこれを回收する方針であつたのであるが、日系通貨は法的には中國の通貨であり、兌換或は回收等の責任があるとすれば、これは中國當該機關が負ふべきものである、從つて軍票とは本質的に異るものである、但し日本の實力制壓下に設立された銀行の發行券である故日本において賠償の責任があるとする見解があるとすれば、これは上揭第一問に屬するものである

若し軍票と日系通貨は形と發行手段を變へただけで、實際においては軍票の代用物であり、結局において日本軍の軍費調達に使役されたものであるとすれば、政治論或ひは經濟論または實質論よりその當否は別として、法的に兩者の相違する點はこの議論自體のうちに含まれてゐるといへる、殊に先に關說した湖南作戰の場合のやうに日本軍が中國の別地域に對して新行動を起し、新にこれを占領下に入れていはゆる舊法幣と儲備券を同時に使用した場合、占領地の住民よりみれば儲備券の軍票性は顯著であるが、これは滿寧兩政權の對立に伴ふ事態で、恰も邦貨を持參した場合と同樣であり軍票そのものとは區別されなければならぬ

△獨波戰における軍票

第二次世界大戰は一九三九年九月一日、ドイツ政府のポーランド進擊によつて開始せられた、以下第二次世界大戰に現はれた軍票、主としてドイツの軍票について、戰爭の發展に順じて述べよう

第一に來るのはポーランドにおける軍票である

ポーランド戰開始後間もなく、ドイツ陸軍最高

司令官フオン・ブラウヒツチユ將軍は、一九三九年九月十一日ポーランド占領地域における法律的支拂手段(gesetzliche zahlungmittel)に關する命令を發し、公布の日卽ち九月十三日より施行したのであるが、其の第一條に於てポーランド占領地における法的支拂手段は、ライヒス・マルク及びズロチーとするとし、第二條において兩通貨の比率を規定して、一ズロチーはドイツの五十プフエンニヒとした、卽ち二對一としたのである、この段階に於てはドイツ軍は、その携行した自國通貨と占領地の在來通貨を使用したもので、固有の軍票はまだ使用されなかつた、然し間もなく軍票は登場した、フオン・ブラウヒツチユ最高司令官による一九三九年九月廿三日のドイツ信用金庫に關する命令(Verordnung über Reichskreditkassen)である、原語通りとすればライヒの信用金庫卽ち國家信用金庫であるが、ライヒはドイツを指すのであるから、以下總てライヒのところはドイツを以て現はすこととする、本令は九月二十六日に公布、卽日施行されたのであるが、以下その骨子を說明する

本令は全文十六條、第一章組織(第一條乃至第四條)第二章營業範圍(第五條乃至第九條)第三章ドイツ信用金庫券の發行(第十條乃至第十四條)及び第四章補則(第十五條及び第十六條)より成るが、この中より必要なものを選んで軍票としての信用金庫券を說明することとする

ドイツ信用金庫(Reichskreditkassen)とは、ドイツ軍に占領せられたポーランド共和國の諸地域に於て軍票發行管理機關として設置せられたもので、この軍票をドイツ信用金庫券(Reichskreditkassenscheine)と稱した、信用金庫はポーランドの占領諸地域に設置せられたのであるから複數であるが(第一條第一項)その總理事部に相當する管理委員會(Verwaltungsrat)はベルリンに設置せられ(第一條第三項)總事務所に相當する中央管理局(Hauptverwaltung)は陸軍最高司令官の決定する所に設置せられる規定であり(第一條第二項)從つて總理事部の管理委員會はベルリンに常置せられたが、その總事務所である中央管理局は戰局或は進駐地の事情に應じて、便宜の地に設置せられ、且つ必要に應じて移動し得たのである、具體的にはポーランドの場合は中央管理局は後に一九三九年十一月八日の命令をもつて、クラカウに移轉された、更に注意を要するのは信用金庫の設置は、オーストオーバーシュレジエン卽ち東上シレジヤを除外したことである(第一條第一項)蓋しドイツ政府は作戰開始の當初より、このシレジエン地域を失地恢復要求中の一つとしてゐたので、通貨體制においても一般占領地と異にした、卽ちオーストオーバーシュレジエンに對しては、ポーランド占領地に對するドイツ信用金庫に關する命令の前日、卽ち一九三九年九月二十二日附陸軍最高司令官のこの地域における支拂手段に關する命令により、同年十月一日以降ズロチーは法律上の支拂手段としての性能を奪はれた、同時に小額貨幣を除き十、五、二のズロチー支拂手段は、一九三五年十月十五日までにライヒス・マルク支拂手段に引換へられることとされたのである、序に一言すればドイツ政府は一九三九年十月八日の總統令を以て、ポーランド廻廊及びシュレジエン地域をドイツに併合し、爾餘のポーランド內ドイツ軍支配地域とは、法律上體制を異にすることとした、東上シュレジエン同樣一九三九年十一月二十二日の併合東部地域におけるドイツ通貨施用に關する命令で、東部地域(Ostgebiete)でも十二月二十七日よりズロチーは法律的支拂手段でなくなり、引換期間は同年十二月九日迄とされた

△ドイツ信用金庫の組織

ポーランドにおけるドイツ軍票機關として設置された信用金庫の組織に關しては、ベルリンにその中央理事部として管理委員會を置き、適當の地にその總事務所に相當する中央管理局を設けることとした點は旣に述べたところであるが、その他の點について今少しく說明することとする

ベルリンの管理委員會はドイツ國立銀行(ライヒス・バンク)總裁の指命する委員の外、大藏大臣及び經濟大臣の各代理者をもつて委員とする、(第一條第三項)中央管理局には少くとも二名の理事より成る理事部(Vorstand)を置き、管理委員會においてこれを任命する(第二條第一項)

中央管理局は各信用金庫の設置、所在地を決定しその理事部を任命し、またその業務を規定する、（第二條第二項）信用金庫の具體的設置は、最初一九三九年九月二十八日の中央管理局布告で、クラカウ、タルノウ、チエンストチヤウに設置され次で同年十一月一日の同布告で、ワルシヤワ、ルブリン及びラドムに增設し、更に十一月八日の布告でルツエリフ及びノイ・ザンデツに、また十一月二十六日の布告でキールチエ及びペトリカウに增設した、かうした數次の段階はドイツのポーランドにおける作戰、統政地域の擴大と呼應するものである

中央管理局の布告は同局理事二名により成されるときに拘束力を有する、もつとも右布告は管理委員會の任命した代理者によつても發することが出來た（第二條第三項）

次に各地信用金庫の對外的代表機能であるが、各信用金庫の理事は法廷內及び法廷外において各金庫を代表する、法廷において代表するとは信用金庫を代表して、訴訟の當事者となる意味である理事部の布告は當該信用金庫の營業範圍に屬する事項につき、二名の理事またはその代理者により發せられる時に拘束力を有する、（第三條第一項）各信用金庫は稅金、課金、その他一切の手數料を免除せられる、（第三條第二項）

管理委員會は信用金庫の最高理事機關であるから、中央管理局の採つた措置に關して常時報告を受け、信用金庫の全營業を知得すべき權限を有する、中央管理局は各月末に管理委員會に對して、發行された信用金庫券の總在高及び手許準備金に關する計算書を提出することを要する、（第四條）

以上は第二次世界大戰に當り、ドイツ政府が軍票機關として設置した信用金庫に關する最初の組織形態で、戰局が各地に發展し、ドイツ軍の占領地域が擴大するとともに信用金庫に關する法規もその都度多少の變動はあつたが、その根本構成において大差はなかつたのである

△ドイツ信用金庫券の發行

ドイツ信用金庫の一般營業範圍に關する第五條乃至第九條の規定は、さして重要關聯性もないから省略して、直ちにその軍票發行機能について述べることとする

ドイツ信用金庫中央管理局はドイツ信用金庫券を發行した、その單位は二十、五、二及び一各マルク並びに五十プフエンニヒであつた、（第十條第一項）信用金庫券は既に指摘したオーストオーバーシュレジエンを除くポーランドの占領地域を限つて法律的支拂手段（gesetzliches Zahlungsmittel）とされた、（同上第二項）かく金庫券はポーランド占領地域だけを目標として發行されたものであり、その流通はドイツ本國その他ポーランド占領地域以外に及ばなかつたのであるから、正しく軍票である、しかもこの軍票は他の通貨の代用證券ではなく、法的支拂手段とされたのである から、占領地における法貨であり、强制通用力を有する通貨であつた、支那事變下におけるわが軍用手票とこの法的性格において異るところである

ドイツ信用金庫券に强制通用力を賦與したのはドイツ陸軍最高司令官の權限による、占領軍が占領の事實により占領地における敵國の權力を排除し、自國の權力をこれに及ぼすことは、既に指摘したところであり、新たな法貨の發行使用もこの權力行使態樣の一である

ドイツ信用金庫券はポーランド占領地域における强制通用力ある通貨であるが、決して唯一の法貨ではない、蓋し今まで發せられた命令により、ドイツ國の支拂手段を受理する義務の存する場合は、これに對して何らの變更はないと規定されたのであるが、（第十條第三項）本規定に關しては先に述べた一九三九年九月十一日のポーランド占領地域における法的支拂手段に關する命令を想起すべきである、從つてポーランド占領地域においては、軍票のドイツ信用金庫券、ドイツ本國のマルク貨及びポーランド在來のズロチー貨が併行して使用されることとなつたのである、然しこのうちドイツ本國通貨、卽ちライヒス・マルクがやがて法的支拂手段の列から外されることは後に說明する

ドイツ信用金庫中央管理局は金庫券を發行するに先つて、金庫券の明細を公告しなければならない、（第十條第四項）中央管理局は本規定に基き

一九三九年九月二十八日、五十プフエンニヒ一、二及び五の各ライヒス・マルクを流通に置く旨並びにその明細を公告した

△信用金庫券に關する諸規定

軍票が單純にある通貨の代用證券であり、隨時本貨に引換へられるものである場合は、軍票の發行準備といふことは問題とならぬのであるが、ドイツ信用金庫券のやうに占領地における强制通貨である場合は、その發行準備如何が問題となる、少くともポーランド占領地に於る信用金庫券の場合はその發行準備を規定した、卽ち發行された信用金庫券に對しては、第一に一定の貸付業務又は爲替業務によりする信用金庫の債權により、第二にドイツの支拂手段による現金、ドイツ國立銀行(ライヒス・バンク)並にドイツ淸算金庫(Deutsche Verrechnungskasse)に於ける殘高、ドイツ國庫證券の手持により、第三にドイツ國家に對する貸附債權により、一定限度に準備しなければならなかつた、(第十一條)

次に信用金庫中央管理局は滅損して使用不能となつた金庫券の回收に關し、又流通不能となつたものの破棄につき、更に模造又は僞造したものの處置につき決定する、(第十二條)これは模造券又は僞造券の回收、引換等專ら銀行業務的措置に關するもので、刑罰的措置を含むものではない、蓋し刑罰的措置に關しては別に規定があり、ドイツ信用金庫券を模造又は僞造する者、若くは模造又は僞造したものを獲得して流通に齎す者は、二年を下らぬ禁錮に處される(第十三條第一項)この刑罰以外に、凡そ犯罪行爲に關係ある物は沒收される、特定の何人も告發、もしくは有罪の判決を受けぬ場合、且つ別にこれに對する前提の存する場合も沒收は獨立に認められ得る(第十三條第二項)以上の犯罪に對する未遂も罰せられる(同第三項)

これらの犯罪が行はれた場合その裁判には何人が當るか、ドイツ軍の占領地における刑事裁判機構としては、初步的な機構としては統監府内の司法管轄に關する一九三六年十月二十六日の命令があるが、正規のものとしては後に一九三九年十一月十五日の特別裁判所構成命令があり、一九四〇年二月十九日の一般裁判所構成命令がある、前者は特定事件の裁判に當るものであるから、今問題としてゐるドイツ信用金庫券に關する犯罪は後者の第七條第二項第一號中、ドイツの利害侵犯事件の管轄が適用されるものであらう

最後にドイツ信用金庫券終局の處理であるが、これについては信用金庫の解散後、金庫券は回收廢棄する旨規定せられた、(第十四條)この問題についてはライヒス・マルクの使用停止と關聯して說明しよう、卽ちポーランド占領地域では、既にマルク單位の軍票が導入された以上、ドイツ本國のマルクは引揚げて差支なかつたのであるがこれは一九三九年十一月十五日の外國爲替に關する命令が同十一月二十日より施行されるとともに、最早ライヒス・マルクは法律的支拂手段とはせられぬこととなつた、卽ち同命令は外國の支拂手段を定義して、ズロチーによらぬ一切の支拂手段とし、且つドイツ信用金庫券が回收せられぬうちは同信用金庫券を以て國內支拂手段とする旨規定し(第二條第一項第二號)ライヒス・マルクを支拂手段より外したのである、但し先にも一言したドイツに併合された東部地域(オーストゲビーテ)では、併合とともに同地に既設のドイツ信用金庫は一九三九年十二月一日よりライヒス・バンクの機構に改められた、同地に流通してゐた信用金庫券は回收されたのである

ドイツ政府がその發行金庫券を終局的には回收する建前を取り、明文を以て規定したことは、軍票處理方策として注意すべき點である、不回收軍票は結局取立金であることは別に指摘した通りである

【附】ドイツ信用金庫ニ關スル命令改正

第一條 一、ドイツ軍ニヨリ占領サレタルポーランド共和國領地ニ對シ、オーストオーバーシュレジエン地域ヲ除キ、ドイツ信用金庫ヲ設立ス

二、ドイツ信用金庫中央管理局ノ所在地ハ陸軍最高司令官ニ於テ之ヲ定ム

三、ベルリンニ管理委員會ヲ設ク、ドイツ・ライヒス・バンク總裁ヨリ指名サルル委員外、

議長ノ下ニ大藏大臣及經濟大臣ノ各代理者ヲ以テ管理委員トス

第二條　一、ドイツ信用金庫中央管理局ハ少クトモ二名ヨリ成ル理事部ニヨリ管理ス、理事部ハ管理委員會ニヨリ任命ス

二、ドイツ信用金庫中央管理局ハ各ドイツ信用金庫ノ理事部ヲ任命シ各ドイツ信用金庫ノ所在地並ニ設立ヲ決定シ其ノ業務ヲ規定ス

三、中央管理局ノ布告ハ中央管理局理事部ノ委員二名ニヨリテ發セラレタルトキハ拘束力ヲ有ス、右布告ハ管理委員會ノ指定スル代理者ニヨツテモ發スルコトヲ得

第三條　一、ドイツ信用金庫ハ其ノ理事部ニヨリ裁判上及ビ裁判外ニ於テ代表セラル、各ドイツ信用金庫理事部ノ布告ハ當該ドイツ信用金庫ノ營業範圍内ニ於テ理事部委員二名又ハ其ノ代理者ニヨリ發セラレタルトキハ拘束力ヲ有ス

二、ドイツ信用金庫ハ其ノ營業ニ對シ一切ノ租稅公課及ビ手數料ノ免除ヲ享有ス

第四條　管理委員會ハ中央管理局ノ處置ニ關シ絕エス報告ヲ受クヘク、ドイツ信用金庫全體ノ營業ニツキ知得スル權利アリ、ドイツ信用金庫中央管理局ハ各月末毎ニ管理委員會ニ對シ發行サレタル信用金庫證券ノ總在高及ヒ手許準備金ニ關スル計算書ヲ提出スヘシ

第十條　一、ドイツ信用金庫中央管理局ニヨリドイツ信用金庫券ヲ發行ス、ドイツ信用金庫券ハ額面二十、五、二及ヒ一ライヒスマルク並ニ五十ライヒスプフエンニヒトス

二、ドイツ信用金庫券ハ第一條第一項ニ示サレタル地域ニ限リ法律上ノ支拂手段ナリ

三、右ニツキ今迄發セラレタル命令ニ基キ、ドイツ國ノ支拂手段ノ受理ニ對シ義務ノ存スルモノニツイテハ何等ノ變更モナキモノトス

四、ドイツ信用金庫中央管理局ハ發行ニ先立チドイツ信用金庫券ノ明細ヲ公告スヘシ

第十二條　管理委員會ハ滅損シ又ハ使用不能トナリタルドイツ信用金庫券ノ回收ニ關シ又最早流通不能トナレルモノノ廢棄並ニ摸造サレ又ハ僞造サレタルモノノ處置ニツキ決定ヲ行フヘシ

第十三條　一、ドイツ信用金庫券ヲ摸造シ若シクハ摸造又ハ僞造セルモノヲ獲得シテ流通ニ齎ラセル者ハ二年ヲ下ラサル禁錮ニ處ス

二、刑罰トトモニ犯罪行爲ニ關係アル物ハ沒收ス、特定ノ何人モ告發サレス及ヒ有罪ノ判決ヲ受ケサル場合モ、且ツ他ノ點ニオイテコレニ對スル前提ノ存スル場合モ沒收ニ關シテハ獨立ト認ム

三、未遂罪ハ之ヲ罰ス

第十四條　ドイツ信用金庫ノ解散後ハドイツ信用金庫券ハ之ヲ回收廢棄ス

第十五條　本命令ハ公布ト共ニ效力ヲ生ス

一九三九年九月二十三日、本部ニテ

陸軍最高司令官　フオン・ブラウヒツチユ

【訂正】軍票の法理論（五）二八八七頁（註二）の「現地軍當局談」は「南支軍當局談」の誤につき訂正

（入江啓四郎）

國際航空輸送に地域別協議會

（モントリール二十一日發SF）モントリールでは各國政府代表による臨時國際航空機構會議開催とは別に各國五十七航空會社の國際航空輸送協會の會議が開かれてゐるが、世界各地域別に九つの地域協議會を設置するに決したといはれる、右地域協議會では各關係航空會社が共通の問題に關する討議を行ひ、最低運賃率、サーヴイス、坐席豫約手續、廣告規約等について一定の標準を設定し空輸會社の競爭を防止せんとするものである「ニユーヨーク・タイムズ」紙特派員ジョン・スチユアートの報道によれば、北大西洋協議會は近く招集汎米航空會社提案のニユーヨーク―ロンドン間の旅客運賃二百七十五弗案に關して協議する豫定である、なほ同協會々長H・J・シミントン氏（カナダ代表）は一九四六年十月第二回會議がカイロで開催されるまで現職に止まる筈である

昭和二十年十月廿六日(金)
第三五八六號
同盟通信 海外電報
(249)

昭和二十五年十月廿日第三種郵便物認可
海城銀行人 田中正太郎
東京都麹町區日比谷公園一番 社團法人 同盟通信社

キスリング死刑執行

(オスロ二十四日發SF)ノルウエー元首相ヴイドクン・キスリングは二十四日午前二時四十五分アケルシユス城で銃殺刑に處せられた、キスリングは去る九月十日死刑を宣告され、直ちに控訴したが却下された

【目　次】

獨銀行及び銀行家の調査開始……二九二二
米陸海軍再編成に愼重……〃
ドナルド氏再び重慶へ……〃
經濟社會理事會案具體化……〃
アンラに新資金……〃
パレスチナで送油管敷設を許可……〃
洪、總選擧決行……〃
【對日論評】
婦人參政權の確立と日本……二九二三
【戰後處理】
聯合國諮問委員會各國代表指名……〃
【米　國】
意見具申書提出……二九二四
キング、陸海合同に反對……〃
空軍の功業を强調……〃
海外派遣軍を大巾に減員……〃
陸軍二百萬復員……〃
陸軍次官後任決定……〃
【歐　洲】
伊、餘剩軍需品購入契約を締結……二九二五
【資　料】
外國經濟院廢止に關する大統領行政令……二九二六
【今日の話題】
「ブラウダ」紙の歷史……二九二七
戰爭花嫁の示威運動……〃

大西洋橫斷旅客空輸開始

(セントジョーンズ=ニューファウンドランド二十四日SF)發汎米空輸會社を初めエキスポートTWAの三航空會社は愈々ニューヨークから大西洋橫斷歐洲向けの旅客及び郵便物空輸事業を開始することとなつた、右はニューファウンドランド上空の飛行權を暫定的に獲得した結果である

日本戰爭犯罪人は絞殺か

「スターズ・アンド・ストライプス」紙二十五日=マニラ發INS)マツカーサー元帥は日本戰爭犯罪人の死刑執行は銃殺刑よりも絞殺刑とすべきであるとの見解を抱いてゐるといはれる、これはマツカーサー元帥の某友人が二十四日インターナショナル通信社の特派員に獨占的に語つたところで同氏は自己の氏名の報道を禁じたマツカーサー元帥はこの友人に對して次のやうに語つたといはれる

銃殺は軍人に對して與へられる死の方法であるこれに對し、絞殺綱は殺人者、强姦者、戰爭犯罪人に對して用ひられる、自分が戰爭犯罪人と看做してゐる者の中には現在マニラで公判を待つてゐる山下奉文大將、近く裁判のため東京からマニラへ移される豫定の本間雅晴中將等がある、彼等は戰爭犯罪人として軍服の著用を認めてやる資格のない者であると考へてゐるこの報道を裏書きする一つの材料として、普通の俘虜ならば、當然支給される筈の俸給を山下大將は支給されてゐないといふ事實が明らかにされてゐる

なほこの某友人の言によれば、マツカーサー元帥は各般の法律的手續きが手間取つて公判開始が遲延してゐることに對し不滿の念を抱いてゐるとのことで同元帥は裁判を行ひ處刑することを希望してゐるといはれる

原子爆彈原理の逆行に成功

「スターズ・アンド・ストライプス」紙二十五日=UPシエネクタデイー發)ゼネラル・エレクトリツク會社は二十四日同社のベータトロンと稱する新裝置に就き發表した、これは巨大な銀製の機械でその中にドーナツ型の眞空管があつてこの中を電子が磁氣學的に加速されて殆ど光線に近い速度で廻轉し、千萬ボルトを帶電する、この電子を磁氣的に廻轉運動から逸らせタングステンにぶつけると長さ二吋の一億ボルトの線を出し、これを銀材に滲透させると陰陽兩性の電子を生成する、かくて電子エネルギーを物體に移すことが初めて成功した譯で、これは原子爆彈の原理の逆である

獨銀行及銀行家の調査開始

（ニューヨーク二十三日發SF）「ニューヨーク・タイムズ」紙フランクフルト・アム・マイン電が傳へるところによれば、最近聯合國軍事政府内に新たに設けられたカルテル及び在外資産部はベルリン六大銀行を含むドイツ銀行組織並びにその重役連についての調査を始めてゐるが、すでにナチ黨と六大銀行との關係につき確證が上り、ここ數日中にこれに關聯し何等か重要な動きがあるものと豫想されてゐる、今までの調査によるとドイツの銀行及び銀行家は併合及び占領地域における支配、搾取の尖兵となるとともにドイツ經濟の總力戰的展開に主導的な役割を果してゐる、さらに判明したところによるとこれらの銀行は占領地における公私財産の略奪、奴隷勞働の虐待、國内における被迫害者財産の沒收などに直接的間接的に寄與してゐると信ずべき節がある

陸海軍再編成に愼重

（サンフランシスコ二十三日SF）米國第三十八空母機動部隊司令長官ジョン・タワーズ少將は二十三日、ハリウツドから放送演説を行ひ最近米國で問題となつてゐる陸海軍を統合する單一國防省の設置問題に關して次のやうな意見を表明した

「現在の米國陸海軍を統合するとかこれを再編成するとかいふ問題を取扱ふに當りわれわれは先づ第一にあらゆる方法であらゆる目的に使用された米國の一大空軍力といふものが今次大戰の勝利に著しく貢獻したといふ事實を考へねばならぬ

今次大戰において重要な地位についてゐた將校なら現在の米國陸海軍の機構に種々の缺陷があることを認識してゐるに相違ないが、これを如何にして改善するかについては意見が非常に相違してゐる、現在の機構の改善問題は國家として非常に重要な問題であり我儘や偏見は許されない」

ドナルド氏再び重慶へ

（サンフランシスコ二十四日發SF）蔣介石主席顧問で戰爭中日本軍のために比島で抑留されてゐたウイリヤム・ドナルド氏（七十歳）は二十五日カリフオルニアを出發して重慶に向ひ、再び從前通りの任務に就くことになつた、同氏は出發に際し中國の經濟的政治的前途に對し樂觀的な氣持を抱いてゐる旨語つた

經濟社會理事會案具體化

（ニューヨーク二十三日發SF）「クリスチヤン・サイエンス・モニター」紙の報道によれば、桑港會議において決定した國際安全保障機構の經濟社會理事會案に關し、二十三日ロンドンでその詳細具體計畫が發表された、中間委員會では早速審議を開始、戰爭によつて生じた經濟的社會的問題の急速解決を目ざして經濟社會理事會の設置を急いでゐる、同案についてはすでに、主要國は贊意を表してをり、大體原案通り採擇されるものとみられる

アンラに新資金

（ワシントン二十二日發SF）トルーマン大統領は議會に對し、冬季の歐洲救濟計畫のためアンラに卽時五億五千萬弗の支出承認を與へるやう要請した

パレスチナで送油管敷設を許可

（エルサレム二十三日發SF）パレスチナ高等辨務官はサウデイ・アラビア送油管のパレスチナ内通過を許可することになつた、右は去る九月ロンドンにおいて調印された米英石油協定に基きとられた措置である

洪、總選擧決行

（ブダペスト二十三日發SF）ハンガリーの四大政黨は共同聲明を發し來る十一月四日總選擧を行ふ協定が成立した事實を確認した、この選擧には合計七政黨が參加することになつてゐる、因に現在の政情では週末までにゾルタン・チルデイー氏を首班とする新聯立内閣が成立するものとみられてゐる

昭和二十年十月廿六日(金)
第三五八六號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

【對日論評】

婦人參政權の確立と日本

(ワシントン二十三日發SF)米下院外交委員會の有力委員で映畫俳優メルヴイン・ダグラスと結婚してゐるヘレン・ダグラス夫人は日本における婦人參政權の問題に關聯し、次の通りの見解を發表した

△婦人參政權の意義

日本の内閣が婦人に參政權を與へることに決定したのは、日本の民主々義促進上大きな足跡である、降伏條件において日本は基本的な人權を認め民主々義機構を確立する旨誓約した、人權の中主要なものは社會の全員が機會均等の原則を享有することであり、法律を守るすべての人間に政府のあたへる特權を差別なく提供することが肝要である、日本においてはその全歷史を通じて社會は純粹に男性社會であつた、習慣や法律によつて日本婦人は劣つた存在とみなされ、男性の課す規律に從はねばならぬものとされてゐた、日本が軍閥階級に特別の敬意を拂つたのはこのためであらうか婦人を國政から締め出したために日本は近代文明の高尙な部面に對して盲目となつたのではなからうか、啓蒙的な新時代の到來した現在日本は何時までもその古い男性獨占政策を續けてゐる譯には行かない、若し日本が何時までもそれを固執するならば日本は進歩的な世界輿論から見離されて了ふであらう、マツカーサー元帥の指令に追隨して内閣が婦人に參政權を與へることを決議したことは人間の自由の基本的原則に對する正當な寄與である、日本の婦人に對して平等の參政權を附與するといふ發表だけでも重要な措置であるが、適當な法令によつてこれを具現化する必要があることはいふまでもない、これまで日本では何事かを成し遂げるといふ宣言をするだけでそれを實際に實行した場合と殆ど同じくらゐに價値があると看做す傾向が强かつた、また法令が施行されただけでもいまだ不十分である、貪慾な軍國主義者と同じ範疇に屬する利己的な人達が弱者や無智な人達を利用しようと企てないとも限らない

△自由の維持を强調

自由の代償として、永遠に警戒心を弛緩させてはならない、日本は、嘗て米國が體得したやうに自由であることは決して容易な業ではないことを會得するであらう、自由を維持し得るためには人種宗教その他の差別を超越して萬人に對して均等な機會を與へる用意がなければならない、これは應々にして非常に困難なことである、自由の戰は最後には各人の心の中で勝利を收めねばならない日本の婦人はかれ等に與へられたこの機會を有效に使ふといふ重大な責任を有する、參政權の獲得とは、單に一票を投票箱の中に投ずるだけのことではなく、選擧民の決定せねばならない諸問題を研究し、各立候補者の能力を比較せねばならぬことを意味する、優れた政府が成立し得るためには識見のある選擧民の存在が不可缺である、米國はその女性達が參政權の責任を立派に果してゐることを誇りとしてゐる、そして米國の婦人達は日本女性が軍閥の排除と平和の促進を目標とする眞の代議政治體制實現のために萬全を盡すことを希望してゐる

【戰後處理】

聯合國諮問委員會各國代表指名

(ワシントン二十三日發SF)國務省は二十三日「日本問題に關する聯合國諮問委員會の第一回會合は來る十月三十日に開催される豫定で、ソ聯を除き各招請國は全部代表の指名を終了した」旨發表した

米意見具申書提出

（ワシントン二十二日發SF）米國務省は、ソ聯＝ハンガリー經濟協定に關し英ソ兩國政府に「意見具申書」を送り、この種の協定を締結する前に三國が協議すべきことを要請した、國務省はハンガリー、ルーマニア、ブルガリアの如き嘗ての衞星國を休戰期間内に、充實した内容を有する長期間の經濟協定を結ぶことは米英ソ三國のすべてが關心を拂ひ、且つ責任を有する事柄である、米國政府は英ソ兩國とともに喜んでハンガリーの經濟再建援助のための協力計畫を檢討しようと發表した、なほ國務省の入手した情報によればソ聯、ハンガリー兩國は期間一ケ年の物資交換協定及び期間五ケ年の經濟協力協定を商議中といはれる

キング、陸海合同に反對

（ワシントン二十三日發SF）米聯合艦隊司令長官兼海軍作戰部長アーネスト・キング元帥は二十三日陸海軍合同案に反對、かかる措置は軍事的觀念を粗雜に規格化する時代錯誤であると痛烈に非難した

空軍の功業を强調

（東京二十二日發SF）太平洋米戰略爆撃隊司令官バーネイ・ジヤイルズ中將は二十二日東京において、陸、海、空三軍を統轄する單一の國防省を設置する案を主張し、更に次のやうに言明した　對日戰において空軍の活動によつて五十萬人の米人の生命が救はれた、空軍によつて三十の日本主要都市は事實上破壞し盡され、日本船舶の八〇%が滅された、また同じく空軍の活動により日本の銀生産量の九割は失はれ、鹽の生産量も生活を維持するに必要な最低限の半分以上に減じたものと見られる、終戰の際日本にはガソリンの油槽船一隻しか殘つてゐなかつた

海外派遣軍を大幅に減員

（ワシントン二十三日發SF）米國海軍省は日本及びドイツにおける占領軍を含めて海外派遣軍を明年七月一日までに八十七萬に減員する旨二十三日發表した、從つてそれまでに三百七十五萬の兵員が海外から歸還する譯である

陸軍二百萬復員

（ワシントン二十三日發SF）米國陸軍省は去る五月十二日以降十月十九日までの陸軍復員數は百九十一萬九千人に達し、二十二日現在では二百萬を突破したものと推定されてゐる旨二十二日發表した

陸軍次官後任決定

（ワシントン二十三日發SF）トルーマン大統領は二十三日ケネス・C・ロイヤル代將を新陸軍次官に任命した、新陸軍次官は前次官ロバート・Cパターソン氏が陸軍長官に昇進した後任となるわけで、上院の承認を經て正式に就任が決定する、ロイヤル新次官は第一次世界大戰に從軍し、眞珠灣事件後大佐として陸軍に復歸した、一九四二年にはルーズヴエルト大統領によつてナチス破壞工作員の公判における辯護人に指名され、翌一九四三年代將に進級した、カロライナ州上院議員、同州辯護士會長等を歷任したこともある

餘剩軍需品購入契約を締結

（ローマ二十二日發SF）イタリア政府は米國軍需品處理委員會との間に總額二百五十萬弗の餘剩軍需品購入契約を締結した旨十八日發表した、購入すべき軍需品は大部分トラック及び同部分品である

昭和二十年十月廿六日(金)
第三五八六號

同盟通信

海外電報
(第三種郵便物認可)



外國經濟院廢止に關する大統領行政令

—サンフランシスコ放送—

△國務省への移管機能

外國經濟院は一九四三年九月二十五日の大統領行政令第九三八〇號により設置された、以下の命令により外國經濟院はその活動に終止符を打ちその機構はそれぞれ關係條理に從つて處分されることになつた

外國經濟院の機能中武器貸與施行事務、米國のアンラ參加事項および一部解放地域よりの特定戰略資材の買上げに關するものはすべて國務省に移管される、その内容詳細記左の通り

A、一九四一年三月十一日付命令の改訂に從ひ外國經濟院に委ねられた米國の國防及びその他の理由のための武器貸與援助の實施

B、一九四四年七月六日の大統領行政令第九四五三號により規定された米國の聯合國復興救濟局への參加事項

C、一九四三年九月二十五日付大統領行政令第九三八〇號第四條に示された解放地域における資材の調達及び需要の充足に關する活動

D、海外において行はれる經濟及び商業情報の通報、蒐集、分析

E、占領地區管理措置の計畫

F、一九四二及び四三年度國防費向大統領非常基金(支出承認額)中一九四三年二月一日外國經濟院に割當てられた額の管理

△RFC及び商務省移管事項

復興金融會社に移譲せらるべき外國經濟院所管事項左の通り

A、ゴム開發會社、石油貯藏會社及び米國商事會社の機能、株式資本、資産及び負債、復興金融會社の理事會は以上各會社の理事會を再構成するものとす

B、農務省に移管される分を除き商品の購入機能、但米國商事會社の海外物資の購入を含む

商務省に移管される外國經濟院の機能は左の如くである

A 輸出統制に關する事項、一九四〇年七月二日の法律第六條に基く外國經濟院の機能すべてを含む

B 現在合同參謀本部の命令下にある工業技術情報委員會

C 外國貿易及び國内商業に關する機能外國取引及び情報清算局の機能を含む貿易上の施設

D 本條項により移譲されないその他の事項、外國經濟院の最終清算事務を含む

△在外餘剩財産處分權は國務省へ

農務省に移管さるべき事項は外國食糧問題局及びその他食糧(一九四二年十二月上旬大統領行政令第九二八〇號十條により規定さる)食糧機械及びその他食糧施設に關するすべてである

一九四四年の餘剩財産法の趣旨及び米國の對外政策にしたがつて活動する單一の機關に在外米國財産の統一的處分をなさしめるために陸海軍清算委員會の機能及び敵國より沒收せる在外財産につき陸海軍省が有する處分權をすべて國務省に移譲する、國務省はかねてより一部船舶を除き在外餘剩財産處分權をすべて一元的に管掌し一九四四年の餘剩財産法の趣旨を實現せんと希望してゐた上記陸海軍清算委員會の機能は一九四五年一月二十八日の陸軍省覺書八五〇號の四五及び一九四五年二月一日の海軍長官書翰を含む各種權限附與を指す

陸海軍省は敵國より沒收せるものを含め餘剩なりと宣告されたすべての在外財産に關する財政上その他の數字を保管し、在外財産處分上必要な人員へ輸送手段、管理その他施設を國務省に提供すべきものとする、これらの提供に對しては國務省より對價を支拂ふ必要はないしなほ以上「在外」なる言葉は米本國内領及び外領以外の土地にあるものを意味する

陸海軍長官は管轄下の餘剩財産處分關係官に對し右移譲に協力すべく命令を發し、國務省を援助せしむる

【今日の話題】

「プラウダ」紙の歴史

「タイム誌」十月八日號

ソ聯では大抵の制度は近年出來たものばかりだが、この中にあつて最も古いものは、創刊以來三十三年の共產黨の日刊公報機關紙「プラウダ」（眞實）で、これは先週一萬部目を出した、（但し發刊當時の六頁建は戰時中資材不足のため四頁建に削減されてゐる）

「プラウダ」紙の設立者は三人で、その中の二人は今尙健在で活躍してゐる、最初の編輯者のソ聯外務人民委員ヴイアケエスラフ・モロトフ氏は共產黨の宣傳、運動、統成機關たることとのライ・レーニン氏の命により着手した

「プラウダ」紙はづつと以前に反政府運動から政府の運動機關に變革したが、今も矢張りその線にそつてゐる、これがスターリン氏のやることだ「プラウダ」紙はまた全く國家主義的で國外のニュースには僅かしか紙面を割かない、そのため日本の降伏通知も一日遲れた

「プラウダ」紙は發刊當時には發行部數は四萬部であつたが、第二次世界大戰の前には三百萬部に增加するに至つた、最近では大體二百萬部（米國での最高の賣高を有する國家主義的色彩のタブロイド紙の「ニューヨーク・デーリー・ニューズ」と同じくらゐ）を印刷してをり、もし用紙さへ十分にあれば、現在の發行部數を三倍に引上げることはたやすい事だ、（因みに一部二〇コペクスで米貨で約四セントである）

「プラウダ」紙はマンハツタンの二つのブロツクをあはせたくらゐの大きさの風のよくとほる工場のロータリー印刷機（大部分は米國製）にかけられ、他の二大紙即ち政府機關紙「イズヴエスチヤ」や赤軍機關紙「赤い星」紙と共にモスクワの朝の新聞賣場に出る、他の「プラウダ」版は（空輸された臺紙から）同日レニングラード及びクイヴイシエフで印刷されバク及びロストフでは翌日印刷される

△鬪爭の新聞業

「プラウダ」紙は年の經過によつてその調子をおとしはしなかつた、第一萬部目の發行にあたり現編輯長のデヴイツド・イオシフヴイツチ・ザスラフスキー氏は新聞の自由につき要旨次の評論を發表した

「西洋の國々でよぶ新聞の自由とは資本主義の出版人が部下の記者を保持するための綱に過ぎない、もしその綱が十分に長ければ、言論の自由の繁園はそれに比例して長いし、もし綱が短かければ言論の自由の範圍も減少する

たとへば「ハースト」は屢々記者に十分な自由を與へ、ソ聯人を自由に攻擊するために鎖からときはなつてゐる

ソ聯の通信員は外部からの意見の影響を享けないため、自由であり、またソ聯の評論家は公の職である、かれは仕事のために收入を得るのであつて、金のために働くのではない、外國では評論家の仕事は生活のためであるが、吾々にとつては戰鬪配置にあるのである

これに對して「ニューヨーク・タイムズ」紙の苛辣な隨筆家シメオン・ストランスキー氏は次の通り意見を述べてゐる

「ざつといつて、レーニンがニコライ二世の治世の下にセント・ペテルスブルグでボルシエヴイスト紙を（五年間、途中斷絶したこともあつたが）出版することが出來た事情を新聞の自由だといふなら多分「プラウダ」紙は、吾々の意味する出版の自由をよりよく諒解し得るだらう」

戰爭花嫁の示威運動

（ロンドン二十四日發SF）英國駐屯の米軍は愈々本國へ引揚げることになり、目下船舶の準備が整へられてゐるが、何千名ものロンドンの戰爭花嫁は置いてゆかれては大變とばかり、自分達も連れ歸つて貰へるやうに當局へ請願運動を始めることとなつた、但し示威行進の類は警察當局から禁じられてゐるので一萬人の婦人が集合出來るやうな會場を探してゐるといふ

昭和二十年十月廿七日(土)　第三五八七號
（大正十五年十月廿日第三種郵便物認可　昭和廿年十月廿七日印刷　毎日發行）
印刷人　田中正太郎　東京都芝區田町四丁目廿五番地　印刷所　同盟通信社

同盟通信 海外電報

世界共和國を提案

（ワシントン二十四日發SF）アイダホ選出上院議員テイラー氏は上院に對し世界共和國建設の決議案を提出した、右は世界のすべての國を一共和國旗の下に統合し、もつて人類を恐怖の武器から守ることを目的としたもので同共和國においては軍備の撤廢、軍事教練及び兵役召集を廢止する、一方原子爆彈その他の原子武器の製造を禁止し、ただ理事會が必要と認めた場合のみ警察の目的で使用させる

【目　次】

東亞植民地に自由を與へよ……二九二八
陸海空軍勢力均等化を可決か……〃
戰後米海軍兵力案可決……〃
米國勞働界概況……〃
ソ聯依然回答せず……二九二九
貸與武器使用に反對……〃
米出生及死亡率減少……〃
上院減稅案可決……〃
世界からフランコを締出し……〃
軍事訓練計畫に好感……〃
英本國との貿易を再開……〃
【資　料】
希政界の花形ダマスキノス……二九三〇
フランコ、民軍を設置
（マドリード二十五日發SF）フランコ政府は今回命令をもつて民軍を設置した
英元海相逝去
（ロンドン二十五日發SF）一九三〇年から三年間英海相であつたフレデリツク・ローレンス・フイールド卿は二十四日ヨークにおいて逝去した、享年七十三

國際聯合正式に成立

（ワシントン二十四日發SF）聯合國世界安全保障機構（國際聯合）は米國々務長官バーンズ氏がその議定書に二十四日米國東部標準時午後四時四十五分に批准の署名を行つた結果、正式に成立することになつた、同日これより先にポーランド、ウクライナ、白露兩共和國及びソ聯の批准書が提出され、これによつて國際聯合成立のために必要な批准國は二十九ケ國となつたのである、バーンズ長官は署名後次の通り言明した

國際聯合憲章はこれで各署名國の國法となつたわけである、本日は世界中の平和愛好者にとつて記念すべき日である、余は米國が他の聯合諸國と協力して世界平和維持に萬全を盡すであらうことを約束する

ソ聯をオリンピツクに招待

（シカゴ二十四日發SF）國際アマチュア體育聯盟は從來加入方を求めてきた國だけについて加入を許すかどうかを決定してきたが、從來の慣習を破つて初めて聯盟から自發的にソ聯に加入を招請することに決定した、國際オリンピツク委員會副委員長アヴエリー・ブランデイジ氏は二十三日次の通り發表した

IAAF（國際アマチュア體育聯盟）はソ聯に加入かたを招請した、ソ聯がIAAFに加入すれば、第四十八回オリンピツク競技に參加出來る譯だ、舊ロシアはIAAFに加入してゐたが、ソヴエト政權樹立以來加入してゐない、またオリンピツクの場所はIAAF加入國たる五十ケ國の投票で決定されるロシアは一九一二年ストツクホルムにおけるオリンピツクを最後に競技に參加してをらず、ソヴエト政權樹立後は國内だけで競技會を開催してきた、從つて、ソ聯の競技記錄は公認されてゐないがソ聯がオリンピツクに參加した場合、如何なる記錄を出すかは、いまから興味をもつてみられてゐる

東亞植民地に自由を與へよ

（ワシントン二十四日發SF）元國務次官サムナー・ウエルズ氏は二十四日の「ワシントン・ポスト」及び「ニューヨーク・ヘラルド・トリビューン」兩紙上に東亞植民地紛爭に關する要旨左の論文を寄稿してゐる

「東亞植民地民衆の獨立への希求は愈々熱烈なものとなつてゐるが、聯合國は須くこれら各國民に與へた窮極獨立保障の約束を再確認し、自立が可能となる時期までこれに援助を與へるべきである聯合各國はこの問題につき國際的責任の一端を引受けるべきである

各國は自己の利害にこだはることなく植民地問題解決への主導的役割を擔ふ必要がある、今や澎湃たる自由獲得の要求は全東亞を蔽ひ、これを永きに亘つて阻止することは出來ない、五億人以上が參加し、廣大な地域に亘るこの自由への運動は全面的に直接行動の危險を胚んでゐるが、その解決方法としては國際聯合とこれに屬する信託統治機關の活用が考へられる

今日の米國の民衆は、東亞及び近東の數億の人人が神聖なる自由の獲得を阻止されてゐては平和にして繁榮せる世界の實現は不可能だといふことを熟知してゐる、米國はこの問題につき何等差し迫つた利害關係をもつてをらず、他國とは異つて動機を疑はれることなく主導的措置をとり得る立場にある、米國にして動かなければ、紛爭は組織的國際工作をもつてしてもなほ處置し得ぬ段階に急速に惡化して行くであらう」

陸海空軍勢力均等化を可決か

（ワシントン二十五日發SF）上院陸軍副委員長エドウイン・ジョンソン氏外四名の有力上院議員連の言明によれば、議會は陸海軍統合案の成行如何にかかわらず、陸海軍兩空軍の勢力を均等ならしむるであらうといはれる、なほ陸海軍兩空軍勢力の均等化については二十年餘この方議會としては反對を唱へてきたところである

戰後米海軍兵力案可決

（ワシントン二十四日發SF）米下院海軍委員會は戰後米海軍兵力に關する法案を可決したが、これによると水兵五十萬、士官四萬、及び別に海兵隊所屬海兵十萬、同士官九千五百人が豫定されてゐる

米國勞働界概況

（ニューヨーク二十四日發SF）米國勞働界概況次の通り

△AFL會長グリーン氏はシンシナチにおいて次の通り發表した

AFL執行委員會は勞資紛爭をすべて當事者の自發的協議によつて解決する方針に贊成、政府の戰時中行ひ來つた如き强制調停をうけず、產業別乃至地域別にこの方針で調停を進めるに意見一致した

△ホワイト・ハウスの發表によれば、十一月五日ワシントンに開催豫定の勞資協議會は前戰時勞働局長官ヂョーヂ・テイラーが司會する旨發表した

△シユエレンバツク勞働長官は下院勞働委員會において最低賃金一時間六十五仙を設定する法案に贊成の旨言明、更に向ふ二年以內に右を七十五仙に引上げる計畫を明かにした

△全國の罷業勞働者數は二十四日現在約二十三萬名に達してゐる

△ヘンセル海軍次官補は勞資双方共政府接收精油工場の再開を希望してゐると發表

△全國勞働關係局は二十四日ゼネラル・モータース從業員三十萬の罷業投票を施行した

△シカゴのアメリカン空輸會社從業員二百五十五名はニューヨークに呼應し賃金引上げを要求二十四日罷業に入つた

和昭二十年十月廿七日(土)
第三五八七號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

ソ聯依然回答せず

(ワシントン二十四日發SF)バーンズ國務長官は二十四日の新聞記者會見において、極東諮問委員會出席方について米國よりの招請に對し、米國はソ聯側より未だ何等の回答にも接してゐない事實を明かにするとともに記者團側よりのトルーマン大統領よりスターリン議長に宛てた書翰はアトレー英首相が指摘してゐる外相理事會の行詰りを打開する目的をもつものかとの質問に對しては關知せずと述べた、ついで對ソ借款問題に觸れつぎの通り言明したソ聯に借款要請の意思ありやは知らないが、この問題につきクーリー外國經濟院總裁と話した際、彼は十億弗程度が至當だらうと言つてゐた、余が輸出入銀行に對しソ聯支配下にある東歐への借款供與を手控へよと命じたと傳へられてゐるが、これは正確ではない、また輸出入銀行による棉花買付クレヂツト供與からハンガリーを除くといふ事實もない

貸與武器使用に反對

(ワシントン二十四日發SF)國務長官バーンズ氏は次の通り言明した

「英蘭兩國軍はジャワの印度支那人國家主義者を鎭壓すべく武力を行使してゐるが、米國としてはこのやうな政治上の目的のために武器貸與制により供給した武器が使用されることに對しては反對である、この米國の態度は世界いづれの地方についても適用される」

なほ米國はさきに極東諸植民地の紛爭に對し不介入を聲明し、要請があれば調停に立つ用意ある旨を明かにするとともに、關係各國は植民地人民の自治政府樹立への準備を進めてやるべきだとの意向を强調してゐた

米出生及死亡率減少

(ワシントン二十四日發SF)米國々勢局の報告によれば、米國における一九四四年度の出生率及び死亡率はいづれも一九四三年度に比し減少したといはれる

上院減稅案可決

(ワシントン二十四日發SF)米上院本會議は總額五十七億一千八百萬弗に上る明年度分減稅案を可決した

世界からフランコを締出し

(メキシコ・シテイ二十四日發SF)二十三日夜メキシコ・シテイにおいてフランコ反對の民衆大會が開催されたが席上全世界各國によるスペイン・フランコ政府との國交斷絶決行が主張された

軍事訓練計畫に好感

(ワシントン二十四日發SF)トルーマン大統領の發表した一般軍事訓練計畫の提案については議會の態度は未だ明確でなく、具體的審議に入る前に一應右計畫に對する輿論の反響を見極めんとしてゐる、ホワイト・ハウス當局の發表では各地からの情報を綜合するに一般國民の反響は良いといはれ、一部の新聞もこれをもつて將來の不幸防止の保障として積極的に支持してゐる、尤も米紙の內には懷疑的な論調もあるが、大體において大統領がかかる提案を行つたことの果敢さを買ふものが多い、この提案に對する議會の色分けは大別してほぼつぎの如きものと觀測される

一、積極的に支持するもの、これは少數であらう

一、靑少年の敎育に支障ありとの見地から大統領の計畫を改訂せんとするもの、これは大多數を占めるものと豫想される

一、自發的訓練を主張し、强制を不可とするもの これもまた少數とみられる

英本國との貿易を再開

(ロンドン二十四日發SF)英帝國內十三の自治領、植民地の貿易協會を代表するスポークスマンは二十四日、目下開會中の英帝國商工會議所聯盟會議で次の通り發表した

各自治領及び植民地は米國その他の國よりも優先的に英本國と貿易を再開し、本國の經濟的復興に寄與したいとの希望を持つてゐる

資料

希政界の花形ダマスキノス

—「タイム」誌より—

最近の桑港放送によればギリシヤ攝政グマスキノス師は政界の動搖に抗しきれず遂に攝政の地位を退く旨言明したと傳へられるが、一方「スターズ・アンド・ストライプス」紙をみるとUP電報は同師が希新内閣の臨時首相として採配を振ることとなつたと報じてゐる様だ、さうなればダマスキノス師のギリシヤ政界における地位といふものはますます重大なものとなつてくる譯だが、さて彼はそもそも如何なる經歷、如何なる人格の持主か以下「タイム」誌最近號よりその面影を拾つてみよう

△自由を摑めば

戰爭は良い事象ではないが、更に悪いのは他國家の獨裁に隷屬することだ、我々が自由を摑んで放さなければ遂には我々の損失は回復されよう、が隷屬は我々が價値あるものと信ずるすべてを永久に失ふことを意味する、平和愛好者と自稱する人人に告げよう「諸君のために行動する人間を持たなければ諸君は決して安全ではない」と

—ツキヂデス—

現代のギリシヤ國民は大衆の自由を尊重すると同時に大衆を統御する力のある「行動する人間」を必要とした、そしてギリシヤ人に與へられた行動の人——攝政ダマスキノス帥は二週間に亘る忙しいロンドン及びパリ訪問を終へて先週アテネに歸着した

△西方の旅

今回の旅行はダマスキノス自身にとつても、ギリシヤにとつても、また西歐諸國にとつても興味あるものだつた、師に生れて初めての飛行機旅行の機會を提供したのは英國人だ、彼はロンドンでクレメント・アトレー、アーネスト・ベヴイン、米國々務長官ジエームズ・バーンズ、それに祖國を亡命したゲオルギエ二世と會談した、モトロフ外務人民委員は彼に好意を持つてゐないので、五ケ國外相理事會からは除外されたが、ロンドンでは彼の存在は重きをなした、彼は地中海の新地域政治においてギリシヤが如何に樞要な地位を占めてゐるかを強調した

師はまた社交界でも人氣ある存在だつた、背は高く威嚴あり、黒の寛衣に教職を現はす銀の鎖を下げた彼の姿は現代風の政治家の間では特異なものだつた、彼は東洋風のピラフと呼ぶ料理（彼の從者は乏しいロンドンの貯藏米を買ひ占めたといふ）に對する異常な食慾、豪華なギリシヤ煙草、煮立つたトルココーヒーを大量に飲用したことなどでロンドンで師を招待した婦人連を驚かした、彼は英國政府差し廻しのロールロイスに納つてロンドンの市街を堂々と乘り廻した、最後に再び飛行機でパリに飛び、佛王黨派の客となつた、それからややうみ疲れた態であつたが、もう一度機上の人となり、アテネへ、惱める民衆の許へと歸つて行つた

△流血の中に生る

戰後の世界でギリシヤ國民程自由を希求してゐる國民はない、また流血をもつて自由を獲得するため自己の自由を危殆に頻せしめたものはない、攝政として大主教として、ダマスキノス師は努力と危險の産物であると同時にそれを自體に具現した人である

彼は五十四年前、セサリの茶色の丘で農家の十三子の一人として生れた、彼が生れた街ドブヴイツアに舊くから住む人々は彼が少年時代大食ひだつたこと、常に獨りで山中を放遑してゐた事などを今でも覺えてゐて彼が教會に入り教會を通じて權力を得るに至つた話を語つてくれる、或る日この邊の山腹に散在する多くの僧院のうちの一つの前を通りかかつた彼は聖母マリアの畫像の前に立止つた、彼は懐中に唯一つ殘つた銅貨を賽錢箱に入れた、その時その場所で彼はギリシヤ正教界に入るべく決心したのである、裕福な彼の叔父がカルデイツアの學校にゐる間彼の面倒を見、ここで彼はレスリングや、槍投に優れた腕を見せた

青年ダマスキノスの心は當時ただ神によつて占

昭和二十年十月廿七日（土）
第三五八七號
同盟通信
海外電報（第三種郵便物認可）

められてゐるばかりではなかつた、彼はアテネ大學で神學と同時に法律を學んだ、僧界に入つた翌年の一九一八年に彼は初めて政治的勝利を獲得した、即ち昔からの聖地であるアトス山に住むギリシヤ人、セルビア人、ブルガリア人僧侶の各國籍を繞る闘爭の解決だつた

二回に亘つて渡米したが（最初は一九二八年に震災の犧牲者救濟の寄附金募集のため、二回目は一九三〇年分離したギリシヤ正教各派統合のため）これは彼のギリシヤにおける僧侶としてまた一般人としての地位を昂めるに役立つた、國家政治への最初の大きな踏み出しは一九三八年に實現した、獨裁首相ジョン・メタクサスと國王——その權限をダマスキノス自身が現在行使してゐる——の猛烈な反對に對抗して彼は一回の投票でギリシヤ全土の大主教に選出された、メタクサスは直ちに選擧を無效とし、次點者のトレビゾンドのクリザンソスを登用、ダマスキノスはサラミスのハネロミネの僧院に逃れた、この國王及び權力政體との闘爭の結果はダマスキノスの氣持を鎭め、彼の熱意を冷ました、彼は僧院ではただ好きなことをして暮してゐた、シカゴの一友人が彼に携帶用のハーモニアムを送つたところ、この孤獨の僧侶は愛玩の山羊と犬を傍に引きよせて、美しいグレゴリアの調べをかなでることを學んだ

△審問と繩

第二次大戰が勃發し、ギリシヤがドイツ軍に占領されるや、ダマスキノス師は果然政界に姿を現はした、彼の反對者クリザンソスが最初の傀儡首相ゲオルギエ・ツオラコグル將軍に從ふを肯んじなかつたため免職となつた後、彼は大主教としてアテネに戻つた、しかし彼は傀儡ではなかつた

ダマスキノスは僧服、胸に光る十字架、僧侶の杖の持つ力を避難所としてではなく、盾として利用してドイツ人と闘つた、彼はギリシヤ正教徒を勵ましてユダヤ人をかくまはせ多數ユダヤ人の生命を救つた、彼は一ドイツ兵の死を償ふため銃殺さるべき者のうちに自分と部下の僧侶の名を加へ不朽の名聲をかち得た、ドイツ軍が撤收しなかつたならば、ダマスキノスは最初に銃殺さるべき運命にあつたのだ、彼は氏名表の一番先に自分の名をあげておいた

彼はドイツ軍司令部を訪れる時には常に長い繩を持つて行つた、ドイツ人側で怒ると彼は何時も繩を差出して「トルコ人がグレゴリオスを絞殺したやうに私を絞殺したければここに繩がある」と言つたといふ、小さなみすぼらしい事務所でダマスキノスは貧民や虐げられた人々のために働いた彼の博愛主義は抗戰運動には何ら直接關係はなかつたが、丘に籠る人々の人氣までも獲得した、彼は僧侶を集めてEOCHA（キリスト教徒團國家組織）を結成占領軍に抑留された人々の援護に當つた、この組織の人氣が大變なものだつたのでギリシヤ傀儡政權は幾度かこれを利用しようと試みたが、ダマスキノスは猛烈な抵抗をもつて政治家の魔手を拂ひのけた、占領末期になると敗北したドイツ軍はダマスキノスを自宅に監禁した

△保護者と被保護者

現在ダマスキノスが攝政府を握つてゐてギリシヤ駐屯英軍の援助だけで政權を抑へてゐる事實を否定するギリシヤ人はあるまい、昨年十二月、ギリシヤ人とギリシヤ人、ギリシヤ人と英軍兵士との悲慘な戰の最中にウインストン・チヤーチル、アンソニイ・イーデンの兩名は宿命的なアテネ旅行を行ひ、ダマスキノスをギリシヤ人の手からギリシヤ國民を救ふことが出來ると同時に英國及び西歐洲のためにギリシヤを救ふことの出來るギリシヤ人として選び出したのであつた

今日なほアテネで英軍將兵と英國の外交官は不安な監視を續けてゐる、これについて王黨派の首相ペトロス・ヴルガリスは最近に至つて「余は彼等が永久にここに留ることを希望する」と言明した、彼等なくしてはギリシヤも英國も、さきにチヤーチルが英國の政策として規定した民主々義と安定性を望めないのだ、保守黨チヤーチルをしてとらしめた主義上の至上の利害關係を現在勞働黨のアトレーとベヴインは自己の政策に適合させて

ねるのである

このやうな英國の支援があつてもダマスキノスと彼の閣僚は幾多の困難を經驗した、クリスマスまでの九ケ月間にアンラは二億四千五百萬弗の食糧その他の物資を配布することになつてをり、既に現在アテネ及びサロニカで毎日三百萬名に食糧を與へてゐる、米國は二億五千萬弗の借款を供與した、それでもギリシヤ人はまだ飢えてをり恐ろしい冬を控へてゐるのだ、長い間ギリシヤ銀行總裁を務めた前供給相キリアコス・ヴアルヴアレソスは恐るべきギリシヤのインフレーションを一時喰ひとめ、押し戻しさへしたのだが、三週間前に彼は遂に辭職を餘儀なくされた

左翼EAMと武裝解除されたエラス兵團は既に消滅してしまつたが、ギリシヤ國民は左翼抗戰團體の惡業も罪惡も共に忘れることは出來なかつたし、何千人もの左翼分子が國内の刑務所に入れられたことも、彼等に印した記憶を拂拭するには至らなかつた、ギリシヤ内亂の際居あはせた多くの英國人も、極左や極右よりも絶對的にダマスキノスに好意を持つ多くのギリシヤ人もダマスキノスの下にあつた閣僚が猛烈な鎭壓下にあつてよく左翼を抑へた事實を語つた、アトレー自身ダマスキノスへあてた書簡中で「右翼の跳梁」を難じた程である

國王ゲオルギエ二世(若くは他のいかなる國王)も王位を占めるべきか否かの問題は常にギリシヤの課題であつたが、ダマスキノスが最初に選擇した首相ニコラス・プラスチラス將軍もこの問題に直面して瓦解した、王黨派はプラスチラスを信用せず、ギリシヤがイタリーと雄々しくも闘つてゐる間に彼がドイツ軍に調停を依頼した事實を曝露し、ダマスキノスにプラスチラスの罷免を餘儀なくさせた、面子を失つたプラスチラスはこの問題についてダマスキノスと討議したが結局「トラゴスー(山羊髯親爺)」と罵倒して退陣した

次に入閣したのは困惑した小柄の男、ギリシヤ艦隊司令長官で、ギリシヤの大政治家エルテリオス・ヴエニゼロスの追隨者の一人ペトロス・ヴルガリス提督だつた、ヴルガリスの内閣は何ら名聲を博すやうなことはなく、ダマスキノス師は國家の苦難の大半を負はなければならなかつた

賭

攝政の直面する緊急の問題はこの冬を無事に切り抜けること、新政府のため總選擧を實施することと及び新政府の成長を見とどけることである、次いで行はれるのは危機をはらんでゐるが避けることの出來ない王政を繞る人民投票だ

ギリシヤ國内で彼に反對するのは少數の共産主義者とこれとほぼ同數の口先きだけの右翼派だ、その間にあつて、このセサリの農家から出た支配者に心をよせるのは幾百萬ものギリシヤ國民である、彼らはただ戰爭と重壓と饑餓とあらゆる極派に飽み疲れたといふ事實を知つてゐるだけだ

海外から迫る重壓は地中海制覇を目指す列强の抗爭だ、チヤーチルとの協定を守つてソ聯は「英國の海」に沿ふ地帶に唯一つ殘されたこの英國の衞星國に公には手を出してゐないが、モスクワは眼を光らせ咆えてをり、解放の戰が終つて信用を失つたギリシヤの共産主義者は着々努力を傾けてゐる、ダマスキノス師の中間的な任務は手綱をしめてギリシヤ人自身が自ら選擇し得るまで内亂を抑へることにある、ある意味では國民の選擇は眞に自由ではあり得ない、何故ならば、ギリシヤは既にソ聯の勢力範圍内にあるその隣接國と同樣外部の友人援助と諒解を求めねばならないからだ、これらの友人に對しても自國民に對すると同樣ダマスキノス攝政は再びツキヂデスの言葉を借りて自由が幸福であり、勇氣が自由の創造主であるならば、諸君はあらゆる危險を恐れず自由を創造した人々に負けぬやうに努力せよと呼びかけなければならない

柊林罷業終る

(シンシナチ二十四日發SF)勞働組合間の繩張爭ひに端を發した柊林映畫從業員の罷業は過去三十三週間に亘つて續けられてゐたが、勞働總同盟では二十四日一應罷業を打切るやう指令を發したなほ二十三日の罷業者のデモで五十名の負傷者を出したが約六百名が警官に檢束された

昭和二十年 十月廿九日(月)
第三五八九號
同盟通信 海外電報
(251)
(大正十五年十月廿日第三種郵便物認可 編輯兼發行人 岩田正太郎 東京都麻布區飯倉片町五番地 株式會社同盟通信社)

スターリン首相健在

(モスクワ二十六日發SF)スターリン首相の重態說がつたへられてゐたが、信ずべき報道によると目下黒海沿岸の保養地で休暇をとりつつあり、健康狀態も良好である、スターリン首相は來る十一月七日の革命記念日には赤の廣場の分列式に臨むものと期待されてゐる

【目次】

アンラ米割當……二九三四
比島日本兵俘虜送還開始……〃
在外公館員數……〃
印緬戰線米空軍引上げ……〃
英國王、原子力の平和的使用を主張……〃
英船渠罷業續く……〃
獨兩元帥死刑か……〃
パナマ聯合國憲章を批准……〃
ソ聯對芬賠償要求增額……〃
ヴエネズエラ新政府を承認……〃
對米經濟交涉中止を要求……二九三五
ランドン外交政策を論ず……〃
減稅案兩院協議會へ……〃
海外戰死者遺骨を故國へ……〃
米市民權を請願……〃
GM社總罷業か……〃
軍事訓練計畫に對する米紙論調……〃
外交官召還命令の目的……二九三六
朝鮮、太平洋諸島の信託統治……〃
永野大將、開戰の責任を自認……〃
ノーベル賞授與……〃

ライ博士自殺

(ニユールンベルグ二十五日發SF)元ドイツ勞働戰線指導者ローベルト・ライ博士は戰爭犯罪者として公判を待つてゐたが二十五日檻房内でタオルにより首吊り自殺を遂げた

米軍損害公表

(ワシントン二十五日發SF)米政府當局は二十五日、第二次世界大戰における米軍戰死傷者數が百六萬九千二百三名に達する旨發表した、この數は前週の發表に比し四百二十九の減少を示してゐるが、これは主として行方不明となつてゐた者が敵國俘虜收容所に生存してゐたことが判明したことによる、二十一日現在の右發表内譯次の通り

戰死	陸軍	二一六、九六六名
	海軍	五五、八九六名
	合計	二七二、八六二名
負傷	陸軍	五七一、三三〇名
	海軍	八〇、二五六名
	合計	六五一、五八六名
行方不明	陸軍	一八、五六五名
	海軍	九、二八七名
	合計	二七、八五二名
俘虜	陸軍	一一五、七八四名
	海軍	一、一一九名
	合計	一一六、九〇三名
總計	陸軍	九二二、六四五名
	海軍	一四六、五五八名
	合計	一、〇六九、二〇三名

なほ陸軍負傷者中三十六萬四千七百三十六名は勤務に復してをり、陸軍俘虜は八千名を除き全員既に解放されてゐる

硫黄島に米軍記念塔

(ホノルル二十五日發SF)米陸軍中部太平洋司令部は二十四日次の通り發表した
本年二月二十三日米海兵隊員が初めて星條旗を打ち立てた硫黄島摺鉢山に同島占領軍勇士を記念する國旗揭揚塔が建設された

アンラ米の割當

（ワシントン二十六日發SF）米國農務省は本年第四期の聯合國復興救濟機關向け米割當量を次の通り發表した

△中國を中心とする地域向け　二十萬袋
△蘭領東印度向け　六十萬袋
△フイリピン向け　三十七萬五千袋（一袋百封度入り）

比島日本兵俘虜の送還を開始

（マニラ二十五日發SF）フイリピン諸島日本軍俘虜十三萬八千名の本國送還が二十五日から開始される、輸送には主として日本船が使用されるが若干のリバテイー型米船もこれに充當されることになつてゐる、航海中の食糧は日本政府がこれを用意する、歸國者は嚴重に檢査し、戰爭犯罪人が逃げ歸ることを防止する

在外公館員數

（ワシントン二十六日發SF）米政府推定によれば今回の日本外交官召還指令によつて歸國すべき外交官及び領事官數は三百名乃至五百名である、なほ終戰當時日本が外交關係を保有してゐた諸國はスイス、ポルトガル、スエーデン、エールの四ケ國であるが、外交官がなほ滯在してゐた國はスペイン、アルゼンチン、ルーマニア及びトルコである

印緬戰線米空軍引上げ

（ワシントン二十五日發SF）印緬戰線米陸軍航空部隊司令官トーマス・J・ハンレー少將は二十五日ワシントンにおいて次の通り言明した

「印緬戰線米陸軍航空部隊の殘る仕事は可及的速かなる復員と全部隊の本國引上の實施とである、終戰當時同地には航空輸送隊と第十航空隊の戰鬪部隊を含む十萬の空軍兵力があつた」

英國王、原子力の平和的使用を主張

（ロンドン二十六日發SF）ジョージ六世陛下は二十五日夜帝國理工科大學々生を前に演說し世界の科學者及び政治家は原子エネルギーを各國における生活水準の引上げと平和の伸長にのみ使用すべきであると呼掛けた

英船渠罷業續く

（ロンドン二十五日發SF）罷業中の英國船渠勞働者四萬一千名は組合側の復職要請を斥け罷業を繼續、組合側では二十五日改めて就業再開の工作に乘り出した

獨兩元帥死刑か

（ニユールンベルグ二十六日發SF）當局筋の言明によれば、ルントシュテツト及びケツセルリング兩元帥はニユールンベルグ軍々法廷の審理終結後死刑の判決を受けることとならうといはれる

パナマ聯合憲章を批准

（パナマ二十五日發SF）パナマ議會は二十四日國際聯合憲章批准の權限を政府に附與する旨の提案を可決した

ソ聯對芬賠償要求增額

（ストツクホルム二十六日發SF）フインランド國立銀行總裁ツオミオヤ氏の發表によれば、ソ聯はフインランドよりの賠償金要求額を米貨にして一千六百五十萬弗方增加した

ヴエネズエラ新政府を承認

（カラカス二十六日發SF）ヴエネズエラ革命政府スポークスマンはキューバ、エクアドル、パラグアイの三國が同政府を承認した旨二十五日發表した

昭和二十年十月廿九日(月)
第三五八九號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

對米經濟交渉中止を要求

(ロンドン二十五日發SF)英保守黨所屬下院議員ロバート・ブースバイ氏は英國に對する米國の借款供與をめぐるワシントン經濟交渉を一時中止するやう要求した、理由は借款供與の代償として米國側が要求した英帝國優先制の廢止及び磅領域の解消は英國としては應ずることが出來ないといふのである

米市民權回復を請願

(クラマツ・フオールス=オレゴン州二十五日發SF)戰時中ツラ・レークの强制收容所に收容されてゐた日本人の一部は米國市民權を拋棄したが當地新聞の報道によるとこれら日本人は再び市民權を回復する希望で當局に請願中とつたへられる

【米國】

ランドン外交政策を論ず

(ローレンス=カンサス州二十五日發SF)元共和黨大統領候補のアルフレツド・ランドン氏はトルーマン政府の外交政策を批判し次の通り述べた
平和の確立を目指す諸國が助力を求めて若しソ聯がそれを拒否するならば、米國は新しい侵略者の彷徨をそのままにするといふ過去の態度を繰返してはならない、余は世界の全ての國が治外法權を撤廢することを唱導する、若しすべての國が平和確立の眞の意思を示すならば、米國は原子爆彈の國際管理を考慮する、米國はフイリピンの自治政府助成において示したと同じ立場で極東に臨むべきである

減稅案兩院協議會へ

(ワシントン二十五日發SF)下院は減稅案にたいする上院の修正條項を否決、同案は兩院協議會にかけられることとなつた、協議會においては上院側は飽くまでも修正條項たる歸還將兵救濟條項を主張するものとみられてゐる

海外戰死者遺骨を故國へ

(ワシントン二十五日發SF)下院軍事委員會は二十五日、海外で戰死した將兵の遺骨を家族の依頼があれば陸軍をして米國へ移送させる法案を可決した

GM社總罷業か

(デトロイト二十五日發SF)ジエネラル・モータース從業員は賃金三割引上げを要求全國一齊に罷業開始の氣勢を示してゐる、もつとも組合側ではすでに進行中の交渉が決裂した場合にのみ總罷業斷行の豫定であると語つた

軍事訓練計畫に對する米紙論調

(サンフランシスコ二十五日發SF)トルーマン大統領の軍事訓練計畫に對する米國各紙論調左の通り
△「ウオール・ストリート・ジヤーナル」紙=米國の國防を確保する上に一般軍事訓練計畫が唯一の方途であるやうに、またそれが最善の措置であることを示し得るやうに國民はこれを受諾すべきである、もちろんこれにより國民生活に脅威が加はるのは指摘するまでもない
△「ボルチモア・サン」紙=軍事訓練計畫の採用はわれわれが國際聯合その他の平和保障計畫に對する信を失つたことを意味するものではない
△「チヤタノーガ(テネツシー州)タイムズ」紙=米國が均衡のとれた兵力を有するとともに他方恒久的平和へのイニシアテイヴをとることは人類にとつて利益である
△「ジヤツクソンヴイル(フロリダ州)タイムズ」紙=トルーマン大統領は正しくかつ永續的な平和の確立は平和を維持せんと決意してゐる國の國力に依存してゐるといふ信念が米國の政策の基本であることを明かにした

【戰後處理】

日本管理々事會問題解決か

（ワシントン二十五日發＝SF）バーンズ國務長官は日本管理々事會設置問題につきソ聯に對し交渉を行ひつつある旨言明した、理事會案に對してはバーンズ長官は强硬に反對して來たが、國務省聲明によると最近の米ソ交換文書ではソ聯が若干態度を變更、理事會における決議の滿場一致制主張を撤回してゐる模樣で一部の觀測ではこの點で何らか妥協の成立する可能性ありとしてゐる

（ワシントン二十五日發SF＝）諮問委員會は三十日ワシントンに第一回會議を開催する豫定であるが、ソ聯は同會議代表の正式決定について未だ通告してゐない、バーンズ國務長官は聯合國管理々事會の設置以前に諮問委員會を構成するとの立場をとり、これに對しソ聯はまづ管理々事會設置を提議してゐる、この種機關がマツカーサー元帥の地位に如何なる影響をもたらすかについては今のところ明かではなく、二十四日の新聞記者團會見においてもバーンズ國務長官に對しこの點での質問が行はれた

外交官召還命令の目的

（ワシントン二十五日發SF）ワシントン官邊筋は二十五日の日本外交組織の破壞を命令したマツカーサー元帥の指令に關し次の通り言明した

「この指令は次の二つの大きな理由に基き發せられたのである、第一には日本外交機構が眞珠灣攻擊の相當以前に諜報組織と化してゐたこと、第二には殆どこれは望みのないことだが、日本の戰爭準備に關する書類を聯合國が入手し得るかも知れないといふことである、聯合諸國政府は日本が再び世界との交涉を開始する資格を獲得した際に日本に外交組織を初めから新しく建て直させる積りなのである、マツカーサー元帥が日本の在外使臣召還を命令したのはこのためである、聯合諸國が日本の外交官に再び公職に着くことを許可する前に、かれ等に就き十分に調べ上げるであらうことは間違ひない、聯邦檢察局の某官吏は日本の外交使臣を米國から送り歸してからは米國内で戰時諜報罪で檢擧された日本人は一人もゐなくなつたと語つてゐる」

朝鮮、太平洋諸島の信託統治

（ワシントン二十五日發SF）國際聯合は十二月にロンドンにおいて最初の總會を開く豫定であるが、この總會は最初の任務として解放地區の國際信託統治方式に關する困難な問題を解決せねばならぬであらうとみられてゐる、朝鮮及び日本から取上げられる太平洋諸島嶼の信託統治機構を設定するのは結局國際聯合の仕事となるであらう

永野大將、開戰の責任を自認

（東京二十五日發SF）戰時中の海軍々令部長永野修身大將は二十五日AP記者に對し次の通り言明した

余はこの眞珠灣攻擊を決定したことに對し全責任を有する、この攻擊は豫想以上の成功を收めた、若しこれに失敗したならば日本はもつと早く敗北してゐたであらう、余は戰爭犯罪人として起訴されるものと覺悟してゐる

攻擊の時間としては日曜日の朝が選ばれた、これは艦隊の主力が週末には港内に殘つてゐることを知つてゐたからで、午前八時といふ時間が選ばれたのは、米軍將校は日曜日は朝寢坊する習慣があるとみられたからである、最終の攻擊計畫は海軍部内でも嚴祕に附されてゐた、軍人以外の者でこの計畫を知つてゐたものは殆どゐない筈で、天皇陛下御自身事前に本計畫の詳細を御承知なかつたものと思ふ

ノーベル賞授與

（ストツクホルム二十五日發SF）一九四五年度ノーベル賞は豫定の如く特效藥ペニシリンの發見者サー・アレキサンダー・フレミング教授に授與された、フレミング氏はロンドン大學教授で、今回の授賞には協力者としてオツクスフオード大學のアーネスト・チエイン博士、サー・ハワード・フロリー兩氏も含まれてゐる

大正十五年十月廿日第三種郵便物認可　編輯發行人　田中正太郎　東京市麹町區日比谷公園二番　社團法人　同盟通信社

昭和二十年　十　月三十日(火)
第三五九〇號

同盟通信 海外電報

スターリン議長健在

(モスクワ二十七日發SF)ハリマン米國大使がソチに滯在中のスターリン議長を訪問したとの發表は最近有力であつた同議長の健康をめぐる種々の臆測を打ち碎いた形である、この噂はストックホルム、アンカラなどから傳へられたもので、ことはソ聯政府がスターリン議長の休養を發表したことから發したものとみられ、そのほかに根據はない

【目　次】

財閥解體の强硬手段主張……二九三九
マ元帥近く歸國……〃
太平洋商業再開計畫……〃
國際聯合に一般委員會……〃
大統領、戰時統制存續を希望……〃
ス議長にメツセーヂ……〃
ブラジル革命機運……〃
對米經濟交涉中止を要求……二九四〇
加、白にクレヂツト供與……〃
ド・ゴール當分現職に……〃
ソ聯の經濟回復狀況……〃
ス議長を繞る噂にモスクワ冷淡……〃
米勞資協議會の目標……〃
【資　料】
米國の極東政策……二九四一

賠償充當の獨工場決定

(ベルリン二十六日發BBC)米軍占領地區にあるドイツ工場で賠償への振向けが決定したものはバイエル自動車工場、キユートゲル・フイツシヤー工場(ドイツ最大の球軸家工場)で、フランス軍占領地區ではルートヴイツヒスハーフエン所在國民染料工場、英軍占領地區ではクルツプ工場がそれぞれ賠償に當てられることとなつた

米外交政策十二項を闡明

=トルーマン大統領重大演說=

(ニューヨーク二十七日發SF)トルーマン大統領は二十七日の海軍記念日に當りニューヨークのセントラル・パークにおいて就任以來最も重要と目される演說を試みた、同演說においてトルーマン大統領は米國外交政策の基調となるべき十二項目の重要方針を闡明してゐる

大統領はまづ現在行はれてゐる復員計畫が完了しても、米國がなほ世界最大の海軍國であり、また世界最强の空軍力を保有する事實を指摘し、その使命が次の四つにあることを明かにした

一、米國の陸海空軍は聯合國と提携し敗北した敵國の平和條件を實行させなければならない

二、恒久平和を維持するため米國は聯合國々際安全保障機構の一員としての軍事的義務を果さねばならない

三、西半球諸國の領土保全及び政治的獨立を維持するため、米國は米洲諸國と協力しなければならない

四、不安動搖する今日の世界において米國の軍事力は憲法によつて課せられた共同防衛の基本的使命を達成するに十分なだけの準備を持たなければならない

トルーマン大統領は右の四使命を强調し、更にこれが「征服」のためではなく「平和」のためのものであることを力說、次の通り述べてゐる

米國はその軍事力を專ら世界の平和維持のために使用するもので米國人民の對外政策もまたその基調をここに有つてゐる、平和回復後聯合國の協力歩調が互に離れることはこれを認めるが米國としてはその外交政策の原則に立脚して、飽くまでも世界の他國と協力する決意を固めてゐる、過去多年にわたつて相共に戰つて來た諸

國の間で現在意見の相違が生じてゐるけれどもこれを解消し得ない程深刻な對立ではない、ただ問題解決のためには強固な結合を必要とし、崇高な原則に立脚することを必要とする、更にこれら原則を適用するための共通の立場がなければならない、今日世界における最大の脅威は國際協調の信念喪失といふことである

つづいて大統領は演説の重點である米國外交政策の闡明に移り、まづ左の如く冒頭した

ここに明かにする米國對外政策は一朝にして實施するわけにゆかぬかも知れないがそんなことには關係なくこれこそ米國の政策なのであり、斷乎その遂行に當らんとするものである、おそらくそのためには多大の時日が必要と思ふが、遂行に努力しその結果を期待するだけの十二分の價値がある、舊約聖書に揭げられたモーゼの十戒は數千年を經た今日なほ全世界の達成する所となつてゐない、しかしわれらはその達成に不斷の努力を傾けあらゆる方法をもつて一年一年その目標に近づいてゐる

右の如く冒頭した後、大統領は外交原則十二項目を次の如く闡明した

△米國外交原則十二項目

一、米國は領土の擴張または自國本位の利益を追求するものではない、米國は大小を問はず如何なる國に對しても侵略の計畫を有しない、米國は他國の平和的目標と衝突する意向を持つものではない

二、米國は主權と自治政府を力によつて奪ひ去られたすべての人民に結局この兩者が復歸することを確信する

三、現に友好的な世界のいかなる部分においてもその國の人民の自由意思によらなければ米國は領土の變更を承認しない

四、米國は自治政府を準備するすべての人民に對し、その自由選擇による獨自の形態の政府を許すべきであると信ずる

五、戰時における聯合國の合同且つ協力した行動によつて、米國は敗北敵國が自由選擇にもとづく平和的な民主々義政府を建設することを援助する、これによつてナチズム、ファシズム及び軍事的侵略の存在し得ない世界を實現するやう努力する

六、米國は他國の力に强制されて出來たいかなる政府をもこれを承認しない、場合によつては、かかる政府の成立を阻止し得ないこともあらうが米國は一切この種の政府を承認しないであらう

七、米國は全世界の國家が海洋の自由を持ち、國境河川並びに一國以上に亘つて流れる河川及び水路に關し、平等の權利を保有するものと信ずる

八、米國はすべての國家が世界の通商及び原料に關し平等の條件を保有すべきものと信ずる

九、米國は西半球諸國が西半球以外の干渉を受けることなく、その共通の問題解決に善隣として協力しなければならぬと信ずる

一〇、米國は大小を問はず全國家が相互に完全な經濟的協力を實現することが、全世界の生活條件向上にとつて、また「恐怖及び窮乏からの自由」を確立するうへに、きはめて肝要だと信ずる

一一、米國は世界の平和愛好地域を通じて言論及び宗教の自由を增進するため努力を續ける

一二、米國は國家間の平和を維持するためには、世界の平和愛好國がすべて結合し、平和保障のため必要ならば共同して兵力を行使する意圖を持つて構成した聯合國機構が必要であると確信する

昭和二十年 十月三十日(火)
第 三 五 九 〇 號

同盟通信 海外電報

(第三種郵便物認可)

財閥解體の强硬手段主張

(ニューヨーク二十五日發SF)ミズリー州セントルイス發行の「グローブ・デモクラット」紙は二十四日付社說で、日本の工業を獨占してゐた財閥の解體を將來の平和にとり必須條件の一つとみてをり、マッカーサー元帥の日本工業獨占解消指令を、かのドイツのI・G・ファルベンの軍需生産力破壞に對するアイゼンハワー元帥の指令と比較してゐる、更に同社說は日本がマッカーサー元帥の指令を果してどの程度まで實行するかを問題とし、日本に武裝解除のみならず工業の解體をも行はしめるには、ドイツの場合に適用されたと同じ苛酷な手段を採るべきであると述べてゐる

マ元帥近く歸國

(ワシントン二十六日發SF)米陸軍省當局は近くマッカーサー元帥が歸國する豫定である旨言明した、噂によればマッカーサー元帥は十一月一日より八日までの間に歸國するとつたへられてゐるが、陸軍省當局は右に關し歸國の日時は元帥自身決定するだらうと述べてゐる

太平洋商業再開計畫進む

(ワシントン二十六日發SF)米國務省は太平洋地域における米國商業の再開計畫を進めてゐるが右は次の五段階を經て行ふ豫定である

一、十一月一日以後太平洋横斷定期船航路を再開すること

二、太平洋横斷商業航空輸送を早急に回復すること

三、極東在留米國實業家に食糧、住宅、輸送の便を供するやう陸軍省の同意を得ること

四、主要都市との間の商業通信業務の再開を計り又銀行業務の早急再開に努力すること

五、香港、マニラ、シンガポール及び主要中國都市に米國領事館を再開すること

なほ右に關し國務省極東局長ジョーン・・ヴインセント氏は次の如く語つた

米國は出來る限りの努力を拂つて至急米商人を再び中國へ歸すやう計畫してゐる、これは米商人自身のためであり、又中國自體のためでもある

國際聯合に一般委員會

(ロンドン二十六日發SF)國際聯合執行委員會は來るべき總會の運營を規正するため一般委員會の設置方を提案した、なほソ聯はより小規模の委員會を作り且つ五大國に大なる發言權を持たせるべき旨要求してゐたが、今回の決定によりソ聯の要求は容れられなかつたわけである

大統領、戰時統制存續を希望

(ワシントン二十六日發SF)再轉換局長官スナイダー氏は下院法律小委員會においてつぎのごとく言明した

トルーマン大統領は戰時統制、割當制、優先制徵募制などの非常措置を當分期限を定めずに存置したいと希望してゐる、けだしこれらを今直ちに廢止すれば再轉換に支障をきたすだらうからだ

ス議長にメッセージ

(ロンドン二十六日發SF)ロンドンで二十六日に聽取したモスクワ放送によれば、駐ソ米大使アヴエリル・ハリマン氏は二十四日に黑海沿岸のソチにスターリン議長を訪問しトルーマン大統領からの特別メッセージを手渡したといはれる

ブラジル革命機運

(リオ・デ・ジヤネイロ二十六日發SF)ブラジルの首都リオ市では二十五日夜軍隊及び警官の非常召集が行はれ一齊警備についた、右は國內に革命の機運兆し事態容易ならずとの噂が專ら流布されたからである

對米經濟交涉中止を要求

（ロンドン二十五日發SF）保守黨所屬下院議員ロバート・ブースバイ氏は英國に對する米國の借款供與をめぐるワシントン經濟交涉を一時中止するやう要求した、理由は借款供與の代償として米國側が要求した英帝國優先制の廢止及び磅領域の解消は英國としては應ずることが出來ないといふのである

加、白にクレヂット供與

（オツタワ二十六日發SF）カナダ政府はベルギーに對し輸出使用保證法に基き二千五百萬弗のクレヂットを與へることになつた

ド・ゴール、當分現職に

（パリ二十六日發SF）フランス臨時政府主席ドゴール氏は三大政黨がやがて聯立內閣を形成することを條件に、それまで現職に留る意向を表明してゐるが、彼は來る十一月六日の議會開催までに共產黨、會社黨及び人民共和派間の意見相違につき妥協が成立するものと豫測してゐるといはれる

ソ聯の經濟回復狀況

（モスクワ放送二十六日）「プラウダ」紙はソ聯經濟の復興進捗に關し次の如き社說を掲げてゐる「ソ聯の人民は敵側によつて破壞された經濟の復興に大きな成果を擧げつつある、工場及び鑛山は再開され、鐵道の敷設や解放地區の集團農場、國營農場の復活も進んでゐる、人民は物質的基礎條件たる農、工、運輸の再建に眞摯な努力を續けてをり、その成果は誇るべきものがあるがなほこの事業の重大性をよく認識してゐる、ドネツ炭田ではすでに戰前の半分に達する石炭を生產してゐるがその全面回復を圖つてゐる、南部鐵鋼中心地では數日前第十九基目の熔鑛爐が作業を再開した、都市及び農村では住宅、公共施設、文化機關の再建設が盛んに行はれてゐるが、新規住宅の建設計畫も今後數年間擴大の一途を辿るであらう」

ス議長を繞る噂にモスクワ冷淡

（モスクワ二十六日發SF）スターリン議長の健康をめぐつて國際間に種々の噂が流布されてゐるが、モスクワでは右に關する情報は一切公表されてをらず、一般市民はいまだにそのやうな噂を聞いてゐない、ここ數年來スターリン氏の健康については種々センセーショナルな噂が飛んだが、いづれも無根であつた、例年十一月七日に行はれる革命記念日の催しの準備は進んでをり、十一月六日には通例スターリン氏の演說があるのだが、目下の情勢ではこの演說がとり止めになるやうな模樣はない

米勞資協議會の目標

（ワシントン二十五日發SF）トルーマン大統領は二十五日の記者團會見席上で、米國商業會議所會頭エリツク・ジョンストン、全米製造業者協會々長アイラ・モシヤー、CIO會長フイリツプ・マレー、AFL會長ウイリアム・グリーンの各氏が連署した來るべき勞資協議會議事日程に關する大統領宛の次のやうな書簡の內容を發表した

「本協議會においては多くの重要な決議が行はれるに相違ないが、米國の錯雜せる經濟機構の包藏する勞資摩擦のの原因となり得る全要素を完全に解決するといふことはどのやうな會議にとつても不可能事であることを忘れてはならない、然しまた產業界の不調和を減少する目的で長期的な協調方策を決議し、避け得ない不一致を招來した場合にこれを如何に處理するかといふ方法を豫め決定して置けば產業界に調和と進步との新時代を劃するに當つて多大の貢獻をするであらうことも間違ひが無い、この長期的目標を念頭において本協議會豫備委員會が議事日程を編成したのである」

超高速飛行裝置完成

（ニューヨーク十六日發SF）カーチス・ライト航空機會社は超高速度二特殊飛行裝置數種を研究完成した旨發表した、右によれば飛行速度は一時間一千四百哩に達し音波速度の殆ど二倍である、同社研究部長フアナス博士は新飛行裝置はロケット彈丸式のものでないと述べてをり、今の所人間の搭乘は不可能だが目下それを可能にする研究を進めてゐると語つた

昭和二十年 十月三十日 火
第 三 五 九 〇 號

同盟通信 海外電報

（第二種郵便物認可）

資料

米國の極東政策

米國々務省極東部長ジョン・カーター・ヴインセント氏は二十一日外交政策協會で、米國の極東政策の目的は中國及びソ聯との協力によつてのみ達成されるとして次の通り演說した

米國極東政策の基本條項は一九四四年六月二十四日重慶で發表された蔣介石、當時の副大統領ヘンリー・ウオーレス兩氏の合同聲明中に明言されてゐる、卽ち彼等は

太平洋戰勝利の目的は國民の福祉を念願とする政府によつて生ずる政治的社會的安定性に立脚する民主々義的平和の確立にある

と言明したのである

米國の對日政策はホワイト・ハウス九月二十二日の聲明中に概說されてゐる、卽ち

日本は完全に武裝解除され、破壞されるであらう、日本國民は個人の自由に對する希望及び基本的人權の尊重を發達せしめるやう助長されるであらう

とある

朝鮮に對する米國の政策に直面する問題は明瞭であると同時に困難である、朝鮮は日本から分離し獨立國家の一員となるべきであるが、朝鮮は多年日本に隷屬せしめられてゐたため、直ちに自治を行ふ準備は出來てゐない、よつて米國は朝鮮が獨立の統治を行ひ得るやうな準備が整ふまで一定期間信託統治制を採擇することを提案する、現在北緯三十八度の線を境に南北ソ聯軍及び米軍の二占領地區に分割されてゐるが、之は全く軍事行動及び日本軍降伏の目的のために實施されたのである、かかる狀態が朝鮮の民政といふ見地から見て不滿足なものであることは明かで、米國は朝鮮の北半にある我々の聯合國ソ聯との連絡、諒解に努め、それによつて朝鮮に利害關係を有する聯合國が參加するものと期待される信託制が確立される前に多くの統治上の問題を解決することを希望する、米軍政府の統治する南半には朝鮮人による諮問委員會が設置された、海外にある朝鮮人は歸國してこの委員會及び朝鮮民政に參加するやう奬勵されてゐる、この段階に引續き出來るだけ早い機會に獨立の民主々義的な繁榮國となることが要望される、余は事情の許す限り速かに、朝鮮に米國の民主々義使節が來朝し文化機關を設置し、米國の朝鮮政策援助に貢獻するのが望ましいと考へる

東南アジアの情勢は米國の望むところに反して發展した、就中、英、佛、蘭及び安南、印度支那各國人にとつて望ましい狀態ではない、佛印の情勢に關しては、米國政府はこの地域におけるフランスの主權は問題とせず蘭印情勢に對する態度もまた同樣である、然しわれわれはこの兩地域において關係政府の代表と安南人及びインドネシア人との間に早く何らかの協定が成立することを熱望する、米國は地域的主權國の統制のため武力行使を援助し、若しくはこれに參畫する意圖を有するものではないが、必要とあればこれらの動亂の地域で平和的協定に到達するための努力を援助する用意はある

一九四四年三月二十一日、時の國務長官コーデル・ハル氏は「米國外交政策の基底」と題する聲明のうちで「隷屬國民」に關し次の通り述べてゐる

獨立國家は自由を希求する隷屬國民との關係において一個の責任を課せられる、經濟、教育の發展を計り、自治を行ふ上の戰務と責任を遂行し得る準備を進め遂に自由を獲得する上において自由を熱望する國民を支援するはかかる國民との間に政府的紐帶を持つ國家の義務である以上は今日をなほ引續き米國の外交政策となつてゐる

シヤムに關していへば、一九四二年當時の同國政府は米國に對し宣戰を布告したが、米國としては一度も同國と交戰狀態にあると考へたことはない、米國はシヤムを獨立の主權國と看做してゐる

米國の政策はシヤムとの間に友好關係を樹立して健全な民主々義機關及び健全な經濟の發達を助長するにある、米國はシヤムにおいても他の地域同樣「門戸解放」を提唱、同國があらゆる國家及び國民を均等に取扱ふことを希望する

聯合國の一員たる中國に對する政策は明瞭にして不變である、米國の對支政策は現在も將來も、實行可能な時に、民主々義の諸原則及び民主權に基礎を置く政府を有する強力にして協力的な統一國家としての發達を助長し支援するにある、ハーレイ大使は絕えずこの政策の實現のために努力して來た、米國は我々よりも四年半前に日本との戰爭を開始した中國と相ひ携へて戰つて來た、今後も米國は極東の諸問題につき中國との協力を繼續するであらう、蔣介石、毛澤東の兩氏は最近國共問題に關し十二ケ條の協定を發表した、いやしくも中國の內情を知る程の者は右協定が決定的なものだとは論じないであらうが、然し、一ケ月前にみられた廣範圍の內亂勃發の脅威を拂拭するには役立つた、之によつて政府と共產黨及び國內の他の民間政治團體との間に介在する意見の相違を調整するための骨組がつくられた譯である

中國における諸困難解決の根本には、經濟改革特に農地及び課稅部門における改革の必要がある中國の指導者はこの點を認識してゐるが、我々は彼等に平和の回復と同時に經濟改革に必要な機構を設置することを要望する、中國の工業化については多くの人が述べてゐるが中國農民の個人の所得を增す最も重要な目的とする改革なくして、また交通網の擴張、健全な通貨なくして工業の發達及大衆の心を得ることは出來ない

以上の成果は今後も海外の市場が續いて存在し得るか否かにかかつてゐる、余は中國の復興が先に述べたやうな線に沿つて進められるならば、米國の資本と技術の知識が役立つであらうと信じる米華兩國の實業家が平等かつ相互利益を基本として兩國の貿易を發展させ、擴張させ得ると信ずべき理由はすべて具はつてをり、中國との間のかかる同業關係を助長することこそ米國の政策なのである、中國にあつた米國の事業復歸促進が米國の政策である、恐らく希望する通り早急には實現を見ないであらうが、出來るだけ早い機會に米國は米國の實業家が彼等自身のためにも中國のためにも中國に歸り得るやう準備を整へてゐる、我々は彼等が上海、香港、天津、その他の諸港に出來るだけ早急に戻ることを希望してをり、之等を始めその他の諸都市においても領事館を再開する方針である

以上米國の實業界に關して述べたが、これと同じことが文化及び慈善團體代表についても言へよう、米國は交通が回復し中國の情勢が改善され次第彼等が中國に戻つて活躍するやう希望する

米海兵隊の北支派遣に關し何らか疑惑を持たれるかも知れないが、彼等は特定任務、卽ち日本軍の復員送還のため一時的に蔣介石氏の要請に從つて駐屯してゐるのであつて、目的が達成された際には撤收することとなつてゐる、蔣介石氏も海兵隊は中國々民軍と交替出來次第北支を撤收する旨言明してをり、交替は現在進捗しつつある

中國は極東において米國とソ聯との間の緩衝地帶かもしくは橋の役目を果す地位にある、米國民はすべて橋渡しの方が歡迎すべきであつて、しかもそれを實現するのが米國の政策であるとの說に贊意を表するものと信ずる、更にいへば、中國の協力を通じて初めて米國とソ聯は極東政策の目的を達成することが出來るのである

本年八月兩國政府は或る種の協定を締結したがわれわれはこの協定によつて兩國の關係が安定するやう希望する、極東の安定のため中國、ソ聯兩國と協力するのが米國の政策であり、相互に敵對する場合にはいづれの國とも協力しないであらう

バーンズ國務長官は米ソ兩國に關係あるあらゆる問題について米國がソ聯と協調する意思ある旨示唆したが、かかる態度は米ソ兩國の友好關係の重要性の認識を基底とするものである、米國はソ聯が極東において重要な利害關係を有する事實を知つてゐるが、同時にソ聯が米國もまたこの地域に重要な利害關係を有することを認識して貰ひたいのである

昭和二十年十月廿一日(水)
第三五九一號
同盟通信 海外電報
(253)

【目　次】

日本管理問題解決か……二九四四
「プラウダ」日本現政府を攻撃〃
日本に現金賠償を求めず〃
授權法延長を主張〃
國際協調は平和の源泉〃
墨、革命政府を承認〃
亞商社を黑表に追加〃
【米　國】
米ソ對立解決近し……二九四五
大統領外交政策の反響〃
對外通商協定豫前公示を命令〃
大統領、勞資會議下打合はせ〃
兩提督、海軍日に演說……二九四六
【歐　洲】
墺管理政策を指令……二九四七
チエコ、獨洪兩國の財産を沒收〃
獨毛織工業の被害甚大〃
ナチ戰爭犯罪人の辯護を忌避〃
殘虐獨人を處刑〃
アベツツ逮捕〃
元獨兵を佛外人部隊に採用〃
芬大統領辭職か〃
伊の平時活動回復を考慮〃
【英　國】
イーデン氏、世界の危機を警告……二九四八
軍事訓練計畫決定當分延期〃
パレスチナ問題で聲明か〃
陸軍コマンド部隊解體〃
【原子爆彈】
佛も原子研究に着手……二九四九
原子エネルギー委員會の任務〃
【資　料】
ガラスの飛行機……二九四九

社　告

今回同盟通信社の解散に伴ひ、本通信は十一月一日付より、舊同盟通信社々員を以て設立せる時事通信社において繼承發行することになりました、この點讀者諸賢の御諒承をおねがひするとともに、倍舊の御愛顧と御支援を切望いたします

昭和二十年十月三十一日

社團法人　同盟通信社

英首相近く訪米

（ワシントン二十九日發BBC）確聞するところによれば英首相クレメント・アトレー氏は三週間以内にワシントンを訪問することに決定した、訪米の正式發表は近くホワイト・ハウス當局より行はれる筈だが、權威筋の觀測では今回のアトレー、トルーマン會見はポツダム會談以來最も重要な外交事件となる模樣だ、傳へられるところによればアトレー首相訪米の目的は米英兩國の對外政策を緊密に協調せしめるにあり、過去二週間來ハリファックス駐ワシントン英大使並びに訪米中のノエルベーカー國務相が斡旋した結果とされてゐる

ソ聯、墺銀行接收か

（ウイーン二十八日發SF）ソ聯はすでにオーストリア占領地區内の重工業、水運及び鑛産資源一切を事實上押收してゐるが、ポツダム宣言の規定に從ひ更にオーストリアの二大銀行を接收すべく工作中である、二大銀行資産はウイーン陷落當時十億マルク以上に達してゐた

ソ聯代表、食糧會議引揚げ

（ケベツク二十九日發SF）聯合國食糧農業會議ソ聯代表團は二十九日、要旨つぎの通りの聲明を發した

ソ聯は聯合國食糧農業機構の組織を檢討するためより多くの時間を必要とする、またこれと同時に農産物及び農業原料の大生産者たるソ聯邦各共和國とも打合せを遂げなければならない、これらの理由から差當りソ聯に食糧農業機構の成員たることを差控へ、同機構最初の會合たるケベツク會議には今後オブザーヴアのみを出席せしむることとする

この聲明後、二十五名より成るソ聯代表團の大半はケベツクを引揚げ歸國の途についたが、ケベツク會議事務總長W・R・シヤープ博士はソ聯の突然の措置を頗る意外としつつ「今後の會議には一二名のソ聯・オブザーヴアが留るであらう」と語つた

日本管理問題解決か

（ワシントン二十八日發SF）米國外交當局は戰後問題の解決に關する米ソ間の協調回復が軌道に乘つてきた旨發表したが、右によれば米ソ兩國間の見解の相違については殆どすべてにわたつて再檢討を加へることとなり、國務省當局では再檢討がよく進行してゐるものと確信してゐる、特に當面の問題は、ソ聯が來る三十日の日本管理諮問委員會に代表を送つてくるかどうかであるが、その成行は大體において樂觀されてをり、何らかの妥協が成立する見込みがある模樣だ、卽ちマツカーサー元帥を事實上の最高管理官とし且つ聯合國間に意見の相違を來す場合は米國の政策を第一とするとの諒解の下に日本管理の指令機關を設置するとの妥協案が考慮されてゐる

「プラウダ」日本現政府を攻撃

（モスクワ二十八日發SF）共產黨機關紙「プラウダ」は日本の現政府が民主々義に合致しないことを確言してゐる、卽ち「プラウダ」紙政治記者は「日本憲法が民主々義的である」との吉田外相の聲明をとり上げ「日本の官僚指導者は民主々義と何ら合致してゐない」と斷じ「吉田外相の聲明により現內閣が東久邇宮內閣と殆ど變つてゐないことが明かになつた」と述べてゐる

日本に現金賠償を求めず

（デンヴア二十八日發SF）デンヴア大學輿論研究所發表によれば、全國にわたる輿論調査の結果米國民は大體において日本に對し現金による賠償を求めることは無益だとの確信を抱いてゐる模樣である、右調査によると日本からの賠償取り立てに關する輿論の傾向は次の通りである

△現金賠償を支持するもの　四分の一以下
△現物賠償を支持するもの　半分以上
△現金及び現物以外のものを要求、または態度不定のもの　殘り全部

授權法延長を主張

（ワシントン二十七日發）民需生產局長官ジョン・スモール及び再轉換局長官スナイダーの兩氏は下院法律委員會において外國よりの物資買付協定を完遂し、再轉換促進に必要な國內諸統制を維持するため、戰時授權法の延長を要すると證言した

國際協調は平和の源泉

（ワシントン二十七日發SF）來る十一月一日ロンドンにおいて開かれる國際教育會議に米國主席代表として出席するアーチボルド・マクレイシュ氏は新聞記者會見において次の通り語つた

ダンバートン・オークス會議で豫備的な意見の交換を行ひ、次で聯合各國の文相連と檢討をとげた後國務省は教育文化理事會規約草案を起草したが、これは今度の會議にかけられることとならう、原子エネルギーの構想が發展せしめられた結果、國際間の意思の疎通及び不信の芟除は絕對に必要となつて、今や絕望的な惡夢に惱まされてゐる世界を救ふためには各國間の不信をとり除く以外に途はないのである

因みに同會議は國際聯合教育文化理事會の規約を起草することを目的としたものである

墨も革命政府を承認

（メキシコ・シテイ二十六日發SF）メキシコ外務省は同國政府がヴェネズエラ革命政府を承認した旨二十六日に發表した

亞商社を黑表に追加

（ワシントン二十八日發SF）米國務省は二十七日、アルゼンチンの化學商社アルフレツド・E・モルを同社がドイツのイー・ゲー・フアルベン會社と密接な關係にあつたとの理由で、米國との取引を停止せしめる黑表に載せた

和昭二十年十月卅一日(水)
第三五九一號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

【米　國】

米ソ對立早急解決か

(ワシントン二十七日發SF)米國官邊では日本管理機構をめぐる米ソ間の意見相違が早急に解決するとのきはめて樂觀的觀測を下してゐる、一部では日本で實施する政策決定に當つて、ソ聯、英國、中國に正式の發言權をあたへ、意見が一致しない時はマッカーサー元帥の最終裁斷を仰ぐといふ妥協案が考慮されてゐる旨傳へてゐる、一方極東諮問委員會は來る三十日ワシントンに開かれるが、ソ聯代表は未だ決定してゐない、しかし他國はいづれもワシントン駐劄大使を代表に任命してをり、ソ聯としても同樣の措置を採り得る筈だといはれる、いづれにしても米ソ間の意見對立は最後の瞬間において解決するだらうとの觀測が有力である

大統領外交政策の反響

(ワシントン二十八日發SF)トルーマン大統領演說に對する議會方面の反響は大體政黨によつて色分けされ、民主黨は全面的支持、共和黨は原則には贊成乍ら實施を疑問視するといつた態度である、主なる批評次の通り

△民主黨上院外交委員長トム・コナリー氏

大統領が米國は軍事力を維持しなければならぬといつてゐるが、余は心からこの主張に贊成である

△民主黨上院議員バートン・ホイーラー氏

大統領が明かにした外交政策はすばらしいものである、國務省はこの政策の線に沿ふべきだと思ふ

△共和黨上院議員ロバート・タフト氏

これは立派な原則であるが、今日當面して世界の問題にこれら原則を適用するに當つては困難がある

一方主要新聞反響は次の通り

△「ニューヨーク・タイムズ」紙

米國は國防のため及び聯合國々際機構の一員としての義務を果すため軍事力を維持しなければならない、國際安全保障機構は單なる平和の意思表示に止まるものではなく、兵力をもつて平和を保持し或ひは回復する方法である、安全保障理事會においてわれらは目的を一にし、原子爆彈その他新式武器の管理に相互の確信が築かれねばならない、これらの問題を解決すれば陸海空軍はいづれも重要性を失ふであらう

△「ニューヨーク・ヘラルド・トリビューン」紙

大統領が闡明した政策の背後には立派な意圖が藏されてゐるが大統領及び米國民は米國の平和的な且つ正しい意圖を誠意をもつて確信してゐるのであり、それは米國自體の强さや外交政策における逆說的方針によつて動搖するものではない

△「ワシントン・ポスト」紙

大統領の外交政策には全面的に贊成であるが、いかにして政策を實行するかといふ點ではつきりしないものがある、大統領は外交政策の基礎目標を米國の强大な軍事力に結びつけたが、實際問題としてこの軍事力が世界結合の理想實現の責任を米國に負はせるのであり、大統領のいふところはきはめて適切である

對外通商協定事前公示を命令

(ワシントン二十六日發SF)トルーマン大統領は二十六日行政令をもつて對外通商協定締結に當つては前もつてその旨を公示すべき旨發表するとともに通商協定關係者の提議を檢討すべき情報交換委員會の設置を命令した

大統領、勞資會議下打合せ

(ワシントン二十七日發SF)トルーマン大統領は二十六日CIO首腦部の一人たるシドニー・ヒルマン氏を招致、懇談を遂げた、これを手始めに大統領は來るべき全米勞資會議出席の勞資代表と下打合せを遂げるはずである

兩提督海軍日に演說

（ワシントン二十七日發SF）米國聯合艦隊司令長官兼海軍作戰部長アーネスト・キング元帥並びに米國太平洋艦隊司令長官チエスター・ニミツツ元帥は二十七日の海軍記念日に當り交々次の聲明を發表した

キング元帥＝「本日われわれを殆ど四年振りで平和時に海軍記念日を迎へた、これは全くわが國の艦船、航空機その他の裝備を建造した勞働者達軍務に服した勇敢な米國々民達及びわれわれと肩を並べて戰つたわが同盟諸國のお蔭である、過去四ケ年の世界歷史上空前の大規模かつ激烈な戰鬪を通じて米國は勝利者として殘り世界がいまだ嘗つて見たことのない大海軍國となつた、七つの海は戰爭によつてその實力の證明されたこれほど偉大な艦隊を今までに浮べたことがない、この故に一九四五年十月二十七日の海軍記念日こそはわが國民、わが國家にとつて特別の意義と責任とを齎らすものである、われわれは現在かくも大なる費用と犧牲によつて獲得した强大なる海軍力を手にし、これを無益に失つて仕舞ひ、何物かと交換して仕舞ひ、或は使用に堪へなくして仕舞ふことのないやうに注意するのがわれわれの義務である、この海軍力が明日の世界において、米國の將來のためにどのやうな役割を演ずるであらうかといふことを自覺すれば、われわれを決して右のやうなことの起ることを許容しないであらう、航空母艦戰艦、巡洋艦、潛水艦及び航空機等は夫々精緻を極めた機構を有するものであつて、これをストツク品として貯藏し必要に應じて買ひ需めるなどといふことは不可能であるといふことを忘れてはならない、これ等に搭乘せしめる兵員も亦一夜にして訓練を得るものではない、われわれがこの戰爭の初期に蒙らされた損害の大部分は、戰爭と戰爭の間の中間期にわれわれが戰爭中に大犧牲を支拂つて學んだ教訓に關心を寄せることを忘つたことに對する懲罰と看做さるべきである、われわれはここに再び平和を迎へるに當つて過去の失敗を無駄にせず今度こそは戰爭の教訓を絶對に忘れぬやうに決心しようではないか、今後は科學の進歩と歩調を合はせた海軍力を維持し續け母國の安全を保障し世界の平和に貢獻しようではないか」

ニミツツ元帥＝「本日はわれわれが長い間待ちあぐんでゐた海軍記念日である、本日世界最大の艦隊の一部が東京灣を勝ち誇つて航行するのだ、わが偉大な機動部隊は海上にあつて、兵士達を故國に送り屆ける歡迎の任務に就いてゐる、また故國の水域に歸つてゐる艦隊もある、われわれに最も輝かしい勝利を齎した歸還勇士達が今日この日故國人達と一緒になつて海軍記念日を祝つてゐることは眞に相應しいことである、といふのは、米國の津々浦々に至るまで、この艦隊の一部分を受け持ち、この建造に當つて工場において、或は公債を買ふことによつて貢獻し、また艦艇や航空機の搭乘員として息子達を送り出さなかつた町或は家庭は殆ど一つも無いからである、われわれ海軍兵員は故國の同胞の御恩を痛感し、御後援に對し感謝してゐる、戰爭遂行に當つての海軍の要求は實に莫大であつたが、われわれは何一つとして拒否されたものはなかつた、眞珠灣から東京へ向つての勝利の航海の途中には多數島嶼の障碍があり多大の消耗を來したが、銃後國民諸君の素晴らしい支援のお蔭でわれわれは一時とし目標に到達出來ることを疑つたことはなかつた、今日海軍の數多の勝利について繰り返へす必要はない、これらの勝利は國民諸君の腦裡に、戰鬪において生命を捧げた五萬四千名餘の海軍、海兵隊及び沿岸警備隊の想出と共に餘りにも深く刻みつけられてゐるに違ひない、日本を圍む大海と、その上空を支配されたことが日本をして膝を屈せしめた決定的要因であつたことは疑のない所である、余は米國民が戰時中同樣な熱誠を以つて支持する强力な海軍が平和を維持し、故國を安全かつ强大に保つために戰時中同樣不可缺な存在となるであらうことを確信してゐる」

昭和二十年十月廿一日(水)
第三五九一號
同盟通信
海外電報
(第二種郵便物認可)

【歐洲】

墺管理政策を指令

(ワシントン二十八日發SF)米國務省は二十八日オーストリアの米軍司令官マーク・クラーク大將に對する同國における米軍政策に關する一萬語に及ぶ指令を公表した、同指令によりクラーク大將は同國にあるナチス系ドイツ人を全部その本國に送還するやう命ぜられた、この指令は去る六月統合參謀から同大將に傳達されたもので、米軍占領地區における同大將の任務、四ケ國會議において支持すべき政策等に關し指示してある、その內容の主要眼目は、オーストリアからのナチス、ファシスト兩黨員並びにその感化力を掃蕩し、民主主義の線に沿つた同國の經濟的、政治的再建とドイツとの凡ゆる紐帶を切斷することとにある

チエコ、獨洪兩國の財産を沒收

(ロンドン二十八日發SF)プラーグ放送によれば、チエコスロヴアキア大統領ベネシユ氏は同國にあるすべてのドイツ及びハンガリーの財産を沒收する命令に署名したといはれる

獨毛織工業の被害甚大

(ワシントン二十八日發SF)米國商務省は米英兩軍占領下におけるドイツ毛織物工場は紡錘及び織機の六〇%以上が破壞され甚大な損害を蒙つてゐる旨二十六日言明した、戰火による破壞に加へて殘存施設が風雨に暴されたり持ち出されたりしてゐるので操業再開は覺束ないものとみられる

ナチ戰爭犯罪人の辯護を忌避

(ロンドン二十七日發SF)英國辯護士會は所屬辯護士がニユールンベルグ軍事法廷でナチ戰爭犯罪人の辯護に當ることは望ましからざる旨の決議を發表した

殘虐獨人を處刑

(フランクフルト二十八日發SF)UP通信によれば、グルムシユタツトの軍事法廷で審問中であつた米軍俘虜六名を撲殺したドイツ人十一名のうち五名が絞殺刑に處せられることになつたといはれる

アベツツ逮捕

(ロンドン二十六日發SF)パリ放送によれば元パリ駐在ドイツ大使オツトー・アベツツはこのほど佛軍占領下のドイツにおいて逮捕されたといはれる

元獨兵を佛外人部隊に採用

(ロンドン二十八日發SF)二十八日のBBCドイツ語放送によれば、フランス政府を元ドイツ軍將兵がフランス外人部隊に入隊することを許可することに決定したといはれる、但し元ナチス黨員は採用されず、採用者は嚴重に審査されることになつてゐる

芬大統領辭職か

(ストツクホルム二十七日發SF)スエーデン紙「モルゲン・チドニンゲン」の報道によれば、フインランド大統領マンネルハイム氏は辭職し、パーシキヴイ首相がその後任に選ばれるだらうとの噂が專らであるといはれる

伊の平時活動回復を考慮

(ロンドン二十七日發SF)權威ある筋の報道によれば米英兩國はイタリアの平時活動再開に關する暫定措置の審議を開始した、但し右は明春のイタリア總選擧終了までは調印されない筈である、暫定措置の主要點は次の通りである

一、イタリアと他國との平時關係再確立

二、イタリアに對し他國と通商協定、借款及び經濟援助に關する協定を交涉する機會を與へる

【英　國】

イーデン氏世界の危機を警告

（ロンドン二十六日發ＳＦ）英國前外相アンソニー・イーデン氏はリーズ大學において左の如く警告した

世界が今日非常な危險に曝されてゐることは疑問の餘地がない、原子爆彈がそのことを示唆してゐるに拘らず、世界各國は未だその歩調を一にしてゐないが、第三次世界大戰は人類の全滅を意味するといふべきである

軍事訓練計畫決定員分延期

（ワシントン二十六日發ＳＦ）英國家保險相ノエルベーカー氏は目下訪米中であるが、軍事訓練問題につき

英國としては國際聯合の實際の運營狀況をみた上で平時軍事訓練計畫を決めたいと思つてをりそれまで決定を延ばす心算だ

と述べた

パレスチナ問題で聲明か

（ロンドン二十六日發ＢＢＣ）ロンドン消息通筋の情報によると、アトレー首相は近く下院においてパレスチナ問題解決のための米英兩國間の協力がいちぢるしく進んでゐる事實を發表するだらうといはれる

發表の時期は來週もしくは來々週中になるものとみられるが、最近米英兩國間になされた意見交換の結果がこれで明かにならうとみられてゐる、アトレー首相とトルーマン大統領の間にパレスチナ問題につき意見の交換があつたのは確實だが、政府當局はこの問題につき全くの沈默を守つてゐる、なほアトレー首相の發表は人道の名においてアラビア人に對しユダヤ人のパレスチナ入國を認めるやう呼掛けるものと豫想されてゐる

陸軍コマンド部隊解體

（ロンドン二十六日發ＢＢＣ）英陸相ローソン將軍は陸軍コマンド部隊の解體を發表した、但し一部の海兵隊部隊は存續の方針である、因みに陸軍コマンド部隊は純粹に攻擊を目的として一九四〇年設置され、歐大陸上陸作戰及びビルマ作戰において偉勳を立ててゐる

【原子爆彈】

佛も原子研究に着手

（ロンドン二十六日發ＢＢＣ）フランス原子エネルギー研究所長ラウル・ドートリー氏は二十五日に「デーリー・メール」紙特派員に對し、フランスも大規模な原子エネルギーに研究に着手した旨次の如く言明した

「われわれの研究は最初は原子エネルギーを産業上の目的に利用することに集中し、軍用の研究は第二次に計畫してゐる、フランス政府は第一回資金として二百五十萬磅に相當する金額を計上してゐるが、これでは決して十分とは云へない、フランスの科學者はこの研究に必要な施設を建設出來るし、實驗に適する地域が國内に無ければ、サハラ沙漠を利用しても良い譯だ、原子エネルギーの研究は是非とも國際的に協力して進めたいもので自分は英佛兩國がこの問題に關し相互の利益になるやうな政治的意見交換のみならず、研究上の資料もお互ひに比較し合ふやうになることを希望してゐる」

原子エネルギー委員會の任務

（ワシントン二十八日發ＳＦ）米上院原子エネルギー委員會議長ブライエン・マクマホン氏（コネチカツト州選出民主黨議員）は二十七日夜同委員會の任務に關し次の通り言明した

本委員會の主要任務は議會並に國民に對し原子エネルギーに關し出來得る限りの情報を提供するにある、最初の仕事としては審問會の豫定を編成し、科學顧問を選定することである

因みに本委員會は二週間前にマクマホン氏の提案により上院の決議を經て設立されたもので、十一名の委員により編成されてゐる

昭和二十年十月卅一日(水)
第三五九一號
同盟通信 海外電報 (第三種郵便物認可)

資料

ガラスの航空機

「ウオール・ストリート・ジヤーナル」紙
十月十八日

△力學的優秀性

最近二名の陸軍技師が全ガラス製の航空機を設計、飛行試驗を行つた、目下米國における有數の航空機會社は何れもガラス航空機の完成に向つて技師達に懸命の努力を拂はせてゐる

ガラス航空機といつても石を打ちつけて穴が明くやうな脆弱な代物ではない、それどころか二十五呎の近距離から發射された〇・四五吋彈をも撥ね返す程强靱な航空機となる可能性が十分にあるのだ、また全ガラス製だといつてガラス底の船から海底の景色を眺めるやうに四方が自由にすけて見えるわけでもない、先づ現在の航空機と同じやうな色をし、同樣に不透明なのがやがて登場して來るガラス航空機の姿だと考へてよからう

しかしガラス航空機が如何なる金屬製航空機よりも輕く且つ强靱で、滑かさの點でも優り、建造も容易だといふことは先づ確實である、かうした特性があればこそ航空機の製造家がガラス航空機の完成に智惠を絞つてゐるのだ、ガラス航空機の有利な點は以上に限らない、さらに根本的な得點として建造費の低廉なこと及び從來の航空機より一層效果的な運轉を期待し得るといふ事實がある購買者が何にも增して望むところは實にこの二點に外ならない

ライト・フイールド陸軍航空隊の二名の將校は彼等が建造し、試驗飛行を行つた實驗機に關聯して、ガラスを航空機製造に利用することは結局航空機の設計、製造に關する現在の觀念を變革し航空機工業の凡ゆる分野に影響を及ぼすことにならうと述べ、左の諸事實を擧げた

今回試作されたガラス航空機の胴體は同量の標準型航空機用アルミニウムで造つた胴體より强度の點で五〇%優つてゐる、從つて同じ强さの胴體を造るには從來よりも三分の一だけ輕量で濟むわけだ、またガラスは金屬よりも扱ひ易い、翼の部分など大型に造り出すことも可能で、金屬板補强のため板面縱橫に設けねばならぬ梁狀構造等は不要だし、鋲も要らない

板面結合のための鋲打ちが少くて濟むため、ガラス構造では金屬板構造よりも遙かに滑かな表面を形成することが出來る、空氣の流れを亂すやうな鋲座がないといふことは些少なことではあるがしかも噴射推進機のやうな超高速の航空機ではこのため時速に十哩乃至二十哩の相違が生じてくるのだ、しかし機體構造の技師達の中にはガラス製航空機に關する樂觀論に强く反對して、ガラス航空機生產の主導的役割を演ずるやうになるまでにはなほ長年月かかることだらうと論ずる者もある

△合板製造上の困難

ガラス航空機の材料として右の陸軍將校が提案してゐるところも中々獨創的である、彼らが推薦するのは「ガラスのサンドウイツチ」だ

「サンドウイツチ」を形成する層は布の中に織り込まれたガラス纖維で、これを何か可塑性の樹脂で固く貼り合はせる、卽ち「ボンド」する、中間材は極く輕量でガラス布に對する粘着性が良好なものならば如何なる種類でもよい、これまでは醋酸で處理したバルサ材の纖維或ひは纖維狀ガラスの醋酸鹽等が試みられて來たが、申し分ない好成績を示したものは一つもなかつた

「サンドウイツチ」の厚みは全體で一吋許りにもならうが、その原理は一重では輕過ぎもするし弱くもあるやうな材料を二重に貼り合はせるにあるここで重要なことは右二層を貼り合はせるに當つて、如何にすれば目方が重くなることを防げるかといふことだ、輕いといふことこそ合板の目的であり、適當な中間材を發見することが難しい所以もここにある

以上のやうに板を貼り合はせるといふことは決

して目新しい考案ではない、現に英國では「モスキート」爆撃機に使用してゐるが、これは兩層がベニア板で中間にバルサ材が入れてある、しかし木材の合板では活動し得る高度及び氣象に限りがある、金屬の合板といふことも考へられるが、現在知られてゐる如何なる中間材についても、これに金屬を接合させることは殆ど不可能だといつてよい

△物理學的優秀性

以上の難問に答へるものとしてガラスが極めて有望になつて來たのだ、ガラス繊維は非常に細くその結果伸張力は並外れて大きい、直徑八分の五吋のガラス球は九十五哩にも及ぶ一續きの糸に引き伸すことが出來るのである

ガラスはまた長年の間航空機設計者の惱みの種となつてゐた絶緣の問題にも解答を與へる、氣溫並びに音響の絶緣を完全にしようとすれば航空機の重量が增すのだ、然るにガラス合板はそれ自體良好な音響並びに氣溫の絶緣物である、特に腐敗し易いものを空輸する冷藏式輸送機を建造する場合、ガラス合板の特別な重要性が判明するだらう

電氣的特性について見てもガラス布は無線操縱の無人航空機に充分利用出來さうだ、ガラス繊維で織つた布はすでに「レイドーム」といふ名稱で「レーダー」の被覆に使用されてゐた、この「レイドーム」製の容器を機體外に張り出させた場合、巡航速度は一時間につき五哩だけ低下した、ところでガラス合板製の航空機は「空飛ぶレイドーム」に外ならない

ガラス航空機の製作に當つては必ずや數々の豫測出來ない難關が發生するであらう、しかし既に今から明白に判つてゐる問題も少くない、例へば接合が弛まぬやうにするにはどうすればよいといふことも問題であるし製造過程の簡易化も問題であらう

ガラス航空機の機體材料を研究してゐる技師達は以上のやうな諸種の難問と取り組んでゐるのだからうした人達は、航空機の設計者が從來金屬ばかりに親しんでゐた點を指摘して「ガラスが十分にとり扱へるやうになるためには、ガラスの研究を始めからやり直さねばなるまい」と述べてをり

ガラスの特性を最も有效に利用するためには航空機の設計を從來とは根本的に變つたものにせねばなるまいと考へてゐる

しかしここにわれわれが考慮せねばならぬ今一つの重要な事實がある、金屬、木材或ひはガラス以外の材料がまだわれわれの注意に上つてきてゐないといふことだ、將來はどんな新しい物質が用ひられるやうになるかわからない、ただ現在のところではガラスが機體構成の材料として第一等だと認められてをり、航空機工業にますます廣範圍に使用されて行く傾向が見えるのである

ヘリコプター機の將來性

（ナイヤガラ・フオールス＝ニユーヨーク州＝二十八日發SF）ベル航空機會社々長ローレンス・D・ベル氏は二十七日ヘリコプター機が商業、產業諸分野で輝かしい將來を約束されてゐる旨次の通り言明した

「ヘリコプター機は垂直に離陸出來、横向きにも後方へも飛行出來る特性を持つてゐる、またヘリコプターは普通の飛行機なら飛び立てないやうな惡天候にも飛行出來る、同機は更に市中の自動車駐車場とか建築物の屋上等の狹い場所から離着陸出來るので飛行場を設置し維持する費用も僅少で濟む、ヘリコプターに適してゐる用途としては飛行場と地方郵便局との間の短距離の郵便物輸送、遭難者の救出作業、山火事の發見、殺蟲劑の撒布地方市町村を航空路線と結ぶ支線の經營、遠隔や不便な地點への新聞配達等が擧げられる、これまでに製作されたヘリコプターには一人乘り、二人乘り及び五人乘りのものがある、五人乘りのヘリコプターは一見高級自動車に長い尾のついたやうなものである」